

講義内容2009

仏教学部

講 義 内 容

仏教学部

『講 義 内 容 の 見 方』(2)

参 考(4)

目次案内

I 全 学 共 通 科 目

1. 宗 教 教 育 科 目(11)

2. 教 養 教 育 科 目(12)

(1) 人 文 分 野(12)

(2) 社 会 分 野(14)

(3) 自 然 分 野(15)

(4) 総 合 分 野(16)

3. 外 国 語 科 目(18)

4. 保 健 体 育 科 目(26)

II 専 門 教 育 科 目(30)

III 他 学 部 履 修 科 目(34)

IV 「日本語」・「日本事情」科目(37)

V 随 意 科 目(38)

全 学 共 通 科 目	宗教教育
	人文分野 社会分野 自然分野 総合分野
	外国語 保健体育
	専門教育
履 修 科 目	他学部 「日本語」 「日本事情」
	随意科目

『講義内容』の見方

- 1、『講義内容』は、『履修要項』（別冊）、『授業時間表』（別冊）と合わせて利用してください。
- 2、『講義内容』は、仏教学部で開講されている全ての科目が掲載されています。その中で、履修できる科目は、所属する学科で開講されている科目のみです。
(この冊子に掲載されている科目全てが履修できる科目ではありませんので、注意してください。)
- 3、履修できる科目は、所属学科の『授業時間表』（別冊）に掲載されている科目です。
『授業時間表』で履修コード（※）を確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 4、外国語科目の再履修クラスを履修する場合は、教務部①番窓口で『外国語再履修科目授業時間表』を受け取り、履修コードを確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 5、他学部履修科目を履修する場合は、教務部①番窓口で『他学部履修科目授業時間表』を受け取り、履修コードを確認し、『講義内容』を閲覧してください。
- 6、教職課程・資格講座に登録している場合は、教務部で『講義内容（教職課程・資格講座）』と『課程各講座授業時間表』を受け取ってください。

※ 履修コードとは

履修コードとは、各授業に割り振られている6桁の番号です。4月の履修科目登録時にも使用します。同名科目・同担当者の科目が2つ以上ある場合、履修コードで判別することになります。履修コードの見間違いがないよう、十分注意してください。

～『講義内容』の利用手順～

①『履修要項』（別冊）を参照し、「授業科目の区分」や「履修できる科目」を調べる。

②『授業時間表』（別冊）を参照し、履修したい科目の履修コードを確認する。

（『授業時間表』の記載例）

曜日時限	科目名	担当者名	コード	備考	区分	教場名
月 1	仏教と人間	駒澤 太郎	111111	禅1必		玉-111

↑
※履修コード

③『講義内容』の目次ページから、同じ履修コードを探し、ページを開く。

（『講義内容』目次ページの記載例）

科目名	担当者名	履修コード	ページ
仏教と人間	駒澤 太郎	111111	1

↑
※

④目次ページの履修コードと科目枠の履修コードが同じであることを確認した上で、授業内容を閲覧する。

（『講義内容』科目枠の記載例）

履修コード	111111 ←※
科目名	仏教と人間
担当者名	<small>こまざわ たろう</small> 駒澤 太郎

参 考

外 国 語 科 目

英 語 I A

〈英語 I A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をのびます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 I B

〈英語 I B の授業内容と履修上の留意点〉

Reading and Listening Comprehension (Reading and Listening) : 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解と speed reading の基礎を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 II A

〈英語 II A の授業内容と履修上の留意点〉

英語による意思伝達 (Writing and/or Speaking) : I A を基礎として、より高度な英語の運用能力を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 語 II B

〈英語 II B の授業内容と履修上の留意点〉

Speed Reading and Intensive Reading : I B を基礎として、できるだけ多くの量を読めるように、大意の把握に心掛け、読む速度を上げます。また、より高度な英文を正確に理解するための構文も学びます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

英 会 話 I

〈英会話 I の授業内容と履修上の留意点〉

基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検2級合格、TOEFL® のスコア450点、TOEIC® のスコア500点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 会 話 Ⅱ

〈英会話Ⅱの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅰのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。関心のあるトピックを話したり、議論できることを目指した大学中級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検準1級合格、TOEFL® のスコアー480点、TOEIC® のスコアー700点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 会 話 Ⅲ

〈英会話Ⅲの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅱのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。自分の専門分野のトピックを発表し、論じられる表現力を目指した大学上級レベルの英語会話の授業です。達成目標は英検1級合格、TOEFL® のスコアー500点以上、TOEIC® のスコアー900点程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 語 L L I

〈英語LLⅠの授業内容と履修上の留意点〉

情報メディア機器 (1号館3・4階P C教場) を使用し、発音、アクセント、イントネーションなどの口頭練習とデジタル化されたテープ教材またはビデオ教材を用いて、日常会話などのヒアリングとスピーキングを訓練します。英検2級合格、TOEFL® のスコアー450点、TOEIC® のスコアー500点程度を達成目標とする初級レベルです。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 語 L L Ⅱ

〈英語LLⅡの授業内容と履修上の留意点〉

中級：LLⅠ程度の基礎訓練を修得していることを前提とします。テープ教材またはビデオ教材を用いて、ニュース等の時事問題、やや専門的なテーマの英語スピーチ等の聴解力を集中的に訓練します。また、英語で要約・説明できる表現力を修得します。英検準1級合格、TOEFL® のスコアー480点、TOEIC® のスコアー700点程度をめざします。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

英 語 L L Ⅲ

〈英語LLⅢの授業内容と履修上の留意点〉

上級：LLⅡを修得、またはそれと同等以上のレベルであることを前提とします。英語圏の大学の教養／専門科目等の授業が開き取れ、演習で議論できる程度の英語の表現力を養成します。英検1級、TOEFL® のスコアー500点以上、TOEIC® のスコアー900点程度を目指した訓練コースです。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間表で曜日・時限を確認してクラスを選んでください。

中 国 語

中国語 I A・I B

中国語の入門クラス。発音と文字（簡体字）そして文法の基礎を学ぶ。授業では、まず「ピンイン」というローマ字表記を使って発音を学び、次いでその表記法によりつつ基本的な文法・文型等を学んでゆく。「ピンイン」表記を最初にしっかり覚えないと、その後の学習がほとんど不可能になる（漢字で書かれているので他の外国語より易しいというのは、誤った俗説である）。

I A - I Bという週2コマの授業を通して1冊の教科書を使用する。I A - I Bの組み合わせは固定されており、それを一人の教員が担当する場合と、二人の教員が共同で担当する場合とがある。いずれにしても必ずその2コマを1セットで履修しなければならない。

中国語の学習には自分の口と耳を使った教室での実地練習がきわめて重要である。休まず出席し、教員の指導のもと、積極的に練習を行ってほしい。出席は成績評価においても重要な判断材料となる。そのほか年間を通じての各種小テスト、授業内試験・期末試験、課題提出、および授業中に見られる実際の習熟度等々に基づいて最終的な成績評価がなされる。日頃の努力の積み重ねが不可欠であり、試験のときだけ一夜漬けで乗り切るということは絶対に不可能である。

中国語 II A

I A - I Bの学習を基礎としつつ、ピンイン付の長文を学び、中級程度の読解力・文法的理解力を養う。正確な読解は、読み書きだけでなく、話したり聞いたりするための基礎ともなるものである。

いずれの場合も、発音と基礎文法の復習・定着、やや複雑な中級程度の語彙・文法・文型の学習といったことが目標となるであろう。また、それと同時に、教材を通して、表面的な知識や情報にとどまらない、内在的な中国理解の眼を養ってもらいたいと思う。

中国語 II B

I A - I Bの学習を基礎としつつ、簡単な内容の文を言ったり書いたりすることのできるような、初歩的な表現力の獲得を目指す。教材は短文の会話体を主とするもので、内容理解だけならばほど難しくはないであろう。ここで目標とされているのは新たな知識の拡張よりも、むしろ既習の知識を血肉化させ、それを「使える」ようにすることなのである。つまり、「発信型」の語学力の土台を築こうというわけである。そのため毎回の授業に休まず出席するのはもちろんのこと、教室で行われる練習に積極的に参加し、なるべく多くの反復練習をこなすよう努めてほしい。成績評価の原則は、上記 I A - I B に準ずる。

【辞書について】

1年次の授業は辞書の購入を前提とせずに進められる。最初から中国語の勉強は1年限りと決めてしまうなら、辞書なしで済ませることはできる。しかしそういう人にとっても、1年間の学習をより実りのあるものとするために、次の辞書は役に立つことだろう。

相原茂『はじめての中国語学習辞典』（2002年 朝日出版社）2,800円

2年次以降も中国語学習を続ける場合、辞書の購入は必須である。近年は中国語の辞書の出版が相次いだが、特に以下の2点が薦められる。

商務印書館・小学館『中日辞典〔第2版〕』（2003年 小学館）語法解説や図版豊富。6,300円

相原茂『講談社中日辞典〔第二版〕』（2002年 講談社）全例文にピンイン付き。6,500円

より手軽なサイズと価格では次の2点も推薦できる。しかし、学習の伴侶として息長くおつきあいすることを考えれば、思いきって奮発したほうが結局は「得」である。

松岡榮志『クラウン中日辞典』（2001年 三省堂）4,000円／『小型版』（2004年）2,800円

武信彰『プログレッシブ中国語辞典』(1998年 小学館) 3,500円／『コンパクト版』(2004年) 2,600円
また、これらよりさらに小型のものや、中日・日中を1冊で間に合わせる類の辞書は薦められない。

なお、下の3点も、初心者向けではないが、中級から上級以降の学習や研究に十分耐え得る内容を具えた優れた辞書である。

伊地智善継『白水社中国語辞典』(2002年 白水社) 7,800円

松岡榮志他『超級クラウン中日辞典』(2008年 三省堂) 6,000円

愛知大学中日大辞典編纂処『中日大辞典〔増訂第二版〕』(1987年 大修館書店) 8,600円

日中辞典は授業では必須としないが、次のものが手元があれば重宝するであろう。

対外経貿大学・商務印書店・小学館『日中辞典〔第2版〕』(2002年 小学館) 7,000円

相原茂『講談社日中辞典』(2006年 講談社) 7,000円

ロ シ ア 語

よく一国を理解するにはその国の言葉を学べば、一番よくわかると人々の口に伝えられているように、現代ロシアの秘められた部分を理解するには、ロシア語を学ぶことが一番手っとり早い方法です。一口にロシア語と言ってもそれはモスクワを中心とした東スラヴ語をさします。ロシア語と兄弟の関係のように近い、よく似た言葉には、ポーランド語、ブルガリア語、ウクライナ語、チェコ語、スロヴァキア語、セルビア語、マケドニア語、多くの言葉があります。これらの中東欧語を理解するうえでも、ロシア語は、もっとも基本的な言葉となります。またこれらのスラヴ諸国を理解するうえでもロシア語が最も中心的な位置を占めていると言っても過言ではありません。しかもロシア語人口はヨーロッパの全人口に匹敵し得る程の数にのぼっているのです、これからの国際化時代にはどうしても見すごすことのできない言葉と言えます。21世紀においては、単にロシア語を学ぶことのみならず、その背後にある文化と広大な精神風土についても学ぶことは多に価値があることです。駒澤大学でのロシア語はこの国際化時代に向けて、実際に使えるロシア語の学習をめざします。ロシア語もどんどん変化しつつある昨今ですが、そのような流れにも常に敏感でありたいと願っています。

なお、一週間に学ぶロシア語の時間は現状では圧倒的に不足していますが、与えられた時間を最大限に有効に使うために次のような目標をたて、年間スケジュールで授業はすすめられます。

I A・I B：発音や聞きとり、発話を中心に学び、やさしい基本文法を一年間で修了させます。細目は以下の授業内容を参考にしてください。なお、一部のクラスはパソコンによるロシアサイトをリアルタイムでみたり、聞いたりする時間ももちます。

II A・II B：一年のI A・I Bのロシア語を基礎にさらに会話や聞きとり、読解力をつけます。また一年でやりのこした文法の能動・被動、副動詞などの事項や、より複雑な文章を理解する練習をします。

ロシア語学習上役に立つサイトを次に紹介します。

まず、学習の成果を確認するには検定試験をうけることをおすすめ。

東京ロシア語学院のサイト www.tokyorus.ac.jp をクリックすると、応募のしかた、場所がわかります。また、同じサイトでロシア語のOSの基本的使い方、ウインドウズ日本語版でロシア語のうち方などの情報を得ることができます。ロシア語のキーボードが打てるようになったら、知りたい情報をロシア語で次のアドレスに打てば、様々な情報を詳しく得ることができます。www.gogo.ru

なお、最後に参考として辞典の紹介を若干しておきます。

『露和辞典』（研究社）東郷 正延他著

『露和辞典』（岩波書店）和 久利他編

『博友社ロシア語辞典』（博友社）木村 彰一他編

『和露辞典』（研究社）藤沼 貴著

『和露辞典』（講談社）佐藤 勇著

保健体育科目

保健体育科目の目標

本学の『保健体育科目』は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きていくうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や、体力向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また、身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の『保健体育科目』は、様々なスポーツ種目を展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを享受する能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティを共通の体験を通して得ることで、学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。

「健康・スポーツ実習」開講種目一覧

(於：玉川校舎)

金曜日・3時限	※村松	ハンドボール
	下谷内	室内球技
	岩本	ソフトボール
	佐藤	卓球
	坂井	テニス
	末次	キックボクササイズ

※は、科目の主担当者

「健康・スポーツ実習(集中授業)」開講科目一覧

集中開講科目は、前期・後期の両方を受講する必要があります。

また、前期と後期で受講する科目が変わります。科目の選択を第1回目の授業で行いますので、必ず参加してください。

《日程》前期：7月18日(土)～22日(水) 後期：1月4日(月)～8日(金)

《時間》10:00～12:00・13:00～15:30

(於：玉川校舎)

前期		後期	
※山口	室内球技	鈴木	卓球
末次	ダブルダッチ	高橋	ソフトボール
大石	太極拳	岩本	屋外球技
牧野	バドミントン	村松	室内球技

※は、科目の主担当者

「生涯スポーツ実習Ⅰ～Ⅳ」開講種目一覧

(於：本校体育館)

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日				
1時限										
2時限	渡 辺	前期・基礎	大 石	前期・応用	下 谷 内	前期・基礎	村 松	前期・応用	牧 野	前期・応用
		室内球技		ミニサッカー		室内球技		卓球		バスケットボール
		後期・基礎		後期・応用		後期・基礎		後期・応用		後期・応用
		室内球技		ミニサッカー		室内球技		卓球		バスケットボール
3時限	渡 辺	前期・応用	大 石	前期・基礎	下 谷 内	前期・基礎	末 次	前期・基礎	牧 野	前期・基礎
		室内球技		簡化太極拳		室内球技		ダブルダッチ		バスケットボール
		後期・応用		後期・基礎		後期・基礎		後期・基礎		後期・基礎
		室内球技		簡化太極拳		室内球技		ダブルダッチ		バスケットボール
4時限	渡 辺	前期・応用			末 次	前期・応用				
		室内球技				室内球技				
		後期・応用				後期・応用				
		室内球技				室内球技				

I 全学共通科目

1. 宗教教育科目

科目名	担当者名	履修コード	ページ
仏教と人間	熊本 英人	202501	5
仏教と人間	長谷部 八朗	202601	5
仏教と人間〔再クラス〕	吉津 宜英	205701	6
仏教と人間〔再クラス〕	角田 泰隆	205801	6
仏教と人間〔再クラス〕	大谷 哲夫	205901	6
仏教と人間〔再クラス〕	晴山 俊英	206001	7
自然と宗教	小川 順敬	206101	7
社会と宗教	矢野 秀武	206201	8
文化と宗教	長谷部 八朗	206301	8
坐禅	佐藤 秀孝 池上 光洋	206401	8
坐禅	佐藤 秀孝 池上 光洋	206501	8

2. 教 養 教 育 科 目

(1) 人 文 分 野

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
文学〔日本文学「古典」〕	塩崎 真理子	206601	11
文学〔日本文学「古典」〕	坂口 博規	206901	11
文学〔日本文学「日本のことば」〕	相澤 貴之	206701	12
文学〔日本文学「近代」〕	石割 透	207001	12
文学〔日本のことば〕	萩原 義雄	207201	13
文学〔外国文学「アメリカ文学」〕	田中 保	207301	14
文学〔外国文学「ロシア文学」〕	杉山 秀子	207401	14
歴史学〔日本中世史〕	今野 慶信	207801	14
歴史学〔東アジア考古学〕	千葉 基次	207901	15
歴史学〔古代オリエント史〕	大城 道則	208001	15
歴史学〔西洋近代史〕	土方 史織	208101	16
歴史学〔日本近世史〕	出口 宏幸	208201	16
歴史学〔日本近代史〕	立川 章次	208301	16
芸術学〔日本美術〕	北野 良枝	208401	17
芸術学〔西洋美術〕	矢野 陽子	208501	17
芸術学〔音楽〕	浦本 裕子	208601	18
哲学〔西洋思想の源流〕	滝口 清栄	208701	18
哲学〔西洋思想の源流〕	佐藤 暁	208801	19
哲学〔西洋思想の源流〕	佐藤 暁	208901	19
哲学〔近代の人間観と世界観〕	古田 知章	209001	19
哲学〔近代の人間観と世界観〕	佐藤 暁	209101	20
哲学〔近代の人間観と世界観〕	小島 優子	209201	20
哲学〔現代文明と人間〕	黒崎 剛	209301	21
哲学〔現代文明と人間〕	滝沢 正之	209401	21
哲学〔現代文明と人間〕	麻生 享志	209501	22
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	鈴木 聡	209601	22
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	鈴木 聡	209801	22
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	鈴木 聡	210101	22
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	山口 祐弘	209701	23
論理学〔科学方法論と現代論理学〕	滝口 清栄	209901	23
論理学〔知の技法〕	伊古田 理	210001	24
論理学〔知の技法〕	小島 優子	210201	24
科学史〔科学と技術〕	高橋 秀裕	210401	25
科学史〔近代科学の成立と展開〕	高橋 秀裕	210501	25
倫理学〔人間観〕	古田 知章	210601	26
倫理学〔応用倫理学〕	黒崎 剛	210701	26
倫理学〔応用倫理学〕	黒崎 剛	211111	26
倫理学〔応用倫理学〕	滝沢 正之	210901	27
倫理学〔価値観〕	久保 陽一	210801	27
倫理学〔制度とモラル〕	滝口 清栄	211001	28
倫理学〔東洋倫理〕	末木 恭彦	211101	28
宗教学〔比較宗教文化〕	池上 良正	211201	29
宗教学〔聖と俗〕	田中 かの子	211301	29
宗教学〔世界観と儀礼〕	小川 順敬	211401	30
宗教学〔日本人の宗教〕	矢野 秀武	211501	30

科目名	担当者名	履修コード	ページ
宗教学〔生活と宗教〕	菅原 壽清	211511	31
宗教学〔民俗宗教の諸相〕	星野 靖二	211521	31
人文地理学〔風土と文化〕	山口 太郎	211601	32
人文地理学〔風土と文化〕	櫻井 明久	211701	32
人文地理学〔空間と行動〕	伊藤 慎悟	211801	33
人文地理学〔空間と行動〕	伊藤 修一	211901	33
フレッシュマンセミナー	湯浅 陽子	357001	34
フレッシュマンセミナー	湯浅 陽子	357811	34
フレッシュマンセミナー	萩原 義雄	357101	35
フレッシュマンセミナー	佐原 作美	357201	36
フレッシュマンセミナー	鈴木 裕子	357301	36
フレッシュマンセミナー	坂口 博規	357401	36
フレッシュマンセミナー	藺部 幹生	357501	37
フレッシュマンセミナー	石割 透	357601	37
フレッシュマンセミナー	小林 治	357701	38
フレッシュマンセミナー	松田 直行	357801	38
日本文化基礎	佐原 作美	357901	39
日本文化基礎	鈴木 裕子	358001	39
日本文化基礎	湯浅 陽子	358101	40
日本文化基礎	藺部 幹生	358201	40
日本文化基礎	石割 透	358301	41
日本文化基礎	小林 治	358401	41
日本文化基礎	松田 直行	358501	42
日本語文化基礎	萩原 義雄	358901	43
日本語文化基礎	湯浅 陽子	358911	44
日本文化研究IA	佐原 作美	169701	44
日本文化研究IA	坂口 博規	171101	45
日本文化研究IA	鈴木 裕子	171201	45
日本文化研究IA	藺部 幹生	172001	45
日本文化研究IB	石割 透	170201	46
日本文化研究IB	小林 治	175501	46
日本文化研究IB	松田 直行	215711	47
日本文化研究IIA	佐原 作美	359001	47
日本文化研究IIA	鈴木 裕子	359101	47
日本文化研究IIA	坂口 博規	359201	48
日本文化研究IIA	藺部 幹生	359301	48
日本文化研究IIB	石割 透	359701	49
日本文化研究IIB	小林 治	359801	49
日本文化研究IIB	松田 直行	359901	50
日本語文化研究I	萩原 義雄	170901	51
日本語文化研究I	湯浅 陽子	215721	52
日本語文化研究II	萩原 義雄	360601	53
日本語文化研究II	湯浅 陽子	360701	54
実務表現	萩原 義雄	360901	55
実務表現	湯浅 陽子	361001	56
日本文化テーマ研究A	佐原 作美	168901	56
日本文化テーマ研究A	佐原 作美	168911	57
日本文化テーマ研究B	佐原 作美	169001	57
日本文化テーマ研究B	鈴木 裕子	169011	57
日本文化テーマ研究C	坂口 博規	169101	58

科目名	担当者名	履修コード	ページ
日本文化テーマ研究C	藺部 幹生	169111	58
日本文化テーマ研究D	坂口 博規	169201	58
日本文化テーマ研究D	藺部 幹生	169211	59
日本文化テーマ研究E	石割 透	169301	59
日本文化テーマ研究E	小林 治	169311	60
日本文化テーマ研究F	石割 透	169401	60
日本文化テーマ研究F	小林 治	169411	61
日本文化テーマ研究G (夏季集中)	松田 直行	169501	61
日本文化テーマ研究H	松田 直行	169601	62

(2) 社会分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
社会学〔現代社会を考える〕	南後 由和	215801	63
社会学〔現代社会を考える〕	呉 炳三	215901	63
社会学〔現代文化を考える〕	呉 炳三	216001	64
社会学〔現代文化を考える〕	牛島 千尋	216101	65
社会学〔社会生活を考える〕	小畑 和	216201	66
社会学〔社会生活を考える〕	呉 炳三	216301	66
統計学〔社会現象の統計的分析〕	田中 正光	216401	67
統計学〔社会現象の統計的決定〕	新行内 康慈	216501	67
文化人類学〔文化と人間〕	森 雅文	216701	68
文化人類学〔文化と人間〕	加藤 之晴	216801	68
文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕	杉井 純一	216901	69
文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕	森 雅文	217001	70
文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕	鈴木 一馨	217101	70
文化人類学〔社会変化と価値観〕	小川 順敬	217201	71
文化人類学〔社会変化と価値観〕	内山 明子	217301	71
文化人類学〔社会変化と価値観〕	内山 明子	217401	71
法学・憲法〔法と社会生活〕	長谷川 日出世	217501	71
法学・憲法〔法と社会生活〕	和知 恵一	217601	72
法学・憲法〔法と社会生活〕	沼田 雅之	217701	73
法学・憲法〔法と社会生活〕	鷄徳 啓登	217801	74
法学・憲法〔法と国家〕	新田 浩司	218101	74
法学・憲法〔法と国家〕	新田 浩司	218201	74
法学・憲法〔法と国家〕	織田 晃子	218401	75
法学・憲法〔法と権利〕	沼田 雅之	217901	75
法学・憲法〔法と権利〕	茂野 隆晴	218501	76
法学・憲法〔法と権利〕(夏季集中)	池田 実	218601	76
政治学〔社会生活とデモクラシー〕	白鳥 浩	218701	77
政治学〔政治システムと政治参加〕	富崎 隆	218801	77
政治学〔国際社会と日本〕	山崎 望	218901	78
経済学〔現代社会と市場経済〕	畠中 貴	219001	78
経済学〔現代経済と人間〕	森田 成也	219101	79
経済学〔現代経済理解へのガイド〕	松前 龍宜	219201	79
経済学〔現代経済理解へのガイド〕	矢野 浩一	219301	80
社会科学論〔社会認識の思想〕	大石 雄爾	219401	80
教育学〔デス・エデュケーション〕	柳堀 素雅子	219501	81
教育心理〔大学生の心理〕	石橋 達也	219601	81

(3) 自然分野

科目名	担当者名	履修コード	ページ
生物学〔生態と進化〕	清水 善和	220201	82
生物学〔生態と進化〕	清水 善和	220301	82
生物学〔生物と環境〕	中村 敏枝	220401	82
地球科学〔地球の素顔と地球環境問題〕	加藤 潔	220501	83
地球科学〔地球の変遷・生命の進化〕	山縣 毅	220601	83
地球科学〔地球の変遷・生命の進化〕	山縣 毅	220801	83
地球科学〔地球システムと人間圏〕	澤口 隆	220701	84
地球科学〔自然景観の成り立ち〕	市川 清士	220901	84
地球科学〔自然景観の成り立ち〕	市川 清士	221001	84
自然環境論〔生命と環境〕	山縣 毅	221101	85
自然環境論〔生命と環境〕	山縣 毅	221201	85
自然環境論〔生命と環境〕	持丸 真里	221301	85
自然環境論〔生命と環境〕	持丸 真里	221401	85
自然環境論〔生命と環境〕	持丸 真里	221601	85
自然環境論〔生命と環境〕	中村 敏枝	221701	86
自然環境論〔地球・太陽系環境〕	坂野井 和代	221501	86
自然環境論〔生物の集団と環境〕	坂巻 義章	221801	87
自然環境論〔生物の集団と環境〕	坂巻 義章	221901	87
自然環境論〔生物の集団と環境〕	坂巻 義章	222001	87
自然誌〔現代の自然像〕	清水 善和 篠原 正雄 持丸 真里 山縣 毅	222201	87
自然誌〔現代の自然像〕	清水 善和 篠原 正雄 持丸 真里 山縣 毅	222301	87
数学〔微積分学入門〕	古宇田 悠哉	222401	88
数学〔線型代数学入門〕	古宇田 悠哉	222501	88
数学〔現代数学入門〕	福田 賢一	222601	89
情報数学〔情報と論理〕	坂野井 和代	222701	89
物理学〔光と物質〕	篠原 正雄	222801	90
物理学〔光と物質〕	篠原 正雄	222901	90
化学〔衣食住の化学〕	持丸 真里	223001	90
化学〔衣食住の化学〕	持丸 真里	223101	90
宇宙科学〔星と銀河〕	篠原 正雄	223201	90
宇宙科学〔星と銀河〕	篠原 正雄	223301	90
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	谷本 玲大	223401	91
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	谷本 玲大	223701	91
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	谷本 玲大	223901	91
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	谷本 玲大	224201	91
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	山本 博信	223501	92
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小川 健次郎	223601	93
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	小川 健次郎	224101	93
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	澤口 隆	223801	93
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	澤口 隆	224301	93

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	山本 博信	224001	94
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	古宇田 悠哉	224401	95
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	山本 博信	224601	95
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	長坂 浩史	224701	96
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	小川 健次郎	224801	96
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	小川 健次郎	224901	96
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	谷本 玲大	225001	97
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)	谷本 玲大	225201	98
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	坂野井 和代	225601	99
コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕	坂野井 和代	225701	99
コンピュータ応用〔コンピュータの原理〕	坂野井 和代	225801	99
コンピュータ応用〔コンピュータの原理〕	坂野井 和代	225901	99
人類学〔人類の進化〕	馬場 悠男	226001	100
人類学〔人類の進化〕	馬場 悠男	226101	100
心理学〔ヒューマン・ウォッチング〕	高橋 良博	226201	100
心理学〔ヒューマン・ウォッチング〕	本間 美智子	226301	100
心理学〔ヒューマン・ウォッチング〕	加藤 博己	226401	101
心理学〔ヒューマン・ウォッチング〕	杉山 雅美	226501	101
心理学〔人間関係を考える〕	高橋 良博	226601	102
心理学〔人間関係を考える〕	鈴木 順一	226701	103
心理学〔人間関係を考える〕	鈴木 順一	226901	103
心理学〔人間関係を考える〕	加藤 博己	226801	104
心理学〔心を科学する〕	高橋 良博	227001	104
心理学〔心を科学する〕	堀内 正彦	227101	105
心理学〔心を科学する〕	中丸 茂	227201	106
心理学〔心を科学する〕(夏季集中)	深堀 友覚	227301	107

(4) 総 合 分 野

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
総合I〔仏教と社会〕	熊本 英人	228201	108
総合I〔仏教と芸術〕	村松 哲文	228301	108
総合II〔自然観察入門富浦をめぐる人と自然〕	清水 善和 漆原 和子 坂野井 和代 篠原 正雄 須山 聡 出口 宏幸 持丸 真里 柳澤 紀夫 山縣 毅	228501	109
総合III〔TOEFL(R)の問題で学ぶ知的教養〕	白鳥 義博	228801	109
総合III〔小説と映画で読み解く現代中国〕	塩旗 伸一郎	228901	110
総合IV〔現代アメリカ事情〕	林 明人	229001	110
総合IV〔新市民社会論〕	西村 祐子	229101	111
総合IV〔ポスト・モダンの世界〕	丸小 哲雄	229201	112
総合V〔イギリスの歴史と文化〕	石原 孝哉	229301	112
総合VI〔民族とは何か〕	大野 祐二	229601	113
総合VI〔イスラム〕	吉田 京子	229701	113

科目名	担当者名	履修コード	ページ
総合VI〔フェミニズム・ジェンダー〕	早川 紀代	229801	114
総合VII〔トラブルと法的解決〕	中濱 義章 井上 健一 北野 かほる 佐藤 多美夫 中田 英幸 向田 正巳	229901	115
総合VII〔都市論〕	早川 純貴 饗庭 伸 浦田 早苗 堀内 康史 村上 暁信	230001	116
総合VIII	休講	—	

3. 外国語科目

《必修科目・選択必修科目》

科目名	担当者名	履修コード	ページ
英語IA	林 明人	233601	119
英語IA	伊勢村 定雄	233701	119
英語IA	小泉 和弘	233711	119
英語IA	甲斐 捷子	233801	120
英語IA	岸本 茂和	233901	120
英語IA	足田 和人	234001	120
英語IA〔基礎英語特別クラス〕	岸本 茂和	240221	121
英語IB	田中 保	240301	121
英語IB	吉沢 栄治郎	240401	121
英語IB	岩永 祥恵	240411	122
英語IB	吉沢 栄治郎	240501	122
英語IB	岩永 祥恵	240601	123
英語IB	白鳥 義博	240701	123
英語IB〔基礎英語特別クラス〕	岩永 祥恵	246951	124
英語IIA	太田 美智子	248201	124
英語IIA	江田 幸子	248301	125
英語IIA	大淵 利春	248401	125
英語IIA	前田 脩	248501	125
英語IIA	行廣 泰三	248601	126
英語IIB	前田 脩	254701	126
英語IIB	太田 由紀子	254801	126
英語IIB	太田 由紀子	254901	127
英語IIB	狩野 晃一	255001	127
英語IIB	前田 脩	255011	127
ドイツ語IA	藪下 紘一	266501	127
ドイツ語IB	野島 利彰	267401	128
ドイツ語IIA	武田 利勝	268301	128
ドイツ語IIA	松岡 晋	268311	129
ドイツ語IIB	飯塚 公夫	268401	129
フランス語IA	芦原 眷	269401	129
フランス語IB	浜崎 設夫	270401	130
フランス語IIA	遠山 博雄	271301	130
フランス語IIA	今関 アン	271401	130
フランス語IIB	菅谷 暁	271501	130
中国語IA	根岸 政子	272901	131
中国語IB	下出 宣子	275301	131
中国語IA	本間 由香利	273001	131
中国語IB	曹 泰和	275401	131
中国語IA	橋本 幸枝	273101	131
中国語IB	張 渭涛	275501	131
中国語IA	小栗山 恵	273201	131
中国語IB	徳間 佳信	275601	131
中国語IA	塩旗 伸一郎	273301	132
中国語IB	塩旗 伸一郎	275701	132
中国語IIA	秋元 翼	277601	132

科目名	担当者名	履修コード	ページ
中国語IIA	岩崎 皇	277701	132
中国語IIA	李 雲	277801	132
中国語IIA	児島 弘一郎	277811	133
中国語IIB	吉田 建一郎	278001	133
中国語IIB	梅田 雅子	278101	134
中国語IIB	弘兼 加奈子	278111	134
スペイン語IA	中島 聡子	280001	135
スペイン語IB	栗林 ゆき絵	281301	135
スペイン語IIA	大岩 功	282301	135
スペイン語IIA	上野 勝広	282401	136
スペイン語IIB	大岩 功	282501	136
スペイン語IIB	石井 登	282511	136
ロシア語IA	佐野 朝子	283401	137
ロシア語IB	廣田 英靖	283801	137
ロシア語IIA	杉山 秀子	284301	138
ロシア語IIB	木村 英明	284401	138

《再履修クラス》

科目名	担当者名	履修コード	ページ
英語IA〔再クラス〕	大瀬 利春	291501	139
英語IA〔再クラス〕	山口 晃	291601	139
英語IA〔再クラス〕	伊藤 美代子	291701	139
英語IA〔再クラス〕	岩井 洋美	291801	139
英語IA〔再クラス〕	飯沼 好永	291901	140
英語IA〔再クラス〕	町田 成男	292001	140
英語IA〔再クラス〕	外池 一子	292301	140
英語IA〔再クラス〕	太田 由紀子	292601	141
英語IA〔再クラス〕	手島 敬子	292701	141
英語IB〔再クラス〕	三芳 康義	293201	141
英語IB〔再クラス〕	安齋 薫	293401	142
英語IB〔再クラス〕	濱口 真木	293601	142
英語IB〔再クラス〕	白鳥 義博	293901	142
英語IB〔再クラス〕	川崎 笑佳	294001	142
英語IB〔再クラス〕	岩原 康夫	294101	143
英語IB〔再クラス〕	近藤 真彰	294201	143
英語IB〔再クラス〕	江田 幸子	294211	143
英語IIA〔再クラス〕	太田 美智子	294601	144
英語IIA〔再クラス〕	埜 美智子	295001	144
英語IIA〔再クラス〕	小泉 和弘	295101	144
英語IIA〔再クラス〕	川崎 浩太郎	295301	144
英語IIA〔再クラス〕	佐藤 江里子	295401	145
英語IIA〔再クラス〕	梅原 敏弘	295501	145
英語IIA〔再クラス〕	笹倉 貞夫	295601	145
英語IIB〔再クラス〕	濱口 真木	295801	145
英語IIB〔再クラス〕	行廣 泰三	295901	146
英語IIB〔再クラス〕	高野 秀夫 (後期) 甲斐 捷子 (前期)	296201	146
英語IIB〔再クラス〕	佐藤 江里子	296301	147
英語IIB〔再クラス〕	丸小 哲雄	296501	147
英語IIB〔再クラス〕	本間 俊一	296901	148
ドイツ語IA〔再クラス〕	本橋 右京	297101	148
ドイツ語IA〔再クラス〕	志真 斗美恵	297201	148
ドイツ語IA〔再クラス〕	武田 利勝	297401	149
ドイツ語IA〔再クラス〕	野島 利彰	297411	149
ドイツ語IB〔再クラス〕	飯塚 公夫	297501	149
ドイツ語IB〔再クラス〕	杉本 正俊	297601	149
ドイツ語IB〔再クラス〕	藪下 紘一	297801	150
ドイツ語IB〔再クラス〕	南 はるつ	297901	150
ドイツ語IIA〔再クラス〕	森 公成	298001	150
ドイツ語IIB〔再クラス〕	森 公成	298002	150
ドイツ語IIA〔再クラス〕	本橋 右京	298101	150
ドイツ語IIB〔再クラス〕	本橋 右京	298102	150
ドイツ語IIA〔再クラス〕	藪下 紘一	298201	151
ドイツ語IIB〔再クラス〕	藪下 紘一	298202	151

科目名	担当者名	履修コード	ページ
フランス語IA〔再クラス〕	芦原 眷	298801	151
フランス語IA〔再クラス〕	大野 英士	298901	151
フランス語IA〔再クラス〕	菅原 猛	299001	151
フランス語IA〔再クラス〕	谷川 かおる	299011	152
フランス語IB〔再クラス〕	菅谷 暁	299101	152
フランス語IB〔再クラス〕	今関 アン	299201	152
フランス語IB〔再クラス〕	伊藤 なお	299301	152
フランス語IB〔再クラス〕	谷川 かおる	299501	153
フランス語IIA〔再クラス〕	畑中 千晶	299601	153
フランス語IIB〔再クラス〕	畑中 千晶	299602	153
フランス語IIA〔再クラス〕	今関 アン	299701	153
フランス語IIB〔再クラス〕	今関 アン	299702	153
フランス語IIA〔再クラス〕	桑田 禮彰	299801	153
フランス語IIB〔再クラス〕	桑田 禮彰	299802	153
中国語IA〔再クラス〕	秋元 翼	300601	154
中国語IB〔再クラス〕	秋元 翼	300602	154
中国語IA〔再クラス〕	天野 節	301201	154
中国語IB〔再クラス〕	天野 節	301202	154
中国語IA〔再クラス〕	小川 隆	301301	154
中国語IB〔再クラス〕	小川 隆	301302	154
中国語IA〔再クラス〕	布施 直子	301401	154
中国語IB〔再クラス〕	布施 直子	301402	154
中国語IA〔再クラス〕	弘兼 加奈子	301501	154
中国語IB〔再クラス〕	弘兼 加奈子	301502	154
中国語IA〔再クラス〕	曹 泰和	301511	155
中国語IB〔再クラス〕	曹 泰和	301512	155
中国語IIA〔再クラス〕	本間 由香利	301801	155
中国語IIB〔再クラス〕	本間 由香利	301802	155
中国語IIA〔再クラス〕	大久保 明男	301901	155
中国語IIB〔再クラス〕	大久保 明男	301902	155
中国語IIA〔再クラス〕	李 雲	302001	155
中国語IIB〔再クラス〕	李 雲	302002	155
スペイン語IA〔再クラス〕	大岩 功	302601	156
スペイン語IB〔再クラス〕	大岩 功	302602	156
スペイン語IA〔再クラス〕	齊藤 明美	302701	156
スペイン語IB〔再クラス〕	齊藤 明美	302702	156
スペイン語IA〔再クラス〕	石井 登	302801	156
スペイン語IB〔再クラス〕	石井 登	302802	156
スペイン語IA〔再クラス〕	荻野 恵	303001	157
スペイン語IB〔再クラス〕	荻野 恵	303002	157
スペイン語IA〔再クラス〕	佐藤 麻里乃	303011	157
スペイン語IB〔再クラス〕	佐藤 麻里乃	303012	157
スペイン語IIA〔再クラス〕	齊藤 明美	303101	157
スペイン語IIB〔再クラス〕	齊藤 明美	303102	157
スペイン語IIA〔再クラス〕	大岩 功	303201	158
スペイン語IIB〔再クラス〕	大岩 功	303202	158
スペイン語IIA〔再クラス〕	石井 登	303301	158
スペイン語IIB〔再クラス〕	石井 登	303302	158
ロシア語IA〔再クラス〕	廣田 英靖	303501	158
ロシア語IB〔再クラス〕	廣田 英靖	303502	158

科目名	担当者名	履修コード	ページ
ロシア語IA〔再クラス〕	佐野 朝子	303601	159
ロシア語IB〔再クラス〕	佐野 朝子	303602	159
ロシア語IA〔再クラス〕	木村 英明	303701	159
ロシア語IB〔再クラス〕	木村 英明	303702	159
ロシア語IA〔再クラス〕	安徳 ニーナ	303801	159
ロシア語IB〔再クラス〕	安徳 ニーナ	303802	159
ロシア語IIA〔再クラス〕	クロチコフ、Y.	303901	160
ロシア語IIB〔再クラス〕	クロチコフ、Y.	303902	160
ロシア語IIA〔再クラス〕	大須賀 史和	304001	160
ロシア語IIB〔再クラス〕	大須賀 史和	304002	160
ロシア語IIA〔再クラス〕	安徳 ニーナ	304101	160
ロシア語IIB〔再クラス〕	安徳 ニーナ	304102	160

《選 択 科 目》

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
英文講読	前田 脩	285101	161
英文講読	矢島 直子	285001	161
英文講読	林 明人	284901	161
時事英語研究	岡本 誠	285701	162
時事英語研究	梅原 敏弘	285801	162
時事英語研究	白鳥 義博	285811	162
時事英語研究	矢島 直子	285911	163
時事英語研究	落合 和昭	285901	164
マルチ・メディア	大庭 直樹	286601	165
マルチ・メディア	大庭 直樹	286801	165
マルチ・メディア	梅原 敏弘	286701	166
マルチ・メディア	落合 和昭	286501	167
英会話I	ウェルズ、J. K.	264401	168
英会話I	ウェルズ、J. K.	264501	168
英会話I	ウェルズ、J. K.	264801	168
英会話I	ウェルズ、J. K.	265321	168
英会話I	セイジ、K	264201	168
英会話I	セイジ、K	264301	168
英会話I	セイジ、K	264601	168
英会話I	ミックエリゴッ ト、J. P.	264701	169
英会話I	ミックエリゴッ ト、J. P.	265001	169
英会話I	ミックエリゴッ ト、J. P.	265311	169
英会話I	レイン、R. V.	265201	169
英会話I	レーン、C. M.	264901	170
英会話I	ロンゴ、T.	265101	171
英会話I	ロンゴ、T.	265301	171
英会話II	セイジ、K	287401	172
英会話II	レイン、R. V.	287601	172
英会話II	ロンゴ、T.	287501	173
英会話III	ウェルズ、J. K.	287701	174
英会話III	レーン、C. M.	287801	175
英語LLI	井伊 順彦	265601	175
英語LLI	外池 一子	265801	176
英語LLI	外池 一子	265901	176
英語LLI	岸本 茂和	265501	176
英語LLI	久保 ひさ子	266101	176
英語LLI	甲斐 捷子	266001	177
英語LLI	西村 祐子	265401	178

科目名	担当者名	履修コード	ページ
英語LLI	川崎 浩太郎	265701	178
英語LLII	セイジ、K	288501	179
英語LLII	加藤 佐和子	288701	179
英語LLII	高橋 明子	288601	179
英語LLIII	久保 ひさ子	289501	179
英語LLIII	西村 祐子	289401	180
英語LLIII	勅使河原 三保子	289301	180
名文で味わうドイツ語	松岡 晋	285201	181
現代を読むドイツ語	野島 利彰	286001	181
ドイツ語スキルアップ	堀内 美江	286901	181
ドイツ語コミュニケーションI	小林 ゲアリン デ	288001	182
ドイツ語コミュニケーションII	小林 ゲアリン デ	288801	182
ドイツ語IA (選)	武田 利勝	289601	182
ドイツ語IB (選)	井村 行子	290201	182
ドイツ語II (選)	井村 行子	290801	183
名文で味わうフランス語	東 辰之介	285301	183
現代を読むフランス語	桑田 禮彰	286101	183
フランス語スキルアップ	遠山 博雄	287001	183
フランス語コミュニケーションI	ラリア・三倉、 M.	288101	184
フランス語コミュニケーションII	ラリア・三倉、 M.	288901	184
フランス語IA (選)	出口 雅敏	289711	184
フランス語IA (選)	東 辰之介	289701	184
フランス語IB (選)	菅原 猛	290301	185
フランス語II (選)	桑田 禮彰	290901	185
名文で味わう中国語	塩旗 伸一郎	285401	185
現代を読む中国語	岩崎 皇	286201	185
中国語スキルアップ	児島 弘一郎	287101	186
中国語コミュニケーションI	陳 洲拳	288201	186
中国語コミュニケーションII	小川 隆	289001	186
中国語IA (選)	岩崎 皇	289811	186
中国語IA (選)	吉田 建一郎	289801	187
中国語IB (選)	大久保 明男	290401	187
中国語II (選)	三田村 圭子	291001	187
名文で味わうスペイン語	齊藤 明美	285501	188
現代を読むスペイン語	齊藤 明美	286301	188
スペイン語スキルアップ	上野 勝広	287201	188
スペイン語コミュニケーションI	モラーレス、ム ニョス、S.	288301	189
スペイン語コミュニケーションII	モラーレス、ム ニョス、S.	289101	189
スペイン語IA (選)	中島 聡子	289901	189
スペイン語IB (選)	齊藤 明美	290501	190
スペイン語II (選)	佐藤 麻里乃	291101	190
名文で味わうロシア語	廣田 英靖	285601	191
現代を読むロシア語	木村 英明	286401	191

科目名	担当者名	履修コード	ページ
ロシア語スキルアップ	クロチコフ、Y.	287301	191
ロシア語コミュニケーションI	安徳 ニーナ	288401	192
ロシア語コミュニケーションII	安徳 ニーナ	289201	192
ロシア語IA (選)	クロチコフ、Y.	290001	192
ロシア語IB (選)	木村 英明	290601	193
ロシア語II (選)	クロチコフ、Y.	291201	193
朝鮮語IA (選)	宋 美玲	290101	193
朝鮮語IB (選)	宋 美玲	290701	194
朝鮮語II (選)	宋 美玲	291211	194

4. 保健体育科目

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
健康・スポーツ実習（ハンドボール）	村松 誠	195601	197
健康・スポーツ実習（室内球技）	下谷内 勝利	195601	197
健康・スポーツ実習（卓球）	佐藤 政之	195601	198
健康・スポーツ実習（ソフトボール）	岩本 哲也	195601	198
健康・スポーツ実習（テニス）	坂井 利彰	195601	199
健康・スポーツ実習（キックボクササイズ）	末次 美樹	195601	199
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	195901	200
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	196001	200
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	196101	200
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	196201	200
健康・スポーツ実習〔再クラス〕（室内球技）	三幣 晴三	196301	200
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）	山口 良博 （前期）	196401	200
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（ダブルダッチ）	末次 美樹 （前期）	196401	201
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（太極拳）	大石 武士 （前期）	196401	202
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（バドミントン）	牧野 茂（前期）	196401	203
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）	鈴木 淳平 （後期）	196401	204
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（ソフトボール）	高橋 俊介 （後期）	196401	205
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（屋外球技）	岩本 哲也 （後期）	196401	206
健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）	村松 誠（後期）	196401	207
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196501	207
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196502	207
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196503	207
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196504	207
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196601	208
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196602	208
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196603	208
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（室内球技）	渡辺 一郎	196604	208
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196701	208
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196702	208
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196703	208
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196704	208
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196801	209
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196802	209
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196803	209
生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196804	209
生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196901	209
生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196902	209
生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196903	209
生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	196904	209
生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197001	210
生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197002	210
生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197003	210

科目名	担当者名	履修コード	ページ
生涯スポーツ実習IV（後期・応用）（室内球技）	渡辺 一郎	197004	210
生涯スポーツ実習I（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197101	210
生涯スポーツ実習II（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197102	210
生涯スポーツ実習III（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197103	210
生涯スポーツ実習IV（前期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197104	210
生涯スポーツ実習I（後期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197201	211
生涯スポーツ実習II（後期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197202	211
生涯スポーツ実習III（後期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197203	211
生涯スポーツ実習IV（後期・応用）（ミニサッカー）	大石 武士	197204	211
生涯スポーツ実習I（前期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197301	211
生涯スポーツ実習II（前期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197302	211
生涯スポーツ実習III（前期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197303	211
生涯スポーツ実習IV（前期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197304	211
生涯スポーツ実習I（後期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197401	212
生涯スポーツ実習II（後期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197402	212
生涯スポーツ実習III（後期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197403	212
生涯スポーツ実習IV（後期・基礎）（簡化太極拳）	大石 武士	197404	212
生涯スポーツ実習I（前期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197501	212
生涯スポーツ実習II（前期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197502	212
生涯スポーツ実習III（前期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197503	212
生涯スポーツ実習IV（前期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197504	212
生涯スポーツ実習I（後期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197601	213
生涯スポーツ実習II（後期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197602	213
生涯スポーツ実習III（後期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197603	213
生涯スポーツ実習IV（後期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197604	213
生涯スポーツ実習I（前期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197701	214
生涯スポーツ実習II（前期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197702	214
生涯スポーツ実習III（前期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197703	214
生涯スポーツ実習IV（前期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197704	214
生涯スポーツ実習I（後期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197801	215
生涯スポーツ実習II（後期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197802	215
生涯スポーツ実習III（後期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197803	215
生涯スポーツ実習IV（後期・基礎）（室内球技）	下谷内 勝利	197804	215
生涯スポーツ実習I（前期・応用）（卓球）	村松 誠	197901	215
生涯スポーツ実習II（前期・応用）（卓球）	村松 誠	197902	215
生涯スポーツ実習III（前期・応用）（卓球）	村松 誠	197903	215
生涯スポーツ実習IV（前期・応用）（卓球）	村松 誠	197904	215
生涯スポーツ実習I（後期・応用）（卓球）	村松 誠	198001	216
生涯スポーツ実習II（後期・応用）（卓球）	村松 誠	198002	216
生涯スポーツ実習III（後期・応用）（卓球）	村松 誠	198003	216
生涯スポーツ実習IV（後期・応用）（卓球）	村松 誠	198004	216
生涯スポーツ実習I（前期・基礎）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198101	216
生涯スポーツ実習II（前期・基礎）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198102	216
生涯スポーツ実習III（前期・基礎）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198103	216
生涯スポーツ実習IV（前期・基礎）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198104	216
生涯スポーツ実習I（後期・基礎）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198201	217
生涯スポーツ実習II（後期・基礎）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198202	217
生涯スポーツ実習III（後期・基礎）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198203	217
生涯スポーツ実習IV（後期・基礎）（ダブルダッチ）	末次 美樹	198204	217
生涯スポーツ実習I（前期・応用）（室内球技）	末次 美樹	198301	217

科目名	担当者名	履修コード	ページ
生涯スポーツ実習II (前期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198302	217
生涯スポーツ実習III (前期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198303	217
生涯スポーツ実習IV (前期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198304	217
生涯スポーツ実習I (後期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198401	218
生涯スポーツ実習II (後期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198402	218
生涯スポーツ実習III (後期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198403	218
生涯スポーツ実習IV (後期・応用) (室内球技)	末次 美樹	198404	218
生涯スポーツ実習I (前期・応用) (バスケットボール)	牧野 茂	198701	218
生涯スポーツ実習II (前期・応用) (バスケットボール)	牧野 茂	198702	218
生涯スポーツ実習III (前期・応用) (バスケットボール)	牧野 茂	198703	218
生涯スポーツ実習IV (前期・応用) (バスケットボール)	牧野 茂	198704	218
生涯スポーツ実習I (後期・応用) (バスケットボール)	牧野 茂	198801	219
生涯スポーツ実習II (後期・応用) (バスケットボール)	牧野 茂	198802	219
生涯スポーツ実習III (後期・応用) (バスケットボール)	牧野 茂	198803	219
生涯スポーツ実習IV (後期・応用) (バスケットボール)	牧野 茂	198804	219
生涯スポーツ実習I (前期・基礎) (バスケットボール)	牧野 茂	198901	219
生涯スポーツ実習II (前期・基礎) (バスケットボール)	牧野 茂	198902	219
生涯スポーツ実習III (前期・基礎) (バスケットボール)	牧野 茂	198903	219
生涯スポーツ実習IV (前期・基礎) (バスケットボール)	牧野 茂	198904	219
生涯スポーツ実習I (後期・基礎) (バスケットボール)	牧野 茂	199001	220
生涯スポーツ実習II (後期・基礎) (バスケットボール)	牧野 茂	199002	220
生涯スポーツ実習III (後期・基礎) (バスケットボール)	牧野 茂	199003	220
生涯スポーツ実習IV (後期・基礎) (バスケットボール)	牧野 茂	199004	220
生涯スポーツ演習I (シーズン基礎) (ゴルフ)	三幣 晴三 佐藤 政之 下谷内 勝利 末次 美樹 鈴木 淳平 竹田 幸夫 館岡 儀秋 牧野 茂 光永 吉輝	199301	221
生涯スポーツ演習I (シーズン応用) (ゴルフ)	三幣 晴三 佐藤 政之 下谷内 勝利 末次 美樹 鈴木 淳平 竹田 幸夫 館岡 儀秋 牧野 茂 光永 吉輝	199302	221

科目名	担当者名	履修コード	ページ
生涯スポーツ演習II (シーズン基礎) (スキー・スノーボード)	鈴木 淳平 秋田 浩一 岩本 哲也 江口 淳一 佐藤 政之 下谷内 勝利 末次 美樹 竹田 幸夫 山口 良博	199401	222
生涯スポーツ演習II (シーズン応用) (スキー・スノーボード)	鈴木 淳平 秋田 浩一 岩本 哲也 江口 淳一 佐藤 政之 下谷内 勝利 末次 美樹 竹田 幸夫 山口 良博	199402	222
生涯スポーツ実習 (集中前期・基礎) (テニス)	江口 淳一	199501	223
生涯スポーツ実習 (集中前期・応用) (テニス)	江口 淳一	199502	223
生涯スポーツ実習 (集中後期・基礎) (ゴルフ)	三幣 晴三	199701	224
生涯スポーツ実習 (集中後期・応用) (ゴルフ)	三幣 晴三	199702	224
健康・スポーツ論 1	佐藤 政之	201111	224
健康・スポーツ論 2	大石 武士	201201	225
健康・スポーツ論 2	下谷内 勝利	201401	225
健康・スポーツ論 2	村松 誠	201601	226
健康・スポーツ論 2	牧野 茂	201801	226

Ⅱ 専 門 教 育 科 目

科 目 名	担 当 者 名	履 修 コー ド	ペー ジ
仏教学入門	石井 清純	000101	229
禅学序説	石井 清純	000102	229
仏教学序説	石井 清純	000103	229
仏教学入門	吉津 宜英	000201	229
禅学序説	吉津 宜英	000203	229
仏教学序説	吉津 宜英	000202	229
仏教漢文入門	須山 長治	000311	230
仏教漢文入門	須山 長治	000321	230
仏教漢文入門	石井 公成	000331	230
仏教漢文入門	吉村 誠	000341	230
仏教漢文入門	吉村 誠	000351	230
仏教語・禅語解説	程 正 奥野 光賢	001001	230
仏教語・禅語解説	程 正 奥野 光賢	001401	230
禅学研究II	程 正 奥野 光賢	001002	230
仏教研究II	程 正 奥野 光賢	001402	230
仏典・禅籍解説	松田 陽志 四津谷 孝道	002802	231
仏典・禅籍解説	松田 陽志 四津谷 孝道	003202	231
禅籍講読IV	松田 陽志 四津谷 孝道	002801	231
仏典講読IV	松田 陽志 四津谷 孝道	003201	231
中国禅宗史	石井 修道	002301	231
坐禅I	角田 泰隆 岩永 正晴	000401	232
坐禅I	永井 政之 晴山 俊英	000501	232
坐禅II	石井 清純 松田 陽志	009001	233
坐禅I〔再クラス〕	石井 清純 松田 陽志	009002	233
宗教学概論	矢野 秀武	006801	233
宗教学概論	長谷部 八朗	006811	233
日本禅宗史	佐藤 秀孝	002401	234
宗典	松田 陽志	000601	234
宗典	角田 泰隆	000701	234
禅思想概説	岩永 正晴	000902	235
禅学研究I	岩永 正晴	000901	235
禅学研究III	熊本 英人 袴谷 憲昭	001101	236
禅学研究IV	休講	001201	

科目名	担当者名	履修コード	ページ
仏教研究III	熊本 英人 袴谷 憲昭	001501	236
仏教思想概説	池田 魯参	001302	237
仏教研究I	池田 魯参	001301	237
仏教研究IV	休講	001601	
インド仏教史	池田 道浩	001701	237
パリー仏教史	奥平 龍二	001801	238
チベット仏教史	四津谷 孝道	001901	239
中国仏教史	吉村 誠	002001	240
朝鮮仏教史	石井 公成	002101	240
日本仏教史	飯塚 大展	002201	240
演習I	飯塚 大展	010501	241
演習II	飯塚 大展	010502	241
演習I	池上 光洋	011841	241
演習II	池上 光洋	011842	241
演習I	池田 練太郎	009101	241
演習II	池田 練太郎	009102	241
演習I	池田 魯参	010001	242
演習II	池田 魯参	010002	242
演習I	石井 清純	011501	242
演習II	石井 清純	011502	242
演習I	石井 公成	009801	242
演習II	石井 公成	009802	242
演習I	石井 修道	009701	243
演習II	石井 修道	009702	243
演習I	伊藤 隆壽	009901	243
演習II	伊藤 隆壽	009902	243
演習I	岩永 正晴	009201	243
演習II	岩永 正晴	009202	243
演習I	大谷 哲夫	011001	244
演習II	大谷 哲夫	011002	244
演習I	奥野 光賢	010201	244
演習II	奥野 光賢	010202	244
演習I	片山 一良	010401	244
演習II	片山 一良	010402	244
演習I	金沢 篤	011201	245
演習II	金沢 篤	011202	245
演習I	熊本 英人	010301	245
演習II	熊本 英人	010302	245
演習I	佐藤 秀孝	011401	245
演習II	佐藤 秀孝	011402	245
演習I	角田 泰隆	011851	246
演習II	角田 泰隆	011852	246
演習I	程 正	011831	246
演習II	程 正	011832	246
演習I	永井 政之	010601	246
演習II	永井 政之	010602	246
演習I	袴谷 憲昭	011861	247
演習II	袴谷 憲昭	011862	247
演習I	晴山 俊英	011801	247

科目名	担当者名	履修コード	ページ
演習II	晴山 俊英	011802	247
演習I	松田 陽志	011821	247
演習II	松田 陽志	011822	247
演習I	松本 史朗	010701	248
演習II	松本 史朗	010702	248
演習I	村松 哲文	011811	248
演習II	村松 哲文	011812	248
演習I	吉津 宜英	010901	248
演習II	吉津 宜英	010902	248
演習I	吉村 誠	011601	249
演習II	吉村 誠	011602	249
演習I	四津谷 孝道	011701	249
演習II	四津谷 孝道	011702	249
演習I	長谷部 八朗	010101	249
演習II	長谷部 八朗	010102	249
演習I	木村 誠司	011871	249
演習II	木村 誠司	011872	249
禅籍講読I	程 正	002501	250
禅籍講読II	晴山 俊英	002601	250
禅籍講読III	岩永 正晴	002701	251
仏典講読I	袴谷 憲昭	002901	251
仏典講読II	奥野 光賢	003001	251
仏典講読III	飯塚 大展	003101	252
宗教史	長谷部 八朗	003301	252
インド仏教文化史	金沢 篤	003801	252
中国仏教文化史	永井 政之	003901	253
日本仏教文化史	袴谷 憲昭	004001	253
日用経典	飯塚 大展	003401	253
インド哲学史	金沢 篤	004401	254
中国哲学史	前川 亨	007401	254
日本哲学史	久保 陽一	007411	255
インド仏教思想史	松本 史朗	004201	255
中国仏教思想史	伊藤 隆壽	004301	255
原始仏教	片山 一良	005301	255
真言学概論	休講	005401	
浄土学概論	休講	005601	
真宗学概論	爪田 一寿	005701	256
日蓮教学概論	原 慎定	005501	256
外国語仏書講読	木村 誠司	007001	256
外国語禅書講読	石井 清純	004101	256
禅学特講I	池上 光洋	004501	257
禅学特講II	土屋 太祐	004601	257
禅学特講III	駒ヶ嶺 法子	004701	257
禅学特講IV	休講	004801	
仏教特講I	休講	004901	
仏教特講II	林 鳴宇	005001	258
仏教特講III	新井 一光	005101	258
仏教特講IV	木村 誠司	005201	258
教化法	熊本 英人	006451	259
青少年問題研究	讚岐 真佐子	006601	259

科目名	担当者名	履修コード	ページ
青少年指導演習	西村 寛子	006701	260
宗教法概説	村上 興匡	007201	260
漢詩作法	須山 長治	007511	261
書道	綾部 宏行	007801	261
キリスト教概論	土居 由美	007301	262
イスラム教概論	青柳 かおる	008801	262
哲学概説	杉田 正樹	007601	263
宗教哲学	伊古田 理	006001	263
仏教民俗学	佐藤 憲昭	006301	264
現代哲学概説	久保 陽一	006901	264
宗教教育	小山 一乗	007101	265
新宗教概説	長谷部 八朗	005901	265
神道概説	休講	005801	
禅心理学	池上 光洋	008911	266
心理学概論	間島 英俊	070901	266
パーリ語初級	片山 一良	008101	266
パーリ語上級	古山 健一	008201	267
サンスクリット語初級	金沢 篤	007901	267
サンスクリット語上級	金沢 篤	008001	267
チベット語初級	松本 史朗	008301	268
チベット語上級	木村 誠司	008401	268
中国古典語I	吉村 誠	003511	268
中国古典語II	小川 隆	008511	269
ラテン語	上野 勝広	028101	269
仏教文献学	野沢 佳美	008901	270
中国文学	佐藤 浩一	008611	270
禅美術	村松 哲文	006101	271
仏教美術	村松 哲文	006201	271

Ⅲ 他学部履修科目

〔フレックスA時間帯（月～金の1～5時限、土の1～4時限）に開講される他学部履修科目〕

科目名	担当者名	履修コード	ページ
上代文学研究I	中嶋 真也	014101	275
中古文学研究I	松井 健児	014301	275
中世文学研究I	櫻井 陽子	014501	276
近世文学研究I	川元 ひとみ	014701	276
近代文学研究I	榎本 正樹	014901	277
演劇概論	森井 直子	016601	277
西洋思想史	滝沢 正之	016701	277
比較文学	内藤 まりこ	017001	278
日本民俗学	谷口 貢	017101	278
イギリス文学特講I	石原 孝哉	025601	278
イギリス文学特講III	濱口 真木	025801	278
イギリス文学特講IV	川崎 明子	025901	279
イギリス文学特講V	モート、セーラ	026001	280
イギリス文学特講VI	丸小 哲雄	026101	280
演劇特講（イギリス・アメリカ）	落合 和昭	026201	281
アメリカ文学特講I	東 雄一郎	026401	282
時事英語	唐澤 一友	027901	282
文化地理学	小田 匡保	033101	283
人口地理学	平井 誠	035101	283
現代地理学特論	平井 幸弘	041001	284
西洋文化史	西浦 麻美子	046911	284
日本史特講VII〔近代〕	熊本 史雄	048401	285
東洋史特講III〔近世史〕	杉山 清彦	049711	286
考古学特講III	休講	052911	
社会心理学A	坪井 健	058331	286
社会心理学B	休講	058341	
産業と変動の社会学	山田 信行	058371	287
雇用と労働の社会学	山田 信行	058381	287
マス・コミュニケーション論A	川本 勝	058411	288
マス・コミュニケーション論B	川本 勝	058421	288
社会福祉発達史	堀 千鶴子	063901	289
日本経済論	沼田 郷	091101	289
財務会計論	寺坪 修	092401	290
日本経済史	渡邊 恵一	093301	290
農業政策	溝手 芳計	093501	291
中国経済論	小杉 修二	094701	292
アメリカ経済論	瀬戸岡 紘	094801	293
EU統合論	藤田 憲	095001	294
現代西欧経済論	工藤 芽衣	095101	294
ロシア・東欧経済論	山縣 弘志	095201	295
会計監査論	森田 佳宏	097001	295
管理会計論 a	石川 祐二	097111	296
管理会計論 b	石川 祐二	097121	296
貿易論	古沢 紘造	097601	297
経済法	若林 亜理砂	119701	297
国際政治学	小堀 訓男	126601	298
ヨーロッパ政治史	浦田 早苗	126701	298

科目名	担当者名	履修コード	ページ
地方自治法	富井 幸雄	127501	299
比較政治学	三竹 直哉	128201	300
現代国家論	大塚 桂	133801	301
経営学史	中川 淳平	139501	301
経営史	前田 和利	139601	302
経営労務論	休講	140001	
アメリカ経営学	宮城 徹	141201	303
経営分析論	片桐 伸夫	141301	304
国際経済論	永田 智則	141701	304
税務会計論	高木 克己	141901	305
リスクマネジメント論	石名坂 邦昭	142351	305
消費者行動論	菅野 佐織	143231	306
マーケティング・コミュニケーション論	中野 香織	143241	306
マーケティング・チャネル論	青木 茂樹	143251	307
医療宗教学	吉津 宜英	164601	308
医療経済学	松元 和敏	164701	308
メディア・コミュニケーション概論	西岡 洋子	427501	309
情報メディア産業論I	福家 秀紀	432001	309
ネットワークコミュニケーション論	菅谷 実	432201	310
比較メディア制度論	西岡 洋子	432401	311
グローバルアート政策論	川崎 賢一	432601	311
グローバル創造都市論	川崎 賢一	432701	312
情報保護と社会	苗村 憲司	434301	313
映像コンテンツ論	テヅカ ヨシハル	435001	313
メディアと知識論	齋藤 信男	437101	314

〔フレックスB時間帯（月～金の6、7時限、土の3～7時間）に開講される他学部履修科目〕

科目名	担当者名	履修コード	ページ
商学総論	大吹 勝男	307501	315
国際経済論	徳永 俊明	308901	316
商業政策	休講	309301	
アジア経済論	休講	310001	
マーケティング	曾我 信孝	311101	317
中小企業論	吉田 敬一	311311	317
中小企業政策論	吉田 敬一	311401	318
人口論	森岡 仁	311701	318
社会政策	光岡 博美	311801	319
人的資源管理論 a	堀 龍二	312211	319
人的資源管理論 b	堀 龍二	312221	320
社会思想史 a	阿部 弘	312611	320
社会思想史 b	阿部 弘	312621	321
日本法制史	休講	324001	
西洋法制史	北野 かほる	324101	322
法思想史	高橋 洋城	324201	323
経済法	荒井 登志夫	325201	324
国際関係論	三船 恵美	325401	325
地方自治法	富井 幸雄	326001	326
倒産処理法	鈴木 貴博	326801	326
経営管理論 a	岩波 文孝	330111	327
経営管理論 b	岩波 文孝	330121	327
会計監査論	休講	331801	

科目名	担当者名	履修コード	ページ
日本経済論	羽鳥 茂	332901	328
国際会計論	休講	334001	

IV 「日本語」・「日本事情」科目

(対象：外国人留学生・帰国生)

科目名	担当者名	履修コード	ページ
日本語入門I a	鈴木 美希	230511	331
日本語入門I b	鈴木 美希	230521	331
日本語入門II a	鈴木 美希	230531	331
日本語入門II b	鈴木 美希	230541	332
日本語I a	佐野 典子	230611	332
日本語I b	佐野 典子	230621	332
日本語I a	多田羅 哲子	230631	332
日本語I b	多田羅 哲子	230641	333
日本語II a	佐野 典子	230711	333
日本語II a	多田羅 哲子	230721	333
日本語II b	佐野 典子	230811	333
日本語II b	多田羅 哲子	230821	333
日本語III a	多田羅 哲子	230911	334
日本語III a	湯村 礼子	230921	334
日本語III b	多田羅 哲子	231011	334
日本語III b	湯村 礼子	231021	334
日本語IV a	鈴木 美希	231111	335
日本語IV a	湯村 礼子	231121	335
日本語IV b	鈴木 美希	231211	335
日本語IV b	湯村 礼子	231221	336
日本語V a	石川 守	231311	336
日本語V a	多田羅 哲子	231321	336
日本語V b	石川 守	231411	336
日本語V b	多田羅 哲子	231421	337
日本語VI a	石川 守	231511	337
日本語VI a	多田羅 哲子	231521	337
日本語VI b	石川 守	231611	337
日本語VI b	多田羅 哲子	231621	338
日本事情I〔地理〕	高橋 健太郎	231701	338
日本事情II〔自然〕	清水 善和	231801	338
日本事情III〔歴史〕	井上 桂子	231901	339
日本事情IV〔思想〕	佐藤 美奈子	232001	339
日本事情V〔社会〕	坪井 健	232101	340
日本事情VI〔政治・法律〕	三竹 直哉	232201	340
日本事情VII〔文学〕	坂口 博規	232301	341
日本事情VIII〔文化・芸術〕	佐藤 美奈子	232401	341
日本事情IX〔経済〕	福原 好喜	232501	342
日本事情X〔経営〕	中野 香織	232601	342

V 随 意 科 目

科 目 名	担当者名	履修コード	ページ
英語（海外演習）	—	—	345
フランス語（海外演習）	—	—	345
中国語（海外演習）	—	—	345
編集実務	長谷川 孝	017202	346
書道史	那須 隆吉	017302	346
民間信仰論	谷口 貢	017902	347
日本宗教文化史	小川 順敬	232701	347

I 全 学 共 通 科 目

1. 宗教教育科目

履修コード	202501
科目名	仏教と人間
担当者名	熊本 英人

講義のねらい

「仏教と人間」は、仏教や禅の教えについての理解を深め宗教に対する正しい認識を身につけることを目標とする全学部共通の必修科目である。特に、これから仏教を専門として研究する仏教学部禅学科1年次生にとっては、この講座は、仏教の基礎を学ぶだけでなく、仏教に対する自分の問題意識とその研究方法を習得するための講座である。宗教について学ぶことの意味を考え、仏教と禅に関する諸問題や、文化や社会への影響を見ていくことで、本格的に仏教と禅について研究していくうえでの課題を発見してもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

次の6つのテーマについて、順次講義する。

1. 宗教を学ぶとは
2. 民族宗教と世界宗教
3. 仏教の歴史とその特質
4. 禅仏教の歴史とその特質
5. 曹洞宗の歴史とその特質

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

出席と受講態度を重視する。
年度末の筆記試験と平常点。
テキストおよび参考資料は、必要に応じてコピーで配布する。
講義の中で随時紹介する。

履修コード	202601
科目名	仏教と人間
担当者名	長谷部 八朗

講義のねらい

仏教の起源と伝播を概観した上で、日本における歴史上の主要な仏教者の思想や行動を通して、人間の精神生活に果たす仏教さらには宗教の意義を考える。

講義の内容・授業スケジュール

以下のテーマに沿って、講義を進める予定である。
宗教の分類、仏教と他の世界宗教との比較、アジア仏教史概説、日本仏教史概説、日本の主要な仏教者の言説と行動。

成績評価の方法
教科書
参考書等

出席状況、授業時に数回書いてもらう小論文、学年末の試験を総合して評価する。
使用しない。
授業時に適宜紹介する。

履修コード	205701
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	吉津 宜英

講義のねらい まず最初にこの科目名は「仏教と人間」となっていますが、私は「宗教と人間」というぐらいに広く考えてゆきたいと思います。仏教を含めた宗教に対して皆さんはどんなイメージを抱き、どんな意見を持っているのでしょうか。すでに特定の宗教を信じている人もありましょう。これまで宗教に無関心な人や、宗教批判者もありましょう。私は宗教に対して肯定的な人にも、否定的な方にもまず宗教や仏教への正しい知識を持ってもらいたいと思います。宗教は政治、経済、科学技術、教育、芸術などと並んで人間の文化の一翼を担っています。太古から様々な宗教が存在しています。ある宗教は一神を信仰しますが、また多くの神々を信仰したり、仏教のように仏を重んじるものもあります。なぜ人間は宗教を求めるのでしょうか。この講義ではまず宗教の多様性の確認から始めます。そして宗教は社会の中でどのような機能を果たしているのかを考えます。また宗教をめぐる様々な問題点を取り上げます。宗教は人々の幸福を成就する目的を持っているのに、民族紛争などと絡んで宗教戦争が起き、多くの不幸な人々が出てしまう問題もあります。宗教は個人が何かを信じていれば他に迷惑をかけないですむと思うのですが、宗教集団が成立すると公共の福祉に反する社会的問題も引き起こします。講義全体としては仏教を含めた宗教の功罪両面を考察してゆくことをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期には宗教の様々な形態について概説します。世界の諸宗教の中で仏教の特色を明らかにします。後期は仏教を含めた宗教と人間社会や世界の様々な問題を取り上げます。新霊性運動 (new spirituality movement) という新しい宗教運動にも注目します。また靖国神社問題を始めとする政教分離の課題、宗教原理主義の問題、人権と宗教の関連性、脳死の是非、クローン人間の問題、遺伝子工学と宗教倫理などのテーマを順次取り上げていきます。毎回、あるタイトルを掲げて講義を行います。

履修上の留意点 この科目専用のノートを用意して下さい。講義を筆記すると同時に自分の意見や疑問を書き留め、年間を通して受講と思索の軌跡が残るようにしてもらいたいものです。

成績評価の方法 毎回出席を取ります。年間2、3回課題の提出を依頼します。最後に期末試験を行います。それらを総合して成績評価を行います。

教科書 特に使用しません。できるだけ参考資料としてプリントを配布します

参考書等 講義の中で随時参考図書を紹介します。

その他 私が講義中であっても挙手して質問や意見を述べて下さい。私語は厳禁です。あまり目立つ時は退場を要請します。講義開始時間から30分過ぎていたら教場に入らないで下さい。

履修コード	205801
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	角田 泰隆

講義のねらい 宗教とは何か、そして仏教とは何かについて、その基本的事柄について、できるだけわかりやすく講義したい。特に、葬式仏教と批判され誤解されている仏教を、正しく認識してもらいたいと思う。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、まず宗教とは何か(1～3)について概説し、その後、仏教の歴史(4～5)及びその基本思想(6～15)について解説する。後期は、仏教と人間(16～18)・社会(19～20)・生活(21～22)・環境(23～24)・人権(25～26)・教育等(27～30)さまざまな問題を取り上げて講義する。

履修上の留意点 教科書は用いないので、筆記用具を整え、講義の内容をしっかりと記録して頂きたい。(定期試験には自筆ノートも持ち込みを許可する)

成績評価の方法 定期試験の成績によって評価する。

教科書 なし

参考書等 授業において紹介する。

履修コード	205901
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	大谷 哲夫

講義の内容・授業スケジュール 釈尊の生涯とその教え。インド・中国・日本における仏教とくに禅仏教の流れ。特に本学の建学の理念の母胎を形作った禅の考え方を曹洞禅を中心に講義を進める。

履修上の留意点 日本文化の基礎の一面を担った仏教を理解し、現代における日本人としての自分自身の存在を常に意識してもらいたい。

成績評価の方法 出席状況とレポートを加味して評価する。

教科書 特になし。必要な資料は随時配布する。

参考書等 必要に応じて適宜指示する。

履修コード	206001
科目名	仏教と人間〔再クラス〕
担当者名	はれやま しゆんえい 晴山 俊英

講義のねらい

仏教と一口に言っても、場所により宗派により様々な相違があり、場合によっては同じ仏教でも180度違う主張をする。これは人間が人間として生きることの多様性を示していることに他なるまい。仏教を信じる信じない、そして何が「正しい仏教」なのかは、最終的には個人の信念に依ろうが、一社会人としてその予備知識を養っておきたい。その意味も込めて、本講義のねらいは各国・各宗派の特徴とその背景を、大きな仏教史の中で概観して貰うことにある。

講義の内容・授業スケジュール

釈尊の生涯とその教えに始まり、インド・中国・日本と仏教の発展の歴史をキーとなる人物を示しながら概観する。

- 第1回～第3回：授業と評価の概要を説明・釈尊の生涯
- 第4回～第6回：釈尊の教えとその基礎解釈 - 四諦八正道から六波羅蜜まで-
- 第7回～第12回：アピダルマ仏教 - 五位七十五法の仏教用語・仏教的宇宙観-
- 第13回～第16回：大乘仏教の成立 - 大乘仏教の特質と思想、大乘経典-
- 第17回～第24回：中国仏教 - 伝来と発展・訳経僧と中国僧・宗派の成立-
- 第25回～最終回：日本仏教 - 伝来と発展・南都仏教・最澄と空海・鎌倉時代-

履修上の留意点

上記、回数はあくまで目安なので、その時の進み具合で多少の変動があることを理解して下さい。仏教が何らかの展開する際には、必ず人間の何らかの要請が介在していると思われる。本講義を通じて、そういった人間の要請というものを考察されたい。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

期末試験に出席の状況（不定期に出欠をとります）を加味して評価する。
特になし。板書が中心となる。
授業において必要があれば適宜指示する。
試験は自筆ノートのみ持ち込み可で、試験範囲を限定することはしない。従って欠席した分については自己責任で対処すること。

履修コード	206101
科目名	自然と宗教
担当者名	おがわ としゆき 小川 順敬

講義のねらい

人間は古来から、自然のいとなみの背後に説明のつかない大きな力を感じ、自然の事物や、自然現象を崇拜の対象としてきたと言われます。それでは、人間は自然の背後にどのような“説明のつかない力”をみたのでしょうか。あるいは、自然を人間とのつながりでどのようにとらえ、考えてきたのでしょうか。

この講義では、宗教と自然との関わりという角度から、これらの問題を考えてゆくことにしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

まず最初に、宗教現象を考えていくための宗教学、宗教人類学のいくつかの基本的な概念を概説、紹介します。その後、山と宗教、海と宗教、森と宗教、また仏教と自然、キリスト教と自然などのテーマを立て、具体的事例をあげながら人間と自然との宗教的な関わりを諸相を紹介していくことにしたいと考えています。また、環境問題に対する仏教やキリスト教、新宗教、あるいは伝統宗教からの発言や取り組みを紹介し、その考え方や今日的評価・議論を概観、紹介する予定です。

成績評価の方法

評価は原則として、年数回の「小試験」（出席点として処理します）および夏期レポート（前期試験に相当します）、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。

教科書
参考書等

原則として教科書は用いません。
講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

履修コード	206201
科目名	社会と宗教
担当者名	矢野 秀武

講義のねらい 宗教の信仰心や宗教活動は、特定の時代や地域、あるいは性差による違いなど、社会的・文化的な影響を帯びているものでもある。さらに、宗教は社会一般の制度と関わる公的側面を持っており、宗教思想や宗教活動が、社会に何らかの影響を及ぼすこともある。本講義では、このような宗教と社会との様々な関わりについて学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、宗教集団の形成や変容など宗教社会学と宗教学人類学に関わる基礎知識（1～5）、カルト問題（6～10）、観光・メディア・企業など経済面と宗教の関係（11～15）を取り上げる。後期は、宗教と政治運動（16～20）、日本や欧米を事例に、宗教と政治や法律との関係（20～25）、宗教と教育や福祉との関係（26～30）などをとりあげる。

履修上の留意点 レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業でプリントを配布し、解説する。

成績評価の方法 前期レポート（夏休み前に課題を提示・後期初回に提出）と後期の定期試験期間における筆記試験を総合して評価を行なう。

教科書 なし

参考書等 授業時に随時紹介する。

履修コード	206301
科目名	文化と宗教
担当者名	長谷部 八朗

講義のねらい 文化と宗教の関連をどのように理解したらよいかを検討し、それを踏まえて、我が国の近代以降、宗教が社会といかにかわり、近・現代の精神文化の形成に影響を与えてきたかを、仏教とキリスト教を中心に学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール おおむね下記のテーマに沿って進める予定である。
「文化」概念の捉え方、文化としての宗教、文化史研究における宗教の扱い、日本の近代化と仏教、日本の近代化とキリスト教、文化接触としてみた仏教とキリスト教の交渉。

成績評価の方法 出席状況、授業時に書いてもらう数回の小論文、学年末の試験を総合して評価する。

教科書 使用しない。

参考書等 授業の中で適宜紹介する。

履修コード	206401・206501
科目名	坐禅
担当者名	佐藤 秀孝・池上 光洋

講義のねらい 駒澤大学では建学の理念に基づき宗教教育科目が設けられ、その中に「坐禅」の授業があります。本授業は、仏教学部だけではなく広く一般学生に門戸を開き「坐禅」の世界を知ってもらうことを、その目的としています。他大学では経験できない、駒澤ならではの授業が「坐禅」といえるでしょう。坐禅に触れることによって、本学の良さを味わい、学生生活の貴重な体験としてもらいたいと思ひ、この授業を進めるものです。

今、私たちの回りでは、さまざまな宗教が声高に叫んでいます。反面、多くの人は何を拠り所にしてよいか不安感が募っています。基本的な人生観を学生時代にこそ考え培いたいものです。

坐禅は、決して特殊な精神状態を作るものではありません。姿勢を整え、静けさの中で自己を見つめるのです。初めはぎこちないかもしれませんが、何回か経験するうちに静けさに落ちつきを感じることでしよう。

この授業では、初心者にも無理なく坐禅に親しめることに指導のポイントを置き、経験を積む中で、坐禅の静寂な時間に落ちつきと安らぎが感ぜられるよう実習を進めたいと思っています。併せて、坐禅の世界をより深く体得できるように、禅の歴史とその思想にも触れる時間を設けます。

講義の内容・授業スケジュール 半期単位ですので、全体で13回ほどの開講数が予定されます。その流れを以下のように進めます。
1～3「坐禅の作法指導」（坐禅堂に即して基本的知識と、坐るに至るまでの作法を修得）
4～13「坐禅実習」（1回の坐禅実習の時間は、初心者にも無理のない程度です）
（道元禅師の書かれた坐禅の指導書ともいえる『正法眼蔵-坐禅儀』を通して坐禅の本来の姿を学びます）

履修上の留意点 実習をその主なる内容としますので出席を重視します。特に、最初の3回は作法の説明がありますので必ず出席してください。また、まじめに授業を受けられることを要望します。抽選登録ですので、他の受講希望者の迷惑となりますから、カラ登録や受講途中放棄はやめてください。

成績評価の方法 出席数、出席態度、レポートを総合して成績評価とします。

教科書 適宜、プリントにて配布します。

参考書等 『坐禅一講本一』（更生社）2,226円

2. 教 養 教 育 科 目

履修コード	206601
科目名	文学〔日本文学「古典」〕
担当者名	塩崎 真理子 <small>しおざき まりこ</small>

講義のねらい 『大和物語』を周辺文学と比較しながら読む。『大和物語』は和歌説話集の性質をもつため、話型が散見する。話型をテーマとして『伊勢物語』や『今昔物語集』、『源氏物語』や他の文学作品と比較しながら講義を進めていく。また、本作品で見られた話型が現代の様々な作品にどのように影響を与えているかも、あわせて考えてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1) ガイダンス
- 2) 『大和物語』とは
- 3) 生田川伝説
- 4) 蘆刈伝説
- 5) 采女入水譚
- 6) 龍田山伝説
- 7) 安積山伝説
- 8) 姨捨山説話
- 9) 三輪山伝説
- 10) 二人妻説話・二人夫説話
- 11) 『大和物語』と『源氏物語』

履修上の留意点

古典文学の知識は必要ないが、各話型が現代の様々な作品にどのように影響しているのか問題意識をもって授業にのぞんでほしい。

成績評価の方法

出席状況と授業時の小レポート、課題レポートによって評価する。

教科書

授業時に、プリントを配布する。

参考書等

適宜、教場で指示する。

履修コード	206901
科目名	文学〔日本文学「古典」〕
担当者名	坂口 博規 <small>さかぐち ひろ規</small>

講義のねらい 日本文学（古典文学）に見る「旅・旅人」の文学を取り上げる。特に「漂泊・漂泊者」の文学性を考察する。「旅」を通して、そこに現れる当時の人々の意識の深層を考察してほしい。

講義の内容・授業スケジュール

はじめに「旅・漂泊」の内実を歴史的に概説し（1・2）、漂泊者としてのヤマトタケル像（3～6）、ついで在原業平の東下り（7・8）、貴種流離譚としての光源氏の須磨退去（9・10）、西行の旅（11～15）、源義経の平泉逃亡（16・17）、阿仏尼の鎌倉下向（18・19）、後深草院二条の旅（20～23）、芭蕉の旅（24～）等々を考察してもらおう。

履修上の留意点

授業は適宜配布するプリント教材によって講義形式で行う。プリントはレポート作成の資料となるものであるから、出席に努めてほしい。

成績評価の方法

授業の最終日にレポートを提出してもらい、その成績に出席状況や授業への取り組み（授業内の小レポート提出等）への評価を含めて評価する。

教科書

授業時に配布するプリントを教材とする。

参考書等

授業時に適宜紹介する。

履修コード	206701
科目名	文学〔日本文学「日本のことば」〕
担当者名	相澤 貴之 <small>あいざわ たかゆき</small>

講義のねらい	本講義は、日本のことばについて、ときに深く、ときに広く、考え、学ぶものである。講義は現代語の国語辞典をテーマとして進めていく。国語辞典に関する基本事項の確認から始め、それをふまえて、国語辞典を起点として社会や文化の諸相を捉えることで、現代日本語に対する感覚、及び日本文化に対する感覚を磨く。
講義の内容・授業スケジュール	現代語の国語辞典の基本的な使い方の確認、辞典の比較研究などを通して現代の日本語を考える。更には、現代日本語文法、方言、外国語などとの関連事項を盛り込み、講義を進めていく。講義の流れは次の通りである。 前期1～5) 辞典の基本、6～10) 辞典の比較、11～15) 現代日本語文法との関わり、後期1～5) 外国語との関連、6～10) 方言との関連、11～15) 辞典の研究
履修上の留意点	講義の中では、紙媒体の辞典を中心にさまざまな国語辞典を利用していきが、新たに辞典を購入する必要はない。各自既に持っている辞典を利用すれば良い。電子辞書も可。ただし、常に辞典を引くという習慣を持って講義に臨むことを強く求める。
成績評価の方法	成績は、①前期3回、後期3回(通年で合計6回)課すレポート、②出席状況、③授業態度、の3項目により総合的に評価する。
教科書 参考書等	授業時にプリントを配布する。 授業中に指示する。

履修コード	207001
科目名	文学〔日本文学「近代」〕
担当者名	石割 透 <small>いしわり とおる</small>

講義のねらい	日本近代文学史のうえで、重要な位置を占め、多くの読者に愛され続けている夏目漱石「坊ちゃん」、島崎藤村「家」、そして芥川龍之介の作品を中心にその内容を細かく検討する。特に、作品の表現について触れ、他の藝術表現ジャンルに対しての文学テキストの特色、テキストにうかがえる文化的諸相を明らかにし、そこに潜む課題について考えていきたい。
講義の内容・授業スケジュール	1、夏目漱石「坊ちゃん」(6) 2、島崎藤村「家」(8) 3、芥川龍之介「鼻」(3)、4 芥川龍之介「地獄変」(3) 5 芥川龍之介「奉教人の死」(3) 6、芥川龍之介「舞踏会」(3) など。
履修上の留意点	前もって、その授業で扱う作品をできるだけ読んで授業にのぞむこと。図書館などに積極的に足を運ぶように。特に夏目漱石、島崎藤村や田山花袋、芥川龍之介や菊池寛などの作品をできるだけ多く読んで授業に臨むこと。
成績評価の方法	年2、3回のレポート提出。出席状況を重視する。
教科書	特に指示しないが、授業で扱う作品は、文庫本で読める。「夏目漱石 坊ちゃん」「島崎藤村「家」(以上「新潮文庫」など)、「芥川龍之介全集1～6」(ちくま文庫)など。
参考書等 その他	授業時に指示する。 講義形式で進める。プリントなどは必要な際に、その都度準備する。

履修コード	207201
科目名	文学〔日本のことば〕
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい

広く日本語の特徴についてを学ぶことで、学習者自身が修得してきた国語全般に涉る教養を再度この講義を通して確認していくことにより、自分が気づいていたこと、気づかないでいたことを含めて、自身の有する教養をより高めていくことを目標に授業を進めていく。

講義の内容・授業スケジュール

- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
国語・国文学作品に於ける研究とその展開
- 02の講義内容 和語と漢語
- 03の講義内容 漢字教育にみる日本語(「常用漢字表」の行方)
- 04の講義内容 国語辞書(近代国語辞書、大槻文彦編『大言海』)
- 05の講義内容 漢和辞書(近代漢和辞書、諸橋轍次編『大漢和辞典』)
- 07の講義内容 地名辞書(近代地名辞書、吉田東吾編『大日本地名辞書』)
- 08の講義内容 植物辞書(近代植物辞書、牧野富太郎編『日本植物大辞典』)
- 09の講義内容 和英辞書(近代英和辞書、ヘボン『和英語林集成』)
- 10の講義内容 明治近代語の研究、雑誌『太陽』を読む
- 11の講義内容 大正近代語の研究、芥川龍之介著作集を読む
- 12の講義内容 昭和現代語の研究、井上靖著作集を読む
- 13の講義内容 平成現代語の研究、村上春樹著作集を読む
- 14の講義内容 「パロディ」化の作品とは
- 15の講義内容 絵本と言語
- 16の講義内容 漫画・アニメにみることばの言語表現
- 17の講義内容 書道と言語(唐顔真卿と明朝体文字)
- 18の講義内容 文字遊び(回文・逆さことば・しりとり等)
- 19の講義内容 文字の不思議さ(漢字=正字・通俗字、増画と省画、欠字=『干禄字書』、かな(誕生と広がり)、ローマ字)
- 20の講義内容 豊富な語彙を学ぼう(『分類語彙表』)
- 21の講義内容 文法はグラグラと揺れている
- 22の講義内容 文章体の特徴を知ろう
- 23の講義内容 音韻の響きと弾み
- 24の講義内容 共通語と方言語はどう変容していくのか
- 25の講義内容 日本語の系統
- 26の講義内容 言語生活からみた新聞記事・雑誌
- 27の講義内容 愈々、独り立ち

履修上の留意点

※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れていたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可能とします。

成績評価の方法

成績評価方法

月毎に上記項目を常にふまえた上で、報告書を提出し内容を発表してもらいます。個人が年間分析する上記報告書における私からの質問を受けて、各自それぞれ提出してもらいます。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させて行きますのでご承知願います。

URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/~hagi> を使用する。

『紀田順一郎著作集』第6巻一知の職人たち/生涯を賭けた一冊―〔三一書房1997刊〕

情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

教科書
参考書
その他

履修コード	207301
科目名	文学〔外国文学「アメリカ文学」〕
担当者名	田中 保

講義のねらい アメリカ文学の大潮を辿りながら、主要な作家の代表作品を取り上げて、それらの作品を通して、アメリカの文化・歴史・社会を多角的に考察していく。

講義の内容・授業スケジュール [1]アメリカ文学の大潮（1～15）
[2]主要な作家の作品研究（1～15）

履修上の留意点 前期は講義形式で、足早にアメリカ文学を概観します。後期は主な作家の作品一覧表から興味ある作品を数編選び、グループ編成による発表を行なう。

成績評価の方法 レポート提出、発表、出席状況等で総合的に評価する。

教科書 特に教科書は使用しません。必要に応じてプリントを使用します。

参考書は授業の際に、適宜紹介します。

履修コード	207401
科目名	文学〔外国文学「ロシア文学」〕
担当者名	杉山 秀子

講義のねらい ロシア文学は長い伝統をもつ傑出した文学として日本ではよく知られているが、その詳細について知る人は少ない。日本とは全く異なる土壌でつくられた文学を学ぶことはその国のものの考え方、行動様式を理解するうえできわめて重要であり、意義深いことである。

講義の内容・授業スケジュール (1) ロシアとはどういう国なのか。その風土、国民的気質、宗教、歴史、政治体制、経済についてのあらまし (2-3) ロシア人は自国の言葉をどのように守ってきたか、ロシア語の特性と文学 (4-6) 女帝の支配するロシア、古典主義文学の隆盛、フォンヴィージン、カラムジンの輩出、ロモノソフの文字改革。(7-9) 18世紀から19世紀にかけて活躍する文豪達。プーキン、ゴッリ、ツルゲーネフ、レーンモントフ、チェルヌイシェフスキイ、ゲルツェンの輩出 (10-12) 20世紀初頭のチェホフの文学 1917年革命後に活躍したゴリキイを中心とするズナーニェ派の作家。これに対抗したのは、ペールイ、ギッピウス、ソロヴィヨフ、ソログーブ、ブリューソフ、ブロークラの象徴派の詩人。リアリズム派と、モダニズム派との熾烈な文学闘争。(13-14) スターリンの台頭による文学のしめつけ。スターリン死後、作家同盟を中心とする雪どけ。エレンブルグらが活躍、ソルジェニツインの国外退去。(15) 1991年のソヴェート政権崩壊後の文学。

履修上の留意点 特にないが、自分の意見を書いてもらうことがある。その場合インターネット、ウィキペディアの丸写しは評価しない。

成績評価の方法 文章表現力をつけるため、数回授業中に文章を書いてもらい提出してもらう。授業内試験と提出物を基本に評価する。出席状況も考慮。

教科書 特になし。

参考書等 授業内で指示する。

履修コード	207801
科目名	歴史学〔日本中世史〕
担当者名	今野 慶信

講義のねらい 歴史学は「史料」に基づいた科学である。なかでも日本中世史は、明治時代、日本と西欧封建制との比較研究から生まれてきた学問分野であり、日本中世封建制度の研究は長く学界を規定してきた。しかし今日、その発展形である唯物史観に基づいた「戦後歴史学」の見直しが叫ばれ、一方では網野善彦氏の研究などに代表される社会史が学界に旋風を巻き起こしてきた。近年の日本中世史研究は、こうした流れを受け、さまざまな資料、例えば系図や絵画などを駆使して、豊かな中世史像を生み出すことに成功している。本講義では、そうした日本中世史の最新の研究動向を紹介しつつ、受講生には歴史・文化や地域に知的好奇心を持ち、過去へのまなざしと現代社会への視点を養ってもらいたいと考えている。

講義の内容・授業スケジュール 講義で扱う時代範囲は、平安時代末期から江戸時代初期までであるが、時代の流れを追いつつも、各回毎にテーマを設定しつつ、今ホットなトピックも努めて紹介していくことにしたい。とりわけ、近年活況を呈している地域史研究の分野において、現在我々が暮らしている関東・東京地域史研究の成果を随時紹介していくことにしたい。

履修上の留意点 授業で配布する資料を貼り込むなど、ノート作りには工夫してもらいたい。

成績評価の方法 定期試験の結果、提出レポート、出席状況などによる。

教科書 なし。随時コピーを配布する。

参考書等 随時紹介する。

履修コード	207901
科目名	歴史学〔東アジア考古学〕
担当者名	千葉 基次

講義のねらい 長城地帯から極東アジア地域で民族・特定文物・組織その他から、一つのキーワードを選び出し、授業の主題とする。

講義の内容・授業スケジュール 授業題目の研究史から始め、個々の研究内容を解説し、最後に今後の課題を示す。

履修上の留意点 板書事項もあり、薄くて充分なので専用のノートを用意することが望ましい。

成績評価の方法 毎時出席を確認し、平常授業を評価の基とする。レポートについては出欠状況を見て決める。

参考書等 授業の中で紹介する。

履修コード	208001
科目名	歴史学〔古代オリエント史〕
担当者名	大城 道則

講義のねらい 古代オリエント世界と古代地中海世界との交流関係について具体例を挙げつつ紹介し、当時の歴史背景や研究上の問題点などを解説・指摘する。

講義の内容・授業スケジュール ヨーロッパ世界の起源である古代地中海世界は、様々な文明と多様な文化が接触・交錯し、相互に影響を与え合い、共存する場であった。我々は、ヨーロッパ世界を理解するために、その根源である古代地中海世界について考える必要がある。そのため本講義では、古代エジプト文明の成立から、古代ギリシアを通して、古代ローマ帝国の地方都市である埋没都市ポンペイや隊商都市パルミラの歴史までを取り扱う。

前期

- (1) 地中海世界の中のエジプト
- (2) 古代エジプト形成期（統一王朝の出現）
- (3) 古王国時代のエジプト（ピラミッドの発展過程）
- (4) 古王国時代のエジプト
- (5) 新王国時代のエジプト
- (6) メソポタミアの古代都市
- (7) 鉄の王国ヒッタイト

後期

- (8) 古代エーゲ文明の成立
- (9) 東方化の時代と大植民時代
- (10) エトルリア文明
- (11) 古代ローマ皇帝伝
- (12) 火山で埋もれた都市ポンペイ
- (13) 古代ローマ人の食生活
- (14) 砂漠の隊商都市パルミラの歴史

履修上の留意点 お互いの信頼関係のため講義中の携帯電話および遅刻・退室は禁じる。配布したプリントはファイルし、毎回講義に持参すること。

成績評価の方法 学年末試験、出席率、受講態度により総合的に評価する。

教科書 講義の際には講義内容に則したプリントを配布する。

参考書等 大城道則『ピラミッド以前の古代エジプト文明』（創元社）

その他 画像を多用するためパワーポイントを使用する。

履修コード	208101
科目名	歴史学〔西洋近代史〕
担当者名	<small>ひじかた しおり</small> 土方 史織
講義のねらい	西洋近代史の概観をつかみ、現代社会の「かたち」を形成した「近代」という時代がどのようなものであったのか理解することを目的とします。
講義の内容・授業スケジュール	以下の内容を講義形式で進めます。 前期：18世紀～19世紀 国民国家建設(フランス革命～アメリカ独立～産業革命) 後期：19世紀～20世紀 帝国主義形成(植民地主義～第一次大戦)
履修上の留意点	適宜プリントを配布し、プロジェクタなども使用して理解が深められるようにします。 予備知識としてルネサンス期以降のヨーロッパ史を理解しておくことが必要です。地図帳や資料集などが手許にあると理解の助けになります。なお遅刻、私語は厳禁。守れない人は履修しないで下さい。
成績評価の方法 参考書等	期末試験と夏期課題、時々とる出席で総合的に判断します。 大下尚一他編『西洋の歴史〔近現代編〕増補版』ミネルヴァ書房1998年。 近藤和彦編『西洋世界の歴史』山川出版社1999年。 井野瀬久美著『大英帝国という経験』(興亡の世界史 第16巻)講談社2007年。 『ヨーロッパ史入門』(全10冊) 岩波書店
その他	授業初回に詳細なガイダンスをおこなうので履修予定者は必ず出席して下さい。

履修コード	208201
科目名	歴史学〔日本近世史〕
担当者名	<small>まぐち ひろゆき</small> 出口 宏幸
講義のねらい	戦国の世が閉じられ、近世社会へ移行することで、どのような社会的変化がおこったのか。都市と村落という視点を基本に話を進めます。受講生にとって、この授業が、歴史と向き合う貴重な「時間」になることを期待します。
講義の内容・授業スケジュール	(講義の内容) 全国的に成立した都市は、領主支配の拠点、また商業活動の舞台であり、村は生産の場でした。両空間の成立がもたらした、あらたな展開(身分・家格、社会的分業、文書社会化など)を通して、近代の直前に位置した近世社会について考えます。 (授業スケジュール) (1～4) 戦国から近世へ、近世社会の概要〔幕府改革〕・〔流通網の形成〕・〔都市文化の隆盛〕 (5～9) 領主支配〔検地、年貢・諸役、五人組〕、〔檀家制度、村請制度〕、都市、村落〔村役人〕、家格(10～14) 山村と漁村、商人の台頭、奉公人組織、商品生産の展開、貨幣制度(15～17) 村を支えた集団、村方騒動と一揆、村の荒廃、(18) 近世の終焉
成績評価の方法 教科書	試験80%、平常点20% 各回にプリント(資料含む)を配布します。

履修コード	208301
科目名	歴史学〔日本近代史〕
担当者名	<small>たちかわ しょうじ</small> 立川 章次
講義のねらい	日本史の流れを概観し、幕末から維新时期にかけての過程を考察する。 幕末のわが国は、国内的には商品経済の流通により、封建制が内部矛盾を露呈し、崩壊への兆が、その一方、対外的には欧米列強の外圧に遭遇し、国家存亡の危機に直面したのである。幕末から明治初期にかけての人々は、この恐るべき外圧を契機として、みごと新国家の創造に成功し、近代日本の今日への基礎を築いたのである。このことに留意して新しく維新史を学びたい。
講義の内容・授業スケジュール	前期 維新変革の機運・尊攘運動の展開・王政復古・明治新政・新国家の統一といった幕末から維新时期にかけての過程を考察する。 後期は外交の転機となった幕府最初の遣米使節の人々や、咸臨丸の勝海舟、福澤諭吉、中浜万次郎といった人々の啓蒙思想の原点を考察する。
成績評価の方法 教科書	定期試験と出席日数により総合的に評価する。 尾佐竹 猛『幕末遣外使節物語』(講談社学術文庫)960円

履修コード	208401
科目名	芸術学〔日本美術〕
担当者名	北野 良枝 <small>きたの よしえ</small>

講義のねらい	室町時代から江戸時代に至る日本絵画の流れを、中国およびヨーロッパとの関係に留意しつつ概説する。美術の歴史を理解するにあたって、常に作品を参照する必要があるため、授業では毎回、作品の画像を映写する。
講義の内容・授業スケジュール	前期 室町から桃山時代の絵画 (1) ガイダンス (2) 絵画に関する基礎知識 (3)～(7) 室町時代の水墨画 (8) 阿弥派 (9) 関東水墨画 (10) 土佐派 (11)～(12) 狩野正信・元信 (13)～(15) 狩野永徳と桃山画壇 後期 江戸時代の絵画 (16) 江戸時代の狩野派 (17)～(20) 琳派 (21)～(22) 浮世絵 (23) 南蘋派 (24) 文人画 (25)～(26) 秋田蘭画と司馬江漢 (27) 円山四条派 (28) 伊藤若冲と曾我蕭白 (29)～(30) 江戸から明治へ
履修上の留意点	授業中の私語は厳禁。
成績評価の方法	学年末に筆記試験を実施し、その得点によって評価する。

履修コード	208501
科目名	芸術学〔西洋美術〕
担当者名	矢野 陽子 <small>やの ようこ</small>

講義のねらい	ひとつの美術作品が制作されるにあたっては、芸術家の個性や技術のみならず、その時代と地域の宗教・文化・政治状況などさまざまな要因も関係しています。この講義では私たちとは異なる文化から生まれた西洋美術のうち、およそ16世紀から18世紀まで、つまりルネサンス期から革命期頃までのフランス美術を、絵画を中心に取り上げます。まず美術の主要な流れを把握し、作品に表現された内容とその表現様式の特徴を考えます。さらに芸術家と注文主や鑑賞者との関係、美術が社会のなかで占めていた位置についても考察していきます。
講義の内容・授業スケジュール	(1)ガイダンス (2～4)16世紀の美術 (5)17世紀初頭の美術 (6～7) 写実的傾向の画家たち (8～11) アカデミーと古典主義の美術 (12)静物画 (13～16)ヴェルサイユの美術 (17～18)18世紀初頭のフランス美術 (19～22) ロココ美術 (23～25) 肖像画、風俗画、風景画 (26～30) 新古典主義美術
履修上の留意点	作品の画像をスクリーンに映してそれを見ながら講義を進めるので、授業にはなるべく遅刻欠席をせず続けて出席するようにしてください。
成績評価の方法	夏休み後に提出するレポートと学年末の筆記試験に出席状況を加えて評価します。レポートの課題や試験の形式などは授業中に説明します。
参考書等	高階秀爾『フランス絵画史』講談社学術文庫 大野芳材『フランス近世の美術』財務省印刷局 その他、授業中に適宜紹介します。
その他	授業内容と関連するものに限らず、開催される様々な美術展覧会を随時紹介する予定ですので、積極的に見に行ってください。

履修コード	208601
科目名	芸術学〔音楽〕
担当者名	浦本 裕子

講義のねらい	音楽は私たちの回りに溢れている。さまざまなメディアから音楽が流れ、カラオケも今や世界共通語にまでなった。社会のグローバル化が進み、音楽も世界のものに聴けるようになり、ジャンルもボーダーレスになってきた。日本では、演歌など一部のものを除けば、流れている音楽のほとんどがヨーロッパとアフリカの音楽に基づいたものである。音楽理論はヨーロッパで生まれたクラシック音楽に由来し、ポップスにはアフリカの要素も多く入り込んでいる。 そもそもどのように音楽が生まれてきたのだろうか、そしてどのように享受されてきたのであろうか。
講義の内容・授業スケジュール	音楽は、音楽は生活の中での祈りや子守歌など「必要なもの」として生まれてきた。そして世界各地で、環境や生活形態が異なる中で、楽器や発声法などそれぞれ独自の音楽文化を長い時間をかけて形成してきたのである。 この授業では、そのような多様な諸民族の音楽やヨーロッパのクラシック音楽を学ぶことにより、多様な文化の一つとして音楽を理解することを目指したい。 前期：諸民族の音楽・1-3概論 4-7ヨーロッパ 8-15アジア 後期：西洋音楽史・1-2楽器 3-4中世・ルネサンス 5-7バロック 8-10古典派 11-13ロマン派 14-15近世
履修上の留意点	・音資料や映像資料を鑑賞するので、できるだけ出席するように。 ・授業中に簡単なレポートを書いてもらうことがあるかも知れません。
成績評価の方法	前期：試験またはレポート 後期：試験
教科書 参考書等	柘植元一・塚田健一編『はじめての世界音楽』（音楽之友社） 藤井知昭 他 編『民族音楽概論』（東京書籍） 久保田慶一 他 『はじめての音楽史』（音楽之友社） 岡田暁生 『西洋音楽史』

履修コード	208701
科目名	哲学〔西洋思想の源流〕
担当者名	滝口 清栄

講義のねらい	西洋思想は古代ギリシアで哲学的思索が始まってからすでに二千数百年の歴史をもっている。とかく現代では、目新しさを求める風潮が強くなる。そしてさまざまな流行が私たちを囲んでおり、思想の世界もこの風潮を免れていない。しかし、この二千数百年の歴史は、けっして遺物の山なのではない。そうではなく、この歴史のなかでさまざまなテーマが多く思想家たちによって提出されて、さまざまな応答がなされてきた。それらは、今日のさまざまな思想的論点の底流を形作っていると看しても、言い過ぎではないだろう。
講義の内容・授業スケジュール	西洋思想の源流として、古代ギリシア・ローマの諸思想、そして中世の思想を取り上げる。講義にあたっては、それぞれの思想の検討だけでなく、その思想の背景にある歴史的な事情や当時の文化のあり方にも目配りをおこなう。講義スケジュールは次のようにする。 前期 ① 万物のはじめをもとめて（ソクラテス以前の哲学者たちの思索を検討する）、② ポリスの思想家たち（ソクラテス、プラトン、アリストテレスなど） 後期 ① ヘレニズム時代のコスモポリートたち（エピクロス、初期ストア派の思想家たち）、② 中世の思想（アウグスチヌス、トマス・アクィナスなど）、③ 近代の幕開け
履修上の留意点	講義は平明を心がける。ノートをよくとってほしい。ときどき質問用紙を配るので、不明な点について質問を出してほしい。
成績評価の方法	中間テスト（前期の最終授業時）と学年末試験により成績を評価する。追試験は実施する。
教科書	久保陽一・河谷淳編『原典による哲学の歴史』、公論社、3200円

履修コード	208801・208901
科目名	哲学〔西洋思想の源流〕
担当者名	佐藤 暁

講義のねらい

哲学という営みが世界史上初めて行われた古代ギリシャ及びその強い影響下にあった中世ヨーロッパで活躍した哲学者たちの議論に、なるべく具体的かつ多く触れることによって、哲学的な問題とはどのようなものであり、哲学的に何かを論じるとは一般にどのようなことであるか、の理解を得ることを目的とします。また、一見現代の我々のものと異なって見えることもあるそれらの問題設定を知ることによって、我々が何かを考える際に自明と見なしている枠組みの相対性と普遍性を、結果的に吟味することにもなります。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 概論：哲学とはどのような学問か (2～4) ソクラテス以前の哲学 (5)～(10) ソクラテス・プラトン (11)～(17) アリストテレス (18)～(20) ヘレニズム期の哲学 (21) (22) 教父思想とアラビア哲学 (23) (24) カロリング・ルネサンスと前期スコラ学 (25)～(27) 盛期スコラ学 (28)～(30) 後期スコラ学

成績評価の方法
教科書

学期末にレポートを提出してもらいます。
久保陽一・河谷淳編著『原典による哲学の歴史』公論社3200円 ISBN978-4-7714-2002-1

履修コード	209001
科目名	哲学〔近代の人間観と世界観〕
担当者名	古田 知章

講義のねらい

現代において我々は、様々な場面で西洋的なものに直面し、また、我々自身、知らず知らずのうちに西洋的な人間観・世界観に基づいて判断あるいは行動していることも多い。この我々の日常にも深く係わる西洋的なものは、古代ギリシア以来の伝統のもと多岐にわたる曲折を経て、近代ヨーロッパにおいて現れた人間観・世界観に強く影響を受けている。したがって、西洋的なものの理解のためにも、また、現代に生きる我々の自己理解のためにも、近代ヨーロッパの人間観・世界観がどのような伝統と時代意識のもとに形成され、いかなる形で現代社会へと流れ込んでいるのかを学ぶことは有意義であると考えられる。

講義の内容・授業スケジュール

教科書を利用し、以下の内容を取り上げる。
〔前期〕 近代の人間観・世界観の源流
(1) ガイダンス
(2～4) 哲学における基礎的な問題の整理 人間と世界について問うこと
(5～7) 古代ギリシアの思想 (1) ー哲学的探求の始まりー
(8～10) 古代ギリシアの思想 (2) ー哲学の基盤の成立ー
(11～13) キリスト教思想と中世の哲学 ー思索の新たな展開ー
(14～15) 中世から近世への連続と変動 ー様々なルネサンスについてー
〔後期〕 近世・近代の人間観・世界観
(1) 前期のまとめ
(2～4) ルネサンスから近世の思想 ー人間観・世界観の変革ー
(5～7) 科学の発展と世界観の変化との関係 ー法則的世界と人間ー
(8～11) 《コギト》としての人間存在 ー思考の働きの能動性ー
(12～15) 現代の存在論 ー見えるものを支える見えない枠組みー
二回の定期試験(中間試験、年度末試験)と平常点(出席状況、夏期レポート等)で評価する。
『原典による哲学の歴史』(公論社)
講義の際にその都度紹介する。

成績評価の方法
教科書
参考書等

履修コード	209101
科目名	哲学〔近代の人間観と世界観〕
担当者名	佐藤 暁

講義のねらい 科学が世界の基礎的な真相を記述している、という現代においても支配的な信念が初めて一般に共有されるようになった近代という時代の哲学は、それゆえ、現代の我々が普段何をしていることになるのか、あるいはどのような世界に住んでいるのか、といった哲学的な問いを考えるうえで必要となる道具立てのうち、最も基本的なものを作り上げた哲学と言えます。この授業では、近代の哲学者たちの議論に具体的に触れることによって、我々自身が哲学的に考えるうえで必要な思考方法にどのようなものがあるかを実際に知り、できればそれらある程度使いこなせるようになることを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール 以下の哲学者を中心に、各項目ごとの解説を行います。(1)概論：人間と人間観、世界と世界観(2)～(13)イギリス経験論(ロック・バークリ・ヒューム)(14)～(22)大陸合理論(デカルト、スピノザ、ライプニッツ)(23)～(30)カントとドイツ観念論(カント・ヘーゲル)

成績評価の方法 学期末にレポートを提出してもらいます。

教科書 久保陽一・河谷淳編著『原典による哲学の歴史』公論社 3200円 ISBN978-4-7714-2002-1

履修コード	209201
科目名	哲学〔近代の人間観と世界観〕
担当者名	小島 優子

講義のねらい 近代における「人間中心主義」をテーマとする。現代における環境問題を考えるとき、われわれはすぐに人間中心主義の思想のもとに自然破壊が行われてきたことに思い至る。近代における科学技術の発展はわれわれの生活をたいへん便利なものとしてきた。しかし、人間中心主義がわれわれにもたらしたものはいったい何であろうか。このことを考察するために、まず自然と人間との関係は古代ギリシア以来、どのように考えられてきたか、そして近代人の特色とは何であるについて押さえる。

近代において人間中心主義が標榜されるようになったのは、中世のように神が人々にとって中心的な問題ではなくなったことに由来する。そもそもなぜ古来人間は神を信じてきたのか、さらに近代人にとって神とはどのような存在であるのかについて考えたい。近代においてはむしろ人間とは何であるかということが、歴史的状況、社会的状況のなかで問われるようになった。そして人間はいかに生きるべきか、人間とは何かということが問題とされる。講義を通して、人間とは何か、また人間が生きるこの意味について学生諸君に考えてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 哲学とは何か
- 2 近代以前の哲学
 - ① 古代ギリシア哲学の世界観－人間と自然・人間と国家との関係－
 - ② 中世哲学とキリスト教神学
- 3 近代哲学の特徴
 - ① キリスト教神学からの解放－近代人にとって神とは何か－
 - ② 自然科学の哲学への影響
 - ③ 人間中心主義の世界観

成績評価の方法 1回の定期試験(中間試験)と、1回の学期末試験と平常点(出席状況)で評価する。定期試験と学期末試験、平常点とで必要とされる点を満たさない場合には、追試験を認める。

教科書 久保陽一・河谷淳編著『原典による哲学の歴史』公論社

参考書等 小島優子著『最新哲学がよくわかる本』秀和システム

履修コード	209301
科目名	哲学〔現代文明と人間〕
担当者名	黒崎 剛 <small>くろさき つよし</small>

講義のねらい	近代社会（近代とは現代も含む）のなかで人間のあり方と、社会構造（近代市民社会＝資本主義社会）について、近現代哲学を総括した上で、テーマ別に人間論と社会論について入門的な講義を行う。個々の哲学者の学説史ではないので、哲学史の知識を求める人には向かない。
講義の内容・授業スケジュール	以下のテーマを取り上げる予定 1. はじめに：われわれはどんな社会に生きているか 2. 「知識」は何のためにあるのか 3. 近代的自我：「自分である」とはどういうことか 4. 近代的自由の類型：自己決定と自律 5. 人間と自然：人はなぜ自然に生きることができないのか 6. 近代資本主義社会の構造：われわれはなぜモノとカネに支配されるか 7. 歴史哲学
履修上の留意点	近代哲学の主要テーマ別にかなり抽象的な形で取り上げるので、単位獲得のためだと割切っている人は退屈するはず。自分で考える姿勢を持つことを要求したい。
成績評価の方法 教科書	学年末試験を中心とし、受講態度および出席を加えて総合評価する。 教科書の代わりにプリントを配布。参考書は教場で紹介する。

履修コード	209401
科目名	哲学〔現代文明と人間〕
担当者名	滝沢 正之 <small>たきざわ まさゆき</small>

講義のねらい	現代哲学における重要な哲学者たちのうちから何人かをとりあげ、本人が書いたテキストの一部を（翻訳ではあるが）実際に読みつつ、その思想を紹介していく。
講義の内容・授業スケジュール	我々が生きている現代がさまざまな問題を抱えていることは誰でも知っている。哲学者たちの思考をたどることで、それらの問題を根本にまで立ち戻って考え直すことを試みたい。 下に指定した教科書『原典による哲学の歴史』の原典引用部分を丁寧に読み、解説していく。現代哲学の流れを紹介した後にアンケートを採り、受講者の問題関心に応じて扱う哲学者を選択する。とくに要望がない場合は、こちらで重要と思われる哲学者をピックアップする。適宜プリントで内容の補足を行う。
履修上の留意点	ちなみに昨年度は、現代思想の概観を確認したのち、フランクフルト学派、ショーペンハウアーを前期に、ニーチェ、キルケゴール、サルトルを後期に扱った。
成績評価の方法	教科書を必ず入手しておくこと。 中間試験および期末試験により評価する。中間試験はレポートにする予定。期末試験は筆記。受講者の人数が少ない場合は出席をとり、それも評価に加味したい。
教科書	久保陽一、河谷淳編著『原典による哲学の歴史』、公論社、2002年、3,200円。また、授業中に適宜プリントを配布する予定。
参考書等	講義中に適宜指示する。

履修コード	209501
科目名	哲学〔現代文明と人間〕
担当者名	麻生 孝志

講義のねらい	人間の生き方と密着する、また、学問としての「本当の哲学、本物の哲学」に近付くための案内をする。
講義の内容・授業スケジュール	自己の人生の問題を考えるきっかけを得る。そして、その追い求め方のヒントもさがす。哲学や、人生を考える上で有益な書物を読む、読み方を説明する、など。 (1)哲学とは何か(2-6)古代ギリシャ・20分で分かる哲学全歴史・ゼノンのパラドックス・時間論とタイムマシン・原子論(7-12)論理的説得とは・初心者 of 犯す四誤謬・実験と科学・帰納的推論・山のパラドックス考・自然法則の意味(13-20)経験論の教えるもの・美と感覚・主客二元論・真理論としての対応説・色は実在せず・第一性質と第二性質・プラグマティズムの真理観・哲学史再考(21-30)論理学開始のアポリア・ニーチェ道徳理論の借用・1命題1 真偽値説の功罪・可能性を数えつくすこと・カラスのパラドックスやグルー問題その他・「囚人のジレンマ」と哲学・保守思想と19世紀英国の思想家達・建築の哲学・神の存在論的証明の現代的意義・教育哲学における10原理
履修上の留意点	最低限の常識的なルールを守ってもらい、あとは、興味に応じて講義を聞く事を“楽しんで”もらいたいと思っています。
成績評価の方法	成績は、出席等による平常点(約3分の1)、前・後期試験および夏休み明け提出のレポート(約3分の2)によって評価します。特に、2度の試験とレポート提出の3条件を満たさない場合、単位は出ません。
教科書等	久保・河谷編、麻生ほか著『原典による哲学の歴史』(公論社刊) 3200円 麻生著『ジョン・デューイにおけるプラグマティズムの真理観の研究』(コンテンツ・ワークス社「ブック・パーク」によるインターネットのオン・デマンド出版)は、講義の内容に直接に関係するものとしてご紹介します。その他講義に直接必要なものは、原則としてコピーを配布します。他に読むべきものは、講義中において詳細に紹介するので、自己の興味に合わせて読み進められたい、と思います。(下欄「その他」の説明も参照)
その他	大学という学問の場においては、講義内容を聞いて理解し、内容を記憶するだけでは、十分ではありません。自分で検討し、疑い、考えることが絶対に必要であると考えます。そのために、自分で本を読んだり、調べたりという作業が加わるでしょう。意欲ある取り組みと、徹底的に自分の頭で考える姿勢を求めます。 初日はガイダンスとし、定時に開始し、5分間程度、資料を配布して質問を受け付けます。(その後は、雑談的内容にあてる予定で、退出自由。)この時配布する資料は、履修に必要ですので、何らかの方法で必ず入手するようにして下さい。このガイダンス資料配布および質問受付は、支障の生じない限り、初回授業終了時5分程度にも行う予定です。

履修コード	209601・209801・210101
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕
担当者名	鈴木 聡

講義のねらい	論理学の初歩の講義を、できるだけ丁寧にわかりやすく行う。論理学とは、妥当な論証と非妥当な論証との差異についての研究である。妥当な論証とは、前提から結論が帰結する論証である。前提から結論が帰結することを意味論的ならびに統語論的に表現することが論理学の主要課題である。妥当な論証を行う能力を身につけることは、いかなる分野を専攻する学生にとっても重要なことである。
講義の内容・授業スケジュール	(1)プロローグ・(2)文論理における文の記号化・(3)文論理の言語・(4~7)文論理の意味論・(8~14)文論理の統語論・(15)中間試験・(16・17)第一階量化論理の基本概念・(18・19)第一階量化論理の言語など・(20・21)多重量化・(22・23)第一階量化論理の意味論・(24)第一階量化論理のメタ論理・(25~29)第一階量化論理の統語論・(30)期末試験
履修上の留意点	講義を理解するためには、「数学」のセンスが必須である。 欠席・遅刻は一切認めない。
成績評価の方法	成績は、中間試験・期末試験・小テスト・出席点で評価する。
教科書等	配布プリント
参考書等	本講義は、講義→小テスト(チュートリアル)→前回の講義の復習→小テストの解説→・・・という形式で行う。

履修コード	209701
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕
担当者名	山口 祐弘

講義のねらい 論理学の基本思想を学ぶことによって、正しく思考し語る態度を身につける。

講義の内容・
授業スケジュール

前期

- ①論理学の課題と目標
- ②思考の基本原則、同一律・矛盾律・排中律・理由律
- ③伝統的論理学と弁証法
- ④論理的思考の要素、概念・判断・推理
- ⑤推理の方法、直接推理
- ⑥推理の方法、間接推理
- ⑦蓋然的推理、帰納と類推
- ⑧誤謬論
- ⑨パラドックス
- ⑩論理と科学

後期

- ①記号論理学の起源
- ②命題論理学
- ③命題関数と真理表
- ④標準形
- ⑤命題論理の公理体系
- ⑥体系の無矛盾性と完全性
- ⑦命題の内部構造
- ⑧述語論理学の基本概念
- ⑨定理の演繹
- ⑩伝統的論理学の記号化

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

日常の思考と言語表現における論理性に注意をむけること。
中間および期末試験による。
山下太郎「新しい認識への論理」(公論社)

履修コード	209901
科目名	論理学〔科学方法論と現代論理学〕
担当者名	滝口 清栄

講義のねらい

私たちはさまざまな情報のうずのなかで生活している。これら多岐に及ぶ情報の伝達と表現は言葉によって行なわれている。また送り手も受け手も思考を通して情報に関わっている。この渦の中で私たちは納得したり、あるいは納得しなかったりする。こう見るならば、私たちは言葉と思考のあり方に敏感になるのではなかろうか。ひとたびこの点に注意を払うようになると、日常生活そしてさまざまな学問的な営みの基礎として、論理学が大切なものと思えるであろう。本講義では、思考の基礎をしっかりとしたものとし、思考の諸法則が身につくよう心がける。

講義の内容・
授業スケジュール

教科書はおもにそれぞれのテーマの理解を得るために使い、練習問題をそのつど配布する。形式論理学に重点をおいて授業を進めていく。

前期では、実際に文章を論理的に解説する練習をおこない、そのあと、論理的虚偽について、概念、定義と分類、命題、演繹推理(定言三段論法、仮言三段論法など)、帰納推理、記号論理初歩を扱う。

履修上の留意点

理解を深めるために練習問題をできるだけ多く解いて、論理的な思考回路が身につくように工夫する。出席を重視する。

成績評価の方法
教科書

年間5回の小テストをおこなって、成績を出す。したがって、追試験はおこなわない。
山下太郎他著『新しい認識の論理』(公論社) 3,200円

履修コード	210001
科目名	論理学〔知の技法〕
担当者名	伊古田 理 <small>いこた まさる</small>

講義のねらい	本講義は、文科系の文章技術について解説し、かつトレーニングを試みる。すなわち、あるテーマについて、文献を集め、読み、考え、そのうえで自分の考えを文章としてまとめるといった一連のプロセスについての実際的なノウハウの習得を目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	(1)(2)「論理的」とはどういうことか (3)主張文の基本構成 (4)～(6)問題設定のしかた (7)～(9)根拠づけの考えかた (10)～(13)結論のつけかた (14)～(16)論証の基本原則 (17)(18)文献を使って文章を書く(1)－その意義 (19)～(22)文献を使って文章を書く(2)－文献を読む (23)～(28)文献を使って文章を書く(3)－文章を書く (29)(30)文章作成の倫理
履修上の留意点	以下の「成績評価の方法」でも触れてあるが、この授業は基本的に講義スタイルですすめてゆくが、それと平行して、数回のレポート課題を出す。そして、この提出したレポートを材料に授業を進めるケースも少なくない。したがって、レポート課題がこなせないという意識をもつ諸君には受講をすすめたくない。
成績評価の方法	最終的に本講義で扱ったテーマに対する諸君の考えをまとめた原稿用紙20枚程度のレポート試験(1月定期試験時提出)によって判定。このほか、随時課する小レポート(内容要約、など：期日厳守)をプラス材料として考慮する。定期試験はいっさい実施しない。
教科書	本年度は、テーマとして「道徳の理由(なぜ道徳なんてものに従って行動しなければならないのか)」をとりあげる。 教科書：大庭他著『なぜ悪いことをしてはいけないのか』(ナカニシヤ出版) 副読本：野矢茂樹『論理トレーニング』(産業図書)
参考書等その他	そのつど指示する。 上記教科書のテーマに対する関心を予めそなえていることは、必ずしも前提しない。しかし無関心でいつづけることはできない。自分で興味をみつけてゆくつもりで授業に臨んでほしい。

履修コード	210201
科目名	論理学〔知の技法〕
担当者名	小島 優子 <small>こじま ゆうこ</small>

講義のねらい	論理力は、自分の考えていることを他人に納得のゆくように筋道立てて説明するさいに、必要となる。そして論理的に文章を書くためには、論理学の構造を学ぶだけではなく、論理学の問題練習を行うことが必要である。そのために講義では毎回、問題演習を行う。いわゆる悪文と良文とはどこが異なるのか。わかりやすい文章、論理的につじつまの合う文章を書くために必要な事柄は何であるのか。講義では毎回、参考となる文章を取り上げて、論理的な文章を書き、論理的な構造を把握し身につけるためのトレーニングを行う。最終的には、論理的な力を身につけ、レポートや、論文を書くための力を身につけることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス 論理学とは何か 2 さまざまな接続関係 3 接続の構造 4 議論の組み立て 5 論証の構造と評価 6 演繹と推測 7 価値評価 8 否定 9 条件構造 10 推論の技術 11 批判への視点 12 論文を書く
履修上の留意点	論理力を身につけるためには、論理力トレーニングが必要となるので、講義に出席することが大事である。このために出席を重視する。
成績評価の方法	一回の定期試験(中間試験)と、一回の学期末試験、および平常点(授業時に適宜与える課題)で評価する。定期試験と学期末試験、平常点とで必要とされる点を満たさない場合には、追試験を認める。
教科書 参考書等	野矢茂樹『論理トレーニング』(産業図書) そのつど指示する。

履修コード	210401
科目名	科学史〔科学と技術〕
担当者名	<small>たかはし しゅうゆう</small> 高橋 秀裕

講義のねらい

今日、我々は高度に発達した科学とその科学に基づいた技術の受益者になりうるだけではなく、その反対に被害者にもなる可能性がある。近代自然科学をどのように捉え、それに如何に対処するかという問題が近年しきりに議論されている所以でもある。本講義では、古代から現代に至る科学の歴史的展開を、「方法」や「思想」そして「宗教との関係」にも眼を向けつつ総合的に学び、科学がいかに広範な文化的背景をもって発展してゆく知的営為であるかを理解するとともに、科学と技術に関して今後思索する際の信頼できる知的道具の習得を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、近代日本の科学技術の性格を歴史的に考察することから出発し、近代日本が導入を図った西欧近代科学の長い歴史をたどる中から、その成立の由来を探ることを通して、近代科学に裏付けられた技術の強力さの秘密とそれが抱える問題点について講義する。後期は、科学の三つの典型として、数学、自然科学、医学を議論の俎上にのせ、科学がいかなる構造と射程をもつ知的営為であるのか、そして高度な科学・技術が制度化された現代社会の抱えている諸問題について、具体的事例をとりあげながら、科学と技術の歴史的展望をも含めて講義する。

履修上の留意点

いわゆる自然科学に関する素養はとくに要求しないが、講義の中に出てくる諸概念を必要に応じて自ら調べ理解する積極的な態度は受講の最低要件である。また、毎回講義内にコメントカード（兼出席票）を配布するので、講義内容に関する感想や不明な点などを書いてほしい。

成績評価の方法

出席・随時レポートによる平常点（40%）および定期試験（60%）の総合成績で評価を行う。なお、試験については、手書きノートの参照は可とする。

教科書
参考書等
その他

特に指定しない。
講義の際に適宜紹介する。
講義形式、随時プリント配布。

履修コード	210501
科目名	科学史〔近代科学の成立と展開〕
担当者名	<small>たかはし しゅうゆう</small> 高橋 秀裕

講義のねらい

17世紀科学革命における経験主義の起源の一つとして、魔術的伝統が挙げられる。しかし魔術のような非合理的な伝統が合理主義の追求である近代科学に影響を及ぼしたとは考えられないと言った科学史家もいる。果たしてそう言えるのだろうか？この授業では、ルネサンス期において興隆をみた魔術的伝統とはどのようなものであったか、それが多様かつ複雑なものであったことを理解し、その中で、脱神祕化していく魔術と理論化される技術に焦点をあて、とくに「遠隔力」概念の形成において、科学が魔術と占星術から大いなる刺激を受けた、その事情を探る。

講義の内容・授業スケジュール

磁力の発見をめぐる話題から出発し、魔術と科学のはざまに焦点を当てながら、近代科学の形成過程に「魔術」が果たした役割を探る。とくに磁力と重力の発見過程を歴史的に追跡し、17世紀機械論哲学と力概念の発展について講義する。

履修上の留意点

いわゆる自然科学に関する素養はとくに要求しないが、講義の中に出てくる諸概念を必要に応じて自ら調べ理解する積極的な態度は受講の最低要件である。また、毎回講義内にコメントカード（兼出席票）を配布するので、講義内容に関する感想や不明な点などを書いてほしい。

成績評価の方法

出席・随時レポートによる平常点（40%）および定期試験（60%）の総合成績で評価を行う。なお、試験については、手書きノートの参照は可とする。

教科書
参考書等
その他

特に指定しない。
講義の際に適宜紹介する。
講義形式、随時プリント配布

履修コード	210601
科目名	倫理学〔人間観〕
担当者名	古田 知章

講義のねらい われわれは、社会の中で、一人の人間として、さまざまなものを「よい」あるいは「悪い」と判断しながら生活している。逆に言うと、この判断なしにわれわれは生きていくことができない。では、このような倫理的生活を送っているわれわれ人間とは何者であろうか。日常、われわれは「人間」という言葉、あるいは、「自分が人間である」という事態を自明なものとして扱っている。しかし「人間とは何か」と問われたとき、さまざまな問題が浮かび上がり、簡単には解答に到達できない。西洋の思想的領域では、この問いに対して、その時代の社会的状況や思想的背景との関連のもとで、さまざまな解答、そして、われわれ自身の生きる目標としての人間観が提示されてきた。現代に生きるわれわれが、自らが人間であることの意味を問い直すとき、これらの諸説を一度、検討することは有意義であると考えられる。

講義の内容・授業スケジュール 教科書を利用し、以下の内容を取り上げる。

[前期] 人間観の形成の歴史とその伝統

- (1) ガイダンス
- (2~4) 人間と倫理 一人間であるためにー
- (5~8) 古代ギリシア思想における人間観の諸相
- (9~11) 中世キリスト教思想における人間観
- (12~15) 人間観の転換 ールネサンス・宗教改革ー

[後期] 新しい時代の人間観

- (1) 前期のまとめ
- (2~5) 出発点としてのデカルト《思惟する私》とパスカル「考える葦」
- (6~9) 自己の内面性と他者の問題
- (10~12) 人格 ーロックを手がかりにー
- (13~15) 人間存在と自由

成績評価の方法 二回の定期試験（中間試験、年度末試験）と平常点（出席状況、夏期レポート等）で評価する。

教科書 『原典による哲学の歴史』（公論社）

参考書等 講義の際にその都度紹介する。

履修コード	210701・211111
科目名	倫理学〔応用倫理学〕
担当者名	黒崎 剛

講義のねらい 「倫理」というのは、人間が世界の中で、世界に対して振る舞う上にさいして基準とする「規範」ー「価値」や「義務」、「習慣」といったーの正当性を問うものである。だから「倫理学」というのは、自分が行動するに際して自覚的・無自覚的にとっている規範が半端なものではないか、みずから検証するという課題を持っている。ところで、科学技術、そして最近の生命科学の驚異的な発展によって、私たちがこれまでまったく自明のもののみなしていた多くの「価値」「規範」がその地位を失おうとしている。そこで、この授業では、生命科学と医療の分野でここ二、三十年の間に起った変動にもなつて提起されてきた問題を取り上げる。すなわち「生命倫理」をテーマとする。

講義の内容・授業スケジュール 「生命倫理」の諸問題のうち、以下のテーマを取り上げる予定

- 1. 生命の倫理ー講義の課題概説
- 2. 「インフォームド・コンセント」：自己決定の思想
- 3. 人工妊娠中絶
- 4. 安楽死と尊厳死
- 5. 脳死と臓器移植
- 6. 「生殖革命」ー人工生殖の現状と問題点
- 7. 遺伝子操作論

履修上の留意点 課題はすべて現在進行形のものばかりなので、受講生にも起りつつある問題に絶えず嗅覚を働かせる態度を望む。

成績評価の方法 レポートおよび学年末試験を中心に、受講態度、出席を加えを総合評価。

教科書 教科書はプリントを使用。参考書は教場で紹介する。

履修コード	210901
科目名	倫理学〔応用倫理学〕
担当者名	滝沢 正之

講義のねらい	倫理学の一部門、応用倫理学について、その基本構成、重要な成果、さらには限界を探っていく。我々の人間的な生にとって、なにが善いことでなにが悪いことなのか、といった道徳的な価値判断は本質的な契機をなしている。しかし、社会が複雑化し科学技術が極度に発展した現代においては、そのような価値判断のよりどころが判明でないような場面が多々出現するようになっている。物事の根本に立ち戻って哲学的に思考することによって、そのような場面に一定の見通しを与えることを試みる。
講義の内容・授業スケジュール	[1回～5回] 倫理学とはなにか（倫理学の基本概念を紹介する。） [6回～10回] 応用倫理学とはなにか（応用倫理学の哲学的な位置づけなど。） [11回～15回] 生命倫理学の諸問題（中絶の問題、安楽死の問題、臓器移植の問題など。） [16回～20回] 環境倫理学の諸問題（地球温暖化の問題、希少動物保護の問題など。） [21回～25回] その他の諸問題（技術と倫理との関係など。） （*残りは予備日。また、あくまで目安である。）
履修上の留意点	講義が中心になるので、きちんと出席してノートをとらないと理解が深まらない。適宜プリント等で復習を行うが、この点について注意されたい。
成績評価の方法	学年末試験を行う。その他に、講義中に提出してもらった課題を評価の対象とする。具体的には中間レポート等を考えている。出席については受講者数をみてとるかどうか決める。
教科書 参考書等	講義中に適宜指定する。 久保陽一、河谷淳編著『原典による哲学の歴史』、公論社、2002年、3,200円。その他のものについては講義中に適宜指定する。

履修コード	210801
科目名	倫理学〔価値観〕
担当者名	久保 陽一

講義のねらい	何が善で何が正しいか、何に「価値」があるかという問題は、近代以前においては、何が真理であり、何が存在するかという世界観や認識の問題と切り離すことはできなかったが、近代以後峻別されるようになった。だが、現代では再びその点に対する反省が出てきて、世界認識と価値判断の関連が問われている。そこで本講義ではまず近代以前の東西の倫理思想における価値観をとりあげ、次に近代の価値判断をめぐる思想を取り上げ、そして現代における人間の生き方を問うことにしたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 仏教、儒教、老荘思想、古代ギリシア哲学、キリスト教における世界観と価値判断 2 近代倫理学（カント、経験論・功利主義、ヘーゲルなど）における価値をめぐる思想 3 現代における価値の問題
履修上の留意点	私語をつつしみ、よくノートを取る。途中退席は厳禁。講義内容の疑問点は率直に問うこと（随時、質問表を配る）。
成績評価の方法	中間と期末の試験、出席の割合など
教科書 参考書等	久保・河谷編「原典による哲学の歴史」（公論社） 授業中に紹介する。

履修コード	211001
科目名	倫理学〔制度とモラル〕
担当者名	みきぐち きよせい 滝口 清栄

講義のねらい	人間は古くから共同体を作り、さまざまな社会的・政治的制度を生みだしてきた。そこには時代により、地域により違いが見られる。そこにはまた人間のよりよいあり方とよりよい社会的・政治的制度のあり方をめぐり、絶えることのない思想的な営みがあった。どのような時代でも人間はこの営みをやめることはなかった。私たちの社会は今どのような方向に進んでいくのか。いろいろと考えざるをえない。以上の思想的営みを歴史的視野の中で振り返る。それは、今日の問題を考えていく上でも大切な土台となるであろう。
講義の内容・授業スケジュール	本講義では、西洋倫理思想史のなかで古代、近代、現代から主要な思想をピックアップし、人間観の特徴と、人間のよりよき生活を可能にするよりよき制度をめぐる思索のあとを検討する。制度はもちろんそれを担う人間を必要とする。ここにモラルの問題が関わる。時代的な違いを背景において以上の問題を検討していく。 こまかなスケジュールについては開講時にスケジュール表を配布するが、おおまかに、前期には、古代ギリシア、中世、近代初頭までの諸思想を、後期には、近世、近代のイギリス、フランス、ドイツの諸思想を検討する。
履修上の留意点	講義は平明を心がける。ノートをよくとってほしい。ときどき質問用紙を配るので、不明な点について質問を出してほしい。
成績評価の方法	中間テスト（前期の最終授業時）と学年末試験により成績を評価する。追試験は実施する。
教科書	久保陽一・河谷淳編『原典による哲学の歴史』（公論社）3,200円

履修コード	211101
科目名	倫理学〔東洋倫理〕
担当者名	すゑき やすひこ 末木 恭彦

講義のねらい	倫理学は、人の行為の規範を考える学問である。主として西洋の哲学の一部門として発達した。それに相当する思索は東洋の伝統的思想の中に生まれていた。近代に至って、西洋の学問の影響下、東洋の伝統を生かそうとする試みが行れた。そのような東西のはざままで苦心して考えられた、東洋の倫理思想を紹介し、我々自身の倫理思想を獲得する一助としたい。
講義の内容・授業スケジュール	今年、近代日本の哲学者・倫理学者である和辻哲郎の倫理学を紹介する。和辻倫理学の中でも『人間の学としての倫理学』を取り挙げて、一年かけてじっくりと読みたい。 (1) ガイダンス (2) 和辻哲郎について (3～8) 第一章一節～四節について (9) 第一章五節 (10～17) 第一章六節～十一節について (18～28) 第二章について (29～30) まとめと質疑応答
履修上の留意点	ノートをしっかり取る。
成績評価の方法	各学期末の試験と夏期休暇のレポートによって成績をつける。追試あり。
教科書	和辻哲郎『人間の学としての倫理学』（岩波文庫）（岩波全書版でも可）
参考書等	和辻哲郎『倫理学』（一）～（四）（岩波文庫） 湯浅泰雄『和辻哲郎――近代日本哲学の運命』（ちくま学芸文庫） 坂部恵『和辻哲郎――異文化共生の形』（岩波現代文庫） 苅部直『光の領国 和辻哲郎』（創文社）

履修コード	211201
科目名	宗教学〔比較宗教文化〕
担当者名	<small>いづがみ よしまさ</small> 池上 良正

講義のねらい

宗教学という学問は、そもそもの出発点から比較宗教学という性格をもっていた。ここでは「ひとつの宗教しか知らない者は、いかなる宗教をも知らない」（マックス・ミュラー）という信念が前提になっていた。「国際化」が進む今日の世界において、異なる社会に育った人々の生活の基盤を形づくってきた宗教文化の相互理解は、ますます重要な課題となっている。

本講義では、宗教学の基本的な視点を紹介しながら、いくつかの具体的な研究成果を学ぶことにする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、近代宗教学の成果をふまえて、私たちの日常の身近な出来事に引き寄せながら、「宗教」を理解する広い視点を提示してみたい。後期は、多くの日本人には馴染みが薄いものの、現代世界を理解するうえでは欠くことのできない、「一神教」という特異な宗教が成立した過程を考察し、その特性に迫ってみたい。(1～5) 近代における「宗教」の発見。(6～10) 聖なる時間と空間。神話の力。(11～15) グローバル化のなかの「宗教」。(16～20) 一神教の誕生。ユダヤ教。(21～25) キリスト教。(26～30) イスラーム。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

積極的に「学ぶ」意欲をもって授業に臨むこと。
年度末に筆記試験を行なう。
特に指定しない。

『岩波講座・宗教』(全10巻)(岩波書店)。『エリアーデ著作集』(せりか書房)。脇本平也『宗教学入門』(講談社学術文庫)。加藤隆『新約聖書の誕生』(講談社)。市川裕他『ユダヤ人と国民国家』(岩波書店)。板垣雄三『イスラーム誤認』(岩波書店)。

履修コード	211301
科目名	宗教学〔聖と俗〕
担当者名	<small>たなか かのこ</small> 田中 かの子

講義のねらい

ありのままの世界には「聖」も「俗」もなく、あるがままに続けられてゆくその営みがみられるばかりである。そこにあえて「聖と俗」といった対立概念をみるのは、変化し続ける多様な現象の動きを把握しきれない人間の焦燥感が、二分法という遠心分離機を欲するから、ともいえる。人類の精神史において展開してきた各宗教の分立を観るにつけても、深く知れば知るほど、「～教」と「～教」を隔てる壁の存在に疑問を抱かずにはいられなくなる。一見、相違するようにみえる諸宗教の教義・儀礼・生活共同体の掟にも、歴史的な相関性があり、言語や民族の絆は、信仰の違いを超えて、多様な文化圏を形成している。さらに「いのち」の尊厳を守るための真摯な祈りはどれも、学問的に定義された「宗教」概念では捉えきれない、普遍的で深遠な思想を内に秘めている。ゆえに本講では、従来の宗教学が呪縛されてきた既存の宗教分類(例:「一神教と多神教」「世界宗教と民族宗教」)から出発せずに、最も根源的で身近な「いのち」をめぐる人間の畏れ・感謝・願いをテーマにしながら、「宗教」を考える。

講義の内容・授業スケジュール

前期(1～15)は、ほかならぬ自らの「いのち」に気づき、その表現・解釈・ゆくえ・価値観などについて考えることに重点を置き、後期(16～30)は、ゾロアスター教、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、シーク教、ヒンドゥー教、ジャイナ教、仏教、儒教、道教、神道の歴史・思想・文化における「いのち」について、教科書を縦横に駆使しながら探究する。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
その他の

既存の知識で示せる情報の範囲をはるかに凌駕した、真実の豊かさに眼を開いてほしい。
独創性と応用力を発揮できる、論述式のレポートと学年末試験(追試なし)。
拙著『比較宗教学―「いのち」の探究―』(北樹出版)2008年、改版(第4刷発行)
講義担当者の現地調査によるスライドや録音テープを活用する。

履修コード	211401
科目名	宗教学〔世界観と儀礼〕
担当者名	小川 順敬 <small>おがわ じゆんきやう</small>

講義のねらい	人間の“宗教行動”を理解することはなかなか困難な作業です。目に見えぬものに語りかけたり、その声に耳をそばだてたり、時としてその声を代弁したりすることを一体どのように分かれれば良いのでしょうか。祈りやお告げといった“宗教行動”は、信仰を持たぬものにとっては全く理解不可能な事なのでしょうか。宗教学は、そういった行動を信仰者の立場からではなく、“人間の行動”として、その背後の考え方を探ることによって理解しようと努めてきました。
講義の内容・授業スケジュール	この講義では、宗教学の立場から儀礼（宗教行動）とその世界観について考えていこうと思えます。一見、不可解な行動に見えても、その背後の世界観を知ることによって、宗教行動の意味をいささかでも理解する端緒が開かれるはずです。 まず最初に、宗教学の基本的な考え方や方法論、いくつかの基本概念などを具体事例にそって概説、紹介します。この際、儀礼に関する議論や理論を、宗教学や宗教人類学、あるいはもう少し広く社会科学や人文学の中から紹介する予定です。ついで、様々な儀礼の諸相を具体例をあげて紹介し、その事例の検討を通して、思想や世界観、神話との関係について考えてゆくことにしたいと考えています。
成績評価の方法	評価は原則として、年数回の「小試験」（出席点として処理します）および夏期レポート（前期試験に相当します）、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。
教科書 参考書等	原則として教科書は用いません。 講義の内容に関連する参考書は適宜紹介します。

履修コード	211501
科目名	宗教学〔日本人の宗教〕
担当者名	矢野 秀武 <small>やの ひでたけ</small>

講義のねらい	宗教というものを語り理解するには様々な方法がある。宗教学はその1つである。また宗教学の中にも宗教に対しての異なる見方がある。本講義では、宗教学における多様な見方を理解するとともに、特に宗教人類学や宗教社会学、宗教思想研究といった見方を通じて日本の宗教についての基礎的な知識を学んでもらいたい。
講義の内容・授業スケジュール	前半はおもに、宗教学の基礎（1～5）、神道と仏教（6～10）、民俗宗教（11～15）など日本の諸宗教の歴史を中心に概説する。後期では、宗教の思想的な側面にも触れながら、ひきつづき日本の諸宗教の概説を行なう。具体的には、日本のキリスト教や新宗教などの概説（16～20）とともに、近代日本の宗教者の思想（21～25）を紹介する。その他日本の宗教建築や現代日本人の信仰心の特質（26～30）などもとりあげる。
履修上の留意点	レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業でプリントを配布し、解説する。
成績評価の方法	前期レポート（夏休み前に課題を提示・後期初回に提出）と後期の定期試験期間における筆記試験を総合して評価を行なう。
教科書 参考書等	なし 授業時に随時紹介する。

履修コード	211511
科目名	宗教学〔生活と宗教〕
担当者名	<small>すがわら としきよ</small> 菅原 壽清

講義のねらい

人間の精神世界の根源にあって人びとの生活を支える宗教文化の理解は、現代社会においても不可欠な問題であると思われます。そこで、本講義では宗教人類学の視点から、「生活と宗教」というテーマで、人びとの宗教的営みについてとらえてみたいと思います。

授業は講義形式とし、はじめに宗教学・宗教人類学についての基礎的な概説を行います。次に、日本を含めたアジアの多様な姿について、人々の宗教的な営みを中心に、その分布や特徴について述べます。さらに、日本と東南アジア、および中国の西南地域の人々の暮らしなどから、その宗教形態に注目して、仏教と民俗宗教との関係や、その展開過程について、それぞれの地域の具体的な事例を取り上げながら、展開したいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

1. 宗教学・宗教人類学とは
2. 日本とアジア、その多様な姿
3. アジアの人々の生活と宗教
4. 日本の人々の生活と宗教

(隔年で、後期の授業内容を変えています。昨年度は、農耕儀礼と人生儀礼から、私たちに身近な生活と宗教を見てきました。今年度は、呪術と宗教、シャーマニズム、妖術などから、私たちの身近にある暮らしの中の宗教を捉えてみたいと思っています。勿論、宗教学の理論も押さえながら。)

履修上の留意点

講義では、調査で写した写真をプロジェクターなどを用いて映します。また、関連の写真をホームページでも公開しています。インターネットなどができれば、なお可です。さらに、DVDを用いて、授業に関連した映像も写します。広く、アジアの人々の暮らしに関心のある方は是非どうぞ。

成績評価の方法

試験 + α + β (詳細は、講義の時説明)

α = 座席点 (ABCで、積極的な授業参加を評価します)

β = レポート点 (課題や参考書に基づいて提出したレポートなど、積極的な授業参加を評価します)

教科書

特には、指定しません。

参考書等

『宗教学ハンドブック』(世界書院)

講義において、そのつど参考書や文献を紹介します。

講義ノートをプリントして配布します。また、学内LANでも公開の予定です。

その他

授業の方法—講義、ビデオ・DVD、プロジェクターによるスライドの映写など、ビジュアルな授業を展開したいと思っています。調査 Field Work に関心のある方 (社会・文化人類学、宗教人類学) 是非どうぞ。

履修コード	211521
科目名	宗教学〔民俗宗教の諸相〕
担当者名	<small>ほしの せいじ</small> 星野 靖二

講義のねらい

本講義では、現代社会およびそこに生きる個人を、「宗教」という観点からとらえ、考える力を養うことをねらいとします。それは現代に生きている私たちの生活にどのような形で「宗教」が関わっているのかということについて自分の問題として考えることでもあり、またそれを可能にする方法と材料を提供していきたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

[01] はじめに。[02~03] 現代社会における宗教：導入として、現代社会においてどのような形で宗教が問題になっているのかについて概観します。[04~07] 宗教学について：宗教学の基本的な考え方について概説します。[08~11] 宗教の世界地図：世界の様々な宗教とその実践についての基本的な知識を確認します。[12~16] 近代日本の宗教：近代以降の日本の宗教とその実践についての歴史を概観します。[17~24] 生活と宗教：生活と宗教の関わりについて、毎回一つのトピックを取り上げて考察します。[25~29] 現代日本と宗教：現代日本における宗教のあり方について考察を加えます。[30] おわりに。

履修上の留意点

講義内容についてのコメントカードを適宜提出してもらいます。

成績評価の方法

夏期休暇中に小レポート (30点)、学期末に期末レポート (50点) を課します。これにコメントカード・平常点 (20点) を合わせ、総合的に評価します。

教科書

特には使用しません。

参考書等

棚次正和・山中弘編『宗教学入門』ミネルヴァ書房、2005

関一敏・大塚和夫編『宗教人類学入門』弘文堂、2004

島蘭進・福嶋信吉・葛西賢太・藤原聖子編『宗教学キーワード』有斐閣、2006

末木文美士『日本宗教史』岩波書店、2006

その他

詳細については、初回講義時に説明します。

履修コード	211601
科目名	人文地理学〔風土と文化〕
担当者名	山口 太郎 <small>やまぐち たろう</small>

講義のねらい	本講義では、都市、とりわけ東京を通じて地理的理想力を磨くこと、そして都市を批判的にみつめる力を養うことを目的とする。教室で学習した知識と、地理的理想力や批判精神といった感覚を、日常生活の場(所)や空間で活かすことができれば理想的である。
講義の内容・授業スケジュール	次の項目を予定している。(1)イントロダクション、(2)東京に関する近年の人文地理学における研究成果概観、(3)～(5)東京の自然史、(6)～(9)東京の歴史地理、(10)～(13)都市の観察法、(14)(15)都市計画、(16)～(19)東京の文化地理(渋谷、秋葉原、代官山、下北沢、大久保、新宿など)、(20)～(22)東京郊外の文化・社会地理(世田谷区内各所、田園調布、「多摩田園都市」、多摩ニュータウン、港北ニュータウンなど)、(23)～(26)都市の社会地理(都市空間と権力、時間地理学、都市空間とジェンダー、都市空間と故郷)
履修上の留意点	出席はとらないが、理解度や要望等を把握するため、不定期に小レポートを課すことがある。また、高校などで利用した地図帳があると便利である。
成績評価の方法	夏休み明けに提出していただくまち歩きレポートと、後期末に行なう試験を基本とし、授業内に行なう小レポートを若干加味する。なお、期限内に夏休みのレポートが提出されないと単位の認定はできない。
教科書 参考書等 その他	特に定めない。プリントを配布する。 授業の中で紹介していく。 講義形式を基本とするが、皆さんに質問を投げかけることもあるので、主体的に参加してほしい。また、町をぶらぶらしたり、いろいろな場所へ出かけたりすることを積極的に行なってほしい。

履修コード	211701
科目名	人文地理学〔風土と文化〕
担当者名	櫻井 明久 <small>さくらい あきひさ</small>

講義のねらい	この授業では、主に作業を通じて人文地理学の考え方と方法を紹介したい。取り扱う作業・方法は、地形図読図、地図帳の活用、テレビなどのポルターージュ番組の視聴活用などであり、日本の農村地域やヨーロッパを対象として、風土と文化に関する人文地理学の見方や考え方を考える。取り扱う地域については、伊豆の沿岸集落、ドイツ農村、パリ大都市圏など櫻井が経験・調査した地域の事例を丁寧に検討したい。
講義の内容・授業スケジュール	櫻井は今年度初めてこの授業を担当する。そのため、詳細な計画は示しにくいですが、まず前期には、個人と地域との関係を考えながら、日常生活スケールの人文地理学をまず考えたい(1、2、3)。ついで、町探検プラン作成や2.5万分の1地形図や5万分の1地形図の利用について作業をしながら学び、日常生活スケールにおける地域を考えたい(4～12)。夏休みには、前期で学んだ方法を活用してレポートを作成してもらおう。後期は、より大きなスケールで、国、超国家スケールでの人文地理学を考えることにする。すなわち、まず、地図帳を使ってヨーロッパ旅行計画を考えたりしながら、地図帳の利用方法について学び、それらを使って世界各地を説明する試みを行う。(13～15)。ついで、地図帳を使いながら、ヨーロッパの概略を知るとともに、ヨーロッパの「食」と「農業」を通じて、ヨーロッパの生活文化、風土と環境について考えたい(16～23)。また、後期の後半には、夏休みのレポートを簡単にしてもらおう予定である。
履修上の留意点	毎授業、その授業時間内で作成した略地図、着色作業などの成果、ミニレポートを提出してもらい、次時にはその成果やミニレポートを反省して、学生の皆さんの疑問や質問を取り上げ、活かしていきたい。こうした作業活動型の授業を行うつもりであるので、出席が不可欠であり、積極的に参加するよう望みたい。なお、教科書は使用しないが、高校時代に利用した地図帳やそれに相当するような地図帳を利用するので指示する時間には持参すること。また着色作業のために、6色程度の色鉛筆を使うことがあるので指示する時間には持参すること。こうした準備がないと授業に参加できないので注意すること。
成績評価の方法	毎時のミニレポートないしは作品提出・出席：50点、夏休みレポート：30点、試験：20点といったバランスで評価したい。
教科書 参考書等	なし。 適宜紹介する。

履修コード	211801
科目名	人文地理学〔空間と行動〕
担当者名	伊藤 慎悟

講義のねらい 本講義は、身近な社会問題を取りあげ、地域的な差異の存在と、その要因について議論し、人文地理学の基礎的知識および社会問題への関心を深めることを目的とする。今年度は、分布図や地理学に関する統計資料の分析、考察を行う。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、まず地理学の研究目的、意義について概説する。つぎに、文化や習慣、産業に関する地域的な差異について取り上げる予定である。
後期は、都市問題や人口問題に関する資料の分析を行い、地域差の発生要因について説明を加える。

履修上の留意点 地理学の専門知識は必ずしも必要としないが、昨今の社会問題については普段から情報収集しておくことが望ましい。板書形式の授業なので、ノートを必ず持参すること。

成績評価の方法 前後期の試験(追試あり)と、ほぼ毎回出される課題の提出状況によって評価する。

教科書 とくに使用しない。高校などで使用した地図帳があると便利である。

参考書等 とくになし。

履修コード	211901
科目名	人文地理学〔空間と行動〕
担当者名	伊藤 修一

講義のねらい 我々は日常生活の中の多くの場面で、環境に影響を受けつつ、個々の意思の基に行動する。ところが、その行動には規則性や一般性が認められることが少なくない。特に都市では多くの人々が集まるがゆえに、その規則性や一般性を捉えやすく、一方で都市がもつ特徴のような例外も観察される。それでは、その規則性や一般性はどのようなもので、例外はどのように表れているのか？この講義では理論と事例を通して、都市や空間・距離がもつ意味をより深く理解することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 前期には、都市が今日のように分布・形成することとなったかについて、地理学ではどのように説明しているかを概説する。後期には、都市の形成や変化に大きな影響を与える人口動態と移動の傾向を把握した上で、個人の行動と都市をめぐる理論との結びつきを、事例を通して説明する。なお、講義で扱う予定の主なテーマは以下のI～VIIIである。詳しくは第1回の講義の際に述べる。
I地図(2～4)、II都市の分布と立地(5～8)、III都市や地域の結びつき(9～12)、IV都市の内部構造(13～16)、V人口変動と分布・人口移動(17～19)、VI都市の居住構造の形成過程とその変化(20～24)、VII都市と余暇活動(25～27)、VIII都市空間における知覚と認知(28～30)

履修上の留意点 講義では簡単な数式を用いることがある。一次方程式や対数といった数学の基礎知識に不安がないことが望ましい。

成績評価の方法 原則として学年末の試験結果から評価する。なお、追試験は実施しない。

教科書 高校などで利用した地図帳を準備することが望ましい。

参考書等 北川建次編、『現代都市地理学』、古今書院、2,730円、ISBN4-7722-3044-0
富田和暁・藤井 正編、『図説 大都市圏』、古今書院、2,730円、ISBN 4-7722-4027-6
ノックス、P. ・ピンチ、S. 著、川口太郎・神谷浩夫・高野誠二訳、『新版 都市社会地理学』、古今書院、6,090円、ISBN4-7722-5103-0

その他 講義ではプリントを随時配布する。

履修コード	357001・357811
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	^{ゆあさ} 湯浅 ^{ようこ} 陽子

講義のねらい	<p>大学で「学ぶ」ためには、聴く・読む・書く・調べる・整理する・まとめる・表現する・伝える・考える、という9つの力が必要です。これらの力を半期で段階的に身につけ、ワープロソフトで作成したレポートが提出できるようになることを、この授業のゴールとします。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>第1回オリエンテーション 第2回「生徒」から「学生」へ・「何をどう学ぶのか」 第3回ノート・テイキング 第4回リーディングの基本スキル 第5回より深いリーディングのために 第6回大学図書館における情報収集 第7回インターネットによる情報収集 第8回情報の整理 第9回アカデミック・ライティングの基本スキル 第10回効果的なアカデミック・ライティングのために 第11回パソコンによるライティング・スキル 第12回プレゼンテーションの基本スキル 第13回わかりやすいプレゼンテーションのために 第14回プレゼンテーションの実際 第15回プレゼンテーションの実際</p>
履修上の留意点	<p>第1回目の授業時に、履修登録許可者を決定します。たとえ Web 履修登録を授業前に行っても、第1回目の授業で履修を許可された学生でなければ、履修登録エラー訂正期間に教務部へ申し出てリストから名前の削除手続きが必要になります。</p> <p>なお、履修登録を許可された学生が第2回目の授業を事前の連絡も無しに欠席した場合は、受講できる権利を放棄したと受けとめ、他の希望者に受講権利を譲ります。</p> <p>(連絡先: yuasa@komazawa-u.ac.jp)</p> <p>また、湯浅のフレッシュマン・セミナーは2つありますので、一方で選に漏れた場合は、もう一方のフレッシュマン・セミナーにチャレンジするか、他の担当者のものを受講してください。</p>
成績評価の方法	<p>成績評価は出席点 (30%)、合計5回計測するキータッチ2000テスト結果の最高点 (30%)、および提出された課題点 (40%) により行います。</p>
教科書等	<p>『繰り返して慣れる! ◆スピードマスター◆ Office 2007 & 情報モラル』 noa 出版 ¥1,030 学習技術研究会編 『知へのステップ (改訂版)』 くろしお出版 ¥1,890 ISBN:978-4-87424-355-8 C1081</p>
その他	<p>パソコンで文字入力に困らぬよう、タッチタイピング (手元を見ないで入力する方法) をマスターするための自助努力を課します。総合情報センター自習室のPCには優れたタイピング練習ソフト (Type Quick) が入っています。第1回目の授業時にこのソフトの使い方を説明しますが、タッチタイピング技能は、他の授業でも大変役に立つ上に、この授業では、そのレベルの高さが評価に直結しますので、時間を見つけて練習に励んでください。</p> <p>なお、希望者が30名以上集まった場合は、大学のPCでも共有できるタイピング練習ソフト (Type Quick) USBメモリ版またはCD-ROM版を購入することが可能です。</p>

履修コード	357101
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい

嘗て「国語学基礎」という科目が存在した。逆に「基礎国語学」と呼称してもいた。今横文字化して「フレッシュマンセミナー」だそう。日本人である私にとってこのカタカナ文字は刺りにもなじまない。故に何を教え、何を学ぶのかその教育展望が今少しく見えていないことを前置きする。いわば、何をどう教え何を見出すか試行錯誤の授業と云うことである。この一教員である私と複数の学生との共同（嚮導）授業になろう。私なりにその堂塔の心柱ともいえる骨格を意味する科目と構えて日本国の大学人にふさわしい「東アジア圏日本語文化交流」に大切な教養を育む時間とも云えよう。

そこで、高等教育で何を学んだのか、まずは教える側と学ぶ側相互に確かめねば成るまい。今の大学教育の第一歩として本学の入学試験に国語・英語・社会（専門科目に細分類）といった三科目が指定され、この試験科目の評価点で合否が決定され、大学人としての門をくぐる。その査定の実態分析は、総合的に委員会を通じて実施されているが、この分析結果がどういふものか組織的に教員に伝達されてこの科目成立に結びついていると信じたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続き担当責任者説明
- 02の講義内容 日本語文献一般基礎資料の蒐集方法とその取り扱い
- 03の講義内容 日本語字書・辞書、そして参考とすべき専門書の利用とその実際
- 04の講義内容 「東アジア漢文文化圏」における現在の学術研究レベルと成果
その研究領域の一般活用と手続き
- 05の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその1（手書きそして縦書き）
- 06の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその2（入力そして横書き）
- 07の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその3（四種類の文字と融合）
- 08の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその4（漢語と和語）
- 09の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその5（洋語と日本語）
- 10の講義内容 日本語表現の多様さ、美しさを生かすその6（東アジア漢文文化圏のことば）
- 11の講義内容 日本語表現文章と国際政治社会における文章
- 12の講義内容 文章作成能力開発その1
- 13の講義内容 文章作成能力開発その2
- 14の講義内容 文章作成能力開発その3
- 15の講義内容 期末課題レポートの提出

履修上の留意点

※情報機器利用の為、許容の人数制限を実施します。出席も、教場IT管理に依拠しています。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れてしまった場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。特に、4週連続して理由なき欠席された受講者については、履修名簿から自動的に抹消します。

※講義内容及び連絡事項については、HP（情報言語学研究室）上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可能とします。

成績評価の方法

レポート課題を用意します。これを紙出し&FD（ネットへの添付資料）にして、最終締め切り日に提出します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句（書名・人名・用語など）の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部（日本文化部門）&短期大学国文学・英文学掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営していきます。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させていきますのでご承知願います。

教科書等の参考書その他

随時、講義の前後に報知します。

随時、講義の前後に報知します。

情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP（情報言語学研究室）上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	357201
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 広く文章を読んで理解し、感性と思考力を養い、それを自分の言葉で適格に表現できる力を高めることは若者のみならず大切なことである。そこで、それを目的としテーマとして進めていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 授業では、初めに日本の文字の成り立ちや慣用表現（2～3回）とそれにまつわる事柄（1～2回）を学ぶ。次に文章として『古事記』の中から「国生み神話」などよく知られた神話伝説（3～4回）、『万葉集』からは挽歌や生活苦を詠んだもの（3～4回）や『風土記』（1回）、あるいは幼児期からなじみの深い『竹取物語』（1～2回）等々、情感に訴えるものを選んで読みその目的のための一助としたい。

履修上の留意点 よく読み、よく考え、よく書くことに心掛けてほしい。

成績評価の方法 折り折りの提出物や定期試験（筆記またはレポート）を基本とし、出席状況を考慮して評価する。

教科書 プリントの配布をもって行う。

参考書等 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	357301
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい 一自己表現のためのレッスン
自分の考えをわかりやすく発言する力が不足している人、言葉で表現する力を磨いて今の自分を少しでも変えたいと思っている人、そういう人たちのための講座。大学での学びに必要な文章力、表現力を養う手助けをする。

講義の内容・授業スケジュール いろいろな種類の文章を読み、理解する力、自分の意見を筋道立てて説明する力、限られた時間にまとまりある文章を書く力を、実際の作業を通して養う。教材は、新聞記事、評論、手紙、歌詞、特に、今日的な問題を提起しているものを用意するが、受講生のニーズに柔軟に応じたい。
プログラム：(1) ガイダンス、(2～3) アイス・ブレイク、プレゼンテーションその1、(4～6) 身近な材料を読む・要約する・書く、(7～8) ディスカッションの方法と実践、(9～11) 調べて書く、プレゼンテーションその2、(12～14) 実用的な文章を書く、(15) 総括。

履修上の留意点 受講生は、文章を次々と読み、課題を書き、報告することを要求されるので、履修の際にその点を留意すること。また、この授業の性格上少人数が望ましいので、人数制限をする場合もある。第1回目の授業時に履修許可証を渡すので、受講希望者は必ず最初から出席すること。なお、履修許可をもらわなかった場合は、WEB登録をしても、授業を受けられないので注意すること。

成績評価の方法 毎回書いてもらう短いコメント、出席状況（遅刻・早退をしないことは大前提）、課題で60%、最後に提出してもらうレポートで40%。三分の一以上の欠席は不可。授業中の私語や途中退室等をすする者には厳しく対処する。

教科書 プリント教材。

参考書等 参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	357401
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	坂口 博規

講義のねらい 殆どの学生諸君は最終学校たる本学において、将来の人生設計の途に立ちます。その貴重な4年間を、自覚的・能動的に過ごしてほしいと考えています。それぞれの専門分野の学問の理解は、実は日本語の理解能力の与かるところ大です。また自己をより正確に且つ効果的に他人に認定されるように、言葉の伝達（日本語表現）の大切さを自覚してほしいものです。

講義の内容・授業スケジュール 上記の目的に立って、テーマを設定して講義し、その講義内容に対する感想や、テーマに即した自分の考えを作文してもらいます（1～3）。特にコミュニケーション論の一端として、言語断絶の疎外状況を物語る「変身譚」について、自己表現の大切さを学んでほしい（4～10）。また日本語表現の特質なども考えてみたい（11～15）。

履修上の留意点 「日本語表現」の知的理解をしてほしい。また言葉による伝達の意義を正しく自覚してほしい。

成績評価の方法 授業の最終日に提出のレポートの成績評価。また授業の折々に課題を出して小レポートも提出してもらいます。出席状況も参考にして、評価します。

教科書 授業の折々にプリントを配布します。

参考書等 授業において紹介します。

履修コード	357501
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	<small>そのべ みきお</small> 菌部 幹生

- 講義のねらい** 大学のおかれた状況は年々変化し、大学生に対する社会的要請も重みを増したものが増えてきている。大学生生活は高等学校までとは異なる点が多いので、充実した学生生活を送るために、また、将来社会に巣立って行くために、心得ておくべきことを体験的・実習的に修得することを目的とする。
- 講義の内容・授業スケジュール** 1 ガイダンス。2～4 大学と大学生活。5～8 キャリアデザインとライフスタイル。9～13 表現法とレポートの書き方。14 レポート提出。15 まとめ。
ただし、受講生の数や志向によって内容やスケジュールを変更することもある。その際は授業時間内に連絡する。
- 履修上の留意点** 受講希望者が100名を超えた場合は抽選によって履修制限をするので、必ず初回の授業で担当教員の履修許可を受けること。履修許可を受けずに web 登録しても単位を修得することはできないので注意すること。
なお、本講座は、出席や授業内提出物で60点分を評価するので、毎時間出席することが大原則である。課題の連絡も含めて、授業時間を大切にすることを求める。また、毎時限新聞記事のコピーをとってくることを求めるので、そのことを承知のうえで履修すること。
- 成績評価の方法** 出席点30点、授業時間内提出物30点、レポート40点の割合で評価する。定期試験期間中の試験は行わない。前期最後の授業時間内に追・再試験に相当するレポートに関する伝達を行うので必ず出席すること。
- 教科書参考書等** 必要に応じてプリントを配布する。
必要があればそのつど紹介する。

履修コード	357601
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	<small>いしわり とおる</small> 石割 透

- 講義のねらい** 日本でのジャズ受容、I (戦前篇) アメリカで誕生したジャズが日本に上陸するのは、ダンスホールが開設された大正後期。以後、演奏では楽器の使用、シンコペーションの多用、強烈なリズム、ハーモニーなどに多くの影響を与え、昭和に入れば、ジャズのスタンダードナンバーの歌が日本語で歌われ、独特の和製ジャズソングを生み出し、戦争に向かう時局を諷刺する歌まで登場するが、やがて1943年にジャズの演奏、レコード販売は中止されるに至る。この時間では、異文化に対する受容の形態を探る一つの試みとして、ジャズの移入が与えた影響を考えようとするものです。
- 講義の内容・授業スケジュール** 1 アメリカにおけるジャズ誕生の歴史・発展の簡単な説明 (2)、2 大正10年に始まる「ダンスホール」の開設 (1)、3 「私の青空」を中心とするジャズのヒット曲の誕生 (2)、4 和製ジャズソングの誕生と日本の文学テキストに現れるジャズ (2)、5 「マダムと女房」などトーキー映画の誕生とジャズ (2)、6 日系二世の女性の歌うジャズソング、和製ボーカルグループの誕生など (1)、7 服部良一のブルース (1)、8 日本の歌唱曲のジャズ化、ハワイアン音楽、南洋音楽などの導入 (2)、9 和製ジャズに見られる諷刺、ユーモアの精神、10 和製ミュージカルのスタイルなど (2)
- 履修上の留意点** ジャズの20世紀における展開は、目くるめくほどに急激に変貌し、それはジャズを誕生させたアメリカにおけるアフリカ系アメリカ人のアメリカでの地位とも連動します。そして現在では、ジャズはあらゆる現代音楽に影響を与え、いろいろな音楽に流れ込み、ジャズというジャンルも消滅しつつあります。この時間では、所謂1930年代のスイングジャズ誕生、流行まで、それらが日本では如何に受け止められたかを検討します。それには、アメリカのジャズの展開を予め簡単に学習し、明治大正期の日本の歌謡の展開の歴史についての基本的な知識が必要とされます。授業の中でも説明しますが、それらについてできるだけ深い関心を持って授業に臨んでください。
- 成績評価の方法** 出席状態を加味し、ジャズ受容や歌詞、映画の感想などについての、レポートを提出、それによって評価する。
- 教科書参考書その他** 授業時に指示する。
授業時に指示する。
講義形式で授業を進め、CD、レコードを聴くことを多用し、幾つかの映画も見て、必要に応じてプリントなどを準備する。

履修コード	357701
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	こばやし おさむ 小林 治

講義のねらい	山田洋次が『男はつらいよ』シリーズ（第一作は1969年公開）とは別に、しかし並行して1970年から1980年にかけて松竹で撮った5本の映画がある。三部作シリーズとしての『家族』、『故郷』、『同胞』ならびに『幸福の黄色いハンカチ』、『遙かなる山の呼び声』である。それらの作品は、戦後30年を経て高度経済成長の真ただ中であって、喪われつつある日本人および日本の風土の特質を、例えばタイトルの如く、家族、故郷、同胞などの視点から凝視しつつ、その新たな現代における再生の可能性を探っている。これらの営為を眺める中で、戦後の日本が歩んだ道を決定的に方向づけた高度経済成長によって喪ったものを計り、その廃墟からの再生と復活を願う希望について考えてみたい。
講義の内容・授業スケジュール	上記の映画作品を随時、見ながら、また資料等によって時代背景を考察しながら、上記のテーマに迫ってみたい。 (1~2) 山田洋次にまで連なるところの時代と人間を凝視する松竹出身映画監督の系譜 (3~5) 戦後高度経済成長の概要・その光と影 (6~7) 家族』の分析 (8~9) 『故郷』の分析 (10~11) 『同胞』の分析 (12~13) 『幸福の黄色いハンカチ』の分析 (14~15) 『遙かなる山の呼び声』の分析
履修上の留意点	開講時に、あらかじめ上記した映画作品以外に取り上げる文学作品や映画作品を指示するので、できるだけ事前に読み、かつ見て授業に出席のこと。なお、他の学生の迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。
成績評価の方法 教科書 参考書等	毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。 適宜プリントを配布する。 授業時に指示する。

履修コード	357801
科目名	フレッシュマンセミナー
担当者名	まつだ なおゆき 松田 直行

講義のねらい	大学の授業から最大限のものを得たいと真剣に考えている新入生を対象に、大学での学びの基本を身につけていただくことを目標とする。レポートの書き方など実務的な事項を確認しながら、＜読む／書く＞、＜話す／聞く＞の日本語によるコミュニケーション能力の向上を目指す。また数名ずつのグループを編成して作業を行い、「共に学ぶ」ためのコミュニケーション（ワークショップ）を体験する。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 変わる大学 (2) 教養とは何か (3) 論理的な思考と表現 (4) コミュニケーションとは何か (5) 図書館とパソコンの活用法 (6) レポートの書き方 (7) ワークショップで共に学ぶ
履修上の留意点	大学生活を始めるにあたって、授業にしっかり出席する習慣を身につけていただくためにも、毎回休まずに出席することを当然の前提とする。また理由の如何を問わず、遅刻は認めない（途中入室を許可しない）。
成績評価の方法	前期定期試験期間中に論述式の筆記試験を行う。その点数が6割、出席状況と授業中の提出物等による平常点が4割として評価する。出席が2/3に満たない場合は単位を取得できない。
教科書 その他	指定しない。 初回の授業でガイダンスを行うので、必ず出席すること。この授業は抽選科目ではないが、少人数制の指導を基本としているので、受講希望者が多い場合は初回の授業で「受講許可証」を発行して履修人数の制限を行う。この「受講許可証」を所持していない場合は、履修登録をしても単位を取得することはできない。 なお、同じ時間帯の後期科目「日本文化基礎（松田）」はこの授業とは別の科目であり、両方を履修する必要はない（してもよい）。

履修コード	357901
科目名	日本文化基礎
担当者名	佐原 作美

講義のねらい	奈良平安朝の文学をもとに、古代日本人の思想や精神生活のありようを探ることをテーマとした。
講義の内容・ 授業スケジュール	授業ではその方法として、『古事記』や『万葉集』や『風土記』さらに『竹取物語』や説話集などを対象に、前半は「物」に対する考え方（5～6回）を見る。また、後半では「言葉」（5～6回）の問題を考えていく。つまり、前者を「呪物（的）信仰」、後者を「言霊信仰」としてとらえ、その視点から見ていきたい。
履修上の留意点	古代文学や古代人の心性に迫るにはまず先入観を捨て、単純素朴な気持をもって接するよう心掛けてほしい。
成績評価の方法	折り折りの提出物や定期試験（筆記またはレポート）を基本とし、出席状況を考慮して評価する。
教科書 参考書等	プリントの配布をもって行う。 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	358001
科目名	日本文化基礎
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい	テーマ：古典文学に見る〈家族〉 古代の文学作品を中心に取り上げ、それらに描かれた古代の人々の生活を見ていきたい。例えば、良妻／悪妻とはどのような妻か、あるいは悪母／慈母とは何か、男女の関係や親子関係はどのように変わったか、その背景にはどのようなことがあるのかなど、実際に古典作品の一節を読みながら考える（現代語訳を用意する）。
講義の内容・ 授業スケジュール	説話や日記文学、物語などに描かれている家族像を読みながら現代につながる人間の問題を探る。あわせて古典文学のおもしろさが味わえるといふ。 プログラム：（1）ガイダンス、（2～4）古代前期の家族・『古事記』、『万葉集』を中心に、（5～7）平安時代の貴族の家族・『落窪物語』、『蜻蛉日記』を中心に、（8～11）説話の世界に見る家族像の変遷・『日本霊異記』、『沙石集』を中心に、（12～14）家族の問題を考える・『源氏物語』から現代文学へ、（15）総括。
履修上の留意点	授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。
成績評価の方法	期末に行うレポート試験（日時・論題等は授業時に提示）40％、授業態度（出席状況と毎回のコメントの内容）60％。なお、三分の一以上欠席すると受験資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。
教科書 参考書等	プリント教材。 服藤早苗『平安朝の母と子 貴族と庶民の家族生活史』中公新書、その他、参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	358101
科目名	日本文化基礎
担当者名	湯浅 陽子

講義のねらい

どんな人でも文化でも、自己を知ることとは他者を知ることよりずっと困難です。私たちは日頃日本人であることを意識することはありませんが、海外へ行ったときとか、あるいは日本国内で非日本人と接触したときに、初めて自分が日本人であることを意識させられます。そのようなとき、改めて自己の文化について何事かを語ろうとして、自分がいかに無知であるかを思い知らされるのです。

一体日本とは何なのか？日本文化とは何なのか？…これは、「自分とは何か」と自分に問うのに似て、日本人にとって永遠に問い続けなければならない種類の疑問であり、それゆえ答えは一定ではありえません。

この授業が、これから始まる、永遠に問い続ける問いの、最初の答えのきっかけとなれば幸いです。

講義の内容・授業スケジュール

第1回 授業の進め方、「トピックス」の提示、KT2000テスト、Power Point の使い方の実習
 第2回～第6回 Power Point の使い方の実習、この間にKT2000テスト2回実施
 第7回～第11回 「トピックス」で選んだテーマに従い取材し、得た情報を Power Point でスライドにまとめる。この間にKT2000テスト2回実施
 第12回～第15回 発表会

履修上の留意点

「日本の文化」に関して、自宅の伝統行事、新聞・雑誌・書籍・インターネット・TV特集番組など、身近にある情報源に常にアンテナを張り巡らし、必要な情報を集めるように心がけましょう。文字入力に困らぬよう、タッチタイピング（手元を見ないで入力する方法）をマスターするための自助努力を認めます。総合情報センター自習室のPCに入っているタイピング練習ソフト（Type Quick）を使って自分でタイピングレベルを上げてください。タッチタイピング技能は、他の授業でも大変役に立つ上に、この授業では、そのレベルの高さも評価対象にしますので、努力が報われるはずですよ。

成績評価の方法

出席点（30%）、Power Point 実習課題点（20%）、プレゼンテーションの学生間の相互評価点（30%）およびKT2000テスト最高点（20%）の総合点で評価します。

教科書

適宜指示します。

参考書等

新聞・雑誌・書籍・インターネット・TV特集番組・各家庭の伝統行事など
 杉浦洋一、John K.Gillespie（共著）『日本文化を英語で紹介する事典』ナツメ社 ¥1,980 ISBN 4-8163-3735-0 C0582

その他

希望者が30名以上集まった場合は、大学のPCでも共有できるタイピング練習ソフト（Type Quick）USBメモリ版またはCD-ROM版を購入することが可能です。

履修コード	358201
科目名	日本文化基礎
担当者名	蘭部 幹生

講義のねらい

真の国際人とは自国の文化をしっかりと認識している人物である。これからの国際社会を生き抜いていくためには、自国についての認識と意見を持ち、それを表現できる必要がある。本講座は、そうした文化の認識に関する導入的講座である。したがって、単に知識を得るのではなく、文化的事象をどのように自分の中で体系化して認識し、そこから何を考えるかを問題にしたい。

講義の内容・授業スケジュール

1 ガイダンス。2 婚姻史。3 婉曲表現の文化。4～5 自己認識の文化。6～9 衣食住の文化。10～11 宗教文化・スポーツ文化・原宿文化・テレビゲームの可能性と文化的展望。12～13 文化史としての日本文学と伝承文芸。14 教場試験。15 まとめ。

履修上の留意点

毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見文の提出を求めるので、必ず原稿用紙を持参すること。

成績評価の方法

出席点20点、意見文30点、教場試験50点の割合で評価する（試験は、ノート・参考書等の持込可）。また、12月の最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達（該当者・テーマ・提出期限等）を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。

教科書

必要に応じてプリントを配布する。

参考書等

必要があればそのつど紹介する。

履修コード	358301
科目名	日本文化基礎
担当者名	いしわり 石割 透

講義のねらい

ジャズ音楽の日本での受容について。ジャズは、大正時代にレコードの浸透、カフェ、ダンスホールの流行と共に移入され、特に戦後、猛烈なアメリカ文化の日本への進入と共に、日本で確固たる芸術として、アフリカ系アメリカ人の生んだ文化として、その発生の歴史が認識され、文学者などにも影響を与えてきた。この時間は、そうしたジャズの、敗戦から安保条約、新安保条約下での日本でのジャズ受容の展開を検討し、戦後の文化の一端を考察しようとするものです。

講義の内容・授業スケジュール

1 敗戦と駐留軍クラブにおけるジャズ(1)、2 東京ブギウギの流行など笠置シズ子の活躍を中心に(2)、3 サンフランシスコ講和条約後の、ジャズと呼ばれた日本のポピュラー音楽(2)、4 ジャズショウとミュージカル映画(2)、5 ジャズ喫茶文化について(2)、6 日活アクション映画、「嵐を呼ぶ男」を中心に(2)、7 シネ・ジャズについて(2)、8 大江健三郎「飼育」松本清張「黒地の絵」などをめぐって(2)、9 ビートゼネレーションの文学の移入(2)、10 「真夏の夜のジャズ」など(2)、11 61年正月のアートプレイキーの来日公演(1)、12 朗読詩(1)できれば、以後の倉橋、中上、村上などの文学に与えた影響も考えていきたい。

履修上の留意点

アメリカのジャズの歴史的な展開を大体把握して、授業に臨んでいただきたいと思う。

成績評価の方法

出席を重視する。ジャズの受容についてのレポートを提出。それらを加味して評価する。

教科書

特に指定しない。その都度、必要な教材を、こちらで準備する。

参考書等

マイク・モラスキイ「戦後日本のジャズ文化」(青土社)、倉田善弘「日本レコード文化史」(岩波書店)など。授業時に指示する。

その他

映画などは、ビデオなどで見ることを考えています。

履修コード	358401
科目名	日本文化基礎
担当者名	こばやし 小林 治

講義のねらい

宮澤賢治の童話を精読する。賢治作品はこれまで、そこに溢れるイメージの絢爛さが、言葉だけの世界におけるデザインの卓抜さということに囲い込まれ、消費されるという不幸にしばしばまみわられてきた経緯があり、それゆえに賢治を遊民と錯視する見解も生まれてきた。しかし、その詩においても童話においても、注意深くそれらを読むならば、賢治の比類無き想像力の飛翔によって夢見られたイメージや虚構は、その飛翔に相当した深い喪失感と内省を生み出していることに気づくはずである。そこに表現者としての賢治の修羅があるのであり、ムードに流された生半可な鑑賞などはねつけてくるのである。

講義の内容・授業スケジュール

上記の賢治作品の実相を、生前発表作品である『シグナルとシグナレス』、『氷河鼠の毛皮』およびその生前に唯一出版された童話集『注文の多い料理店』所収の作品などにみていく予定。

履修上の留意点

(1~3) 宮澤賢治の軌跡 (4~6) 『シグナルとシグナレス』の分析と読解 (7~9) 『氷河鼠の毛皮』の分析と読解 (10~12) 『どんぐりと山猫』の分析と読解 (13~15) 『水仙月の四日』の分析と読解

成績評価の方法

開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席すること。なお、他の学生の迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。

教科書

毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。

参考書等

宮澤賢治『宮澤賢治全集第8巻』(ちくま文庫)1,000円
その他、適宜プリントも配布する。
授業時に指示する。

履修コード	358501
科目名	日本文化基礎
担当者名	<small>まつだ なおゆき</small> 松田 直行

講義のねらい	講義タイトルは「流行歌の近代史～J-POPへの道程」。明治維新から現代までの流行歌を通して、①世相風俗とメディア史を中心とした日本近現代史、②伝統音楽・西洋音楽・ジャズの3要素の交錯と融合による近現代音楽史、③西洋音楽に日本語をのせる歌詞の問題、の3つを並行して考える。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 音の科学 (2) 基本の楽理 (3) 明治における西洋音楽の移入 (4) 浅草オペラとモダニズム (5) 流行歌の誕生 (6) 戦後の歌謡曲 (7) ビートルズとロックの時代 (8) 歌謡曲からJ-POPへ
履修上の留意点	前期にフレッシュマンセミナーを受講した新入生が後期にはこの科目を履修することを想定しているため、各自の興味・関心をもとに真剣に授業に取り組む学習姿勢を身につけること自体も目的としている。そのため基本的に毎回出席する姿勢が求められ、遅刻しての入室は禁じる。2/3以上の出席がなければ単位を取得できない。
成績評価の方法	音楽に関して、中学校の音楽の授業で学ぶ程度の基礎知識と楽譜の理解力を必要とする。定期試験期間中に筆記試験を行う。定期試験の点数を6割、出席状況と授業での提出物による評価を4割として採点する。
教科書 参考書等	指定しない。授業でプリントを配布し、配布したプリントは定期試験に持ち込み可とする。 佐藤良明『J-pop 進化論』平凡社新書、¥725。

履修コード	358901
科目名	日本語文化基礎
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい

「東アジア漢文文化圏」の東端海上に位置する日本国は、独特な言語文化を生み出してきました。その素養を知る手がかりをこの講義を通じて理會を深めていただき、海外の国際文化交流のうえで基礎となる素養を多くの方が育み、この日本文化の手触り・肌触りを実感できる講座となればと考えています。日本の書記文字文化は西欧の音楽文化に通じています。逆に西欧の文字文化は、日本の邦楽文化（仏教聲明・平曲・謡曲）と連動しているといった図式がよく取り沙汰される所以をこの時間で具現できればと思います。

講義の内容・
授業スケジュール

- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
- 02の講義内容 日本語文化を学ぶ一般基礎資料の蒐集方法とその取り扱い
- 03の講義内容 日本語文化を学ぶ字書・辞書・参考専門書の利用とその実際
- 04の講義内容 「東アジア漢文文化圏」における現在の学術研究レベルと成果
その研究領域の一般活用と手続き
(中国・韓国・北朝鮮・モンゴル・ベトナム・タイ・インドネシアなど)
- 05の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その1(中国と日本)
- 06の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その2(朝鮮半島と日本)
- 07の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その3(モンゴルと日本)
- 08の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その4(ベトナムと日本)
- 09の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その5(タイと日本)
- 10の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その6(インドネシアと日本)
- 11の講義内容 「西欧言語文化圏」と日本語文化(ギリシャ・トルコ・イタリアを中心に)
- 12の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その1(ギリシャ&トルコと日本)
- 13の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その2(イタリアと日本)
- 14の講義内容 言語文化「西欧言語文化圏」その3(英国・米国・豪国と日本)
- 15の講義内容 期末課題リポートの提出

履修上の留意点

※情報機器利用の為、許容の人数制限を実施します。出席も、教場IT管理に依拠しています。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れてたりした場合は、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。特に、4週連続して理由なき欠席された受講者については、履修名簿から自動的に抹消します。
※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても応対可能とします。

成績評価の方法

リポート課題を用意します。これを紙出し&データ記録(ネットへの添付資料)にして、最終締め切り日に提出します。
提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。
ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。
また、総合教育研究学部(日本文化部門)&短期大学国文学・英文学掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させていきますのでご承知願います。

教科書等
その他の

随時、講義の前後にて報知します。
随時、講義の前後にて報知します。
情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	358911
科目名	日本語文化基礎
担当者名	湯浅 陽子 <small>ゆあさ ようこ</small>

講義のねらい	現代の情報化社会において、情報を十分に活用する能力（情報利活用力）は、社会人としての必須能力です。本講座では、情報のインプットからアウトプットまでの流れ—「情報収集」「情報管理」「情報分析」「情報創造」「情報表現」—の5つの分野のうち、解決策を効果的に示す「情報表現」における様々な基礎的能力、すなわち、伝えたいことが伝わる国語力・文章力・図解力を身につけ、さらに情報を送受信する際に必要なモラルや知識を身につけることを目指します。 また、課題の入手から提出まで、全てパソコンで処理する中で、自然とPC操作能力が高まることも、ねらいとしています。
講義の内容・授業スケジュール	第1回 授業の進め方： 「YeStudy」コース登録方法と課題提出の仕方、KT2000、Type Quick について 第2回 情報表現力とは 【e-learning】《確認小テスト》 第3回 文章表現力1-1（前半）【e-learning】《課題1-1、確認小テスト》 第4回 文章表現力1-2（後半）【対面授業】《課題1-2、確認小テスト》KT2000 第5回 Drill-1 【e-learning】 第6回 文章表現力2【対面授業】《課題2-1&2-2、確認小テスト》KT2000 第7回 文章表現力3【e-learning】《課題3、4-1&4-2、確認小テスト》 第8回 ビジネス文書【対面授業】《課題5-1&5-2、確認小テスト》KT2000 第9回 その他の文書【e-learning】《課題5-3&5-4、6、7、確認小テスト》 第10回 Drill-2 【e-learning】 第11回 ビジュアル表現力1【対面授業】《課題8-1&8-2、9-1&9-2、確認小テスト》KT2000 第12回 ビジュアル表現力2【対面授業】《課題10-1&10-2、11、確認小テスト》 第13回 Drill-3 【e-learning】 第14回～15回 まとめ【対面授業】KT2000
履修上の留意点	後期第1回目の授業で授業の進め方の説明を受け、その後は、常に「YeStudy」に入って指示を見ながら、ある程度自己管理の下に課題をこなして、採点に直結するポイントを貯めていく授業形態です。
成績評価の方法	課題、確認小テスト、Drill の総合得点により評価します。各提出物には、それぞれに締切日時があり、期限を過ぎるとアップロードできなくなります。いかなる理由があろうとも、提出されなかったものは評価対象になりません。提出期限厳守です。
教科書等	noa 出版 『伝える力がつければ変わる！情報表現力』 株式会社ワークアカデミー ￥1,766 課題を作成するには、パソコンに Word、Excel および PowerPoint が入っていることが必要です。ソフトの使い方が分からない場合は、毎週必要とする人に開講している「対面授業」に出席して質問するか、書店に並んでいる操作説明書を参考にしてください。
その他	この授業は E-education 「YeStudy」を使用して行います。後期最初の授業（説明会）に出席しないと受講の仕方が分からず、単位が取れなくなりますのでご注意ください。 スポーツも芸ごとでも「基本が大切」とは、よく言われることですが、PC操作も実はスポーツと似ていて基本が大事です。PC操作の基本とは、手元を見ないで打つ「タッチタイピング」です。文書作成も電子メールもキーボードによる文字入力を中心で、基本が出来ているか否かで、仕事の処理能力にかなりの差がつくものです。空き時間を利用して、総合情報センター自習室のコンピュータに入っているタッチタイピングソフト「Type Quick」で入力スキルアップを図ってください。 なお、希望者が30名以上集まった場合は、大学のPCでも共有できるタイピング練習ソフト（Type Quick）USBメモリ版またはCD-ROM版を購入することが可能です。

履修コード	169701
科目名	日本文化研究IA
担当者名	佐原 作美 <small>さきはら さくみ</small>

講義のねらい	約4500首もの和歌を収めるわが国最古の歌集である『万葉集』の中から、特に異色の作風で知られる山上憶良の作品を読みながら、その人間像や思想を探究するとことを目的としたい。一人の人物に焦点を当てながら、同時に柿本人麻呂など他の歌人との比較を試みつつ、憶良という古代の巨人の生きざまを見ていきたい。
講義の内容・授業スケジュール	憶良を理解するにはその全作品を精読することが第一。それにあわせ、時代や社会などのその背景も視野に入れる必要がある。授業では、全77首の和歌のほか、漢詩や散文なども含めて、創作年代順に読んでいくと共に、和歌文学史上における憶良の位置なども考えていきたい。 古典文学は何度も繰り返し読むことが肝心。味読することに心掛けてほしい。 折り折りの提出物や定期試験（筆記またはレポート）を基本に、出席状況を考慮して評価する。
履修上の留意点	土橋 寛編「作者別万葉集」（おうふう刊） 価1,800円。
成績評価の方法	必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	171101
科目名	日本文化研究IA
担当者名	<small>さかぐち ひろき</small> 坂口 博規

講義のねらい	平安末期から鎌倉時代にかけて生きた一女性の和歌集をもとに、当時の女性の人生観とされる「契り」という宿世の認識を考察してもらおう。平家全盛の時代、平清盛の娘建礼門院徳子に仕えた「右京大夫」と呼ばれた女房の個人歌集を通して、作品中に語られた二人の男性との恋愛交渉を中心に、作品を講読する。作者の人生を考察してほしい。
講義の内容・授業スケジュール	最初に女性の手になる自照文学の流れを概観し、特に日記文学に見る女性の自己観照のあり方を考えてもらい(1~4)、前期は作者の宮廷生活や、特に平資盛との出会いを中心に作品を読み(5~15)、後期は似絵(肖像画)の名手で歌人の藤原隆信との稔らぬ恋に苦悩する姿を考え(16~18)、やがて資盛との愛が再燃して後、資盛が平家一門と共に都落ちや西海流浪の果て壇の浦で死ぬという悲運に翻弄される姿を、作品を通して考えてもらおう(19~)
履修上の留意点	平安時代の一夫多妻の不安定な女性の生き方を通して、「契り(前世からの約束事)」という宿命観を受けとめてほしい。こうした女性の生き方を通して、作者が資盛の菩提を弔う生涯を選択していく姿を考察してもらおう。
成績評価の方法	授業の最終日にレポートを提出してもらい、その成績に出席状況等を加味して評価する。
教科書	本位田重美編『校注建礼門院右京大夫集』(武蔵野書院)735頁
参考書等	授業時に適宜紹介する。

履修コード	171201
科目名	日本文化研究IA
担当者名	<small>すずき ひろこ</small> 鈴木 裕子

講義のねらい	テーマ：歌物語を楽しむ 『伊勢物語』を中心に『大和物語』をも取り上げつつ、歌物語の本質について考える。あわせて『伊勢物語絵巻』など視覚的の享受についても論じる。原文を読むが、現代語訳も用意する。
講義の内容・授業スケジュール	プログラム：(1)ガイダンス、(2~3)「一代記」の始まり・伊勢初段、(4~6)大和161段と伊勢3、76段、(7~11)伊勢5段、123段と大和157、158段、伊勢23段と大和149段(12~14)伊勢6・12段と大和155段、(15)前期総括、(16~19)伊勢24段と大和148段、伊勢60、62段、(20~21)伊勢63段と大和156段、(22~24)伊勢40段と大和64段、(25~27)伊勢65段、69段と源氏物語、(28~29)業平の終焉・伊勢124、125段と大和165段、(30)総括。
履修上の留意点	授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。
成績評価の方法	期末毎に行うレポート試験(日時・論題等は授業時に提示)40%、授業態度(出席状況と毎回のコメントの内容)60%。なお、三分の一以上欠席すると受験資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。
教科書	徳原茂実・青木陽鶴子編『王朝歌物語選』(和泉書院)、その他プリント教材。
参考書等	参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	172001
科目名	日本文化研究IA
担当者名	<small>そのべ みきお</small> 蘭部 幹生

講義のねらい	日本文化のなかで、伝承文芸は上代から近世まで、あらゆるジャンルの文芸と関わって、大きな意味を持っていた。その伝承文芸を代表する説話文学のなかから、特に有名な作品の一つである『宇治拾遺物語』をとりあげる。『宇治拾遺物語』は長く編者未詳の作品として扱われてきたが、その謎を解き明かしてみたい。説話集は、伝承された話を編纂したものであるから、同じ話や類似した話が、他のさまざまな作品にも載せられている。したがって、『今昔物語集』のような他の説話集はもちろん、その他さまざまなジャンルの作品も合わせ読むことになる。そうしたことを通して、説話の本質を考え、また、『宇治拾遺物語』の秘められた特質も浮き彫りにしてみたい。
講義の内容・授業スケジュール	1ガイダンス。2説話とは。3・4説話文学史。5序文講読。6~12宇治拾遺物語の特徴と問題。13~23編者論。24~28作品論。29教場試験。30まとめ。
履修上の留意点	毎時間の最後に、その時間の講義内容に対する意見文を書いて提出するので、必ず原稿用紙を持参すること。
成績評価の方法	毎時間提出する意見文で50点分を評価し、12月の授業時間内に50点満点の筆記試験を行なう(試験には、ノート・テキスト・辞書・参考書など、何でも持ち込み参照可)。また、最後の授業時間内に、追・再試験に相当するレポートについての連絡を行なうので、必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。
教科書	中島悦次校注『宇治拾遺物語』角川文庫
参考書等	『駒澤国文』26号。その他は必要に応じてそのつど紹介する。

履修コード	170201
科目名	日本文化研究IB
担当者名	<small>いしわり とおる</small> 石割 透

講義のねらい	1910年から20年代にかけての日本の、主に短篇小説を読む。 主に大正時代の作家——芥川龍之介・志賀直哉・谷崎潤一郎・江戸川乱歩ら——の作品を読み、それぞれの作家の特質、作家の生きた時代の社会的、文化的状況を検討する。
講義の内容・授業スケジュール	1 志賀直哉「清兵衛と瓢箪」「小僧の神様」(3) 2、芥川龍之介「芋粥」(4) 3、谷崎潤一郎「小さな王国」(3) 4、江戸川乱歩「人間椅子」(4) 5、志賀直哉「焚火」(3)、6、谷崎潤一郎「春琴抄」(4) 7、芥川龍之介「秋」(3) 8、江戸川乱歩「屋根裏の散歩者」「D坂の殺人事件」など(3)
履修上の留意点	授業に際して、各々の作品を前もって十分に読んでおくことが望ましい。各作品に絡めて言及する作品についても、すぐに図書館などで読んでほしい。いずれも短篇小説だから、すぐに読める筈である。
成績評価の方法 教科書	年度2、3回のレポート提出。更に出席状況を重視する。 特に指示しないが、扱う作品は、主要な文庫本などで比較的容易に読むことが可能である。例えば谷崎潤一郎「美食倶楽部」(ちくま文庫)、江戸川乱歩「江戸川乱歩傑作選」(新潮文庫)、芥川龍之介「芥川龍之介全集I～VI」(ちくま文庫)、志賀直哉「小僧の神様」(新潮文庫)など。
参考書等 その他	年表の会編『近代文学年表(双文社出版)、他は授業時に指示する。 講義を中心に進行する。授業に必要なコピーなどをその都度準備、配布する。

履修コード	175501
科目名	日本文化研究IB
担当者名	<small>こばやし おさむ</small> 小林 治

講義のねらい	現代文学の作家と映画の関わりは、その作家及び作品の方向性を決定してしまうほど深いケースが多くなっていると言えるだろう。その関わり方は、大きく分けて二種類あると思われる。一つは、作家が観た映画に触発された、あるいは影響を受けた場合であり、もう一つは作家が実際に監督として映画を作った、もしくは脚本などを担当して映画作りに参加した場合である。これまで、映画と文学というテーマが掲げられると、前者の関わりから語られることが多かったが、ここでは具体的に後者の場合を安部公房について取り上げ、どのように関わっているか考えてみたい。また、前者についても、ネオリアリズム、シュールリアリズムなどの視点から取り上げる。
講義の内容・授業スケジュール	代表作『砂の女』など昭和30年代から40年代にかけて先駆的に自作の映画化に数多く関わった安部公房について順次みていく予定である。 (1～3) 安部公房・作家活動の軌跡 (4～6) 安部公房の映画製作について (7～9) ネオリアリズムとの関わり (10～12) シュールリアリズムとの関わり (13～15) 映画『おとし穴』について (16～18) 映画『砂の女』について (19～21) 映画『他人の顔』について (22～24) SF的方法と小説『第四間水期』について (25～26) SFの歴史 (27～30) SF文学と映画の比較
履修上の留意点	授業で触れる作品は、できるだけ多くを授業と並行して読むことが望まれる。また、特に詳しく触れる作品はあらかじめ指示するので、必ず事前に読んでおくこと。なお、他の学生の迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。
成績評価の方法 教科書	毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出欠状況を加えて成績評価をおこなう。 安部公房『砂の女』(新潮文庫) 476円 安部公房『他人の顔』(新潮文庫) 476円 その他、適宜プリントを配布する。
参考書等	授業時に指示する。

履修コード	215711
科目名	日本文化研究I B
担当者名	まつだ なおゆき 松田 直行

講義のねらい	始原から現代に至るまでの日本の芸能史を概観し、ジャンルの枠を超えた発想から日本におけるライブ・パフォーマンスの全体像を見つめる。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 芸能とは何か (2) 大道芸と見世物 (3) 異界との交流 (4) 芸能の始原を考える：相撲の歴史とともに (5) 能と歌舞伎 (6) 浅草オペラと宝塚 (7) 落語と漫才 (8) 現代演劇を見る
履修上の留意点	基本的に毎回きちんと出席することを前提として講義を進める。2/3以上の出席がなければ単位は取得できない。遅刻の場合は出席とみなさないで注意すること。 できる限り視聴覚資料を使って授業を進めるが、それらはあくまで画像・映像に過ぎず、対象とするライブ・パフォーマンスとは本質的に異なる。自ら積極的に芸能の場に足を運んで体験してきてほしい。
成績評価の方法	前期・後期それぞれの定期試験期間中に筆記試験を行う。前期試験の点数が3割、後期試験の点数が4割、出席点（授業での提出物の評価を含む）が3割の配分で評価する。
教科書その他	指定しない。 この授業で扱う内容の専門性を深め、少人数によるワークショップ形式を取り入れた「日本文化研究IIB（松田）」も開講している。希望者はまずIBを先に履修してから、翌年度以降にさらに興味があればIIBを履修していただきたい。

履修コード	359001
科目名	日本文化研究II A
担当者名	さばら さくみ 佐原 作美

講義のねらい	日本の古典文学を読むとよく「夢」が出て来る。そこでそれぞれの作品の中で、それがどのような役割を担い、どう位置づけられているかを中心に、「夢と古典文学」をテーマに考察していきたい。
講義の内容・授業スケジュール	授業では、前期に『古事記』（3～4回）『日本書紀』（4～5回）『万葉集』（3～4回）『風土記』（2回）など主に古代前期の作品を対象に。後期は、『古今集』などの和歌集や、『今昔物語集』などの説話、さらに平安期の『更級日記』などの女流文学、等々（各3～4回）平安期の諸作品を中心に見ていきたい。
履修上の留意点	素材が夢であるだけにその内容は人により作品により種々様々であると同時に類型的な一面もみられる。それだけに、よく味読することが肝要であり、かつ望まれる。
成績評価の方法	折り折りの提出物や定期試験（筆記またはレポート）を基本に、出席状況を考慮して評価する。
教科書参考書等	プリントの配布をもって行う。 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	359101
科目名	日本文化研究II A
担当者名	すずき ひろこ 鈴木 裕子

講義のねらい	テーマ：和歌で読む『源氏物語』 古典の物語では和歌は重要な役割を果たしている。この授業では、『源氏物語』の中から名場面を取り上げて原文を読みながら、特に和歌に着目して鑑賞する（現代語訳を用意する）。物語世界を切り拓いてゆく和歌の重要な機能について理解を深めつつ、古代の物語を読むおもしろさを味わいたい。あわせて、現代の私たちが古典を読み継いでゆくことの意味を確認したい。
講義の内容・授業スケジュール	プログラム：(1) ガイダンス、(2～8) 光源氏の青春の物語、(9～14) 和歌で読む紫の上の人生史、(15) 前期の総括、(16～18) 『源氏物語』第二部から第三部の世界へ、(19～22) 薫と大君の物語、(23～27) 浮舟の歌を読む、(28～29) 『源氏物語』の和歌が後世に与えた影響、(30) 総括。 ※受講生の興味・要望や進捗状況により多少変更するかもしれない。
履修上の留意点	授業はテキストやプリント教材を用いての講義形式が基本となるが、頻繁に小作文などの課題を出題する。
成績評価の方法	期末毎に行うレポート試験（日時・論題等は授業時に提示）40%、授業態度（出席状況と毎回のコメントの内容）60%。なお、三分の一以上欠席すると受験資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。
教科書参考書等	プリント教材。 参考書は、依万智『愛する源氏物語』（文藝春秋社）、鈴木裕子『源氏物語』を〈母と子〉から読み解く』（角川叢書・角川書店）、『源氏物語入門』（角川選書・角川書店）その他、授業中に指示する。

履修コード	359201
科目名	日本文化研究IIA
担当者名	<small>さかぐち ひろき</small> 坂口 博規
講義のねらい	古代の『古事記』『日本書紀』『風土記』等の歌謡を考える。古代の「ウタ」の発生の問題や、「ウタ」の役割（＝古代的意義）を考えるとともに、作品中に登場する歌謡が、その物語の中でどのような役割（＝文学性）を担っているか等を考えたい。
講義の内容・授業スケジュール	はじめ「ウタ」の発生について考察し（1～3）、次いで古代歌謡の種類（4～6）や形態（7・8）や表現様式・歌体（9～13）などを、『古事記』や『日本書紀』『風土記』の物語を含めて解説する。後期に入り、歌謡が物語にいかなる役割を以って採用されているかを理解してもらうために、ヤマトタケル物語を『古事記』と『日本書紀』の両方で読む。この二つのヤマトタケル物語は内容を大きく変えており、その違いは『古事記』と『日本書紀』の政治的主張の差などに由来することから、まず『古事記』と『日本書紀』の成立について考察（14～17）、その上でヤマトタケル物語を読み解きたい（18～30）。
履修上の留意点	古代の文学・歴史書たる『古事記』『日本書紀』『風土記』は、その表現や内容上難解な点が多いので、是非注釈書などに目を通してほしい。本文読解を中心に行うことはしないので作品の理解は現代語訳でもよい。
成績評価の方法	定期試験時におけるレポートの評価による。出席状況も参考にする。
教科書	授業時に適宜プリントを配布する。
参考書等	授業時に適宜紹介する。

履修コード	359301
科目名	日本文化研究IIA
担当者名	<small>そのべ みきお</small> 菌部 幹生
講義のねらい	『宇治拾遺物語』の編者が文章博士・藤原経範であるという前提に立てば、『宇治拾遺物語』をどのように読むことができるか、という点を最大のテーマとする。恣意的な読み方によらずに、どのように読むべきかという作品研究の立場に立った方法を実践したい。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス。2 説話文学の盛衰。3～4 編者論。5～14 作中人物論。15～28 作品論。29 教場試験。30 まとめ。
履修上の留意点	日本文化研究IAを履修済みであることが望ましい。できれば同一担当（菌部幹生）者の日本文化研究IAを単位修得してから履修することが望ましいが、そうでない場合は、必ず最初の授業時にその旨を相談すること。 また、毎時間の最後に、その時間の講義内容に対する意見文を書いて提出するので、必ず原稿用紙を持参すること。
成績評価の方法	毎時間提出する意見文で50点分を評価し、12月の授業時間内に50点満点の筆記試験を行なう（試験には、ノート・テキスト・辞書・参考書など、何でも持ち込み参照可）。また、最後の授業時間内に、追・再試験に相当するレポートについての連絡を行なうので、必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。
教科書	中島悦次校注『宇治拾遺物語』角川文庫
参考書等	『駒澤日本文化』2号。その他は必要に応じてそのつど紹介する。

履修コード	359701
科目名	日本文化研究II B
担当者名	いしわり とおる 石割 透

講義のねらい

日本近代文学と〈京都〉——そうだ、京都。学ぼう。
 京都は平安時代から、政治、文化の中心としてあり、近代においても首都東京と対照的な、東京を批評する性格をもつ都市として文学の世界でも表象されてきた。現在でも多くの人たちが訪づれる国際的な都市でもある。日本の文化の本質とも深く関わる、こうした〈京都〉という場所は、どのような空間に位置し、いかなる歴史、文化とかがわってきたか。この授業では、京都という都市の性格を概観し、それが特に日本近代文学でいかに表象されてきたかを検討しようとする授業です。

講義の内容・授業スケジュール

1 京都の歴史(2)、2 地理的条件(2)、3 生活習慣、行事、祭礼など(2)、4 京都言葉の特徴(3)、5 家屋構造、路地など(2)、6 近代の京都、疎水工事、市内電車など(1)、7 川端康成「古都」の検討(3)、8 与謝野晶子「みだれ髪」、夏目漱石「虞美人草」(3)、9 東京下町趣味、長崎、祇園、吉井勇、長田幹彦、高浜虚子など(3)、10 近松秋江「黒髪」(3)、11 京都と映画、牧野省三、溝口健二など(1)、12 映画「古都」「祇園囃子」を見る(2)、13 大仏次郎「帰郷」など(1)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

各授業に先だち、各テキストを読んでおくことが望ましい。
 年間に2、3回のレポートの提出。出席を重視して、成績評価に加味する。
 特に指示しない。授業時にコピー、印刷物を配布する。
 授業時に指示する。京都を表象したテキストに注目しておくように。
 講義を中心として進行する。

履修コード	359801
科目名	日本文化研究II B
担当者名	こばやし おさむ 小林 治

講義のねらい

戦後における文学の第一声ともされる同人誌『近代文学』に依る本多秋五や荒正人の評論から始めて、野間宏、椎名麟三などの第一次戦後派から、第二次戦後派の安部公房、島尾敏雄を経て、小島信夫、庄野潤三などの第三の新人に至るまでの戦後日本文学の軌跡を、それぞれの作家の作品を読むという形で辿ってみたい。そうすることで、敗戦までの日本近代文学の陥穽に対峙することから、その表現の独自性を確立しようとした戦後日本文学の可能性と限界を探りたい。

講義の内容・授業スケジュール

同時に受講生において、個々に自分にとって文学を読むこと、もしくは文学として作品を読むという行為がどのような意義を持つのかということをおぼろげにあらためて対象化して考える出発点としていきたい。

第二次大戦直後の戦後文学の出発期から昭和三十年代に至るまでの戦後派文学の軌跡がいかなるものであったのか、その概論を講義形式でおこなうと同時に、個々の作家の重要な作品については、逐次たちどまって具体的にテキストを用意してじっくりと講読する。なお、今年度は主に同人誌『近代文学』掲載の評論ならびに安部公房と島尾敏雄の短編小説を取り上げる予定。

(1~3) 戦後文学の特色について (4~7) 同人誌『近代文学』の役割 (8~9) 安部公房の軌跡 (10~11) 『飢えた皮膚』の分析と読解 (12~13) 『闖入者』の分析と読解 (14~15) 『R62号の発明』の分析と読解 (16~17) 『死んだ娘が歌った』の分析と読解 (18~19) 『棒』の分析と読解 (20~21) 『鏡と呼子』の分析と読解 (22~23) 島尾敏雄の軌跡 (24~25) 『島の果て』の分析と読解 (26~28) 『出発は遂に訪れず』の分析と読解

履修上の留意点

開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。なお、他の学生の迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。

成績評価の方法
教科書

毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。
 安部公房『水中都市、デンドロカカリヤ』(新潮文庫) 514円
 安部公房『R62号の発明、鉛の卵』(新潮文庫) 552円
 島尾敏雄『出発は遂に訪れず』(新潮文庫) 590円
 その他、適宜プリントを配布する。

参考書等

授業時に指示する。

履修コード	359901
科目名	日本文化研究II B
担当者名	<small>まつだ なおゆき</small> 松田 直行

講義のねらい	昨年度の「日本文化研究IB（松田）」で概説した演劇・芸能の中から受講者の興味関心に応じたテーマを選び、映像を見ながら参加者全員が同じ立場で意見を出しあう少人数のワークショップ形式で授業を進め、昨年度の講義内容をより深く掘り下げた理解を目指す。
講義の内容・授業スケジュール	前期は「演劇における真と美の東西比較」をテーマとして、社会の底辺に生きる人々や泥棒を登場人物とした3つの舞台（1）ゴーリキー作「どん底」、（2）歌舞伎「三人吉三」、（3）ミュージカル「ベガーズ・オペラ」を比較検討する。後期はイギリスで上演された鴻上尚史作「天使は瞳を閉じて」を予定しているが、ほかにも受講者の希望があれば、できる限り応じたい。
履修上の留意点	基本的には昨年度の「日本文化研究IB（松田）」の受講者を対象としているので、それを受講していない場合はまずIBから履修していただきたい。初回の授業でガイダンスを行うので、必ず出席すること。
成績評価の方法	授業の中で適宜レポートの提出を求め、筆記試験は行わない。レポートによる評価が5割、出席状況や授業への参加姿勢による評価が5割として判定する。
教科書	指定しない。

履修コード	170901
科目名	日本語文化研究I
担当者名	萩原 義雄 <small>はぎはら よしお</small>

講義のねらい 音韻・文字・文法・語彙・敬語・文体・言語生活といった分野を常に据えた形態で、古代から現代までの“ことばの歴史”を現代人の鳥瞰・虫瞰の眼で、しかと見据えていくことを目的としています。そのなかで、現存する日本語資料の実態についてその保管現況を把握します。この資料をどう時代区分するのかを精確に知りましょう。将来、日本語文化を研究する際、どのような重要性を有し、どのように研究発展させていくのかを各が認識していきます。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 01の講義内容 日本文化の未来と古代をつなぐ
 - 02の講義内容 五十音圖のはなしと音訓について
文字資料(漢字・ひらがな・カタカナ・ローマ字)から日本語学資料へ
 - 03の講義内容 「いろはうた」と「あめつちのうた」そして「たるにのうた」
 - 04の講義内容 『伊勢物語』第九段 「東下り」を読む
 - 05の講義内容 『野馬臺詩』をめぐる説話譚 — 『吉備大臣入唐絵巻』 — PDF版
 - 06の講義内容 「落書」PDF版
 - 07の講義内容 「手紙」失われた文字 PDF版
 - 08の講義内容 文字の修得と習学 PDF版 「かな」について 貴族階級とことば教育 佛教界とことば教育
 - 09の講義内容 文字の運びと流れ PDF版 カタカナ文献資料について — 『古今和歌集』(旧伏見宮家藏)一二〇六年寫 —
 - 10の講義内容 漢字・カタカナの混淆文を読む その1 PDF版 — 『今昔物語集』(京都大学附属図書館蔵国宝、鈴鹿本) —
 - 11の講義内容 漢字・カタカナの混淆文を読む その2 PDF版 — 鈴鹿本『今昔物語集』から古辞書利用へ —
 - 12の講義内容 連綿連続にみる日本語の抑揚階調表現 PDF版 — 徳川本・五島本『源氏物語繪巻』のかな書き「ひ」文字 —
夏季課題提出(後期講義に向けてその方向性と準備を説明)
 - 13の講義内容 『作庭記』について PDF版
 - 14の講義内容 梅沢本『古本説話集』にみる疊字踊り字「／＼」 PDF版
 - 15の講義内容 延慶本『平家物語』について PDF版
 - 16の講義内容 鴨長明自筆『方丈記』について PDF版
 - 17の講義内容 細川三斎忠興筆『徒然草』について PDF版
 - 18の講義内容 『蒙古襲来絵詞』について PDF版
 - 19の講義内容 『太平記』について PDF版
 - 20の講義内容 中世藝術論〔謡曲・能・狂言〕の言語文化についてPDF版
 - 21の講義内容 天草版(キリシタン)資料 PDF版
 - 22の講義内容 往来物『庭訓往来』について PDF版
 - 23の講義内容 松尾芭蕉『奥の細道』PDF版
 - 24の講義内容 『仮名手本忠臣蔵』PDF版
 - 25の講義内容 町人文化とことば…十返舎一九編『東海道中膝栗毛』PDF版
 - 26の講義内容 樋口一葉『たけくらべ』 — 雑誌「文學界」と「文藝俱樂部」所載直筆原稿 —
冬季課題の提出

履修上の留意点 ※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れてしまった場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。特に、4週連続して理由なき欠席された受講者については、履修名簿から自動的抹消します。

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可とします。

成績評価の方法 前期と後期それぞれにレポート課題を用意します。これを紙出し&FD(ネットへの添付資料)にして、最終締め切り日に提出します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させて行きますのでご承知願います。

教科書 紀田順一郎著『日本の書物』[勉誠出版、3000円(税別)]
インターネット公開型テキスト“国語史”[URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/hagi>]

- 参考書等 今野真二『日本語の歴史』文献から読み解く【鳥瞰虫瞰】(笠間書院) 3,800円(税別) ISBN4-305-70307-6
- その他 情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	215721
科目名	日本語文化研究I
担当者名	湯浅 陽子 <small>ゆかさ ようこ</small>

講義のねらい プレゼンテーションとは、そのための立案・企画を含めた発表・説明行為です。情報を相手に正確に伝え、納得させること、宣伝(PR)活動を意味することもあり、プレゼンという略称もよく耳にするようになりました。

本講義では、視覚情報(ビジュアル)プレゼンテーションに的を絞り、効果的な作成技法を学びます。

- 講義の内容・授業スケジュール
- 1~2) タッチタイピングの重要性、プレゼンテーションの基本
 - 3~4) プレゼンテーションの作成
 - 5~6) 訴求力のあるスライド作成の基本
 - 7~8) 訴求力のあるスライドの作成
 - 9~10) 紙面デザインの基本
 - 11~12) ポスター・ちらしの作成
 - 13~14) カタログ冊子の作成
 - 15) 予備日
 - 16~17) オートデモの作成
 - 18~19) Web ページの作成
 - 20~21) フォトアルバムの作成
 - 22~23) PDFファイルの作成
 - 24~30) 総合問題

履修上の留意点 第1回目の授業時に、履修登録許可者を決定します。たとえ Web 履修登録を授業前に行っても、第1回目の授業で履修を許可された学生でなければ、履修登録エラー訂正期間に教務部へ申し出てリストから名前の削除手続きが必要になります。

なお、履修登録を許可された学生が第2回目の授業を事前の連絡も無しに欠席した場合は、受講できる権利を放棄したと受けとめ、他の希望者に受講権利を譲ります。

(連絡先: yuasa@komazawa-u.ac.jp)

成績評価の方法 出席点(20%)、授業内で何回か計測するキータッチ2000テスト結果の最高点(30%)、および提出された課題点(50%)により行います。

教科書 富士通エフ・オー・エム株式会社 『よくわかる Power Point 2007 ビジネス活用編』 FOM出版 ¥2,415 ISBN978-4-89311-716-8

その他 タッチタイピング(手元を見ないで入力する方法)をマスターするため、課題作成に際しては無理なく作業できるよう、自習室のPCにインストールされている入力練習ソフト(Type Quick)でタッチタイピングのレベルアップに励んでください。希望者が30名以上集まった場合は、大学のPCでも共有できるUSBメモリ又はCD-ROM版を購入することが可能です。

タッチタイピング技能は、他の授業でも大変役に立つ上に、この授業では、そのレベルの高さが評価に直結しますので、時間を見つけて練習に励んでください。

履修コード	360601
科目名	日本語文化研究II
担当者名	萩原 義雄 はぎはら よしお

講義のねらい 日本語文化研究Iの日本語歴史で取り扱ってきた作品資料には、多くの注釈書類が編纂されてきている。これらの注釈書類に焦点を当ててみることで、作品の有する特徴並びに享受者側の学習教養の度合いを検証していくこととする。例えば、『古今和歌集』には『古今集註』、『伊勢物語』には『和語知頭集』、『神風知願正義集』、『伊勢物語惟清抄』など、『源氏物語』には『源氏物語抄』、『河海抄』など、『枕草子』には『春曙抄』、『徒然草』には『徒然草寿命院抄』といった具合に枚挙なき注釈書が存在している。これらの注釈書類を以て、日本語文化研究における国語資料としての位置づけについて探求することをめざすものである。

講義の内容・授業スケジュール

01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
 古典作品に於ける「古注釈」研究の領域とは

02の講義内容 『万葉集』の注釈書『万葉集略解』『万葉代匠記』

03の講義内容 『古事記』の注釈書『古事記伝』

04の講義内容 『日本書紀』の注釈書『日本書紀抄』

05の講義内容 文献資料の蒐集方法とその取り扱い

07の講義内容 字書・辞書、そして参考とすべき専門書の利用とその方法

08の講義内容 『伊勢物語』の注釈書『和語知頭集』『神風知願正義集』『伊勢物語惟清抄』

09の講義内容 『古今和歌集』の注釈書『古今集註』

10の講義内容 『枕草子』には『春曙抄』

11の講義内容 『源氏物語』の注釈書『源氏物語抄』『河海抄』

12の講義内容 文献素材の入手及びデータ入力作業

13の講義内容 『和漢朗詠集』の注釈書『和漢朗詠集註』『和漢朗詠集聞書』

14の講義内容 『平家物語』の注釈書『平家物語繪抄』

15の講義内容 『徒然草』の注釈書『徒然草寿命院抄』

16の講義内容 『太平記』の注釈書『太平記賢愚抄』『太平記音義』

17の講義内容 『庭訓往来』の注釈書『庭訓往来註』『庭訓往来抄』

18の講義内容 難字・異体字の処理及び修飾文字の利用(「今昔文字鏡」等)

19の講義内容 図画・図表の処理(データ加工)→機器スキャナーに依る取り込み

20の講義内容 注釈書類の引用文献その1 漢詩・漢籍資料

21の講義内容 注釈書類の引用文献その2 和歌資料

22の講義内容 注釈書類の引用文献その3 和文資料

23の講義内容 注釈書類の引用文献その4 記録類資料

24の講義内容 注釈書類の引用文献その5 字書・辞書類資料

25の講義内容 解読資料の整理記述 (PPTの作成)

26の講義内容 資料公開とその注釈語の分析結果報告 (PPTによる発表)

履修上の留意点 ※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れていたりした場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可とします。

成績評価の方法 月毎に注釈書収載のことば群から説明語彙を選択し、上記項目を常にふまえた上で、報告書を提出し発表してもらいます。個人が年間分析する上記報告書における私からの質問を受けて、各自それぞれ提出してもらいます。解答の数を最低20としてこの一問一答ずつの提出物を高く評価していきます。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させていきますのでご承知願います。

URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/hagi> を使用する。

教科書その他

情報機器及び文書編集ソフトを利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	360701
科目名	日本語文化研究II
担当者名	湯浅 陽子 <small>ゆあさ しょうこ</small>

講義のねらい	<p>情報検索、情報共有、文書作成、企画提案、プレゼンテーション、数値分析、デザイン、スケジュール管理…等々、実社会では、「情報を活かし、コミュニケーションする能力（ICT能力）＝情報活用力」が日々、求められています。パソコンなど情報機器の普及とともに、多くの仕事で情報を取り扱う機会が増え、「情報活用力の優れた人材＝仕事のできる人」という図式ができあがりつつあります。</p> <p>この動きに対応できるよう、情報基礎教育や Office アプリケーション操作をひとつおり学習した学生にとっての「実社会で活躍する」スキル涵養のための授業です。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>1 オリエンテーション、履修登録許可者決定テスト（KT2000）</p> <p>2 「履修登録許可書」発行、ファイル・データ管理</p> <p>3～4 インターネットコミュニケーションI&II（メール・Web ページ）</p> <p>5～6 文書表現、KT2000</p> <p>7 ビジュアル表現</p> <p>8～9 プレゼンテーションI&II（プレゼンの基本と資料作成）</p> <p>10～11 情報検索</p> <p>12 情報運用、KT2000</p> <p>13～15 プレゼンテーションIII（プレゼン実習）</p> <p>16～17 数値分析I-1（データの種類・データの加工・セル参照）、KT2000</p> <p>18～20 数値分析I-2（関数の利用）</p> <p>21～24 数値分析II（データ分析、グラフ化）</p> <p>25～30 データベース、KT2000</p>
履修上の留意点	<p>第1回目の授業時に、履修登録許可者を決定します。たとえ Web 履修登録を授業前に行っても、第1回目の授業で履修を許可された学生でなければ、履修登録エラー訂正期間に教務部へ申し出てリストから名前の削除手続きが必要になります。</p> <p>履修登録を許可された学生が第2回目の授業を事前の連絡も無しに欠席した場合は、受講できる権利を放棄したと受けとめ、他の希望者に受講権利を譲ります。</p> <p>（連絡先： yuasa@komazawa-u.ac.jp）</p> <p>なお、昨年「実務表現」を受講し単位を取得した学生は、内容が同じなので、この授業の履修を認めません。他の科目担当者の「日本（言語）文化研究II」を履修してください。</p>
成績評価の方法	<p>出席点（20%）、年間を通して5回計測するキータッチ2000テスト結果の最高点（30%）、および提出された課題点（50%）により行います。</p>
教科書	<p>本田直也監修 『考える、伝える、分かちあう、情報活用力』 noa 出版（株式会社ワークア카데미） ￥2,500 ISBN978-4-9902420-4-6</p>
その他	<p>課題作成に際しては無理なく作業できるよう、自習室のPCにインストールされている入力練習ソフト（Type Quick）でタッチタイピングのレベルアップに励んでください。希望者が30名以上集まった場合は、大学のPCでも共有できるUSBメモリ又はCD-ROM版を購入することが可能です。</p>

履修コード	360901
科目名	実務表現
担当者名	萩原 義雄

講義のねらい 広く日本語の特徴についてを学ぶことで、学習者自身が修得してきた国語全般に渉る教養を再度この講義を通して確認していくことにより、自分が気づいていたこと、気づかずにいたことを含めて、自身の有する教養をより高めていくことを目標に進めていく。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 01の講義内容 ※最初に情報センターの使用手続について担当責任者説明
書く技術 原稿用紙縦書きの意味
 - 02の講義内容 出版社はなぜ400字詰め原稿用紙を用いないのか？
 - 03の講義内容 800字の文章は、こうして書く。
 - 04の講義内容 原稿用紙7枚半(3000字)の文章の書き方
 - 05の講義内容 漢和辞典を繙く
 - 07の講義内容 国語辞典を繙く
 - 08の講義内容 類語辞典を活用してみよう
 - 09の講義内容 話題のエピソードを導入部で使おう
 - 10の講義内容 人物はどのように描けるか
 - 11の講義内容 自然景物をどう活写するか
 - 12の講義内容 時代小説家は何に留意して作品を構築しているのか
 - 13の講義内容 推理小説は、種明かしの部分をどこにおいているか
 - 14の講義内容 「パロディ」な文章を書いてみよう
 - 15の講義内容 絵本を書いてみよう
 - 16の講義内容 漫画・アニメにみる「ことば表現」を使えるか
 - 17の講義内容 手書き文字はどうすれば巧く書けるようになるのか？そのコツ！
 - 18の講義内容 詩や短歌を用いてことば遊び(回文・逆きことば・しりとり等)を学ぼう
 - 19の講義内容 かな文字だけの文章
 - 20の講義内容 ローマ字だけの文章
 - 21の講義内容 文法は、グラグラだ！どうすりゃいいの？
 - 22の講義内容 文章の修辞法を知ろう
 - 23の講義内容 音の響きと弾みから学ぶ「オノマトペ」の活用法
 - 24の講義内容 生活に根ざした「方言」で書く文章
 - 25の講義内容 「句読点」はどう用いてきたか
 - 26の講義内容 言語生活からみた「新聞論評・コラム」
 - 27の講義内容 愈々、独り立ち！個性ある書き手をめざそう。(PPTの作成)

履修上の留意点 ※出席は、教場IT管理に依拠します。授業開始時に当日の出席書込欄にまずチェックをしましょう！また、IDチェックを忘れてしまった場合などは、下記掲示板へ書込みをすることで確認が可能となります。

※講義内容及び連絡事項については、HP(情報言語学研究室)上に凡て逐次掲載しますので常時閲覧願います。質疑応答の問い合わせも直接研究室対応の他、IT機器を用いても対応可能とします。

成績評価の方法 週毎に上記項目を常にふまえた上で、提出作文を書いてもらいます。個人が年間提出する上記作文は添削を受けながら再度提出を求めていきます。その仕上がりが度合いを許に評価を五段階にして提示します。

提出の際には、提出の年月日の記入。学籍番号。氏名を必ずファイル名と内容資料に必ず添えてください。

ご自分が調査した関連語句(書名・人名・用語など)の記入とそれに関わるネットリンク、添付画像処理についても著作権・肖像権問題に充分留意をお願いします。

また、総合教育研究学部(日本文化部門)掲示板のご利用を期待します。皆様方の声と管理担当者である萩原の考えや日程をここに反映させ、学習支援及び学習意欲の向上をめざすことが本来の目的です。ここに記載された内容は、すべてこちらで管理運営しています。今後、この授業内・外を問わず、この書き込みを通じて授業評価にも大きく反映させて行きますのでご承知願います。

教科書
その他

URL <http://www.komazawa-u.ac.jp/~hagi> を使用する。

情報機器及び文書編集ソフト「一太郎2009」を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

情報機器を利用します。講義資料はHP(情報言語学研究室)上に凡て掲載します。授業内における講義プリントやレジュメPDF資料配布の紙面出しは必要最低限で保証します。

履修コード	361001
科目名	実務表現
担当者名	湯浅 陽子

講義のねらい	<p>プレゼンテーションとは、語源である「贈呈する」の視点から言えば、提示する、つまり「見せる」技術です。話すことにおいても、書くことにおいても、「見せる」という意識がとても大切です。</p> <p>本講義をとおして、話す技術、書く技術を「見せる」プレゼンテーションに高める方策として「パワーマップ」と「アウトライン」を活用しながら、確かな話す技術、骨子が見えるビジネス文書を書く技術を身につけます。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>1) オリエンテーション、履修登録許可者選抜テスト (KT2000、PPT、Word)</p> <p>2～3) 話す技術、書く技術両方に共通した考え方「パワー・ライティング」</p> <p>4) プレゼンテーションの技法チェック</p> <p>5～6) 話す技術 (抗議)</p> <p>7～8) 話す技術 (反駁)</p> <p>9～10) 話す技術 (交渉)</p> <p>11～12) 話す技術 (企画・提案)</p> <p>13～15) 話す技術 (報告)</p> <p>16～17) KT2000、ビジネス文書作成の基本確認</p> <p>18～19) 書く技術 (抗議状)</p> <p>20～21) 書く技術 (反駁状)</p> <p>22～23) 書く技術 (交渉状)</p> <p>24～25) 書く技術 (企画・提案)</p> <p>26～27) 書く技術 (報告書)</p> <p>28) KT2000</p> <p>29～30) まとめ</p>
履修上の留意点	<p>第1回目の授業時に、履修登録許可者を決定します。たとえ Web 履修登録を授業前に行っても、第1回目の授業で履修を許可された学生でなければ、履修登録エラー訂正期間に教務部へ申し出てリストから名前の削除手続きが必要になります。</p> <p>履修登録を許可された学生が第2回目の授業を事前の連絡無しに欠席した場合は、受講できる権利を放棄したものとみなします。(連絡先: yuasa@komazawa-u.ac.jp)</p>
成績評価の方法	<p>出席点 (40%)、合計3回計測するキータッチ2000テスト結果の最高点 (20%)、および「話す」「書く」の提出課題点 (40%) の合計点により評価します。</p>
教科書 参考書等	<p>適宜指示します。</p> <p>日経BPソフトプレス 『Microsoft Office Word 2007 ビジネス問題集』 日経BPソフトプレス ¥1,050 ISBN978-4-89100-896-3</p> <p>入部明子 『サバイバル・プレゼンテーション』 メディア・テック出版 ¥2,604 ISBN4-89627-296-X</p>
その他	<p>課題作成に際しては無理なく作業できるよう、自習室のPCにインストールされている入力練習ソフト (Type Quick) でタッチタイピングのレベルアップに励んでください。希望者が30名以上集まった場合は、大学のPCでも共有できるUSBメモリ又はCD-ROM版を購入することが可能です。</p>

履修コード	168901
科目名	日本文化テーマ研究A
担当者名	佐原 作美

講義のねらい	<p>『古事記』や『日本書紀』などに見られる神話や古伝承などをもとに、古代の日本人の心性や精神生活などのありようをテーマに考察していきたい。あわせ現代人とのつながりについても見ていきたい。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>授業では昔からよく知られた『古事記』(4～5回)の中から「国生み神話」をはじめとする神話伝説。『万葉集』(4～5回)からは行路病死者を詠んだ挽歌や伝承歌。あるいは『竹取物語』などに見られる「羽衣伝承」(3～4回)などを中心に読んでいきたい。</p> <p>各自の感性を大切しながらよく味読することに心掛けてほしい。</p>
履修上の留意点	<p>折り折りの提出物や定期試験(筆記またはレポート)を基本に、出席状況を考慮して評価する。</p>
成績評価の方法	<p>プリントの配布をもって行う。</p>
教科書 参考書等	<p>必要に応じ授業時に紹介する。</p>

履修コード	168911
科目名	日本文化テーマ研究A
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 人間の住む世界に対し、妖怪など異類の住む世界を異界というが、人間とこの異類との交流をモチーフとするものが古典文学の中によく見られる。そこでそれらを対象にそれに見られる意義や背景などを考察していきたい。

講義の内容・授業スケジュール 授業では、その代表的な『竹取物語』（6～7回）をはじめ、『風土記』（2回）や『万葉集』（1～2回）や『今昔物語集』（2回）などに見られる関連説話（1～2回）を読みながら、その文化的社会的意味あいを考察していきたい。

履修上の留意点 何度もくり返し読んで味読するよう心掛けてほしい。

成績評価の方法 折り折りの提出物や期末試験（筆記またはレポート）を基本に、出席状況を考慮して評価する。

教科書 プリントの配布をもって行う。

参考書等 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	169001
科目名	日本文化テーマ研究B
担当者名	佐原 作美

講義のねらい 奈良平安時代の社会の底辺に生きた一般庶民は、日常の生活の中で何を願い、何を信じ、何を恐れ、何を考えていたか等々、その感情や思想の一端について考察していきたい。

講義の内容・授業スケジュール 授業では、それらがよく描出されている説話文学、特に『日本霊異記』や『今昔物語集』などをとに見ていく。特に、前半では、観音・地藏・阿弥陀仏など現代人にもなじみの深い諸仏信仰に関するもの（各2～3回）を読む。後半は、芸道や霊鬼や古伝承・笑い話など（各2～3回）巾広く取り上げて見ていきたい。

履修上の留意点 説話は短く内容も単純であるだけに、その発するメッセージを見逃さぬよう注意深く読むことが大切。味読むすることを心掛けたい。

成績評価の方法 折り折りの提出物や期末試験（筆記またはレポート）を基本に、出席状況を考慮して評価する。

教科書 プリントの配布をもって行う。

参考書等 必要に応じ授業の中で紹介する。

履修コード	169011
科目名	日本文化テーマ研究B
担当者名	鈴木 裕子

講義のねらい テーマ：古典文学で考える〈男〉の生き方・〈女〉の生き方
『堤中納言物語』、『とりかへばや物語』など、『源氏物語』以後に作られた物語を取り上げて、原文の一節を読みながら、古典文学の中に描かれる〈男〉らしさ、〈女〉らしさの表現や、社会と文化によって作られる〈ジェンダー〉、さらに、〈暴力〉などの人間関係の問題について考える。

講義の内容・授業スケジュール プログラム：（1・2）ガイダンス・『源氏物語』と後期物語について、（3～4）『堤中納言物語』「花桜折る中将」を読む、（5～7）『堤中納言物語』「虫めづる姫君」を読む、（8～14）『とりかへばや物語』（抄出）を読む、（15）総括
※受講生の興味・要望や進捗状況により多少変更するかもしれない。

履修上の留意点 授業は主として講義形式であるが、毎回コメントの提出を課する。

成績評価の方法 期末に行うレポート試験（日時・論題等は授業時に提示）40%、授業態度（出席状況と毎回のコメントの内容）60%。なお、三分の一以上欠席すると受験資格を失う。授業中の私語や途中退室等をする者には厳しく対処する。

教科書 プリント教材。

参考書等 参考書は、授業中に必要に応じて指示する。

履修コード	169101
科目名	日本文化テーマ研究C
担当者名	坂口 博規

講義のねらい	日本文化の一つとして、昔話・民譚と称される伝承がある。本年度はその伝承の中でも「異類怪婚譚」の諸相について考える。異類とは人間と類を異にする鳥獣・魚虫・植物のことで、この異類が人間の男や女に変身して人間と結婚するという伝承であり、特に異類房譚を考察する。
講義の内容・授業スケジュール	異類女房譚は、その異類の郷土を基礎として大きく三つの系統があり、A「空」を郷土とする羽衣伝説の例、B「海」を郷土とする浦島伝説の例、C「陸地（森林・山野）」を郷土とする狐女房伝説の例などである。半期科目なので羽衣伝説を中心に考察する。まず異類怪婚譚について解説（1）、次いで日本の古代の伝承から講じてゆく（2～6）。平安時代成立の『竹取物語』も羽衣伝説の系譜に立つ物語であり、また「鶴の恩返し」で有名な鶴女房の話もA系統に属する伝承であり、これらについても考察する（7～13）。更にB・Cの系統についても言及したい（14・15）。
履修上の留意点	異類怪婚譚は室町時代物語草子（御伽草子）の中に多く登場し、その考察は「日本文化テーマ研究D」で行うので、併せて履修して下されば幸いである。なお本時の内容は、平成18年度「日本文化基礎」で行ったものであり、18年度「日本文化基礎」を履修した受講生も「日本文化テーマ研究D」を履修していただくと幸いである。
成績評価の方法	授業の最終日に提出してもらうレポートの成績に、出席状況を加味して評価する。
教科書	授業において適宜プリント教材を配布する。
参考書等	授業において適宜紹介する。

履修コード	169111
科目名	日本文化テーマ研究C
担当者名	蘭部 幹生

講義のねらい	日本文化における事項のうちから、「失われた文化」をテーマとする。日本文学の中で現存しない作品は多いが、そのうち、説話文学史上に多大の影響を与えた（散佚）『宇治大納言物語』をとりあげる。諸書に紹介される記事や引用されて残る佚文を読み、その実態を探る試みを通して、失われた文化の持っていた意味や役割を考えてみたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス。2 作品の文学史的意義。3～6 他の文献における記事。7～10他の文献における受容。11～13実態と散佚に関する推定。14教場試験。15まとめ。
履修上の留意点	毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見文の提出を求めるので、必ず原稿用紙を持参すること。
成績評価の方法	出席点20点、毎時間の意見文30点、教場試験50点の割合で評価する（試験は、テキスト・ノート・辞書・参考書等の持込可）。また、最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達（該当者・テーマ・提出期限等）を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。
教科書	プリントを配布する。
参考書等	必要があればそのつど紹介する。

履修コード	169201
科目名	日本文化テーマ研究D
担当者名	坂口 博規

講義のねらい	室町時代物語草子（御伽草子）群には「異類怪婚物語（人間と人間以外の鳥獣・魚虫・植物等の変身した者との不思議な結婚の物語）」が多く存在する。それらの作品を取り上げ考察すると共に、受講生にはそうした作品から希望する作品を各自選んでもらい、研究レポートを作成してもらう。
講義の内容・授業スケジュール	室町時代物語草子のうち、江戸時代に23篇の作品が「御伽草子」と題して出版された。その中から異類怪婚物語を取り上げて解説する。まず古典文学における物語史を講じて室町時代物語草子の文学的意義を考察（1・2）、更に23篇の中より異類怪婚物語として『浦島太郎』（3～6）・『本幡狐』（7・8）・『蛤の草子』（9・10）を取り上げて読解する。最後に「御伽草子」23篇以外の『雁の草子』を例に作品研究の実際を学んでもらう（11～15）。
履修上の留意点	「異類怪婚物語」については、「羽衣伝説」を中心に「日本文化テーマ研究C」で講義し、室町時代物語草子の作品例として『鶴の草子』を解説するので、後期開講のこちらも受講して下さいと幸いである。
成績評価の方法	授業の最終日に提出してもらうレポートは原稿用紙10～20枚程度（400字詰）を考えている。その成績に、出席状況を加味して評価する。
教科書	授業時にプリント教材を配布する。
参考書等	授業時に、レポート作成のための文献等の紹介をする。

履修コード	169211
科目名	日本文化テーマ研究D
担当者名	<small>そのべ みさお</small> 蘭部 幹生

講義のねらい	日本文化における事項のうちから、「歌徳説話」をテーマとする。「徳」は「得」を意味し、「歌徳説話」とは歌を詠むことによって得をした話であるが、そのような話がどのようにして形成されていったのか、精神的背景にどのようなことがあるのかを顕かにしたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 歌徳説話の意味。2～5 典型的な歌徳説話について。6～7 歌徳説話の形成。8～9 歌徳説話の精神的背景。10～13 垂流の歌徳説話。14 教場試験。15 まとめ。
履修上の留意点	毎時間の最後に、その日の講義内容に関する意見文の提出を求めるので、必ず原稿用紙を持参すること。
成績評価の方法	出席点20点、毎時間の意見文30点、教場試験50点の割合で評価する（試験は、テキスト・ノート・辞書・参考書等の持込可）。また、最後の授業時間中に、追・再試験に相当するレポートに関する伝達（該当者・テーマ・提出期限等）を行うので必ず出席すること。なお、定期試験期間中の試験は行わない。
教科書	プリントを配布する。
参考書等	必要があればそのつど紹介する。

履修コード	169301
科目名	日本文化テーマ研究E
担当者名	<small>いしおり とおろ</small> 石割 透

講義のねらい	文学と映画（I 明治篇）。文学と映画、それぞれのテキストは、大正時代から、密接な関係を保ちながら展開してきたが、この時間では、明治期から大正期にかけて発表された、文学史に残る重要な文学テキストと、それが映画化され、映画史の上でも記憶されるべき作品として評価されている映画を通して、文学と映画という、それぞれの表現メディアの特色、それぞれが生まれた時代の文化的な本質、などを検討し、日本の近代文化史の一端を検討したい。
講義の内容・授業スケジュール	1、伊藤左千夫「野菊の墓」と木下恵介監督「野菊の如き君なりき（4）2、島崎藤村「破戒」と市川監督「破戒」（5）、3 夏目漱石「それから」と森田芳光監督「それから」など。
履修上の留意点	扱う文学テキストは、何れも文庫本で入手できるテキストばかりであり、映画はその都度、授業中にも見るが、それ以後にも機会があれば、文学テキストと照らし合わせて、幾度も見る機会を持ってほしい。そして文学と映画の相違に留意して考えてほしい。扱う作品以外にも、映画、映画史に言及することも多いので、常に映画を出来るだけ見ておくなど、映画に関心を強く持って受講してほしい。特に、扱う作品の作家、映画の場合は監督の他の作品にも注目してみる機会を持ってほしい。
成績評価の方法	文学と映画を比較検討した課題のレポートを提出すること。出席状況を重視して、成績評価に加味する。
教科書	特に指定しない。
参考書等	授業時に指示する。
その他の	講義形式で授業を進行させる。映画はビデオなどで授業時に見る予定。

履修コード	169311
科目名	日本文化テーマ研究 E
担当者名	こばやし おさむ 小林 治

講義のねらい	宮澤賢治の生前未発表童話を読む。賢治が書いた散文作品は、童話としては難解すぎ、またその法華経文学としての宗教性からも、児童文学としては適当ではないのではないかなど様々な議論がこれまであった。しかし賢治童話は、たとえ難解ではあったとしても、「純真な心意の所有者たち」(『注文の多い料理店』 広告文)へ与えられるべき「すぎとほつたほんたうのたべもの」(『注文の多い料理店』 序)であることを願って書かれていることに異を唱える者はないだろう。「卑怯な成人たちに畢竟不可解な」(『注文の多い料理店』 広告文)「純真な心意」とは何かを賢治作品の読解を通じて考え、そのような物語を求める賢治の精神のありようについて考えてみたい。
講義の内容・授業スケジュール	具体的には上記のテーマ等の考察を、『なめとこ山の熊』、『セロ弾きのゴーシュ』などの短編や、『ポラーノの広場』、『風の又三郎』など比較的最長い生前未発表作品の初期形から最終形までの生成の過程の中にみていく予定。
履修上の留意点	(1~3) 宮澤賢治の軌跡 (4~6) 『なめとこ山の熊』の分析と読解 (7~9) 『セロ弾きのゴーシュ』の分析と読解 (10~12) 『ポラーノの広場』の分析と読解 (13~15) 『風の又三郎』の分析と読解
成績評価の方法	開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。他の学生の大きいなる迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。
教科書	毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。
参考書等	宮澤賢治『宮澤賢治全集第7巻』(ちくま文庫) 1,000円 その他、適宜プリントも配布する。 授業時に指示する。

履修コード	169401
科目名	日本文化テーマ研究 F
担当者名	いしわり とおる 石割 透

講義のねらい	文学と映画(大正・昭和篇) 大正期以後に発表された文学史のうえでも重要な文学テキストと、それが映画化された映画を対照比較しながら検討し、文学と映画の表現メディアのそれぞれの特徴、それぞれが発表された時代の文化的諸相を検討する。
講義の内容・授業スケジュール	1 森鷗外「山椒大夫」と溝口健二監督「山椒大夫」 2、(4) 芥川龍之介「藪の中」と黒澤明監督「羅生門」(5)、3 豊田正子「綴方教室」と山本嘉次郎監督「綴方教室」(4)、4 宮本輝「泥の川」と小栗康平監督「泥の川」(3) など。
履修上の留意点	受講する前に、主に扱うテキストを十分に読んで授業に臨んでほしい。映画を見終わった後も、できる限り、DVDなどで、その映画を見て、映画と文学の表現の相違を考えてほしい。他の映画作品にもできる限り多く接し、映画独特の表現の特徴を検討してほしい。
成績評価の方法	1、文学と映画に関する課題の、7枚程度のレポート提出による。更に出席状況を重視する。
教科書	特に定めない。
参考書等	授業時に指示する。
その他	講義形式で進める。プリントを必要に応じて配布する。また、授業時に扱う映画を何らかの形で見ることを考えている。

履修コード	169411
科目名	日本文化テーマ研究 F
担当者名	こばやし おおむら 小林 治

講義のねらい

異貌の作家・深沢七郎の小説を精読する。深沢は、昭和三十一年（1956年）、四十二歳で総合誌「中央公論」に創設されたばかりの「中央公論新人賞」に応募し、第一回の入賞者となって作家デビューを果たしている。それ以前は、戦前からギターのリサイタルを継続的に開いたり、旅まわりのバンドにいたり、日劇ミュージックホールにスカウトされて出演したりなど一風変わった風来坊的な生活を送っていた。このような書齋で思考する知識人作家的なタイプとは無縁の、文学同人やサークルからも孤立したその来歴からもうかがえるように、その作品においては、およそ日本の近代文学の正統からはずれて、ヒューマニズムの規範による人間中心主義的な価値観を徹底して排除したさぶる実存的な土着の庶民的世界が展開している。既成の価値観をあざ笑うかの如きその突出したアンチヒューマニズムぶりをその作品世界において、検証してみたい。

講義の内容・授業スケジュール

具体的には上記の深沢の作家としての特質を、『榎山節考』、『笛吹川』『甲州子守歌』等の代表的作品の読解などによって明らかにしていきたい。

履修上の留意点

(1～3) 深沢七郎の軌跡 (4～7) 小説『榎山節考』の分析と読解 (8～11) 『榎山節考』原作と映画(二度の映画化)の比較考察 (12～15) 小説『笛吹川』、『甲州子守歌』の分析と読解

成績評価の方法
教科書

開講時に、あらかじめ重点的に取り上げる作品を指示するので、文庫や全集などで、事前に作品を読んで授業に出席のこと。なお、他の学生の迷惑になるので講義途中の退室は厳禁する。

参考書等

毎回出席を取る。課したレポートの内容に、出席回数を加えて成績評価をおこなう。
深沢七郎『榎山節考』(新潮文庫)
その他、適宜プリントも配布する。
授業時に指示する。

履修コード	169501
科目名	日本文化テーマ研究 G (夏季集中)
担当者名	まつだ なおゆき 松田 直行

講義のねらい

「演劇ワークショップ」の実技体験を行う夏季集中授業。これは即興演技の訓練法から生まれたもので、コミュニケーションに関する様々な要素(表情と体の動き、話し方、感情表現、グループの人間関係など)を体験的に学ぶとともに、状況に応じて即座に、臨機応変に対処する「インプロ」の技術を身につけることを目的とする。台本を使って演技をする演劇の訓練とは異なり、誰にでも簡単にできる「シアターゲーム」と呼ばれる体を動かすゲームをグループごとに繰り返しながら、最終的には台本のない即興でストーリーを生み出すことを目指す。コミュニケーション技術を学ぶとともに、本番で実力を発揮できる能力を身につけるものとして、企業の社員研修などでも取り入れられているものである。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 基本講義: ワークショップとは何か? (2) 講義: 心と体はつながっている (3) 実技: シアターゲーム (4) 実技: インプロの練習 (5) 実技: インプロのグループ発表 (6) まとめとレポート試験

履修上の留意点

集中授業なので4日間すべてに出席しなければ単位を取得できない。軽い運動をすることができる服装(靴はスニーカーなど)で出席すること。演劇の実習ではないので、演技の経験はまったく必要としない。むしろ人前で自分を表現することが苦手な方にこそ受講していただきたい。ただしグループでの練習に積極的に参加する協力的な姿勢は必要となる。

成績評価の方法

授業への参加状況による評価が6割、「インプロ」のグループ発表の結果が2割、最終日に教場で書いていただくレポート試験の結果が2割として算出する。

教科書
参考書等

指定しない。
絹川友梨『インプロゲームー身体表現の即興ワークショップ』、晩成書房、3,150円。池上奈生美・秋山桃里『インプロであなかも「本番に強い人」になれる』、フォレスト出版、1,365円。

その他

授業日程: 8月3日の3～5限、8月4日～8月6日のそれぞれ2～5限、合計4日間の15時限授業。予備日は8月7日の2～5限。台風による休講等で予備日に発表・レポート試験を行うことになる可能性もあるので注意すること。

履修コード	169601
科目名	日本文化テーマ研究H
担当者名	松田 直行 <small>まつだ なおゆき</small>

講義のねらい	講義タイトルは「映画の近代史」。19世紀末の発明である映画は、20世紀を「映像の世紀」と言わしめるほど近代という時代と深くかかわってきた。映画というメディアが近代において果たした役割を歴史的に振り返り、映画とはどのような表現なのかをあらためて考えながら、同時に映像作品によって語られた近代とはどのような時代なのかを考える。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 映画とは何か (2) 映画の技術と歴史 (3) 映画の文法 (4) 映画の記号論 (5) 日本のモダニズム映画 (6) シナリオの構造
履修上の留意点	実際に映像作品を授業で見させていただくことになるので、欠席すると内容がわからなくなる。上映予定の作品は、マック・セネットの無声映画、「戦艦ポチョムキン」、「市民ケーン」、「カルメン故郷に帰る」、「東京物語」など。現代のいわゆる娯楽映画作品とは異なるので、その点は承知しておくように。
成績評価の方法	出席状況と授業で適宜提出を求める小レポートによる評価が5割、定期試験期間中に行う筆記試験が5割として算出する。
教科書	ジェイムズ・モナコ『映画の教科書—どのように映画を読むか』、フィルムアート社、3,675円。各自あらかじめ購入して、初回の授業に持ってくること。定期試験は教科書持込可とするので、教科書は必ず必要となる。

履修コード	215801
科目名	社会学〔現代社会を考える〕
担当者名	南後 由和 <small>なんご よしかず</small>

講義のねらい	本講義では、普段何気なく目にして光景や当たり前とされている事柄を批判的に疑い、多角的に検討する姿勢を身につけることを狙いとします。そのことにより、現代社会の背後で起きている事象を広く見通す〈まなざし〉を養い、〈社会学する〉実践感覚をつかむことを目指します。
講義の内容・授業スケジュール	(1) イントロダクション、新しい社会学のために(2~4) 親密性と公共性、相互行為と自己(5~7) 社会秩序と権力、組織とネットワーク(8~11) メディアとコミュニケーション(12~16) 歴史と記憶、空間と場所(17~19) 環境と技術、医療・福祉と自己決定、国家とグローバリゼーション(20~21) 家族とライフコース、ジェンダーとセクシュアリティ(22~23) エスニシティと境界、格差と階層化(24~27) 文化と再生産、社会運動と社会構想(28) 総括 授業の順序および配分は、多少変更の可能性があります。
履修上の留意点	教科書をベースに、具体的なトピックや映像作品を紹介しながら講義を進めます。講義中に挙手・発言をするなど、受講者の積極的な〈参加〉を求めます。
成績評価の方法	平常点、授業中の課題、前・後期のレポートにより総合的に評価します。
教科書 参考書等	長谷川公一・浜日出夫・藤村正之・町村敬志『社会学』2007年刊(有斐閣)3,500円 授業中に随時紹介します。

履修コード	215901
科目名	社会学〔現代社会を考える〕
担当者名	呉 炳三 <small>おびまさん</small>

講義のねらい	社会学の主要な対象は人間である。その人間が社会生活のなかで引き起こす諸問題を分析する学問でもある。その分野は、「家族」「恋愛」「結婚」「教育」「文化」「政治」「法律」「犯罪」「経済」など多岐にわたっている。このような分野において特徴的であるといえる諸問題は何かを整理、理解し、それを解決する視点として、社会学の基礎的な知識を身につけることによって、よりよい社会生活に臨んでもらうことが本講義のねらいである。
講義の内容・授業スケジュール	(前期) 社会学の基礎概念： (1) はじめに、(2) 社会学とは、行為論として、(3~4) 社会学における行為、(5) 行為者としての個人、(6) 社会化と人間形成、(7) 国民性についてグループ討議、(8) 日本の行為論、集団論として、(9) 集団の概念、(10) 官僚制理論、(11) 小集団論、(12) 集団の類型、(13) 日本の集団論、(14) おわりに、(15) 前期テスト (後期) 現代社会の特徴的な諸相： (1) 家族、(2) 家族の機能、(3) 恋愛、(4) 結婚、(5) 自殺についてグループでディベート、(6) 少年犯罪、(7) 少子・高齢、(8) アダルトチルドレン・摂食障害、(9) 若者・IT文化、(10) フリーター、ニート・引きこもり、(11) 格差社会についてグループでディベート、(12) 性同一性障害、(13) 就職・転職・リストラ、(14) ジェンダー、(15) 後期テスト 以上、講義を予定としているが、受講生の要望も取り入れながら講義を進めているため講義内容を変更することもある。
履修上の留意点	本講義は、教員の一方的な講義ではなく、受講生とともに調べ、その結果を考えた上、答えを導く方向で講義を進めていくために、授業への積極的な取り組みが望まれる。なお、授業は指定の教科書と辞書を使用するため必ず毎回持参することと、宿題もあるので、きちんと宿題が出来る学生の受講を勧める。
成績評価の方法	出席状況(遅刻厳禁)と前・後末に行う筆記試験の結果から総合的に評価する。但し、授業中の私語、携帯電話の使用、寝るなど授業態度のよくない学生については出席停止とし単位を与えないことがある。
教科書 参考書等	開講時に説明する。 講義中に、その都度紹介する。

履修コード	216001
科目名	社会学〔現代文化を考える〕
担当者名	お びよんさん 呉 炳三

社会分野

講義のねらい 社会学の主要な対象は人間である。その人間が社会生活のなかで引き起こす諸問題を分析する学問でもある。その分野は、「家族」「恋愛」「結婚」「教育」「文化」「政治」「法律」「犯罪」「経済」など多岐にわたっている。このような分野において特徴的であるといえる諸問題は何かを整理、理解し、それを解決する視点として、社会学の基礎的な知識を身につけることによって、よりよい社会生活に臨んでもらうことが本講義のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール (前期) 社会学の基礎概念：
(1) はじめに、(2) 社会学とは、行為論として、(3～4) 社会学における行為、(5) 行為者としての個人、(6) 社会化と人間形成、(7) 国民性についてグループ討議、(8) 日本的行為論、集団論として、(9) 集団の概念、(10) 官僚制理論、(11) 小集団論、(12) 集団の類型、(13) 日本的集団論、(14) おわりに、(15) 前期テスト

(後期) 現代社会の特徴的な諸相：
(1) 家族、(2) 家族の機能、(3) 恋愛、(4) 結婚、(5) 自殺についてグループでディベート、(6) 少年犯罪、(7) 少子・高齢、(8) アダルトチルドレン・摂食障害、(9) 若者・IT文化、(10) フリーター、ニート・引きこもり、(11) 格差社会についてグループでディベート、(12) 性同一性障害、(13) 就職・転職・リストラ、(14) ジェンダー、(15) 後期テスト

以上、講義を予定としているが、受講生の要望も取り入れながら講義を進めているため講義内容を変更することもある。

履修上の留意点 本講義は、教員の一方的な講義ではなく、受講生とともに調べ、その結果を考えた上、答えを導く方向で講義を進めていくために、授業への積極的な取り組みが望まれる。なお、授業は指定の教科書と辞書を使用するため必ず毎回持参すること、宿題もあるので、きちんと宿題が出来る学生の受講を勧める。

成績評価の方法 出席状況(遅刻厳禁)と前・後末に行う筆記試験の結果から総合的に評価する。但し、授業中の私語、携帯電話の使用、寝るなど授業態度のよくない学生については出席停止とし単位を与えないことがある。

教科書 開講時に説明する。
参考書等 講義中に、その都度紹介する。

履修コード	216101
科目名	社会学〔現代文化を考える〕
担当者名	うしじま ちひろ 牛島 千尋

講義のねらい 社会は人間、集団、そしてこれらの相互的な関係から成立している。本講義の前期では、まず、社会はどのような仕組みで成立しているのか、社会と個人、個人と個人は どのような関係にあるのかを学んでいく。後期は、前期の内容をもとに、社会階級・階層、ジェンダー、エスニシティ、世代、地域からみた社会・文化に関する諸問題を国内外の事例を通して考察していく。

講義の内容・
授業スケジュール

1. オリエンテーション
2. 社会の発見と社会学
3. 社会学の誕生と展開(1)－予見するために観察する
4. 社会学の誕生と展開(2)－社会の発展的類型化
5. 社会学の誕生と展開(3)－集合的表象としての社会
6. 社会学の誕生と展開(4)－社会的連帯と社会類型
7. 社会の変動と動向(1)－近代化・産業化・都市化
8. 社会の変動と動向(2)－産業社会と社会階級
9. 社会の変動と動向(3)－支配の諸類型と近代官僚制
10. 大衆社会と中間集団
11. 大衆社会と社会的性格(1)－伝統指向型・内部指向型・他人指向型
12. 大衆社会と社会的性格(2)－オーガニゼーション・マン
13. 農村と都市－産業社会と都市
14. 都市化と生活様式(1)
15. 都市化と生活様式(1)
16. 社会階層・階級、ジェンダー、エスニシティ
17. 社会階層・階級と文化(1)
18. 社会階層・階級と文化(2)
19. 社会階層・階級と文化(3)
20. エスニックグループとエスニシティ(1)
21. エスニックグループとエスニシティ(2)
22. エスニックグループとエスニシティ(2)
23. ジェンダーと現代社会(1)
24. ジェンダーと現代社会(2)
25. ジェンダーと現代社会(3)
26. 現代社会と文化(1)
27. 現代社会と文化(2)
28. 現代社会と文化(3)
29. まとめ
30. 後期試験

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

特になし。
出席状況、授業中のレポート、試験(持込不可)によって評価します。
内容は多岐にわたるので、特に指定しません。
内容は多岐にわたるので、その都度紹介します。

社会分野

履修コード	216201
科目名	社会学〔社会生活を考える〕
担当者名	小畑 和 <small>お畑 かず</small>

講義のねらい 社会学はつかみどころのない学問と言われますが、その理由は、社会学が「社会人の形式として社会関係や社会集団を研究するだけでなく、家族、人口、経済、法律、政治、企業、教育…等々の領域を一切適切に包み込んだ社会全体を研究する学問だからです。それ故に幅広く、内容も多種多様で、明確な統一的立場を見出だし難い性格を持っています。

講義の内容・授業スケジュール 講義では、生産力と消費力の2つのキー概念を用いて現代社会の構造を捉え、人々の社会生活が生産と消費の社会的環境の中でどのように影響されているかを明らかにしたい。また講義を通して「巨視的(Macroscopic)なものの見方」を身に付けて貰いたい。

この講義では「ゆたかさは人間を幸せにしたか」を主テーマに、人々の社会生活を誕生から老後に至る過程を追いながら次の7つの要因について講義する。

(1) マクロ的的要因(現代の生産の意味、生産力と消費力の関係が個人の社会生活にどのような影響を与えるかを中心に現代社会(少子社会)を総合的に講義する。)

(2) 誕生に関する要因(出生・墮胎・殺児…)

(3) 幼児・子供の成長に関する要因(育児・保育・遊び・いじめ・体罰・塾・進学…)

(4) 家庭生活に関する要因(核家族化、晩婚晩産化、生涯独身、パート、共働き、残業、余暇、離婚の増大…)

(5) 消費生活に関する要因(広告・宣伝・ローン、消費者教育、自己破産、ホームレス問題、ゴミ問題等の消費者問題…)

(6) 会社生活に関する要因(入社、転職、失業、終身雇用制の崩壊…)

(7) 老後の生活に関する要因(年金、介護、生きがい、死の問題…)などを講義する。

この7つの要因を通して、全体として現代社会の社会生活を考えて見たいと思います。

履修上の留意点 初回の講義で説明する。

成績評価の方法 五段階2乗方式によるが、そのやり方は初回の講義で説明する。

教科書 初回の講義で説明する。

参考書等 初回の講義で説明する。

その他 上記授業のスケジュールは進捗によって多少の変更がある。

履修コード	216301
科目名	社会学〔社会生活を考える〕
担当者名	呉 炳三 <small>お びょうさん</small>

講義のねらい 社会学の主要な対象は人間である。その人間が社会生活のなかで引き起こす諸問題を分析する学問でもある。その分野は、「家族」「恋愛」「結婚」「教育」「文化」「政治」「法律」「犯罪」「経済」など多岐にわたっている。このような分野において特徴的であるといえる諸問題は何かを整理、理解し、それを解決する視点として、社会学の基礎的な知識を身につけることによって、よりよい社会生活に臨んでもらうことが本講義のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール (前期)社会学の基礎概念:

(1) はじめに、(2)社会学とは、行為論として、(3~4)社会学における行為、(5)行為者としての個人、(6)社会化と人間形成、(7)国民性についてグループ討議、(8)日本の行為論、集団論として、(9)集団の概念、(10)官僚制理論、(11)小集団論、(12)集団の類型、(13)日本の集団論、(14)おわりに、(15)前期テスト

(後期)現代社会の特徴的な諸相:

(1)家族、(2)家族の機能、(3)恋愛、(4)結婚、(5)自殺についてグループでディベート、(6)少年犯罪、(7)少子・高齢、(8)アダルトチルドレン・摂食障害(9)若者・IT文化、(10)フリーター、ニート・引きこもり、(11)格差社会についてグループでディベート、(12)性同一性障害、(13)就職・転職・リストラ、(14)ジェンダー、(15)後期テスト

以上、講義を予定としているが、受講生の要望も取り入れながら講義を進めているため講義内容を変更することもある。

履修上の留意点 本講義は、教員の一方的な講義ではなく、受講生とともに調べ、その結果を考えた上、答えを導く方向で講義を進めていくために、授業への積極的な取り組みが望まれる。なお、授業は指定の教科書と辞書を使用するため必ず毎回持参することと、宿題もあるので、きちんと宿題が出来る学生の受講を勧める。

成績評価の方法 出席状況(遅刻厳禁)と前・後末に行う筆記試験の結果から総合的に評価する。但し、授業中の私語、携帯電話の使用、寝るなど授業態度のよくない学生については出席停止とし単位を与えないことがある。

教科書 開講時に説明する。

参考書等 講義中に、その都度紹介する。

履修コード	216401
科目名	統計学〔社会現象の統計的分析〕
担当者名	田中 正光

講義のねらい	現代社会では、官庁統計、企業の経営上のデータ、アンケート調査結果など社会の諸相を反映した様々な数値が身近に氾濫している。これらのデータから各自が自分の必要とする情報を的確に選出・分析するためにはある程度の統計的知識とパソコン操作が必要である。こうした数値データの整理・分析の作業は実社会に出たときに様々な場面で必要とされるものである。また、新聞や専門誌上に頻出するグラフや統計表などの理解にも基礎的な統計の素養を必要とすることが多い。講義では、統計学の初歩の習得を主軸とし、同時に統計計算のためのパソコン操作に慣れることも目指す。
講義の内容・授業スケジュール	(1～4) 総和記号の使い方、代表値の計算 (5～6) データの散布度の計算 (7～9) 度数分布 (10～11) 相関係数 (12～13) 回帰分析 (14～16) 確率 (17) 確率変数 (18～24) 離散型確率分布、連続型確率分布 (25～26) 標本と標本分布 (27～28) 統計的推定 (29～30) 統計的仮説検定
履修上の留意点	通常の講義では電卓(関数電卓が望ましい)を持参のこと。自分自身で計算すれば理解が倍増する。また、パソコン操作ではエクセルを使うので同ソフトの計算にある程度通じていることを前提にして講義を進める。
成績評価の方法	前期末と後期末に中間試験を行い、この点数に日頃の出席状況を加味して成績を評価する。
教科書	指定なし。
参考書等	稲葉三男・稲葉敏夫・稲葉和夫『経済・経営・統計入門』(共立出版) 2004年 室淳子・石村貞夫『Excel でやさしく学ぶ統計解析』(東京図書) 2004年 鳥居泰彦『はじめての統計学』(日本経済新聞社) 2003年 東京大学教養学部統計学教室編『統計学入門』(東京大学出版会) 1997年 岸野洋久『社会現象の統計学』(朝倉書店) 1992年 森田優三『統計概論』(日本評論社) 1966年
その他	授業においては原則的にプリントを配布する。この中に関連問題を収め、これら問題に取り組むことで理解度を高める。

履修コード	216501
科目名	統計学〔社会現象の統計的決定〕
担当者名	新行内 康慈

講義のねらい	統計学は、観測値からその源泉の特徴や傾向を明らかにして結論を引き出す方法であり、経営、経済をはじめとする社会現象の解析や意思決定など幅広い分野で活用されています。本講義は、統計学の入門としてその基本的な考え方や諸手法を現実の問題を引用しながら平易に解説することをねらいとしています。
講義の内容・授業スケジュール	前期 1統計学の概要 2-4度数分布表・ヒストグラム・基本統計量 5-7確率 8演習I 9-10確率変数と確率分布 11平均・分散と期待値 12標準化 13正規分布表 14演習II 15まとめ・補足 後期 16母集団と標本 17統計量と標本分布 18-19点推定と区間推定 20-21仮説検定 22-24その他の推定・検定 25演習III 26散布図と相関係数 27-28回帰分析 29期末試験 30まとめ・補足
履修上の留意点	統計学は積み重ねが要求される分野です。継続して講義に出席し、一步一步確実に理解していくことが大切です。
成績評価の方法	以下のふたつの評価値のうち、高得点の方を最終評価とします。 ①演習I～III：45% (各15%) + 期末試験55% ②期末試験：100%
教科書	テキストは使用しません。必要に応じて適時資料を配布します。
参考書等	石村貞夫『すぐわかる統計解析』東京図書 2,000円 ISBN4-489-00407-9 前野昌弘・三國彰『図解でわかる統計解析』日本実業出版 1,800円 ISBN4-534-03036-3 永田靖『入門 統計解析法』日科技連出版 2,900円 ISBN4-8171-0266-7 東京大学教養学部統計学教室『統計学入門』東京大学出版 2,800円 ISBN4-13-042065-8
その他	配布資料に基づいて例題を交えて講義し、さらに課題演習を実施して理解を深めます。配布資料・説明資料等は YeStudy に公開します。

履修コード	216701
科目名	文化人類学〔文化と人間〕
担当者名	もり まさかみ 森 雅文

講義のねらい 異文化を理解するには、どのような方法や態度が求められるのでしょうか。文化人類学は、諸社会の比較を通して、人々に担われ創造される文化の姿を多面的に考察します。その醍醐味は、珍奇な風習や驚異についての見聞を広げるのではなく、人々の日常的な実践に顕れる多様な人間性の表現についての妥当な理解を探り、そのまなざしを自己を含めた諸事象にも向けてゆく知的実践にあります。この講義では、文化の多様性を前提とした他者理解の枠組みについて、代表的なテーマや民族誌的事例とともに解説します。

講義の内容・授業スケジュール

また、近年では異文化を発見して解釈して記すという営為に批判も向けられています。異文化および他者とは何か、この現代的な問題意識も踏まえながら、文化への洞察力、自己や他者に向き合うという実践の基礎力の養成を目指します。

以下の内容は、受講者の関心により変更する場合があります。

「文化」概念の基礎と歴史（人類と文化の概念、通時的視座と共時的視座）
人間の社会化と新旧の理論（家族、婚姻、親族、人の一生と通過儀礼、ジェンダー）
環境への適応と文化様式（生業と社会、採集狩猟・牧畜・農耕、開発と社会の変貌）
共同性の構築と構造主義の文化理論（贈与と交換、境界と穢れ）
観念的世界と現実世界の接合（妖術と邪術、呪術、シャーマニズム、儀礼と神話）
人間と社会の存在様式（個人と身体、近代国家と民族、エスニシティ）

**履修上の留意点
成績評価の方法**

文化の現在の理解（土着・混浴・越境、グローバリズム、異文化の理解と翻訳）
初回講義時に伝達する履修上の注意事項を確認してください。
前期と後期に実施する筆記試験の合計を100%、授業時の質疑応答やコメントペーパーの内容を平常点として換算し、10%までの加算点とします。

教科書

特定の教科書は指定しません。

参考書等

一般的な入門書・概説書は初回に紹介します。

その他

各回の講義内容に関する専門書は授業時に配布するプリントで紹介します。
ビデオ等の視聴覚資料も使用します。

履修コード	216801
科目名	文化人類学〔文化と人間〕
担当者名	かとう ゆきはる 加藤 之晴

講義のねらい 文化人類学は、人びとが集い、生活をしていくなかで生まれる様々な生活慣習・思考・言語などに注目する。そして「フィールドワーク」と呼ばれる経験的な調査法から得られたデータに基づいて「人びとはどうしてこのような行動をとるのか、考え方をするのか?」といった問いを立て、その答えを探し求めていくなかで、人間存在についての理解を深めることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール

本講義では、はじめに文化人類学の基本的な立場・目的・方法・歴史について概略的に解説をおこなう。つぎに言語・身体・宗教・病い・食などのキイ・ワードを挙げ、文化人類学の世界ではそれらをどのように捉えるのか、それによって何が見えてくるのか、世界各地の具体的な事例をもとに学んでゆく。

- I. 文化人類学の「文化」とは?
- II. 文化人類学とフィールドワーク
- III. 食と文化
- IV. 人間と境界
- V. 人間と「病い」
- VI. 信仰と世界観

履修上の留意点

授業中・授業後の質問は大歓迎です。積極的な授業態度で臨んでくれると、こちらも張り合いが出ます。

成績評価の方法

基本的には年度末の筆記試験で評価しますが、出席点や課題レポートなどを評価の際の補足材料とするかもしれません。

教科書

特定の教科書は用いません。毎回講義のトピックを記したプリント（レジュメ）を配布します。これに基づいて授業を進めてゆきます。

参考書等

授業時に必要に応じて紹介します。

履修コード	216901
科目名	文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕
担当者名	杉井 純一 <small>すぎい じゆんいち</small>

講義のねらい

さまざまな民族が絶えず各地を移動する現代世界では、私たちは「異質な他者」との出会いを日常的に経験します。こうした多民族社会に生きる私たちは以前にもましてコミュニケーションの困難に直面します。お互いが先入観や偏見にとらわれず、十分な意志疎通を図るためには、相互の民族的、文化的背景への理解が前提となります。

文化人類学は民族や文化の多様性を比較することで、それぞれの文化的相違についての認識を深める学問です。具体的に言えば、人々の生活様式や儀礼、習慣などを通して「人間を取りまく世界、宇宙の成りたちやしくみ」についての多様な観念体系を理解していきます。

本講義では、前期に文化人類学の基礎、後期に民族とコスモロジーを学びます。まず、「異文化を理解する」ことの面白さ、そして、難しさを味わいながら、「異質なものとの共存」「他者との共生」の可能性について考えていくことが本講義の目的です。

講義の内容・
授業スケジュール

- I 文化人類学の基礎
 - 1. 文化人類学とは何か
 - 2. 文化人類学の歩み（1）
 - 3. 文化人類学の歩み（2）
 - 4. 文化とコミュニケーション
 - 5. 環境と人間（1）狩猟採集民
 - 6. 環境と人間（2）牧畜民
 - 7. 環境と人間（3）農耕民
 - 8. ジェンダー
 - 9. セクシュアリティ
 - 10. 婚姻の形態
 - 11. 家族の多様性
 - 12. 親族と社会
- II 民族とコスモロジー
 - 1. 呪術と宗教
 - 2. アニミズム
 - 3. シャーマニズム
 - 4. シンクレティズム
 - 5. 儀礼の構造
 - 6. コスモロジー
 - 7. 神話
 - 8. 政治組織
 - 9. 民族とエスニシティ
 - 10. 民族紛争と戦争
 - 11. 開発と文化
 - 12. 移動の民族誌

履修上の留意点

成績評価の方法

教科書

参考書等

その他

ビデオを見た感想を問うことがあります。

夏期レポート（20%）、期末試験（60%）、平常点（20%）で評価します。

特に指定しません。適宜、プリントを配布します。

祖父江孝男『文化人類学入門』（中公新書）800円

山下晋司ほか『文化人類学キーワード』（有斐閣）1,700円

佐々木宏幹・村武精一編『宗教人類学』（新曜社）2,200円

できるだけ、ビデオを利用します（年に4～5回程度）。

履修コード	217001
科目名	文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕
担当者名	森 雅文

講義のねらい

異文化を理解するには、どのような方法や態度が求められるのでしょうか。文化人類学は、諸社会を比較を通じて、人々に担われ創造される文化の姿を多面的に考察します。その醍醐味は、珍奇な風習や驚異についての見聞を拡げることではなく、人々の日常的な実践に顕れる多様な人間性の表現についての妥当な理解を探り、そのまなざしを自己を含めた諸事象にも向けてゆく知的実践にあります。この講義では、観念的世界観と現実世界の接合を果たす文化実践に焦点をあてながら、多様性を前提とした他者理解の枠組みを解説します。

講義の内容・授業スケジュール

また、近年では異文化を発見して解釈して記すという営為に批判も向けられています。異文化および他者とは何か、この現在の問題意識も踏まえながら、文化への洞察力、自己や他者に向き合う実践の基礎力の養成を目指します。

以下の予定は、受講者の関心により内容を変更する場合があります。
 「文化」概念の歴史（人類と文化の概念、通時的視座と共時的視座）
 文化と儀礼の基礎理解（人の一生、通過儀礼、境界と穢れ、贈与と交換）
 社会の結とコスモロジー（妖術と邪術、呪術、神話と儀礼、聖地巡礼）
 人間の存在様式（シャーマニズム、個人と身体、伝統医療と近代医療）
 文化の現在の理解へ（テクノロジーと世界観、エスニシティ、文化の融合と衝突、異文化の理解と翻訳）

履修上の留意点
成績評価の方法

初回講義時に伝達する履修上の注意事項を確認してください。
 前期と後期に実施する筆記試験の合計を100%、授業時の質疑応答やコメントペーパーの内容を平常点として換算し、10%までの加算点とします。

教科書
参考書等

特定の教科書は指定しません。
 一般的な入門書・概説書は初回に紹介します。
 各回の講義内容に関する専門書は授業時に配布するプリントで紹介しします。
 ビデオ等の視聴覚資料も使用します。

その他

履修コード	217101
科目名	文化人類学〔諸民族とコスモロジー〕
担当者名	鈴木 一馨

講義のねらい

文化人類学は、人類の特徴的な活動とその表現である「文化」を通して「人類とはなにか」を問う学問である。これを学ぶことは、多様な文化を理解する術を得るばかりではなく、自己の存在意義を問うことにもつながる。

この講義では、前期に「文化」と「文化人類学」、また文化の共通性に基づく「民族」、そして「コスモロジー」について基礎的な知識を学ぶ。後期はコスモロジーの具体例として「風水」を探り上げ、関連するさまざまなコスモロジーと、現実空間の認識、また風水が人間社会にとって持つ意味を学ぶ。そして、これらを通して、人類が文化を持つことの意味や、ひいては人類の中の一存在である自己の存在意義を考えてもらう。

講義の内容・授業スケジュール

前期：
 第1部、文化人類学と民族
 I. 「文化」と「文化人類学」(1～3)、II. 「民族」とはなにか(4～6)
 第2部、民族とコスモロジー
 I. 「コスモロジー」とはなにか(7～8)、II. 天とひとつのコスモロジー(9～10)、III. 世界の断絶と連続(11～15)
 後期：
 第3部、風水のコスモロジー
 I. 風水を構成する宇宙論(16～24)、II. 風水による現実空間の意味付け(25～26)、III. 風水と人間社会(27～30)

履修上の留意点

講義に対する積極的な姿勢と、社会人予備軍としての常識性を重視する。なお、復習をしないとついていけない。

成績評価の方法

また、成績処理用に「受講者カード」を準備するので、初回の出席時に必ず記入すること。同カードの記入や提出がない場合には単位の認定をしない。
 出欠状況、期末試験、小テスト、質問への返答、受講態度など、評価につながるものは全て考慮する。

教科書
参考書等

プリントを使用する。
 祖父江孝男『文化人類学入門(増補改訂版)』(中公新書560、1990年)840円、ISBN:4121905601
 渡邊欣雄『風水思想と東アジア』(人文書院、1990年)1,995円、ISBN:4409410482
 鈴木一馨『陰陽道—呪術と鬼神の世界—』(講談社選書メチエ244、2002年)1,575円、ISBN:4062582449
 国立歴史民俗博物館編『異界談義』(光文社知恵の森文庫、2008年)724円、ISBN:9784334785116

履修コード	217201
科目名	文化人類学〔社会変化と価値観〕
担当者名	小川 順敬 <small>おがわ じゆんきやう</small>

講義のねらい

文化人類学（以下、人類学）とは様々な民族の社会や文化を対象とし、人間のもっている「文化」をトータルに考察しようとする学問です。人類に多様な文化を対象とする人類学の方法の特徴は比較研究にあります。単に文化の違いを明らかにしようとするだけでなく、比較を通してその差異と共通性について考え、文化とは何か、人間とは何かを考えようとしています。

人類学の研究対象領域は広範で、研究方法も多岐にわたります。この講義では「社会変化と価値観」というテーマにそって文化人類学の基本的な考え方、研究方法等を解説にすることにしたいと思ひます。

講義の内容・授業スケジュール

人類学の調査対象である「異文化社会」とは多くの場合、非西欧世界の伝統社会を意味しています。それらの社会は15、6世紀の大航海時代以降「発見」され、以降はげしい近代化、社会変化・文化変化の波に洗われてきました。人類学は「西欧文化」との接触によって変容しつつある社会を調査し続けてきたのです。伝統的政治組織の変容や解体、近代の科学技術や、新たな経済システムの導入、新しい宗教、新たな価値観が伝統社会にもたらした変化はどのようなものだったのでしょうか。この講義では、人類学が取り上げてきた様々なテーマを、社会変化、文化変容という角度から紹介していきたいと思ひます。

成績評価の方法

評価は原則として、年数回の「小試験」（出席点として処理します）および夏期レポート（前期試験に相当します）、年度末の筆記試験により行います。成績評価の具体的な方法、レポートの課題、年度末試験の方針、出席点評価等は最初の授業で詳しく説明します。

教科書
参考書等

祖父江孝男『文化人類学入門』（中公新書560番 中央公論社）
講義の内容に関連する参考文献は適宜紹介します。

履修コード	217301・217401
科目名	文化人類学〔社会変化と価値観〕
担当者名	内山 明子 <small>うちやま あきこ</small>

講義のねらい

グローバル化により、近年、日本でも様々な文化をもつ人々との日常生活空間の共有化が進展する一方、排外的なナショナリズムの動きも拡大している。このような時代に自分たちと異なる人々とどう関係を築いていくのかを考え実践していくうえで、文化人類学は一つの指針になりうる。本講義では、これからますます加速化する多文化状況を様々な局面から柔軟に捉えていくための一助として文化人類学の基礎知識を提供していきたい。

講義の内容・授業スケジュール

（1）文化人類学とは（2～5）異文化理解のむずかしさ：文化相対主義、ろう文化、文化多元主義と多文化主義（6～9）民族と人種：様々な民族概念、原初主義と道具主義、人種と優生学（10～14）文化人類学の基本的枠組み：「未開」と「文明」、主要学説、フィールドワークと民族誌、オリエンタリズム、近代世界システム（15～18）家族と親族：出自理論、縁組理論、民俗生殖理論、生殖医療の発展と親族・家族研究（19～22）交換と経済：クラとポトラッチ、交換論、資本主義との接合（23～26）儀礼と分類：分類と分類からはずれるもの、通過儀礼、コミュニタス（27～30）宗教：呪術と宗教、大伝統と小伝統、国家と宗教

成績評価の方法

終講後に行う期末試験（筆記試験）を基本に、夏休みの課題レポートを加味して評価します。出席は取りませんが、授業内に行うビデオ鑑賞の感想文提出などを参考にします。

教科書

指定しません。参考文献は授業内で随時紹介します。

履修コード	217501
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕
担当者名	長谷川 日出世 <small>はせがわ ひでよ</small>

講義のねらい

日常生活において生ずる様々な法律問題を解決するための法の基礎知識の習得と、我々の社会生活の基本となる日本国憲法の理解を目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

①講義に関する全段的説明、②社会秩序と法、③～⑥法概念の本質、⑦～⑩法の成り立ちとその分類、⑪～⑫法の解釈、⑬～⑮日本の裁判制度、⑯憲法とは何か、⑰近代憲法の構成原理、⑱日本の憲法史、⑲～⑳日本国憲法の基本原理、㉑～㉒基本的人権の保障、㉓国会、㉔内閣、㉕司法権、㉖一年間のまとめ

履修上の留意点

日頃から、新聞、テレビニュースで報道される法律問題に関心を持つこと。講義の前に、教科書を必ず読んでおくこと。

成績評価の方法
教科書

学期末の試験の成績と講義への出席の度合で評価します。
長谷川日出世、『法の基礎概念と憲法』、成文堂、2500+税、ISBN 4-7923-0399-0

履修コード	217601
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕
担当者名	おち けいいち 和知 憲一

講義のねらい

現代社会は、高密度に人が集合し、高度に発展した複雑な社会を構成している。その構成員である我々は、社会にとって必要不可欠である多くの法によって、取り囲まれている。たとえば、電車やバスに乗ること、コンビニで文具を買うこと、アパートを借りることなど、すべて、法的な側面を持っている。自分は法と無縁であると思っている人は、そのことを知らずにいるだけなのである。講座名は、「法学・憲法」であるが、サブタイトルに（法と社会生活）とあるように、本講義においては、「良き社会人として生活していくために、社会にある『法』とは何であるかの理解をすること、またその『法』を社会生活の上で活かしていく能力を身につけること」を主眼とする。六法を使いこなせるようになることも目的の一つとする。

講義の内容・授業スケジュール

講義形式で進める。が、講義はどうしても一方通行になりがちなので、授業中に多数の質問を行い、挙手により解答してもらおう。つまり、全員が参加する授業を目指す。授業では、数多くの事例を挙げ、具体的に話を進める。たとえば「今朝の新聞に、官僚が『収賄罪』で逮捕された記事が掲載されていたが、どんな罪であるのか、また逮捕に際し憲法上の問題があるとあったが、どんな点で、なにが問題なのか」など、より up to date な話題を提供したい。また毎回理解確認のための小テストを行う。

講義は、おおよそ以下のスケジュールで、各項目に2～3時間を割り振ることで進めていく。憲法については、特別にテーマを定めることをせず、関連するテーマが出てきたときに、随時、該当条文に当たり、年間を通して多くの条文に触れられるよう配慮する。

(1) 法学

1. 法学を学ぶにあたって
2. 法とは何か
3. 法の体系と分類
4. 法の目的
5. 法と裁判
6. 裁判の基準（法源）
7. 法の解釈
8. 法と道徳をめぐる問題

(2) 社会生活と法（以下の項目より受講生の関心の高いものをいくつかやりたいと思う。適宜報道などと関連させたい。したがってやらない項目もある。）

9. 犯罪と刑罰
10. 財産生活と法（人・物・契約など）
11. 家族生活と法（婚姻・親子・相続など）
12. アクシデントと法（交通事故・医療事故・欠陥商品など）
13. 企業と法（就職と労働契約・会社・手形小切手など）

履修上の留意点

楽しい授業・わかる授業・全員参加型の授業を行う必要からも私語はいっさい認めない。また出席は重視する（全回出席をとります）。原則的に、欠席・早退を認めない。理由があるときは、その旨届けてくれば出席扱いとすることがある。授業開始時間は若干余裕を持たせるので遅刻しないように。また教科書・特に六法は毎回準備すること。できるだけ授業内容は板書したいと思うが、その単なる写し作業で終わらないでほしい。つまり、授業の中で十分考察し、理解することを要求する。したがって単に教場にいるだけでは出席とは認めない。真剣に授業を受けようという意識のある者だけに履修してほしい。板書を記録しやすいようになるべく前から着席すること。万一遅刻したときは、最前列に着席すること。

成績評価の方法

出席を重視し、きちんと出席したものに、期末試験の受験資格を与える。理由なく欠席した者は、受験資格を失う。その試験の得点に、小テストなどの平常点を加味して評価する。

教科書

○小林弘人・松村格編著『法学・憲法（新版）』（八千代出版）
○六法（例として、『ポケット六法（平成21年版）』（有斐閣）や『デイリー六法』（三省堂）など）
※すでに持っている六法があれば、それで構わない。

参考書等

●茂野隆晴編『プライマリー法学～日本法のシステム～』（芦書房）
●大久保治男監修『トピックスくらしの法』（芦書房）

その他

その他授業の中で、随時紹介する。
最初の講義日（2週目になることがある）に受講票を提出してもらおう。特別の事情のない限り、最初の講義の回から出席のこと。

履修コード	217701
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕
担当者名	沼田 雅之 <small>ぬまた まさゆき</small>

講義のねらい

法学は難しいものです。なぜなら、社会の複雑な問題に対して「法」という強制力をもって解決を図ろうとすれば、論理的で慎重な判断が求められるからです。よって、法学を学ぶためには、論理を駆使できるだけの自分自身のブラッシュアップが必要となります。しかし、そのブラッシュアップをはかる過程で、教養を高めることができ、論理的思考力を高めることができます。そして、一定の納得できる結論に達したとき、法学としての学問的快楽があるはずで、少なくとも、私はそう確信しています。ですから、この講義では問題を理解するための知識（教養）、価値判断の方法や限界、そして自分なりに「答え」を出す「面白さ」を味わっていただくことに重点をおきます。

例えば、「民法」という法律の第3条1項に次のような条文があります。

「私権の享有は、出生に始まる。」

この一文は日本語ですから、読むこと自体は可能だと思います。しかし、読みこなすことはできないでしょう。ところが、この短いセンテンスの中には、深遠な世界が広がっています。この一文だけで、人類の歴史から最近話題のクローン技術の問題まで語るができるからです。しかし、みなさんはそれを語るできません。一つ一つのタームを理解することはできても、「法」というものを体系的に理解していないために、その世界を語るができないのです。

この講義は、その法の「体系的理解」の扉を少しでも開けてみようというのが目的です。

法学に関する下記の各テーマに沿って、判例（判決）を中心に講義形式で解説をおこないます。

ガイダンス（1）、法学の基礎（2～3）、三菱樹脂事件（4～5）、日産自動車事件（6）、マクリーン事件（7）、北方ジャーナル事件（8～9）、宇奈月温泉事件（10）、契約の自由と規制（11～12）、駿々堂製パン事件（13）、消費者の保護（14～15）、不法行為（16～17）、会社法を取り巻く問題（18）、朝日訴訟（19～20）、高知放送事件（21）、萬世工業事件（22～23）、電気窃盗事件（24）、徳島県公安条例事件（25）、映画「12人の怒れる男」の上映（26）、東海大学安楽死事件（27）、代理母出産児出生届受理申立事件（28）、予備日（29～30）

講義の内容・授業スケジュール

履修上の留意点

・スケジュールは執筆時点で上記のようなものを考えていますが、適宜変更がありうるので注意してください。

成績評価の方法

・テキスト、成績評価方法を含めて、初回の講義で詳しく説明いたします。

・試験成績（70%）＋平常点（30%）＝100点。

・90点以上・・・S、80点以上・・・A、70点～80点未満・・・B、60点～70点未満・・・C、60点未満・・・D。

・試験成績は、執筆時点で後期試験のみを考えています。

・平常点は、出席点（50%）と課題点（50%）で構成されます。よって、出席をとります（毎回ではありません）。出席をとる際は開始後30分後におこないます。それ以降の出席票の交付はいたしません。交通機関の乱れによる遅刻の場合は、必ず遅延証明書を持参してください。

教科書

教科書は指定いたしません。担当教員が作成したプリント教材を用います。開講当初は印刷したプリントを配布いたしますが、その後はホームページから各自でダウンロードしてもらいます（データはPDF形式で配布予定です）。

参考書等

詳細は、第1回講義時に説明いたしますので、不明な点はその際に質問してください。

・森泉 章編著『法学（第4版）』（2006年有斐閣）2,500円（ISBN 4-641-18332-5）

・西村健一郎・西井正弘・初宿正典ほか著『判例法学（第4版）』（2005年有斐閣）2,200円（ISBN 4-641-18316-3）

・伊藤眞『法律学への誘い（第2版）』（2006年有斐閣）2,500円（ISBN 4-641-12510-4）

その他の

また、講義に連動して、ホームページを運用します。プリントのダウンロードサービスなどを実施する予定です。URL等は、第1回目の講義時にお知らせします。

第1回講義時に、大学配布のものとは異なるシラバスを配布します（取り上げるテーマなどが、ここで記載されたものと異なる場合があります）。それを熟読の上、履修を決定してください。

履修コード	217801
科目名	法学・憲法〔法と社会生活〕
担当者名	鷓徳 啓登

講義のねらい よく「社会あるところ法あり」といわれる。その社会にある法とは何かを研究するのが法学であり、根本的理念、法の目的などを研究する。また、憲法は国家の基本法として他の法令の根幹をなすものであり非常に重要な法である。そして、憲法制定後60年経過した現代に至って国外的、国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。本講義は、これら諸問題を法的に把握し、結論を出し得るようになることをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール 法学の講義は次の内容を中心として行う。
 (1) 社会生活と法 (2) 法の意義・効力 (3) 法規範と他の社会規範との差異
 (4) 法の分類と解釈の方法 (5) 市民法の概論 (6) 刑事法の概論
 (7) 法と裁判
 憲法の講義は、次の内容を中心として行う。
 (1) 憲法の意義 (2) 憲法の種類 (3) 明治憲法の原則と特質
 (4) 現憲法の原則 基本的人権の主体 (5) 基本的人権の分類
 (6) 各種基本的人権の内容
 (7) 国会の仕組みとその作用 行政機関の仕組みとその作用
 (8) 裁判所の仕組みとその作用 (9) 地方自治

成績評価の方法 出席状況と試験による。

教科書 小林弘人・松村格編著『法学・憲法』(八千代出版) 3,500円

参考書等 『小六法』または『ポケット型小六法』(出版社・定価各種) 及び参考書は教場にて説明致します。

履修コード	218101・218201
科目名	法学・憲法〔法と国家〕
担当者名	新田 浩司

講義のねらい 法は社会のルールであり、憲法は政府と我々国民の関係という国家生活の基本的ルールを決めたものといえる。我々の生活にとって法や憲法を無視することは不可能である。法や憲法を良く知ること、我々日本国民がより幸福に生きるために不可欠な作業である。
 この講義では、法学及び国家の根本法である憲法について、現実には発生する様々な問題にも言及しながら理解を深め、我々が国民として住民として生活する上で必要な法的思考(リーガル・マインド)を養うことを目的としている。

講義の内容・授業スケジュール

第1回目	ガイダンス	第14回目	国家の安全保障
第2回目	法学の基礎知識①	第15回目	精神的自由権①
第3回目	法学の基礎知識②	第16回目	精神的自由権②
第4回目	法学の基礎知識③	第17回目	経済的自由権
第5回目	法学の基礎知識④	第18回目	社会権
第6回目	法学の基礎知識⑤	第19回目	参政権
第7回目	法学の基礎知識⑥	第20回目	国務請求権
第8回目	憲法の基礎知識①	第21回目	統治機構①
第9回目	憲法の基礎知識②	第22回目	統治機構②
第10回目	日本国憲法の制定過程	第23回目	統治機構③
第11回目	日本国憲法の基本原理①	第24回目	統治機構④
第12回目	日本国憲法の基本原理②	第25回目	まとめ
第13回目	象徴天皇		

履修上の留意点 社会で起こる様々な問題は、憲法をはじめとする法律問題も多く、この講義を履修して法的思考を養い、それらの問題を考える知識を身につけてもらいたい。

成績評価の方法 夏期レポート及び学年末試験の成績により評価する。
 なお、適宜、小テスト及び授業の出席確認を予定している。

教科書 開講時に指示する。

参考書等 小六法(何でも可)があれば持参することが望ましい。

履修コード	218401
科目名	法学・憲法〔法と国家〕
担当者名	<small>おだて りこ</small> 織田 晃子

講義のねらい 法とは何かに始まり、日本国憲法と人権について講義する。
 講義の内容・授業スケジュール (1) 法とは何か・法の目的(2~10) 立法と司法・法の適用と解釈(11~20) 日本国憲法と人権(21~30) 法と社会生活・契約と損害賠償、不法行為と損害賠償、安全配慮義務等々
 履修上の留意点 六法は必ず持参すること
 成績評価の方法 期末試験の成績による
 教科書 『判例法学』4版(有斐閣ブックス)、ポケット六法(有斐閣)
 その他 プリント配布

履修コード	217901
科目名	法学・憲法〔法と権利〕
担当者名	<small>ぬまた まさゆき</small> 沼田 雅之

講義のねらい 法学は難しいものです。なぜなら、社会の複雑な問題に対して「法」という強制力をもって解決を図ろうとすれば、論理的で慎重な判断が求められるからです。よって、法学を学ぶためには、論理を駆使できるだけの自分自身のブラッシュアップが必要となります。しかし、そのブラッシュアップをはかる過程で、教養を高めることができ、論理的思考力を高めることができます。そして、一定の納得できる結論に達したとき、法学としての学問的快楽があるはずで。少なくとも、私はそう確信しています。ですから、この講義では問題を理解するための知識(教養)、価値判断の方法や限界、そして自分なりに「答え」を出す「面白さ」を味わっていただくことに重点をおきます。
 例えば、「民法」という法律の第3条1項に次のような条文があります。
 「私権の享有は、出生に始まる。」

この一文は日本語ですから、読むこと自体は可能だと思います。しかし、読みこなすことはできないでしょう。ところが、この短いセンテンスの中には、深遠な世界が広がっています。この一文だけで、人類の歴史から最近話題のクローン技術の問題まで語ることができるからです。しかし、みなさんはそれを語ることはできません。一つ一つのタームを理解することはできても、「法」というものを体系的に理解していないために、その世界を語ることはできないのです。

この講義は、その法の「体系的理解」の扉を少しだけ開けてみようというのが目的です。基本的に教科書に沿って解説します。また、適宜教科書以外の題材を取り上げます。
 ガイダンス(1)、「紛争解決と法」(2~4)、「基本的人権と法」(5~8)、「家族関係と法」(9~11)、「財産関係と法」(12~15)、「労働関係と法」(16~17)、「犯罪と法」(18~22)、「国家と法」(23~24)、「国際関係と法」(25~27)、「現代社会の課題と法」(28~30)

履修上の留意点 ・スケジュールは執筆時点で上記のようなものを考えていますが、適宜変更がありうるので注意してください。

成績評価の方法 ・テキスト、成績評価方法を含めて、初回の講義で詳しく説明いたします。
 ・試験成績(70%) + 平常点(30%) = 100点。
 ・90点以上...S、80点以上...A、70点~80点未満...B、60点~70点未満...C、60点未満...D。
 ・試験成績は、執筆時点で後期試験のみを考えています。
 ・平常点は、出席点(50%)と課題点(50%)で構成されます。よって、出席をとります(毎回ではありません)。出席をとる際は開始後30分後におこないます。それ以降の出席票の交付はいたしません。交通機関の乱れによる遅刻の場合は、必ず遅延証明書を持参してください。

教科書 西村健一郎・西井正弘・初宿正典ほか著『判例法学(第4版)』(2005年有斐閣)2,200円(ISBN 4-641-18316-3)。

その他適宜プリントを配布する場合があります。その場合、開講当初は印刷したプリントを配布いたしますが、その後はホームページから各自でダウンロードしてもらいます(データはPDF形式で配布予定です)。

参考書等 詳細は、第1回講義時に説明いたしますので、不明な点はその際に質問してください。
 ・森泉 章編著『法学(第4版)』(2006年有斐閣)2,500円(ISBN 4-641-18332-5)
 ・伊藤眞『法律学への誘い(第2版)』(2006年有斐閣)2,500円(ISBN 4-641-12510-4)

その他 また、講義に連動して、ホームページを運用します。プリントのダウンロードサービスなどを実施する予定です。URL等は、第1回目の講義時にお知らせします。

第1回講義時に大学配布のものとは異なるシラバスを配布します(取り上げるテーマなどがここで記載されたものと異なる場合があります)。それを熟読の上、履修を決定してください。

履修コード	218501
科目名	法学・憲法〔法と権利〕
担当者名	しげの たかほる 茂野 隆晴

講義のねらい 法を学ぶに当たって、最も肝要なことは、「法」というものがいかようなものであり、また、いかなる特徴をもつものであるか、その本質をつかむことにある。

諸君は、いずれ社会の第一線に立って活躍する人達であるから、自分の立場をよく認識して、「在るべき法」の実現のためにも留意し進んでほしい。自己の使命を自覚され、年間の「法学」の内容の理解に取り組んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

1. 法を学ぶに当たって
2. 法と社会生活
3. 法と他の社会規範
4. 法の種類
5. 6. 7. 法の生成I・II・III
8. 法の目的
9. 法の効力
10. 法と裁判
11. 法の解釈
12. 国家
13. 14. 憲法とその原理I・II
15. 16. 17. 基本的人権の保障I・II・III
18. 統治機構I(権力分立制)
19. 20. 21. 統治機構II・III・IV(国会)
22. 23. 統治機構V・VI(内閣)
24. 25. 統治機構VII・VIII(裁判所)
26. 各論I(民法・商法)
27. 各論II(刑法・社会法)
28. 各論III(行政法)
29. まとめ

成績評価の方法
教科書
参考書等

学期末試験に加えて平常点としての出席状況を勘案して総合的に評価します。
茂野隆晴編著『プライマリー法学—日本法のシステム—』2008年刊(芦書房)2300円+税
茂野隆晴・新田浩司・和知恵一ほか代表編集『法学資料集』2008年刊(八千代出版)2000円(予定)

履修コード	218601
科目名	法学・憲法〔法と権利〕(夏季集中)
担当者名	いけだ みつる 池田 実

講義のねらい 家庭生活、社会生活、政治参加、経済活動など、私たちの日常が「法」とどのようにかわり、規制されているかを考察し、それが最終的に日本国憲法に定めるとどのような原理・精神に結びついているかを明らかにします。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 授業案内・導入 (2) 法とは何か(その1) (3) 法とは何か(その2) (4) 法とは何か(その3) (5) 法とは何か(その4) (6) 憲法の基本概念 (7) 日本国憲法の沿革 (8) 国会(その1) (9) 国会(その2) (10) 選挙・政党 (11) 内閣(その1) (12) 内閣(その2) (13) 天皇 (14) 地方自治 (15) 財政 (16) 戦争の放棄(その1) (17) 戦争の放棄(その2) (18) 人権総論(その1) (19) 人権総論(その2) (20) 精神的自由権(その1) (21) 精神的自由権(その2) (22) 経済的自由権 (23) 身体的自由権 (24) 受益権 (25) 社会権(その1) (26) 社会権(その2) (27) 包括的人権 (28) 裁判所(その1) (29) 裁判所(その2) (30) 憲法改正

成績評価の方法
教科書

出席状況その他の平常点による評価を行います。
野畑健太郎・池田実編著『テキストブック日本国憲法(第2版)』(嵯峨野書院)2,700円+税 ISBN978-4-7823-0424-2

参考書等
その他

*教科書は年度のはじめに必ず入手しておくこと。
授業時に適宜指示します。
授業日程：7月31日(金)・8月3日(月)～8月7日(金)
(土・日曜日除く)の1～5時限。

履修コード	218701
科目名	政治学〔社会生活とデモクラシー〕
担当者名	白鳥 浩 <small>しらとり ひろし</small>

講義のねらい

「政治」とは何でしょうか。この講義においては、「政治」とは、「未来の選択である」とする視座に立ち、政治学の全体像を学んでもらいます。これは、しばしば「可能性のアート」であるといわれるゆえんでもあります。そうした「未来の選択」、「可能性のアート」を扱う学問である「政治学」とは何か、どのように発展してきたのかを、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

- 以下の内容を初めてのひとにもわかるように講義します。
- I、序論 政治学の基礎概念（1～4）
 - II、古代の政治理論（5～8）
 - III、中世の政治理論（9～11）
 - IV、近代政治理論の形成（12～15）
 - V、近代批判の政治理論（16～18）
 - VI、現代の政治理論（19～22）
 - VII、国際政治の理論（23）
 - VIII、現代の政治過程理論（24～26）
 - IX、ワールド・ポリティカル・サイエンスの形成（27）
 - X、現代日本の政治分析（28～30）

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

関心を持って、講義に出席してください。
試験を中心とするが、総合的に判断する。
白鳥『都市対地方の政治学：日本政治の構造変動』（芦書房）2004年
眞柄・井戸『比較政治学』（放送大学教育振興会）2004年
藤原『西洋政治理論史』（早瀬田大学出版部）1985年
授業内で適宜、指示します。

履修コード	218801
科目名	政治学〔政治システムと政治参加〕
担当者名	富崎 隆 <small>とみさき たかし</small>

講義のねらい

「2001年9月11日、世界が変わった」と表現されることがあります。そして、米同時多発テロを境に、「ポスト冷戦」が終了し、「新しい時代」に入ったと議論されています。しかし、世界政治の方向性ははっきりとした訳ではありません。一方、世界の急速なグローバル化と情報化を背景に、膨大な情報が、テレビ、ラジオ、新聞、コンピュータ・ネットワークを通じ流通するようになってきました。しかし、これらの情報を単に漫然と受け取っているだけでは、毎日起こる事件の本当の意味は理解できません。事件や出来事を整理する「体系的視点」がどうしても必要となります。政治学を学ぶ基本的な意義もここにあります。

本講義では、政治学が蓄積してきた視点を、最新の成果を含めた形で、かなり網羅的に、かつ現実政治との連関を失わないように検討し、受講生が日々の政治的事件に対し自分の見解をもつための土台を提供したいと思います。講義全体としては、現代における「国家」と「民主主義」の意義と役割、その動態について明らかにし、考えてもらうことを中心テーマとします。さらに、今日の対テロ問題とグローバル化・情報化の意味についても検討します。

講義の内容・授業スケジュール

- （1～2）講義のねらいと政治を学ぶ意義
- （3～15）マクロ政治学—国家と自由民主主義体制の枠組み；政治・権力・国家の意味、望ましい国家のあり方（国家の仕事の範囲・国家の運営方法）、自由民主主義体制の意味、国家の展開・民主化と体制変動、自由民主主義体制の比較枠組み
- （16～24）ミクロ政治学—自由民主主義体制の作動メカニズム；政権形態、政党と政党制、有権者の投票行動と選挙、官僚制と議会、利益集団とマスメディア、日本の民主政治
- （25～30）国際政治学；国際政治の意味、国際政治の主要理論潮流、日本の外交政策、冷戦後の世界政治をみる視点

成績評価の方法
教科書
参考書等

テスト及びレポート・出席など総合的に評価
堀江湛編『政治学・行政学の基礎知識編』一藝社 2625円 ISBN-10：4901253913
講義時、適時指示

履修コード	218901
科目名	政治学〔国際社会と日本〕
担当者名	山崎 望 <small>やまざき のぞみ</small>

講義のねらい	本講義の副題は「国際社会と日本」です。国内政治と国際政治の相違、そしてグローバル化に伴う世界秩序の再編について、基礎的な理論や考えを学ぶことが本講義の狙いです。
講義の内容・授業スケジュール	前期は近代の国際政治の仕組みの形成と、国内政治について論じます。具体的には(1・2)近代社会の形成と変容(3・4)政治、権力(5～8)ウェストファリア秩序、世界大戦1・2、植民地主義(9～11)政治体制論、民主主義論、政党論、(12～15)政治と経済、福祉国家論、格差社会論、グローバル経済論、世界金融恐慌について扱います。 後期はグローバル化時代の民族・宗教問題、世界秩序の再編を中心に扱います。具体的には(16～20)フェミニズム、ナショナリズム、移民、多文化主義、ネオ・ナショナリズム(21～24)「9・11」対米同時多発テロ、アメリカの変容、「イスラーム原理主義」、グローバル・テロリズム、(25～30)フェミニズム、市民社会論、新しい民主主義論1～3を扱います。
履修上の留意点	新聞や本を読み、インターネットなどで情報を集め、問題意識をもって出席してください。
成績評価の方法	年度末の試験。
教科書	加茂利男・大西仁・石田徹・伊藤恭彦1998『現代政治学』有斐閣アルマ ISBN 4-641-12168
参考書等その他	講義中に適宜指摘します。 講義形式。講義時に簡易なレジュメを配布する予定です。 講義の後半10分にカードを配るので、質問や感想を書いてください。 翌週の講義の冒頭に簡易な応答を行います。

履修コード	219001
科目名	経済学〔現代社会と市場経済〕
担当者名	島中 貴 <small>しまなか たかし</small>

講義のねらい	諸々の経済現象をよりよく理解するための理論(ミクロ経済学・マクロ経済学)について概説する。経済についての体系的な理解を得ることがこの講義の目標である。
講義の内容・授業スケジュール	経済は家計、企業、政府の三種類の主体が行っている経済活動によって成り立っている。前期は家計が行っている経済活動、企業が行っている経済活動、そして家計と企業が互いに影響を及ぼし合う場である市場について説明する。 後期は市場メカニズムが果たしている役割、市場メカニズムがうまく機能しないケース(市場の失敗)、政府が行っている経済活動、国内総生産(GDP)、不況と失業、物価の変動、国際貿易について説明する。
履修上の留意点	講義の内容は抽象的な議論が多く、理解するにはそれなりの労力と時間を必要とする。世界一頭のいい人であっても、テキストを一度読んだだけ、講義を一回聴いただけで、経済学を習得することは不可能である。受講者は、テキストを何度も読み返し、自分が理解できているのがどこまで、理解できていないのがどの部分なのかを確認するという地道な作業を、一年を通じて行わなければならない。分からない部分については分かるようになるまで説明するので、どんどん質問にいくこと。
成績評価の方法	基本的に二度の期末試験の総合評価。前期末試験、後期末試験のうちどちらか一方でも受けていない人には単位を与えないので注意すること。追試験は実施する。
教科書	伊藤元重『入門経済学第2版』日本評論社、3000円+税、ISBN4-535-55244-4

履修コード	219101
科目名	経済学〔現代経済と人間〕
担当者名	森田 成也

講義のねらい

はじめて経済学を学ぶ人のために、経済学の基礎理論の初歩的知識と、その応用編としての日本経済の歩みについて、わかりやすく解説します。

講義の内容・授業スケジュール

授業の前半は経済学の基礎理論を、最も単純で目の前に存在する普通の商品からはじめて、世界的に資本展開する多国籍企業にいたるまで、わかりやすくかいつまんで説明します。授業の後半は、以上の基礎理論を踏まえての日本経済の独自の歩みについてです。

<前半>

1、経済学とは何か、2、商品とは何か―商品生産社会と価値法則、3、貨幣とは何か、4、利潤の源泉としての剰余価値とその発生メカニズム、5～6、剰余価値生産の3つの形態、7、労賃とは何か、8、資本の蓄積メカニズム、9、利潤と生産価格、10、商業資本、11、利子生み資本と銀行、12、株式会社、13、土地所有と地代、14、競争と独占、15、市民社会と国家、16、外国貿易と多国籍企業と帝国主義

<後半>

17、明治維新から敗戦まで、18、戦後改革と戦後復興、19～20、高度経済成長、21、高度成長の終焉と70年代後半の中成長、22、レーガン革命と80年代前半の日本経済、23、バブル経済とその崩壊、24、平成大不況、25、小泉改革と階層的景気、26、今後の課題と展望

履修上の留意点
成績評価の方法

板書中心の授業になるので、必ずノートはとってください。出席はとくにとりません。

夏休みのレポートと学期末試験の2つで成績評価します。とくに学期末試験が重要です。夏休みのレポートは、学期末試験に対する追加点と考えてください

(1) 夏休みのレポート……夏休みのレポートとして、いくつかの課題の本を指定しますので、それを読んで、内容の要約と感想を書いてください。提出は夏休み後の授業。

(2) 学期末試験……1年間の授業すべてが範囲になります。穴埋め問題と筆記問題の両方が適度なバランスで出題されます。

教科書
参考書等

森田成也『資本と剰余価値の理論』2008年刊(作品社)、2300円
松石勝彦『新版現代経済学入門』2002年刊(青木書店)、2625円

履修コード	219201
科目名	経済学〔現代経済理解へのガイド〕
担当者名	まつまえ たつよし 松前 龍宜

講義のねらい

本講義は、経済学を初めて履修する学生に経済学の基礎を平易に解説するものです。講義では、なるべく数式を使わず、図や具体的な実例を示しながら、直感的に経済学の考え方を理解していただきます。本講義の目的は、学生自らが現実の経済現象を経済学的に解釈する力を身につけていただくことです。

講義の内容・授業スケジュール

経済学は、ミクロ経済学とマクロ経済学の2つの分野に分けられます。本講義では、この2つの分野をバランスよく、また現実の経済現象あるいは経済政策と絡めながら講義を進めます。前期はマクロ経済学に関するテーマとして、国民所得決定、有効需要と乗数メカニズム(45度線分析)、貨幣の機能、財政政策・金融政策の役割(IS/LMモデル)、開放経済下のモデル(国際金融、IS/LM/BPモデル)について取り上げます。後期はミクロ経済学に関するテーマとして、需要と供給、需要曲線と消費者行動、費用構造と供給行動、市場取引と資源配分、市場の失敗について講義します。

履修上の留意点

数学の知識は特に必要としません。自分で手を使ってグラフの意味を考えることを厭わないことが条件です。授業中の私語は厳禁です。

成績評価の方法

前期：レポート(レポート課題は前期講義終了時まで指示します)

後期：筆記テスト

教科書
参考書等
その他

伊藤元重著『入門 経済学 第2版』(日本評論社)、3000円、ISBN4-535-55244-4
適宜指定します。

連絡先 matsumae.t.aa@m.titech.ac.jp

社会分野

履修コード	219301
科目名	経済学〔現代経済理解へのガイド〕
担当者名	矢野 浩一

講義のねらい 「なぜカップラーメンは値上げしたのか?」「将来、皆さんは年金をもらえるのか?」「バイト代はなぜ安いのか?」「なぜ世界には貧しい国と豊かな国があるのか?」「なぜ食品偽装は相次ぐのか?」本講義の目的は、それらの疑問を需要と供給、インセンティブの原則、情報の非対称性など経済学の原理を用いて解き明かします。本講義終了後には、学生が自分で様々な現象を経済学的に考えることができることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール 経済学は、一般的にミクロ経済学とマクロ経済学の2つの分野に分けられます。本講義では身近な出来事や経済問題を解説しながら、経済学の原理を勉強します。前期はミクロ経済学に関するテーマ(経済学とは何か、経済学的な考え方、貿易、需要と供給、完全市場と不完全市場、ゲーム理論など)について講義します。後期はマクロ経済学に関するテーマ(GDP統計、完全競争モデル、好況と不況など短期の景気変動、雇用と失業、インフレとデフレ、政府の経済政策、日本の財政赤字問題など)について取り上げます。

履修上の留意点 積極的に講義に参加してください。また私語は厳しく禁じます。
成績評価の方法 前期: レポート(レポート課題は前期講義終了時まで指示します)
 後期: 筆記テスト

教科書 講義の中で適宜指定します。
参考書等 講義の中で適宜指定します。
その他の 連絡先 koiiti.yano@gmail.com

履修コード	219401
科目名	社会科学論〔社会認識の思想〕
担当者名	大石 雄爾

講義のねらい 私たちをとりまく社会はめまぐるしく変化しています。アメリカに端を発した経済危機のなかで、経済格差と貧困の問題は深刻化しています。世界中の国々が協力して地球環境破壊を防止しようとしているとき、他方、中東などの地域では戦闘の火だねが拡大しています。こうした問題を私たちはどのように捉えればよいのでしょうか。

人々は、人種や信条のちがいを問わず、より豊かに、より自由に、より安全に生活できることを願っています。社会科学は、社会の仕組みと法則性を明らかにすることを通して、こうした人類の願いに応える道を探ることを課題としています。この講義では、資本主義の経済とそこにおける法や国家の仕組みに焦点を当て、社会的諸関係を把握する方法について講義します。特に、社会科学の発展にとって重要な意味をもった社会学者・思想家の社会観および理論をとり上げ、現代的な意味について考えます。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1 社会科学を始めるにあたって
 - 2~3 思考する楽しみ
 - 4~5 社会科学とは何か
 - 6~12 社会の歴史的発展と社会思想
 - 13~14 社会科学の生誕: ホブズとロック
 - 15~17 資本主義経済の把握: スミスとリスト
 - 18~20 資本主義の経済と国家: マルクスとウェーバー
 - 21~24 現代資本主義の捉え方: レーニン・ケインズ・ガルブレイス
 - 25 現代社会の思想的諸潮流

履修上の留意点 なお、現代社会の時事的諸問題については、折に触れてとり上げ解説するつもりです。
成績評価の方法 【履修制限について】受講希望者が多い場合は履修制限をすることがあります。選抜方法については教務部掲示板でお知らせします。1年間講義に出席し理解しようと努めることによって、皆さんの思考力、書写能力は高まります。

授業中に小レポートを作成していただくことがあります。成績は、小レポートと後期に行われる定期試験で評価します。

教科書 特に指定しない。
参考書等 高嶋善哉『社会科学入門』(岩波新書)
 平野喜一郎『社会科学の生誕』(大月書店)
 大石雄爾『ヘーゲル論理学の真相』(白桃書房)

履修コード	219501
科目名	教育学〔デス・エデュケーション〕
担当者名	<small>やなぎばり すがこ</small> 柳堀 素雅子

社会分野

講義のねらい	バイオエシックスの諸問題を哲学的、心理学的、宗教的視点から分析していく。1960年代にアメリカで始まったバイオエシックスは、「患者の権利」を主張して出発したわけであるが、時を経るにつれてバイオエシックスという学問の全体構造を疑問視する見解も出てきた。それは何が原因なのかを、さまざまな視点から検証していくことが、この講義のねらいである。バイオエシックスは欧米では学問の一分野として認められているが、日本ではその存在すら知られていない場合も多い。単に知識の吸収だけでなく、バイオエシックスの成立の意味を考えながら授業に取り組んでいきたい。
講義の内容・授業スケジュール	1～4回 バイオエシックスの意味とその展開を説明する 5～10回 現代の先端医療の個別的な問題 11～15回 討論 16～17回 バイオエシックスの将来と日本における取り組み 18～21回 討論 22～25回 討論によって浮き彫りになった問題を徹底的に分析していく 26～30回 まとめ結論
履修上の留意点	後半は討論中心の授業になっていくと思うので、自分の見解をまとめて他者に理解してもらえる能力を身につけておくこと。そのために講義の内容をじっくり理解しておくための準備が必要である。
成績評価の方法	欠席は6回まで認める。それ以上欠席した場合は不可になる。授業中にレポート課題を与えるので、必ず提出すること。提出したレポートの内容には必ず点数をつけるので、合格点に達するように努力すること。
教科書 参考書等	使用しない。 星野一正『医療の倫理』(岩波書店) 780円+税 ISBN4-00-430201-3 木村利人『自分のいのちは自分で決める』(集英社) 1500円+税 ISBN4-08-781195-6

履修コード	219601
科目名	教育心理〔大学生の心理〕
担当者名	<small>いしばし たつや</small> 石橋 達也

講義のねらい	本授業では今日の社会的状況における、大学生を主な対象とした青年期の心の在り方の特徴や問題点および課題について、教育心理学や教育臨床の立場を中心に探っていきます。前期の授業では、主に生涯発達の見点から青年期の位置づけやその発達課題などについて学び、現代社会における青年期の延長やアイデンティティ確立の問題などを概観します。続いて後期の授業では、青年期の様々な心の問題点について具体的に取り上げ、今日の社会における青年期の問題の特徴および社会的な背景要因などについて検討していきます。
講義の内容・授業スケジュール	主として、以下に示すテーマに沿って進めていく予定です。 ・生涯発達における青年期とその発達課題 ・アイデンティティの確立、アイデンティティの地位 ・現代社会と青年期の延長 ・青年期の家族や友人関係の問題 ・青年期のジェンダーや恋愛に関わる問題 ・大学生の学業と就職に関わる問題 ・青年期の文化や社会に関わる問題など
履修上の留意点	履修学生には、授業に毎回まじめに出席して意欲的に取り組むことを期待します。
成績評価の方法	成績の評価は前期末と後期末試験の得点を中心に、毎回の授業への出席状況や受講態度などの平常点を加味して行ないます。
教科書 参考書等 その他	中里至正・松井洋・中村真「自己理解のための青年心理学」(八千代出版) 2,100円。 授業中に必要に応じて、参考文献・関連資料・ビデオ映像などを紹介していきます。 受講学生には、「学ぶ意欲」をしっかりと持ち積極的に取り組むことを期待します。

履修コード	220201・220301
科目名	生物学〔生態と進化〕
担当者名	清水 善和

講義のねらい 地球上には170万種以上の生物種が存在する（生物多様性）。それらはすべて、約40億年前に誕生した始原生物に端を発し、その後連続した進化の産物である（進化）。また、あらゆる生命活動は遺伝子とその産物によって実現される（遺伝子）。本講義では「生物多様性」、「進化」、「遺伝子」の3つをキーワードに、生物の進化や生態を体系的に捉えるとともに、それらを理解するための様々な仕組みや理論について解説する。

講義の内容・授業スケジュール 1章：遺伝子と進化(1-3回)、2章：40億年の生物進化（4-6回）、3章：系統と分類（7,8回）、4章：行動と進化（9,10回）、5章：動物の人口論（11,12回）、6章：共生と競争（13,14回）、7章：人類の進化（15-17回）、8章：進化論（18,19回）、9章：生態系（20,21回）、10章：物質の循環（22-24回）、11章：植生遷移（25,26回）、12章：生物多様性（27,28回）、13章：人為と生物（29,30回）

成績評価の方法 前期のレポート、後期の試験、通年の出席回数を勘案して評価する。

教科書 講義内容を文章化した「web版テキスト」（清水執筆）を紹介する。受講者は指定のHPより自由にダウンロードして予習・復習に利用できる。

参考書等その他 上記「web版テキスト」で章ごとに参考書を紹介します。講義に必要な図表等は章ごとに1枚のプリントにして教場で配布する。

履修コード	220401
科目名	生物学〔生物と環境〕
担当者名	中村 敏枝

講義のねらい 地球上の生き物はすべて40億年の歴史を背負っている。その中でヒトだけが自然のおきてに逆らい、自分の歴史をつくろうとした。しかし、「ヒトも生物である」という現実から逃れることはできない。「生物とは何か」を考え、「自然との共生」について考えてみよう。

講義の内容・授業スケジュール (前期)生物の生活
 (1)地球の歴史と生命の起源
 ・最初の生命・地球の歴史・極限環境生物
 (2)生命誕生
 ・いまここにいる奇跡・受精と発生
 (3)生命の維持
 ・なぜ食べるか・消化と吸収・排泄物のゆくえ・植物の光合成
 (4)生態系の物質循環とエネルギーの流れ
 ・陸と海をめぐるいのちの輪
 (後期)化学物質の功罪
 (1)ゴミ処理とダイオキシン汚染
 ・ゴミ焼却とダイオキシン・ゴミの減量 Reduce Reuse Recycle
 ・ゼロエミッションという考え方
 (2)人工化学物質の功罪
 ・内分泌かく乱化学物質 - 環境ホルモン
 (3)人工放射性核種
 ・原発は温暖化を防ぐ救世主か・JCO 臨界事故
 (4)まとめ 自然とともに生きる

履修上の留意点 義務教育までの数学、理科をはじめ各教科の知識を、本講義の前提とする。意見発表の機会をつくりたいので積極的に取り組む学生の参加を期待します。

成績評価の方法 学期終了時に講義内容についての試験またはレポートを課します。成績は上記と出席状況、授業時間内の小レポートなどを考慮して、総合的に評価します。

教科書 赤堀他著『生物学—地球に生きるいのちを考える』（宣協社）2,700円

参考書等その他 授業時間内に随時紹介します。授業スケジュールを変更して時事問題を扱うことがあるかもしれません。

履修コード	220501
科目名	地球科学〔地球の素顔と地球環境問題〕
担当者名	<small>かとう さよし</small> 加藤 潔

講義のねらい

最近、地球史にロマンを感じて博物館へ足を運ぶ人や化石や鉱物に興味を持つ人が増えています。自然災害や環境問題に関心を持つ人も増えています。家族を守るためにはある程度の知識が必要です。今後の生活をより豊かにかつ安全に過ごすために、地球科学を学ぶのも一法ではないでしょうか。

講義の内容・授業スケジュール

本講義の目標は、受講者が地球科学の基礎的な概念を再確認しつつ、新聞やTVによる災害などの報道に対して所見を持てるようにすることです。また、グローバルな視点から諸現象を捉えることができるように教養を養ってもらうことにあります。これまで地学を学ぶ機会があまり無かった受講者にも理解できるように心がけます。いつでも質問して下さい。

成績評価の方法

前半は、地球の誕生、内部構造、プレートテクトニクス、ブルームテクトニクス、火山、地震、自然災害、予知について触れます。後半は、地殻の物質、造山運動、アジア大陸や日本列島の形成環境、生命の歴史、環境問題（地球温暖化など）について触れます。

教科書
参考書等
その他の他

主に期末試験で評価されます。また、前・後期に3回ぐらいずつ、ビデオ鑑賞時の簡単な感想文や実習レポートを授業中に提出してもらいます（各5点程度）。

特に定めなし。適宜プリントを配布。
『ニューステージ地学図表 新訂』（浜島書店）
プロジェクター、ビデオ等を使用します。

履修コード	220601・220801
科目名	地球科学〔地球の変遷・生命の進化〕
担当者名	<small>やまがた たけし</small> 山縣 毅

講義のねらい

地球科学は、地球の成り立ちやメカニズム、あるいは環境変遷を、地球自体から様々な方法で読み取ったデータを基に理解しようとする学問分野です。特に近年は、地球温暖化などの地球規模の環境問題の原因を明らかにする上で、過去の地球の環境変化やその要因の理解が重要になってきました。本講義では、地球の歴史を誕生した46億年前から現在まで辿りながら、地球環境を決定してきた要因や、環境変化による生物への影響を考えていきます。

講義の内容・授業スケジュール

- 〔地球の現在の姿〕
1. 地球の大きさ・形（1、2回）
 2. 地球の内部構造とプレュームテクトニクス（3～5回）
 3. 大陸移動とプレートテクトニクス（6～8回）
 4. 火山活動とそのメカニズム（9、10回）
 5. 地震とそのメカニズム（11、12回）
 6. 気圏・水圏の構造と地球規模の熱循環（13～15回）
- 〔地球環境の変遷〕
1. 地球環境の変動要因（16、17回）
 2. 地球の形成過程（18、19回）
 3. 環境変化と生物進化（20～24回）
 4. 生物の大量絶滅（25、26回）
 5. 人類の誕生と進化（27～29回）
- 〔未来の地球の姿〕
1. 未来の地球環境の変遷（30回）

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他の他

講義は、板書と併せ、OHPやビデオを使って行っていきます。
成績は、定期試験とレポートにて評価します。
特になし。
講義中に紹介します。
講義にて、資料プリントを配布します。

履修コード	220701
科目名	地球科学〔地球システムと人間圏〕
担当者名	澤口 隆 <small>さわぐち たかし</small>

講義のねらい 宇宙形成から137億年。地球の誕生から46億年。人類が地球上に生まれてから400万年…地球システムと人間圏の形成。果たして人間圏は地球上にあと何年存在しうるのでしょうか？46億年におよぶ地球システムの分化の歴史を学び、そのサブシステムとしての人間圏が安定に存在し続けるための条件とは何かを考えることが、本講義の目的である。

講義の内容・授業スケジュール まず、地球をシステムとしてとらえるために必要な空間と時間のスケールを学び、それぞれのサブシステム内の諸現象の理解を深めたあと、サブシステム間の物質やエネルギーの交換という観点から、地球温暖化や資源エネルギー問題など、現代人間社会にとっての重要課題について学習する。

1. イントロダクション、2. 空間と時間のスケール、3. NHKスペシャル地球大進化、4. 太陽系形成の標準モデル1、5. 太陽系形成の標準モデル2、6. 火星と地球、7. 宇宙開発の歴史、8. 地球と月の始まり、9. 地球の歴史と全球凍結、10. 地球上の生命の誕生、11. 元素の誕生、12. 地球システム、13. 地球温暖化、14. オゾン層の破壊、15. エルニーニョ、16. 火山、17. 地震、18. 地震予知、19. 南極大陸、20. 地球資源問題と環境破壊、21. 原子力発電、22. 放射性廃棄物の地層処分、23. 地熱発電、24. 複雑系、25. 総まとめ

履修上の留意点 毎回独立したトピックについての講義を行う。

それに関連した内容の課題レポートが半期に3～5回程度課される。

成績評価の方法 提出された課題レポートを評価し、その総合点と出席率で成績評価を行う。(代筆・代返などの不正行為が見つかった場合はその場で不合格とする。)

教科書 使用しない。適宜プリントを配布。

参考書等 『岩波講座・地球惑星科学』(全14巻)

その他 毎回出席を取ります。遅刻・途中退回は認めません。

履修コード	220901・221001
科目名	地球科学〔自然景観の成り立ち〕
担当者名	市川 清士 <small>いちかわ きよし</small>

講義のねらい 地球が誕生して46億年といわれています。この間、地球はたえず表情を変化させつづけてきました。では、私たちの生活している周辺の自然景観、たとえば山や川、平野や海洋などはいつどのようになしてきたのでしょうか？本講義では、この問いに答えるために地形、気候、水文などの地球表面の現象を対象として、その成り立ちについて探っていきます。

講義の内容・授業スケジュール (1)地球科学とはどんな学問か？ (2～5)地球の成り立ちと構造について (6～10)大陸の成り立ちや造山運動【プレートテクトニクス】 (11～15)地震および活断層について (16～19)氷期と間氷期【気候変動】(20～24)地球温暖化と我々の生活 (25～30)南関東を中心とした「身近な自然景観」の成り立ちについて

履修上の留意点 日頃から新聞・雑誌・TVなどで地球環境について目を光らせていてください。また、高校で使用した地図帳を用意すること(できれば最新のものが望ましい)。

成績評価の方法 授業への積極性・レポート・学年末の試験を総合して評価を行います。

教科書 『地球学入門 一惑星地球と大気・海洋のシステムー』(東海大学出版会) 2,940円

参考書等 参考書はその都度紹介します。

その他 一般的な講義を主とし、スライド・OHP・ビデオ・DVDによる説明を入れて皆さんが興味を持てるような講義を行おうと考えています。

履修コード	221101・221201
科目名	自然環境論〔生命と環境〕
担当者名	山縣 毅 <small>やまがた たけし</small>

講義のねらい

18世紀後半から始まった産業革命以降、産業文明の発展により、地球規模の環境変化が自然の復元能力を超えて急激に進んでいます。その変化は、人類の生存自体にも深刻な影響を及ぼすようになってきました。本講義では、地球科学的立場から、地球環境の諸問題を解説し、人間活動が地球環境に与える影響、自然と人間の関わりについて考えていくことを目標としています。

講義の内容・授業スケジュール

- 〔地球表層の環境〕
1. 大気構造とオゾン層 (1, 2回)
 2. 気候の決定要因 (3~7回)
 3. 生物生存条件としての地球磁場 (8回)
- 〔人間活動による環境変化〕
1. 公害問題の変遷 (9回)
 2. 地球温暖化とその要因 (10~16回)
 3. 大気汚染 (17回)
 4. 酸性雨 (18回)
 5. 光化学スモッグ (19回)
 6. オゾン層の破壊 (20回)
 7. 海洋汚染 (21, 22回)
 8. 廃棄物問題 (23, 24回)
 9. 資源とエネルギー (25~27回)
- 〔自然災害〕
1. 気候変動 (28回)
 2. 地震とその災害 (29回)
 3. 火山とその災害 (30回)

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

成績は、定期試験とレポートにて評価します。
特になし。
講義中に紹介します。
講義にて、資料プリントを配布します。

履修コード	221301・221401・221601
科目名	自然環境論〔生命と環境〕
担当者名	持丸 真里 <small>もちまる まり</small>

講義のねらい

生物を中心とした自然環境の仕組みを理解した上で、現代の人間活動が生態系へもたらしている諸問題について考えることを目的とする。講義では、基礎知識として、生物の基本構造と多様性、物質及びエネルギー代謝、生態系の成り立ちなどについて解説した上で、生化学・生態学的な視点を要求される現代の諸問題について各論的に取り上げていく。また、これらの事例を通して、生態系の保全や持続可能な人間社会のためにどのような姿勢が要求されるか考察する。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 生化学・生態学の導入 (2~3) 生態系の成り立ち (4) 生物とは何か (5~6) 生物の進化と地球環境 (7~10) 地球温暖化 (11~12) 生態系内の物質循環 (13~14) 生産者の働きと生態系 (15) 中間試験 (16~17) 森林破壊 (18) 生物多様性 (19~20) 生態系の浄化作用 (21~22) 化学物質による生態系汚染 (23~24) ダイオキシン問題 (25~26) 環境ホルモン (27~28) オゾン層破壊 (29~30) 近代農業の問題

履修上の留意点

上記のようなスケジュールを基本とするが、学生の理解度に合わせて進度を調整したり、途中でニューストピックスを取り上げるなど、柔軟に進めてゆく。

成績評価の方法
教科書
参考書等

筆記試験(年二回)を基本に評価するが、出席状況も考慮する。
なし
講義内で随時紹介する。

履修コード	221701
科目名	自然環境論〔生命と環境〕
担当者名	<small>なかむら としえ</small> 中村 敏枝

講義のねらい	私たちは今後ますます環境に配慮した行動をとることを要求されるだろう。そのためには、生態系におけるヒトの位置と、生物としての限界を正しく認識して、生活活動、経済活動、経済利益と効率などを長期的な視野で考えることが肝要である。これを本講義のねらいとする。
講義の内容・授業スケジュール	(前期)自然環境の改変 (1-6)自然のしくみ (7-12)自然の改変 (後期)人間の活動と地球環境―食をめぐる問題 (13-18)農業―有機農業・灌漑・遺伝子組み替え作物 (19-22)畜産―肉食とは何か・BSE・クローン動物 (23-25)漁業―海外依存度・環境ホルモン汚染
履修上の留意点	義務教育までの数学、理科をはじめ各教科の知識を、本講義の前提とする。意見発表の機会をつくりたいので積極的に取り組む学生の参加を期待します。
成績評価の方法	学期終了時に講義内容についての試験またはレポートを課します。成績は上記と出席状況、授業時間内の小レポートなどを考慮して、総合的に評価します。
教科書	使用しません。
参考書等	赤堀他著『生物学―地球に生きるいのちを考える』(協協社)2,700円
その他	その他については授業時間内に随時紹介します。 授業スケジュールを変更して時事問題を扱うことがあるかもしれません。

自然分野

履修コード	221501
科目名	自然環境論〔地球・太陽系環境〕
担当者名	<small>さきのい かずよ</small> 坂野井 和代

講義のねらい	人間が普段活動している地球環境(陸地、大気、海洋)の基礎的な構造やしぐみを学ぶと共に、現在話題になっている地球温暖化等の環境問題について知る。また、近年人類が活動するようになった地球近傍の宇宙環境(地球磁気圏、太陽系の惑星など)についても触れ、地球環境システムを総合的に理解する。
講義の内容・授業スケジュール	主に地球温暖化についての諸問題と地球・太陽系環境の基礎について触れる。 1. ガイダンス(1回) 2. 地球温暖化について 基礎編(5回) 3. 地球環境システムの構造と原理(個体地球、大気・海洋、地球磁気圏)(9回) 4. 前期の確認・復習(1回) 5. 地球と太陽系惑星との比較(太陽、太陽系)(4回) 6. 地球大気の観測・オーロラについて(2回) 7. 地球温暖化について 応用編(5回) 8. トピックス(3回)
履修上の留意点	なるべく1つ、1つ説明しますが、中学・高校の基礎的な数学・理科を理解する程度の知識や能力は必要です。講義の進捗や話題は、受講人数やその時期の状況に応じて適宜調節します。人数によっては発表形式の講義も検討します。発表形式の場合、詳細は講義で説明します。内容は決して簡単ではありませんので、興味およびやる気のある学生を求めます。
成績評価の方法	評価は授業時間中に出题するテストまたはレポート(口頭発表の場合もあり)によって行う。
教科書	使用しない。適宜資料を配付する。
参考書等	・ 赤祖父俊一、「正しく知る地球温暖化―誤った地球温暖化論に惑わされないために」、誠文堂新光社、¥1470、ISBN 978-4416208182 ・ 丸山茂徳、「地球温暖化論に騙されるな!」、講談社、¥1470、ISBN 978-4062147217 ・ 住明正、「さらに進む地球温暖化」、ウェッジ、¥1470、ISBN 978-4863100015 ・ 江守正多、「地球温暖化の予測は正しいか?」、化学同人、¥1700、ISBN 978-4759813203
その他	特に地球温暖化について考える講義をしています。 講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。 http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html

履修コード	221801・221901・222001
科目名	自然環境論〔生物の集団と環境〕
担当者名	坂巻 義章

講義のねらい	地球環境の変化は現代の重要な問題の1つである。これは、個人の専門や興味に関係なく我々に降りかかってくる。この状況の中で人間を含めた自然、それを取り巻く環境について正しい理解をもつことは必要不可欠である。この講義では生物の生活と環境の関係を理解する事を基本とし、生態系の成り立ちやその中で起こる調節、人間による攪乱などについて取り上げる。これらの知識を基礎にこれからの環境変化についてどう対処するかを考えたい。
講義の内容・授業スケジュール	前期 (1) ガイダンス (2) 地球 (3) 気圏と水圏 (4) 環境とは何か (5) 生物とは何か (6) 生物界の構造 (7) 地球生物の歴史と環境① (8) 地球生物の歴史と環境② (9) 地球生物の歴史と環境③ (10) 生物の進化 (11) 進化説 (12) 環境への適応① (13) 環境への適応② (14) 生物の分布 (15) 前期のまとめと試験 後期 (16) 食物連鎖 (17) エネルギー流 (18) 生態ピラミッド (19) 個体群 (20) 出生と死亡 (21) 競争と住み分け (22) 捕食 (23) 共生と寄生 (24) 土壌と分解者 (25) 物質循環 (26) 里山の生態系 (27) 人口問題と環境問題① (28) 環境問題② (29) 環境問題③ (30) まとめと試験
履修上の留意点	スケジュールは基本である。開始後に理解度によって進度を調整したり、新たな内容についても触れるなどの変更はありうる。大学生として授業に参加する基本的なマナーは守って欲しい。
成績評価の方法	出席点と筆記試験(前、後期の最終回を予定)で行う。途中で課題を出すこともあるので、その場合はこれも加える。
教科書 参考書 その他	指定しない。 指定しない。必要な場合にプリントを配布する。 講義形式の授業とする。

自然分野

履修コード	222201・222301
科目名	自然誌〔現代の自然像〕
担当者名	清水 善和・篠原 正雄・持丸 真里・山縣 毅

講義のねらい	本講義では自然科学部門の4人の教員(天文学、地質学、生物学、化学)がそれぞれの専門分野の知識を持ち寄って、宇宙の始まりから地球の形成、生命の起源、進化を経て人類の時代に至るまでの自然の歴史をたどり、私達にとっての自然環境がどのようにして今日の姿をとるようになったかを学ぶ。また、現在私たちが直面している地球環境問題等についても紹介する。以上の講義を通じて総合的、統一的、現代的な自然像を養う。
講義の内容・授業スケジュール	オリエンテーション(1回)；第1講 宇宙の進化と地球の起源(篠原正雄)(1)宇宙の構造と起源(2-3回)、(2)宇宙の進化と物質の進化(4-6回)、(3)太陽系の起源と進化(7-8回)；第2講 地球の進化(山縣毅)(1)大陸と海洋の形成(9-10回)、(2)大陸の漂流(11-12回)、(3)変動する地球(13-14回)、(4)地球と生命の共進化(15-16回)；第3講 生命の起源と進化(清水善和)(1)生命の起源(17-18回)、(2)生物の進化と進化論(19-20回)、(3)人類の進化(21-22回)、(4)生物多様性(23回)；第4講 産業の発達と環境の変化(持丸真里)(1)人口増加とエネルギー消費の歴史(24回)、(2)エネルギー消費と「豊かさ」(25回)、(3)化石燃料の化学(26-27回)、(4)大気環境の変化(古典的大気汚染からグローバルな環境問題へ)(28-29回)、(5)未来のエネルギー(30回)
履修上の留意点	本科目は1年間の講義を通して統一的・総合的な自然像を養うことを目的とするので、毎回の出席が困難な学生は履修を控えてほしい。教員ごとに計4回の評価(テストやレポート等)を受けねばならないことの自覚をもって履修してほしい。
成績評価の方法	担当者毎に小テストやレポート等の方法で評価し、最終的に4人の採点を合算して成績評価とする。追試験は行わないので、各教員の指示に従って必ずそのつど評価を受けること。
教科書 参考書 その他	特になし。必要に応じて各教員がプリント等を配布する。 各教員がそれぞれの講義の中で適宜紹介する。

履修コード	222401
科目名	数学〔微積分学入門〕
担当者名	古宇田 悠哉

講義のねらい 微積分学入門の事項を学びます。授業で紹介する一つ一つの例題を理解し、自分の力で練習問題を解けるようにします。その過程で、この微積分が、世の中に現れるさまざまな現象の変化の仕方をとらえる上で不可欠な学問であることを実感でき、同時に、与えられた情報を論理的に素早く理解する能力、問題を解決するための論理的な思考を身につけることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール (1~4) 1変数関数、今までに学んだ1変数関数、三角関数、逆三角関数、指数関数、対数関数
(5~9) 微分、微分公式、初等関数の導関数、 n 次導関数
(10~15) 平均値の定理と不定形の極限、マクローリン展開、関数の増減とグラフの凹凸
(16~18) 不定積分、初等関数の不定積分
(19~21) 置換積分
(22~24) 部分積分
(25~27) 有理関数の積分
(28~30) 定積分、面積と回転体の体積

履修上の留意点 毎回授業に出席して下さい。

成績評価の方法 前期と後期の試験の結果を基本に評価します。授業への出席状況も考慮します。

教科書 石村 園子著『やさしく学べる微積分』(共立出版) 2,100円(税込) ISBN4-320-01633-5

参考書等 適宜紹介します。

その他 講義が理解出来なかった場合は、遠慮なく質問してください。

履修コード	222501
科目名	数学〔線形代数学入門〕
担当者名	古宇田 悠哉

講義のねらい 線形代数学入門の事項を学びます。授業で紹介する一つ一つの例題を理解し、自分の力で練習問題を解けるようにします。その過程で、世の中には「線形的な現象」が溢れていることを実感でき、同時に、与えられた情報を論理的に素早く理解する能力、問題を解決するための論理的な思考を身につけることを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール (1~4) 行列の定義、行列の演算、正方行列と逆行列
(5~9) 連立1次方程式、行基本変形、行列の階数、連立1次方程式の解、逆行列の求め方
(10~15) 行列式の定義、行列式の性質、逆行列の存在条件、クラメールの公式
(16~19) 空間ベクトル、ベクトル、内積
(20~25) 線形空間の定義、 n 項列ベクトル空間、線形独立と線形従属、部分空間、基底と次元、線形写像

履修上の留意点 毎回授業に出席して下さい。

成績評価の方法 前期と後期の試験の結果を基本に評価します。授業への出席状況も考慮します。

教科書 石村 園子著『やさしく学べる線形代数』(共立出版) 2,100円(税込) ISBN4-320-01660-2

参考書等 適宜紹介します。

その他 講義が理解出来なかった場合は、遠慮なく質問してください。

履修コード	222601
科目名	数学〔現代数学入門〕
担当者名	福田 賢一

講義のねらい	現代数学の基礎概念を、諸科学への応用例を通して学ぶ。特に社会・経済現象に応用例を求め、具体的かつ基礎的な事例から無理のない数理的抽象化を計り、実践的な応用力の養成を目指す。特に、情報環境、情報機器への理解を深めるため、その数理側面を充実させる。時間に余裕があれば、経済・金融等に必要とされる数理的基礎にも触れる。
講義の内容・授業スケジュール	前期：4回 論理の基礎と言語、情報理論の数理と論理、 3回 論理設計・論理回路、 2回 情報、通信機器の理解と数理 2回 ベクトル、行列 2回 線型代数とその応用 2回 まとめと演習 後期：3回 線型計画法、 3回 確率現象と社会現象、保険の数理 2回 微積分とその応用、交通・運輸の数理基礎 3回 多変量の処理と応用 2回 社会・経済現象の数理トピックス 2回 問題演習、討論
履修上の留意点	予備知識は特に必要としない。高校数学の基礎的な知識があれば十分理解できる。しかし、系統性の強い学術分野であるから、基本的な定義、性質を明確にするとともに、基本的な事項の確実な理解・運用能力が必要とされる。また、社会・経済現象に対し興味を持ち、基礎的な認識を深める必要がある。
成績評価の方法	前後期試験結果を80%、レポート・問題演習20%とし、全出席で1.1倍、9割以上出席で1.0倍。8割出席で0.8倍。8割を下回る場合には0.6倍する。出席不足は0倍。
教科書	教科書は使用しない。教材、資料等を数時間一回の割合で配布する。 また、内外の関連する公的な機関等のサイト等も紹介する。
参考書等その他	参考文献等は配布する教材、資料等に明示する。 印刷教材、資料等は数時間一回の割合で配布する。印刷教材は再配布ができない事もあるので注意。講義に対する要望、質問等は積極的に行うこと。疑問点、理解不十分なところを放置しないように努める事。 可能な限り演習を行い理解の徹底を図る。

履修コード	222701
科目名	情報数学〔情報と論理〕
担当者名	坂野井 和代

講義のねらい	情報処理・情報科学等で使用する基礎的な数学について学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、記数法など基礎的な数学知識について学んだ後、情報処理において必要となる概念である集合と論理について学ぶ。後期は主に確率と統計について勉強してゆく。講義時間中に例題を解くなど、実際に手を動かして数学に慣れてもらう講義をめざしている。 1. ガイダンス（1回） 2. 記数法とコンピュータにおける情報の表現（5回） 3. 集合と論理（7回） 4. 順列・組み合わせ（2回） 5. 確率・統計（13回） 6. 数学のトピックス（2回）
履修上の留意点	予備知識・教科書は特に必要とせず、その都度、資料配付や説明を行う。数学は積み重ねが大切な分野であるので講義は必ず毎回出席し、ノートを取り、出題された例題や課題を解くこと。レポートは講義に出席して、例題や課題を解いていないと解答することは難しい。
成績評価の方法	評価は原則として年に3回程度のレポートによって評価する。また、講義時間中の発言も評価に含める。
教科書	使用しない。適宜資料を配付する。
参考書等	・ 結城浩、「プログラマの数学」、ソフトバンク、¥2200、ISBN 4-797329734 ・ 諭山 徹、「ソフトウェアのための基礎数学」、工学図書、¥2300、ISBN 4-7692-0430-2 ・ 石原光／小堆光喜、「入門 情報処理数学」、実教出版、¥2200、ISBN 4-407-02347-3 ・ 小島寛之、「完全独習 統計学入門」、ダイヤモンド社、¥1800、ISBN 4-478-82009-0
その他	コンピュータ応用の講義と連携して受講することをお勧めします。 講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。 http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html

履修コード	222801・222901
科目名	物理学〔光と物質〕
担当者名	篠原 正雄

講義のねらい	「光とはどのようなものか、光と物質の関係は？」という問いをめぐるさまざまな事柄を取り上げる。「光学」に限定せず、力学、電磁気学、熱力学、量子力学、宇宙物理等に及ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	(1-8)「光は波である 1」(光線 影 鏡 屈折 透明人間 スペクトル 虹の七色と三原色) (9-15)「光は波である 2」(波動 光波 音波・地震波・水の波 シャボン玉の色) (16-25)「光は電磁波である」(電気と磁気 電場と磁場 電磁波 さまざまな電磁波) (26-30)「現代物理学と光」(原子構造と光 電磁波は粒子・電子は波 光速不変 ブラックホール 膨張する宇宙 光は宇宙を駆け巡る)
履修上の留意点 成績評価の方法	十分に出席する自信のない者は、履修しないようお勧めする。数学・物理の予備知識はいらない。期末試験を受けた人だけが成績評価の対象となる。期末試験を含む数回のテストの合計で8割、ほぼ毎回の問題による平常点が2割となる基準点により評価する。S, Aについては教務部のガイドラインを参考にするので、この点と成績とは一致しない。
教科書 参考書等 その他	藤城敏幸著『生活の中の物理』(東京教学社)1,800円+税 講義の中で適宜紹介する。 理解を深めるためにほぼ毎回問題を考えてもらう。

履修コード	223001・223101
科目名	化学〔衣食住の化学〕
担当者名	持丸 真里

講義のねらい	現代の日常生活にあふれる化学物質について広く取り上げ、その利便性と問題点を理解するための基礎知識を解説してゆく。各受講生が、化学物質・技術の社会での適用について、正確な知識に基づいた意見を持てるようになることを目的とする。前期には、生体への化学物質の作用を理解するために必要な有機化学・生化学の基礎について説明する。その後、衣食住の化学として、各論の説明を行う予定である。
講義の内容・授業スケジュール	(1)有機化学・生化学の導入 (2~4)物質の成り立ちー原子・分子・イオン・化学式・周期表などの解説 (5)水の性質 (6~8)有機化学の基礎 (9~10)繊維 (11)染料 (12~13)洗剤と洗濯のしくみ (14)合成洗剤と水質汚濁 (15)中間試験 (16~17)タンパク質ー酵素・免疫を中心に (18~19)遺伝子 (20~21)遺伝子情報の社会への影響 (22)遺伝子組み換え実験とは何か (23~25)遺伝子組み換え食品 (26~27)食品の安全性 (28)化学物質の安全性評価 (29~30)住環境の化学物質汚染
履修上の留意点	「化学」の中には様々な分野があるが、本講義は生化学を中心とする(=生命科学との接点が多い)。上記のようなスケジュールを基本とするが、学生の理解度に合わせて進度を調整したり、途中でニューストピックスを取り上げるなど、柔軟に進めてゆく。講義は、化学の基礎的内容から順次、発展的・先端的事項へと進むので、欠席すると理解が困難になることを留意して履修すること。
成績評価の方法	筆記試験(年二回)を基本に評価するが、出席状況も考慮する。
教科書 参考書等 その他	なし。 講義内で随時紹介する。

履修コード	223201・223301
科目名	宇宙科学〔星と銀河〕
担当者名	篠原 正雄

講義のねらい	現代の天文学が描く宇宙の姿を研究の手法と併せて紹介する。宇宙が不生不滅の静かな広がりではなく、むしろ荒々しく進化していく世界であること、我々人類もまたそうした宇宙史の所産であることを知っていただきたい。
講義の内容・授業スケジュール	前期は恒星を取り上げる。(1)イントロダクション (2~4)観測:望遠鏡 スペクトル (5~7)太陽:構造, エネルギー源 (6~15)恒星:年周視差と距離, 分類, 連星と星の質量, 変光星, 星の進化 後期は銀河をとりあげる。(16~17)銀河系の発見 (18~23)銀河系:星団 星雲 銀河系の渦巻き構造と星生成領域 銀河回転と暗黒物質 (24~26)銀河: 銀河の分類 距離 銀河団 宇宙の大規模構造 (27~30)宇宙:宇宙膨張, 暗黒エネルギー, ビッグ・バン
成績評価の方法	中間試験および学年末に行う筆記試験の平均点により評価する。S, Aについては教務部のガイドラインを考慮するので、この平均点と成績とは一致しない。平常点は10点までの範囲で考慮する。
教科書 参考書等 その他	岡村定矩他編『人類の住む宇宙(シリーズ現代の天文学第1巻)』(日本評論社)2,520円 講義の中で適宜紹介する。 講義を中心とするが、天体の映像などを多用する。

履修コード	223401・223701・223901・224201
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	谷本 玲大

講義のねらい	課題実習を通じて、その場その場で直面した諸問題をみずから解決できる「情報処理能力」を養うことを目的とする。 前半では情報検索とマナーについて学び、後半では Word、Excel の基本的な技能を養う。進度に余裕があれば、PowerPoint にも触れたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 ガイダンス／履修許可／起動～ログオン～終了／画像処理 2 情報倫理概説／検索エンジンとWWW体験 3 電子メールのマナーと実習／添付ファイル 4 パスワードの管理／解凍／ファイルの種類と拡張子／タイピング練習 5～8 Word 9～12 Excel 13～15 予備 ※余裕があれば、PowerPoint にも触れる。
履修上の留意点	※ただし、進度によっては多少の調整を行う場合がある（★詳しくは「その他」を参照のこと★）。 初心者～中級向け。履修当初は全くパソコンを使えなくても構わないが、実習主体であるので、継続的な出席と主体的な取り組みが必要である。課題は総合情報センターの自習室なども積極的に利用して取り組んで欲しい。学生諸君の積極的参加を希望する。 教室に備付のパソコンを使用するので KOMAnet の「ユーザID」と「パスワード」が必要。 各自、駒澤大学総合情報センターに学生証持参の上、講義開始一週間以上前に申請し、【履修前に取得完了】のこと。
成績評価の方法	初回講義欠席者は単位認定しない。 受講態度や出席状況等の平常点（40%）、課題・レポート（60%）。総講義時間数の3分の1以上の欠席は評価対象外。 遅刻は30分まで。その遅刻も3回で1欠席とする。 パスワード失念・紛失などにより、自分自身のパスワードでログインできない場合は欠席扱いとする。 講義中に他学生に迷惑となるような行為があった場合、教員の指示に従わない場合には履修許可を取り消すことがある。 他人のパスワードでログオンして受講した場合は、情報リテラシーの基礎を理解できていないものと見なし、事情の如何に関わらず、その場で成績を不可と決定する。
教科書	小笠原喜康著『大学生のためのレポート・論文術』 （講談社現代新書1603） 2002/04、714円 ISBN：4-061496034
その他	※例年、前期での開講科目は受講生が多いために進度が遅れがちになり、結果として PowerPoint に触れ得ない場合が多い。【PowerPoint の学習を希望する学生】は、★後期に開講する方の科目★で履修申請することを強く勧める。 ※本学の建学の理念は「行学一如」である。曹洞禅に於いて、「行」とは只管打坐にある。「学」もそれと「一つの如く」、ひたすらにありたい。よって、厳しく指導する。 ※履修当初は全くパソコンを使えなくても構わないが、真に実力を付けたい者だけに履修登録を勧めめる。

履修コード	223501
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	やまもと ひろのぶ 山本 博信

自然分野

講義のねらい

現代では、日常の学習や仕事の中でPCやネットワークを活用することは必須になりました。この科目では演習を行いながら情報リテラシー技術を学びます。その具体的方法は、高度なスキル(訓練によって身につけることができる、技術上の能力)やコンセプト(全体を貫く「基本的な概念」のこと)・ケーパビリティ(能力、才能、可能性、将来性)を交差させながら情報を科学的に活用してゆきます。PCやネットワークの基本操作、電子メール、ウェブ閲覧、文書作成、表計算、文献検索、プレゼンテーション資料作成、Web ページ作成、マナー・倫理・著作権などの基本項目を、習熟度合いに応じて学びます。

講義の内容・授業スケジュール

パソコンの活用・文書の編集・表計算ソフトの活用・ネットワークの活用・画像情報の処理と編集・Web ページ作成を実習を通して実施します。

アプリケーションソフトウェア (OFFICE2007) を使用した課題制作を通して、基本的な情報の処理能力を養う。

- 第1回 端末の利用方法と履修登録
- 第2回 ネットワークの歴史と仕組み
- 第3回 ネットワークの利用と電子メール
- 第4回 ネットワーク倫理と著作権
- 第5回 情報検索入門(1) 特許情報の検索
- 第6回 情報検索入門(2) 図書や雑誌の検索
- 第7回 情報検索入門(3) データベースの利用と学术论文の検索
- 第8回 課題1:ワードプロセッサソフトウェア(MS-WORD2007)を用いた実習
- 第9回 課題1:ワードプロセッサソフトウェア(MS-WORD2007)を用いた実習
- 第10回 課題1:ワードプロセッサソフトウェア(MS-WORD2007)を用いた実習
- 第11回 課題2:表計算ソフトウェア(MS-EXCEL2007)を用いた実習
- 第12回 課題2:表計算ソフトウェア(MS-EXCEL2007)を用いた実習
- 第13回 課題2:DATABASE SOFTWARE(ACCESS2007)を用いた実習
- 第14回 課題2:DATABASE SOFTWARE(ACCESS2007)を用いた実習
- 第15回 講評・授業評価

※なお、実際の授業進行は適宜調整を行う。

履修上の留意点

本講座は講義を中心に授業運営します。しかし、事前課題・事後課題など授業中に行う演習も含まれます。講義は必ず毎回出席し、基本課題を必ず解いているものとします。

成績評価の方法

- 以下の比率で総合的に評価します。
- ・課題 10%
 - ・授業最終日に実施する確認試験 25%
 - ・定期試験(確認試験として実施) 35%
 - ・質問書および出席状況 30%

教科書

授業の中で適宜紹介します。

参考書等

- 『30時間でマスター: ホームページ・ビルダー Ver. 7/8/9』 ¥800 (ISBN9784407307733)
- 『XP 対応 新基礎コンピュータ演習』山本誠次郎・井内善臣 (実教出版) 151P、¥1890 (ISBN4407301147)
- 『ITリテラシーへの招待』大田幸雄 (パーソナルユーザ利用出版社) 237P、¥1680 (ISBN4894717220)

その他の

パソコン教場で講義を行うので、パソコン台数には制限があります。よって、受講生数を何らかの方法で制限することもあります。本学総合情報センターのコンピュータの利用申請と電子メールアカウントの取得が必須です。いつどうやって登録するか1回目の授業で補足説明します。授業の中で質疑応答のサイトを活用します。必要に応じてプリントを配布します。

履修コード	223601・224101
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	<small>おがわ けんじろう</small> 小川 健次郎

講義のねらい	インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。
講義の内容・授業スケジュール	(1～3) ガイダンス、PCの基本操作(4～6) インターネット上のサービス、E-mail の利用・マナー(7～15) HTML文書の作成
履修上の留意点	予備知識は必要としないが、講義は必ず毎回出席すること。復習を丹念に行い、既習事項がスムーズに行えるようにしておくこと。半期の授業なので、就職活動や教育実習などで2回以上休むことが当初から予定されている学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。
成績評価の方法その他	評価は授業時間中に出题する課題によって行う。 実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。

履修コード	223801・224301
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	<small>さわぐち たかし</small> 澤口 隆

講義のねらい	DTP (Desk Top Publishing) をはじめとしたオンライン編集や、コンピュータグラフィックス(CG)を利用したCADイメージ、映画などで用いられるリアルなCG映像や、インターネットブラウザ上でのFLASHアニメーションなど、現在のマルチメディア社会において、コンピュータを利用した映像やデザインなどはすでに一般的なものとなっている。 本講義では、これまでコンピュータを用いた画像処理やCGでのデザイン・作図などの経験のない学生を対象に、CGの基礎知識とアプリケーションの操作方法を様々な課題を作成しながら学習することを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	コンピュータグラフィックスに関する基本知識の講義と、実際のアプリケーションを用いた作品製作の演習が中心となる。OSは Windows を用い、アプリケーションは Adobe Photoshop を使用する予定。 その他、インターネットで活用できるような画像処理技術やアニメーションについても学ぶ。 Web サイトを構築する上でのデザイン手法やHTML (HyperText Markup Language) などについても触れる。 1.ガイダンス、Adobe Photoshopとは、2.Photoshopの基本操作1、3.Photoshopの基本操作2、4.ブラシツールによる描画、5.塗りつぶしとグラデーション、6.選択ツール、7.クイックマスク、8.画像の補正・修正、9.画像の合成、10.ロゴマーク、11.アニメーション、12.Web ページの作成、13.最終課題製作、14.最終課題製作
履修上の留意点	コンピュータグラフィックス初心者を対象とするので予備知識は必要としない。ただし、Windows の基本操作はマスターしていること(キーボード操作・ファイルの保存など)。また、授業開始前に総合情報センターにおいてコンピュータの利用申請を済ませておくこと。
成績評価の方法	授業中に作成した課題と出席状況で評価する。
教科書	使用しない。適宜資料を配付する。
参考書等	同上。
その他	計算機室での実習・講義となるが、計算機の数に限りがあるので受講者を制限することもある。

履修コード	224001
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	山本 博信

講義のねらい

現代では、日常の学習や仕事の中でPCやネットワークを活用することは必須になりました。この科目では演習を行いながら情報リテラシー技術を学びます。その具体的方法は、高度なスキル（訓練によって身につけることができる、技術上の能力）やコンセプト（全体を貫く「基本的な概念」のこと）・ケーパビリティ（能力、才能、可能性、将来性）を交差させながら情報を科学的に活用してゆきます。PCやネットワークの基本操作、電子メール、ウェブ閲覧、文書作成、表計算、文献検索、プレゼンテーション資料作成、Web ページ作成、マナー・倫理・著作権などの基本項目を、習熟度合いに応じて学びます。

講義の内容・授業スケジュール

パソコンの活用・文書の編集・表計算ソフトの活用・ネットワークの活用・画像情報の処理と編集・ Web ページ作成を実習を通して行います。

アプリケーションソフトウェア（OFFICE2007）を使用した課題制作を通して、基本的な情報の処理能力を養う。

- 第1回 端末の利用方法と履修登録
- 第2回 ネットワークの歴史と仕組み
- 第3回 ネットワークの利用と電子メール
- 第4回 ネットワーク倫理と著作権
- 第5回 情報検索入門(1) 特許情報の検索
- 第6回 情報検索入門(2) 図書や雑誌の検索
- 第7回 情報検索入門(3) データベース(Access 2007)の利用と学術論文の検索
- 第8回 課題1：ワードプロセッサソフトウェア(MS-WORD2007)を用いた実習
- 第9回 課題1：ワードプロセッサソフトウェア(MS-WORD2007)を用いた実習
- 第10回 課題1：ワードプロセッサソフトウェアを用いた実習
- 第11回 課題2：表計算ソフトウェア(MS-EXCEL2007)を用いた実習
- 第12回 課題2：表計算ソフトウェアを用いた実習
- 第13回 課題2：DATABASE SOFTWARE(Access2007)を用いた実習
- 第14回 課題2：DATABASE SOFTWARE(Access2007)を用いた実習
- 第15回 講評・授業評価

※なお、実際の授業進行は適宜調整を行う。

履修上の留意点

本講座は講義を中心に授業運営します。しかし、事前課題・事後課題など授業中に行う演習も含まれます。講義は必ず毎回出席し、基本課題を必ず解いているものとします。

成績評価の方法

以下の比率で総合的に評価します。

- ・課題 10%
- ・授業最終日に実施する確認試験 25%
- ・定期試験 35%
- ・質問書および出席状況 30%

教科書

授業の中で適宜紹介します。

『XP 対応 新基礎コンピュータ演習』山本誠次郎・井内善臣（実教出版）151P、¥1890（ISBN4407301147）、『30時間でマスター：ホームページ・ビルダー Ver. 7/8/9』¥800（ISBN9784407307733）

参考書等

『ITリテラシーへの招待』大田幸雄（パーソナルユーザ利用出版社）237P、¥1680（ISBN4894717220）

その他

パソコン教場で講義を行うので、パソコン台数には制限があります。よって、受講生数を何らかの方法で制限することもあります。本学総合情報センターのコンピュータの利用申請と電子メールアドレスの取得が必須です。いつでもやって登録するか1回目の授業で補足説明します。授業の中で質疑応答のサイトを活用します。必要に応じてプリントを配布します。

履修コード	224401
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	古宇田 悠哉

講義のねらい	授業前半では Web ページを記述するための言語である HTML(Hypertext Markup Language)、文書のレイアウトを定義する規格である CSS(Cascading Style Sheet) の基本事項を学び、ホームページを作成するために最低限必要な知識を身につけます。後半では作成したファイルをネットワークで転送するために使われる FTP(File Transfer Protocol) を利用し、実際に自身のホームページを公開してもらいます。受講することで、コンピュータを自発的に利用する能力が付き、同時にネットワークにおいて決められたテーマを工夫して表現する力を養うことを目標とします。
講義の内容・授業スケジュール	(1～8) HTMLの基礎 (テキスト・リスト・テーブル・リンク) (9) 無料ホームページの登録、FTPの使い方 (9～15) CSSの基礎 (フォント・テキスト・色と背景・ボックス・配置方法・リスト)
履修上の留意点	毎回授業に出席して下さい。パソコンにログインするには、KOMAnet の「ユーザID」と「パスワード」が必要です。ユーザIDとパスワードの無い学生は教場のパソコンを利用できないので、講義が始まる前に取得しておいて下さい。講義の後半には、各自ホームページを作成してもらいますので、予めテーマを決めて、どのような内容にするか考えておいて下さい。
成績評価の方法	最終的に作成したホームページの評価を基準にします。授業への出席状況も考慮します。
教科書	プリントを配布し、適時紹介します。
参考書等	適宜紹介します。
その他	講義が理解出来なかった場合は、遠慮なく質問してください。 授業日程：7月31日(金)・8月3日(月)～6日(木)の4～6時限 予備日：8月7日(金)の4～6時限

履修コード	224601
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	山本 博信

講義のねらい	問題を解決するために、わたしたちはパソコンを道具にします。その具体的方法は、情報科学を基礎にしてみなさんが習得してこられたスキルを土台にしつつ、さらに高度なスキルやコンセプト・ケーパビリティを交差させながら情報を科学的に活用してゆきます。なお、情報の作成および発信に焦点を合わせて授業を行います。
講義の内容・授業スケジュール	パソコンの活用・文書の編集・表計算ソフトの活用・ネットワークの活用・画像情報の処理と編集(コーディングについて)・インターネットのしくみ・ホームページビルダーによる Web ページの作成を実習を取り込みながら実施します。 アプリケーションソフトウェア (OFFICE 2007)(photoshop)(Homepage builder Ver12.) を使用した課題制作を通して、基本的な情報の処理能力を養う。画像編集のソフトウェアを使う。OFFICE E2007を使う。
履修上の留意点	本講座は講義を中心に授業運営します。しかし、事前課題・事後課題など授業中に行う演習も含まれます。講義は必ず毎回出席し、基本課題を必ず解いているものとします。質問を歓迎します。質疑応答のためのHPを紹介します。
成績評価の方法	・課題 30% ・授業最終日に実施する確認試験 40% ・出席状況 30%
教科書	授業の中で適宜紹介します。 『XP対応 新基礎コンピュータ演習』、山本誠次郎・井内善臣、実教出版、(151P、¥1890) ISBN4407301147 『30時間でマスター ホームページ・ビルダー』実教出版 (¥800)ISBN978-4-407-30773-3
参考書等	『ITリテラシーへの招待』、大田幸雄、パーソナルユーザ利用出版社、(237P、¥1680)、ISBN4894717220
その他	パソコン教場で講義を行うので、パソコン台数には制限があります。よって、受講生数を何らかの方法で制限することもあります。本学総合情報センターのコンピュータの利用申請と電子メールアドレスの取得が必須です。いつでもやって登録するか1回目の授業で補足説明します。必要に応じてプリントを配布します。 授業日程：7月31日,8月3日～6日 1時限～3時限 予備日：8月7日(金)の1～3時限

履修コード	224701
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	ながさか ひろふみ 長坂 浩史

講義のねらい	Web ページ作成 (HTML、CSS入門) と、表計算ソフトを用いた基本的な統計処理 (統計量についての入門) の2つを中心に学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ● 最終提出課題 (Web ページ) の説明 … (1) ● Excel の基本操作 … (2、3) ● Excel を用いた簡単な統計処理 (1,2次元データのさまざまな特性値の計算、相関・回帰分析、グラフ作成、曲面片の描画) … (4～6) ● HTML、CSS入門 … (7～9) ● 自由課題 (Web ページ) 作成 … (10～15)
履修上の留意点	初心者を対象にしていますが、Windows の基本操作や、テキストファイルの扱いについては軽く触れる程度です。
成績評価の方法	提出課題 (自由テーマによる Web ページ&指定された様式のファイル) を見て評価します。ただし、欠席が1日でもあると課題を全部こなすのは困難になると思いますので、特別な事情がない限り5日間の全時限に出席すること。
参考書等その他の	簡単な説明ファイルを配布します。 授業日程: 7/31(金)、8/3(月)～8/6(木) の 1～3時限 予備日: 8/7(金) 1～3時限

履修コード	224801
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	おがわ けんじろう 小川 健次郎

講義のねらい	インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。
講義の内容・授業スケジュール	(1～3) ガイダンス、PCの基本操作 (4～6) インターネット上のサービス、E-mail の利用・マナー (7～15) HTML文書の作成
履修上の留意点	予備知識は必要としないが、講義は必ず毎回出席すること。復習を丹念に行い、既習事項がスムーズに行えるようにしておくこと。短期間の集中講義なので、就職活動や教育実習などで1回以上休むことが当初から予定されている学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。
成績評価の方法	評価は授業時間中に出題する課題によって行う。
その他の	実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。 授業日程: 7/31、8/1、8/4～8/6 1時限～3時限 予備日: 8/7 1時限～3時限

履修コード	224901
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	おがわ けんじろう 小川 健次郎

講義のねらい	インターネットの原理や原則を学ぶ。その上で実現されているさまざまなサービスを、実習を通じて理解する。
講義の内容・授業スケジュール	(1～3) ガイダンス、PCの基本操作 (4～6) インターネット上のサービス、E-mail の利用・マナー (7～15) HTML文書の作成
履修上の留意点	予備知識は必要としないが、講義は必ず毎回出席すること。復習を丹念に行い、既習事項がスムーズに行えるようにしておくこと。短期間の集中講義なので、就職活動や教育実習などで1回以上休むことが当初から予定されている学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。駒澤大学の総合情報センターのコンピュータの利用申請が必須となる。
成績評価の方法	評価は授業時間中に出題する課題によって行う。
その他の	実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、受講者数を制限することもある。 授業日程: 7/31、8/1、8/4～8/6 4時限～6時限 予備日: 8/7 4時限～6時限

履修コード	225001
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	<small>たにもと さちのぶ</small> 谷本 玲大

講義のねらい 課題実習を通じて、その場その場で直面した諸問題をみずから解決できる「情報処理能力」を養うことを目的とする。

前半では情報検索とマナーについて学び、後半では Word、Excel の基本的な技能を養う。

講義の内容・授業スケジュール 7/31 ガイダンス、起動～終了／情報検索／電子メールとタイピング練習

8/3 日本語入力と Word 演習

8/4 Word 演習・画像処理

8/5～8/6 Excel 演習

8/7 予備日

履修上の留意点 ※ただし、進度によっては多少の調整を行う場合がある(★詳しくは「その他」を参照のこと★)。

初心者～中級向け。履修当初は全くパソコンを使えなくても構わないが、実習主体であるので、継続的な出席と主体的な取り組みが必要である。課題は総合情報センターの自習室なども積極的に利用して取り組んで欲しい。学生諸君の積極的参加を希望する。

教室に備付のパソコンを使用するので KOMAnet の「ユーザID」と「パスワード」が必要。

各自、駒澤大学総合情報センターに学生証持参の上、一週間以上前に申請し、【履修前に取得完了】のこと。

成績評価の方法 初回講義欠席者は単位認定しない。

受講態度や出席状況等の平常点(40%)、課題・レポート(60%)。総講義時間数の3分の1以上の欠席は評価対象外。

遅刻は30分まで。その遅刻も3回で1欠席とする。

パスワード失念・紛失などにより、自分自身のパスワードでログインできない場合は欠席扱いとする。

講義中に他学生に迷惑となるような行為があった場合、教員の指示に従わない場合には履修許可を取り消すことがある。

他人のパスワードでログオンして受講した場合は、情報リテラシーの基礎を理解できていないものと見なし、事情の如何に関わらず、その場で成績を不可と決定する。

教科書 小笠原喜康著『大学生のためのレポート・論文術』

(講談社現代新書1603) 2002/04、714円 ISBN:4-061496034

その他の ※集中講義は、進度的に厳しい面があるので、【PowerPoint には触れ得ない】。

授業日程:7月31日(金)、8月3日(月)～8月6日(木)1～3時限。

予備日:8月7日(金)の1～3時限。

※なお、★登録されているクラス以外で受講した場合は欠席扱い★とする。

但し、登録されている以外のクラスで受講することそのものについては、座席数に空きがある限りに於いて、各自の自習の一環として認める。

※本学の建学の理念は「行学一如」である。曹洞禪に於いて、「行」とは只管打坐にある。「学」もそれと「一つの如く」、ひたすらにありたい。よって、厳しく指導する。

※履修当初は全くパソコンを使えなくても構わないが、真に実力を付けたい者だけに履修登録を勧める。

履修コード	225201
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕(夏季集中)
担当者名	谷本 玲大

自然分野

講義のねらい	課題実習を通じて、その場その場で直面した諸問題をみずから解決できる「情報処理能力」を養うことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	前半では情報検索とマナーについて学び、後半では Word、Excel の基本的な技能を養う。 7/31 ガイダンス、起動～終了/情報検索/電子メールとタイピング練習 8/3 日本語入力と Word 演習 8/4 Word 演習・画像処理 8/5～8/6 Excel 演習 8/7 予備日
履修上の留意点	※ただし、進度によっては多少の調整を行う場合がある(★詳しくは「その他」を参照のこと★)。 初心者～中級向け。履修当初は全くパソコンを使えなくても構わないが、実習主体であるので、継続的な出席と主体的な取り組みが必要である。課題は総合情報センターの自習室なども積極的に利用して取り組んで欲しい。学生諸君の積極的参加を希望する。 教室に備付のパソコンを使用するので KOMAnet の「ユーザID」と「パスワード」が必要。 各自、駒澤大学総合情報センターに学生証持参の上、一週間以上前に申請し、【履修前に取得完了】のこと。
成績評価の方法	初回講義欠席者は単位認定しない。 受講態度や出席状況等の平常点(40%)、課題・レポート(60%)。総講義時間数の3分の1以上の欠席は評価対象外。 遅刻は30分まで。その遅刻も3回で1欠席とする。 パスワード失念・紛失などにより、自分自身のパスワードでログインできない場合は欠席扱いとする。 講義中に他学生に迷惑となるような行為のあった場合、教員の指示に従わない場合には履修許可を取り消すことがある。 他人のパスワードでログオンして受講した場合は、情報リテラシーの基礎を理解できていないものと見なし、事情の如何に関わらず、その場で成績を不可と決定する。
教科書	小笠原喜康著『大学生のためのレポート・論文術』 (講談社現代新書1603) 2002/04、714円 ISBN:4-061496034
その他	※集中講義は、進度的に厳しい面があるので、【PowerPoint には触れ得ない】。 授業日程:7月31日(金)、8月3日(月)～8月6日(木)4～6時限。 予備日:8月7日(金)の4～6時限。 ※なお、★登録されているクラス以外で受講した場合は欠席扱い★とする。 但し、登録されている以外のクラスで受講することそのものについては、座席数に空きがある限りに於いて、各自の自習の一環として認める。 ※本学の建学の理念は「行学一如」である。曹洞禅に於いて、「行」とは只管打坐にある。「学」もそれと「一つの如く」、ひたすらにありたい。よって、厳しく指導する。 ※履修当初は全くパソコンを使えなくても構わないが、真に実力を付けたい者だけに履修登録を勧める。

履修コード	225601・225701
科目名	コンピュータ基礎〔コンピュータの実際〕
担当者名	坂野井 和代

講義のねらい 主に実習を通してコンピュータに慣れることを目的とする。具体的には、コンピュータの基礎的な操作方法や用語およびインターネットについて基礎を学ぶ。特に、タイピング、電子メールやウェブといったサービスを実習を通じて身につける。セキュリティやITの法的側面についても学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

1. ガイダンス (KOMAnet ID、パスワードに関する注意事項) (1回)
2. 総合情報センターの利用方法 (2回)
(ホームディレクトリ、パソコン使用上の心得、WindowsPCの基本操作)
3. タイプ練習&日本語入力 (3回)
4. 電子メール (Active! mailの使い方、公用メールの書き方) (2回)
5. コンピュータ&インターネットの基礎 (1回)
6. WWW ウェブサイト作成 (6回)

履修上の留意点

予備知識は必要としないが、実習形式で逐次作業を行いながら進むので、講義は必ず毎回出席すること。半期の授業なので、就職活動や教育実習などで2回以上休むことが当初から予想される学生は、その時期の授業は履修申請しないこと。KOMAnet IDの取得は必須です。

成績評価の方法

評価は授業時間中に出题する2~3回程度の課題によって行う。

教科書

使用しない。適宜資料を配付する。

参考書等

参考書は必要に応じて紹介する。

その他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、基本的に受講者数が制限される。
講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。
<http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html>

履修コード	225801・225901
科目名	コンピュータ応用〔コンピュータの原理〕
担当者名	坂野井 和代

講義のねらい 主に実習を通して、コンピュータの動作原理とプログラミングを学ぶ。また、これらのプログラミングが実際のアプリケーション上でどのように利用されているかを知る。

講義の内容・授業スケジュール

1. ガイダンス (1回)
2. KOMAnetの使い方、タイピングについて (2回)
3. 公用電子メールの書き方 (2回)
4. コンピュータの動作原理とプログラミングについて (3回)
5. Visual Basicによるプログラミング (7回)
6. Excelのマクロについて Visual Basic for Application (2回)
7. Excel VBAの実習 (13回)

履修上の留意点

プログラミングに対する予備知識は必要としない。しかし必要最低限のコンピュータの操作(ファイル、ウィンドウ操作、電子メール、ウェブの利用など)はマスターしていること。これらの操作ができないと実習についてくることは難しい。またプログラミングの際に、数学や英語に関する知識が多少必要となる。実習形式で逐次作業を行いながら進むので、講義は必ず毎回出席すること。長期に休んだ場合の復活は難しいので、留学、就職活動や教育実習などで3回以上休むことが当初から予想される学生は、その年の授業は履修申請しないこと。

成績評価の方法

評価は授業時間中に出题する3回程度の課題によって行う。

教科書

使用しない。適宜資料を配付する。

参考書等

- ・ 山本信雄、「Visual Basic Vol.1 はじめてのプログラミング」、翔泳社、¥1900、ISBN4-88135-718-2
- ・ Michael Halvorson 著・(株)日本ユニテック訳、「VisualBasic.NET 実践講座 Vol.1 基礎編」、日経BPソフトプレス、¥2480、ISBN4-89100-257-3
- ・ 立山秀利、「ExcelVBAのプログラミングのツボとコツがゼッタイにわかる本」、秀和システム、¥2310、ISBN 978-4798017976

その他

実習のために、計算機室で講義を行う。コンピュータの数に限りがあるので、基本的に受講者数が制限される。
講義情報を、独自に下記のウェブサイトで公開しています。
<http://www.komazawa-u.ac.jp/~ksakanoi/lecture.html>

履修コード	226001・226101
科目名	人類学〔人類の進化〕
担当者名	馬場 悠男

講義のねらい	チンパンジーと似ていたはずのヒトの祖先が、いつ、なぜ、どこで、どのような要因で現在の私たちになったかを知り、人間自身の本性を理解し、人類の将来を考える一助とする。楽しく考え、ためになる授業を目指す。
講義の内容・授業スケジュール	1-5回：ヒトはどこまで動物か、ヒトはなぜゾウに似ているかなど。6-10回：立ち上がった猿人たち、豊かな森林から厳しい草原へなど。11-15回：道具を作った原人と旧人、フロレス島のホビットなど。16-20回：サピエンスの世界戦略、5万年前の革命はあったかなど。21-25回：日本人はどこから来たか、縄文VS弥生など。26-30回：病いの起源、給食を正課にせよなど。
履修上の留意点	人間や動物の形態・機能・行動・心理を観察し考える習慣を付ける。上野の動物園と国立科学博物館に行こう。
成績評価の方法	学期末の試験とともに授業中の小テストさらには出席点も加味して総合的に判断する。授業中、良い質問をすすと、プラスアルファ。
教科書 参考書等	馬場悠男監修『学研まんが ヒトの進化の秘密』学習研究社880円 ISBN978-4-05-202931-8 馬場悠男編著『人間性の進化 700万年の軌跡をたどる』日経サイエンス社1,900円 ISBN4-532-51151-8；馬場悠男解説『ホモ・フロレシエンシス上下』NHKブックス・日本放送出版協会 上下各970円 ISBN978-4-14-091112-9C1345；馬場悠男・道方しのぶ訳『人類進化大全』悠書館 12,000円 ISBN978-4-903487-18-2

自然分野

履修コード	226201
科目名	心理学〔ヒューマン・ウォッチング〕
担当者名	高橋 良博

講義のねらい	心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。 特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間行動の対人行動やストレス・適応などのトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。 また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。
講義の内容・授業スケジュール	講義の予定としては、前期では、感覚・知覚・学習などの問題について学び、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学の各研究領域に焦点をあててゆく。 各回ごとの講義予定は以下の通りである。 1 オリエンテーション（講義のねらい・成績の基準・評価履修上の注意など）、2 心理学の定義・心理学の領域・心理学の成り立ち、3 心理学研究法、4 感覚（1）、5 感覚（2）、6 感覚（3）、7 感覚（4）、8 感覚（5）、9 知覚（1）、10 知覚（2）、11 知覚（3）、12 知覚（4）、13 学習（1）、14 学習（2）、15 学習（3）、16 学習（4）、17 記憶（1）、18 記憶（2）、19 記憶（3）、20 動機づけ（1）、21 動機づけ（2）、22 感情と情動（1）、23 感情と情動（2）、24 ストレス・適応（1）、25 ストレス・適応（2）、26 ストレス・適応（3）、27 パーソナリティ（1）、28 パーソナリティ（2）、29 パーソナリティ（3）、30 パーソナリティ（4）、31 パーソナリティ（5）、32 まとめ、33 試験
履修上の留意点	履修者は、講義中は私語をつつしむ静粛に講義を受講すること。
成績評価の方法	筆記試験の得点、レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）などを得点化して総合的に評価を行う。
教科書 参考書等	鈴木清編『人間理解の科学〔第2版〕—心理学への招待』（ナカニシヤ出版）2,000円税別 講義の中で指示する。

履修コード	226301
科目名	心理学〔ヒューマン・ウォッチング〕
担当者名	本間 美智子

講義のねらい	この授業では、実験心理学・教育心理学・社会心理学・発達心理学・臨床心理学にわたる心理学全般の基礎的知見を概観し、心理学がどのような学問であるかについての理解を深める 心理学の目的と方法、心理学の各分野について概説する
講義の内容・授業スケジュール	
成績評価の方法	通常授業の出席ならびに試験により評価する。
教科書 参考書等	プリントを使用 「ヒルガードの心理学」内田一成（監訳）ブレン出版、2005

履修コード	226401
科目名	心理学〔ヒューマン・ウォッチング〕
担当者名	加藤 博己

講義のねらい この講義では、人間観察に重点を置きつつ、哲学から独立し、130年の歴史を有する心理学の基礎分野、並びに、心理学論（語源、定義、分野、研究法、歴史）を概観し、心理学の基礎知識を習得することを旨とする。

講義の内容・授業スケジュール 前期：オリエンテーション（講義の目標、内容、進め方、評価方法、注意事項等の確認）
【記憶】 1.記憶の過程、2.記憶の分類、3.記憶の仕方、4.記憶の変容、5.忘却の仕方と理由
【感覚・知覚・認知】 1.感覚（感覚のモダリティ、閾値）2.知覚（図と地、群化、恒常性）、3.認知（心的回転）、対人認知（ハロー効果、ピグマリオン効果）
【学習・思考】 1.レスポナント条件づけ、2.オペラント条件づけ、3.その他の学習理論（試行錯誤学習、洞察学習、模倣学習、観察学習）4.初期学習
【動機づけ】 1.動機づけの分類、2.葛藤、3.コンプレックス
【情動】 1.感情の生起、2.感情の測定

後期

【発達】 1.発達段階、2.発達要因（遺伝と環境）、3.愛着、4.知覚の発達、5.発達の研究法
【パーソナリティ】 1.パーソナリティの分類（類型論・特性論・力動論）、2.パーソナリティの測定（信頼性、妥当性、標準化）、3.パーソナリティ検査（質問紙法、投影法、作業検査法）、4.知能
【社会】 1.他者や社会が個人の態度に及ぼす影響（印象形成、同調実験、態度変容、バランス理論、援助の傍観者効果、認知的不協和理論）、2.相互作用、集団内の行動やリーダーシップ論
【心理学論】 1.「心理学」の語源、2.定義、3.心理学の基礎分野、4.心理学の研究法、5.心理学の歴史

履修上の留意点 履修希望者は、初回授業の「オリエンテーション」に必ず出席し、講義の目標、内容、進め方、評価方法、注意事項等をよく理解した上で受講すること。

成績評価の方法 前期授業の最終日より1回前の授業（7月）に授業内前期試験を、定期試験期間内に定期試験を行う。詳細は、初回のオリエンテーションで述べる。

教科書 鹿取廣人・杉本敏夫・鳥居修晃(編) 2008年 『心理学 第3版』 東京大学出版会 2,520円(本体2,400円+税) ISBN4-13-012041-0

参考書等 教科書や配付資料の引用文献を参照のこと。その他、必要に応じて紹介する。

その他 主に板書を用い、必要に応じて教科書を用い、数回の簡単な実験や心理検査を実施する予定である。本授業は講義形式であるが、一方通行の講義とならないよう、前回の授業内容の理解度を確認するためのワークを実施し、授業中に個々に指名して授業内容の理解度を確認する。

履修コード	226501
科目名	心理学〔ヒューマン・ウォッチング〕
担当者名	杉山 雅美

講義のねらい 「心理学」は、その対象が「心」という、人間にとってもっとも身近なものであり、みなさんも日常のヒューマンウォッチングをもとに、各人各様の「心理学」を構築し、応用しているのではないのでしょうか。また、書籍や雑誌、テレビ番組等からの情報を通じて、とりわけ心理テストやカウンセリングなどの側面から、すでに「心理学」に対する何らかのイメージや興味、知識をもっている人も多いことでしょう。

一方、高校までの履修科目には「心理学」がないこともあってか、みなさんのイメージするその内容と、学問としての「心理学」との間には、少なからず違いがあり、それらのなかには科学的裏付けの希薄なものも散見されます。

本講義では、学問としての「心理学」の概論的内容について、身近な具体例を通して紹介していきます。それにより、自分や周囲の他者、ひいては人間の心・行動にまつわる諸現象に対する、科学的視点からの理解を目的とします。

講義の内容・授業スケジュール 年間スケジュールや実際の進捗状況による変更もありますが、概ね以下のように進める予定です。

(1) ガイダンス・心理学とは何か (1~3回)、(2) 感覚・知覚 (4~6回)、(3) 学習 (7~9回)、(4) 記憶 (10~12回)、(5) 思考・言語 (13~15回)、(6) 情動・動機づけ (16~18回)、(7) パーソナリティ (19~21回)、(8) 発達 (22~24回)、(9) 臨床 (25~27回)、(10) 社会 (28~30回)

履修上の留意点 履修するうえでとくに予習は求めませんが、そのぶん履修者は講義中集中し、私語を慎んで臨むよう心がけて下さい。

成績評価の方法 年度末に行われる筆記試験の成績と出席状況により、総合的に評価します。

教科書 とくに指定しません。適宜プリントを配布します。

参考書等 講義の中で適宜紹介していきます。

履修コード	226601
科目名	心理学〔人間関係を考える〕
担当者名	<small>なかはし よしひろ</small> 高橋 良博

自然分野

講義のねらい	<p>心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。</p> <p>特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間関係にかかわるトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。</p> <p>また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなどもとり上げ、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。</p>
講義の内容・授業スケジュール	<p>講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。講義スケジュールは以下の通りである。</p> <p>1 講義についてのオリエンテーション 2 心理学の定義・心理学の領域・心理学の成り立ち 3 心理学研究法 4 感覚(1) 5 感覚(2) 6 感覚(3) 7 感覚(4) 8 知覚(1) 9 知覚(2) 10 知覚(3) 11 知覚(4) 12 学習(1) 13 学習(2) 14 学習(3) 15 学習(4) 16 記憶(1) 17 記憶(2) 18 記憶(3) 19 動機づけ(1) 20 動機づけ(2) 21 感情と情動(1) 22 感情と情動(2) 23 ストレス・適応(1) 24 ストレス・適応(2) 25 ストレス・適応(3) 26 パーソナリティ(1) 27 パーソナリティ(2) 28 パーソナリティ(3) 29 パーソナリティ(4) 30 試験</p> <p>(上記の講義スケジュールは、履修学生の理解度などを確認しながら、若干の時間調整を行う可能性もある。)</p>
履修上の留意点	<p>履修者は、講義中は私語をつつしみ静粛を保って受講すること。私語その他の迷惑行為が目立つ場合、教場外への退出をもとめる事もある。</p>
成績評価の方法	<p>筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点(講義への出席状況や、参加度)などを得点化して総合的に評価を行う。</p>
教科書 参考書等	<p>鈴木清編『人間理解の科学〔第2版〕—心理学への招待』(ナカニシヤ出版)2,000円税別 講義中に指示する。</p>

履修コード	226701・226901
科目名	心理学〔人間関係を考える〕
担当者名	鈴木 順 <small>すずき じゆんいち</small>

講義のねらい

講義形式だけの授業形態は、学習者を受け身のバケツの学び方にしてしまう。学問とは、問い学ぶと書くように、講師が一方向的に降り注ぐ知識を、頭に詰め込むことに強いて勉める（勉強すること）ではない。科学は、不思議な現象に対して、疑問を持ち、仮説を立て、仮説の基にサーチライトをあて、検証（反証）し、新たな仮説構成や発見をしていくプロセスである。

学習というと、教科書に書かれた知識を理解していくことだと考えられがちだが、行動主義的学習理論によると、「学習とは、経験を通じて行動変容していくプロセスである」と定義している。言語という道具を操る能力を獲得した人間は、概念学習ができるようになり、遺伝子の他に「遺言子」とも呼べる知識を残し、それを世代間で、伝達・組み換え・改良していくことで文明を築き、他の生物とは異なる進化の道を歩み出すようになった。

しかし、経験から学ぶプロセスから遊離してしまった知識だけの学習は、生きるための知恵として効果的に機能できない。頭だけが参加する聴講学習は、体験学習に伴う自発性や能動性、発見しようとするモチベーションが得られない。この授業では、講義だけではなく、グループによる体験学習を取り入れて、学生相互と自己内のコミュニケーションを深め、自己理解と他者理解を促進します。心理学の人間理解の仮説の基に、自分自身や他者を見つめなおし、よりよい人間関係を築くために役立つ道具（理論と技法）を体験的に学んでいきます。

講義の内容・授業スケジュール

番号は進行順であり、それぞれ1回から3回程度時間が配当されます。学習計画は、進行状況により変更することがあります。

【前期】 [1]学習とは？ 授業方針 [2]エンカウンター（出会いと人間関係づくり） [3]グループ形成と集団規範 [4]コミュニケーションの促進 [5]心とは何か [6]性格検査による自己理解 [7]パーソナリティ理論 [8]無意識の心の働き（精神分析的人格理論） [9]環境を知る働き（感覚・知覚・認知）

【後期】 [10]カウンセリングの理論と技法 [11]心理療法による自己理解と他者理解 [12]自己肯定の人間関係 [13]学習理論と行動療法 [14]relaxation による心身の健康回復

履修上の留意点

最初の数回の授業で、6人のグループを編成しますので必ず出席してください。授業は、グループごとに決められた場所に着席していただき、毎回グループごとに自筆で出席をとり本人を確認します。

単独・聴講学習ではなく、グループによる協学習習・相互学習・体験学習・発見学習ですので、集団規範を守ること、全回出席することが求められます。ルールを守れない人と欠席しがちな人は、履修しないでください。

成績評価の方法

出席状況と平常の小試験、小レポート、個人発表とグループ発表などで、個人とグループを、それぞれ50点満点で評価し合計します。平常点で評価しますので、学年末定期試験及び追・再試験はありません。

教科書

使用しません。授業内で紹介する参考図書や下記参考書の指摘する部分などを読み概念学習を進めていただきます。

参考書等その他の

蓮見将敏・小山望編著『人間関係の心理学―体験をとおして学ぶ心理学―』（福村出版）
すべての「心理学」の授業で、心理学卒業年次生の卒業論文のための調査に協力していただく時間があります。

履修コード	226801
科目名	心理学〔人間関係を考える〕
担当者名	加藤 博巳

講義のねらい この講義では、人間関係に重点を置きつつ、哲学から独立し、130年の歴史を有する心理学の基礎分野、並びに、心理学論（語源、定義、分野、研究法、歴史）を概観し、心理学の基礎知識を習得することを旨とする。

講義の内容・授業スケジュール 前期：オリエンテーション（講義の目標、内容、進め方、評価方法、注意事項等の確認）
【記憶】 1.記憶の過程、2.記憶の分類、3.記憶の仕方、4.記憶の変容、5.忘却の仕方と理由
【感覚・知覚・認知】 1.感覚（感覚のモダリティ、閾値）2.知覚（図と地、群化、恒常性）、3.認知（心的回転）、対人認知（ハロー効果、ピグマリオン効果）
【学習・思考】 1.レスポナント条件づけ、2.オペラント条件づけ、3.その他の学習理論（試行錯誤学習、洞察学習、模倣学習、観察学習）4.初期学習
【動機づけ】 1.動機づけの分類、2.葛藤、3.コンプレックス
【情動】 1.感情の生起、2.感情の測定

後期
【発達】 1.発達段階、2.発達要因（遺伝と環境）、3.愛着、4.知覚の発達、5.発達の研究法
【パーソナリティ】 1.パーソナリティの分類（類型論・特性論・力動論）、2.パーソナリティの測定（信頼性、妥当性、標準化）、3.パーソナリティ検査（質問紙法、投影法、作業検査法）、4.知能
【社会】 1.他者や社会が個人の態度に及ぼす影響（印象形成、同調実験、態度変容、バランス理論、援助の傍観者効果、認知的不協和理論）、2.相互作用、集団内の行動やリーダーシップ論
【心理学論】 1.「心理学」の語源、2.定義、3.心理学の基礎分野、4.心理学の研究法、5.心理学の歴史

履修上の留意点 履修希望者は、初回授業の「オリエンテーション」に必ず出席し、講義の目標、内容、進め方、評価方法、注意事項等をよく理解した上で受講すること。

成績評価の方法 前期授業の最終日より1回前の授業（7月）に授業内前期試験を、定期試験期間内に定期試験を行う。詳細は、初回のオリエンテーションで述べる。

教科書 鹿取廣人・杉本敏夫・鳥居修晃（編）2008年『心理学 第3版』東京大学出版会 2,520円（本体2,400円＋税）ISBN4-13-012041-0

参考書等その他 教科書や配付資料の引用文献を参照のこと。その他、必要に応じて紹介する。
 主に板書を用い、必要に応じて教科書を用い、数回の簡単な実験や心理検査を実施する予定である。本授業は講義形式であるが、一方通行の講義とならないよう、前回の授業内容の理解度を確認するためのワークを実施し、授業中に個々に指名して授業内容の理解度を確認する。

履修コード	227001
科目名	心理学〔心を科学する〕
担当者名	高橋 良博

講義のねらい 心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間関係にかかわるトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなどもとり上げ、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール 講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。講義予定は以下の通りに進めてゆく予定。

1講義についてのオリエンテーション 2心理学の定義・心理学も領域・心理学の成り立ち 3心理学研究法 4感覚（1） 5感覚（2） 6感覚（3） 7感覚（4） 8感覚（5） 9知覚（1） 10知覚（2） 11知覚（3） 12知覚（4） 13学習（1） 14学習（2） 15学習（3） 16学習（4） 17記憶（1） 18記憶（2） 19記憶（3） 20動機づけ（1） 21動機づけ（2） 22感情と情動（1） 23感情と情動（2） 24ストレス・適応（1） 25ストレス・適応（2） 26パーソナリティ（1） 27パーソナリティ（2） 28パーソナリティ（3） 29パーソナリティ（4） 30試験

（上記の予定は、履修学生の理解度などを考慮し、時間配分に若干の修正が加わる場合もある。）

履修上の留意点 履修者は、受講中は私語をつつし静粛を保つこと。

成績評価の方法 筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合に得点化して、最終的な評価を行う。

教科書 鈴木清編『人間理解の科学〔第2版〕—心理学への招待』（ナカニシヤ出版）2,000円税別
参考書等 講義中に指示する。

履修コード	227101
科目名	心理学〔心を科学する〕
担当者名	ほりうち まさひこ 堀内 正彦

講義のねらい

人間を理解するための1つの視点として心理学を学ぶことを本講義のねらいとする。ここでいう人間理解とは一個人の性格や人格の理解も含むが、それ以外にも、人間が一般的にもつ特性を知ることを含む。例えば、物事の捉え方や判断の仕方など、様々な場面で何気なく行っている活動全般について理解するというのである。

講義の内容・
授業スケジュール

心理学の様々な分野を概観できるように、下記の内容、スケジュールで講義を進行する予定である。

- 第1回 オリエンテーション
- 第2～3回 心理学の視点
- 第4～6回 発達 -環境と遺伝-
- 第7～9回 学習
- 第10～11回 記憶
- 第12回 前期末試験
- 第13～15回 感覚・知覚
- 第16～18回 思考・言語
- 第19～21回 動機づけ・情動
- 第22～24回 個人差
- 第25～27回 社会行動
- 第28～30回 行動の基本様式

履修上の留意点

この講義に限らず何かを学ぶということの根底には、普段の生活の中での「当たり前」のこととして捉えているようなことに対して、素朴な疑問とでもいうべき問題意識を抱くことが大切であると考えている。このような問題意識をもって授業に臨むことを希望する。

成績評価の方法
教科書
その他

試験の結果（前期の講義内と定期試験の計2回）による。
鹿取廣人・杉本敏夫（編）『心理学 第2版』（東京大学出版会）
私語については、厳格に対応します。授業の初回に行うオリエンテーションで詳細を説明しますので、必ず出席して下さい。

履修コード	227201
科目名	心理学〔心を科学する〕
担当者名	なかまる けいじ 中丸 茂

自然分野

講義のねらい 心理学は、人間の心（行動・言語を含む）を客観的に研究する学問である。心理学は、心の科学、および、心の工学と定義され、心の理解・説明・予測・制御を目的とする。本講義では、科学的観点より、日常場面での人間の行動を分析し、得られたデータの解釈の仕方といった科学的方法を身につけることを目的として行われる。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、科学論を中心に、心理学における中心的なパラダイムを紹介し、後期は、それらの日常生活への応用についての話を行う。また、講義は、下記のスケジュールにしたがって進めていく予定である。授業は、ビデオなどを使用し、簡単な実験を体験してもらいながら行っていく。

1. オリエンテーション 心理学って何？
2. 血液型と性格 本当に関係あるの？
3. 科学としての心理学 科学って何？
4. 行動分析学I ラムちゃんの電撃
5. 行動分析学II パナナとリンゴ
6. 行動分析学III 月に向かって吠える
7. 認知心理学I マジカルナンバー
8. 認知心理学II カクテルパーティ
9. 認知心理学III 悩めるオマタかおる
10. 心霊現象の心理学 幽霊は乗り物がお好き？
11. 社会心理学I 他人を好きになる時
12. 社会心理学II 恋、愛、そして、意志決定 その他（リクエスト可）
13. 無意識の心理学 UFOは存在するか？
14. 人格心理学 社交的な人は朝に弱い
15. 占いの心理学 ラッキーカラーは、赤!!
16. 呪いの心理学 呪殺は可能か？
17. 所信の心理学I 知識は人類を駄目にする!!
18. 所信の心理学II マインド・コントロール
19. 宗教の心理学 神社の石段
20. スポーツ心理学 イメージトレーニング
21. プロファイリングモラル・ハラスメント
22. テクノ・コミュニケーション 顔文字は使ったほうがいいか

履修上の留意点 講義は、プリント中心に行い、毎回、参考文献や図書の紹介を行う。したがって、一冊の本を読めば本講義の内容を把握できるというのではなく、毎回の知識の積み重ねが必要である。（教科書理解度UP++）

成績評価の方法 筆記試験の絶対評価として処理される。また、心理学の実験や調査に参加することも、心理学を学ぶために重要であり、得点として加算される。

教科書 中丸茂『心理学者のための科学入門』1999年（北大路書房）
中丸茂『トワイライト・サイコロジー』2000年（北大路書房）
講義オリジナル資料 毎回配布（2～3枚） 年間 40～50枚

参考書等 講義用の配布資料で紹介。

履修コード	227301
科目名	心理学〔心を科学する〕(夏季集中)
担当者名	<small>ふかやぼり ともみり</small> 深堀 友寛

講義のねらい

身体的な異質性も然ることながら、人間には固有の性格、価値観、知能、行動パターンといった精神的(心理的)な異質性が認められる。それらを包括し、人間は個性を獲得する。しかし、人間とは決して一人では生きていけない。これはこの世に生を授かり生を全うするまで続くのである。人生とは、いわば異なる個性との共存である。個性が異なれば、そこから衝突や誤解が生じ、人間関係に支障を及ぼすこともしばしばである。

本講義では個と、個の集合体である「社会」を心理学的側面から理解していくことを目的とする。本講義を通じ、少しでも心理学の世界に興味を持って頂ければ幸いである。

パーソナリティ、学習心理学、集団・社会心理学、臨床心理学、生涯発達心理学等を講義する予定である。

短期間で集中的に行われる講義なので、主体的に講義に参加できる姿勢が望まれる。受動的にしか参加できない学生には、本講義の性質は不向きであろう。

講義最終日に行われる筆記試験と、出席率(3分の2以上)による総合評価。

特に指定しない。授業内にプリントを配布する。

重野純『キーワードコレクション 心理学』(新曜社)1994年

中村昭二『心理学概説』(八千代出版)1982年

授業日程: 7月31日・8月3日~7日、1~5時限(土、日は除く)

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

成績評価の方法
教科書
参考書等

その他の

自然分野

履修コード	228201
科目名	総合Ⅰ〔仏教と社会〕
担当者名	熊本 英人

講義のねらい	日本の社会の諸問題を、仏教とのかかわりから考える。 社会とは、人間の言語、慣習、規範、制度などによって規定された世界であり、人間は、その社会のあり方を思索し、理想的な社会の実現に努力している。 仏教は、社会とどのようにかかわり、影響を与え、あるいは運動を起こしてきたか。仏教の立場、仏教の功罪、仏教への期待などをみていくことで、現代社会への問題提起を行いたい。
講義の内容・授業スケジュール	1 はじめに 2～5 仏教と戦争 6～13 仏教と差別 14～17 仏教と女性 18～21 仏教と家族 22～29 仏教と生命倫理 30 おわりに
履修上の留意点	出席を重視する。
成績評価の方法	適宜レポートを課す。年度末の筆記試験またはレポートと合わせて評価する。
教科書	適宜プリントで配布する。
参考書等	末木文美士編『現代と仏教』(佼成出版社、2006年)2,625円 その他、講義の中で随時紹介する。

履修コード	228301
科目名	総合Ⅰ〔仏教と芸術〕
担当者名	村松 哲文

講義のねらい	本講義では、仏教美術の誕生から伝播について、インド・西域・中国・朝鮮半島の仏像・仏画をスライドを写して概観する。同じモチーフが時代や地域によって変化してゆく過程を、歴史的な背景と照らし合わせながら考察してゆく。講義を通して、信仰が生み出した深遠なる美の表現を眼と心で会得してもらいたい。
講義の内容・授業スケジュール	〔前期〕 仏教美術の世界(1～2) インドの仏教美術(3～5) 西域の仏教美術(6～8) 初期の敦煌石窟(9～11) 後期の敦煌石窟(12～15) 〔後期〕 炳靈寺石窟(16～17) 麦積山石窟(18～20) 雲岡石窟(21～23) 龍門石窟(24～27) 朝鮮三国の仏教美術(28～30)
履修上の留意点	以上は予定で、講義の合間に特定の意匠(仏像の胸飾・宝冠・袈裟など)についても考察する。
成績評価の方法	博物館・美術館で開催される仏教美術関係の展覧会には、積極的に足を運ぶこと。
教科書	出席率・レポート・授業態度・定期試験などを総合的に評価する。
参考書等	プリントを配布する。 講義中に適宜参考書を紹介する。

履修コード	228501
科目名	総合II〔自然観察入門富浦をめぐる人と自然〕
担当者名	清水 善和・漆原 和子・坂野井 和代・篠原 正雄・須山 聡・出口 宏幸・持丸 真里・柳澤 紀夫・山縣 毅

講義のねらい 自然を理解するためには、自然を観察し、データをとり、解析し、結果を出すという科学的な研究手法の一部を実体験することが重要である。本科目では、まず、前期半期で植物、鳥類、地形・地質、天体、環境などの観察やデータ処理の方法等を学ぶ。次いで、夏休み（7月下旬）に駒澤大学富浦セミナーハウスにて、4泊5日の泊り込みの集中講義と野外実習を行い、富浦周辺の人と自然をトータルに理解することを試みる。これらの講義や実習を通して、自然の見方、接し方、自然科学的な考え方の基本を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 前期（半期）：本校での講義（一部実習を含む）
 (1) ガイダンス (1回)、(2) 自然観察の方法 (2回)、(3) 植物の観察 (3,4回)、(4) バードウォッチング (5,6回)、(5) 地球科学的な見方 (7-9回)、(6) 地球環境の見方 (10-12回)、(7) 天体観測の方法 (13,14回)、(8) 富浦実習に向けて (15回)

履修上の留意点 富浦での講義と実習：7月19日(日)午後-23日(木)午前 (4泊5日)
 午前の講義、午後の実習(植物、地形・地質、地理・歴史)、夜の天体観測など。
 前期の講義に毎回欠かさず出席し、夏休みの実習に参加できる人のみ履修すること。また、本科目を9月卒業のための単位に加えることはできないので注意すること。
 富浦への旅費とセミナーハウスの宿泊費(1泊4000円×4日)は学生の自己負担とする。
 実習を伴う科目の性格上、履修人数の上限を30名とする。

成績評価の方法 各教員が適宜、レポート、小テストなどを課して評価を行う。また、富浦の実習については、現地での実習をふまえた総合的なレポートを課す。以上の評価点と出席点とを合算して最終的な成績の判定を行う。

教科書 特になし。各教員が必要に応じてプリント等を配布する。
参考書等 各教員が必要に応じて紹介する。

履修コード	228801
科目名	総合III〔TOEFL(R)の問題で学ぶ知的教養〕
担当者名	白鳥 義博

講義のねらい TOEFLは講義や討論などアカデミックな場面での英語運用能力を試すテストであり、出題される英語は、さまざまな学問領域の基礎的な知識を土台としています。この知的で幅広い内容を逆手にとって、学生あるいは社会人として必要な知的教養をTOEFLの問題から学んでみようというのが、本授業のコンセプトです。テキストにはリスニングとリーディングに特化したTOEFL対策用教材を使用します。授業では、知のプラットフォームを固める上で必須なトピックをこの教材からいくつか選び出し、必要に応じてプリントなども使いながら、学習を進めます。(本年度扱う予定のトピックは次のとおり：PTSD(心の傷)、ビジネスの新しい倫理性(sustainability)、動物園と動物の権利の問題、燃料電池とエネルギーの基礎概念、など)

講義の内容・授業スケジュール 前期(1)ガイダンス、(2)～(13)4～5回の授業でひとつのレッスンをカバーして進めてゆく。(14)まとめ(15)期末テスト

履修上の注意点 後期 前期と同じ
 語学と教養とキャリア教育をミックスさせた授業であり、知的好奇心の旺盛で意欲的な学生の履修を望みます(発表やレポート、小テストなどを頻繁に課す予定)。TOEFLテストを受けたことのない学生、受験予定のない学生の履修も大歓迎です。逆に、TOEFLの直前対策や解法テクニックの演習を専門的に行う授業ではないので、注意してください。

成績評価の方法 出席、受講態度、課題へのとりくみ、テストの成績などから総合的に評価する。
教科書 『戦略的トール®テスト対策演習』(南雲堂、2008年)
参考書 授業中に随時指示する。

履修コード	228901
科目名	総合III〔小説と映画で読み解く現代中国〕
担当者名	<small>しおはた しんいちろう</small> 塩旗 伸一郎

講義のねらい

今日、日本人の生活と生存に欠かせない存在でありながら、理解を超えた縁遠い国でもある中国。そのミステリアスな隣人を理解できる日本人が多くなるのが、結局は日本と世界の平和と繁栄の礎となる。本講で採りあげる短編小説と映画は、必ずしもミステリー作品というわけではなく、中国というミステリーを読み解くための素材である。その意味で本講は文学論、映画論である前に、中国論である。

講義の内容・授業スケジュール

解題(1～2)、「暗香」と韓少功(3～5)、映画(6～8)、「太白山記」と賈平凹(9～11)、映画(12～14)、遲子建「霧の月」(15～16)、映画(17～19)、韓東「部屋と風景」(20～21)、映画(22～24)、魏微「鄭さんの女」(25～26)、映画(27～28)

映画の表題は、映像を確保できる保証がないため、未定。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

中国語学習歴がなくても履修できる。

平常点(作品ごとに感想文を提出、レポートに代える)

釜屋修 監修『同時代の中国文学—ミステリー・イン・チャイナ』(東方書店)1600円+税

履修コード	229001
科目名	総合IV〔現代アメリカ事情〕
担当者名	<small>はやし あきと</small> 林 明人

講義のねらい

現代のアメリカが抱えているさまざまな問題を、具体的なキーワード(abortion, affirmative action, euthanasia, Brady Bill 等)を説明しながら紹介します。なぜその問題が起こったのか、そしてそれがどのように発展し、現在どうなっているのかを見てゆきます。知っているようで知らないアメリカの諸相が見えてきます。

講義の内容・授業スケジュール

1	世界史の中のアメリカ(1)	16	Brady bill(1)
2	世界史の中のアメリカ(2)	17	Brady bill(2)
3	世界史の中のアメリカ(3)	18	Brady bill(3)
4	世界史の中のアメリカ(4)	19	official English law(1)
5	世界史の中のアメリカ(5)	20	official English law(2)
6	世界史の中のアメリカ(6)	21	official English law(3)
7	世界史の中のアメリカ小テスト	22	euthanasia(1)
8	abortion(1)	23	euthanasia(2)
9	abortion(2)	24	euthanasia(3)
10	abortion(3)	25	hate crime(1)
11	affirmative action(1)	26	hate crime(2)
12	affirmative action(2)	27	hate crime(3)
13	affirmative action(3)	28	multiculturalism(1)
14	political correctness	29	multiculturalism(2)
15	前期試験	30	後期試験

履修上の留意点
成績評価の方法

遅刻(交通機関の遅延を除く)及び授業中の出入りは認めません。

①試験(40%)②レポート(30%)③出席(30%)で総合評価するが、①～②のそれぞれの評価が一つでも3割に満たない場合、あわせて③の出席が全授業回数の3分の2以下の場合は評価の対象にしない。

教科書

プリントを配布します。

履修コード	229101
科目名	総合Ⅳ〔新市民社会論〕
担当者名	にしむら ゆうこ 西村 祐子

講義のねらい

前期はJICA(国際協力機構)と協力して市民社会と国際協力に関して考える。後期は本学で現在JICA草の根協力プロジェクトとして進行しているバイオトイレプロジェクトを中心に、環境、マイノリティ、被差別問題などを考える。

講義の内容・
授業スケジュール

前期:

1. 市民社会とNGO、NPO
2. グローバル化現象と国際協力
3. 日本の国際協力と市民社会：JICAスタッフ講義
4. 国際協力の現状と日本：まとめ (1)
5. JICAスタッフ講義：海外協力隊の一員として
6. 草の根協力和開発途上国：まとめ (2)
7. JICAスタッフ講義：グローバル化と国際協力の実情
8. 草の根協力和開発途上国：まとめ (3)
9. 途上国社会と市民セクター：NGOの役割 (1) インド
10. 途上国社会と市民セクター：NGOの役割 (2) インド
11. 途上国社会とマイノリティ (1) インドの場合
12. 途上国社会とマイノリティ (2) インドの場合
13. 前期まとめと国際協力とその課題：草の根支援のレベルから

後期:

1. インド社会の基礎知識
2. クラスとカースト：政治と宗教
3. ジェンダー、宗教、マイノリティ集団
4. インドの市民社会とNGO
5. インド地縁組織とコミュニティ開発
6. 被差別カーストとコミュニティ開発
7. 行政とNPO,NGO：公衆衛生の実情
8. 公衆衛生とバイオトイレ：グローバルな環境問題の観点から
9. 公衆衛生と途上国：グローバルな観点から
10. バイオトイレとリーダーシップトレーニングプロジェクト (1)
11. 同上 (2)
12. マイノリティ・被差別・コミュニティ開発を考える
13. まとめと課題

履修上の留意点

インターネットによる資料調査をおこなうので学内で使用するコンピュータ用IDを必ず取得しておくこと。

成績評価の方法

出席 (25%)、毎回の小レポート内容 (30%)、前期、後期それぞれのレポート (45%)。試験はない。

教科書
参考書等

教場で指定する。

JICAに関しては <http://www.jica.go.jp/>
南インドにおけるバイオトイレ事業、
エコサントイレについては以下をみておく。<http://www.b1b2.org/EcoSan/index.htm>,
<http://jp.youtube.com/watch?v=gPummZRR2Cg>, <http://jp.youtube.com/watch?v=6x-PqyF9CVRE>, <http://www.indiawaterportal.org/blog/category/ecosan/>

その他

希望者は現在南インドで実施中の海外協力プロジェクトにボランティアとして参加できる。(例年2月下旬実施)

履修コード	229201
科目名	総合Ⅳ〔ポスト・モダンの世界〕
担当者名	丸小 哲雄

講義のねらい

急速な科学の発達による携帯電話とインターネットによる個別化への誘導、学問の細分化による「断絶の経験」が起こり、現在さまざまな個別化された経験が〈つなぎ〉の必要とする必然性を見出せるかどうか問われています。

建築、視覚芸術、映画、文学、文学理論、精神分析、歴史、哲学、宗教、経済、政治などさまざまな分野が、それぞれが別途に関連なく居座って、個別化され、核化され、特化されて、さまざまな意味を込めて解釈されてきています。核家族、コミュニティからの断絶、オタク族の跋扈、いじめや孤立化の経験、被害者と加害者の両義性、しかも過剰な人権が叫ばれ、現代人は「断絶の経験」の悲劇性を、意識的にしろそうでないにしろ、味わっています。このようなコンテクストで現代のグローバリズムが吹聴されていった経緯があります。

そこで本講義の狙いは、1914年から1995年までの歴史的過渡期の思想的表現としての近現代史を思想化（帝国主義と植民地化に対する批判）し、近代化（モダンイゼーション）における合理性に対する啓蒙思想批判と、その近代化批判に対する主体的な批判能力（主体性の確立）を育むことで現代文明の本質を捉え直すことを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

- 1) 総合Ⅳの性格と意義：総合教育と専門との連動性（1～2）
- 2) 現代という時代状況の捉え方（3）
- 3) 「プレモダン」・「モダン」と「ポストモダン」という言葉の定義と時代認識の問題及び言語の恣意性（ソシユールの言語観など）（4～5）
- 4) ルネッサンス以後の人間観・宇宙観・社会観の思想的な変遷（6～9）
- 5) モダンとポストモダンにおけるヴィジュアル系の変化：建築・映画・広告・世界万博の変遷・エロスの変遷・ファッション・モードなどのジャンルに見られる思想の変遷（10～15）
- 6) 理性批判の整理：思想史の観点（ポストモダン）からモダン批判（後期）
 - ①プレモダン・モダンという近代史（16～18）
 - ②モダン思想的批判の源泉（19～21）
 - ③合理性と非合理性理の問題（22～23）
 - ④外部の力と内部の力（24～25）
- 7) ポストモダンを乗り越えるための主体性の問題（26～29）
- 8) レビュー：アメリカン・イデオロギーとグローバリズムに対する批判（30）

履修上の留意点
成績評価の方法

授業以外に文庫本・新書版を読み込んでいく読書課題があります。
授業での質疑応答による発表と出席率、前期と後期の読書課題、学年末に提出するターム・ペーパー（レポート課題）

教科書

- ・プリント使用：読書課題のリスト配布（レポート作成方法・提出日・提出場所も指示）
- ・多くのプリントを配布しますので、ファイル用具を用意すること

履修コード	229301
科目名	総合Ⅴ〔イギリスの歴史と文化〕
担当者名	石原 孝哉

講義のねらい

イギリス史の流れのなかで、イギリス文化がいかに形成されてきたかを考察します。

講義の内容・授業スケジュール

日本と同じ島国でありながら、イギリスは異民族支配と異文化の同化を繰り返しながら独自の文化を形成してきました。プリント教材を中心に、映像、動画、ホームページなどを利用しながら、独自の文化の源泉をたどります。

履修上の留意点

毎回プリントを配布するので欠席しないように。ホームページなどを参考にするのでコンピューターが使えると便利です。

成績評価の方法

レポート、期末試験により評価します。

履修コード	229601
科目名	総合VI〔民族とは何か〕
担当者名	おおの ゆうじ 大野 祐二

講義のねらい	この講義は、文化人類学的な視点から「民族」にまつわる様々な現象を、我々の日常生活において理解することを、主たるねらいとしています。世界各地で噴出する民族問題の百科事典的な紹介ではなく、問題を理解する際に必要なアプローチなり、方法や認識について考察することを通して、我々の日常との関連について、つまり「あちら／他者」の問題としてではなく、「あちらとこちら／自己と他者」との関係のあり方から検討することを目指します。
講義の内容・ 授業スケジュール	具体的なスケジュールについては最初の講義の際に伝えますが、前期においては文化人類学的方法論（文化の概念、異文化の記述・異文化へのまなざし、文化相対主義、他者表象など）についてが中心になります。 後期は、ビデオ教材も使いながら、日本・朝鮮半島・北米などにおける事例を検討しながら、「民族」現象について国家・ナショナリズム・植民地主義・歴史・伝統文化などとの関連から考察を進める予定です。
履修上の留意点	講義形式ですすめますが、一方的にならないため質問時間も可能な限りとりまします。大幅に遅刻する人はご遠慮ください。
成績評価の方法 教科書 参考書等	前後期の定期試験（またはレポート）、および小テストで評価します。 詳細については授業中にプリントで伝える予定です。 原尻英樹著『コリアンタウンの民族誌』（筑摩書房） 吉野耕作著『文化ナショナリズムの社会学』（名古屋大学出版会） 李孝徳著『表象空間の近代』（新曜社）

総合分野

履修コード	229701
科目名	総合VI〔イスラム〕
担当者名	よしだ きょうこ 吉田 京子

講義のねらい	本講義は、イスラームの基本的理念、信仰上の儀礼、日常の規定、宗教思想などについて、ユダヤ教、キリスト教との関係性を確認しつつ概論的講義を行い、イスラームの知識を通じセム系一神教の世界観理解を促すことを目的とする。
講義の内容・ 授業スケジュール	①セム系一神教 ②預言者ムハンマド ③神のことば ③イスラームの世界観 ④イスラームの実践 ⑤イスラームの分派 ⑥イスラーム神秘主義 これらの項目を各2～3回ずつ行う予定。
履修上の留意点	授業中の疑問点やコメントを毎回提出。
成績評価の方法	毎回提出のコメント用紙を出席確認に使用。出席率（3分の2以上）と試験による総合評価。

履修コード	229801
科目名	総合VI〔フェミニズム・ジェンダー〕
担当者名	^{はやかわ のりよ} 早川 紀代

講義のねらい

・男性と女性、あるいは女性と男性との関係は、個人的にも、また社会的にも、この二〇年のあいだに大きく変化してきている。ちょうど学生の皆さんが誕生し、成長してきた時期である。どのように変わり、これからどのように変わっていくのか、また変化しないものはなにかをとりあげて、一人ひとりの人間の在りかたを考える場にする。

講義の内容・授業スケジュール

前期 a ジェンダーってなんだ？

私たちが当たり前と思っていること、たとえば女はやさしい、男はたくましいといった考えは本当なのか、どうかということにメスをいれたのが1990年代に日本にはいつてきたジェンダーという見方です。このジェンダーという理論がどのようにして誕生したかをとりあげ、女性学と男性学と人間学の間を考える。

b 労働とジェンダー

男女格差がもっとも明確にあらわれている被雇用者の労働をとりあげる。戦後の労務管理の歴史、経営者の労働政策、女性労働者の運動、雇用機会均等法の変遷、育児・介護休業法などをとりあげ、どのようにしたら誰でも、働きかつ家族生活を楽しむ、人間としてバランスのとれた生活を送ることができるか考える。

後期 c 家族とジェンダー

私たちが無意識にすごしている家族は形も親子や夫婦の人間関係も家族ひとりひとりの生き方も大きく変化している。恋愛時代の男女、結婚後の夫と妻の関係はジェンダーが深く影響している。またいろいろな人間関係でつくられている家族のかたちもあらわれている。現代の日本社会では家族をめぐる現象は暗いことが多い。家族を共同生活ととらえて将来の家族のあり方を模索する。

d セクシュアリティ

この20年間の変化のなかでもっとも深く大きく大きなものが、人間の性にかんする考え方です。買春、心と身体の性が同じでない人びと、同性愛、レイプ、親しい人びとの間の暴力などをとりあげて、性にかんする固定観念から脱出する道を考える。

履修上の留意点
成績評価の方法

教員と学生、学生間のコミュニケーションを深めたいので、遅刻、お喋り、内職は厳禁

前期試験にかわる夏休みの課題レポート 30%、後期試験 40%、講義内容やビデオ内容に関する意見、感想・出席 30%

教科書

使用しない。参考資料を配布する。

履修コード	229901
科目名	総合VII〔トラブルと法的解決〕
担当者名	なかほら よしあき しのうえ けんいち きたの かほる きどう たみお なかた ひでゆき むかいだ まさみ 中濱 義章・井上 健一・北野 かほる・佐藤 多美夫・中田 英幸・向田 正巳

講義のねらい

日常生活は、常に順調と言うわけにはいかない。社会生活につきまとうトラブルを法的に解決することを考える。

講義の内容・
授業スケジュール

法的トラブルにはどのようなパターンがあるか。それをどう解決すればよいのか、あるいは、トラブルを未然に防ぐにはどうすればよいのか。これらの点について、市民として知っておくべき基礎的知識を、各法領域の教員が交替で講義する。

第1回目の講義で、履修上の注意点と各法領域での講義内容の概要を説明する。受講希望者は必ず、出席すること。

担当教員の順番や講義内容は、KOMSY内の「詳細情報画面」を参照すること。各領域3回から4回を予定している。ここでは、各担当教員のテーマを上げるに止める。

中濱 義章	消費生活と法
井上 健一	現代社会と商法
北野 かほる	トラブルが法の問題になるとき
佐藤 多美夫	犯罪とは何か
中田 英幸	金融取引と法
向田 正巳	契約と不法行為

履修上の留意点

各担当教員の実質講義回数が少ないため、講義には必ず出席すること。

私語は慎むこと。携帯電話のスイッチはOFFにすること。

成績評価の方法

各担当教員がそれぞれの担当回数の中で実施する試験（担当教員により、担当枠の最後に試験を実施する場合や毎回小テストを実施する場合がある）の成績を総合して評価する。講義に出席することはもとより、各担当教員の実施する試験は必ず受け、レポートが出されれば必ず、その担当期間内に提出すること。

担当教員が実施する試験を2回以上欠席（不受験）した場合には、全体の評価が0点となり、その時点で単位取得が不可能になるので注意して欲しい。

追試験は、講義の形態上、行わない。

教科書
参考書等

特に指定しない。

各担当教員が講義に際し、必要に応じて、その都度開示する。

六法は毎回忘れずに、持参すること。

履修コード	230001
科目名	総合VII〔都市論〕
担当者名	早川 純貴・饗庭 伸・浦田 早苗・堀内 康史・村上 暁信

講義のねらい

大都市は多様な問題が集積する場である。過密化と空洞化、犯罪、失業、ゴミ問題、再開発、国際化など。しかしこれらは、独自のダイナミズムを持ち、拡大と変容を繰り返すと都市社会が示す多様な表象にはほかならない。都市の現状を政治学あるいは社会学や都市計画学の観点から概観し、その将来を考える。

講義の内容・授業スケジュール

5名の講師により、各々3回又は6回の講義を担当する。その順序、時期と講義内容については以下の通り。

■早川純貴『都市論』ガイダンス（1回：4月）

■早川純貴「まちづくりと住民参加」（3回：4月・5月）

いわゆる迷惑施設や道路建設をめぐる住民と行政の対立、地域による防災への取組み、老人・障害者支援など身近にあるまちづくり、そして古い家並みや建造物の保存運動などを通じ、住みやすく愛着のある「まちのかたち」を住民参加の観点で考える。

■浦田早苗「イギリスの都市はおいしい」（3回：5月）

イギリス一般市民の都市生活を、食事、娯楽、居住などの面から観察し、日英の都市文化の比較を試みる。

■堀内康史「都市とコミュニティ」（6回：6月・7月）

都市を社会学的な視点からとらえ、都市における人間関係（あるいはコミュニティ）を中心にみていく。都市化とコミュニティの変化、社会階層とコミュニティの関係、グローバリゼーションとコミュニティの変化、などのテーマを考察していく。

■村上暁信「都市のランドスケープ」（6回：9月・10月）

都市のランドスケープを読み解く基本的な視座について、概念・歴史・関連する諸制度などの観点から概説する。また、ヒートアイランド現象をはじめとする都市の環境問題解決に向けた都市ランドスケープ保全のあり方について考察する。

■饗庭伸「市街地整備とアーバンデザイン」（6回：11月・12月）

都市のフィジカルな空間を改善するために市街地整備やアーバンデザインが行われる。首都圏を対象に、近年の都市空間の課題を概観したうえで、それぞれの課題に対する取り組み、方法を論じる。

履修上の留意点
成績評価の方法

日本や海外の都市問題に強い関心を持つ学生の受講を歓迎する。

成績は各講師がレポートないし小テスト等により判断し、それらを早川が総合して評価する。

3. 外国語科目

履修コード	233601
科目名	英語IA
担当者名	林 明人 <small>はやし あきと</small>

講義のねらい 長い英文を聞き取り、自己表現につながることを目標とします。発表を重視しますので予習を怠らないで下さい。

講義の内容・ 授業スケジュール	1 ユニット1 (問題1, 2)	16 ユニット5 (問題5, 6)
	2 ユニット1 (問題3, 4)	17 ユニット6 (問題1, 2)
	3 ユニット1 (問題5, 6)	18 ユニット6 (問題3, 4)
	4 ユニット2 (問題1, 2)	19 ユニット6 (問題5, 6)
	5 ユニット2 (問題3, 4)	20 ユニット7 (問題1, 2)
	6 ユニット2 (問題5, 6)	21 ユニット7 (問題3, 4)
	7 ユニット3 (問題1, 2)	22 ユニット7 (問題5, 6)
	8 ユニット3 (問題3, 4)	23 ユニット8 (問題1, 2)
	9 ユニット3 (問題5, 6)	24 ユニット8 (問題3, 4)
	10 ユニット4 (問題1, 2)	25 ユニット8 (問題5, 6)
	11 ユニット4 (問題3, 4)	26 ユニット9 (問題1, 2)
	12 ユニット4 (問題5, 6)	27 ユニット9 (問題3, 4)
	13 ユニット5 (問題1, 2)	28 ユニット9 (問題5, 6)
	14 ユニット5 (問題1, 2)	29 ユニット10 (問題5, 6)
	15 前期試験	30 後期試験

履修上の留意点 遅刻(交通機関の遅延を除く)及び授業中の退席は認めません。

成績評価の方法 ①試験(30%) ②発表(40%) ③出席(30%)で総合評価するが、①~②のそれぞれの評価が一つでも3割に満たない場合、あわせて③の出席が全授業回数の3分の2以下の場合には評価の対象としません。

教科書 4月に教場で指示します。

外国語

履修コード	233701
科目名	英語IA
担当者名	伊勢村 定雄 <small>いせむら さだお</small>

講義のねらい アメリカの大学生活を通して、アメリカ文化と英語の表現を会話中心に学ぶ。
講義の内容・
授業スケジュール 授業はテキストの Unit とごとに、{本文の音読+訳読→長いダイアログ→ One Point Memo →短いダイアログ→ダイアログのテスト}というサイクルで行なうので、各自そのつもりで毎回準備が必要。4月は導入と発音の基礎を教科書とプリントを用いて行なう。以下、5月以降は次の通り：

- 4月 導入+発音注意
- 5月 2回、
- 6月 2回、
- 7月 1回、
- 10月 2回、
- 11月 2回、
- 12月 2回、

計11回のダイアログテストを行なう。

履修上の留意点 出席をきちんとすること。テキスト、辞書は必ず持参のこと。

成績評価の方法 ダイアログ(7割)+出席態度(1割)+出席率(1割)+他のテスト(1割)=100

教科書 『アメリカの学園生活』、N, Harren, K. Inoue, S. Isemura 著、(英光社)、1,800円

参考書等 なし
その他 なし

履修コード	233711
科目名	英語IA
担当者名	小泉 和弘 <small>こいずみ かずひろ</small>

講義の内容・
授業スケジュール (1) ガイダンス(2-3) Chapter 1(4-5) Chapter 2(6-7) Chapter 3(8-9) Chapter 4(10-11) Chapter 5(12-13) Chapter 6(14) ビデオ(15) 試験(16-17) Chapter 7(18-19) Chapter 8(20-21) Chapter 9(22-23) Chapter 10(24-25) Chapter 11(26-27) Chapter 12(28-29) ビデオ(30) 試験

成績評価の方法 試験50%、出席率および授業態度50%

教科書 Life and Health —生活と健康— (鳳書房)

履修コード	233801
科目名	英語IA
担当者名	甲斐 捷子
講義のねらい	外国語習得の基本である、発音、聞き取り、発話に特に重点を置いて、楽しく「やり直し」を行なうことで、英語の運用能力を高めることがこの授業の目的です。
講義の内容・授業スケジュール	テキスト全20章の内、10章を前期に、残り後半の10章を後期に学びます。
履修上の留意点	小テストを行ないますから、まず、授業を休まないことです。
成績評価の方法	一応の目安として、平常評価としての出席10%、小テスト30%、中間・定期試験各30%の総合評価とします。
教科書	Making Friends(1) David Williamson/Madeleine Williamson 著 Macmillan Language House ¥2,415 ISBN:9784777361250
参考書等	特になし。
その他	特になし。

履修コード	233901
科目名	英語IA
担当者名	岸本 茂和
講義のねらい	Back-to-Basics! ー基本に帰ることーをこのクラスの最大の標語としたい。英語学習の Basics である「5文型」の徹底的理解をめざす。
講義の内容・授業スケジュール	(1)基本的に2時限で1章(全12章)読了を目標とする。計24週。(2)《遊び時間》として前期と後期にそれぞれ「英語固有名詞」および「英語慣用句」について学習する。計2週。プリントを配布する。(3)前期・後期試験が各1週で計2週。合計年間28週。
履修上の留意点	予習は必須。出欠はかならずとる。3分の1以上欠席は不可。授業には英和辞書をかならず携行のこと。電子辞書も可。電子辞書をあらたに購入する用意のある受講生は「英和大辞典」が入っているものを選ぶこと。
成績評価の方法	前期・後期試験の結果および出席状況をかながみ評価する。
教科書	『リーディングからはじめる総合英語学習コースブック基礎編』 松柏社 定価1,900円(本体)

履修コード	234001
科目名	英語IA
担当者名	定田 和入
講義のねらい	英語の文法と思考方法を学び、英作文力を高める。また可能な場合、コンピュータを使用し、基礎的な英文作成を学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	1 イントロ(1) 2 英語の思考法(2~12) 3 前期のまとめ(13~14) 4 前期試験(15) 5 英文の構成法(16~27) 6 後期のまとめ(28~29) 7 後期試験(30)
履修上の留意点	出席しているだけでは評価されない。積極的な授業態度が求められる。
成績評価の方法	出席態度及び毎回授業中に課する小レポート、2回の学期末試験、その他の課題を総合的に判断し成績評価を行う。
教科書	What's Up? 2009-10 Elementary、および付属の確認問題集(桐原書店)

履修コード	240221
科目名	英語ⅠA〔基礎英語特別クラス〕
担当者名	岸本 茂和

- 講義のねらい Back-to-Basics! ―基本に帰ること―をこのクラスの最大の標語としたい。英語学習の Basics である「5文型」の徹底的理解をめざす。
- 講義の内容・授業スケジュール (1)『英語が好きになる英文法』を基本的に1時限1章(全15章)学習することを目標とする。計15週。(2)《遊び時間》として前期と後期にそれぞれ「英語固有名詞」および「英語慣用句」について学習する。2週。プリントを配布。(3)前期・後期試験が各1週で2週。(4) If You Lived 100 Yeras Ago. を指示する部分をそのつど読む。10週。合計年間29週。
- 履修上の留意点 予習は必須。出欠はかならずとる。3分の1以上欠席は不可。授業には英和辞書をかみならず携行のこと。電子辞書も可。電子辞書をあらたに購入する用意のある受講生は「英和大辞典」が入っているものをえらぶこと。
- 成績評価の方法 前期・後期試験の結果および出席状況等をかみがみ評価する。
- 教科書 (1)『英語が好きになる英文法』 英宝社 定価 1,000円(本体)
(2) Ann McGovern.-If You Lived 100 Years Ago. (Scholastic, USA)ISBN:9780590960014 (pcb) 定価 831円(平成20年12月現在)

履修コード	240301
科目名	英語ⅠB
担当者名	田中 保

- 講義のねらい 入学時の英語力を基礎として、より高度な英文の構文を理解し、また、文章の大意を把握する力をつける。
- 講義の内容・授業スケジュール [1]School ID Tags Anger Parents ~ Hero Hackers or Common Criminal ?(1~ 5),Women-only Train Cars a Hit ... Sort of ~ Horror Flicks Both Scare and Soothe(6 ~9),A Whale of a Cooking Class ~ Parents Go on Strike to Teach Kids a Lesson(10 ~ 14), Examination(15)
[2]Keeping Dementia at Bay ~ The Power of Names(1 ~ 9),Only in America : 5 Short Stories ~ What the World Needs Now, Part II(10~ 14),Examination(15)
- 履修上の留意点 授業はテキストにそって進めますが、予習を前提とした発表形式によって行ないます。必ず予習をして授業に臨むこと。
- 成績評価の方法 授業時の発表、前期・後期の試験・プレゼンテーション、授業態度、出席状況等を総合的に検討して評価します。
- 教科書 Richard Best annotated by Tamotsu Tanaka/Noboru Fukushima
『世界事情拝見』(The World at a Glance) 南雲堂、1575円
ISBN 17525-X B-525 510904

履修コード	240401
科目名	英語ⅠB
担当者名	吉沢 栄治郎

- 講義のねらい 小説をよんでゆく予定です。原文とその訳文をともに筆写してゆくことにします。作品を把握するにはこれが確実な方法といえます。根気よく書き留めていくことによって、その場面がクリアになることでしょう。登場人物の心の動きもつかめるでしょう。
- 講義の内容・授業スケジュール テキストを中心。板書も適宜効果的に利用しつつ、講義形式で授業を行えればと思量しています。一回の授業についていえば、原文を慎重によみながら、つまり精読を心掛けつつ、できれば「声読」も交えながら、授業展開したく思います。予習が肝心なのですが、この授業では復習を重点的にやっていたら、可成りの「成果」が期待できるのではないかとおもっています。無論、辞典は必須です。
- 履修上の留意点 英和辞典をよくひくことです。
- 成績評価の方法 ペーパーテストと出席状況、及び提出物の総合評価とします。

履修コード	240411
科目名	英語IB
担当者名	岩永 祥恵

講義のねらい 本授業では語学能力に必要な4技能のうち特に読解能力の向上を図る。そのために様々なトピックを扱ったパッセージを題材にして語彙定着を図ると共に、主な読解スキルを伸ばすように構成されたテキストを用いる。また、リスニング能力の向上も図ることを目指す。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 第1回 学習目標、授業計画、テキストの内容、成績評価基準などについて説明
 - 第2回 グループやグループメンバーを特定しよう
 - 第3回 スキャニング
 - 第4回 スキャニングその2
 - 第5回 語彙を文脈から把握しよう
 - 第6回 第2回から第5回までのまとめと確認学習
 - 第7回 語彙を文脈から把握しようその2
 - 第8回 代名詞を理解しよう
 - 第9回 トピックセンテンスを把握しよう
 - 第10回 第7回から第9回までのまとめと確認学習
 - 第11回 トピックセンテンスを把握しよう
 - 第12回 つなぎことばを理解しよう
 - 第13回 つなぎことばを理解しようその2
 - 第14回 第11回から第13回までのまとめと確認学習
 - 第15回 前期試験
 - 第16回 前期試験答案返却 指示語を理解しよう
 - 第17回 主要な考えを把握しよう
 - 第18回 主要な考えを把握しようその2
 - 第19回 主要な考えを把握しようその3
 - 第20回 第16回から第19回までのまとめと確認学習
 - 第21回 類似と相違を把握しよう
 - 第22回 例示を把握しよう
 - 第23回 原因と結果を特定しよう
 - 第24回 原因と結果を特定しようその2
 - 第25回 第21回から第24回までのまとめと確認学習
 - 第26回 予想しながら文を読もう
 - 第27回 類推しながら文を読もう
 - 第28回 速読に挑戦しよう
 - 第29回 第26回から第28回までのまとめと確認学習
 - 第30回 後期試験

履修上の留意点 予習は必須である。授業には辞書を持参すること。
成績評価の方法 前期後期試験70パーセントと平常点（出席を含む）30パーセントによる総合評価。
教科書 Think in English II Nancy Stanley 他著（Macmillan）
 Basic Listening Jim Hathaway 著（鶴見書店）

外国語

履修コード	240501
科目名	英語IB
担当者名	吉沢 栄治郎

講義のねらい 小説をよんでゆきます。原文を板書したものをノート・テーキングしてもらいます。書き取ることがとても大切なのです。さらに、訳文も書き取ってゆきます。手間がかかって非能率的に思われるかもしれませんが、こういう風にして読み勘を磨くのです。読みと書くことが一体になっていることを知れば、より深いよみが可能となるでしょう。

講義の内容・授業スケジュール テキストを中心に板書を有効活用しつつ、講義形式で授業の展開をできれば、と考えています。一回の授業について原文ではほぼ1頁か2頁をメドに進めてゆきます。尚、後期においては、「基礎英作文」も視野に入れつつ授業展開できればと、考えています。

履修上の留意点 英和辞典をよくひくことです。
成績評価の方法 ペーパーテストと出席状況、及び提出物の総合評価とします。

履修コード	240601
科目名	英語IB
担当者名	<small>いわなが よし恵</small> 岩永 祥恵

講義のねらい 本授業では語学能力に必要な4技能のうち、特にリスニング能力の向上を図る。そのためにBBCで製作されたドキュメンタリDVDを視聴し、内容理解の一助とする。

講義の内容・授業スケジュール 第1回 学習目標、授業計画、テキストの内容、成績評価基準などについて説明

第2回 「ハンバーガーの歴史」

第3回 「指輪、宝飾品」

第4回 「育児」

第5回 「ブータン人」

第6回 2から5回までのまとめと確認学習

第7回 「野生くまの生態」

第8回 「ヒスイ」

第9回 「モンゴル」

第10回 7から9回までのまとめと確認学習

第11回 「ダイヤモンド」

第12回 「ゴリラ」

第13回 「親の仕事」

第14回 11から13回までのまとめと確認学習

第15回 前期試験

第16回 前期試験答案返却

第17回 「渋滞」

第18回 「ヘアスタイル」

第19回 「視覚の科学」

第20回 「最小の世界」

第21回 17から20回までのまとめと確認学習

第22回 「琥珀」

第23回 「スタイルの世界」

第24回 「象徴」

第25回 22から24回までのまとめと確認学習

第26回 「マオリ族」

第27回 「マナティ」

第28回 「ファッションを追う者」

第29回 26から28回までのまとめと確認学習

第30回 後期試験

履修上の留意点 予習を行うこと。辞書を持参すること。

成績評価の方法 前期後期試験70パーセントと平常点(出席を含む)30パーセントによる総合評価。

教科書 Welcome to BBC on DVD 森田彰他著 (成美堂)

外国語

履修コード	240701
科目名	英語IB
担当者名	<small>しらとり よしひろ</small> 白鳥 義博

講義のねらい 高校までの英語力をより実践的なものへと高めるために、TOEICテスト対策用の問題集を使ってリスニングとリーディングの練習を行います。現代社会のさまざまな分野で必要な語彙を身につけることや、文法項目の復習、あるいは課題文の音読と暗誦の練習にも力を注いで、基礎的な英語力を高めます。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1)ガイダンス(2~14)ひとつのUnitに2・3回かけてテキストを進める(15)前期末試験、後期：(15~28)テキストを進める(29)総復習(30)後期末試験 *その他、必要に応じて小テストや中間テストをおこなう予定。

履修上の留意点 はじめのうちは難しいと思うかもしれないが、次第に慣れてゆくかと思う。ぜひあきらめないで努力してほしい。

成績評価の方法 平常点と出席状況、および授業内の試験の結果などから総合的に評価する。

教科書 『ステップ式TOEICテスト総合演習』(南雲堂、2009年) ¥1,900+税

履修コード	246951
科目名	英語IB〔基礎英語特別クラス〕
担当者名	<small>いわなが よしえ</small> 岩永 祥恵

講義のねらい 本授業では英語理解に必要な文法事項の復習、語彙の定着を基礎に、比較的平易かつ親しみやすい文章を読み、英語が持つ世界の広がりを楽しむことを目標にした。適宜聴解能力拡充も図る。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第1回 学習目標、テキストの内容、成績評価基準などを説明
- 第2回 文型について
- 第3回 文型についてその2
- 第4回 一般動詞の現在形
- 第5回 過去形
- 第6回 2から5回までのまとめと確認学習
- 第7回 進行形
- 第8回 人称代名詞、指示代名詞
- 第9回 受動態
- 第10回 7から9回までのまとめと確認学習
- 第11回 現在完了形
- 第12回 助動詞
- 第13回 助動詞その2
- 第14回 11から13回までのまとめと確認学習
- 第15回 前期試験
- 第16回 前期試験答案返却
- 第17回 比較級、最上級
- 第18回 現在分詞、動名詞
- 第19回 不定詞
- 第20回 接続詞
- 第21回 17から20回までのまとめと確認学習
- 第22回 時制
- 第23回 副詞
- 第24回 関係詞
- 第25回 22から24回までのまとめと確認学習
- 第26回 名詞と冠詞
- 第27回 条件法
- 第28回 仮定法
- 第29回 26から28回までのまとめと確認学習
- 第30回 後期試験

履修上の留意点

予習を行うこと。辞書を持参すること。

成績評価の方法

前期後期試験70パーセント、平常点（出席を含む）30パーセントによる総合評価。

教科書

開講時に指示する。

履修コード	248201
科目名	英語IIA
担当者名	<small>おわた みちこ</small> 太田 美智子

講義のねらい

コミュニケーションの手段として英語の運用能力を高めることを目的とします。

講義の内容・
授業スケジュール

英作文の際、どうしても日本語の発想に引きずられ、そのため不自然な英文になるという誤謬を犯してしまう。それを脱却することを目的とする。

履修上の留意点

毎回、1章を目的に進めてゆくが、それには予習が欠かせない。

必ず予習し、真摯な態度で授業に臨むこと。単位の修得ではなく、各自の実力の向上が目的であることを決して忘れないこと。そして何事にも知的好奇心を持つ。積極的な授業参加を高く評価する。

成績評価の方法

平常時の授業態度、予習の有無、場合によってはレポートの内容、また試験を行った際はその素点、等々の総合評価。

教科書

小中秀彦著 『日本語にまどわされない英語表現』 南雲堂 1800円
ISBN978-4-523-17626-8 C0082

履修コード	248301
科目名	英語IIA
担当者名	江田 幸子 <small>えだ さちこ</small>

講義のねらい 英語の総合的能力（読む、聞く、表現する＝書く、話す）を養成し、実際に使うことができるようにするのがねらいです。

講義の内容・授業スケジュール 初めに発音指導を行います。数パラグラフで書かれた短いパッセージ、またはエッセイを音読し、理解して、そこで用いられている構文や表現を用いて応用英語ライティングをします。

履修上の留意点 テキスト、辞書、筆記用具が毎回の授業で必要です。授業に集中できない人（携帯を見る、寝る、など）は教室から退去していただきます。

成績評価の方法 ①前期・後期の最終授業で行う筆記試験、及び、授業中に適宜行う小テストの素点評価。
②授業中の発表状況（予習が出来ており、努力のあとが見られる）、授業参加への積極性、学習意欲が優れている場合は、上記①が及第点60点を割っていても、及第の評価をします。

③出席状況：欠席は一年間で4、5回以内が限度です。学生として、勉学に対する真摯さが見て取れるかどうか。現時点で英語力が素点の及第点に満たなくとも、出席を通して、向上しようとする意志が見られる場合は、②と同じ評価をします。

教科書 Writing Techniques for College Students KINSEIDO ¥1,900-

履修コード	248401
科目名	英語IIA
担当者名	大淵 利春 <small>おほふら としはる</small>

講義のねらい 英語 I A の内容を発展させ、さらなる英作文能力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 具体的には以下のペースでテキストを読み進めていく。Unit 1 (1～3)、Unit 2 (4～5)、Unit 3 (6～7)、Unit 4 (8～9)、Unit 5 (10～11)、Unit 6 (12～13)、Unit 7 (14～15)、Unit 8 (16～17)、Unit 9 (18～19)、Unit 10 (20～21)、Unit 11 (22～23)、Unit 12 (24～25)、Unit 13 (26～27)、Unit 14 (28～30)

履修上の留意点 予習をしてくること。辞書をもってくること。

成績評価の方法 前後期試験50%、平常点（出席率、授業参加度等）50%で評価する。

教科書 Haruo Kizuka 『Writing English Through Current Topics』金星堂 1400円

ISBN4-7647-0548-6

履修コード	248501
科目名	英語IIA
担当者名	前田 脩 <small>まえだ おさむ</small>

講義のねらい 英語と日本語の語順が違うのは、とりもなおさず思考過程の違いを示しています。英語を学ぶことで思考過程の違いと文化の違いを学びます。

講義の内容・授業スケジュール 一回の授業に一章進みます。英字新聞からのプリントを使用します。前期に二度、後期に一度自由英作文を行います。

履修上の留意点 必ず毎回予習してくること。

成績評価の方法 日常評価を50%、前期テストおよび小テストを20%、後期テスト30%の割合で評価します。

教科書 English for You (英語総合教本) 朝日出版 ¥1,300

ISBN4-255-15284-5 C1082

履修コード	248601
科目名	英語IIA
担当者名	<small>ゆきひろ たいぞう</small> 行廣 泰三

講義のねらい この授業では、Key 構造を基本に聞くこと書くことの訓練を通して発信能力の向上を目指します。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回目では、プリテスト
- 第2回目では、5文型
- 第3・4回目では、S+V+修飾語句
- 第5回目では、小テスト
- 第6・7回目では、S+V+C(1)
- 第8・9回目では、S+V+C(2)
- 第10回目では、小テスト
- 第11・12回目では、S+V+O(1)
- 第13・14回目では、S+V+O(2)
- 第15回目では、前期のまとめとテスト
- 第16回目では、前期の復習
- 第17回目では、基本時制
- 第18・19回目では、進行形・完了形
- 第20回目では、小テスト
- 第21・22回目では、言語の選択
- 第23・24回目では、群動詞の活用
- 第25回目では、小テスト
- 第26・27回目では、助動詞の活用(1)
- 第28・29回目では、助動詞の活用(2)
- 第30回目では、後期のまとめとテスト

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

復習と予習をしっかりとして下さい。
小テスト55% 期末30% 出席15%
小中秀彦『5文型から始める大学英作文』センゲージラニング(株) ¥1800円+税 ISBN978-4-86312-055-6-C3082

履修コード	254701
科目名	英語IIB
担当者名	<small>まえだ おさむ</small> 前田 脩

講義のねらい
講義の内容・授業スケジュール

英語を通じて英米と日本の思考過程と文化の違いを学びます。
二章を二回に分けて進みます。テキストだけでなく、英字新聞のプリントを使用します。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

毎回必ず授業の前に予習すること。
日常評価を50%、前期テストと小テストを20%、後期テストを30%として評価します。
Journey into English (イングリッシュワールド) 朝日出版 ¥1,700
ISBN974-4-255-15435-0

履修コード	254801
科目名	英語IIB
担当者名	<small>おわた ゆきこ</small> 太田 由紀子

講義のねらい

聴解力と読解力を養う。それを可能にするべく単語力、構文理解力を高める。また扱う資料を通して英語圏の文化についての理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール

アメリカの喜劇王チャールズ・チャップリンの映画を鑑賞する。前期は『偽教師』、『黄金狂時代』など。後期は『独裁者』、『殺人狂時代』、『ライムライト』など。それと平行して映画の粗筋と彼の自伝(音声テープ付)を読む。いずれの作業においても英文法の確認作業をする。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

毎回の授業に参加し、作業をすることが実力向上につながる。そう心得てほしい。
授業時の応答および小テスト、そして前期・後期の最終授業日に実施する試験結果を総合する。

未定
安井稔『英文法総覧』(開拓社)、江川泰一郎『英文法解説』(金子書房) Charles Chaplin. My Autobiography (Penguin Modern Classics Non-Fiction) チャールズ・チャップリン『チャップリン自伝』中野好夫訳(新潮文庫 上下巻に分冊。下巻は絶版)

履修コード	254901
科目名	英語ⅡB
担当者名	太田 ^{おおた ゆきこ} 由紀子

講義のねらい 聴解力と読解力を養う。それを可能にするべく単語力、構文理解力を高める。また扱う資料を通して英語圏の文化についての理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール アメリカの喜劇王チャールズ・チャップリンの映画を鑑賞する。前期は『偽牧師』、『黄金狂時代』など。後期は『独裁者』、『殺人狂時代』、『ライムライト』など。それと平行して映画の粗筋と彼の自伝（音声テープ付）を読む。いずれの作業においても英文法の確認作業をする。

履修上の留意点 毎回の授業に参加し、作業をすることが実力向上につながる。そう心得てほしい。

成績評価の方法 授業時の応答および小テスト、そして前期・後期の最終授業日に実施する試験結果を総合する。

教科書等 未定

参考書等 安井稔『英文法総覧』（開拓社）、江川泰一郎『英文法解説』（金子書房）Charles Chaplin. My Autobiography (Penguin Modern Classics Non-Fiction) チャールズ・チャップリン『チャップリン自伝』中野好夫訳（新潮文庫 上下巻に分冊。下巻は絶版）

履修コード	255001
科目名	英語ⅡB
担当者名	狩野 ^{かのう こういち} 晃一

講義のねらい 日常生活に起こりがちな間違い易い表現を毎回のテーマに沿って学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 前期はイントロダクションに続き、Chapter 1 から2、後期は Chapter 3 から4まで進める。

履修上の留意点 辞書を持参すること。電子辞書は可。携帯電話での辞書参照は不可。必ず予習復習のこと。積極的な授業への参加を期待する。

成績評価の方法 3分の2以上の出席が求められる。平常点と各期末に行われる試験で総合的に判断する。

教科書 More Odds & Ends. 成美堂

履修コード	255011
科目名	英語ⅡB
担当者名	前田 ^{まえだ おさむ} 脩

講義のねらい 英語により外国文化の一端にふれることで、語法および考え方の違いを知ることで、日本文化への自覚を高めるようにします。

講義の内容・授業スケジュール 一章を二回に分けて進みます。テキストだけでなく英字新聞のプリントも使用します。

履修上の留意点 授業の予習が大切です。積極的に参加してください。

成績評価の方法 日常評価を50%、前期テスト、小テストを20%、後期テストを30%として評価します。

教科書 A Journey into English (イングリッシュ・ワールド) 朝日出版 ¥1,700
ISBN974-4-255-15435-0

履修コード	266501
科目名	ドイツ語ⅠA
担当者名	薮下 ^{やぶした こういち} 紘一

講義のねらい 初級文法をしっかりと覚える事

講義の内容・授業スケジュール 1回に3ページ進み、最後まで全部著者の主旨に従って、学習する。

履修上の留意点 予習・復習をしっかりとする事。出席重視

成績評価の方法 50点満点の試験を前・後期各1回実施。

教科書 テキスト、A.Raab、石井著、『ドイツ人の一生』、朝日出版、(1900円+税)

参考書・辞書については第1講に説明する。

履修コード	267401
科目名	ドイツ語ⅠB
担当者名	^{のじま としかた} 野島 利彰

講義のねらい	日本語とドイツ語との違いに視点を置き、学んだばかりの文法を利用してドイツ語の簡単な文章を読みます。
講義の内容・授業スケジュール	毎回、動詞変化表を発音練習に使い、動詞変化に慣れてもらいます。その後で各課の練習問題に入ります。
履修上の留意点	外国語学習には予習復習が重要です。授業の前には必ず予習しておいて下さい。
成績評価の方法	出席回数、小テスト、七月と一月の試験の成績、および授業中、質問にどれだけ答えたかが成績評価の基準になります。
教科書	西本美彦・アンゲリカ著、改訂版『ニューシステム14』、同学社、2400円
参考書等	辞書については教場で説明します。
その他	外国語学習には毎日の積み重ねが大切です。テレビやラジオのドイツ語講座も視聴して下さい。

履修コード	268301
科目名	ドイツ語ⅡA
担当者名	^{たけだ としかつ} 武田 利勝

講義のねらい	前年度に学習した文法の知識を実践的に活用しながら、ドイツ語の長文読解にあたります。さらにテキストの読解を通じて、ドイツのさまざまな文化的背景について、理解を深めます。辞書さえあれば中級程度のテキストを自力で読解できるようになることを目指します。
講義の内容・授業スケジュール	(1) オリエンテーション、発音の復習 (2～5) 初級レベルの長文読解、基本的な文法事項の復習 (6～15) 中級程度の長文読解 (16～30) 前期に引き続き、中級以上の長文読解。難易度は皆さんの進捗状況に応じて判断します。
履修上の留意点	本授業では、教員から一方的に教える形態をとりません。訳読は基本的にグループ作業で進め、指定時間以内に訳文を作る、という形をとります。チームワーク力を磨くよい機会とも思ってください。また、毎回必ず辞書と文法テキスト(初回授業で指定)を持参のこと。
成績評価の方法	各テキスト終了時に提出してもらった訳文、また小テストと学期末テスト、そして出席状況を評価の対象とします。また、グループ作業にどれだけ貢献できたかなど、学期末に自己評価してもらいます。
教科書	プリント配布。

外国語

履修コード	268311
科目名	ドイツ語IIA
担当者名	<small>まつおか いすむ</small> 松岡 晋

講義のねらい 一年次に学んだ文法知識を基礎にして、平易なドイツ語の文章を読みます。教科書の各課には文法事項のまとめも記されていますので、文法の復習も行うつもりです。教科書の読章の部分は内容が徐々にレベル・アップしてゆきます。

講義の内容・授業スケジュール (1)発音の復習、数字の読み方 (2)第1課 Hier wohne ich (3~4)第2課 Ein Sonntag im Park (前置詞など) (5~6)第3課 Hilfst du mir, so helfe ich dir (副文など) (7~8)第4課 Über den Wolken (形容詞の格変化など) (9~10)第5課 Ich habe noch so viel vor (再帰動詞と分離動詞) (11~12)第6課 Eine tolle Überraschung (過去時制、完了時制) (13~14)第7課 Urlaub (命令形など) (15~16)第8課 Meine Lieblingscafe(関係代名詞) (17~19)第9課 Bevölkerungsexplosion (zu 不定詞など) (20~21)第10課 Was kann ich tun (受動態) (22~23)第11課 Immer nur Würstchen mit Sauerkraut?(接続法) (24~25)第12課 Sonderbare Menschen (分詞について) (26~30)復習とまとめ

履修上の留意点 語学の学習は何よりも継続性が大事です。従って定期的出席と課題、練習問題の着実な実行が望まれます。ともかく、一年間、独和辞典を持参して、ぜひとも授業に出席するように心がけてください。

成績評価の方法 一年間に数度行う記述試験、小テストのほかに、平常点(出席率、授業中の課題の実行の具合など)を重視いたします。記述試験と平常点の割合は6対4と考えてください。

教科書 諏訪功ほか著『ドイツ語の探検』、朝日出版社、¥1,900 ISBN 4-255-25168-1

外国語

履修コード	268401
科目名	ドイツ語IIB
担当者名	<small>いらいづか きみお</small> 飯塚 公夫

講義のねらい ここ1,2年、1年の文法事項がほとんど頭に入っていないように見受けられるので、前期は復習と練習問題をやっていきます。辞書を早く引き、頭をなるべく早く回転させることが目的です。後期は普通のドイツ語の文章を読む予定です。

講義の内容・授業スケジュール 前期：文法の説明を大雑把にやってから、練習問題を順番に当ててやってもらいます。

履修上の留意点 後期：未定。前期、問題をやりながら、程度を見て考えます。

成績評価の方法 辞書を毎回持ってくる(完全に予習をしている人は持ってこなくてもよろしい)。辞書を引く気のない人は出ないでください。

教科書 前期後期各一回の筆記試験及び平常点(=発表点)

前期：松本嘉久著「独検3級・4級受験者のためのチャレンジ・ドイツ語」(同学社)2000円。

その他 実は、授業で受験勉強みたいなことはやりたくはないのですが、最近、ドイツ語の文章を読んで、内容を理解し、興味を自分で掘り下げていくということが、まったくできなくなっているのが実情です。少なくともこの授業の間は、携帯電話の外の世界に生きてほしいというのが切なる願いです(といっても意味がわからないかもしれませんが)。

履修コード	269401
科目名	フランス語IA
担当者名	<small>あしはら けん</small> 芦原 眷

講義のねらい 1年かけて、仏語のやさしい文章(おもに会話の多い文章)が読めて(発音)、その内容が理解(読解力)できるようにします。読解力をつけるためには、文法の知識を身につけることがどうしても必要です。文法は読解力に非常に役立つ道具です。

講義の内容・授業スケジュール 前期は、文法を土台にして、仏語の読み方、辞書の上手な引き方を覚えます。後期は、前期の作業を発展させて、できるだけ多くの仏文を読めるようにします。

履修上の留意点 教科書と同時に辞書を持参して下さい。

成績評価の方法 毎回小テストから辞書を使う和訳のテストをします。それに、期末の総合テスト。ときどきレポート。

教科書 藤田裕二『新・彼女は食いしん坊!1』(朝日出版社)

外国語

履修コード	270401
科目名	フランス語ⅠB
担当者名	浜崎 設夫

講義のねらい
 ・文法・読本の教科書によって、フランス語の基礎を学ぶ。フランスおよびヨーロッパに対する理解を深めるための説明をする。

講義の内容・授業スケジュール
 ・(1) 受講上の諸注意 / Alphabet (2)～(4) 発音の基礎 (5)～(15) 文法の基礎 (名詞の性・数 / 不定冠詞・定冠詞 / 形容詞 / 主語人称代名詞 / 動詞の直説法現在など) (16)～(29) 文法の発展 (部分冠詞 / 縮約 / 補語人称代名詞 / 関係代名詞 / 動詞の過去・未来時制など) (30) 復習と今後のフランス語学習について (中級への橋渡し)
 ＊毎回、読み方の練習・練習問題を行なう。

履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書
 ・ほぼ毎回練習問題を宿題として出すので、専用のノートを用意する。毎回辞書を持って来る。
 ・前・後期の試験と平常点 (出席・宿題) を総合して評価する。
 ・内藤陽哉 『新カイエ・ドゥ・フランセ』 駿河台出版社 00820-6

履修コード	271301
科目名	フランス語ⅡA
担当者名	遠山 博雄

講義のねらい
 1年次の文法事項を復習し、さらに学習を続けながらややまとまった文章やスケッチを読み、発音すること。簡単な会話表現を覚えること。フランスの「今」にふれること。(ビデオ使用)

講義の内容・授業スケジュール
 (1～5) 1年次の復習、(6～15) 復習から発展へ (動詞の直説法の過去形、未来形、受動態等)、(16～24) 発展学習 (動詞の条件法、接続法、現在分詞等)。はじめに文法説明をします。その後各自で取り組むこと。(25～30) 教科書を終了し、プリントで応用読解。

履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書
 必ず仏和辞典持参で出席すること。課題をやってくること。声を出すこと。
 2回の筆記試験をします。
 中山真彦・杉山利恵子 『改訂版ミニ・ボンジュール・パリ』 白水社、1900円＋税、ISBN：978-4-560-06081-0 C3085

履修コード	271401
科目名	フランス語ⅡA
担当者名	今関 アン

講義のねらい
 1年次に習得したフランス語の理解を確実にし、仏検4級3級に合格する。

講義の内容・授業スケジュール
 前期：(1) ガイダンス (2～8) 冠詞、動詞の活用、時制、数字0-60 (9～11) 単語配列 (12～14) 前置詞 (15) 定期試験
 後期：(1～7) 応用問題、数字60-100 (8～11) 聞き取り、会話文 (12～14) 映画鑑賞 (15) 定期試験

履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書
 積極的に参加し、仏検合格を目指すこと。
 平常点40%＋定期テスト(60%)
 『ニヴォー・カトル - 教室で学ぶ仏検4級-』 駿河台出版社

履修コード	271501
科目名	フランス語ⅡB
担当者名	菅谷 暁

講義のねらい
 フランス語を読む力を養うこと、フランスの歴史や文化についての理解を深めること、言葉に対する感覚を磨くことを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール
 教科書はフランスの最近の新聞や雑誌の記事をやさしく書き直したものです。毎回数人の担当者をあらかじめ決めておくので、その者は担当部分を正確に発音し、訳せるようにしておいてください。全部で24課あるので、1課を1回の授業で終わらせる予定です。なお必要な文法事項は詳しく説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

成績評価の方法
 教科書
 前期末と後期末の試験によります。
 ボームルー著 『セレクション・時事フランス語3』 (朝日出版社) 1,890円

履修コード	272901・275301
科目名	中国語ⅠA 中国語ⅠB
担当者名	根岸 政子・下出 宣子

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

中国語の発音と基本文法を学びます。
「声調」および「ピンイン」を学んで発音を習得したのち、基本文法を学習しながら、日常会話の表現を身につけていきます。
最初の1ヵ月は発音の習得をめざします。週2回で1課の予定で進み、前期は第7課まで、後期は第8課から最後の第16課まで学習し、基本文法をマスターする予定です。各学期で中間・期末試験を行います。

履修上の留意点

同一の教科書を使って、2人の教員が連携して、授業を進めます。
発音ができれば中国語がおもしろくなりますから、大きな声で読む習慣をつけましょう。

成績評価の方法

出席状況、小テストや中間・期末試験の成績、授業への積極性を総合して、A、Bそれぞれが評価します。

教科書

本間史・孟広学『中国語ポイント55』（白水社）2300円＋税

履修コード	273001・275401
科目名	中国語ⅠA 中国語ⅠB
担当者名	本間 由香利・曹 泰和

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法

中国語に興味と関心を持ってもらうこと。
単語の発音と意味の確認、文法の説明及び例文の発音と意味をIAで行い、文法の復習と会話文の発音と意味及び会話練習をIBで行う。
練習問題は自宅で解答しておくこと。必ず出席して声を出して発音練習すること。
出席を重視し、平常点（授業態度）、小テスト、学期末テストを総合的に評価します。評価はA、Bでそれぞれ行います。

教科書
参考書等

本間史・孟広学『中国語ポイント55』白水社 2,415円
授業の中で紹介する。

履修コード	273101・275501
科目名	中国語ⅠA 中国語ⅠB
担当者名	橋本 幸枝・張 涓涛

講義のねらい

まず中国語の発音と発音表記であるピンインをしっかりと学びます。そして教科書に添って基本的な文法を学習してゆき、平易な文章を読んだり日常の簡単な会話ができるようになることを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

始めの1ヶ月は発音とピンインの学習に重点を置きます。その後前期は教科書の第1課から第7課まで、後期は第8課から第15課までを学ぶ予定です。
二人の教師が連携して授業を進めます。わかり易く指導致しますので、休まず出席して、基本をしっかり身につけて下さい。

成績評価の方法
教科書

試験の成績、出席状況、授業中の態度等により総合的に評価します。
趙秀敏・富田昇『中国語初級テキスト 飛天』（白帝社）2,700円＋税

履修コード	273201・275601
科目名	中国語ⅠA 中国語ⅠB
担当者名	小栗山 恵・徳間 佳信

講義のねらい

発音・文法・語法等に即して、中国語がどのような言語であるかという入門的な理解を得る。とくに読めるが聞きとれないという弊に陥らないよう発音を重視する。

講義の内容・
授業スケジュール

内容 IAでは課文の音読・日訳・文法の説明を主に行い、IBではその定着のために問題演習を行う。スケジュール 発音（1～2）第一課から第八課“是”構文、助動詞（3～13）、第九課から第十八課 副詞“在”、存現文（14～）

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

休まず出席し、大きな声で発音して下さい。
試験の成績、出席状況、授業中の取りくみ、提出物等により総合的に評価する。
余慕 小栗山恵『中文学習基礎編』南雲堂フェニックス 2500円

外国語

履修コード	273301・275701
科目名	中国語ⅠA 中国語ⅠB
担当者名	塩旗 伸一郎

講義のねらい 中国語の音声的魅力を体感し、その特徴と背景にある文化、ものの考え方を理解すること。それは私たち自身の言葉や習慣、社会を異なる視点から捉えなおすことにもつながる。

講義の内容・授業スケジュール 発音(1～5)、1課～6課(6～13)、前期末試験(14)、7課～16課(15～28)、後期末試験。

履修上の留意点 原則として3課ごとに聴き取りを含む小テストを行なう。
ⅠAとⅠBは連動するので、必ずセットで履修すること。
携帯電話・メールは禁止。操作者には退席を命じ、欠席扱いとする。

成績評価の方法 定期試験(50)＋小テスト(30)＋平常点(20)－欠席点。
「平常点」≠「出席点」。坐っているだけで評価されることはない。
前・後期それぞれ、火曜と土曜を合わせた欠席が3回を超えると10点ずつ減点する。
ⅠAとⅠBは連続した通年授業だが、前期の成績をⅠAに、後期の成績をⅠBに反映させる。

教科書 楊凱榮・張麗群『身につく中国語』(白帝社) 2400円＋税

履修コード	277601
科目名	中国語ⅡA
担当者名	秋元 翼

講義のねらい 1年次で行った会話練習を継続しつつ、中国で日常的に触れるアナウンスや説明文など簡単な文章を読む練習を行います。テキストの内容は本学が上海で実施している夏季中国語セミナーの状況とも一致しており、即活用できる表現を学ぶことができます。

講義の内容・授業スケジュール 全16課(日常生活の16場面)から構成されるテキストを各課1回ないし2回の授業で進めていきます。4課ごとに小テストを行い、学習内容を確認していきます。

履修上の留意点 やむをえない場合を除き、全出席が前提です。欠席が7回を超えた場合は成績評価の対象としません。

成績評価の方法 4分の3以上の出席を前提に、年間4回のテストによって評価します。

教科書 石慧敏、金子真也『上海びより』(好文出版)2000円＋税

履修コード	277701
科目名	中国語ⅡA
担当者名	岩崎 皇

講義のねらい 一年次の会話練習を継続しつつ、日常のアナウンス、説明文などの簡単な文章を読む練習をします。教科書の内容は、本学が上海で実施している夏期中国語セミナーの状況とも一致しているので、ぜひ実際に中国へ行って、学習したことを使ってもらいたいと思っています。

講義の内容・授業スケジュール 授業はテキストに沿って進めていきますが、全16課を一年間で終わらせることが無理な場合があるかもしれません。その時は課の内容を見て取捨選択します。

履修上の留意点 授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ない理由(急病、急用、忌引、部活動等)により欠席する場合でも、6回を超えた場合は単位取得ができなくなります。

成績評価の方法 4分の3以上の出席を前提とした上で、試験の成績により評価します。毎回の試験では80%が単語や文の聞き取り(書き取り)になります。

教科書 試験は前期2回、後期2回、授業時間内に行います。
石慧敏、金子真也『上海びより』(好文出版)2,000円＋税

履修コード	277801
科目名	中国語ⅡA
担当者名	李 雲

講義のねらい 一年次で行った会話練習を継続しつつ、日常のアナウンス、説明文などの簡単な文章を読む練習を行います。教科書の内容は、本学が上海で実施している夏期中国語セミナーの状況とも一致しています。ぜひ実際に使ってもらいたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 全16課の内、4課ごとにテストを行います。年間30回の授業では、テストも含めて授業7、8回で4課ずつ進むこととなります。

履修上の留意点 授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ぬ理由により欠席する場合でも、7回を超えた場合は単位取得が不可能となります。具体的には、欠席を1点、遅刻早退を0.5点として合計し、7点以内の者を成績評価の対象とします。

成績評価の方法 4分の3以上の出席を前提に、テストによって評価します。テストは年間4回行う予定です。

教科書 石慧敏、金子真也『上海びより』(好文出版)2000円＋税

履修コード	277811
科目名	中国語IIA
担当者名	<small>こじま こういちろう</small> 児島 弘一郎

講義のねらい 一年次で行った会話練習を継続しつつ、日常のアナウンス、説明文などの簡単な文章を読む練習を行います。教科書の内容は、本学が上海で実施している夏期中国語セミナーの状況とも一致しています。ぜひ実際に使ってほしいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 会話・補充短文・語法・練習問題などから成るテキストを随時指名しながら読み進め、発音矯正、単語・文法・構文の解説、ペアによる対話実践などを行ないます。全16課のテキストを、およそ2回で1課ずつ進めていきます。

履修上の留意点 4分の3以上の出席を求めます。

成績評価の方法 前期・後期の試験、小テスト、授業への取り組み、出席状況によって総合的に評価します。

教科書 石慧敏、金子真也『上海びより』（好文出版）2000円＋税

その他 教場は練習の場ですから間違っても構いません。毎回の授業に積極的に参加してください。

履修コード	278001
科目名	中国語IIB
担当者名	<small>よしだ たていちろう</small> 吉田 建一郎

講義のねらい IA・IBで学んだことを復習しながら、聞く力と話す力を伸ばす。

講義の内容・授業スケジュール 全12課のテキストで、各課平均2回のペースですすめる。

履修上の留意点 大きな声を出して練習に積極的に参加し、地道に努力する意思のある方のみ歓迎。

成績評価の方法 4分の3以上の出席を前提に、平常点と定期試験により評価。

教科書 内田慶市・奥村佳代子・張軼欧『中国語への道 [準中級編] 一浅きより深きへー』金星堂、2300円＋税、978-4-7647-0680-4

外国語

履修コード	278101
科目名	中国語II B
担当者名	<small>うめだ まさこ</small> 梅田 雅子

講義のねらい

- ・ぱっと中国語が発音できるようになる（反応力）
- ・自分の力で中国語を話せるようになる（自発能力）
- ・教科書にない言い方もできるようになる（応用力）
- ・会話の最中に困ったことがあっても解決できる（問題解決能力）
- ・恥ずかしがらずに話すことができる（積極性）

講義の内容・授業スケジュール

授業の流れ：1課を一回または二回で終わらせる。

- 1：その課の単語小テスト
- 2：ひとこと会話（よく使うフレーズ練習）
- 3：その課で使う単語の発音練習（絵カード・文字カードを使って）
- 4：文型練習（置き換え練習）
- 5：Q&A（ペア練習またはクラス全体で行うグループ練習）
- 6：練習問題

履修上の留意点

- 3 / 4 以上の出席が必要。
- 積極的に練習する。
- 辞書（日中・中日）持参。
- 添付のCDを何度も聞くこと。
- 適宜単語を補充する（教科書の単語がとても少ないため）

★特に学生諸君に求めること

- 1：ぱっと中国語で言ってみる（反応力）
- 2：シャイな気持ち乗り越える（積極性）
- 3：会話中に何か問題が起きても、とにかく何か言うまたは行動を起こす（問題解決能力の育成）
- 4：問いかげには必ず反応する（コミュニケーションの基本です）

成績評価の方法

前期・後期試験70パーセント
平常点（出席・小テストなど）30パーセント

教科書
参考書等

『你好中国語』金星堂

日中・中日辞典を持ってくる。電子辞書でも可。出版社は問わないが、日本の漢字音から引ける索引がついている辞書が望ましい。

その他

■なぜ中国語が話せるようにならないのでしょうか？

- 1：1課あたりの学習項目（単語・文法）が多く、未消化のまま次の課に進んでいたから。
- 2：いつも先ず日本語で考えてから中国語に直していたから。
- 3：いつも先生（またはCD）の後について発音していたから。
- 4：いつも教科書を見ながら発音していたから。
- 5：オリジナルの中国語を考える練習が少なかったから。

★この授業ではこれらの問題を克服しながら進めていきます。

履修コード	278111
科目名	中国語II B
担当者名	<small>ひろかね かなこ</small> 弘兼 加奈子

講義の内容・
授業スケジュール

テキストは本文・文法・練習問題から成る。初回は、基本的な文法の確認を行う。

- 第1回 一年の復習。
- 第2回～14回 本文・練習問題等。
（うち1回は中間テスト）
- 第15回 期末テストの予定。
- 第16回～29回 本文・練習問題等。
（うち1回は中間テスト）
- 第30回 学年末テストの予定。

なお、5月連休明けに授業進行予定表を配布する予定。

成績評価の方法
教科書

成績は年間約4回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。

尹景春・竹島毅『《新版》中国語さらなる一歩』白水社 2200円 ISBN 4-560-06910-7

履修コード	280001
科目名	スペイン語IA
担当者名	<small>なかじま さとこ</small> 中島 聡子

講義のねらい スペイン語の基礎（発音・文法・語彙）を身につけ、その背景文化への理解と関心を深めてゆきます。

講義の内容・授業スケジュール 下記のテキストを用いて、前期は1課～5課まで、後期は6課～10課を解説します。同時に口頭および筆記の練習も行ないます。

前期（1）導入、アルファベート（2～5）文字と発音、主語の人称代名詞、動詞 ser、名詞の性数、冠詞、形容詞、動詞 hay、位置を表す表現、など（6～10）動詞 estar、31までの数字、時間等の表現、規則動詞の活用、など（11～15）疑問詞の使い方、動詞 ir、yo の活用が不規則な動詞、目的語の人称代名詞、天候の表現、など

後期（16～20）語根母音も変化する動詞、querer, poder の使い方、その他の不規則動詞、動詞 gustar の使い方、gustar 型の諸動詞、など（21～25）比較の表現、関係代名詞 que、100までの数字、再帰動詞とその使い方、不定主語文など（26～30）100を超える数字、命令形、婉曲・丁寧な表現、現在完了、感嘆文、など

履修上の留意点

外国語は繰り返し練習することによって習得できます。わからない単語はあらかじめ辞書をひいておく、新しい動詞の活用を確認するなどの予習、文法などの説明を聞き、実際にスペイン語を使ってみる場である授業、そしてそれらの復習、どれも欠かせません。繰り返し練習することが外国語習得への一番の近道です。

成績評価の方法

テスト結果（80％）に平常点（20％）を合わせて評価します。

教科書
参考書等

上野勝広『改訂版・新世紀のスペイン語』（同学社）2,500円
初回の授業で紹介します。

外国語

履修コード	281301
科目名	スペイン語IB
担当者名	<small>くりはやし ゆきえ</small> 栗林 ゆき絵

講義のねらい 前期50文、後期50文、年間で計100文程度の基本表現を学ぶ。また、基本表現を自由に応用していろいろな表現をする力も身につけたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、挨拶・数字と発音(1-2回)、現在形(自己紹介、存在文など)(3-10回)、復習(11-15回)、の予定。

後期は、目的語代名詞・好き嫌いの文(1-2回)、過去形(3-10回)、復習(11-15回)の予定。

毎回、初めに簡単な復習問題(前回のキー表現作文)を実施する予定。

履修上の留意点

平常点を重視するので、積極的に参加すること。考えたうえで間違えるのは構わないが、やる気のない者は出席扱いにはしない。

成績評価の方法

平常点60％、前後期の期末試験40％とする。前後期各5回以上欠席した者には単位を与えない。

教科書
参考書等

プリント教材を配布します。

<辞書>『プログレッシブ スペイン語辞典』（小学館）ISBN4-09-515522-1

ポケット版『ポケットプログレッシブ 西和・和西辞典』でも可(小学館 2,800円) ISBN4-09-506131-6

履修コード	282301
科目名	スペイン語IIA
担当者名	<small>おおいわ いさお</small> 大岩 功

講義のねらい スペイン語Iで学習したことを基に、さらに高度な文法知識を身につけ、長文読解能力を養うことをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール

前期15回 再帰動詞の用法と応用、点過去時制の規則活用および不規則活用、線過去時制等を学習。

後期15回 過去分詞と完了時制、現在分詞の用法、未来時制、過去未来時制、命令法等を学習。前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。

（上記スケジュールは場合により変動することがある）

履修上の留意点

必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法

前期末、後期末の試験（計2回）の得点＝70、小テスト（5～6回程度）の得点＝20、出席率、授業参加への積極性等の平常点＝10 の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書
参考書等

『やさしいスペイン語文法』大岩功著（三修社）他に長文読解用のプリント教材を使用します。

推奨辞書 宮城昇編『現代スペイン語辞典』（白水社）

履修コード	282401
科目名	スペイン語IIA
担当者名	<small>うえの かつひろ</small> 上野 勝広

講義のねらい スペイン語Iで学習した基礎(発音・文法・語彙)を確認しながら発展させるクラスです。前期は既習事項の復習にも重点を置きます。

講義の内容・授業スケジュール 下記のテキストを用いて、前期は1課～7課まで、後期は8課～14課を学習します。随時プリントも配布し、口頭および筆記の練習を追加します。
またテキスト後半の対話文を随時取り上げ、読解力と表現力の向上を図ります。

履修上の留意点 前期(1)オリエンテーション (2～5)動詞 ser, estar, hay の用法、直説法現在、など (6～10)重要な不規則動詞の用法、冠詞の使い方、など (11～15)再帰動詞の用法、直説法現在完了・点過去の用法、など
後期(16～20)線過去の用法、関係代名詞、接続法の活用、など (21～25)接続法の用法、使役および受動構文、など(26～30)直説法未来完了の用法、条件文、など

成績評価の方法 休まず遅れずきちんと授業に参加することが肝要です。授業には必ず辞書を持参すること。スペイン語本文の音読や練習問題は、指名して読んだり答えてもらいます。原則的に毎回課題があり、翌週の授業でチェックします。

教科書 年間4回のテストの結果(70%)に平常点(30%)を合わせて評価します。
西川 喬 / Ceferino Puebla 『バモス』(同学社) 2,600円

履修コード	282501
科目名	スペイン語IIB
担当者名	<small>おおいわ いさお</small> 大岩 功

講義のねらい スペイン語Iで学習した内容をさらに発展させ、簡単な新聞記事などのスペイン語の原文を読めるようになることをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期15回 1つの記事を2回～3回の授業で読み進めます。点過去・線過去の形と用法が文法学習の中心となります。
後期15回 記事を読み進める速度は徐々に速くなります。未来時制、完了時制、命令法、接続法の形と用法が文法学習の中心となります。前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。

履修上の留意点 (上記スケジュールは場合により変動することがある)
必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法 前期末、後期末の試験(計2回)の得点=70、小テスト(5～6回程度)の得点=20、出席率、授業参加への積極性等の平常点=10 の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書 国本伊代著『スペイン語でニュースを読む』朝日出版社
参考書等 推奨辞書 宮城昇編『現代スペイン語辞典』(白水社)
参考書 大岩功著『やさしいスペイン語文法』(三修社)

履修コード	282511
科目名	スペイン語IIB
担当者名	<small>いしい のりま</small> 石井 登

講義のねらい スペイン語文法の基礎を復習し、修得することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール 教科書は全20課からなっており、前期は1～10課、後期は11～20課を学びます。
前期は、(1)オリエンテーション、(2～5)名詞、冠詞、ser, estar などの動詞、直説法現在の規則動詞など、(6～10)直説法現在の不規則動詞、所有詞、指示詞、比較級・最上級など、(11～15)点過去、線過去など。
後期は、(16～20)現在分詞、過去分詞、現在完了、再帰動詞など、(21～26)未来形、過去未来形、命令法、関係詞など、(27～30)接続法など。

履修上の留意点 授業に加えて、予習や復習といった自学自習が重要になります。

成績評価の方法 前期と後期の試験(50%)と出席や課題提出などの平常点(50%)で評価します。

教科書 福嶋教隆 『生き活きスペイン語』 朝日出版社 2000円 978-4-255-55013-8

履修コード	283401
科目名	ロシア語IA
担当者名	佐野 朝子

講義のねらい	<p>1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。</p> <p>2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。</p> <p>3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。</p> <p>4) 基礎的な初等文法を学びます。</p> <p>5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切です。</p> <p>4、5、6、7月はイントネーションや発音に力点を置き、9、10、11、12月はやさしい短文のききとり、初級文法を学びます。</p> <p>何よりも授業の出席を重視。平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。</p>
講義の内容・授業スケジュール 成績評価の方法	
教科書 参考書等	<p>杉山秀子他著『21世紀のロシア語』(大学書林)1,800円</p> <p>『露和辞典』</p>

外国語

履修コード	283801
科目名	ロシア語IB
担当者名	廣田 英靖

講義のねらい	<p>1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。</p> <p>2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。</p> <p>3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。</p> <p>4) 基礎的な初等文法を学びます。</p> <p>5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。</p> <p>はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切です。</p> <p>4-7月は発音、イントネーションに重点を置き、9-12月はやさしい短文の読みや初級文法のエッセンスを学びます。</p> <p>PC教場にて、インターネットを介しロシアの各メディアを利用し学習に役立てます。積極的に生きたロシア語を学びながら、変化の激しい時代に対応しましょう。</p> <p>何よりも授業の出席を重視。平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。</p>
講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点	
成績評価の方法	
教科書 参考書等	<p>杉山秀子他著『21世紀のロシア語』(大学書林)1,800円</p> <p>『露和辞典』</p>

履修コード	284301
科目名	ロシア語IIA
担当者名	^{すぎやま ひでこ} 杉山 秀子

講義のねらい 1年次の文法事項の練習と、声を出してロシア語がスラスラ読めるように練習します。ロシア語のかんたんな会話と、速読による文意の把握をめざします。

講義の内容・授業スケジュール 4月-7月
 ○アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
 ○日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
 ○やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。

9月-12月
 ○かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
 ○中等文法のエッセンスを勉強をします。

成績評価の方法 出席と平常点を重視します。
 教科書 『やさしいロシア語読本』(杉山秀子他著)(大学書林)、一年次に渡した文法表。
 参考書 露和辞典
 その他 プリント配布。教場にて指示します。

外国語

履修コード	284401
科目名	ロシア語IIB
担当者名	^{きむら ひであき} 木村 英明

講義のねらい 正しい文法理解と速読によってロシア語の文意を適確に把握してもらうようにする。さらにやさしいヒアリングの練習と応用により、更にロシア語力を深めます。

講義の内容・授業スケジュール

- ・アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- ・日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- ・やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- ・かんたんな文を正しく聴きとる練習をします。
- ・中等文法のエッセンスを勉強をします。

4月-7月 基礎文法の復習。9月-12月 中等文法の学習、講読力を高める。平常点で評価します。

成績評価の方法 『やさしいロシア語読本』(大学書林)。1年で使用した教科書、および1年のときに渡した文法表。
 教科書
 その他 プリント配布。

履修コード	291501
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>おおいふら としはる</small> 大淵 利春

講義のねらい 英作文能力の向上を目指す。
 講義の内容・授業スケジュール 具体的には、以下のペースでテキストを読み進めていく。Unit1 (1～3)、Unit2 (4～5)、Unit3 (6～7)、Unit4 (8～9)、Unit5 (10～11)、Unit6 (12～13)、Unit7 (14～15)、Unit8 (16～17)、Unit9 (18～19)、Unit10 (20～21)、Unit11 (22～23)、Unit12 (24～25)、Unit13 (26～27)、Unit14 (28～30)
 履修上の留意点 予習をしてくること。辞書をもってくること。
 成績評価の方法 前後期試験50%、日常点(出席率、授業参加度等)50%で評価する。
 教科書 Keiichiro Fukui『基礎からはじめる英作文』成美堂 1900円 ISBN978-4-7919-1087-8

履修コード	291601
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>やまぐち あきろ</small> 山口 晃

講義のねらい 英語を使って自分の考えを表現するための基本的な練習をめざす。
 講義の内容・授業スケジュール 毎回の授業では、正確な発音と英作文の練習を行なう。毎回十名前後の学生がこの練習を行なう。
 履修上の留意点 辞書は毎回かならず持ってくること。
 遅刻は成績評価に関係してくるので注意すること。
 成績評価の方法 出席、発表、レポートの三つで成績評価を行う。遅刻すると発表の機会が失われるので注意すること。
 授業中の発表を非常に重視するので、毎回の授業に何よりも集中することが評価につながる。
 教科書 毎回、プリントを配布する。

外国語

履修コード	291701
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>いとう みよこ</small> 伊藤 美代子

講義のねらい 文法を中心に、学生の Reading, Writing, Listening, Speaking の四つのスキルを総合的に伸ばすことを目的とする。できるだけすべての学生が毎回英語を口にし、エクササイズに参加するよう留意する。
 講義の内容・授業スケジュール 原則として和訳は行わず、英語による内容の理解を図る。できるだけ、英語を使用するが、構文等の説明は日本語で行う。
 履修上の留意点 予習が絶対条件である。半期に、4回以上欠席したのものには、単位を与えない。また、遅刻2回で欠席1回と数える。
 成績評価の方法 各学期毎に中間テストと期末テストを行い、その結果の平均が80%、残りの20%は、平常点、小テスト、提出物等により計算する。
 教科書 「コミュニケーションのためのベーシック・グラマー」山本厚子他(成美堂、¥1,900)

履修コード	291801
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>いずみ ひろみ</small> 岩井 洋美

講義のねらい 自分のことや身近なことを話したり書いたりできるようにする。
 講義の内容・授業スケジュール テキストに沿って毎週1課ずつ進めていきます。あいさつから旅行、会社内の会話など日常やビジネスで用いる語句表現を学びながら最低限必要な文法を確認していきます。
 履修上の留意点 欠席遅刻の多い学生や授業参加を好まない学生は単位を得ることができません。就職活動で欠席する学生もその度に必ず連絡のこと。
 成績評価の方法 出席授業態度 前期・後期試験 クラス内小テスト スピーキングテスト
 教科書 津村修志他 GOOD JOB 金星堂 1950円+税

履修コード	291901
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>いいのま としなが</small> 飯沼 好永

講義のねらい 日本語と英語の文章構造の違いを重視しながら、日常生活の様々な事柄を一つの短文から次第に複数の短文で表現できるようにしていきます。

講義の内容・授業スケジュール 基本的な英語の文法を踏まえ、日本語と英語の基本的な仕組みの違いを理解しながら、英作文の練習を行っていきます。テキストの各 Unit とプリントを2週単位で進みます。

履修上の留意点 予習を忘れずに、積極的に取り組んでください。

成績評価の方法 成績は、出席状況、授業への取り組み方、課題、定期試験等を考慮して行います。

教科書 登美博之／Gordon Bateson 編著 English Writing Using Everyday Expressions
朝日出版社 1785円 ISBN 978-4-255-15456-5

履修コード	292001
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>まちだ しげお</small> 町田 成男

講義のねらい 英語による意思伝達：入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をめざす。

講義の内容・授業スケジュール 1. テキストと英語の話し、2. Lesson1、3. Lesson2、4. Lesson3、5. Lesson4、6. Lesson5、7. Lesson6、8. Lesson7、9. Lesson8、10. Lesson9、11. Lesson10、12. Lesson11、13. Lesson12、14. Lesson13、15. 試験
16. Lesson14、17. Lesson15、18. Lesson16、19. Lesson17、20. Lesson18、21. Lesson19、22. Lesson20、23. Lesson21、24. Lesson22、25. Lesson23、26. Lesson24、27. Lesson25、28. Lesson26、29. Lesson27、30. 試験

履修上の留意点 辞書を持参すること。

成績評価の方法 出席・発表・試験の総合評価

教科書 未定

履修コード	292301
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	<small>とのおいけ かずこ</small> 外池 一子

講義のねらい 高校までに学習した英語の知識を復習しながら、現在の世界が直面する問題などに関する英文をたくさん読み、構文を理解する力や語彙力をつけていきます。
また、ニュースになったり話題になったテーマを取り上げますから、自分の意見を英語で表明できるようになることも目指します。

講義の内容・授業スケジュール テキストに従って、毎週1課を終わるようにします。
また、関連する英字新聞の記事なども、適宜取り上げていきます。

履修上の留意点 必ず予習をして出席すること。予習をしていない場合は出席とは認めません。
CALL教室を使用する場合がありますから、最初の授業でユーザーIDとパスワードをできるようにしておくこと。

成績評価の方法 平常点30%、春・秋学期の期末試験70%。(授業内に小テストを行う場合は、期末試験の成績に加味します。)なお、出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。

教科書 開講時に指示します。

その他 日頃から新聞を読んだり、ニュースを聞いたりして、日本そして世界が直面するさまざまな問題に目を向け、考える習慣を身につけて下さい。

履修コード	292601
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	太田 由紀子

講義のねらい 語彙や構文に対する理解を深め、自らの英語表現力を高めてゆく。言語を通し、英国から米国へ移民した男の自伝を通し、映画を通して、英語圏の文化に親しんで貰いたい。

講義の内容・授業スケジュール アメリカの喜劇王チャールズ・チャップリンの映画を鑑賞しつつ、その粗筋や関連する自伝（音声テープ付）の一部を読む。聴く、読むの作業を通して、自らこれを再現する能力を身につけたい。前期は『偽牧師』、『黄金狂時代』など、後期は『独裁者』、『殺人狂時代』、『ライムライト』などを鑑賞する。

履修上の留意点 毎回の授業に参加し、作業をすることが実力向上につながる。そう心得てほしい。

成績評価の方法 授業時の応答および小テスト、そして前期・後期の最終授業日に実施する試験結果を総合する。

教科書 未定

参考書等 安井稔『英文法総覧』（開拓社）江川泰一郎『英文法解説』（金子書房） Charles Chaplin 著 My Autobiography (Penguin Modern Classics Non-Fiction) チャールズ・チャップリン『チャップリン自伝』中野好夫訳（新潮文庫 上・下巻に分冊。下巻は絶版）

履修コード	292701
科目名	英語IA〔再クラス〕
担当者名	手島 敬子

講義のねらい 本授業は、正しい英語力を身につける上で不可欠な基本的な英文法の確認を行いながら、実際の生活の中で活用できる自然で正確な「ライティング」力の習得を図ります。

講義の内容・授業スケジュール 前期
第1回 ガイダンス
第2回以降 Unit1～Unit10 まで毎回1課ずつ進めて行く予定です。
前期授業最終日 前期試験
後期
第1回 前期試験答案返却
第2回以降 Unit11～Unit20 まで毎回1課ずつ進めて行く予定です。
後期授業最終日 後期試験

履修上の留意点 原則として2/3以上授業に出席すること。
遅刻しないこと。(原則として30分以上の遅刻は欠席扱い)
課題は必ず期限を守って提出すること。
辞書は必ず持参すること。

成績評価の方法 前期試験、後期試験、課題、出席状況、授業への参加度等に基づき総合的に評価します。

教科書 村田和代 太谷麻美『基本文法からはじめる発信型英作文 改訂新版』 マクミラン ランゲージハウス ¥1,890

その他 授業、成績等に関する質問、相談は遠慮なく早めに。
まずは授業に出席しましょう！

履修コード	293201
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	三芳 康義

講義のねらい TOEICのような学外の英語検定試験に出題される文法事項を確認しながら、実用英語の総合的な運用能力の向上を目指します。また、日常会話に用いられる慣用句を適宜練習します。

講義の内容・授業スケジュール 前期は基本的な英文をじっくり読みながら、そこに出てくる文法や語法を確認する。後期はさらにペースを上げながら、英語の速読・多読と共に、多種多様な英文の講読に重点を置いて授業を進める。

履修上の留意点 授業は予習を前提とし、毎回口頭による発表形式をとるので、積極的な授業参加を求めます。英語の辞書は必ず持参のこと。

成績評価の方法 授業中の口頭発表、出席率、小テスト（4回から6回）などを総合して評価します。ただし、平常授業の出席率が3分の2に満たない場合は「不合格」とします。

教科書 Mary Lee Wholey著、Eden Brough編著、New Reading Matters 2、出版社センゲージ ラーニング ISBN9784863120488、定価1890円

外国語

履修コード	293401
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>あんざい かおる</small> 安齋 薫

講義のねらい Reading, Listening 能力向上とともに、バランスよく英語運用能力を習得する。
 講義の内容・授業スケジュール 第1回 Introduction その後は2回で1章ずつ進めていく。
 履修上の留意点 予習をしてくる事。
 成績評価の方法 出席状況(2/3以上の出席が原則)前後期試験、レポートで評価
 教科書 English with Hit Songs(成美堂) ¥1700+税 ISBN4-7919-4581-6

履修コード	293601
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>はまぐち まさき</small> 濱口 真木

講義のねらい 英語の読解力と表現力の一層の向上を目指す。
 講義の内容・授業スケジュール 文化、社会、政治、経済、教育等の分野のニュースを取り上げてテキストを読みすすめる。 Blogging Granny ~ Cat lovers, Unite! (1~14)、Practice Makes Perfect! ~ Food Mileage (15~30)。
 成績評価の方法 出席や発表などの平常評価(50%)、前期・後期試験(50%)の総合評価。
 教科書 Insights 2009(金星堂) 1900円 ISBN978-4-7647-3872-0

履修コード	293901
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>しらとり よしひろ</small> 白鳥 義博

講義のねらい せっかくの再履修なので、将来になにか実践的に役立つ勉強をして見ませんか?この講座では、TOEICテスト対策用の問題集を使って、高校までに学習した英語力(読解、文法、聴き取り)を高めるさまざまな練習を行います。TOEICは現代社会のさまざまな分野で求められる英語力をテストするハードな試験ですが、明確な目的意識をもち、発想の転換の転換を図れば、決して恐れるには値しません。
 講義の内容・授業スケジュール 前期:(1)ガイダンス(2~14)ひとつのUnitに2・3回かけてテキストを進める(15)前期末試験、後期:(15~28)テキストを進める(29)総復習(30)後期末試験 *その他、必要に応じて小テストや中間テストをおこなう予定。
 履修上の留意点 テキストの問題をスピーディーに進めますので、慣れない最初のうちは大変かもしれません。しかし、そこをなんとか乗り越えてほしいです。実戦的な授業内容になりますので、やる気のない学生に対しては厳しい態度でのぞみます。ご注意ください。
 成績評価の方法 平常点と出席状況、および授業内の試験の結果などから総合的に評価する。受講態度(課題へのとりくみの熱意)と出席状況を特に重く見るつもり。
 教科書 『ステップ式TOEICテスト総合演習』(南雲堂、2009年) ¥1,900+税

履修コード	294001
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	<small>かわさき えみか</small> 川崎 笑佳

講義のねらい 入学時の読解能力を基礎として、listening と speed reading の上達および英語長文の正確な内容把握を目標とする。授業は基本的にテキスト中心に行う予定であるが、学生の希望や必要に応じて他の教材を使用することも考慮に入れている。
 講義の内容・授業スケジュール (1)プリント使用の授業(2)~(3) Arts & Amusement(4)~(5) Lunch & parties(6)~(7) Medicine & Health(8)~(9) Traffic & Travel(10)~(11) Ordering & Shipping(12)~(13) Factories & Production(14) プリント使用の授業(15) 試験(16) プリント使用の授業(17)~(18) Research & Development(19)~(20) Computers & Technology(21)~(22) Employment & Promotions(23)~(24) Advertisements & Personnel(25)~(26) Telephone & Messages(27)~(28) Banking & Finance(29) プリント使用の授業(30) 試験
 履修上の留意点 学生全員が予習していることを前提として授業を進める。
 成績評価の方法 3分の2以上の出席と授業態度(発表を含む)、前期、後期末の試験結果をもとに総合的に評価する。
 教科書 大須賀直子 塚野壽一 山本厚子 Robert VanBenthuyzen 『Essential Approach for the TOEIC Test TOEIC テストへのニューアプローチ』(成美堂) 2100円

履修コード	294101
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	岩原 康夫

講義のねらい 読解を通して英語特有の論理的な思考と表現を学ぶ。
 講義の内容・授業スケジュール パラグラフを構成する論理性や表現を学び、文脈の中の読解力を養う。前期はテキストの1～3章(2～7)と4～7章(8～15)、後期は8～11章(1～9)と12～15章(10～15)の予定で授業を進める。
 履修上の留意点 予習、発表、質問、課題などは平常点として考慮される。なおこのクラスは再履修であるので、必要な場合には個々の学生に対応した指導を行う。
 成績評価の方法 前期・後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。
 教科書 Edward Hoffman, Words of Wisdom for a Successful Life (朝日出版) 1700円 ISBN978-4-255-15467-1 C1082

履修コード	294201
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	近藤 真彫

講義のねらい 英文ニュース記事を読みながら、時事英語の読解力、語彙力をつけ、その内容について英語で意見が述べられるようになることを目指します。
 講義の内容・授業スケジュール 【前期】第1週：ガイダンス 第2,3週 英文記事の読み方 第4～13週：ジャンル別に記事を読みながら、センテンスで意見を述べる練習を行ないます。第14,15週：復習
 【後期】第1週：前期試験の解答 第2～13週：その時々話題になっている記事を読み、それについての自分の意見をパラグラフで述べる練習を行ないます。第14,15週：復習
 履修上の留意点 授業には必ず辞書を持参してください。
 成績評価の方法 前期と後期の定期試験の成績(50%)と平常点(50%)を総合して評価します。
 教科書 ハンドアウトを配布します。

履修コード	294211
科目名	英語IB〔再クラス〕
担当者名	江田 幸子

講義のねらい I (B)の再履修であるこのクラスは、高校終了時までの基礎がしっかりと修得されていないことが考えられます。英文を読解するための基礎を再度確認・学習して、読解の基礎力をつけることがこのクラスの目標です。
 講義の内容・授業スケジュール より高度な英文を読むためには、基礎がしっかりと修得されていることが必須条件です。このクラスでは、まず、平易な名文で書かれた比較的短い英文を、余裕を持って楽しく読み、英語の基礎的な文法や表現方法を再学習します。易な英語で書かれていれば、基礎的な構文も理解・修得し易いはず。易しい英語を繰り返すことで英語表現に馴染むようにします。
 授業の進め方は次のプロセスに従って行います。：(1)語彙の確認(2)読解：音読と内容理解(3)必要な文法事項の再学習(4)聴解：読解した本文を、音声から理解する。このクラスでは、音読をしっかりと行います。声にだして発音することで、構文の理解がより効率的に促され、言葉も記憶に残りやすくなります。
 履修上の留意点 学習する態勢を整えて(テキストや辞書、ノートなどを持参)授業に臨んで下さい。英語は繰り返し学習することで修得される学科ですので、基礎を固めるためには、休まず授業を受けることが大切です。出席を重要視するクラスになりますが、出席は学習することが前提なので、出席さえすればいい、と言う考えは捨てて下さい。
 成績評価の方法 前期・後期に定期的に行う筆記試験、クラス内で適宜行う小テストなどの素点評価で平均点60点以上が及第点。平常点を筆記試験と同じ比率で評価します。平常点とは、授業中の発表、努力する姿勢、熱心度など。特に、このクラスは出席率を重要視しますが、出席率を点数としては出しません。出席率が学習意欲と結びついている場合のみ、素点評価とは無関係に平常評価の対象になります。
 教科書 未定

外国語

履修コード	294601
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	太田 美智子

講義のねらい コミュニケーションの手段として英語の運用能力を高めることを目的とします。
 講義の内容・授業スケジュール 英語の歌を素材として、様々な表現を幅広く学ぶ。広範な基本フレーズを覚えることにより、状況に合わせて応用できる基礎力を培うべく、多くの表現方法を身につける。
 履修上の留意点 1章につき2回で進めてゆく予定であるが、それには予習が欠かせない。
 成績評価の方法 必ず予習し、真摯な態度で授業に臨むこと。単位の修得ではなく、各自の実力の向上が目的であることを決して忘れないこと。そして何事にも知的好奇心を持とう。積極的な授業参加を高く評価する。欠席は年間授業回数の3分の1まで。
 教科書 平常時の授業態度、予習の有無、場合によってはレポートの内容、また試験を行った際はその素点、等々の総合評価。
 角山照彦著 Power of Love センゲージラーニング 2100円 ISBN978-4-86312-034-1

外国語

履修コード	295001
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	埴 美智子

講義のねらい より高度な英語の運用能力を身につける。自分の考えを表現するために必要な英語力を読みを通して文章表現、会話表現へとステップアップする。
 講義の内容・授業スケジュール テキストを中心に英語力を高めることを目標に様々な話題や出来事について関心を抱き、それらに対する意見を英語で表現する術を学んでいく。
 履修上の留意点 出席は大切なので重視します。日ごろの学習が欠かせないのでホームワークも大切になります。
 成績評価の方法 出席重視。レポート提出、小テスト、授業態度、定期試験の総合点で評価します。
 教科書 'What Should We Think About?' — Reading & Writing
 「表現力を磨くためのリーディング&英作文」
 参考書等 その都度、黒板に板書します。
 その他 欠席はなるべく避けましょう。

履修コード	295101
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	小泉 和弘

講義の内容・授業スケジュール (1) ガイダンス (2-3) Chapter 1 (4-5) Chapter 2 (6-7) Chapter 3 (8-9) Chapter 4 (10-11) Chapter 5 (12-13) Chapter 6 (14) ビデオ (15) 試験 (16-17) Chapter 7 (18-19) Chapter 8 (20-21) Chapter 9 (22-23) Chapter 10 (24-25) Chapter 11 (26-27) Chapter 12 (28-29) ビデオ (30) 試験
 成績評価の方法 試験50% 出席率および授業態度50%
 教科書 Life and Health —生活と健康— (鳳書房)

履修コード	295301
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	川崎 浩太郎

講義のねらい IAを基礎としてさらに高度な英語運用能力の向上を目的とする。最終的には数パラグラフからなるエッセイで自分の意見を具体的かつ論理的に表現できるようになることをめざします。
 講義の内容・授業スケジュール 具体的には、テキストをもとに、パラグラフを書く手順、パラグラフの基本構成、論理展開等を学習した後で、エッセイライティングをおこなってもらいます。また、口語表現の学習のため、TOEICのリスニングなどもおこなう予定です。
 履修上の留意点 (1)オリエンテーション (2~15) Unit1~6 (15~30) Unit7~13
 成績評価の方法 毎時間必ず辞書を持ってくること。
 出席点、発表点50%、授業中のレポート50%。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。
 教科書 石谷由美子/エマ・アンドルース『Skills for Better Writing (Revised Edition) —構造で書く英文エッセイ(改訂版)』 南雲堂 ¥1995 ISBN978-4-523-17604-6

履修コード	295401
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	佐藤 江里子

講義のねらい IAを基礎とし、より高度な英語（Writing/Speaking）の運用能力を身につける。テキストを中心に、演習形式で授業を進めていく。その他に補足プリントを配布し、TOEIC等の各種検定にも対応できる英語力の習得をめざす。

講義の内容・授業スケジュール (1)小テスト、(2～6)Unit1-5、(7)確認テスト①、(8～12)Unit6-10、(13)確認テスト②、(14～18)Unit11-15、(19)確認テスト③、(20～24)Unit16-20、(25)確認テスト④、(26～30)文法のまとめと自由英作文。

履修上の留意点 必ず予習をし、辞書を用意して授業に出席すること。授業中に、私語をしたり、寝ている場合は出席とみなさないで注意すること。

成績評価の方法 出席日数が全授業日数の3分の2以上に達していない場合は、定期試験を受ける資格を失い、評価の対象から外れるので十分に注意すること。

教科書 年2回の定期試験（50％）と小テスト、提出物、発表などの平常点（50％）から総合的に評価する。特に、出席状況や授業態度を重視する。

『スヌーピーと覚える日常表現』（朝日出版社）1,700円＋税

履修コード	295501
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	梅原 敏弘

講義のねらい 英語を読み・書き・話すために必要な実践的な英文法の知識の習得を目指します。

講義の内容・授業スケジュール 教科書に基づいて、英語の理解・運用に不可欠な文法項目を勉強します。教科書は練習問題が豊富で、一年間の授業でその全てをこなすことは難しいので、重要と思われる文法項目を取捨選択して取り上げ、学習していくことにします。この教科書は日本人英語学習者を特に念頭において書かれたものではありませんので、日本人学習者が苦手とする文法項目や犯しやすい過ちには特に留意しながら、授業を進めていく予定です。取り上げる文法項目は開講時に指示します。

履修上の留意点 練習問題はアットランダムにあてますので、全員しっかり予習してきてください。

成績評価の方法 成績評価は、前期・後期の学期末に行う授業内試験と、出席、予習のしぐあいを総合的に勘案して行います。

教科書 Raymond Murphy, *Grammar in Use(Intermediate)*, second edition, (Cambridge)

参考書 江川泰一郎「英文法解説」(金子書房)
正保富三「英語の冠詞がわかる本」(研究社出版)

外国語

履修コード	295601
科目名	英語IIA〔再クラス〕
担当者名	笹倉 貞夫

講義のねらい 近年ますます国際化していく現代社会に即応しうる国際感覚の育成とともに英語の実践的な運用能力の伸長をめざす。

講義の内容・授業スケジュール (1～5) AMAZING ANIMALS, (6～10) YOUR AMAZING BODY, (11～14) OUR AMAZING UNIVERSE, (15) テスト, (16～20) AMAZING FIRSTS, (21～25) AMAZING ACCOMPLISHMENTS, (26～29) AMAZING ODDS & ENDS, (30) テスト

履修上の留意点 予習・復習重視、辞書持参。

成績評価の方法 前・後期末テストの他、場合によっては、レポートを提出していただき、出席状況も勘案しながら総合的に最終評価を出す。

教科書 M.Vogel『珍しい事実・記録のビッグブック』（太陽社）¥1,400

履修コード	295801
科目名	英語IIB〔再クラス〕
担当者名	濱口 真木

講義のねらい 文法・構文を重点的にチェックしつつ、テキストの内容をより速く正確に読みとる能力の向上をはかる。

講義の内容・授業スケジュール 環境問題や文化、教養、ビジネス等をテーマとしてテキストを読みすすめる。Hibari Misora ～ Rice (1～10)、Ecocircle ～ Anti-cancer Diet (11～14)、Postal System Privatization ～ Bioethanol (15～24)、TV Viewer Ratings ～ Pachinko (25～30)。

成績評価の方法 出席や発表などの平常評価（50％）、前期・後期試験（50％）の総合評価。

教科書 ECO-INNOVATION AND PROSPERITY (南雲堂) 1900円 ISBN978-4-523-17598-8

履修コード	295901
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	行廣 泰三

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、総合的な観点から英語の基本的な技能が習得できることを目指します。

- 第一回目では、フリテスト
- 第二・三回目では、The Polar Bear
- 第四・五回目では、The Hippotamaus
- 第六回目では、小テスト
- 第七・八回目では、How can a plant kill?
- 第九・十回目では、How do many Hearing-Inpaired people talk?
- 第十一回目では、小テスト
- 第十二・十三回目では、The Date Palm
- 第十四回目では、Oranges
- 第十五回目では、前期のまとめとテスト
- 第十六回目では、前期の復習
- 第十七・十八回目では、Blues and Jazz
- 第十九・二十回目では、Latin music and Salasa
- 第二十一回目では、小テスト
- 第二十二・二十三回目では、Work Clothes
- 第二十四・二十五回目では、The Ainu of Japan
- 第二十六回目では、小テスト
- 第二十七・二十八回目では、The Yanomami of the Amazon
- 第二十九回目では、The Hopi of Arizona
- 第三十回目では、後期のまとめとテスト

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

復習と予習をしっかりとして下さい。
小テスト55% 期末30% 出席15%
編著者 柳浦 恭『納得する英文解釈再入門』センゲージラニング(株) ¥1700+税 ISBN978-4-86312-109-6C3082

履修コード	296201
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	高野 秀夫・甲斐 捷子

講義のねらい

ニューヨークで収録されたABC放送の定評あるニュース番組をビデオで学び、英語の運用能力を高めることがこの授業の目的です。言葉の面白さはもちろん、人とのコミュニケーションのあり方、また、アメリカ文化についても学べるといえます。

講義の内容・
授業スケジュール

再履修者のためのやさしい教材を、あえて使わないことで、力をつけていただこうと思っています。全15章の内、7章を前期に、残りの後半8章を後期に学びます。授業のスピードも早いので、履修したら最後、頑張るしかありません。

履修上の留意点
成績評価の方法

小テストがありますから、まず、授業を休まないことです。一応の目安として、平常評価としての出席10%、小テスト30%、中間・定期試験各30%の総合評価とします。

教科書

ABC World News 11 Shigeru Yamane/kathleen Yamane 著 金星堂 ¥2,300 ISBN: 978-4-7647-3869-0

参考書等
その他

特になし。
特になし。

履修コード	296301
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	佐藤 江里子

講義のねらい	IB (Reading/Listening Comprehension) を基礎として、多読・速読をめざす。テキスト中心に、演習形式で授業を進めていく。その他に、補足プリントを配布し、基礎からTOEIC等の各種検定にも対応できる英語力の習得をめざす。
講義の内容・ 授業スケジュール	(1)小テスト、(2~4)Unit1,2、(5~7)Unit3,4、(8~10)Unit5,6、(11~13)Unit7,8、(14~16)Unit9,10、(17~19)Unit11,12、(20~22)Unit13,14、(23~25)Unit15,16、(26~28)Unit17,18、(29~30)Unit19,20
履修上の留意点	必ず予習をし、辞書を用意して授業に出席すること。授業中に、私語をしたり、寝ている場合は出席とみなさないので注意すること。 出席日数が全授業日数の3分の2以上に達していない場合は、定期試験を受ける資格を失い、評価の対象から外れるので十分に注意すること。
成績評価の方法	年2回の定期試験(50%)と小テスト、提出物、発表などの平常点(50%)から総合的に評価する。特に、出席状況や授業態度を重視する。
教科書	『エコイノベーションと繁栄』(南雲堂)1,900円+税

履修コード	296501
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	丸小 哲雄

講義のねらい	題材は日本文化論。読みと表現の総合英語。速読ができるようにパラグラフの構成のあり方とそのコメント力を涵養しながら、語彙を増やし英語のヴァリエーションに留意し、速読の要領も捉えるように目指します。
講義の内容・ 授業スケジュール	ウォーミングアップとしてリスニング・タイム(授業の始めに毎回10分間程度)とし、文構造の作成の仕方に留意し、コメント力を養成していきます。 ・授業スケジュール 第1回 Introduction 第2回~第5回 Smaller Is Better:Four Examples 第6回~第8回 The Fan—Fold It, Hold It, Bring It Closer 第9回~第12回 The Anesama Doll—Take away and pare down 第13回~第15回 The Well-Stuffed Box Lunch—Pack It In 第16回~第18回 Reductionism Today 第19回~第21回 Transistors Reflecting the Japanese Spirit 第22回~第23回 Reductionism and Management 第24回~第25回 The Robot and Pachinko 第26回~第27回 Expansionism and the Japan of Today:The Samurai Merchant 第28回~第29回 A Fear of Open Spaces 第30回 The Handtruck and the Raft
履修上の留意点	質問や発表は評価の対象となりますので、予習・復習がこのクラスの前提条件です。
成績評価の方法	出席率、平常テスト、レポート作成課題(開講時に指示)、前期・後期の試験などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価します。
教科書	・ Listening Time:TOEIC Test Fundamentals 南雲堂 ISBN978-4-523-17533-9 ・ Reading Time:The Compact Culture 英宝社 ISBN978-4-523-17533-9
参考書等	参考資料等を随時指示し、日常英語のプリントや時事英語ニュースのコピーも配布します。

外国語

履修コード	296901
科目名	英語II B〔再クラス〕
担当者名	本間 俊一

講義の内容・授業スケジュール 教科書の英文の訳読とその構文理解を中心として学びながら、話題は英米文化圏の日常生活、そして彼らの思考、さらに日本との比較に及ぶ。通常の授業は、前もって学習する予定を発表し、学習を前提に授業を進める。さらに年間を通じていくつか課題の提出を要求するつもりである。学習においては、もちろん細部にこだわるつもりであるが、あまり細部にこだわり過ぎて全体観を失うことは愚かなことであるから、時には相手に大きな誤解を与えない程度に大胆に要約する能力を養えるようにする。

履修上の留意点 毎回、作品の全体を視野にいれながら、細部に注目し、各自が一部を責任もって発表する予定。パソコン・ネットワークを利用した、英語自習、研究の発展、相互のコミュニケーションに及ぶつもりである。

成績評価の方法 前期と後期の2回の試験はもちろんのこととして、普段の授業での発表、さらに年間を通じての課題の提出で評価を決定する。授業の出席は3分の2以上、遅刻3回で1回の欠席と計算する。なお、課題の提出の仕方については授業で細かく説明するつもりであるが、休暇中にパソコン・ネットワークでも可能であるから興味のある学生はそれに習熟されたい。

教科書 Checknote For Business Trends (金星堂) 1,100円
ISBN4-7647-3717-5

履修コード	297101
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	本橋 右京

講義のねらい 伝統的な配列にしたがってドイツ語初級文法を学びます。やさしい例文にできるだけ多くあたり、ドイツ語の基本的な語彙や構造を習得します。

講義の内容・授業スケジュール 文法をアルファベット、発音から復習します。ドイツ語の仕組みを把握し、それをテキストで確認します。そこに出てきた基本表現を覚え、さらに毎時間配布する練習問題で理解を確実なものにします。

履修上の留意点 予習・復習や授業中の発表など、みなさんの積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法 前期・後期の試験60%、出席率と授業参加度40%。

教科書 諏訪田 清著『新訂・ドイツ文法18歩』(同学社) 2004年刊 2300円+税
ISBN8102-0839-7

履修コード	297201
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	志真 斗美恵

講義のねらい さまざまな理由でもう一度ドイツ語IAを再履修することになった方たちのクラスですが、編入等ではじめてドイツ語に触れる方もおいでです。全員が、気持ちを新たにドイツ語に取り組んでいきましょう。新しい言葉を学び、未知の文化に触れていくことは楽しいことです。無理なく、一步一步進めるよう、やさしいテキストをつかい、ドイツ語の知識を確実なものにしていきます。

講義の内容・授業スケジュール ABCからはじめて、ドイツ語の初級文法を学習します。文法だけでなく、CDを使い、聞き取りや簡単な会話の練習もしながら、初級ドイツ語を習得していきます。前期は、7課分離動詞まで、後期で、14課接続法まで終えます。

履修上の留意点 ドイツ語は決して難しくはありません。きちんと法則にしたがって構成されています。積み重ねが大事です。欠席をするとわからなくなるのは当然ですので、必ず出席してください。

成績評価の方法 前期・後期試験および平常点(毎回その日の授業内容の復習練習をし点検します)で総合的に評価します。

教科書 春日正男・松澤淳著、『柿くはないぞドイツ文法』、朝日出版社、2400円+税、ISBN978-4-255-25323-7C1084

履修コード	297401
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	武田 利勝

講義のねらい 1年間のドイツ語文法の学習を通じ、ドイツ語検定4級～5級程度の力を身に付けてもらいます。学習内容は初歩的な文法に留まりますが、どの学習事項も、これから自分でドイツ語を話したり読んだりする時の重要な「引き出し」になります。

講義の内容・授業スケジュール (1) オリエンテーション、ドイツ語学習の目標設定 (2～3) 発音の練習 (4～6) 動詞の変化、その1 (7～10) 名詞の格変化のいろいろ (11～15) 数詞、疑問詞、前置詞など (16～20) 動詞の変化、その2 (20～23) 接続詞、受動文、否定詞など (24～26) 形容詞、序数 (27～28) 関係代名詞と関係文 (29～30) 非現実話法、まとめ

履修上の留意点 外国語の学習は継続と積み重ねが命ですから、復習は絶やさないこと。もちろん、出席し続けること！ とはいっても、チームワークを重視した授業になりますので、ただ出席するだけでなく、積極的に参加することが望まれます。楽しく真剣な授業になるように、協力しましょう。

成績評価の方法 各学習事項についての小テスト、また学期末テストのスコアに加え、出席状況および課題提出状況も評価の対象とします。

教科書 未定

外国語

履修コード	297411
科目名	ドイツ語IA〔再クラス〕
担当者名	野島 利彰

講義のねらい ドイツ語は英語と比べると覚える文法事項が多いのですが、それを避けている限り、ドイツ語は理解できません。少し努力すれば後が楽です。

講義の内容・授業スケジュール 練習問題を中心に授業を進めます。

履修上の留意点 外国語学習には予習復習が重要です。授業の前には必ず予習しておいて下さい。

成績評価の方法 出席回数、小テスト、七月と一月の試験の成績、および授業中、練習問題や質問にどれだけ答えたかが成績評価の基準になります。

教科書 大岩信太郎著『快速ドイツ文法』、朝日出版社、2100円。

その他 慣れるためにテレビやラジオのドイツ語講座も利用して下さい。

履修コード	297501
科目名	ドイツ語IB〔再クラス〕
担当者名	飯塚 公夫

講義のねらい 正規の授業と同じで、ドイツ語の基本をやっていきます。発音・文法の理解・内容の読み取りが中心となります。

講義の内容・授業スケジュール 教科書通り、文法説明・発音練習・練習問題・文章の読解という手順でやっていきますが、練習問題に重点が置かれます。

履修上の留意点 語学の勉強は大変日常的な事柄と密着していますが、未知の外国語である以上、自己の日常べったりでは、理解に至りません。辞書の引き方からして、ただ持っていればことばがわかると思っている人が多いようですが、引き方を知らなければ目的の単語に到達しませんし、また到達しても、考えなければ、意味のわかることばにはなりません。大変な作業です。「暗記物」ではありませんので、心してください。辞書必携。

成績評価の方法 前期後期各一回の筆記試験と平常点 (= 発表点)。

教科書 荻野蔵平他著『ドイツ文法 型から型へ』(朝日出版社) 2,300円

履修コード	297601
科目名	ドイツ語IB〔再クラス〕
担当者名	杉本 正俊

講義のねらい ドイツ語に再チャレンジする人々にも、初めて学ぶ人々にも、ドイツ語を学ぶ楽しさを知って頂きたい。基礎的な知識を初めから丁寧に学びつつ、ドイツ語を学ぶ土台を築いて頂きたいと思う。

講義の内容・授業スケジュール 所定の教科書に従って一年間の授業を進める。発音を重視し、教科書の文や練習問題は必ず発音してもらい、また添付CDを聴いてネイティブ・スピーカーの発音を確認する。

履修上の留意点 予習は必ずしも必要ではないが、与えられた課題はしっかりと行い、授業を有効に活用して実力を付けて頂きたい。

成績評価の方法 きちんと授業に参加しているかどうかを評価します。年度末試験も評価の基準になる。

教科書 関口一郎著『ハロー・ミュンヘン・ノイ』 白水社 ¥2200

履修コード	297801
科目名	ドイツ語IB〔再クラス〕
担当者名	数下 絢一

講義のねらい 困難に思えるドイツ語を、何とか理解してもらいたい。
 1 講目第1 課～30 講目第10 課まで、各課に授業3 回をかけて、とにかくわかるまで教える。

講義の内容・授業スケジュール 履修上の留意点 今年こそ単位をとるぞと頑張ってもらいたい、出席重視。
 成績評価の方法 成績は、前・後期各1 回の試験(50 点満点)を実施。教わったとおりに答えて下さい。平常点も加味する。

教科書 佐藤ほか著『新ドイツへ行ってみませんか』郁文堂(2500 円+税)
 参考書等 辞書だけは持って来る事。

履修コード	297901
科目名	ドイツ語IB〔再クラス〕
担当者名	南 はるつ

講義のねらい 会話表現、文法事項に関する比較的容易な問題を解くことによって初級文法の基礎を身につけるとともに、ドイツ文化についても学びます。

講義の内容・授業スケジュール 前期：発音、冠詞類、動詞の現在人称変化、前置詞、命令形
 後期：助動詞、複合動詞、接続詞、過去形・現在完了形、形容詞

履修上の留意点 出席を重視します。

成績評価の方法 夏休み後に行う中間試験、後期試験、平常授業時間中に行う小テスト、平常点、出席状況を総合して評価します。

教科書 小野寿美子・中川明博・西巻文児著『ドイチュ ブラヴォー! プラスアルファ』朝日出版社
 ¥2400 + 税 ISBN:978-4-255-25310-7 C1084

参考書等 随時紹介する他、授業に必要な練習問題等のプリントを配布します。

外国語

履修コード	298001・298002
科目名	ドイツ語IIA〔再クラス〕 ドイツ語IIB〔再クラス〕
担当者名	森 公成

講義のねらい 文法を最初から学びなおし、ある程度の読解力を身につける。
 一年をかけて、下記の教科書を終わらせませす。最初はゆっくりと進めますが、じょじょにスピードアップをはかります。

講義の内容・授業スケジュール 授業への積極的な参加を希望します。遅刻と早退は2 回で1 回休みとみなします。なお遅刻は30 分以内のみ認めます。3 分の1 以上休んだ場合は原則として定期試験の成績いかに関わらず、単位の修得ができませんのでくれぐれも注意してください。

履修上の留意点 定期試験(年2 回)、出席率、夏期休暇中の課題、授業態度等から総合的に判断、評価します。

成績評価の方法 小塩節著『ドイツ こころの旅』(朝日出版社)2,200 円

教科書

履修コード	298101・298102
科目名	ドイツ語IIA〔再クラス〕 ドイツ語IIB〔再クラス〕
担当者名	本橋 右京

講義のねらい 平易な読章を読みながら、ドイツ語の基本的な語彙や構造を習得して行きます。
 初級文法に準拠して、文法項目を確認しながら学んで行きます。基本表現はできるだけ覚えましょう。

講義の内容・授業スケジュール テキストは丁寧に無理なく、また興味深く作られています。しっかり予習・復習して授業に臨んでください。授業中の発表や表現練習など、みなさんの積極的な取り組みに期待します。

履修上の留意点 前期・後期の試験60%、出席率と授業参加度40%。

成績評価の方法 佐藤和弘・他『新ドイツに行ってみませんか』(郁文堂)2009 年刊 2500 円+税、ISBN978-4-261-01232-3

教科書

履修コード	298201・298202
科目名	ドイツ語IIA〔再クラス〕 ドイツ語IIB〔再クラス〕
担当者名	数下 紘一

講義のねらい 辞書をひいて、文を読み訳すのは毎回1人1文ずつ、中級ドイツ文が読めるようにする。
 履修上の留意点 1回3ページが目標。ぜひ単語だけでも家で辞書を引いて下さい。出席重視。
 成績評価の方法 前・後期各1回50点満点の試験をする。毎時間の読・訳も考慮に入っている。
 教科書 テキスト、A.Raab, 石井著:『こんにちはドイツです』; 朝日出版 (1900円+税)
 参考書等 参考書・辞書等については第1 講目に口頭で。

履修コード	298801
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	芦原 眷

講義のねらい 1年かけて、仏語のやさしい文章(おもに会話の多い文章)が読めて(発音)、その内容が理解(読解力)できるようにします。読解力をつけるためには、文法の知識を身につけることがどうしても必要です。文法は読解力に非常に役立つ道具です。
 講義の内容・授業スケジュール 前期は、文法を土台にして、仏語の読み方、辞書の上手な引き方を覚えます。後期は、前期の作業を発展させて、できるだけ多くの仏文を読めるようにします。
 履修上の留意点 教科書と同時に辞書を持参して下さい。
 成績評価の方法 毎回小テストか辞書を使う和訳のテストをします。それに、期末の総合テスト。ときどきレポート。
 教科書 中山真彦『ミニ・ボンジュール・パリ』(白水社)

履修コード	298901
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	大野 英士

講義のねらい フランス語を全く知らない初心者を対象に、フランス語の基礎的な文法知識を学習しつつ、特に、話す、聞く、読む、書く能力を無理なく、バランスよくつけてもらうことを目標として授業を行います。仏検5級合格の実力を錬成することを目指します。
 講義の内容・授業スケジュール (1)~(2)受講上の諸注意/綴り字と発音 (3)~(4) 自己紹介する (5)~(6) 家族・年齢を言う (7)~(8) 好き嫌いを言う (9)~(10) 所有を言う、指し示す (11)~(12) 人を描写する (13) 中間テスト (14)~(15) 尋ねる (16)~(17) 近い未来・近い過去 (18)~(19) 数量を表す (20)~(21) 時間や天候を言う (22)~(23) 比較する (24)~(25) 比較する (26)~(27) 過去の話を (28) 定期試験
 履修上の留意点 授業中は、恥ずかしがらないで、大きな声で積極的に授業に参加してください。その上で、教科書に出てくる会話は暗記するぐらい声を出して、何度も読んでください。「練習」はできれば予習の段階で、あらかじめ準備してきてください。
 成績評価の方法 出席点、授業中の小テスト、1学期末の中間テスト、定期試験の三つの総合点で評価します。
 教科書 藤田裕二著 『新訂版・えすかるご1』(朝日出版社)
 参考書等 森本 英夫、三野 博司著、『ブチット・リュミエール フランス語参考書』(駿河台出版社)
 その他 辞書等は、授業の開始時に簡単なガイダンスを行います。

履修コード	299001
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	菅原 猛

講義の内容・授業スケジュール かつて習ったフランス語の初歩をもう一度基礎から学習しなおすクラス。かぎられた授業時間内で毎時間先へ先へと進んでゆきます。
 履修上の留意点 再履修クラスですから出席状況が重視されます。
 成績評価の方法 年2回の定期試験の成績を中心に、毎時間行なう練習問題の結果も評価の対象にします。
 教科書 石上亜紀子他『アトリエ・フランセー見開きフランス語文法』2007年刊(朝日出版社)2100円+税

外国語

履修コード	299011
科目名	フランス語IA〔再クラス〕
担当者名	谷川 ^{たにかわ} かおる
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール	フランス語に親しみながら、基本文法を学び直す。 自己紹介-カフェでの注文-簡単な日常会話などを学ぶ。毎週、簡単なフレーズをいくつか暗記する。
履修上の留意点	出席重視。なるべく積極的に授業に参加すること。
成績評価の方法	前期・後期の暗唱テスト、筆記テストの点を基準とし、小テストの点を加算し、全体として60点以上を合格とする。
教科書 参考書等	伊勢晃、谷口千賀子著、『サヴァ?』、早美出版、2400円。 授業中に指示する。

履修コード	299101
科目名	フランス語IB〔再クラス〕
担当者名	菅谷 ^{すがや さとる} 暁
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール	初歩のフランス語を、コミュニケーション能力の学習に力点を置いて勉強します。 教科書は1課ごと、会話、文法、演習、読解、文化の5つのパートからなっています。全部で12課あるので、1課を2回の授業で終わらせる予定です。
履修上の留意点	休まずに出席すること、継続的な努力を望みます。
成績評価の方法	前期末と後期末の試験、および小テストによります。
教科書	藤田著『新・彼女は食いしん坊!1』(朝日出版社) 2,625円

履修コード	299201
科目名	フランス語IB〔再クラス〕
担当者名	今関 ^{いませき} アン
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール	1年次に習得できなかった初級フランス語の理解を確実にする。 前期：(1) ガイダンス、アルファベ (2~7) 発音、数字、名詞、動詞、avoir、être、自己紹介 (10~14) -er 動詞、住所、好きなもの (15) 定期試験 後期：(1~7) 否定文、数字、所有・指示形容詞、時間表現、非人称構文 (8~11) aller、交通手段、疑問詞、prendre、目的の代名詞 (12~14) 代名動詞、複合過去 (15) 定期試験
履修上の留意点	2課毎に小テストを実施するので、欠席・遅刻しないこと。
成績評価の方法	小テスト40%+定期テスト(60%)
教科書	『これだけでフランス語!』駿河台出版社

履修コード	299301
科目名	フランス語IB〔再クラス〕
担当者名	伊藤 ^{いとう} なお
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール	フランス語の基礎を学習しなおし、実用に適した知識を身につけます。 1) ~3) 受講上の諸注意 / Alphabet と発音の基礎 4) ~15) 文法の基礎 (名詞/冠詞/形容詞/前置詞と定冠詞の縮約/人称代名詞強勢形/動詞現在形/近接未来・近接過去/命令形など) と会話練習 (自分と家族の紹介、何をやる? など) および読解 16) ~29) 文法の発展 (補語人称代名詞/比較級/疑問代名詞/動詞過去形・未来形など) と会話練習および読解の発展 30) 復習と今後のフランス語学習について (中級に向けて)
履修上の留意点	積極的に授業に参加し、ためらわずに発話練習、練習問題に取り組むことが必須です。必ず初回から出席し、毎回与えられる課題をしてから授業に臨んで下さい。辞書は必ず持参して下さい。
成績評価の方法	平常点、小テスト、前・後期試験によって判定します。
教科書	藤田祐二著 『パスカル・オ・ジャポン』(白水社) 本体2,000円

履修コード	299501
科目名	フランス語I B〔再クラス〕
担当者名	<small>たにかわ</small> 谷川 かおる

講義のねらい フランス文化に親しみながら、フランス語の基礎をゆっくりと学び直す。
 講義の内容・授業スケジュール (1) フランス語の歴史(2-3) 発音(4-8) あいさつ、自己紹介(9-30) 旅行に便利な表現など。
 履修上の留意点 毎回暗記小テストを行う。
 成績評価の方法 前期・後期の期末テストを基本とし、小テストを加算し、60点以上を合格点とする。
 教科書 フランク・デルパール他著『パス・パルトゥ』駿河台出版社、2,625円
 参考書等 参考書は授業中に指示する
 その他 出席重視。

履修コード	299601・299602
科目名	フランス語II A〔再クラス〕 フランス語II B〔再クラス〕
担当者名	<small>はたなか ちあき</small> 畑中 千晶

講義のねらい やさしいフランス語で書かれたお話を読みます。日本語に訳す必要はありません。フランス語の問いにフランス語で答えることで、語彙・文法・コミュニケーション力などを総合的に伸ばしていきます。
 講義の内容・授業スケジュール (1) ガイダンス/L1 (2)～(6) L2-4 (7) 復習 (8)～(13) L5-7 (14) 復習 (15) 期末試験 (16) 課題提出/L8 (17)～(21) L9-11 (22) 復習 (23)～(27) L12-14 (28) 復習/発展項目 (29) 発展項目 (30) 期末試験
 履修上の留意点 ①毎回、辞書を持参してください。②基本的に予習は不要。その代わりに宿題を出します(平常点としてカウント)。
 成績評価の方法 前期末30%、学年末30%、宿題など平常点20%、夏休みの課題10%、出席10%
 教科書 リリアンス・ラタンジオ/村松定史『続・小さなコントール読解からコミュニケーションへー (CD付)』2004年刊(駿河台出版社) 2,500円+税

履修コード	299701・299702
科目名	フランス語II A〔再クラス〕 フランス語II B〔再クラス〕
担当者名	<small>いまざき</small> 今関 アン

講義のねらい 1年次に習得できなかった初級フランス語の理解を確実にする。
 講義の内容・授業スケジュール 前期：(1) ガイダンス (2～7) 代名動詞、半過去 (8～14) 関係代名詞、単純未来 (15) 定期試験
 後期：(1～7) 比較級、最上級、中性代名詞 (8～14) 条件法、接続法、目的の代名詞 (15) 定期試験
 履修上の留意点 課毎に小テストを実施するので、欠席・遅刻しないこと。
 成績評価の方法 小テスト40%+定期テスト(60%)
 教科書 『新・彼女は食いしん坊!2』朝日出版社

履修コード	299801・299802
科目名	フランス語II A〔再クラス〕 フランス語II B〔再クラス〕
担当者名	<small>くわた のりあき</small> 桑田 禮彰

講義のねらい フランス語中級
 講義の内容・授業スケジュール まず発音の基本をしっかり復習した上で、初級文法を再確認しながら簡単なフランス語の文章をゆっくり読んでいきます。できるかぎり分かりやすい解説を心がけます。
 (1) 受講上の諸注意(2) 発音の基本の復習(3)～(15) 初級文法復習を中心としたテキスト読解(16)～(29) 中級文法解説を中心としたテキスト読解(30) 復習と今後のフランス語学習について
 履修上の留意点 発音練習や文法理解のために最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。
 成績評価の方法 ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。
 教科書 授業開始時に受講者と相談の上決定。
 参考書等 そのつど授業で指示します。

外国語

履修コード	300601・300602
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	秋元 翼
講義の内容・ 授業スケジュール	発音の基礎からやり直し、初級文法・表現を学ぶ。全12課を1回1課ずつ進み、一年で教科書一冊を学び終える。
履修上の留意点	今年度は絶対に単位を落とさないという気持ちで授業に臨んで欲しい。4分の3以上の出席を要する。授業中は積極的に声を出して発音練習すること。
成績評価の方法	平常の出席状況・学習態度・理解度および中間・期末テストの成績で総合的に評価する。
教科書	本間史・孟広学『中国語ポイント42』白水社、2100円+税

履修コード	301201・301202
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	天野 節
講義のねらい	中国語の発音、初級文法修得。
講義の内容・ 授業スケジュール	(1) 発音(1~4) (2) 人称代詞、指代詞(5~7) (3) 数詞、時間詞、動詞(8~10) (4) 形容詞等(11~13) (5) 動態助詞、前置詞(14~17) (6) 比較(18~21) (7) 助動詞(22~25) (8) 動態助詞、補語(25~30)
履修上の留意点	遅刻早退欠席せず、予習をすること。
成績評価の方法	テスト+課題+授業態度+出席
教科書	榎本英雄『おもしろスキット初級中国語』(同学社) 2500円

外国語

履修コード	301301・301302
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	小川 隆
講義の内容・ 授業スケジュール	発音と文法をゼロからていねいに勉強してゆく。
成績評価の方法	年間4~5回のテスト、出席点、その他の平常点を総合して成績評価を行う。授業進行のためのルールとマナーを守れない人、欠席が全授業回数の4分の1を超えた人などは、その時点で受講をやめてもらう。卒業年次生も特別扱いではないので要注意! 必ず初回から出席すること。
教科書	古川裕・盧華岩『話し放題中国語』スリム版(金星堂) ¥2300+税 ISBN 978-4-7647-0679-8

履修コード	301401・301402
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	布施 直子
講義のねらい	入門初級段階をていねいにゆっくり学習。
講義の内容・ 授業スケジュール	授業開始から4週は発音。5週から前期終了まで、人称代詞、「是、不是」と基本的動詞。後期に入り、経験、完了、助動詞を用いる表現、前置詞、受身、比較の表現を学習。
履修上の留意点	欠席をしないこと。積極的に取り組むこと。
成績評価の方法	出席状況、テスト、授業への積極性を評価。
教科書	鄧秀・湯海鵬著『ゆうゆう中国語』郁文堂。価格2500円+税。ISBN978-4-261-01821-9

履修コード	301501・301502
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	弘兼 加奈子
講義のねらい	当初は、発音や基本的な文法の確認を行う。テキストは分かり易い文法説明と練習問題、簡単な会話文から成っている。一年を通じ、バランスの取れた学力向上を目指す。
講義の内容・ 授業スケジュール	第1回 発音・声調確認 他 第2回~第14回 本文・練習問題等 (うち1回は中間テスト) 第15回 期末テストの予定 第16回~第29回 本文・練習問題等 (うち1回は中間テスト) 第30回 学年末テスト
成績評価の方法	成績は年間約4回のテストと教場での平常評価によって総合的に判断する。
教科書	八木章好・廣麗娟『はじめての中国語ぶんとんはあ』朝日出版社 2200円 ISBN 4-255-45086-2C 1087

履修コード	301511・301512
科目名	中国語ⅠA〔再クラス〕 中国語ⅠB〔再クラス〕
担当者名	曹 泰和
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書 参考書等	中国語に興味と関心を持ってもらうこと。 基本的な文法が充実したテキストで、基礎的な発音、基本文法をゼロから学ぶ。また、授業を通じて、言葉と中国文化のことなどについて学ぶ。 元気よく、積極的に授業に参加すること。 テスト、宿題、出席、学習態度で総合評価する。 南雲智・趙暉『始めよう！中国語』（白水社）2100円＋税 開講時に説明する。

履修コード	301801・301802
科目名	中国語ⅡA〔再クラス〕 中国語ⅡB〔再クラス〕
担当者名	本間 由香利
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書 参考書等	中国語の基本である発音の訓練と語順を覚えることを重視し、各自が運用できるようにする。 前期は発音訓練、発音矯正を重視します。さらに単語単位ではなく、文章を中国語らしく読めるようにします。次に難しい文章を読んだり書いたりするのではなく、必要最小限の文法、つまり語順を学び、シンプルな文を自分で組み立てられるようにします。 必ず出席をし、大きな声で発音し、積極的に授業に参加すること。 授業に出席していることを前提とし、授業態度、小テスト、期末テストにより評価します。 『スタンダードチャイニーズ②上海旅行編』朝日出版社 授業内で指示します。

履修コード	301901・301902
科目名	中国語ⅡA〔再クラス〕 中国語ⅡB〔再クラス〕
担当者名	大久保 明男
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書	中国語の「聴く」「話す」「読む」「書く」、各方面のバランスのとれた表現力を身につけることを目指します。 基本的に教科書に沿って授業を進めていくが、折に触れて中国の社会や文化に関するを紹介したり、ビデオを見たりする予定です。 積極的に授業に参加すること。 毎回予習、復習すること。 出席率、試験の成績、平常点の三項目で総合評価します。 石慧敏・金子真也『上海びより』（好文出版）2000円

履修コード	302001・302002
科目名	中国語ⅡA〔再クラス〕 中国語ⅡB〔再クラス〕
担当者名	李 雲
講義のねらい 講義の内容・ 授業スケジュール 履修上の留意点 成績評価の方法 教科書 その他	基本文型と表現が織り込まれた会話を中心に授業を進める。日常生活に必要な会話力、文章力をさらに高めることを目的とする。 基本文型、会話文、練習問題の順で練習し、各課ごとに、書き取りの練習もする。 平常の練習が大切なので必ず出席すること。 筆記試験、書き取り・会話のでき具合と出席率などによって総合的に評価する。 相原茂等『えんぴつで覚える中国語』朝日出版社 2300円 内容的に結構量があるので、きちんと予習、復習のできる学生に受講してもらいたい。

履修コード	302601・302602
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	おおいわ いさお 大岩 功

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

初級文法の基礎を概観し、スペイン語とその世界に対する理解を深めることをねらいとします。
前期15回で名詞と形容詞の性・数、規則活用の動詞等を学習。
後期15回で目的語代名詞、不規則活用の動詞、再帰動詞等を学習。
前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。
(上記スケジュールは場合により変動することがある)

履修上の留意点

必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法

前期末、後期末の試験(計2回)の得点=70、小テスト(5~6回程度)の得点=20、出席率、授業参加への積極性等の平常点=10の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書
参考書等

『Aventura』立岩礼子他著 同学社
推奨辞書宮城昇編『現代スペイン語辞典』(白水社)
参考書 大岩功著『やさしいスペイン文法』(三修社)

履修コード	302701・302702
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	さいとう あけみ 齋藤 明美

講義のねらい

直説法現在などの初歩文法を復習しながら、日常よく使われる口語表現などを具体的なシチュエーションを通して学びます。一人でスペイン語圏を旅行できるスペイン語運用能力習得を目指します。また語学学習を通して日本とスペイン語圏の生活・風習に関する相違点を考察し多文化共生に対する理解を深めます。随時スペイン・ラテン音楽なども紹介していきます。前期が終わるころには簡単な自己紹介や道を尋ねるなどの基本的な質問が、後期が終わるころにはスペイン料理店などで注文ができたり簡単な会話が交わせるようになります。

講義の内容・
授業スケジュール

(1) オリエンテーション(文字、数字、簡単な挨拶など) (1)
(2) 1課: こんにちは、私はマリアです(名詞の性・数、冠詞、ser 動詞)、2課: 私の母です(estar 動詞の用法)、3課: このあたりに銀行ありますか(存在文、前置詞)(2-9)
(3) 4課: 君は学生ですか(直説法現在、疑問文、否定文)(10-13)
(4) 5課: 私のめがねを探しています(所有形容詞、指示形容詞) 6課: 一緒に出かける?(直説法現在2、天候の表現)(14-19)
(5) 7課: 何にしますか(語根母音変化動詞、関係詞)、8課: ああ残念!(直説法現在3) (20-26)
(6) 9課: 病院で(目的格人称代名詞、gustar 型動詞)(27-30)

履修上の留意点

遅刻・早退をせず自ら興味をもって学習に打ち込む姿勢がスペイン語習得の鍵です。

成績評価の方法

出席状況、授業参加、各期末の定期試験によります。

教科書

内田/尾尻/稲森『Mucho gusto 初めてのスペイン語』同学社 2500円

参考書等

講義時に推薦する辞書の中から一番使いやすいと思うものを選び、活用しましょう。

その他の

学生の理解度にあわせながら授業を進めますのでスケジュールが前後する場合があります。

履修コード	302801・302802
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	いしい のぼる 石井 登

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

スペイン語の基本的な文法を修得することを目的とします。
教科書は全12課からなっており、前期は1~6課、後期は7~12課を学びます。
前期は(1)オリエンテーション(2~5)名詞、冠詞、ser、estar 動詞、形容詞など、(6~10)直説法現在の規則動詞・不規則動詞など、(11~15)目的語の人称代名詞、gustar 動詞、所有詞、指示詞、比較級・最上級など。
後期は(16~20)点過去、線過去、現在分詞など、(21~25)過去分詞、再帰動詞など、(26~30)関係詞、接続法など。

履修上の留意点

授業に加えて、予習や復習といった自学自習が重要になります。

成績評価の方法

前期と後期の試験(50%)と出席や課題提出などの平常点(50%)で評価します。

教科書

福嶋教隆『動く!スペイン語』朝日出版社 2600円 978-4-255-55023-7

履修コード	303001・303002
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	荻野 恵 <small>おぎの めぐみ</small>

講義のねらい スペイン語文法の基礎を固めると同時に、イベリア半島の文化に関する平易な文章を通じて読解力を培う。

講義の内容・授業スケジュール テキストにそって、文法の説明と練習を進める。
前期：名詞形容詞の性数変化、規則動詞の活用など。
後期：不規則動詞、再帰動詞など。

成績評価の方法 成績は出席、課題、年2回のテストを総合して評価する。

教科書 荻野・浜岡『イベリア文化への誘い』（大学書林）

履修コード	303011・303012
科目名	スペイン語IA〔再クラス〕 スペイン語IB〔再クラス〕
担当者名	佐藤 麻里乃 <small>さとう まりの</small>

講義のねらい 文法の初歩を習得し、スペイン語の基本的な構造を理解する。

講義の内容・授業スケジュール テキストにそって教員が解説を行い、その後受講者は関連する練習問題を解いて提出する。性数変化、動詞の変化、再帰動詞、人称代名詞、分詞などを主に扱う。

履修上の留意点 テキストと辞書を毎回必ず持参すること。授業時の提出物の出来具合により評価するので、欠席をしないこと。

成績評価の方法 試験は行わず、毎回の授業内で提出する課題の点数により評価する。やむをえない事情で欠席した場合は、(それを証明できる文書等を提出した場合に限り) 後日課題を提出すればその点数の80%をもって評価する。

教科書 未定(プリント配布の場合もあり)

外国語

履修コード	303101・303102
科目名	スペイン語IIA〔再クラス〕 スペイン語IIB〔再クラス〕
担当者名	齋藤 明美 <small>さいとう あけみ</small>

講義のねらい スペイン語1などで学習した基礎文法を復習しながら、現在完了、再帰動詞、過去形などの初級文法、および日常よく使われる口語表現などを教科書やプリントなどで具体的なシチュエーションを通して学びます。一人でスペイン語圏を旅行できるスペイン語運用能力習得を目指します。また語学学習を通して日本とスペイン語圏の生活・風習に関する相違点を考察し多文化共生に対する理解を深めます。映像資料なども積極的に取り入れます。前期が終わるころにはスペイン語圏の友陣と簡単な雑談ができるようになります。後期が終わるころにはスペイン語圏に無理なく短期留学ができる力がつきます。

講義の内容・授業スケジュール

前期
(1) オリエンテーション・自己紹介(基礎の復習)(1)
(2) 9課 病院で(人称代名詞, gustar), 10課 映画スターのインタビュー(再帰動詞、時間の表現、人称代名詞2)(2-7)
(3) 11課 観光ツアーを探す(不定語、否定語、疑問詞) 12課 トルティージャを食べたことがありますか(過去分詞、現在完了、現在分詞、現在進行形)(7-13)
(4) これまでのおさらい(14)
(5) 中間試験(15)

後期
(6) 13課 ショッピング(形容詞、副詞の比較) 14課 世界の偉人たち(点過去1)(16-21)
(7) 15課 言い訳はなし!(点過去2、時の経過を表す hace), 16課 君の青春時代はどうだった?(線過去、点過去と線過去の違いなど)(22-28)
(8) まとめ(29)
(9) 定期試験(30)

履修上の留意点 遅刻・早退をせず自ら興味をもって学習に打ち込む姿勢がスペイン語習得の鍵です。

成績評価の方法 毎回の出席、授業参加と各期末の定期試験(年二回)を総合的に判断します。

教科書 内田他『Mucho gusto 初めてのスペイン語』(テキスト+CD) 同学社、2500円

参考書等 授業時に推薦する辞書の中から自分に合うものを探し、活用しましょう。

その他 学生の理解度にあわせながら授業を進めますのでスケジュールが前後する場合があります。

履修コード	303201・303202
科目名	スペイン語IIA〔再クラス〕 スペイン語IIB〔再クラス〕
担当者名	おおいわ いさお 大岩 功

講義のねらい スペイン語Iで学習した内容を発展させ、文法知識と読解力とを深化させることをねらいとします。

講義の内容・授業スケジュール 前期15回 不規則動詞と目的語代名詞の形と用法を復習した後、点過去時制の規則活用、不規則活用を学習。
後期15回 点過去時制の復習の後、線過去時制、完了時制、未来時制、過去未来時制等を学習。
前期、後期ともに最後の授業で各1回の試験を実施します。
(上記スケジュールは場合により変動することがある)

履修上の留意点 必ず予習してくることを前提に授業を進めます。何も準備していないことが明らかな場合は平常点の減点対象となります。

成績評価の方法 前期末、後期末の試験(計2回)の得点=70、小テスト(5~6回程度)の得点=20、出席率、授業参加への積極性等の平常点=10の割合で評価し、最終的な成績を算出します。

教科書 『やさしいスペイン語文法』大岩功著(三修社)

参考書等 他に長文読解用のプリント教材を使用します。
推奨辞書 宮城昇編『現代スペイン語辞典』(白水社)

履修コード	303301・303302
科目名	スペイン語IIA〔再クラス〕 スペイン語IIB〔再クラス〕
担当者名	いしい のぼる 石井 登

講義のねらい スペイン語文法の基礎を復習し、修得することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール 教科書は全20課からなっており、前期は1~10課、後期は11~20課を学びます。
前期は(1)オリエンテーション(2~5)名詞、冠詞、ser, estarなどの動詞、直説法現在の規則動詞など、(6~10)直説法現在の不規則動詞、所有詞、指示詞、比較級、最上級など、(11~15)点過去、線過去など。
後期は(16~20)現在分詞、過去分詞、現在完了、再帰動詞など、(21~26)未来形、過去未来形、命令法、関係詞など、(27~30)接続法など。
授業に加えて、予習や復習といった自学自習が重要になります。

履修上の留意点 前期と後期の試験(50%)と出席や課題提出などの平常点(50%)で評価します。

成績評価の方法 福嶋教隆 『生き活きスペイン語』 朝日出版社 2000円 978-4-255-55013-8

教科書 福嶋教隆 『生き活きスペイン語』 朝日出版社 2000円 978-4-255-55013-8

履修コード	303501・303502
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	ひろた ひでやす 廣田 英靖

講義のねらい 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。
3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
4) 基礎的な初等文法を学びます。
5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。
はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしがらないことが大切。
4~7月はイントネーションや発音に力点をおき、9~12月はやさしい短文のききとり、初級文法を学びます。

講義の内容・授業スケジュール PC教場にて、インターネットを介しロシアの各メディアを利用し学習に役立てます。積極的に生きたロシア語を学びながら、変化の激しい時代に対応しましょう。

履修上の留意点 試験は行わず、平常点で評価します。

成績評価の方法 杉山秀子他著『21世紀のロシア語』(大学書林)1,800円

教科書 『露和辞典』

参考書等 『露和辞典』

履修コード	303601・303602
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	佐野 朝子

講義のねらい 発音、イントネーション、会話を学び、同時にやさしいテキストを読んでいきます。
 会話クラスにありがちな簡単な日常会話以外のことはいっさいわからない、という結果にならぬよう努力するつもりです。

講義の内容・授業スケジュール 4－7月は、イントネーション、発音に力を入れる。
 9－12月は、やさしい短文のききとり、初級文法を学ぶ

履修上の留意点 予習はまずいらないと思いますが、ロシア語の発音、イントネーションを少しでも多く耳にするよう、できるだけ授業には出席して下さい。

成績評価の方法 平常点を重視します。

教科書 絵や図がたくさん入っているロシアで出版された教科書を使って授業をすすめますが、手に入りにくい教科書ですので、コピーを用意します。

履修コード	303701・303702
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	木村 英明

講義のねらい 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。
 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボデー・ラングウエジを含む)を身につけます。
 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
 4) 基礎的な初等文法を学びます。
 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。
 はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返し練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらいます。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥かしくないことが大切です。
 6) 教科書を使用して、コミュニケーションに欠かせない基本的な日常会話を習得していきます。
 2名の教員が、連携しながら、週に2回授業をします。4月－7月は、イントネーションや発音に力点を置き、9－12月はやさしい短文のききとり、初級文法を学びます。
 何よりも授業の出席を重視。平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

講義の内容・授業スケジュール

成績評価の方法

教科書等 『21世紀のロシア語』(大学書林) 1,800円+税
 『露和辞典』

外国語

履修コード	303801・303802
科目名	ロシア語IA〔再クラス〕 ロシア語IB〔再クラス〕
担当者名	安徳 ニーナ

講義のねらい 基本的な文法、発音、読み、書き、が出来る事を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 教科書に基づいて講義を進める。
 4－7月 発音、イントネーション。
 9－12月 読み書きを学ぶ。
 要点の復習は必ずしてほしい。

履修上の留意点 講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。

成績評価の方法 桑野隆『はじめてのロシア語』(白水社)

教科書等 必要に応じてその都度資料を配布する。

履修コード	303901・303902
科目名	ロシア語IIA〔再クラス〕 ロシア語IIB〔再クラス〕
担当者名	クロチコフ、Y.

講義のねらい 以前に学習した発音、文法、会話の復習。
講師が作成した練習用テキストを用いて、文法の基礎を学習しながら、同時に、会話、作文を練習します。

講義の内容・授業スケジュール 4-7月 発音、会話を学ぶ。
9-12月 会話力を一層高める。

成績評価の方法 平常点で評価します。授業中に時々、簡単なテストを行います。

教科書 杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』(大学書林)

その他 ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	304001・304002
科目名	ロシア語IIA〔再クラス〕 ロシア語IIB〔再クラス〕
担当者名	<small>おおすけ ふみかず</small> 大須賀 史和

講義のねらい 以前に学習した発音、文法、会話の復習。
講師が作成した練習用テキストを用いて、文法の基礎を学習しながら、同時に、会話、作文を練習します。

講義の内容・授業スケジュール 4-7月 基礎文法の復習。
9-12月 中等文法の学習、講読力を高める。

成績評価の方法 平常点で評価します。授業中に時々、簡単なテストを行います。

教科書 杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』(大学書林)

その他 ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	304101・304102
科目名	ロシア語IIA〔再クラス〕 ロシア語IIB〔再クラス〕
担当者名	<small>あんど みる</small> 安徳 ニーナ

講義のねらい 一般的な文法、発音、読み、書き、ができる事を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール 教科書に基づいて講義を進める。
4-7月 基礎文法の復習。
9-12月 会話と読解に重点をおく。

履修上の留意点 要点の復習は必ずしてほしい。

成績評価の方法 講義の中で時々行う練習問題を主として学習態度を参考にする。

教科書 桑野隆『はじめてのロシア語』(白水社)

参考書等 必要に応じてその都度資料を配布する。

履修コード	285101
科目名	英文講読
担当者名	前田 脩 <small>まえだ おきむ</small>

講義のねらい 17世紀のフランス式整形庭園から、それに対立するかのようには登場したイギリス式風景庭園までの過程を英文による庭園史の中で見てゆきます。

講義の内容・授業スケジュール 一回にテキスト二章ずつ進みます。テキストが終わったのち、The Formal Garden の中からプリントを配布します。

履修上の留意点 あくまでも購読の時間ですから予習が重要です。

成績評価の方法 日常評価を60%、前期テストを10%、後期テストを20%の割合で評価します。

教科書 English Garden (イギリス庭園) 南雲堂 ￥1,200
ISBN4-523-18506-9

履修コード	285001
科目名	英文講読
担当者名	矢島 直子 <small>やじま なおこ</small>

講義のねらい 昨夏ロンドンで観たオーストラリア人劇作家の喜劇作品を読みます。現実に近い英語会話と戯曲の読み方を学びます。

講義の内容・授業スケジュール 戯曲を読んで意味を言ってもらい、こちらで訂正したものを言います。
授業スケジュール 1回目-授業の説明、2~14回目-各回2~4ページずつ進む。15回目-前期末試験。16回目-前期末試験の解説、17~29回目-各回2~4ページずつ進む。慣れれば進度をあげます。30回目-後期末試験。

履修上の留意点 どんどん当てますから、必ず予習をしてくる。1回目の授業から出て下さい。

成績評価の方法 平常点と前期末・後期末試験の結果を総合的に評価します。

教科書 Joanna Murray-Smith, *The Female of the Species*, Nick Hern Books, £ 8-99, ISBN 978-1-85459-522-5.

外国語

履修コード	284901
科目名	英文講読
担当者名	林 明人 <small>はやし あきひと</small>

講義のねらい 現代アメリカ文学の短編をなるべくたくさん読みます。単に英語を読むことから鑑賞できるようになれば幸いです。

講義の内容・授業スケジュール

1	pp.1-2	プリント(1)配布	16	pp.1-2	プリント(2)配布
2	pp.3-4	(試訳提出)	17	pp.3-4	(試訳提出)
3	pp.5-6		18	pp.5-6	
4	pp.7-8		19	pp.7-8	
5	pp.9-10		20	pp.9-10	
6	pp.11-12	(試訳提出)	21	pp.11-12	(試訳提出)
7	pp.13-14		22	pp.13-14	
8	pp.15-16		23	pp.15-16	
9	pp.17-18		24	pp.17-18	
10	pp.19-20		25	pp.19-20	
11	pp.21-22	(試訳提出)	26	pp.21-22	(試訳提出)
12	pp.23-24		27	pp.23-24	
13	pp.25-26		28	pp.25-26	
14	pp.27-28		29	pp.27-28	
15	前期試験		30	後期試験	

履修上の留意点 遅刻(交通機関の遅延を除く)及び授業中の出入りは認めない。

成績評価の方法 ①試訳(40%)②試験(30%)③出席(30%)で総合評価するが、①~②のそれぞれの評価が一つでも3割に満たない場合、あわせて③の出席が全授業回数の3分の2以下の場合には評価の対象にしない。

教科書 教員が作成したものを用います。

履修コード	285701
科目名	時事英語研究
担当者名	岡本 誠

講義のねらい 「時事英語」なる英語があるわけではない。英語でいえば“Current English“ということになるだろうか。文学作品でお目にかかるような構成や文体のものではない。メディアの英語と考えてよいであろう。

小説やドラマには起承転結というか、順を追ってプロットが展開され、終わりに近くなってクライマックスに達する。メディアの英語では、これとは逆に、最初に話の内容を全部さらけ出し、次に重要な点から説明していく。この最初の部分を lead という。

かくして、内容の構成や文体の点で新聞・雑誌・放送といったメディアで接する英語についてはそれなりの認識が必要となる。本講義でそういった分野の英語、また journalese に親んでもらう。英字新聞なども気軽に読むようになってほしい。

講義の内容・授業スケジュール 講義の性質上、新鮮な素材を使用する。その素材のソースとするところはイギリスの BBC4、アメリカの npr (national public radio) や VOA(Voice of America)、さらに新聞や雑誌というところ。夏休み前の初夏の頃、秋風が立つ頃、それぞれの時期に一番世界で話題になっているものを追っていく。従って、特定の教科書は使用しない。

履修上の留意点 事前に資料を配布するので、必ず下見をしてくること。世界の政治・経済の動きにも常に注意を払いフォローしてほしい。その意識が効果を上げることになるし、それが社会の事象に対して問題意識を持つことに通ずる。こういう態度はいよいよ社会人になるときにモノをいう。

成績評価の方法 前期・後期の試験、予習の出来具合、出欠・遅刻状況等、総合的に評価する。被りものは脱いでから教場へ入る。ケータイは切っておく。携帯するものは辞書。

教科書 上に記したように特定のものは使用しない。

外国語

履修コード	285801
科目名	時事英語研究
担当者名	梅原 敏弘

講義のねらい 新聞英語・放送英語の特徴を身につけることを目標とします。

講義の内容・授業スケジュール できる限り現在話題になっている英文記事を英字新聞、英語雑誌、インターネットなどから選び、講読していきます。放送英語にもなれるため、録音されたニュースも教材として使用します。

履修上の留意点 予習は不可欠です。英文記事を理解するためには英語の知識だけではなく背景の知識も欠かせません。普段から時事問題に関心を持つようにしてください。

成績評価の方法 成績評価は、前期・後期の学期末に行う授業内試験と、出席、予習のしぐあいを総合的に勘案して行います。

教科書 使用しません。ハンドアウトを配布します。

参考書等 学習者用の英英辞典 (Longman Dictionary of Contemporary English や Oxford Advanced Learner's Dictionary of Current English 等の) を購入し、利用してください。

履修コード	285811
科目名	時事英語研究
担当者名	白鳥 義博

講義のねらい 政治を中心とした時事的なトピックの英文を多読し、語彙力と速読力を高める訓練を行う。あわせて、音読の練習を通してリスニング力の向上も図る。英語学習だけではなく、時事的なトピックに対する強い好奇心と意欲をもって受講されたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期：(1) ガイダンス (2~14) 毎回ひとつのチャプターを進めてゆく (15) 前期末試験、後期：(15~28) テキストを進める (29) 総復習 (30) 後期末試験 *その他、必要に応じて小テストや中間テストをおこなう予定。

履修上の留意点 選択履修の授業であるので不真面目な態度での受講は決して許されない。注意されたい。

成績評価の方法 授業への参加の熱心さ、課題への取り組み、出席状況、テストの結果などから総合的に判断する。

教科書 『NHKワールド・ニュースで学ぶ「聴く英語、読む英語」』(南雲堂、2009年) ¥2,100

履修コード	285911
科目名	時事英語研究
担当者名	矢島 直子

講義のねらい
講義の内容
授業スケジュール

辞書を引いて英米のニュースを読めるようになり、聞き取りにも慣れてもらうこと。
講義内容は、英語の記事を聞き、読んで意味を取ってもらうもの。
授業スケジュール

1回目—授業の説明。2～4回目— Unit 1、5～7回目—U7、8～10回目—U8、11～13回目—U9、14回目—見直し、15回目—前期末試験。16回目—前期末試験解説、17～19回目—U15、20～22回目—U19、23～25回目—U20、26～28回目—U22、29回目—見直し、30回目—後期末試験。

履修上の留意点

どんどん当てて意味を取ってもらいますから、必ず予習すること。1回目の授業から出席して下さい。

成績評価の方法
教科書

平常点と前期末・後期末試験の結果を総合的に評価します。
佐藤公雄『オンラインニュースで学ぶ世界情勢』、成美堂、1,800円、ISBN4-7919-1043-5。

外国語

履修コード	285901
科目名	時事英語研究
担当者名	<small>おちあい かずあき</small> 落合 和昭

講義のねらい

このクラスのレベルは英語の中級から上級（英検二級、準一級、一級）程度とし、新聞、雑誌、インターネット、ラジオ、テレビ等で使用されている英語を読み、聞き取ることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

講義は、主として、三段階からなる。第一段階として、リスニングを通して、英語の自然なスピードに慣れる。第二段階は、書き取りをする。第三段階は、リスニングで聞いたニュースの意味を、文字を通して、確認する。

年間の授業計画は次の通りである。

- 第一回 オリエンテーション
- 第二回 『ライフスタイル』 Chapter1
- 第三回 『ライフスタイル』 Chapter2
- 第四回 『ライフスタイル』 Chapter3
- 第五回 『ライフスタイル』 Chapter4
- 第六回 『ライフスタイル』 Chapter5
- 第七回 『ライフスタイル』 Chapter6
- 第八回 『ライフスタイル』 Chapter7
- 第九回 『ライフスタイル』 Chapter8
- 第十回 『ライフスタイル』 Chapter9
- 第十一回 『ライフスタイル』 Chapter10
- 第十二回 『ライフスタイル』 Chapter12
- 第十三回 『ライフスタイル』 Chapter13
- 第十四回 『ライフスタイル』 Chapter14
- 第十五回 前期試験
(『ライフスタイル』 Chapter 14,16,17)
- 第十六回 『ライフスタイル』 Chapter18
- 第十七回 『ライフスタイル』 Chapter20
- 第十八回 『ライフスタイル』 Chapter21
- 第十九回 『ライフスタイル』 Chapter22
- 第二十回 『ライフスタイル』 Chapter23
- 第二十一回 『ライフスタイル』 Chapter24
- 第二十二回 『CNN』 UNIT1
- 第二十三回 『CNN』 UNIT2
- 第二十四回 『CNN』 UNIT3
- 第二十五回 『CNN』 UNIT4
- 第二十六回 『CNN』 UNIT5
- 第二十七回 『CNN』 UNIT6
- 第二十八回 『CNN』 UNIT7
- 第二十九回 『CNN』 UNIT8
- 第三十回 後期試験

(『CNN』のUNIT9,10,11,12)

※上記の『ライフスタイル』は『ライフスタイルとニュービジネス』、『CNN』は『CNN：ビデオで見る世界のニュース（10）』

なお、リスニングは毎回行う。

履修上の留意点
成績評価の方法

授業は、学生の事前の予習を前提にし、徹底した演習形式を取り、学生の積極的な参加を求める。前期試験は20%、後期試験20%、課題・授業中の発表・小テスト等は60%。出席率は、前・後期試験を除く、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」とする。

教科書

- 1) 『ライフスタイルとニュービジネス』成美堂 1,600円 ISBN4-7919-4049-0 C1082
- 2) 『CNN：ビデオで見る世界のニュース（10）』朝日出版社 2,000円 ISBN978-4-225-15461-9 C1082
- 3) プリント

履修コード	286601
科目名	マルチ・メディア
担当者名	<small>おおば なおき</small> 大庭 直樹

講義の内容・
授業スケジュール

このクラスは、マルチメディアを使って英語を学ぶクラスである。
第一の課題は、インターネットを使って、世界の最新のニュースがどのように報道されているかを比較しながら読んでいくことである。インターネットという広大な情報空間から、必要な情報を探索し、その内容を理解するという訓練を積む。

第二の課題は、マインドマップを使って、頭の中の概念を図式化する訓練をする。このソフトを使って、英語を読んで理解したこと、聞いて理解したことを図式化して表現する訓練をする。

第三の課題として、Word と電子辞書を使いながら、英語による論文、公式文書、ビジネス文、手紙等の書き方を訓練する。

履修上の留意点

第四の課題は、英語の映画を一本観ながら、英語の表現の意味内容を徹底的に研究していく。
受講生は、一年間の課題をこなせば、コンピュータを活用した知的な活動において、相当なレベルに達するはずである。従って、このクラスを受講するには、年間を通じて毎週クラスに出席することが条件である。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。受講生には、サーバーの自分のフォルダに、一年間に20程度のファイルを提出してもらおう。インターネットで各自が検索する情報もすべて、サーバーの自分のフォルダに入れてもらう。成績は、各学生が一年間にフォルダにセーブされたファイルの成果をもって評価する。また、後期のパワーポイントを使ってのプレゼンテーションも成績評価の対象である。

その他

受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて総合情報センターの自習室（朝9時より夜9時まで開館）で補修すること。

外国語

履修コード	286801
科目名	マルチ・メディア
担当者名	<small>おおば なおき</small> 大庭 直樹

講義のねらい

このクラスは、マルチメディアを使って英語を学ぶクラスである。

第一の課題は、インターネットを使って、世界の最新のニュースがどのように報道されているかを比較しながら読んでいくことである。インターネットという広大な情報空間から、必要な情報を探索し、その内容を理解するという訓練を積む。

第二の課題は、マインドマップを使って、頭の中の概念を図式化する訓練をする。このソフトを使って、英語を読んで理解したこと、聞いて理解したことを図式化して表現する訓練をする。

第三の課題として、Word と電子辞書を使いながら、英語による論文、公式文書、ビジネス文、手紙等の書き方を訓練する。

第四の課題は、英語の映画を一本観ながら、英語の表現の意味内容を徹底的に研究していく。

後期からは、パワーポイントを使って、テーマを決めてプレゼンテーションをしてもらう。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

受講生は、一年間の課題をこなせば、コンピュータを活用した知的な活動において、相当なレベルに達するはずである。従って、このクラスを受講するには、年間を通じて毎週クラスに出席することが条件である。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。受講生には、サーバーの自分のフォルダに、一年間に20程度のファイルを提出してもらおう。インターネットで各自が検索する情報もすべて、サーバーの自分のフォルダに入れてもらう。成績は、各学生が一年間にフォルダにセーブされたファイルの成果をもって評価する。また、後期のパワーポイントを使ってのプレゼンテーションも成績評価の対象である。

その他

受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて総合情報センターの自習室（朝9時より夜9時まで開館）で補修すること。

履修コード	286701
科目名	マルチ・メディア
担当者名	<small>うめはら としひろ</small> 梅原 敏弘

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

映画の英語に慣れることを目標とします。
1942年に製作されたアメリカ映画 Casa Blanca を教材として使用します。この映画を十分鑑賞するためには、時代背景などの知識が不可欠ですが、まずは各場面で使われている英語がある程度理解できなくてはなりません。授業はリスニング・コンプリヘンションを中心としますが、日常会話で使えるような表現をピックアップし学習することによって、英語での表現力の向上をも目指します。

履修上の留意点
成績評価の方法

映画の英語の聞き取りは難しいので、途中で give up しないこと。
前期・後期の学期末に行う授業内試験を中心に、出席、授業への積極的参加なども考慮したうえで成績評価をします。

教科書

使用しません。

外
国
語

履修コード	286501
科目名	マルチ・メディア
担当者名	<small>おちあい かずあき</small> 落合 和昭

講義のねらい このクラスに副タイトルを付けるとすると、「日常会話から映画の英語へ」とでもなるだろう。このクラスのレベルは英語の中級から上級（二級、準一級、一級）程度とする。自然な日常会話文や映画の台詞を通して、英語圏の日常生活で、頻繁に、使用される現代口語英語表現を学びながら、英語の運用能力を高めることを第一目標とする。また、各種の実用検定試験（英検、TOEIC、TOEFL、国連英語等）の受験準備にも役立つようにする。さらに、時間が許す限り、アメリカやカナダの作家、都市、国立公園等に関するビデオを鑑賞し、リスニングの向上、文化や自然の多様性を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール 一回の講義は、主として、三段階からなる。第一段階として、日常会話文や映画を通して、英語の自然なスピードに慣れ、リスニングを向上させる。第二段階は、会話文や映画の中で、使用されている表現の意味や用法を、文字を通して、確認する。第三段階は、学生に登場人物になってもらって、会話文や台詞（せりふ）を再現しながら、会話練習をする。授業は徹底的した演習形式を取り、学生の予習を前提にして、進める。

年間の授業計画は次の通りである。

- 第一回 オリエンテーション
- 第二回 『ネイティブ』 UNIT1
- 第三回 『ネイティブ』 UNIT2
- 第四回 『ネイティブ』 UNIT3
- 第五回 『ネイティブ』 UNIT4
- 第六回 『ネイティブ』 UNIT5
- 第七回 『ネイティブ』 UNIT6
- 第八回 『ネイティブ』 UNIT7
- 第九回 『ネイティブ』 UNIT8
- 第十回 『ネイティブ』 UNIT9
- 第十一回 『ネイティブ』 UNIT10
- 第十二回 『ネイティブ』 UNIT11
- 第十三回 『ネイティブ』 UNIT12
- 第十四回 『ネイティブ』 UNIT13
- 第十五回 前期試験
（『ネイティブ』 UNIT14,15,16,17）
- 第十六回 『UNIT18,19,20』
- 第十七回 台本の読み方について
- 第十八回 『映画』 UNIT1～4 （単語、熟語）
- 第十九回 『映画』 UNIT5～8 （単語、熟語）
- 第二十回 『映画』 UNIT9～10 （単語、熟語）
- 第二十一回 『映画』 UNIT1
- 第二十二回 『映画』 UNIT2
- 第二十三回 『映画』 UNIT3
- 第二十四回 『映画』 UNIT4
- 第二十五回 『映画』 UNIT5
- 第二十六回 『映画』 UNIT6
- 第二十七回 『映画』 UNIT7
- 第二十八回 『映画』 UNIT8
- 第二十九回 『映画』 UNIT9
- 第三十回 後期試験
（『映画』 UNIT10,11,12）

※『ネイティブ』は『ネイティブ英語の慣用表現（2）』、『映画』は『映画シナリオ：海辺の家』。

なお、リスニングは毎回行う。

履修上の留意点 このクラスの受講生はすでに口語英語を一年以上学んでいることが望ましい。初めて口語英語を学ぶ学生には、少々、つらい授業になるかもしれない。課題、小テスト、授業中の発表等で、かなりのことを要求するので、そのつもりで受講するように心がけてもらいたい。また、受講を希望する学生は、最初の授業の時に、必ず、担当者の許可を得なければならぬ。教場は40数名しか入れないLL教場を使用するので、それ以上の履修希望者がいた場合は、最初の授業の時に、抽選をする。そのため、最初の授業に出席しない学生はこのクラスを受講できない可能性がある。

成績評価の方法 前期試験は20%、後期試験は20%、その他（課題、小テスト、授業中の発表等）は60%とする。出席率は、前・後期試験を除いた、平常授業の3分の2を越えなければ、成績は「不合格」となる。

教科書

- 1) 『ネイティブ英語の慣用表現（2）』 マクミラン 1,800円 ISBN978-4-89585-333-0 C3082
- 2) 『映画シナリオ：海辺の家』 英宝社 1,900円 ISBN978-4-269-09005-7 C1082
- 3) プリント

履修コード	264401・264501・264801・265321
科目名	英会話I
担当者名	ウェルズ, J. K.

講義のねらい WELCOME TO ENGLISH CONVERSATION I

Speaking English is not so difficult if you have the interest and belief that you can. I hope to give you this chance to speak without feeling shy!

講義の内容・
授業スケジュール First Semester: Pairwork practice answering and asking questions in a relaxed environment. The first semester exam will be an interview that I give you based on the questions and answers you practiced with your partner (s).

Second Semester: Role-playing will be emphasized as I feel that speaking English while moving (not just sitting) is important. It will also give you an opportunity to show your 'acting' skills in front of other people, or should I say speaking skills. Your final exam will be a dialogue that you and your partner create/write, and which you will perform in the classroom. Do not worry, it is FUN!

There is a maximum of 40 students in my class. If there are more than 40 students the first day of class, I will be forced to choose out of a hat the students who will study with me. So please DO NOT take my class if you are not sincere about learning from me. Thanks for understanding this.

履修上の留意点

Attendance is MOST important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent MORE THAN THREE TIMES during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class. You will fail the class if you are absent more than three times.

There are NO exceptions for activities in sports or for job hunting. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and I know you can attend regularly also.

成績評価の方法

Please DO NOT be absent from the first class of the year or you may not be able to take the class if there are more than 40 students in the classroom!

Attendance: 50%

Tests: 25% (one test each semester)

Quizzes: 25% (usually part of assignments or announced quiz)

教科書

There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook (A4 size) to keep all the prints I provide you in the class. This notebook will be checked and graded. Loose leaf binders are NOT allowed. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 should be used. Notebooks will be checked in the second class.

その他

The first class is VERY important, so please do not be absent!

I am now an older American and have been teaching at Komazawa for many many years! It is a great joy to be a part of such a fine university and I hope you will help me enjoy teaching you during the school year. Learning to communicate in English CAN be fun!

SEE YOU IN CLASS SOON!

履修コード	264201・264301・264601
科目名	英会話I
担当者名	セイジ, K

講義のねらい Those students who are interested in English conversation - but a little underconfident - should take this course. The course aims to build your interest and confidence in English conversation for the real world.

講義の内容・
授業スケジュール In lessons there will be mainly pair work and some small group work. Each class we will look at different English functions, then you will practice them. The functions will build to reflect a life-like situation of the real world. About 5 situations will be done.

履修上の留意点
成績評価の方法

Please come to class willing to try to participate at your best.

1. Class activities
2. Pair performances × 5 (about)
3. Attendance and attitude
4. YeStudy work and use

教科書
参考書等

There is no textbook. You will need to keep the printouts and YeStudy will be used. A dictionary, preferably an electronic one.

履修コード	264701・265001・265311
科目名	英会話I
担当者名	ミックエリゴット, J. P.

講義のねらい This course will cultivate in students a higher level of natural oral and written English expression. Through this course students should be able to listen and understand longer English texts, carry on an extended conversation and write in English at some length.

講義の内容・授業スケジュール Students will enter into a weekly journal at the beginning of each class. The journals will be read aloud and/or exchanged with classmates. Following the class textbook themes, students will read and write about topics of daily interest. The teacher will help empower students with the skill of proficient writers, to be able to use English accurately and creatively to perform a variety of writing tasks.

This is a highly interactive class. Students will be placed in small groups and pairs. Students will ask each other questions and offer opinions according to the theme of each chapter of the text.

履修上の留意点 Student grades will be based on attendance, completion of class assignments, class participation and oral presentation.

成績評価の方法 GPA方式
教科書 Dale Fuller & Clyde Grimm 著 “New Airwaves Developing Better Listening Skills”
Macmillan Language House \2,100

参考書等 Bilingual dictionary

外国語

履修コード	265201
科目名	英会話I
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい This course enables students to use better conversational English language patterns and idioms with increased confidence as well as to improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class.

講義の内容・授業スケジュール [1] Class introduction. [2-28] The first half of the class is devoted to textbook speaking activities to provide the student with opportunities to use a variety of language patterns and verb tenses. The second half of the class is devoted student presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [29-30] Exams will draw from selected textbook activities.

履修上の留意点 Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home. Students should be aware that regular attendance is essential. Absence from 1/3 of classes will result in a failing grade.

成績評価の方法 Students will be tested orally on the textbook activities and will also be graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as on attendance and class participation.

教科書 Steven Molinsky and Bill Bliss *Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4* Longman 2003 ISBN 0-13-183937-3

履修コード	264901
科目名	英会話I
担当者名	レーン, C.M.

講義のねらい

This class concentrates on improving communication and fluency skills in English. Most Japanese university students already have basic vocabulary and grammatical skills in English. However, they are unable to use them when speaking. Therefore, this course aims to help students learn to use the knowledge they already have, and then to build on this knowledge. During the first semester basic conversation skills will be covered, through pair work and group work, which will be followed during the second semester by more in depth conversational discussions, also in pairs, small groups and through whole class activities. By the end of the year students should feel more confident when speaking English, and should have the ability to hold simple conversations in English, as well as being able to give their opinion on various topics.

講義の内容・
授業スケジュール

During the first semester students will study basic conversation patterns and will gain confidence and fluency skills in making general conversation. At the end of the first semester students will be required to give a three-minute speech talking about general themes. Then, during the second semester more time will be spent on group discussions whereby the students will be invited to give their opinions on a variety of topics chosen by the teacher. At the end of the year students will give a presentation in small groups on a topic of their choice.

履修上の留意点

As this is an oral English class students will not improve unless they attend most of the classes. Students who are absent without a good reason more than twice a semester will find it hard to pass. Moreover, while it is not necessary for students to be able to speak English really well to enter this class, they must try to speak English as much as they can. If a student is too shy then they might find this class difficult.

成績評価の方法

- (ア) Attendance 20 %
- (イ) Participation during class 50 %
- (ウ) Individual presentation 10 %
- (エ) Group presentation 20%

As this is a practical class, students must be present and participate actively in order to get a passing grade.

教科書

- A good dictionary
- A file to keep work sheets together-A4 size

履修コード	265101・265301
科目名	英会話I
担当者名	ロンゴ, T.

講義のねらい

English Conversation 1 is for students who really want to improve their listening and speaking skills in English.

講義の内容・授業スケジュール

This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates, which is a great way to make new friends. It should be fun! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Communicative, interactive-style learning will be a feature of the classes, so good attendance will be required.

- 1) Introductions: Getting to know your teacher and classmates.
- 2) Talking about skills and abilities.
- 3) Exchanging personal information politely.
- 4) Time and date.
- 5) Daily routines.
- 6) How often? Adverbs of frequency.
- 7) Who am I? Who are you? Your life story so far ...
- 8) MOVIE #1 viewing and discussion of a movie's content.
- 9) Talking about likes and dislikes.
- 10) Where does it go? Prepositions of location.
- 11) Giving directions.
- 12) Favorite holidays and places.
- 13) Comparative adjectives and superlatives.
- 14) Review and practice exercises
- 15) End of term WRITING TEST.
- 16) Review of the previous term's class topics and test questions.
- 17) Describing people.
- 18) Best friends.
- 19) Talking about family.
- 20) Favorite movies and actors/actresses.
- 21) MOVIE #2 viewing and discussion of a movie's content.
- 22) About tomorrow. Questions and answers about the future.
- 23) About yesterday. Talking about the past.
- 24) Do you remember when ... ? Conversation game.
- 25) In a restaurant. Food ordering role-plays.
- 26) What do you think of ... ? How to give and listen to opinions.
- 27) Looking ahead. Talking about goals and dreams for the future.
- 28) Review and classroom test practice time.
- 29) SPEAKING TESTS.
- 30) SPEAKING TESTS.

履修上の留意点

Please come to class smiling with a positive attitude actually to SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook and an electronic dictionary to each class.

成績評価の方法

Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a short (but not too easy) speaking test at the end of the course.

教科書

Fifty-fifty Book 1 (Third Edition) ISBN 962-00-5665-5

Published by Longman

Another text book will be presented in the first classroom, so that students can choose either one.

履修コード	287401
科目名	英会話II
担当者名	セイジ, K

講義のねらい If you want to take your English conversation to the next level through discussions, then you should choose this course. The course aims to further build on your English conversation skills and develop your discussion skills as well. The teacher's role will be a facilitator in this class and students will be expected to contribute topics for discussion in class.

講義の内容・授業スケジュール In lessons, you will do pair work. Individually you will be expected to contribute your own topics of interest for conversation or discussion. The pair work builds to a challenging scenario that you would find in the real world. You will be assessed on your ability to function in these scenarios.

履修上の留意点 Due to the conversation and discussion focus of this course, you must be prepared to come to every class ready at first to speak and then move on to discussing things in English.

成績評価の方法

1. Class activities
2. Pair performances
3. Individual contributions
4. Attitude and attendance
5. YeStudy work and use

教科書 There is no textbook. You will need to keep the printouts and YeStudy will be used.
参考書等 A dictionary, preferably an electronic one.

外国語

履修コード	287601
科目名	英会話II
担当者名	レイン, R. V.

講義のねらい This course will enable students to use better conversational English language patterns and idioms with increased confidence as well as to improve students' skills and confidence in giving presentations in front of the class.

講義の内容・授業スケジュール [1]Class introduction. [2-28] The first half of the class is devoted to textbook speaking activities to provide the student with opportunities to use a variety of language patterns and verb tenses. The second half of the class is devoted to student presentations in front of the class on topics selected by the instructor. [29-30] Exams will draw from selected textbook activities.

履修上の留意点 Students are expected to participate actively in class and practice the activities at home. Students should be aware that regular attendance is essential. Absence from 1/3 of the scheduled classes will result in a falling grade.

成績評価の方法 Students will be tested orally on the textbook activities and will also be graded on their class presentations. The final grade will be determined on the basis of these grades as well as on attendance and class participation.

教科書 Steven Molinsky and Bill Bliss *Side by Side, 3rd Edition, BOOK 4* Longman 2003 ISBN 0-13-183937-3

履修コード	287501
科目名	英会話II
担当者名	ロンゴ, T.

講義のねらい

English Conversation 2 is for intermediate level students who really want to improve their listening and speaking skills in English.

講義の内容・
授業スケジュール

This course will present everyday functional language in various situations. Students will speak in controlled and guided activities with their classmates, which is a great way to make new friends. It should be fun! Later in the course students should be free and able to express their ideas and opinions on a range of interesting topics. Communicative, interactive-style learning will be a feature of the classes so good attendance will be required. We will also use a range of audio and video materials to prompt class discussion.

- 1) Introductions: Getting to know your teacher and classmates.
- 2) Talking about likes/dislikes and preferences.
- 3) Family relationships.
- 4) The place where you live.
- 5) Who am I? Who are you? Your life story so far ...
- 6) Daily routines and habits.
- 7) Feelings and emotions.
- 8) Going places: Holiday destinations and travel tips.
- 9) Favorite holidays and places.
- 10) Comparative adjectives and superlatives.
- 11) Talking about the best and the worst.
- 12) Explaining problems and making excuses.
- 13) Borrowing and lending.
- 14) Talking about culture and festivals.
- 15) End of term WRITING TEST.
- 16) Review of last term's class topics and test questions.
- 17) Do you remember when ... ?
- 18) Best friends.
- 19) Favorite movies and actors/actresses.
- 20) MOVIE viewing and discussion of movie's content.
- 21) A special time and a special person.
- 22) Making plans: Offers and requests.
- 23) What should I do? How to give advice.
- 24) Dilemmas discussion game: I need your advice because ...
- 25) Tell me a story. Retelling stories and interesting past events.
- 26) In my opinion.
- 27) Looking ahead: Talking about goals and dreams for the future.
- 28) Review and classroom test practice time.
- 29) SPEAKING TESTS.
- 30) SPEAKING TESTS.

履修上の留意点

Please come to class smiling with a positive attitude actually to SPEAK English. Show that you really want to improve your English by not missing many classes. Good attendance will be important in your grade each semester. Bring your textbook, a notebook and an electronic Japanese-English dictionary to each class.

成績評価の方法

Students will be assessed at the end of the course based on attendance, assignments and performance in class. There will be a conversation test at the end of the course.

教科書

English Firsthand 2 ISBN 962-00-5347-8

Published by Longman

Another text book will be presented in the first classroom, so that students can choose either one.

履修コード	287701
科目名	英会話III
担当者名	ウェルズ, J. K.

講義のねらい English Conversation III

Welcome to my class! I hope you will challenge yourself speaking English openly on a variety of subjects and activities. This is NOT a beginner's class and the class is held (in most cases) entirely in English. It is usually a small class, so there should be much opportunity for you to speak freely.

講義の内容・
授業スケジュール

First Semester:

Emphasis will be put on working with your partners and talking about a variety of subjects I give you.

Second Semester: Partner and group activities will enhance your speaking ability. Current events ARE important!

履修上の留意点

Your grade will be determined by your participation in class as well as your attendance. ATTENDANCE is VERY important and so I have one very STRICT rule in my classroom. NO student will be allowed to be absent more than three times during the school year. If I did not have this rule, students would come and go as they please. It is important to attend class.

There are NO exceptions for activities in sports or for JOB HUNTING. I am proud of the overall percentage of students who attend my class and know you can attend regularly also.

* It is preferred that you not take English Conversation I and English Conversation III at the same time.

The first class is very important, so please do not be absent!
Auditing my class will be granted based upon the size of the class. Please talk to me about this when we meet.

成績評価の方法

Attendance : 50%

Grading: Class participation evaluation and attendance

教科書

There is NO textbook, but you will need one larger than average notebook to keep all the prints I provide you with in the class. This notebook will be checked and graded.

Loose leaf binders should NOT be used. I will provide you with B5 sized prints so a notebook larger than B5 (A4 size) should be used.

その他

Notebooks will be checked in the second class.

I am an older American and have been teaching at Komazawa for many, many years. I am sure some of you know me and maybe I taught you English Conversation I.

If you want to challenge yourself further, please join my class. I will interview you briefly the first class period to see if your English is good enough to join this class. It is NOT a beginner's class.

SEE YOU IN CLASS!

履修コード	287801
科目名	英会話III
担当者名	レーン, C. M.

講義のねらい	This course concentrates on improving communication, discussion and fluency skills in English. During the first semester a different topic will be discussed each week through pair work and group work, which will be followed during the second semester by more in depth conversational discussions, also in pairs, small groups and through whole class activities. By the end of the year students should feel confident when speaking in English, as well as being able to give their opinion on various topics.
講義の内容・授業スケジュール	During the first semester students will be invited to give their opinion on a variety of different issues. At the end of the first semester students will be required to give a three-minute speech. Then, during the second semester more time will be spent on more in depth group discussions. At the end of the year students will give a presentation in small groups on a controversial topic of their choice.
履修上の留意点	As this is an oral English class students will not improve unless they attend most of the classes. Students who are absent without a good reason more than twice a semester will find it hard to pass. Also, students who are not prepared to give their opinions strongly might find this class difficult.
成績評価の方法	(ア) Attendance 20 % (イ) Participation during class 50 % (ウ) Individual presentation 10 % (エ) Group presentation 20 % As this is a practical class, students must be present and participate actively in order to get a passing grade.
教科書	A good dictionary A file to keep work sheets together-A4 size

履修コード	265601
科目名	英語LLI
担当者名	井伊 順彦 <small>しい のぶひこ</small>

講義のねらい	リスニング、スピーキングの初歩から始まり、最終的には高度なニュースをある程度は聞き取れ、かつ内容のあるスピーチができるまで実用能力を高めること。
講義の内容・授業スケジュール	初心者が少なからず履修する点に留意して発音練習を重視するとともに、書き取りの時間を確保する。ビデオ、DVDも活用するつもり。
履修上の留意点	毎回おそらく一度は指名され、なんらかの問題に解答してもらおうことになる。また各自の練習時間もかなり設ける。積極的な姿勢が大事。
成績評価の方法	数回の小テストの成績、ひんばんな質疑応答の出来、出席数などを柱とするが、詳細は教室で。
教科書	『話すためのリスニング』南雲堂 1900円(税別)
参考書等	おりにふれて教室で指示する。

履修コード	265801・265901
科目名	英語 LLI
担当者名	外池 一子

講義のねらい	リスニングに欠かせない英語の音声変化と聴き取りのストラテジーを体系的に学習し、その後英語のニュースを中心に、比較的短いモノログやダイアログなどを正確に聴き取れるようになることを目指します。
講義の内容・授業スケジュール	1. 前期はテキストを中心に、以下の項目を学習します。 (a) 個音（母音、子音）の識別 (b) 連結 (c) リダクション（機能語の弱形・縮約形） (d) 脱落・同化 (e) リズム、イントネーション 2. 後期は実際の聴き取り練習を行いながら、さまざまなリスニングのストラテジーを実践的に身につけていきます。 (a) ニュース (b) ドキュメンタリー (c) 映画、ドラマ (d) インターネット
履修上の留意点	授業はCALL教室で行います。コンピューターを使用しますから、受講前にユーザーIDとパスワードを取得しておくこと。 また、初回にテストを行い受講の可否を判定しますから必ず出席してください。初回のテストを受けなかった場合受講できない場合があります。
成績評価の方法	平常点30%、授業の進度にあわせて行う試験70%。出席日数が3分の2以上の履修者のみが評価の対象となります。
教科書その他	開講時に指示します。 毎週きちんと予習をして出席すること。予習をしていなかった場合は出席とは認めません。

履修コード	265501
科目名	英語 LLI
担当者名	岸本 茂和

講義のねらい	聴解能力一会話において相手が何を話しているか聴き取れる力の涵養につとめる。「習うより馴れる」を標語に1年間やってゆきたい。
講義の内容・授業スケジュール	教場のPCに既設のソフトであるPC@LLを利用しながら必要におうじて映画DVDなどの商用ソフトも使用する。授業時にはいわゆる「双方向性」にのっとりIT機器をととした受講生の自主的参加がもとめられる。
履修上の留意点	出欠はかならずとる。3分の1以上欠席は不可。授業には英和辞書をかならず携帯すること。電子辞書も可。電子辞書をあらたに購入する用意のある受講生は「英和大辞典」が入っているものを選ぶこと。
成績評価の方法	前期・後期試験の結果および平常点ならびに出席状況等をおながみ評価する。試験形式はセンター入試の Listening Tests とおなじような形になるであろう。
教科書その他	開講時に指示する。 このシラバス（授業内容）作成の時点（平成20年12月）から21年4月の開講時までに担当者（岸本）の機器習熟とソフトの研究により一部授業内容が変更することもあることを付記する。

履修コード	266101
科目名	英語 LLI
担当者名	久保 ひさ子

講義のねらい	海外旅行で場面別に、一回で通じる短い、英会話文を習得する。
講義の内容・授業スケジュール	旅行英会話の短文を、パソコン使用で、聞きとり、書きとり、反復練習する。コミュニケーションできるようにするため、さらに暗記する。毎週、小テストあり。
履修上の留意点	クラス同時録音のため、遅刻しないように、又、実習授業のため、欠席しないようお願い致します。
成績評価の方法	前期試験と、授業実習点と、小テストの合計点
教科書	マイケル・ブラウン「旅行でしゃべる英会話」南雲堂 ¥1,200

履修コード	266001
科目名	英語 LLI
担当者名	甲斐 捷子

講義のねらい 外国語の習得は、乳幼児の言語習得を観察すればわかるように、音の習得が基本です。この授業では、河合楽器が製作したビデオを使って、アメリカ英語の発音を視覚的に、基礎から学び直し、バランスの取れた英語力を身につけることが目的です。一つ一つの音の習得から始めて、単語、短文を正確に聞き取り、アメリカ人と同じような発音で発話する訓練へと進みます。音の習得ができれば、英語を学ぶ楽しさが倍加するだけでなく、正確なリスニング力、スピーキング力が身につきます。中、高等学校の間に、きちんとした発音の訓練を受けなかった皆さんには、ぜひ履修していただきたい授業です。

講義の内容・授業スケジュール テキスト各章の構成は、課題発音を含むスキット、発音方法、日米比較、単語、短文の練習、初めのスキットとなっています。発音の様子が映像で写し出されますから、それを見ながら、また、自分の発音とビデオの発音とを重ね合わせながら、正しい発音を習得します。前期後半にはビデオ2本を終了し、American Accent Training へ進み、アメリカ英語の特色であるリエゾンの訓練を通して、リスニング力、スピーキング力の飛躍的なレベルアップを図ります。このハンドアウトは開講時に配布します。

履修上の留意点 発音の訓練は早いほど良いので、1、2年次での履修が望ましいと思います。
成績評価の方法 一応の日安として、平常評価としての出席10%、前期試験30%、後期試験30%、小テスト30%による総合評価とします。

教科書 Sounds Right! Sounds Good! マクミランランゲージハウス 2,100円 ISBN: 978-4-89585-304-0
参考書 American Accent Training 2nd ed. Barrons. \$39.95
その他 特になし。

外国語

履修コード	265401
科目名	英語 LLI
担当者名	西村 祐子

講義のねらい 聞き取り、読む力を同時につける。日常的スピードで話される会話をききとり、受け答えできるように聞き取る力を向上させていく。TOEIC形式の模擬試験を前期1回後期一回行う。すくなくともスコアで150から300程度のアップをめざす。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期
1. 小テスト(1) 実施(受講希望者が多い場合はこのテストにより振り分けを行う)
 2. 聞き取り、書き取り訓練(1)
 3. 聞き取り、書き取り訓練(2)
 4. 聞き取り、書き取り訓練(3)
 5. 聞き取り、書き取り訓練(4)
 6. 小テスト(2)
 7. 英語での自己紹介(1)
 8. 英語での自己紹介(2)
 9. 英語での自己紹介(3)
 10. 聞き取り、書き取り訓練(5)
 11. 聞き取り、書き取り訓練(6)
 12. 聞き取り、書き取り訓練(7)
 13. 小テスト(3)

後期

1. 小テスト(4)
2. 聞き取り、書き取り訓練(8)
3. 聞き取り、書き取り訓練(9)
4. 聞き取り、書き取り訓練(10)
5. 聞き取り、書き取り訓練(11)
6. 小テスト(5)
7. 英語でおこなうペアワークと書く英語(1)
8. 英語でおこなうペアワークと書く英語(2)
9. 英語でおこなうペアワークと書く英語(3)
10. 英語でおこなうペアワークと書く英語(4)
11. 小テスト(6)
12. 復習とまとめ(1)
13. 復習とまとめ(2)

履修上の留意点

全員コンピュータIDを取得しておくこと。(総合情報センターで取得可能)。例年希望者が多いので振り分けテストをおこなう。

成績評価の方法

出席は4分の3以上であること、平常点としての小テスト、TOEIC形式模擬試験の成績、上昇率などによる。定期試験は実施しない。

**教科書
参考書等
その他**

配布資料、および教場内コンピュータにある教材をつかう。
授業中に提示する。

ウェブ上でおこなう宿題は YeStudy などをつかい、電子データでの音の持ち帰りもできる。フラッシュメモリー(USB)、自宅での吹き込み用簡易ヘッドセット(マイクつき)などを用意しておく
と便利。

履修コード	265701
科目名	英語 LLI
担当者名	川崎 浩太郎

講義のねらい 英語の母音、子音、ストレス、単語と単語のリエゾン等の発音を練習し、ネイティブスピーカーが聞いて分かる明確な発音で話すことが出来るようになることを目標とします。

具体的には、日常の様々な場面を再現したスキットをビデオで見ながらリスニング能力の向上をはかりつつ、スキットの中で用いられた単語や、フレーズ、文章等の発音練習を行っていきます。TOEICのリスニングなどもおこなう予定です。

講義の内容・授業スケジュール

- (1)オリエンテーション (2~5) Unit1~10 (15~30) Unit11~20

**履修上の留意点
成績評価の方法**

恥ずかしながらに大きな声で明瞭に発音することをこころがけてください。
平常点50%、前期末と後期末の試験50%の割合で評価する。全授業日数のうち3分の1以上欠席したものは不可とする。

教科書

村川久子『Sounds Right! Sounds Good!』マクミランランゲージハウス ￥2000(税別) ISBN4-89585-304-7

履修コード	288501
科目名	英語 L L II
担当者名	セイジ, K

講義のねらい	If you are interested in integrated language skills (reading+speaking+listening+writing - at the same time!) in a multimedia atmosphere, then this course will be a good challenge for you.
講義の内容・授業スケジュール	Since this course is in the LL room, we will have access to online authentic sources from web-sites, including video and audio. In lessons, you will be expected to combine the resources provided by the teacher and/or yourself from the internet, into pairwork activities and real-world scenerios presented to the class. Various activities on YeStudy will also be required.
履修上の留意点	As this course is a little intensive, you must be prepared to have a good attitude and try your best to keep up with the material provided and your YeStudy work.
成績評価の方法	1. Class activities 2. Pair work and scenario presentations 3. YeStudy work and use 4. Attendance and attitude
教科書	There is no textbook. You will need to keep up-to-date with the online material and your YeStudy work.
参考書等	Know of a good online dictionary.

外国語

履修コード	288701
科目名	英語 L L II
担当者名	加藤 佐和子

講義のねらい	TOEICの高得点を目指して、リスニング強化の訓練する。
講義の内容・授業スケジュール	テキストに、Tactics for TOEIC を用い、TOEICの攻略法を研究し、練習問題を解きながら実践的力をつける。テキストの Listening Test Part を1ユニットずつ進む。
履修上の留意点	TOEICの Reading Part は、各自自習すること。
成績評価の方法	授業の参加度 50% 毎回の小テスト 50%
教科書	Tactics for TOEIC Listening and Reading Test, Student Book (Oxford University Press)

履修コード	288601
科目名	英語 L L II
担当者名	高橋 明子

講義のねらい	ニュースや映画などの多量の英語を聴き取って内容を理解し、学習した英語表現を実際に運用できるように練習を重ねていきます。
講義の内容・授業スケジュール	テキストを中心に聴き取りの練習を進め、進度に応じて映画などの教材やTOEICのリスニング・セクションの問題も取り入れます。テキストの各 Unit を二回の授業を目安にして進め、前期に Unit6 まで、後期に Unit12 までを学びます。
履修上の留意点	毎回の授業での学習の積み重ねが大事なので、欠席をなるべくしないことを心がけてください。また、受講前にユーザーIDとパスワードを取得してください。
成績評価の方法	平常点（出席状況や小テストなど）と前期・後期の試験結果とを総合して評価します。
教科書	『CNN：ビデオで見る世界のニュース（10）』（朝日出版社）2,000円＋税 ISBN978-4-255-15461-9

履修コード	289501
科目名	英語 L L III
担当者名	久保 ひさ子

講義のねらい	英語講演等をおおよそ、理解でき、さらに、ディベートできる程度をめざしたいと思います。
講義の内容・授業スケジュール	テキストを再生、聞きとり、書きとり、解答し、反復練習する。授業後半は、ABC or BBC ニュースのビデオ or DVD を使用します。
履修上の留意点	実習授業のため、欠席しないようお願い致します。
成績評価の方法	前期試験と授業実習の合計点
教科書	World Times of Japan, Michigan Action English Step 6 ￥3,000

履修コード	289401
科目名	英語 L L III
担当者名	西村 祐子

講義のねらい 英字新聞を使い、時事問題をつかってディスカッションやプレゼンテーションをしながら読み書き話す英語力をやしなう。1年間の受講の後、すくなくともスコアが50から100程度は上昇することをめざす。授業はすべて英語でおこなう。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期：
- (1) 自己紹介、The Japan Times の記事にもとづくディスカッション
 - (2) Herald Tribune の記事を選び各自プレゼンテーション
 - (3) The Japan Times 上の記事を選び、各自プレゼンテーション、ディスカッション
 - (4) TOEIC形式模擬テスト(1)
 - (5) TOEIC形式模擬テスト(2)
 - (6) テーマにそったまとめとディスカッション(1)
 - (7) 小テスト
 - (8) まとめとディスカッション(2)
 - (9) Herald Tribune の記事によるプレゼンテーションとディスカッション
 - (10) The Japan Times の記事によるプレゼンテーションとディスカッション
 - (11) まとめと英語サマリー提出
 - (12) 小テスト
 - (13) プレゼンテーションとディスカッション

後期

- (1) 夏休み課題 のまとめ：ディスカッションとプレゼンテーション
- (2) Herald Tribune の記事を選び各自プレゼンテーション
- (3) The New York Times 上の記事を選び、各自プレゼンテーション、ディスカッション
- (4) まとめと小テスト
- (5) Herald Tribune より記事を選びプレゼンテーションとディスカッション
- (6) テーマにそったまとめと英語サマリー提出
- (7) 小テスト
- (8) まとめとディスカッション(2)
- (9) The New York Times の記事によるプレゼンテーションとディスカッション
- (10) 小テストと英語サマリー提出
- (11) 関連トピックをオンラインで検索、英語でサマリーをする。
- (12) TOEIC形式模擬試験 (1)
- (13) TOEIC形式模擬試験 (2)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

受講者はTOEICで650点以上のレベルであること。受講制限あり。
平常点(出席点40%)、模擬TOEICテストのスコア40%、小テストスコア(20%)など。
オンラインで入手できる英字新聞(The Japan Times, Herald Tribune, The New York Times など)および教場にある英語学習ソフト、youtube などのオンラインによるビデオ教材。
教場で指示する。

参考書等
その他

PC教場にある英語学習ソフトも使用するので持ち帰り用としてUSBメモリースティックや家庭学習用に簡易ヘッドセット(マイクつき)を用意しておくといよい。

履修コード	289301
科目名	英語 L L III
担当者名	勅使河原 三保子

講義のねらい

英語圏の大学に留学するためのリスニング・スピーキング力の養成を目指します。英語圏の大学の授業では、読んだ記事や自分のレポートの口頭での要約が求められることもあります。この授業では、英語でプレゼンテーションを行うための準備、スピーチの仕方を学び、スピーキングの訓練をします。留学希望者でなくても、英語によるプレゼンの練習をしたい学生も歓迎します。

講義の内容・授業スケジュール
成績評価の方法

授業中に2回プレゼンテーションをしてもらいます(前後期各1回)。授業では英語でプレゼンテーションを行うための準備の仕方と講義の聞き方について学び、学んだスキルを練習します。
2回のプレゼンテーション、提出物、平常点

履修コード	285201
科目名	名文で味わうドイツ語
担当者名	<small>まつおか すずむ</small> 松岡 晋

- 講義のねらい** 日本の現代作家、村上春樹の小説『海辺のカフカ』のドイツ語訳“Kafka am Strand. Roman“(btb-Verlag, München 2006)を部分的に読みます。ときには原文の日本語と同箇所のドイツ語をつき合わせて、この箇所をドイツ人の訳者(Ursula Gräfe)はどう解釈してドイツ語に移し換えたのであろうか、などといったことも考えてみたいと思います。
- 講義の内容・授業スケジュール** ドイツ語訳でも600ページ以上の長編小説ですから、そのうちの5～10箇所ほどを集中的に読みます。上述のように、適宜、日本語の原文も参照します。講読の速度は授業参加者の理解度によって定めます。
- 履修上の留意点** 毎回の予習をきちんと行ってください。また、授業には必ず独和辞典を持参してください。受講者は少数と予測されますので、ほぼ毎回、分担箇所を和訳してもらうことになるでしょう。日本文学専攻の方も受講を歓迎いたします。なお、講義担当者が作成した語句の語学的小おび内容的説明のための注解を配布いたします。
- 成績評価の方法** 試験はおこなわず、出席率と分担箇所の和訳の出来具合に基づいて成績を評価いたします。
- 教科書** 教材はコピーで配布いたします。
- 参考書等** 参考書、辞書などは授業の初回に紹介いたします。

履修コード	286001
科目名	現代を読むドイツ語
担当者名	<small>のじま としあき</small> 野島 利彰

- 講義のねらい** ドイツ語圏の新聞を読み、それぞれの国が抱えている問題を知り、その対処の仕方を学びます。今年度は環境問題の記事を中心に取り上げます。
- 講義の内容・授業スケジュール** 訳読は原則として希望者に任せますが、少人数クラスなので一回の授業で必ず一度は順番が回って来ることを予定してください。なお記事に関しては難しい文法事項、単語などを前もって解説し、辞書を引きやすいようにします。
- 履修上の留意点** 文を読む上で必要なことは、正確な文法知識です。1年次の文法教科書を復習しておいて下さい。
- 成績評価の方法** 授業に対する貢献度、例えばどれだけ予習し、どれだけ訳を発表したかが評価の重要な基準です。
- 教科書** プリントを配布します。
- その他** 日本語での知識があればあるほどドイツ語の記事は簡単に読めます。日本の新聞・雑誌あるいは新書などで温暖化の問題や地球環境に関して知識を入れておいて下さい。

履修コード	286901
科目名	ドイツ語スキルアップ
担当者名	<small>ほけうち みえ</small> 堀内 美江

- 講義のねらい** はじめて学んだドイツ語を、せっかくですから少しでもモノにしてみませんか？新たに学びなおし、最後には「けっこうできるな、自分」と思えるようになります！この授業は、あやふやだったドイツ語の語いや知識を整理整頓しつつ、「話す」「聞く」「書く」「読む」という技能をていねいに訓練し、獲得していきます。
- 講義の内容・授業スケジュール** ドイツの文化背景を紹介しつつ、前期は「話す」「聞く」に重点を置き、映像や聴覚資料を用いてそのスキルを鍛えます。後期は「書く」「読む」に重点を置き、インターネットなどを使いながら、さまざまなドイツ語の姿に触れていきます。
- 履修上の留意点** 出席をこころがけるようにしてください。せっかく獲得したスキルも、毎週使わなければ衰えてしまいます。また、ドイツの文化や歴史で関心を引くテーマを見つけ、それに関して使われるドイツ語などから、興味を持ってみるといいでしょう。
- 成績評価の方法** 試験は行いません。平常点で評価します。
- 教科書** プリント配布予定。
- 参考書等** 必要に応じて教場で指示します。
- その他** 楽しく、皆さんがドイツを好きになれるような授業を心がけたいと思います。がんばってドイツに行ったり、ドイツ人とコミュニケーションできるようなドイツ語を、少しでもマスターしてみましよう！

履修コード	288001
科目名	ドイツ語コミュニケーションI
担当者名	<small>こばやし</small> 小林 ゲアリンデ

講義のねらい ドイツ語の基礎的な知識を履修するとともにドイツおよびドイツ語を国語とするオーストリア、スイスの国情について知識を身につけることを目指す。

日常的な状況でのドイツ語を話し、理解することに重点をおく。そのため発音練習やパートナー練習を数多く取り入れる。基本的な文法の習得と並んでドイツ語を読む楽しみにも触れたい。適宜宿題を課す。

講義の内容・授業スケジュール (1~4) LektionI 今日は私の名前は (5~8) LektionII 家族と友だち (9~12) LektionIII 食物と飲食 (13~16) LektionIV 私の家 (17~20) LektionV 私の一日 (21~24) LektionVI くつろぎの時 (25~29) LektionVII 生涯学習 (30) テスト

成績評価の方法 定期試験は行わないが、毎時間、口答対話を行い、それを総合して年度末の成績として評価する。

教科書その他 Kursbuch + Arbeitsbuch "Schritte international I" (Hueber)
ビデオ、カセットを使用する。

履修コード	288801
科目名	ドイツ語コミュニケーションII
担当者名	<small>こばやし</small> 小林 ゲアリンデ

講義のねらい ドイツ語を1年(LLまたは他のドイツ語科目)で学んだ学生を対象とする。ドイツ語を話し、理解する能力をさらに伸ばし、ドイツ語圏諸国についての知識を拓けることを目標とする。

話す力、とくに正しい発音を習得する。ややこみ入った状況での会話、中級テキストを読む練習をする。

講義の内容・授業スケジュール (1~3) お互いに知り合う (4~6) 電話での会話 (7~9) コーヒーショップで (10~12) ヨーロッパ旅行 (16~19) 買い物 (16~19) 自由時間 (20~23) 家族と親戚 (24~28) 衣服・百貨店 (29) 復習 (30) テスト

成績評価の方法 定期試験は行わないが、毎時間、口答対話を行い、それを総合して年度末の成績として評価する。当方はプリントを配布する。開講時に指示する。

教科書その他 ビデオを使用する。

履修コード	289601
科目名	ドイツ語IA (選)
担当者名	<small>たけだ としかつ</small> 武田 利勝

講義のねらい 1年間のドイツ語文法の学習を通じ、ドイツ語検定4級~5級程度の力を身につけてもらいます。学習内容は初歩的な文法に留まりますが、どの学習事項も、これから自分でドイツ語を話したり読んだりする時の重要な「引き出し」になります。

講義の内容・授業スケジュール (1) オリエンテーション、ドイツ語学習の目標設定 (2~3) 発音の練習 (4~6) 動詞の変化、その1 (7~10) 名詞の格変化のいろいろ (11~15) 数詞、疑問詞、前置詞など (16~20) 動詞の変化、その2 (20~23) 接続詞、受動文、否定詞など (24~26) 形容詞、序数 (27~28) 関係代名詞と関係文 (29~30) 非現実話法、まとめ

履修上の留意点 外国語の学習は継続と積み重ねが命ですから、復習は絶やさないこと。もちろん、出席し続けること! とはいっても、チームワークを重視した授業になりますので、ただ出席するだけでなく、積極的に参加することが望まれます。楽しく真剣な授業になるように、協力しましょう。

成績評価の方法 各学習事項についての小テスト、また学期末テストのスコアに加え、出席状況および課題提出状況も評価の対象とします。

教科書 未定

履修コード	290201
科目名	ドイツ語IB (選)
担当者名	<small>いむら ゆきこ</small> 井村 行子

講義のねらい ドイツ語を実際に使えるようにするとともに、ドイツについての知識の習得に努めます。

講義の内容・授業スケジュール 教科書に沿って進めます。少なくとも4課までは終わらせる予定です。

成績評価の方法 前期と後期の筆記試験の成績によります。

教科書 『シュトラッセ・ノイ』(朝日出版社)

履修コード	290801
科目名	ドイツ語II(選)
担当者名	井村 行子

講義のねらい ドイツ語のレベルアップとともに、ドイツについての知識を深めます。
 講義の内容・授業スケジュール 第5課から第8課まで教科書後半を終わらせる予定です。
 成績評価の方法 前期と後期の筆記試験の成績によります。
 教科書 『シュトラッセ・ノイ』(朝日出版社)

履修コード	285301
科目名	名文で味わうフランス語
担当者名	東 辰之介

講義のねらい 素朴で平明な文体をもつ魅力的な短編小説を教材として、フランス文学に親しむことを目的とします。
 講義の内容・授業スケジュール あらかじめ割り当てられた箇所を音読の上、日本語に訳していただきます。その後、担当者が解説します。授業スケジュールは受講者のレベルを考慮して調整しますが、以下のように考えています。(1)ガイダンス、受講者への割り当て(以後適宜) (2)~(15)アルフォンス・ドーデの短編 (16)~(30) ジェラルド・ド・ネルヴァルの短編
 履修上の留意点 授業にきちんと出席することが何より重要です。やむを得ず遅刻や欠席をしてしまった場合は、その分を次の授業までに自分で勉強しておいてください。調べても分からない時は、質問してください。
 成績評価の方法 学期末試験の結果と平常点によって評価します。平常点を重視します。
 教科書 適宜プリントを配布します。

外国語

履修コード	286101
科目名	現代を読むフランス語
担当者名	桑田 禮彰

講義のねらい フランス語中級。フランス語の基礎を既に習得した者を対象にします。
 講義の内容・授業スケジュール 比較的簡単で興味深い最新の時事フランス語の文章を読みます。発音の基本を確認しつつ、文法事項についても、できるかぎり分かりやすく説明するつもりです。できれば最後に、実際のフランスの新聞記事を読んで見ましょう。フランス語の基礎を終えた人は、ぜひこの授業を取って、もう一歩踏み込んだフランス語の魅力、フランスの魅力に触れてください。
 (1) 受講上の諸注意 (2)(3) 豪華帆船と海賊 (4)(5) サン＝テグジュペリ、謎の結末 (6)(7) クリスチャン・ディオール (8)(9) 「パリ海岸」(10)~(24) 名所めぐりのパリマラソン、他 (25)~(29) Le Monde 記事 (30) 復習と今後のフランス語学習について
 履修上の留意点 最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。
 成績評価の方法 ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。
 教科書 クリスチャン・ボームル－他著『ヴァリエテ・フランセーズ2009』(朝日出版社) 1,995円 ISBN978-4-255-35198-8
 参考書等 そのつど授業で指示します。

履修コード	287001
科目名	フランス語スキルアップ
担当者名	遠山 博雄

講義のねらい 文法の復習をしながら、きちんとした発音と基礎的な文字表現力を身につけること、仏検3級も視野に入れて。
 講義の内容・授業スケジュール (1~5) 名詞、冠詞、形容詞、基本動詞の直説法現在形、疑問文、否定文等)、(6~10) 命令形、動詞現在形のつづき、疑問形容詞、指示形容詞等 (11~15) 形容詞の比較級・最上級、動詞の過去形、代名動詞等 (16~20) 関係代名詞、動詞の条件法、接続法、現在分詞等)、(21~30) 教科書をはなれて様々な実践練習。
 履修上の留意点 続けて出席すること。
 成績評価の方法 平常点を原則とします。
 教科書 松村剛『はじめての仏作文』朝日出版社、2,200円+税 ISBN4-255-35134-1 C1085

外国語

履修コード	288101
科目名	フランス語コミュニケーションI
担当者名	ラリア・三倉, M.

講義のねらい 教科書の内容に沿ってフランス語コミュニケーションの聴く、話す、読む実力が自然とついてくる授業にします。

講義の内容・授業スケジュール あくまで全くの初心者にフランス語のコミュニケーション力の基礎を習得させる内容になっています。
(1) Alphabet /興味を持たせるための簡単な会話と表現/フランス語発音練習 (2)～(4) Leçon 1 (5)～(7) L2 (8)～(10) L3 (11)～(13) L4 (14)～(16) L5 (17)～(19) L6 (20)～(22) L7 (23)～(25) L8 (26)～(28) L9 (29)～(30) L10

履修上の留意点 授業は実践力をつけるため、フランス語で行います。

成績評価の方法 成績評価は講義で学生の各々の能力を見極める通常点で評価します。試験はいたしません。

教科書 高橋・ジュンタ共著『ヌーヴォー・ク・ドゥ・クール』第三書房
ISBN 4-8086-2136-3

履修コード	288901
科目名	フランス語コミュニケーションII
担当者名	ラリア・三倉, M.

講義のねらい フランス語の基礎力が備わった学生向けのフランス人講師による授業です。

講義の内容・授業スケジュール ビデオを使って視聴覚中心の授業をいたします。
(1) 受講上の諸注意 / à l'Aéroport の1回目 (2)～(4) à l'Aéroport (5)～(7) à l'hôtel (8)～(10) Paris, la nuit (11)～(13) Au café (14)～(16) Le train (17)～(19) Le téléphone (20)～(22) invitations (23)～(25) les courses (26)～(28) Au Restaurant (29)～(30) まとめと復習

履修上の留意点 授業は実践力をつけるため、フランス語で行います。

成績評価の方法 試験はいたしません。通常評価で採点します。

教科書 教材は“BIENVENUE EN FRANCE”よりプリントして学生に渡します。

履修コード	289711
科目名	フランス語IA (選)
担当者名	出口 雅敏

講義のねらい フランス語をはじめて学ぶ学生のための授業です。初級文法の習得を中心に、読む、書く、聞く、話すための基礎をバランス良く学習することが目的です。

講義の内容・授業スケジュール (1) 受講上の諸注意 / Alphabet (2)～(4) 発音の基礎 (5)～(15) 文法の基礎 (名詞の性・数 / 主語人称代名詞 / 冠詞、疑問文・否定文・命令文 / 形容詞 / 冠詞の縮約 / 動詞の現在時制など) (16)～(29) 文法の発展 (目的語人称代名詞 / 中性代名詞 / 比較 / 代名動詞 / 関係代名詞 / 動詞の過去・未来時制など) (30) 復習と今後のフランス語学習について

履修上の留意点 「仏和辞典」を毎回持参して下さい。*但し、電子辞書やポケット版辞典は不可です。

成績評価の方法 前期・後期の期末試験と通常点 (出席状況・小テストなど) によって評価します。

教科書 仏語IA (選)
石野好一・大久保政憲・山崎吉朗 『O es-tu? (どこにいるの?)』2008年刊 朝日出版社 2,500円+税 ISBN978-4-255-35190-2

履修コード	289701
科目名	フランス語IA (選)
担当者名	東 辰之介

講義のねらい フランス語初級文法の習得を目的とします。

講義の内容・授業スケジュール (1) 受講上の諸注意 / Alphabet (2)～(3) 発音の基礎 (4)～(15) 文法の基礎 (主語人称代名詞 / 動詞の直説法現在 / 形容詞の性・数 / 名詞 / 冠詞など) (16)～(29) 文法の発展 (疑問代名詞 / 縮約 / 補語人称代名詞 / 比較 / 動詞の過去・未来時制など) (30) 復習と今後のフランス語学習について (中級への橋渡し)

履修上の留意点 授業にきちんと出席することが何より重要です。やむを得ず遅刻や欠席をしてしまった場合は、その分を次の授業までに自分で勉強しておいてください。調べても分からない時は、質問してください。

成績評価の方法 学期末試験の結果と平常点によって評価します。

教科書 藤田裕二著『パスカル・オ・ジャポン』(白水社) 2,000円+税 ISBN978-4-560-06083-4

参考書等 仏和辞典が必要です。初回授業でガイダンスをします。

履修コード	290301
科目名	フランス語I B (選)
担当者名	菅原 猛 <small>すがはら たけし</small>

講義の内容・授業スケジュール
 履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書

既得の英語力を応用してフランス語の初歩を学びながら外国語で書かれた文章の構造を分析して読解力を高めてゆく。その作業は日本語の文章作法を見直すことにも通じてゆくと思われる。履修した以上、できるだけ最後まで学習する意欲をもちつけて欲しい。年2回の定期試験の成績を中心に、各課ごとに行なう練習問題の結果も平常試験として評価の対象にします。

鈴木隆芳・中野茂『フランス語文法の単位』2007年刊(駿河台出版社)2,625円(税込)

履修コード	290901
科目名	フランス語II (選)
担当者名	桑田 禮彰 <small>くわた のりあき</small>

講義のねらい
 講義の内容・授業スケジュール
 履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書
 参考書等

フランス語中級。フランス語の基礎を既に習得した者を対象にします。比較的簡単で興味深い最新の時事フランス語の文章を読んでいきます。発音の基本を確認しつつ文法事項についても、できるかぎり分かりやすく説明するつもりです。フランス語の基礎を終った人は、ぜひこの授業を取って、もう一歩踏み込んだフランス語の魅力、フランスの魅力に触れてください。

(1) 受講上の諸注意 (2)(3) 豪華帆船と海賊 (4)(5) サン=テグジュペリ、謎の結末 (6)(7) クリスチャン・ディオール (8)(9) 「パリ海岸」(10)～(29) 名所めぐりのパリマラソン、他 (30) 復習と今後のフランス語学習について

最も重要なのは、もちろん授業への出席です。一回一回の出席を大切にしてください。ふだんの授業での評価をベースにして、年二回の試験の成績で決定します。

クリスチャン・ボームルー他著『ヴァリエテ・フランセーズ2009』(朝日出版社)1,995円 ISBN978-4-255-35198-8

そのつど授業で指示します。

外国語

履修コード	285401
科目名	名文で味わう中国語
担当者名	塩旗 伸一郎 <small>しおはた しんいちろう</small>

講義のねらい
 講義の内容・授業スケジュール
 履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書
 参考書等

講読において音読は「刺身のつま」ではない。原文に深く食いこみ、より正確な理解に達するための手段である。朗読と翻訳という二つの表現方法により、古今の名文を味わい、文章を読む力を養う。

解題(1)、当代・現代篇(2～13)、前期末試験(14)、当代・古代篇(15～27)、後期末試験(28)

予習は不可欠。「一字の存在理由」を追究する姿勢と、朗読への意欲的取り組みを期待する。試験(30×2)+平常点(40)-欠席点。「平常点」≠「出席点」。欠席が3回を超えると10点ずつ減点。

プリント配布
 辞書は必携のこと。下記URLが参考になる。
<http://www.komazawa-u.ac.jp/cms/gakujoho/zhujisho>

履修コード	286201
科目名	現代を読む中国語
担当者名	岩崎 皇 <small>いわざき ひろし</small>

講義のねらい
 講義の内容・授業スケジュール
 履修上の留意点
 成績評価の方法
 教科書

中国の経済改革、対外開放が始まって30年経ちましたが、その間、中国社会は大きく変化しています。授業のねらいは、古いイメージを離れて、ありのままの中国を見てみることです。コンピュータ教場を利用して、映像を見ながら授業を進めます。特にテーマはなく、中国社会のさまざまな面を見ていこうと考えています。

授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ない理由(急病、急用、忌引、部活動等)により欠席する場合でも、6回を越えた場合は単位取得はできません。

なお、就職活動を行う学生はそのつど状況を報告してください。場合により上記の制限を多少緩和することがあります。

また、これまで中国語を勉強したことのない人は履修できません。

履修上の留意点にある条件を満たした上で、毎回の授業への取り組み、課題提出、テスト等で評価します。

教材はこちらで用意します。

履修コード	287101
科目名	中国語スキルアップ
担当者名	児島 弘一郎

講義のねらい 実用的な中国語表現の習得を目指すと同時に、各種検定試験への対策を行いません。頻出する基本構文・語彙を反復学習しつつ、聴き取り・翻訳・作文などの訓練をします。

講義の内容・授業スケジュール 中国でのインタビューを中心に編集された音声教材を使用し、自然なスピードで話された中国語に毎回触れてもらいます。前期は全12課のテキストを毎回1~1.5課ずつ進め、前期の終わりから後期には、教員が用意した教材により、検定試験の具体的な対策を行いません。

履修上の留意点 4分の3以上の出席、失敗を懼れない果敢さを求めます。

成績評価の方法 前期・後期の試験、小テスト、授業への取り組み、出席状況によって総合的に評価します。

教科書 楊達・南勇『リスニング中国I』（朝日出版社、2200円、CD付）。

参考書等 辞書や役立つ音声教材などは、教場で紹介します。

その他 検定試験の受験を予定していない学生も、もちろん歓迎します。

履修コード	288201
科目名	中国語コミュニケーションI
担当者名	陳 洲拳

講義のねらい 中国語を用いて意思疎通を円滑に進める能力を養う。日常会話の初歩的な表現を口でスムーズに応答できるように習得する。

講義の内容・授業スケジュール 割とやさしい教科書を使い、学んだ内容を理解し、暗誦できる程度まで繰り返して音読し、そして今まで憶えた単語や文型など活用して、日常的な会話を練習する。5課ごとに1回自由会話を行う。

履修上の留意点 学んだ課の本文の録音をよく聞き、まねをして読み、正確に言えるように練習すること。

成績評価の方法 後期のテストの成績によって評価する。

教科書 陳洲拳他著『中国語耳留学』（隆美出版）2600円（CD2枚付き）

履修コード	289001
科目名	中国語コミュニケーションII
担当者名	小川 隆

講義の内容・授業スケジュール 「II」とあるが、レベルは「I」と同じ。大量の口頭練習を行いながら、発音と文法を基礎から復習し、徹底的に身につける。予習は必要ないが、毎回の学習内容を必ず次の週に暗誦してもらう。かつて中国語IA・IBを履修した、でも内容が身につけているわけではない、という現状の受講生を標準とする。短期・長期の留学に興味がある人も、ぜひ参加してほしい。

成績評価の方法 成績は平常点評価。

教科書 董燕・遠藤光暁『ともだち・朋友』トータル版（朝日出版社）¥2500+税 ISBN978-4-255-45167-1

履修コード	289811
科目名	中国語IA（選）
担当者名	岩崎 皇

講義のねらい 中国語という言語を体験してもらうことが目的です。とりわけ聞き取りと発音が重要ですから、繰り返し練習します。

講義の内容・授業スケジュール テキスト(全12課)に沿って日常会話を練習していきます。5月の連休までに発音の練習をし、その後はほぼ授業2回で1課進む予定です。

履修上の留意点 授業にはすべて出席することが前提です。やむを得ぬ理由により欠席する場合でも、6回を越えた場合は単位取得が不可能となります。具体的には、欠席を1点、遅刻早退を0.5として合計し、6点以内の者を成績評価の対象とします。

成績評価の方法 上記の出席を前提とした上で、年間4回行う試験で判断します。

教科書 劉穎『1年生のコミュニケーション中国語』（白水社）2,200円（本体）

履修コード	289801
科目名	中国語ⅠA（選）
担当者名	<small>よしだ たていちろう</small> 吉田 建一郎

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

中国語の基礎力を身につける。
（1～6）四声とピンイン（7～14）代名詞、「是」と「不是」、名前・月日・曜日の言い方、疑問詞疑問文など（15～19）形容詞述語文、比較文、「在」と「有」、「了」など（20～）助動詞、補語、存現文、使役文、受身文など

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

積極的に練習に参加し、自主的に努力する意志のある方のみ歓迎。
平常点（出席状況、積極性）と定期試験をもとに総合的に評価。
内田慶市等『中国語への道一近きより遠きへー』金星堂、2380円（税別）、ISBN978-4-7647-0659-0

履修コード	290401
科目名	中国語ⅠB（選）
担当者名	<small>おおくぼ あきお</small> 大久保 明男

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

中国語の基礎知識（発音、基本的な文法、基本文型、慣用句など）を確実に習得して、会話力や文章読解力を養うとともに、現代中国社会に対する認識や理解を深めていくことを目指します。
発音編から入り、基礎編（基本文型など）を経て、ひねくれた女の子燕燕との会話を学んでいきます。ジョークまじりの中国語を通して中国人の笑いのセンスにも触れてみます。また、授業中に折に触れて現代中国の社会情勢や、学生諸君と同年代の中国若者の生活や文化などを紹介していきたいと思えます。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

中国語を学ぶ意義を認識し、意欲を持って授業に臨むこと。
毎回予習、復習すること。
出席、試験、平常点（担当時の出来具合や討論への参加、授業に臨む姿勢など）で総合評価します。
相原茂・郭雲輝『ひねくれ燕燕 ジョークで中国語入門』（朝日出版社、2520円）

外国語

履修コード	291001
科目名	中国語Ⅱ（選）
担当者名	<small>みたむら けいこ</small> 三田村 圭子

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

基礎中国語を復習し、聞く・話す・書くを反復練習することで、より実践的な中国語を習得する。
また1年間の学習終了時には、中国語検定3級程度の力を習得することを目的とする。

履修上の留意点

①基礎中国語で学習した重要な文法や発音を復習する。
②教科書の進度にしたがって、会話を暗記し、また簡単な文章を書けるように練習する。

成績評価の方法

出欠は成績に加味するので、欠席の多い学生は単位取得が難しい。
欠席が3分の1以上の場合、採点評価の対象外とする。
前・後期の中間期末試験（全4回）と平常点で総合評価する。

教科書
参考書等
その他

本文の暗記も点数に加算する。
董燕・遠藤光暁著『話す中国語北京篇2』（朝日出版社）2500円
辞典や参考書については、授業開始時に説明する。
辞典を持っていることが望ましい。

履修コード	285501
科目名	名文で味わうスペイン語
担当者名	齋藤 明美

講義のねらい 辞書の力を借りながら内容を理解する力をつけ講読を通して基礎文法の復習と語彙力の増加を目指します。前期では、直説法現在形、未来形、過去形(点過去、線過去)の復習を、後期は接続法現在などの中級文法習得も視野に入れます。スペイン語圏を代表する名曲の歌詞を題材にしヒヤリング力と発音の向上も図ります。講義が終わるころにはカラオケで歌われるスペイン語の歌の歌詞の意味が理解できるようになります。

講義の内容・授業スケジュール (1)スペイン語ポップスの名曲に親しむ(1-7)
(2)カリブのリズム(サルサ・メレンゲなど)を感じる(8-14)
(3)メキシコ、アンデス音楽を楽しむ(15-23)
(4)スペインの民謡(フラメンコ、クリスマスの歌など)を味わう(24-30)

履修上の留意点 初級文法修了者を対象とします。

成績評価の方法 毎回の授業参加と年二回の演習課題によります。

教科書 GIDE語彙研究班『スペイン語語彙練習帳 スペ単ライト!』朝日出版社1200円
テキストは毎回配布します。

参考書等 推薦辞書：『西和中辞典』(小学館) 『プエルタ新スペイン語辞典』(研究社)

その他 講義内容の順序が前後する場合があります。

履修コード	286301
科目名	現代を読むスペイン語
担当者名	齋藤 明美

講義のねらい 初級文法および基本語彙を復習しながら、現代のスペイン語圏の政治・社会、文化、芸術、スポーツ、文化についての簡単なテキストを読んでいきます。スペイン語を使った情報収集能力を高めます。講義が終了するころには辞書をひきながら現地の新聞雑誌やインターネットの簡単な話題を理解できるようになります。

講義の内容・授業スケジュール (1)スペイン語圏の衣食住(1-6)
(2)スペイン語圏の社会(若者像、職業、大学など)(7-13)
(3)文化・余暇(旅行、音楽、映画、スポーツなど)(14-19)
(4)今年の重大ニュース(20-26)
(5)スペイン語の日本に関するニュース(27-30)

履修上の留意点 初級文法修了者対象。
興味関心もてるテーマを一つでも見つけ、辞書をたよりに貪欲に語彙や慣用表現を増やす努力をしていきましょう。またインターネット等を積極的に活用して日ごろからスペイン語に慣れましょう。

成績評価の方法 毎回の授業参加や演習課題(夏休み1回)そして後期定期試験によります。

教科書 GIDE語彙研究班『スペイン語語彙練習帳 スペ単ライト!』朝日出版社 1200円
テキストは毎回配布します。

参考書等 推薦辞書：『西和中辞典』(小学館)
『プエルタ新スペイン語辞典』(研究社)

その他 講義内容の順序が前後する場合があります。

履修コード	287201
科目名	スペイン語スキルアップ
担当者名	上野 勝広

講義のねらい このクラスでは、スペイン語検定試験(3級・4級)に合格することを目標とします。既習の文法事項を随時復習しながら、聴解・会話・読解・作文の各技能を伸ばし、総合的なスペイン語力を身につけられるようレッスンを進めます。

講義の内容・授業スケジュール 作文については年間を通じ下記のテキストを用いて、1回の授業で10ページくらい進めます。読解はインターネットのオンライン教材およびプリント、聴解・会話はビデオ・CD等の視聴覚教材を利用してゆきます。

履修上の留意点 前期(1)オリエンテーション(2~5)自動詞・再帰動詞・他動詞の構文、など(6~10)連結動詞の構文、など(11~15)関係節、など
後期(16~20)副詞節、など(21~25)受動構文、など(26~30)比較構文、など
「継続こそ力なり」です。休まずさばらず目標に向かって頑張れる意欲に満ちた受講者を歓迎します。また授業の学習成果を最大限あげるために、何より集中力が大切です。

成績評価の方法 前期末・学年末試験の結果(60%)と平常点(40%)を総合して評価します。

教科書 小池和良『スペイン語作文の方法・構文編』(第三書房)2,500円

履修コード	288301
科目名	スペイン語コミュニケーションI
担当者名	モラーレス, ムニョス, S.

講義のねらい スペイン語を用いて平易な日常会話が可能となるよう、必須の語彙を覚えさせ、基礎文法の習得を促す。同時にスペイン語圏についての知識を深める。

講義の内容・授業スケジュール (1) 世界の中のスペイン語・発音とアルファベット (2) 自己紹介をする・動詞SERとESTAR (3) 自己紹介における形容詞の使い方・所有形容詞 (4) 場所と位置関係の表現 (5) 直説法現在規則活用の動詞 (6~7) 曜日と月・数詞 (8~9) 再帰動詞 (10) 直説法現在不規則活用動詞 (11) HABERとESTAR (12) 動詞GUSTAR (13) 食事について (14) 天候の表現 (15) 前期試験 (16) 命令法 (規則活用) (17) 依頼の表現 (18) 現在進行形 (19) 約束をするときの表現 (20) 点過去規則活用 (21) 買い物をする (22) 目的語代名詞 (23~24) 身体の各部の名称・病院で・動詞DO LER (25~26) 点過去不規則活用 (27) 線過去 (28~29) 現在および過去の習慣について (30) 後期試験

履修上の留意点 積極的にスペイン語を用いること。スペイン語圏のニュースに注意していること。
成績評価の方法 出席 (20%)、短い作文、発話 (30%)、2回の口頭試験 (50%)。
教科書 Francisca Castro Viúdez, et al. 『Español en marcha 1,A1. (Libro del alumno)』 (S.G.E.L.)

履修コード	289101
科目名	スペイン語コミュニケーションII
担当者名	モラーレス, ムニョス, S.

講義のねらい スペイン語のやさしい言い回しで心情などが表現できるようにする。過去の出来事の語り方や、未来の計画の立て方を学ぶ。現代のテーマについてスペイン語で意見を述べられるようにする。

講義の内容・授業スケジュール (1~3) 自分について話す (4から6) 評伝を読む (7から9) 習慣と行事 (10~12) 未来の事柄 (13~14) 過去と現在 (15) 前期試験 (16~18) 比較 (19~21) 広告文・求人・買い物 (22~24) 助言をする (25~27) 自由時間・世界のお祭り (28~29) 未来の計画 (30) 後期試験

履修上の留意点 以前に学んだ文法の復習をしっかりとっておくこと。積極的にスペイン語を用いること。スペイン語圏のニュースに注意していること。

成績評価の方法 出席 (20%)、短い作文、発話 (30%)、2回の口頭試験 (50%)。
教科書 Francisca Castro Viúdez 『Español en marcha 2,A2. (Libro del alumno)』 (S.G.E.L.)

履修コード	289901
科目名	スペイン語IA (選)
担当者名	中島 聡子

講義のねらい スペイン語の基礎 (発音・文法・語彙) を身につけ、その背景文化への理解と関心を深めてゆきます。

講義の内容・授業スケジュール 下記のテキストを用いて、前期は1課~5課まで、後期は6課~10課を解説します。同時に口頭および筆記の練習も行ないます。

前期 (1) 導入、アルファベット (2~5) 文字と発音、主語の人称代名詞、動詞 ser、名詞の性数、冠詞、形容詞、動詞 hay、位置を表す表現、など (6~10) 動詞 estar、31までの数字、時間等の表現、規則動詞の活用、など (11~15) 疑問詞の使い方、動詞 ir、yo の活用が不規則な動詞、目的語の人称代名詞、天候の表現、など

後期 (16~20) 語根母音も変化する動詞、querer, poder の使い方、その他の不規則動詞、動詞 gustar の使い方、gustar 型の諸動詞、など (21~25) 比較の表現、関係代名詞 que、100までの数字、再帰動詞とその使い方、不定主語文など (26~30) 100を超える数字、命令形、婉曲・丁寧な表現、現在完了、感嘆文、など

履修上の留意点 外国語は繰り返し練習することによって習得できます。わからない単語はあらかじめ辞書をひいておく、新しい動詞の活用を確認するなどの予習、文法などの説明を聞き、実際にスペイン語を使ってみる場である授業、そしてそれらの復習、どれも欠かせません。繰り返し練習することが外国語習得への一番の近道です。

成績評価の方法 テスト結果 (80%) に平常点 (20%) を合わせて評価します。
教科書 上野勝広 『改訂版・新世紀のスペイン語』 (同学社) 2,500円
参考書等 初回の授業で紹介します。

履修コード	290501
科目名	スペイン語ⅠB (選)
担当者名	齋藤 明美

講義のねらい

基礎文法を習得しながらスペイン語で「聞く」「読む」「話す」「書く」ことができるバランスの取れた基本的コミュニケーション能力を伸ばします。直接法の習得を目指します。また日常よく使われる口語表現などを具体的なシチュエーションを通して学び、スペイン語圏を安心して旅行できるコミュニケーション能力習得を目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

前期が終わるころにはスペイン語で簡単なあいさつや自己紹介、また道を聞いたりすることができるようになります。後期が終わるころにはスペイン料理店で自信を持って注文したり、スペイン語圏の友人と簡単なやりとりができるようになります。

- (1) コースの説明、アルファベット、簡単な挨拶(1)
- (2) 1課：あいさつ、カフェで(発音、アクセント、挨拶、数、名詞の性・数、冠詞など)、2課：バス停にて(直説法現在,規則動詞)(2-8)
- (3) 3課：大学で(ser 動詞と estar 動詞(不規則動詞1) 4課：どこ出身？(形容詞の性質と用法)(9-14)
- (4) 中間試験(15)
- (5) 5-7課：バルにて、夏休みの計画、空港にて(直説法現在,不規則動詞など)(16-25)
- (6) 8課：歓迎会にて gustar 型動詞など(26-28)
- (7) まとめ(29)
- (8) 定期試験(30)

履修上の留意点

文法や語彙習得するためには多大な時間と努力が必要です。自ら楽しみながら勉強するコツを見つけましょう。

成績評価の方法

毎回の出席、授業参加や各期末の達成度チェック(年二回)によります。

教科書

菊田/丹波『Entre dos mundos 二つの世界で』同学社 2700円

参考書等

授業で推薦する辞典の中から各自使いやすいものを選び活用しましょう。

その他

学生の理解度にあわせながら授業を進めますのでスケジュールが前後する場合があります。

外国語

履修コード	291101
科目名	スペイン語Ⅱ(選)
担当者名	佐藤 麻里乃

講義のねらい

原語でまとまった量の文章を読むことに慣れ、スペイン語の持つ諸特徴への理解を深める。

講義の内容・
授業スケジュール

受講者はあらかじめテキストの文章を予習しておき、授業時に音読と和訳をする。教員は必要に応じてこれに解説を加える。

履修上の留意点

毎回必ず予習してくる。

成績評価の方法

予習の状況と前期末・後期末の試験を総合して評価する。

教科書

未定

履修コード	285601
科目名	名文で味わうロシア語
担当者名	<small>ひろた ひてやす</small> 廣田 英靖

講義のねらい ロシアの各メディアのホームページをパソコン画面で見渡すと、エネルギー関係を含むその豊富な天然資源のもとで、ロシアの経済発展が極めて著しいと感じられます。さらに、ロシア語で検索すると、様々な情報がリアルタイムに入手でき、日本の国土の約45倍もの広大な領土で生活するロシア人の科学、文化、芸術等の分野での思考方法、独創性、奥深さが伝わってきます。

本授業では、近年のグローバル化、多極化したIT時代の状況をも踏まえ、PCルームにてインターネットなどの機能を活用し、膨大な情報の山に秘められている、簡潔で、温かみのある短文、詩、歌などの入手手順も分かりやすく説明し、五感を生かし、きらりと光る“ロシア語”を楽しく、内容豊かに学びます。気分転換もかね、『千と千尋の神隠し』などのアニメ作品で有名な宮崎駿監督など、日本を代表する多数の映画監督も、その若き日に、感銘や影響を受けたソ連時代のロシアアニメやビデオ映画を鑑賞します。

講義の内容・授業スケジュール インターネットを活用し、発音、基本文法を復習しつつ、平明なロシア語講読を行います。
4-7月 ○基礎文法の復習と

○中級文法の導入

○ロシア語版のソフトになれるようにする

9-12月 ○インターネットを駆使し様々なロシア関係の知識を集積し深める。

履修上の留意点 PC教場にて、インターネットを介しロシアの各メディアを利用し学習に役立てます。

積極的に生きたロシア語を学びながら、変化の激しい時代に対応しましょう。

成績評価の方法 試験は行わず、平常点で評価します。

教科書 教場にてプリント配布。

外国語

履修コード	286401
科目名	現代を読むロシア語
担当者名	<small>きむら ひてあき</small> 木村 英明

講義のねらい 1991年のソ連邦崩壊から20年近くが過ぎたロシアは、2000年代に入ってから、豊かな天然資源を基盤に著しい経済成長を維持している。また、天然資源のみならず、人的資源にも恵まれたロシアの国際政治に及ぼす影響力や、21世紀の文化創造に向けて秘める潜在力は看過できないものがある。この授業では、そんなロシアの動向にじかにロシア語で触れていきたい。

講義の内容・授業スケジュール ロシアの政治、経済、文化に関する平易な記事や論文を講読する予定だが、ビデオ等の映像教材も用いることにする。なるべく受講者の要望に応じたテーマを取り上げていきたい。テキストは適宜プリントの形で配布する。

4-7月 新聞や雑誌の記事をもとに様々なスタイルのロシア語を読む。

9-12月 メドヴェージェフ大統領、プーチン首相による現在のタンデム体制を読み解く。

履修上の留意点 各自が、授業を通じて自分の問題意識と出会うよう、アクティブな授業参加を望む。

成績評価の方法 試験は行わず、平常点で評価する。

教科書 プリントを配布する。

参考書 辞書：研究社露和辞典、岩波ロシア語辞典、博友社ロシア語辞典

履修コード	287301
科目名	ロシア語スキルアップ
担当者名	クロチコフ, Y.

講義のねらい 会話練習。

簡単な新聞、雑誌の記事、文学書を辞書を用いて講読します。

講読した内容について自由会話を行う。

ロシア語を通して世界を広げていきましょう。

講義の内容・授業スケジュール 4-7月 初歩の会話を学ぶ。

9-12月 会話力を高めながら同時にロシア語の文章の理解力を深める。

履修上の留意点 出席を重視します。

成績評価の方法 平常点で評価します。

教科書 教場にて指示します。プリント配布。

学生の要望も考慮してテキストを選びます。

ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	288401
科目名	ロシア語コミュニケーションI
担当者名	安徳 ^{あんどく} ニーナ

講義のねらい ロシア語I、IIで学んだことを基に、日常会話からロシア文学への入門ができることを目標とします。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書
参考書等

日常の話題等についても自由に会話が出来ようになることを目指します。
教科書にもとづいて会話形式に講義を進めます。

講義で行う練習問題を主として学習態度も参考にし平常点で評価します。
安徳ニーナ他著「RUSSIAN AS SPEAK IT」(ナウカ社)、「21世紀のロシア語」(大学書林)
必要に応じてその都度資料を配布します。

履修コード	289201
科目名	ロシア語コミュニケーションII
担当者名	安徳 ^{あんどく} ニーナ

講義のねらい 日常会話からロシア文学への入門、新聞、雑誌を読みこなせることを目標とします。また自由に会話ができるようになることをめざします。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書

資料にもとづいて会話形式に講義を進めます。

講義で行う練習問題を主として学習態度も参考にし平常点で評価します。

新聞、雑誌の記事など必要に応じてその都度資料を配布します。(学生の希望も考慮します。)学生のレベルにあわせて、その他の資料を用います。

その他

講義の状況に応じビデオ等を使用し「現在のロシアとロシア語について」説明と話もします。

履修コード	290001
科目名	ロシア語IA (選)
担当者名	クロチコフ, Y.

講義のねらい 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号(力点)の法則、イントネーションの5つの型をみっちりやります。

2) 簡単な挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現(ボディ・ランゲージを含む)を身につけます。

3) 平易な内容を聞き取りによって理解できるようにします。

4) 基礎的な初級文法を学びます。

5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。

6) 教科書を使用して、コミュニケーションに欠かせない基本的な日常会話を習得していきます。

はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、受け答えをします。少し音に慣れてきたらCDを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業で各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員がやさしく指導してくれますので恥ずかしがらないことが大切。

4-7月は発音やアクセントに重点をおき、9-12月は短文の読みや文法をくり返し学びます。

講義の内容・
授業スケジュール
成績評価の方法
教科書

テストは行わず、平常点で評価。

『21世紀のロシア語』(大学書林) 1,800円、プリント配布。

ビデオ、オーディオ等を使用します。

参考書等

『露和辞典』

履修コード	290601
科目名	ロシア語I B (選)
担当者名	木村 英明 <small>きむら ひであき</small>

講義のねらい アジアからヨーロッパにかけて広がるロシアは、100に及ぶ民族を抱え、歴史的、文化的に多様な、世界の縮図のような国家です。ソ連崩壊後の1990年代は社会的に大変混迷しましたが、今世紀に入ってからは再び経済や文化の領域で飛躍の道をたどり始めています。ロシアの人々とじかにコミュニケーションできる機会、必要性は、隣国である日本でも確実に高まりつつあります。この授業では、言葉を通してロシアの現況、習慣や文化にも触れていきたいと思えます。

講義の内容・授業スケジュール この授業では、4-7月では簡単な日常会話表現をもとにして、初歩の文法を速習します。音声面を重視して、できるだけコミュニケーションに役立つロシア語を学習します。9-12月ではビデオ等の映像資料も利用する予定です。

履修上の留意点 外国語の学習は、その外国語を使う国や人々、文化への関心が継続の意欲につながります。受講者各自が、授業を通じて、それぞれの関心と出会えるような能動的な参加を望みます。

成績評価の方法 試験は行わず、平常点で評価します。
教科書 黒田龍之介『ニューエクスプレス・ロシア語』(白水社)をもとに、必要に応じて適宜プリントを配布します。

参考書等 学生の関心に応じて、適宜紹介するようにします。
 辞書：白水社パスポート露和辞典、博友社ロシア語辞典

履修コード	291201
科目名	ロシア語II (選)
担当者名	クロチコフ, Y.

講義のねらい 以前に学習した発音、文法、会話の復習。
 講師が作成した練習用テキストを用いて、文法の基礎を学習しながら、同時に、会話、作文を練習します。

講義の内容・授業スケジュール ロシア語を通して世界を広げていきましょう。
 4-7月 発音・会話を学ぶ。
 9-12月 会話力を一層高める。

成績評価の方法 平常点で評価します。授業中に時々、簡単なテストを行います。
教科書 杉山秀子他著『やさしいロシア語読本』(大学書林)
参考書等 ビデオ、オーディオ等を使用します。

履修コード	290101
科目名	朝鮮語IA (選)
担当者名	宋 美玲 <small>ソン ミリョク</small>

講義のねらい 朝鮮語Iの授業は、同一の教員がそれぞれ違う教科書をもって週2回の授業を行う。IAのクラスは会話中心、IBのクラスは文法中心という方針である。朝鮮語の文字と発音、語彙と文法の基礎を獲得し、朝鮮語を学び朝鮮語に触れることの楽しさを堪能することを目指す。同時に多様な資料をもって韓国を始めとする朝鮮語圏の文化との触れ合いを試みる。

講義の内容・授業スケジュール 文字と発音の基礎を学び、実用的な会話文を中心に基本的な文法および表現を学習する。テキストに沿って進めていくが、初歩的な学習事項はIAとIBクラス同様である。後期からIAのクラスでは、口頭練習を通じた会話能力の養成に力を注いでいく。

履修上の留意点 最初の文字と発音に慣れていくまでがその後の進歩と楽しさを決定するので、4月、5月はとりわけ熱心に取り組んでほしい。

成績評価の方法 出席・授業への参加度および、小テストや期末試験の成績により、総合的に評価する。
教科書 IA：長谷川由紀子著『コミュニケーション韓国語(会話編1)』(白帝社)2,400円+税
参考書等 野間秀樹著『暮らしの単語集 韓国語』(ナツメ社)1,000円

履修コード	290701
科目名	朝鮮語IB (選)
担当者名	宋 美玲 <small>ソン ミリョン</small>

講義のねらい 朝鮮語Iの授業は、同一の教員がそれぞれ違う教科書をもって週2回の授業を行う。IAのクラスは会話中心、IBのクラスは文法中心という方針である。朝鮮語の文字と発音、語彙と文法の基礎を獲得し、朝鮮語を学び朝鮮語に触れることの楽しさを堪能することを目指す。同時に多様な資料をもって韓国を始めとする朝鮮語圏の文化との触れ合いを試みる。

講義の内容・授業スケジュール 文字と発音の基礎を学び、実用的な会話文を中心に基本的な文法および表現を学習する。テキストに沿って進めていくが、初歩的な学習事項はIAとIBクラス同様である。後期からIBのクラスでは、文法事項による作文や読解に力を注いでいく。

履修上の留意点 最初の文字と発音に慣れていくまでがその後の進歩と楽しさを決定するので、4月、5月はとりわけ熱心に取り組んでほしい。

成績評価の方法 出席・授業への参加度、小テストや期末試験の成績により、総合的に評価する。

教科書 IB：長谷川由紀子著『コミュニケーション韓国語（読んで書こう1）』（白帝社）2,400円＋税

参考書等 野間秀樹著『暮らしの単語集 韓国語』（ナツメ社）1,000円

外国語

履修コード	291211
科目名	朝鮮語II (選)
担当者名	宋 美玲 <small>ソン ミリョン</small>

講義のねらい 基本的な文法内容をふまえ、日常生活での基礎会話が話せるよう、表現能力を養成する。なお、多様な映像の資料をもって韓国を始めとする朝鮮語圏の文化との触れ合いを試みる。

講義の内容・授業スケジュール テキストを中心に基本的な文法や語彙を学習し、会話文は完全に暗誦する。また、口頭練習を通して聞き取り及び書き取りの能力を強化し、応用練習を通してより豊かな表現力を強化していく。第1回～第4回は初級の復習を行う。第5回からはテキストを中心に進めていく。

履修上の留意点 韓国語の文字と発音を覚え、初歩的な文法事項を学習した人を対象とするので、まったく初めての人は朝鮮語Iのほうを受講すること。受講生は、テキストの復習・予習など、積極的な授業への参加が望ましい。

成績評価の方法 授業への参加度、学習態度、小テストや期末試験の成績により、総合的に評価する。

教科書 浜之上幸 監修 姜英淑ほか5人共著『楽しく学ぶハングル1』白帝社 2,400円＋税

参考書等 野間秀樹著『暮らしの単語集 韓国語』（ナツメ社）1,000円

4. 保 健 体 育 科 目

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（ハンドボール）
担当者名	村松 誠

講義のねらい ハンドボール競技を教材とし、その基礎技術、戦術、ルール等を理解し、他の参加者と協力してゲーム運営ができるようになることを目標とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：パス、キャッチとシュート
- 3時限目：基本的なルールとリードアップゲーム
- 4時限目：ボール操作とゲーム
- 5時限目：対人技術とゲーム
- 6時限目：審判法とゲーム
- 7時限目：速攻法とゲーム
- 8時限目：集団技術とゲーム
- 9時限目：リーグ戦
- 10時限目：リーグ戦
- 11時限目：リーグ戦
- 12時限目：リーグ戦
- 13時限目：リーグ戦
- 14時限目：リーグ戦
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点

動きやすいスポーツ服装と、スポーツシューズを用意すること。また、ボールを手で扱うため、危険を回避できるよう手の爪を短く切ること。

成績評価の方法

出席点を重視する。全授業回数の3分の2以上の出席者について評価点をつける。

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（室内球技）
担当者名	下谷内 勝利

講義のねらい この授業は、バスケットボール、バレーボール、バドミントンの3種類のスポーツを教材として展開する。各々のスポーツの基本技術を学習した後、ゲームを通してそれぞれのスポーツへの理解を深めてもらい、生涯スポーツの基礎を築くことを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
（バスケットボール）
- 2時限目：基本技術の学習（ボールハンドリング、ドリブル、パス、シュートなど）
- 3時限目：ハーフコート2対1、3対2、5対5など
- 4時限目：ゲーム
- 5時限目：ゲーム
- 6時限目：ゲーム
（バレーボール）
- 7時限目：基本技術の学習（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス、サーブなど）
- 8時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの練習およびゲーム
- 9時限目：ゲーム
- 10時限目：ゲーム
- 11時限目：ゲーム（バドミントン）
- 12時限目：基本技術の学習（ラケットティング、ハイクリア、ドライブ、ヘアピンなど）
- 13時限目：スマッシュの練習およびシングルのゲーム
- 14時限目：サービスの練習およびダブルスのゲーム
- 15時限目：ダブルスのゲーム

履修上の留意点
成績評価の方法

服装は、一般的なスポーツウェアとするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。授業に出席して、積極的に実技に取り組む姿勢が重要である。したがって、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。60点以上を合格とする。

教科書

特に指定はしないが、バスケットボール、バレーボール、バドミントンのルールは予習してもらいたい。

その他

グループ毎に試合を行うことが多いため、30分以上の遅刻は認めないものとする。

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（卓球）
担当者名	佐藤 政之

講義のねらい 卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤をつくる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2 時限目：ラケットイング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3 時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4 時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5 時限目：バックハンドショットの打ち方。バックハンドゲーム
- 6 時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7 時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8 時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
- 9 時限目：シングルスゲーム
- 10 時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習
- 11 時限目：ダブルスゲーム
- 12 時限目：ダブルスゲーム
- 13 時限目：ダブルスゲーム
- 14 時限目：ダブルスゲーム
- 15 時限目：まとめ

履修上の留意点 服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

成績評価の方法 評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

その他 30分以上の遅刻は認めない。

保健体育

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（ソフトボール）
担当者名	岩本 哲也

講義のねらい ソフトボールにおける「打つ」「捕る」「投げる」といった基本動作の習得を目指し、ゲームを中心とした実践練習でゲームの進め方、ルールを学習する。また、授業を通じて生涯スポーツの基盤を築き、豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
- 2 時限目：キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、トスバッティング、ゲーム
- 3 時限目：キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、トスバッティング、ゲーム
- 4 時限目：シートノック、フリーバッティング、バント、ゲーム
- 5 時限目：シートノック、フリーバッティング、バント、ゲーム
- 6 時限目：総合練習、ゲーム
- 7 時限目：総合練習、ゲーム
- 8 時限目：総合練習、ゲーム
- 9 時限目：総合練習、ゲーム
- 10 時限目：ゲーム（リーグ戦1）
- 11 時限目：ゲーム（リーグ戦2）
- 12 時限目：ゲーム（リーグ戦3）
- 13 時限目：ゲーム（リーグ戦4）
- 14 時限目：ゲーム（リーグ戦5）
- 15 時限目：ゲーム（リーグ戦6）

履修上の留意点 服装：一般的な運動服装とする。
シューズ：ランニングシューズ、アップシューズ可。スパイクは不可とする。

成績評価の方法 評価は、出席点70点、実技点30点とする。

その他 雨天時は、室内にて他種目の運動もしくは、ルール説明とビデオ観戦とする。

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（テニス）
担当者名	<small>さかい としあき</small> 坂井 利彰

講義のねらい テニスの楽しさを体感しながら、しっかりと基本を身に付けて最終的には実戦も交えた練習を行います。授業を通じて、よりテニスを好きになってほしいと思います。また、明るく楽しくテニスと接して参加者同士のコミュニケーションも深めて欲しいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 以下の予定ですが、履修者の技術水準等を考慮して変更する場合があります。

- 1～2回目 ボールとラケットに親しむための練習
- 3～6回目 ストローク、ボレー、スマッシュ、サーブの基本練習（球出し中心）
- 7回目以降 ポイント形式練習、ダブルスの試合形式練習

履修上の留意点 テニスシューズ（ハードコート用又はオールコート用）、テニスラケット、運動に適した服装

成績評価の方法 出席点が60点。技術点が10点。態度点が15点。理解度が15点。

教科書 特になし

参考書等 特になし

その他 質問等ありましたら、坂井までメールでご連絡下さい。

sakai.toshiaki@gmail.com

履修コード	195601
科目名	健康・スポーツ実習（キックボクササイズ）
担当者名	<small>すえつぐ みき</small> 末次 美樹

講義のねらい キックボクササイズとは、キックボクシング・ボクシング・空手道・ムエタイ・マーシャルアーツなどの動きを取り入れ、アップスピードな曲と動きを一体化する運動である。持久力強化・腹筋強化・シェイプアップなどに効果があり、現在および将来の健康の保持増進を目的とする。

- 講義の内容・授業スケジュール
- 1時限目：オリエンテーション
 - 2時限目：拳の握り方、基本姿勢の説明
 - 3時限目：ストレート、フック、アッパーの練習
 - 4時限目：キックの練習
 - 5時限目：コンビネーション
 - 6時限目：フットワークの練習
 - 7時限目：コンビネーション（音楽に合わせる）
 - 8～14時限目：総合
 - 15時限目：まとめ

履修上の留意点 服装：上下とも動きやすいものが良い。裸足でも良いが、なるべくシューズ（室内専用）があったほうが良い。

成績評価の方法 出席率70%、総合評価（授業への参加意欲、授業態度など）30%で行う。

履修コード	195901・196001・196101・196201・196301
科目名	健康・スポーツ実習〔再クラス〕(室内球技)
担当者名	三幣 晴三

講義のねらい

バドミントンは、大衆スポーツとして日本人には非常に親しい存在である。幼いころからバドミントンラケットとシャトルコックで遊びとしてラリーを楽しんでいる。にもかかわらず、バドミントンを正式のルールのもとで実施できる人は非常に少ない。これは、おそらく学校教育の中で実施している学校がすくないことによるものであろう。本講義では、手軽に実施できて、しかも運動量も予想以上に多く、虚々実々の駆け引きを必要とするバドミントンを、生涯スポーツとして長く楽しめるように、そのための基礎知識と技術を提供しようとするものである。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション・バドミントンの基礎知識・ラリー練習
(バドミントンのスイング技術・グリップ)
- 2時限目：サーブの基本技術・フォアとバックスイングの基本技術
簡易ゲーム(ダブルスのラリーゲーム)
- 3時限目：スマッシュの基本技術/ネット際のプレー技術
簡易ゲーム(ダブルスのラリーゲーム)
- 4時限目：バドミントンコートの説明・ダブルスゲームの運び方、ルールの説明
正式ルールでのダブルス練習試合
- 5時限目：ダブルスゲーム、1部リーグから4部リーグまでのリーグ戦第1日目
- 6時限目：同 第2日目
- 7時限目：同 第3日目
- 8時限目：同 第4日目
- 9時限目：同 第5日目
- 10時限目：シングルスゲームの運び方、ルールの説明、正式シングルスゲームでの練習試合
- 11時限目：シングルスゲーム、1部から7部までのリーグ戦
- 12時限目：同 第2日目
- 13時限目：同 第3日目
- 14時限目：ダブルス、トーナメント優勝戦
- 15時限目：シングルス、トーナメント優勝戦

履修上の留意点

服装：一般的な運動服装

成績評価の方法

シューズ：運動靴(体育館用として中履きのシューズを使用すること)
出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習(集中授業)〔再クラス〕(室内球技)
担当者名	山口 良博

講義のねらい

室内で行われるボールゲームを教材とし、そこで用いられる技術・戦術を体得し、同時に体力の増強を図る。本講義では、基本的に毎時間ゲームを行い、身体運動の楽しさを感じつつ、チームの勝利獲得に必要である積極的な協力関係の構築を主な狙いとする。

講義の内容・授業スケジュール

バスケットボール、バレーボール、フットサルといった室内でのボールゲーム(主にチームスポーツ)を行う。技術・戦術を学んだ後は、主にゲームを通じて技術の習得、体力の向上を図る。

1時限目にオリエンテーションを行い、スケジュール(どの種目をどの程度やるか等)は受講学生と相談して決定する。

履修上の留意点

スポーツウェア(上下)、体育館シューズの着用を厳守すること(土足厳禁)。

成績評価の方法

授業に出席して、積極的に取り組むことが重要である。したがって、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。

その他の

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：(前期) 7月18日(土)～7月22日(水)
(後期) 1月4日(月)～1月8日(金)
7月18日および1月4日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
- (2) 実施時間：10:00～12:00、13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川校舎
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『抽選登録』は、集中授業コース用に設定された特・4時限で提出すること。
- (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して通年で2単位である。該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習(集中授業)開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（ダブルダッチ）
担当者名	末次 美樹

講義のねらい ダブルダッチとは、2本の長縄を使って行う縄跳び運動である。誰もが手軽にでき、集中力・リズム感・バランス感覚が身につく。縄の回し方、跳び方等を自分達で工夫する事で想像力やチームワークも身に付く優れた運動である。ダブルダッチを体得することにより、現在および将来の体力・健康の保持増進を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

1日目 午前：オリエンテーション ターナの練習・ジャンプの練習
午後：一本縄での応用 5回跳び・10回跳び

2日目 午前：短縄を使って練習 一本縄応用
午後：奇数跳び・偶数跳び

3日目 午前：出方の練習
午後：応用

4日目 午前：ビデオ学習・応用
午後：応用

5日目 午前：応用
午後：応用、まとめ

履修上の留意点 服装：上下とも動きやすいものが良い。 シューズ（室内用）を用意する
成績評価の方法 出席状況（出欠の確認は午前・午後の二回行う）、授業の参加意欲・態度から総合的に判断する。

その他

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：（前期）7月18日（土）～7月22日（水）
（後期）1月4日（月）～1月8日（金）
7月18日および1月4日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
- (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
- (3) 実施場所：玉川校舎
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『抽選登録』は、集中授業コース用に設定された特・4時限で提出すること。
- (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して通年で2単位である。該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

保健
体育

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（太極拳）
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい

太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとって、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、将来、生涯スポーツの一つとしての基礎をつくる。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：重心の移動・腹式呼吸運動
- 3 時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬚・白鶴亮翅
- 4 時限目：第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 時限目：第三組 左攢雀尾・右攢雀尾
- 6 時限目：第四組 単鞭・雲手・単鞭
- 7 時限目：第五組 高探馬・右ドン脚・双峰貫耳・轉身左ドン脚
- 8 時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10 時限目：第八組 轉身搬ラン捶・如封似閉・十字手・収勢
- 11 時限目：総合
- 12 時限目：総合
- 13 時限目：総合
- 14 時限目：総合
- 15 時限目：テスト

履修上の留意点
成績評価の方法
その他

服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
出席率70%、総合評価30%で行う。

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：（前期）7月18日（土）～7月22日（水）
（後期）1月4日（月）～1月8日（金）
7月18日および1月4日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
- (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
- (3) 実施場所：玉川校舎
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『抽選登録』は、集中授業コース用に設定された特・4時限で提出すること。
- (5) 備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して通年で2単位である。該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（バドミントン）
担当者名	<small>まきの しげる</small> 牧野 茂

講義のねらい

ゲームを楽しむための基本的な技術やルールを習得し、仲間づくりを通して社会的態度養うとともに、生涯スポーツとして取り組むことができる基礎的能力を身につけることを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1日目午前：オリエンテーション、ラケットイング、ストロークの基本（回内・回外）
 1日目午後：オーバー・ヘッド・ストローク（1）（スマッシュ、ドロップ）
 コート半面のシングルス・ゲーム
 2日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク（2）（スマッシュ、クリアー、ドライブ）
 サービス、コート半面のシングルス・ゲーム
 2日目午後：アンダー・ハンド・ストローク（1）（クリアー、ヘアピン・ショット）
 サービス、シングルス・ゲーム
 3日目午前：アンダー・ハンド・ストローク（2）（ロブ、クロス・ネットショット）
 シングルス・ゲーム
 3日目午後：サイド・ハンド・ストローク（ドライブ、クリアー）
 サービス、シングルス・ゲーム
 4日目午前：オーバー・ヘッド・ストローク（3）（カット、プッシュ）
 総合練習、ダブルス・ゲーム
 4日目午後：総合練習、ダブルス・ゲーム
 5日目午前：総合練習、ダブルス・ゲーム
 5日目午後：総合練習、トーナメント型式のゲーム

履修上の留意点

ラケットは貸与する。
 服装は、一般的な運動服装とする。
 体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

成績は、出席（70点）と服装・授業態度等（30点）で評価し、60点以上を合格とする。出欠は、午前・午後の二回確認する。

そ の 他

- 再クラス 集中授業コース実施について
- （1）実施期間：（前期）7月18日（土）～7月22日（水）
 （後期）1月4日（月）～1月8日（金）
 7月18日および1月4日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
- （2）実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
- （3）実施場所：玉川校舎
- （4）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『抽選登録』は、集中授業コース用に設定された特・4時限で提出すること。
- （5）備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して通年で2単位である。該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
 「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（卓球）
担当者名	<small>すずき じゅんぺい</small> 鈴木 淳平

- 講義のねらい 1. 卓球を教材に用い、身体運動の実践のなかで、その楽しさや重要性を理解する。
技術やルール等を習得し、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的技術を身につける。
- 講義の内容・授業スケジュール 2. 技術練習やゲームを行う中で、その運営を仲間と協力して行っていく社会性・協調性を養う。
- 1日目：ラケットの持ち方、スイングとフットワーク、シングルス・ゲーム
2日目：サービスとレシーブ、ラリー、ダブルス・ゲーム
3日目：ドライブ（フォアハンド・バックハンド）、スマッシュ、ゲーム
4日目：総合練習、ゲーム、リーグ戦
5日目：総合練習、ゲーム、リーグ戦
- 履修上の留意点
成績評価の方法 スポーツウェア（上下）、室内用のシューズ着用で受講する。
出席を重視し、評点の80%とします。
出席点は、遅刻や欠席の減点法で計算します。
その他、運動参加への意欲、積極性、協調性、受講態度等を加点評価します。
- そ の 他 再クラス 集中授業コース実施について
(1) 実施期間：（前期）7月18日（土）～7月22日（水）
（後期）1月4日（月）～1月8日（金）
7月18日および1月4日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
(2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
(3) 実施場所：玉川校舎
(4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『抽選登録』は、集中授業コース用に設定された特・4時限で提出すること。
(5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して通年で2単位である。該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（ソフトボール）
担当者名	<small>たかはし しゅんすけ</small> 高橋 俊介

講義のねらい 補強運動、練習及びゲームなどを積極的に行い、体力や運動能力を高める。技術やルールを習得し、ソフトボールのゲームを行う基本的能力を身につける。また、ソフトボールの楽しさをゲームや技術の習得を通して体験する。さらに、クラスの仲間と協力して練習やゲームを行う中で社会的態度を養う。

講義の内容・授業スケジュール
 第1日目 午前：チーム分け、基本練習（キャッチボール、フライ・ゴロの捕球、トスバッティング、走塁練習、その他）
 午後：同上
 第2日目 午前：ゲーム
 午後：〃
 第3日目 午前：〃
 午後：審判法・ゲーム
 第4日目 午前：〃
 午後：〃
 第5日目 午前：〃
 午後：〃

履修上の留意点 一般的体育服装を用意すること。野球用ユニフォームでも良い。運動靴は必ず用意すること。スパイクシューズは認めない。用具は貸与する。

成績評価の方法その他 出席を重視し、総合的に評価する。
 再クラス 集中授業コース実施について
 (1) 実施期間：（前期）7月18日（土）～7月22日（水）
 （後期）1月4日（月）～1月8日（金）
 7月18日および1月4日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合。
 (2) 実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30
 (3) 実施場所：玉川校舎
 (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『抽選登録』は、集中授業コース用に設定された特・4時限で提出すること。
 (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して通年で2単位である。該当する担当者・種目が、前期に開講されるものか後期に開講されるものかを確認すること。
 「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（屋外球技）
担当者名	岩本 哲也

講義のねらい サッカーにおける、止める（トラップ）、蹴る（キック）、運ぶ（ドリブル）の基本技術を向上すると共に体力の向上、健康の維持・増進を図る。また、団体競技である「サッカー」「フットサル」を通して、コミュニケーション能力の向上と豊かな人間関係づくりを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- （サッカー）
- 1時限目：オリエンテーション、授業内容の説明
 - 2時限目：リフティング、インサイドキック、トラッピング、ゲーム
 - 3時限目：浮き球のトラッピング、インステップキック（浮き球、グラウンダー）、ゲーム
 - 4時限目：インフロントキック、オフサイドルールの理解、ゲーム
 - 5時限目：基本技術の応用、ゲーム
 - 6時限目：リーグ戦1
 - 7時限目：リーグ戦2
 - 8時限目：リーグ戦3
- （フットサル）
- 9時限目：ボールコントロール、ドリブル、ゲーム
 - 10時限目：パス、トラップ、シュート
 - 11時限目：基本技術の応用1、ゲーム
 - 12時限目：基本技術の応用2、ゲーム
 - 13時限目：リーグ戦1
 - 14時限目：リーグ戦2
 - 15時限目：リーグ戦3

履修上の留意点

服装：一般的な運動服装とする。
シューズ：必ずアップシューズもしくは、固定式スパイクを用意すること（取替え式スパイクは不可）。

成績評価の方法

評価は、出席点70点、実技点30点とする。実技点は、授業中に行われるゲーム成果、授業態度を加味して評価する。また、個人の実技テストは行わない。

そ の 他

雨天時は、室内にて他種目の運動もしくは、ルール説明とビデオ観戦とする。30分以上の遅刻は認めない。

再クラス 集中授業コース実施について

- (1) 実施期間：（前期）7月18日（土）～7月22日（水）
（後期）1月4日（月）～1月8日（金）
7月18日および1月4日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合
- (2) 実施時間：10:00～12:00、13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川校舎
- (4) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『抽選登録』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。
- (5) 備 考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して通年で2単位である。該当する担当者・種目が、前期に開講されるものが後期に開講されるものかを確認すること。
「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

履修コード	196401
科目名	健康・スポーツ実習（集中授業）〔再クラス〕（室内球技）
担当者名	村松 誠

講義のねらい	バスケットボール、バレーボールのゲームを通して、その基礎技術、戦術、ルール等を理解し、他の受講者と協力してゲーム運営ができるようになることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	1月4日午前：オリエンテーションと班分け 午後：バスケットボールのパス・キャッチとシュート 5日午前：ボールハンドリングとリーグ戦 午後：対人技術とリーグ戦 6日午前：コンビネーションプレートリーグ戦 午後：バレーボールの基礎技術 7日午前：スパイクとリーグ戦 午後：サーブ・レシーブとリーグ戦 8日午前：総合練習とリーグ戦 午後：リーグ戦とまとめ
履修上の留意点	スポーツ服装と室内用スポーツシューズを用意すること。冬期のため、風邪を引かないよう防寒に留意すること。
成績評価の方法その他	出席点を重視する。全体の3分の2以上の出席者に対して評価点をつけることとする。 再クラス集中授業実施について (1)実施期間：後期；1月4日（月）～1月8日（金） 1月4日は、更衣の上、午前10時に玉川校舎101教場に集合 (2)実施時間：10：00～12：00、13：00～15：30 (3)実施場所：玉川校舎 (4)申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『抽選登録』は、集中授業用に設定された特・4時限で提出すること。 (5)備考：再クラスの集中授業は、前期・後期を履修して通年で2単位である。該当する担当者・種目が、前期のものが後期のものが確認すること。 「健康・スポーツ実習（集中授業）開講科目一覧」参照

保健
体育

履修コード	196501・196502・196503・196504
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（室内球技）
担当者名	渡辺 一郎

講義のねらい	半期間にバレーボール、バスケットボール、フットサル、卓球の4種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション 2時限目：卓球の基本スキル（ストローク、ドライブ、カット、サーブ等） 3時限目～4時限目：ゲーム（シングルス、ダブルス） 5時限目：バレーボールの基本スキル（パス、スパイク、サーブ等） 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム 9時限目：バスケットボールの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等） 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム 13時限目：フットサルの基本スキル（パス、ドリブル、シュート等） 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム
履修上の留意点	1. 本校第一体育館で行う。 2. 定員は40名とする。 3. 服装は一般的スポーツウェア、体育館シューズを用意すること。
成績評価の方法	出席点70点、実技点20点、態度点10点

履修コード	196601・196602・196603・196604
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎)(室内球技)
担当者名	<small>わたなべ いちろう</small> 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間にバレーボール、バスケットボール、フットサル、卓球の4種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション
 2時限目：卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等)
 3時限目～4時限目：ゲーム(シングルス、ダブルス)
 5時限目：バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等)
 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
 9時限目：バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
 13時限目：フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点
 1. 本校第一体育館で行う。
 2. 定員は40名とする。
 3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

保健体育

履修コード	196701・196702・196703・196704
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(室内球技)
担当者名	<small>わたなべ いちろう</small> 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間にバレーボール、バスケットボール、フットサル、卓球の4種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール
 1時限目：オリエンテーション
 2時限目：卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等)
 3時限目～4時限目：ゲーム(シングルス、ダブルス)
 5時限目：バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等)
 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
 9時限目：バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
 13時限目：フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点
 1. 本校第一体育館で行う。
 2. 定員は40名とする。
 3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法 出席点70点、実技点20点、態度点10点

履修コード	196801・196802・196803・196804
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(室内球技)
担当者名	<small>わたなべ いちろう</small> 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間にバレーボール、バスケットボール、フットサル、卓球の4種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等)
- 3時限目～4時限目：ゲーム(シングルス、ダブルス)
- 5時限目：バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等)
- 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
- 9時限目：バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
- 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
- 13時限目：フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
- 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点

1. 本校第一体育館で行う。
2. 定員は40名とする。
3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点70点、実技点20点、態度点10点

履修コード	196901・196902・196903・196904
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(室内球技)
担当者名	<small>わたなべ いちろう</small> 渡辺 一郎

講義のねらい 半期間に卓球、バレーボール、バスケットボール、フットサルの4種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等)
- 3時限目～4時限目：ゲーム(シングルス、ダブルス)
- 5時限目：バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等)
- 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム
- 9時限目：バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
- 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム
- 13時限目：フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等)
- 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム

履修上の留意点

1. 本校第一体育館で行う。
2. 定員は40名とする。
3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点70点、実技点20点、態度点10点

保健
体育

履修コード	197001・197002・197003・197004
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(室内球技)
担当者名	わたなべ いちろう 渡辺 一郎

講義のねらい	半期間に卓球、バレーボール、バスケットボール、フットサルの4種目を行う。各々の種目を通して個人の基礎体力や運動技能を高めるとともに、集団の中での各個人の役割等を認識することにより社会的態度を養うことを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション 2時限目：卓球の基本スキル(ストローク、ドライブ、カット、サーブ等) 3時限目～4時限目：ゲーム(シングルス、ダブルス) 5時限目：バレーボールの基本スキル(パス、スパイク、サーブ等) 6時限目～8時限目：総合練習、ゲーム 9時限目：バスケットボールの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等) 10時限目～12時限目：総合練習、ゲーム 13時限目：フットサルの基本スキル(パス、ドリブル、シュート等) 14時限目～15時限目：総合練習、ゲーム
履修上の留意点	1. 本校第一体育館で行う。 2. 定員は40名とする。 3. 服装は一般的スポーツウエア、体育館シューズを用意すること。
成績評価の方法	出席点70点、実技点20点、態度点10点

保健体育

履修コード	197101・197102・197103・197104
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(ミニサッカー)
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい	ミニサッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間余暇感覚でゲームを行い、よき人間関係づくりを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション 2時限目：ゲームの進め方、練習ゲーム 3時限目：ゲームの攻め方、守り方、ゲーム 4時限目～9時限目：基礎技術の応用練習、ゲーム 10時限目～14時限目：ゲーム 15時限目：まとめ
履修上の留意点	(1) 定員：35名 (2) 服装は、一般的な運動服装が良い。シューズについては、オリエンテーションの時に説明する。 (3) 教場：体育館
成績評価の方法	評価は出席点70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197201・197202・197203・197204
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(ミニサッカー) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(ミニサッカー)
担当者名	大石 武士

講義のねらい	ミニサッカーのゲームは、ボールを蹴ること(キック)、止めること(トラッピング)、運ぶこと(ドリブル)から成り立っている。週一回の授業で全てをマスターすることは難しいが、各々の技術の要領を知ることによって数段ボール扱いがうまくなり、ゲームもまた楽しいものになる。本授業では、毎時間余暇感覚でゲームを行い、よき人間関係づくりを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目:オリエンテーション 2時限目:ゲームの進め方、練習ゲーム 3時限目:ゲームの攻め方、守り方、ゲーム 4時限目~9時限目:基礎技術の応用練習、ゲーム 10時限目~14時限目:ゲーム 15時限目:まとめ
履修上の留意点	(1)定員:35名 (2)服装は、一般的な運動服装で良い。シューズについては、オリエンテーションの時に説明する。 (3)教場:体育館
成績評価の方法	評価は出席点70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197301・197302・197303・197304
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(簡化太極拳) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(簡化太極拳)
担当者名	大石 武士

講義のねらい	太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとり、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。なお、授業風景をビデオ撮影し、予習・復習のため KOMAnet・インターネットで配信(学内のみ)の予定。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目:オリエンテーション 2時限目:重心の移動・腹式呼吸運動 3時限目:第一組 起勢・左右野馬分鬚・白鶴亮翅 4時限目:第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱 5時限目:第三組 左攢雀尾・右攢雀尾 6時限目:第四組 単鞭・雲手・単鞭 7時限目:第五組 高探馬・右ドン脚・双峰貫耳・轉身左ドン脚 8時限目:第六組 左下勢独立・右下勢独立 9時限目:第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂 10時限目:第八組 轉身搬ラン捶・如封似閉・十字手・收勢 11時限目:総合 12時限目:総合 13時限目:総合 14時限目:総合 15時限目:テスト
履修上の留意点	1)定員:45名 2)服装:一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。 3)教場:体育館
成績評価の方法	出席率70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197401・197402・197403・197404
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（簡化太極拳） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（簡化太極拳） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（簡化太極拳） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（簡化太極拳）
担当者名	おおいし 武士

講義のねらい 太極拳は、中国古来の武術であるが、硬拳のように筋骨を鍛錬するものではなく、腰を軸に手足のバランスを取り、呼吸法にのっとって、一定の早さを保ち、ゆっくりとした柔軟な動作が要求される。このしなやかな動作は日本の能の所作に似ており、繰り返し稽古することによって内面の気、優美さ、心の静けさを養い、生涯スポーツの一つとしての基盤をつくる。なお、授業風景をビデオ撮影し、予習・復習のため KOMAnet・インターネットで配信（学内のみ）の予定。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：重心の移動・腹式呼吸運動
- 3時限目：第一組 起勢・左右野馬分鬚・白鶴亮翅
- 4時限目：第二組 左右膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5時限目：第三組 左攪雀尾・右攪雀尾
- 6時限目：第四組 單鞭・雲手・單鞭
- 7時限目：第五組 高探馬・右ドン脚・双峰貫耳・轉身左ドン脚
- 8時限目：第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9時限目：第七組 左右穿梭・海底針・閃通臂
- 10時限目：第八組 轉身搬ラン捶・如封似閉・十字手・收勢
- 11時限目：総合
- 12時限目：総合
- 13時限目：総合
- 14時限目：総合
- 15時限目：テスト

履修上の留意点

- 1) 定員：45名
- 2) 服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不用。
- 3) 教場：体育館

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行う。

履修コード	197501・197502・197503・197504
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（室内球技）
担当者名	しもやま かつし

講義のねらい この授業は、バスケットボール、バレーボール、バドミントンの3種目のスポーツを教材として展開する。各々のスポーツの基本技術を学習した後、ゲームを通してそれぞれのスポーツへの理解を深めてもらい、生涯スポーツの基礎を築くことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
（バスケットボール）
- 2時限目：基本技術の学習（ボールハンドリング、ドリブル、パス、シュートなど）
- 3時限目：ハーフコート2対1、3対2、5対5など
- 4時限目：ゲーム
- 5時限目：ゲーム
- 6時限目：ゲーム
（バレーボール）
- 7時限目：基本技術の学習（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス、サーブなど）
- 8時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの練習およびゲーム
- 9時限目：ゲーム
- 10時限目：ゲーム
- 11時限目：ゲーム
（バドミントン）
- 12時限目：基本技術の学習（ラケットティング、ハイクリア、ドライブ、ヘアピンなど）
- 13時限目：スマッシュの練習およびシングルのゲーム
- 14時限目：サーブの練習およびダブルスのゲーム
- 15時限目：ダブルスのゲーム

履修上の留意点
成績評価の方法

服装は、一般的なスポーツウェアとするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。授業に出席して、積極的に実技に取り組む姿勢が重要である。したがって、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。60点以上を合格とする。

教科書

特に指定はしないが、バスケットボール、バレーボール、バドミントンのルールは予習してもらいたい。

その他

グループ毎に試合を行うことが多いため、30分以上の遅刻は認めないものとする。

履修コード	197601・197602・197603・197604
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（室内球技）
担当者名	<small>しもやち かつとし</small> 下谷内 勝利

講義のねらい この授業は、バスケットボール、バレーボール、バドミントンの3種目のスポーツを教材として展開する。各々のスポーツの基本技術を学習した後、ゲームを通してそれぞれのスポーツへの理解を深めてもらい、生涯スポーツの基礎を築くことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
（バスケットボール）
- 2時限目：基本技術の学習（ボールハンドリング、ドリブル、パス、シュートなど）
- 3時限目：ハーフコート2対1、3対2、5対5など
- 4時限目：ゲーム
- 5時限目：ゲーム
- 6時限目：ゲーム
（バレーボール）
- 7時限目：基本技術の学習（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス、サーブなど）
- 8時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの練習およびゲーム
- 9時限目：ゲーム
- 10時限目：ゲーム
- 11時限目：ゲーム
（バドミントン）
- 12時限目：基本技術の学習（ラケットティング、ハイクリア、ドライブ、ヘアピンなど）
- 13時限目：スマッシュの練習およびシングルのゲーム
- 14時限目：サービスの練習およびダブルスのゲーム
- 15時限目：ダブルスのゲーム

履修上の留意点
成績評価の方法

服装は、一般的なスポーツウェアとするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。授業に出席して、積極的に実技に取り組む姿勢が重要である。したがって、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。60点以上を合格とする。

教科書

特に指定はしないが、バスケットボール、バレーボール、バドミントンのルールは予習してもらいたい。

その他

グループ毎に試合を行うことが多いため、30分以上の遅刻は認めないものとする。

履修コード	197701・197702・197703・197704
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(室内球技)
担当者名	<small>しもいづ かつとし</small> 下谷内 勝利

講義のねらい この授業は、バスケットボール、バレーボール、バドミントンの3種類のスポーツを教材として展開する。各々のスポーツの基本技術を学習した後、ゲームを通してそれぞれのスポーツへの理解を深めてもらい、生涯スポーツの基礎を築くことを目的とする。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
(バスケットボール)
- 2時限目：基本技術の学習(ボールハンドリング、ドリブル、パス、シュートなど)
- 3時限目：ハーフコート2対1、3対2、5対5など
- 4時限目：ゲーム
- 5時限目：ゲーム
- 6時限目：ゲーム
(バレーボール)
- 7時限目：基本技術の学習(オーバーハンドパス、アンダーハンドパス、サーブなど)
- 8時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの練習およびゲーム
- 9時限目：ゲーム
- 10時限目：ゲーム
- 11時限目：ゲーム
(バドミントン)
- 12時限目：基本技術の学習(ラケットティング、ハイクリア、ドライブ、ヘアピンなど)
- 13時限目：スマッシュの練習およびシングルのゲーム
- 14時限目：サービスの練習およびダブルスのゲーム
- 15時限目：ダブルスのゲーム

履修上の留意点
成績評価の方法

服装は、一般的なスポーツウェアとするが、必ず体育館シューズを用意すること(土足厳禁)。授業に出席して、積極的に実技に取り組む姿勢が重要である。したがって、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。60点以上を合格とする。

教 科 書

特に指定はしないが、バスケットボール、バレーボール、バドミントンのルールは予習してもらいたい。

そ の 他

グループ毎に試合を行うことが多いため、30分以上の遅刻は認めないものとする。

履修コード	197801・197802・197803・197804
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（室内球技）
担当者名	<small>しもやち かつとし</small> 下谷内 勝利

講義のねらい この授業は、バスケットボール、バレーボール、バドミントンの3種目のスポーツを教材として展開する。各々のスポーツの基本技術を学習した後、ゲームを通してそれぞれのスポーツへの理解を深めてもらい、生涯スポーツの基礎を築くことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション（バスケットボール）
- 2時限目：基本技術の学習（ボールハンドリング、ドリブル、パス、シュートなど）
- 3時限目：ハーフコート2対1、3対2、5対5など
- 4時限目：ゲーム
- 5時限目：ゲーム
- 6時限目：ゲーム（バレーボール）
- 7時限目：基本技術の学習（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス、サーブなど）
- 8時限目：サーブ・レシーブ・スパイクの練習およびゲーム
- 9時限目：ゲーム
- 10時限目：ゲーム
- 11時限目：ゲーム（バドミントン）
- 12時限目：基本技術の学習（ラケットティング、ハイクリア、ドライブ、ヘアピンなど）
- 13時限目：スマッシュの練習およびシングルのゲーム
- 14時限目：サービスの練習およびダブルスのゲーム
- 15時限目：ダブルスのゲーム

履修上の留意点
成績評価の方法

服装は、一般的なスポーツウェアとするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。授業に出席して、積極的に実技に取り組む姿勢が重要である。したがって、出席点70%、実技点30%の割合で評価する。60点以上を合格とする。

教科書

特に指定はしないが、バスケットボール、バレーボール、バドミントンのルールは予習してもらいたい。

その他

グループ毎に試合を行うことが多いため、30分以上の遅刻は認めないものとする。

保健体育

履修コード	197901・197902・197903・197904
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（卓球）
担当者名	<small>まつむら まこと</small> 村松 誠

講義のねらい 卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤をつくる。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明
- 2時限目：ラケットティング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形
- 3時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム
- 4時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム
- 5時限目：バックハンドショットの打ち方。バックハンドゲーム
- 6時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム
- 7時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム
- 8時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム
- 9時限目：シングルスゲーム
- 10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習
- 11時限目：ダブルスゲーム
- 12時限目：ダブルスゲーム
- 13時限目：ダブルスゲーム
- 14時限目：ダブルスゲーム
- 15時限目：まとめ

履修上の留意点

服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。

成績評価の方法

評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

履修コード	198001・198002・198003・198004
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（卓球） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（卓球）
担当者名	村松 誠

講義のねらい	卓球の基礎技術を習得し、シングルス、さらにはダブルスのゲームを行うことにより、卓球の面白さを知る。また、スポーツの中で最も簡単だと言われるルールを理解し、生涯スポーツとしての基盤をつくる。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション、授業内容と服装等の説明 2時限目：ラケットティング、ネットの張り方の学習、フォアハンドの基本形 3時限目：フォアハンドドライブ、フォアハンドゲーム 4時限目：フォアハンドドライブのショート、ロングの打ち方。シングルスゲーム 5時限目：バックハンドショットの打ち方。バックハンドゲーム 6時限目：カットの打ち方、返球の方法。カット&カット、シングルスゲーム 7時限目：カット&ドライブリターン、シングルスゲーム 8時限目：スマッシュ（3球目）、シングルスゲーム 9時限目：シングルスゲーム 10時限目：ダブルスゲームの行い方。ダブルスゲームの練習 11時限目：ダブルスゲーム 12時限目：ダブルスゲーム 13時限目：ダブルスゲーム 14時限目：ダブルスゲーム 15時限目：まとめ
履修上の留意点	服装は、一般的な運動服装とするが、必ず体育館シューズを用意すること（土足厳禁）。土足の場合は授業を受けることはできない。
成績評価の方法	評価は出席点70点、実技点30点とする。実技点は平素のゲームの中で採点し、受講態度を加味して評価する。個人の実技テストは行なわない。

保健体育

履修コード	198101・198102・198103・198104
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・基礎）（ダブルダッチ） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・基礎）（ダブルダッチ） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・基礎）（ダブルダッチ） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・基礎）（ダブルダッチ）
担当者名	末次 美樹

講義のねらい	ダブルダッチとは、2本の長縄を使って行う、縄跳び運動である。誰もが手軽にでき、集中力・リズム感・バランス感覚が身につく、また、動きを自分達で工夫する事で想像力やチームワークも身に付く、優れた運動である。ダブルダッチを体得することにより、現在および将来の体力・健康の保持増進を目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	1時限目：オリエンテーション 2時限目：ターナーの練習・ジャンプの練習 3時限目：短縄を使って練習・縄一本での練習 4時限目：ペアでリズム・バランス感覚の確認 5時限目：ターナーの練習、奇数と偶数の違い 6時限目：5回跳び・10回跳び 7時限目：ターナーの回転・スピード 8時限目：ビデオ学習 9時限目：連続跳び 10時限目：応用 11時限目：応用 12時限目：応用 13時限目：応用 14時限目：応用 15時限目：応用
履修上の留意点	服装：上下とも動きやすいものが良い。シューズ（室内専用）を用意する。
成績評価の方法	出席率70%、総合評価（授業への参加意欲、授業態度など）30%で行う。

履修コード	198201・198202・198203・198204
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・基礎)(ダブルダッチ) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・基礎)(ダブルダッチ) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・基礎)(ダブルダッチ) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・基礎)(ダブルダッチ)
担当者名	^{すえつぐ みき} 末次 美樹

講義のねらい ダブルダッチとは、2本の長縄を使って行う、縄跳び運動である。誰もが手軽にでき、集中力・リズム感・バランス感覚が身につく、また、動きを自分達で工夫する事で想像力やチームワークも身に付く、優れた運動である。ダブルダッチを体得することにより、現在および将来の体力・健康の保持増進を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目：オリエンテーション
- 2 時限目：ターナーの練習・ジャンプの練習
- 3 時限目：短縄を使って練習・縄一本での練習
- 4 時限目：ペアでリズム・バランス感覚の確認
- 5 時限目：ターナーの練習、奇数と偶数の違い
- 6 時限目：5回跳び・10回跳び
- 7 時限目：ターナーの回転・スピード
- 8 時限目：ビデオ学習
- 9 時限目：連続跳び
- 10時限目：応用
- 11時限目：応用
- 12時限目：応用
- 13時限目：応用
- 14時限目：応用
- 15時限目：応用

履修上の留意点
成績評価の方法

服装：上下とも動きやすいものが良い。シューズ(室内専用)を用意する。
出席率70%、総合評価(授業への参加意欲、授業態度など)30%で行う。

履修コード	198301・198302・198303・198304
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・応用)(室内球技) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・応用)(室内球技)
担当者名	^{すえつぐ みき} 末次 美樹

講義のねらい 室内で行う球技(バスケットボール・バレーボール・バドミントン・ドッジボール等)を教材とし、各種目ともゲームを中心とした授業を展開する。各種目の身体運動を通して、生涯における健康・体力を維持するとともに、ゲームを通して、豊かな人間関係の構築を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時間目：オリエンテーション
- 2 時間目：＜バスケットボール＞パス、ドリブル等の基本技術・応用
- 3 時間目：ゲーム
- 4 時間目：ゲーム
- 5 時間目：＜バレーボール＞サーブ、レシーブ等の基本技術・応用
- 6 時間目：ゲーム
- 7 時間目：ゲーム
- 8 時間目：＜ドッジボール＞ルールの説明、キャッチボール等の基本技術
- 9 時間目：ボールコントロール、ゲーム
- 10時間目：ゲーム(リーグ戦)
- 11時間目：ゲーム(リーグ戦)
- 12時間目：＜バドミントン＞基本的な説明
- 13時間目：ゲーム
- 14時間目：ゲーム
- 15時間目：まとめと評価

履修上の留意点

実技は本校第1体育館で行う。一般的なスポーツウェア、運動に適した体育館シューズを用意する。人数によっては(出席者人数)、種目を変更する場合もある。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価(授業への参加意欲、授業態度など)30%とする。個人の実技テストは行わない。

履修コード	198401・198402・198403・198404
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・応用）（室内球技） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・応用）（室内球技）
担当者名	末次 美樹

講義のねらい	室内で行う球技（バスケットボール・バレーボール・バドミントン・ドッジボール等）を教材とし、各種目ともゲームを中心とした授業を展開する。各種目の身体運動を通して、生涯における健康・体力を維持するとともに、ゲームを通して、豊かな人間関係の構築を目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	1 時間目：オリエンテーション 2 時間目：＜バスケットボール＞パス、ドリブル等の基本技術・応用 3 時間目：ゲーム 4 時間目：ゲーム 5 時間目：＜バレーボール＞サーブ、レシーブ等の基本技術・応用 6 時間目：ゲーム 7 時間目：ゲーム 8 時間目：＜ドッジボール＞ルールの説明、キャッチボール等の基本技術 9 時間目：ボールコントロール、ゲーム 10 時間目：ゲーム（リーグ戦） 11 時間目：ゲーム（リーグ戦） 12 時間目：＜バドミントン＞基本的な説明 13 時間目：ゲーム 14 時間目：ゲーム 15 時間目：まとめと評価
履修上の留意点	実技は本校第1体育館で行う。一般的なスポーツウェア、運動に適した体育館シューズを用意する。人数によっては（出席者人数）、種目を変更する場合もある。
成績評価の方法	出席率70%、総合評価（授業への参加意欲、授業態度など）30%とする。個人の実技テストは行わない。

保健体育

履修コード	198701・198702・198703・198704
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（前期・応用）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅱ（前期・応用）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅲ（前期・応用）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅳ（前期・応用）（バスケットボール）
担当者名	牧野 茂

講義のねらい	バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことにより、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	1 時限目：オリエンテーション 2 時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1 3 時限目：2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム 4 時限目：2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム 5 時限目：3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム（リーグ戦） 6 時限目：4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム（リーグ戦） 7 時限目：マンツーマン・オフENSE（1）ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦） 8 時限目：マンツーマン・オフENSE（2）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦） 9 時限目：マンツーマン・オフENSE（3）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦） 10 時限目：モーション・オフENSE（1）ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦） 11 時限目：モーション・オフENSE（2）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦） 12 時限目：モーション・オフENSE（3）ハーフ・コート4対4、ゲーム（リーグ戦） 13 時限目：総合練習、ゲーム 14 時限目：総合練習、ゲーム 15 時限目：実技テスト、ゲーム
履修上の留意点	（1）定員は50名とする。 （2）駒沢キャンパス第1体育館で実施する。 （3）服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。
成績評価の方法	出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	198801・198802・198803・198804
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(後期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅱ(後期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅲ(後期・応用)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅳ(後期・応用)(バスケットボール)
担当者名	まきの しげる 牧野 茂

- 講義のねらい** バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。
- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1時限目：オリエンテーション
 - 2時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1
 - 3時限目：2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム
 - 4時限目：2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム
 - 5時限目：3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム(リーグ戦)
 - 6時限目：4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム(リーグ戦)
 - 7時限目：マンツーマン・オフENSE(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
 - 8時限目：マンツーマン・オフENSE(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
 - 9時限目：マンツーマン・オフENSE(3)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
 - 10時限目：モーション・オフENSE(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
 - 11時限目：モーション・オフENSE(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
 - 12時限目：モーション・オフENSE(3)ハーフ・コート4対4、ゲーム(リーグ戦)
 - 13時限目：総合練習、ゲーム
 - 14時限目：総合練習、ゲーム
 - 15時限目：実技テスト、ゲーム
- 履修上の留意点**
- (1) 定員は50名とする。
 - (2) 駅沢キャンパス第1体育館で実施する。
 - (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。
- 成績評価の方法** 出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	198901・198902・198903・198904
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ(前期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅱ(前期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅲ(前期・基礎)(バスケットボール) 生涯スポーツ実習Ⅳ(前期・基礎)(バスケットボール)
担当者名	まきの しげる 牧野 茂

- 講義のねらい** バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。
- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1時限目：オリエンテーション
 - 2時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1
 - 3時限目：2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム
 - 4時限目：2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム
 - 5時限目：3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム(リーグ戦)
 - 6時限目：4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム(リーグ戦)
 - 7時限目：マンツーマン・オフENSE(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
 - 8時限目：マンツーマン・オフENSE(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
 - 9時限目：マンツーマン・オフENSE(3)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
 - 10時限目：モーション・オフENSE(1)ハーフ・コート2対2、ゲーム(リーグ戦)
 - 11時限目：モーション・オフENSE(2)ハーフ・コート3対3、ゲーム(リーグ戦)
 - 12時限目：モーション・オフENSE(3)ハーフ・コート4対4、ゲーム(リーグ戦)
 - 13時限目：総合練習、ゲーム
 - 14時限目：総合練習、ゲーム
 - 15時限目：実技テスト、ゲーム
- 履修上の留意点**
- (1) 定員は50名とする。
 - (2) 駅沢キャンパス本校第1体育館で実施する。
 - (3) 服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。
- 成績評価の方法** 出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	199001・199002・199003・199004
科目名	生涯スポーツ実習Ⅰ（後期・基礎）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅱ（後期・基礎）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅲ（後期・基礎）（バスケットボール） 生涯スポーツ実習Ⅳ（後期・基礎）（バスケットボール）
担当者名	まきの しげる 牧野 茂

講義のねらい	バスケットボールを教材とし、体力や運動能力の向上をはかりながら、基本的な技術を復習し、より高度な技術の習得を目指す。また、審判法やゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより次元の高いゲームを実施できる能力を養うことを目標とする。
講義の内容・ 授業スケジュール	<p>1時限目：オリエンテーション</p> <p>2時限目：ボール・ハンドリング、レイアップ・シュート、ハーフコート2対1</p> <p>3時限目：2ボール・ドリブル、シューティング・ドリル、3対3ゲーム</p> <p>4時限目：2マン・ファースト・ブレイク、フルコート2対1、3対3ゲーム</p> <p>5時限目：3マン・ファースト・ブレイク、フルコート3対2、ゲーム（リーグ戦）</p> <p>6時限目：4マン・ファースト・ブレイク、フルコート4対3、ゲーム（リーグ戦）</p> <p>7時限目：マンツーマン・オフENSE（1）ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦）</p> <p>8時限目：マンツーマン・オフENSE（2）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）</p> <p>9時限目：マンツーマン・オフENSE（3）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）</p> <p>10時限目：モーション・オフENSE（1）ハーフ・コート2対2、ゲーム（リーグ戦）</p> <p>11時限目：モーション・オフENSE（2）ハーフ・コート3対3、ゲーム（リーグ戦）</p> <p>12時限目：モーション・オフENSE（3）ハーフ・コート4対4、ゲーム（リーグ戦）</p> <p>13時限目：総合練習、ゲーム</p> <p>14時限目：総合練習、ゲーム</p> <p>15時限目：実技テスト、ゲーム</p>
履修上の留意点	<p>（1）定員は50名とする。</p> <p>（2）駒沢キャンパス本校第1体育館で実施する。</p> <p>（3）服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。</p>
成績評価の方法	出席点70点、実技テスト20点、受講態度10点で評価する。60点以上を合格とする。

履修コード	199301・199302
科目名	生涯スポーツ演習Ⅰ（シーズン基礎）（ゴルフ） 生涯スポーツ演習Ⅰ（シーズン応用）（ゴルフ）
担当者名	^{みゆき はるみ} 三幣 晴三 他

講義のねらい

「健康・スポーツ実習」で行われているゴルフ授業を一步進めて、ゴルフコースを使用してゴルフを基本からラウンドプレーまでを体験することをねらいとする。したがって、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象とするカリキュラムが組まれている。
ゴルフの技術的向上を主たるねらいとするが、プレーヤーとしてのマナーやエチケット、更には同伴競技者とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいとなる。
生涯スポーツとして、ゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良き人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

- オリエンテーション：
 - 1回目 4月8日（水）12：10～12：40 2研-209教場
 - 2回目 4月18日（土）12：10～12：40 2研-209教場
*本オリエンテーションにて、受講許可書を発行します。
1回目のオリエンテーションで定員に達しない場合、2回目を実施します。
- 事前授業：7月21日（火）13：00～16：10 2研-209教場「ゴルフの基礎知識」
- 実習内容および現地講義
 - 1日目 9月7日（月）
講義：9：00～12：10 ゴルフコースとゲーム、スイングの基礎（玉川校舎教場）
実技：13：00～17：30 打撃練習
*注意：1日目は、玉川校舎で実施する。
 - 2日目 9月8日（火） 実技・講義：11：00～18：00 打撃練習・ゴルフの規則1、その他
 - 3日目 9月9日（水） 実技・講義：8：30～17：00 打撃練習・ラウンド・ゴルフの規則2
 - 4日目 9月10日（木） 実技・講義：8：30～17：00 打撃練習・ラウンド・ラウンドの総括
 - 5日目 9月11日（金） 実技・講義：8：30～13：30 打撃練習・ラウンド・閉校式

履修上の留意点

- 生涯スポーツ演習Ⅰ（シーズン基礎・シーズン応用）を履修する場合は、上記オリエンテーションに出席し、担当者の受講許可を受けなければなりません。
- 実習日程：平成21年9月7日（玉川校舎）・9月8日～11日（現地：3泊4日）
 - 場所：

宿泊：マロードインターナショナルホテル成田
286-0121 千葉県成田市駒井野763-1
電話 0476-30-2222 FAX 0476-32-9112

練習コース：ダイナミックゴルフ成田
289-2231 千葉県香取郡多古町飯笹1040
電話 0479-75-0793 FAX 0479-75-0785
 - 定員：40名
 - 集合解散：
 - （1）集合 9月7日（月）午前9時 玉川校舎 305教場
9月8日（火）午前11時 ダイナミックゴルフ成田
 - （2）解散 9月11日（金）午後12時30分：予定 ダイナミックゴルフ成田
 - 受講料：37,600円（左記金額には、交通費は含まれない。）
 - 納入期間：平成21年5月18日（月）～5月30日（土）
証明書自動発行機（教務部ロビー設置）で受講料を納入後、納入書をスポーツ・健康部門（第2研究館9階資料室）に提出すること。期間内に納入しない場合は、受講することができないので注意してください。
 - 服装・用具
 - （1）一般的なゴルフ服装（セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要）
 - （2）ゴルフシューズ（ソフトスパイクに限る）は必ず用意すること。ただし、練習場においては運動靴でも可。
 - （3）グローブは、必ず各自で用意すること。
 - （4）ゴルフクラブ・キャディーバックは大学で用意するが、自分の物を持参してもよい。
- 出席状況、ゴルフの技術的向上、授業態度を総合的に判断して評価する。
都合で参加できなくなった場合は、早急にスポーツ・健康部門（第2研究館9階資料室）に連絡すること。なお、受講料の一部は、返却されないことがあります。

成績評価の方法
その他

履修コード	199401・199402
科目名	生涯スポーツ演習Ⅱ（シーズン基礎）（スキー・スノーボード） 生涯スポーツ演習Ⅱ（シーズン応用）（スキー・スノーボード）
担当者名	鈴木 淳平 他

講義のねらい

現在わが国において、スキーやスノーボードに代表されるスノースポーツは国民に広く普及し「生涯スポーツ」として定着している。これらを楽しむ為に、実習および講義によって基礎技術や練習方法、ならびにゲレンデにおけるマナーなどについて理解を深めていきたい。

実習はそれぞれの技術レベルに応じて班分けして実施する。コースの内容は以下の通りである。

○スキー・スノーボード基礎コース：雪面に慣れることから始まり、基礎的な滑走技術の習得を目指す。

○スキー・スノーボード応用コース：基礎コースを更に発展させ、安全で楽しくゲレンデを滑る技術の習得を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

1. オリエンテーション 1 回目 4月8日（水）12：10～12：40 2 研-209 教場
2 回目 4月18日（土）12：10～12：40 2 研-209 教場

※本オリエンテーションにて、種目決定と受講許可書発行を行います。

1 回目のオリエンテーションで定員に達しない場合、2 回目を実施します。

2. 事前授業 1月8日（金）13：00～16：00 2 研-209 教場 「スノースポーツの基礎知識」
3. 実習内容および現地講義

1 日目 1月28日（木）

午前：駒澤大学駒沢校舎から貸し切りバスで移動（集合・出発時刻未定） 正午到着予定

午後：開講式 班別実習および全体講義「スノースポーツの基礎技術解説および安全・マナー」

2 日目 1月29日（金）

午前・午後：班別実習および全体講義「スノースポーツの応用技術解説」

3 日目 1月30日（土）

午前・午後：班別実習および全体講義「スノースポーツと環境」

4 日目 1月31日（日）

午前・午後：班別実習および全体講義「本実習の反省まとめ」

5 日目 2月1日（月）

午前：班別実習 閉講式

午後：駒澤大学駒沢校舎へ貸し切りバスで移動（集合・出発時刻未定） 到着後解散予定

履修上の留意点

本講座は、生涯スポーツ演習Ⅱシーズン・基礎／応用ですが、履修する場合は、スキーまたはスノーボードのどちらかの種目とします。また、上記オリエンテーションに出席し、担当者の受講許可書を受けなければなりません。受講要項および本講義内容をよく確認してください。

1) 実習日程：平成22年1月28日（木）～2月1日（月）の4泊5日（現地集合解散）

2) 実習場所：セントレジャー舞子スノーリゾート

宿泊）セントレジャー舞子ホテル 電話（025）783-3511

〒949-6423 新潟県南魚沼市舞子2056-108

3) 定員：スキー20名

スノーボード30名（但し、初心者・初級者に限る）

4) 受講料：50,000円（内訳：往復交通費・宿泊費・食費・傷害保険・その他雑費として）

※リフト券、レンタル代は別途料金がかかります。

証明書自動発行機（教務部ロビー設置）で受講料を納入後、納入書をスポーツ・健康部門（第2研究館9階資料室）に提出すること。期間内に納入しない場合は、受講することができないので注意して下さい。

納入期間：平成21年5月18日（月）～5月30日（土）

5) 用具：用具は現地レンタル可能（有料）。

6) 特記事項：卒業年次生が履修する場合は日程などに注意すること。

成績評価の方法

オリエンテーション・事前授業および実習（5日間）に参加修了し、2単位が認められる。成績評価方法は、事前授業参加状況、各班において実施する実技テストと実習参加態度、並びに技術や理解度も含めて総合的に成績評価がなされる。

履修コード	199501・199502
科目名	生涯スポーツ実習（集中前期・基礎）（テニス） 生涯スポーツ実習（集中前期・応用）（テニス）
担当者名	<small>えぐち じゅんいち</small> 江口 淳一

講義のねらい

テニスは、華やかなプロスポーツから、ファミリーテニスまで色々な技術レベルによって楽しむことができ、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。

本実習においては、フォアハンド・バックハンドグラウンドストローク、ボレー、サービス、スマッシュなど基本的なテニスの技術の習得と、ゲームに関するルール、マナーを学ぶことによって、生涯を通じて楽しくテニスが行なえる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスを教材にスポーツを楽しむという活動や経験を通して、スポーツのもつ価値を実感し、自分の能力や技術に合わせた楽しみ方を身に付け、スポーツを自律的に生活化する態度を養うことを目指す。

さらに、5日間集中的に行なうことでテニスを通じた人間関係を広げ深めることの楽しさを知る。
（基礎）…初心者を対象とする。「テニスを楽しむ」という観点から段階的に技術を習得し、ゲームを楽しむことを目標とする。

（応用）…エキスパートを対象とし、「ゲームに勝つ」ことや指導法などを学びながら High で Full にテニスと関わる態度を養う。

講義の内容・
授業スケジュール

1日目午前：ラケットティング、フォアハンド・バックハンドグラウンドストロークの基本技術

1日目午後：ミニラリー、ラリーを楽しむ

2日目午前：フォア・バックハンドボレー、スマッシュ、サーブ、ストロークの応用

2日目午後：ラリーの応用とミニゲーム

3日目午前：半面でのシングルスゲーム（ゲームを楽しむ）

3日目午後：半面でのシングルスゲーム（戦術と応用）

4日目午前：ダブルスのルールとポジショニング

4日目午後：ダブルスのゲームを楽しむ

5日目午前：トーナメント形式の試合

5日目午後：まとめ

履修上の留意点

（1）履修者の技術レベルは問わない。

（2）服装は一般的な運動服装とする。

（3）テニスシューズを必ず用意すること。

（4）ラケットは貸与する。

成績評価の方法
その他

出席状況（出欠は午前午後之二回確認する。）、授業参加態度から総合的に判断する。

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の科学的な解説、ビデオによる戦術の解説および分析などの

講義を行なうかまたは、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

集中授業コース実施について

（1）実施期間：7月18日（土）～22日（水）

7月18日更衣の上、午前10時にテニスコート集合

（2）実施時間：午前10：00～12：00

午後13：00～15：30

（3）実施場所：玉川グラウンドのテニスコート

（4）定 員：40名とする。

（5）申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『抽選登録』は、集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。

特・4時限（前期）

履修コード	199701・199702
科目名	生涯スポーツ実習（集中後期・基礎）（ゴルフ） 生涯スポーツ実習（集中後期・応用）（ゴルフ）
担当者名	<small>みつぎ はるみ</small> 三幣 晴三

講義のねらい ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。初めてゴルフを体験しようとする初心者から、経験者までを対象として実施する。

本講義は、ゴルフの技術的な上達を主たるねらいとするが、プレイヤーとしてのマナーやエチケット、さらに受講生同士のコミュニケーションも重要なねらいである。

生涯スポーツとして、ゴルフの良さを十分に楽しみ、ゴルフを通して良い人間関係を作っていくための基礎を学んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

1日目実技：打撃練習（グリップ・アドレス・スイングの基本練習）

講義：スイングの基本

2日目実技：打撃練習（9I、7I・アプローチ練習）

講義：マナーとエチケット

3日目実技：打撃練習（7I、5I、1W・パッティング練習）

講義：ゴルフルール

4日目実技：打撃練習（PW、7I・アプローチ練習・パッティング練習）

講義：ゴルフコースとラウンドについて

5日目実技：打撃練習（総合的打撃練習）

履修上の留意点

(1) 服装：一般的な運動服装（セーター・ウインドブレーカーも天候によっては必要）

(2) グローブ（ゴルフ用グローブに限る）は、必ず各自で用意すること。

成績評価の方法

出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

その他

(1) 実施期間：1月4日（月）～8日（金）

1月4日午前10時に玉川校舎集合

(2) 実施時間：10：00～12：00

13：00～15：30

(3) 実施場所：玉川校舎グラウンド

(4) 費用：受講者の上達度によっては、民間の練習場を利用する予定である。この場合ボール代として、1,000円程度必要である。

(5) 定員：40名

(6) 申込方法：「生涯スポーツ実習」と同様。ただし、教務部への『抽選登録』は集中授業コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。

特・4時限（後期）

履修コード	201111
科目名	健康・スポーツ論 1
担当者名	<small>さとう まさゆき</small> 佐藤 政之

講義のねらい 現代社会は早いテンポで激しく移り変わり、新しい健康問題が次つぎと生じてきている。若年者を含む人々の中に生活習慣病が増えてきている。もはや最先端の医療技術だけでは抑え込めぬ時期にきている。このような時代の中で、健康とは何か、なぜ大切であるのかという、しっかりした健康観を持ち、「自からの健康は自から守る」という自覚が必要である。本講義は日常の学生生活内容を豊かにするため、正しい食生活を中心に運動・スポーツの基礎的な知識を正しく理解し、心身をリフレッシュし、体力、健康の維持、増進につとめるための手助けとなる事を目的にする。

講義の内容・授業スケジュール

1時限目：講義の概要説明

2 " : 現代生活と健康（食生活と健康）

3 " : "（食生活と栄養）

4 " : "（ " ）

5 " : "（運動不足と生活習慣病）

6 " : "（栄養と生活習慣病）

7 " : "（平均余命と寿命の伸び）

8 " : "（健康のための生活習慣）

9 " : "（喫煙・飲酒）

10 " : "（ストレス社会と健康障害）

11 " : "（ストレスと健康度測定）

12 " : 現代生活と運動（健康づくり運動）

13 " : "（スポーツマンのトレーニング）

14 " : "（スポーツマンの運動処方）

15 " : （スポーツ医学の一般知識）

成績評価の方法

学期末試験と授業内に提出を求める2回の課題レポート中心に評価します。

教科書

教科書は使用しない。適時に配布プリントにて授業を進める。

履修コード	201201
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	おおいし たけし 大石 武士

講義のねらい 生涯を通じての健康や体力・身体運動の効果、体育・スポーツの概念やエイズ問題にふれていき、スポーツ・レクリエーション時や日常生活において、我々はいつどこで、どのような急病や傷害に出会うかもしれない。このような時、救急車が来るまでにしなければならない処置、とっさの処置が生命の別れ目になる。また、小さい怪我でも最初の手当が悪ければ経過が長引く。救命救急のための知識や技術を身につける事によって、病人や怪我人の生命、病気や怪我の経過に大きな差が生じてくる。このことをよく理解し、主な病気・傷害に対する救急処置法について講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：講義内容の説明
- 2時限目：体育の概念
- 3時限目：身体運動と体育運動
- 4時限目：健康の概念、身体運動の効果
- 5時限目：人体構造の概略、エイズ問題
- 6時限目：救急処置の目的、一次救命処置
- 7時限目：一次救命処置
- 8時限目：一次救命処置実習
- 9時限目：出血多量、ショック
- 10時限目：熱中症、やけど（熱傷）、凍傷
- 11時限目：R・I・C・E処置、創傷、創傷のない障害
- 12時限目：挫滅傷、打撲、刺し傷
- 13時限目：中毒、鼻出血、咬傷、虫や毒魚
- 14時限目：体力について
- 15時限目：テスト

履修上の留意点 日頃から新聞・雑誌等の応急手当に関連する記事に目を通しておくこと。

成績評価の方法 出席・実習および学期末試験で評価する。

参考書等

- 1 駒澤大学保健体育部編『保健体育概論』（カワサ出版）1,700円
- 2 『最新図解救命救急一応急手当の手引き』（小学館）700円

その他の

救急処置法については、心肺蘇生訓練用マネキンを使った実習や、ビデオを交えながら講義を展開していく。

保健体育

履修コード	201401
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	しもやち かつとし 下谷内 勝利

講義のねらい 「健康」あるいは「スポーツ」をテーマに、スポーツ科学が教える基礎知識を理解することを目的としたい。

講義の内容・授業スケジュール

1. 授業内容の説明
2. 健康とは
3. スポーツとは
4. 健康・スポーツを究明するスポーツ科学とは
5. からだと環境 1 適応について
6. " 2 生活習慣病について
7. " 3 運動の必要性について（日常生活と運動）
8. 骨の構造と機能（骨格、関節の種類、関節の働きなど）
9. 身体構造に規制される動き
10. 筋肉（骨格筋の種類、筋収縮の仕組みなど）
11. 筋収縮エネルギー（ATP-PC機構、乳酸性機構、非乳酸性機構、スポーツ競技との関連など）
12. 有酸素運動
13. 無酸素運動
14. ワークショップ
15. まとめ

履修上の留意点 配布プリントに沿って板書することが多くあることから、ノート整理が重要である。

成績評価の方法 小テスト数回、期末テストあるいはレポートによって総合的に評価する。

教科書

特に指定はしない（授業において、プリントを配布する）

参考書等

配布プリントに記載されている参考文献参照のこと。

その他の

基本的に講義形式で行うが、必要に応じてワークショップを行う。

履修コード	201601
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	<small>むらまつ まこと</small> 村松 誠

講義のねらい 現代は健康の時代の不健康な時代といわれる。健康に関する情報は、マスコミにあふれている。健康情報が商品になる時代である。また、民間療法による健康法も数多く存在している。このような状況の中で、しっかりとした健康観を持つことは、適切な選択をするために大切なこととなる。そして、学生時代は人生の中で最も健康な時期といわれるが、現代の健康問題とされる生活習慣病は、この年代より始まると言われている。このような認識のもとに、現代における健康問題も話題に取り上げながら、生涯にわたっての健康を考えていく。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：オリエンテーション
- 2時限目：健康観の変遷
- 3時限目：現代の健康観
- 4時限目：健康の成立要因
- 5時限目：健康の成立条件
- 6時限目：病気の原因
- 7時限目：疾病構造の変遷と病気の予防
- 8時限目：現代の感染症
- 9時限目：喫煙と健康
- 10時限目：飲酒と健康
- 11時限目：ストレスと健康
- 12時限目：食べ物と健康
- 13時限目：運動と健康
- 14時限目：環境と健康
- 15時限目：まとめ

**成績評価の方法
教科書**

数回のレポート、小テストなどを行い、これを加味して評価する。
特に指定はしない。参考図書についてはその都度提示する。

保健体育

履修コード	201801
科目名	健康・スポーツ論 2
担当者名	<small>まきの しげる</small> 牧野 茂

講義のねらい 現代社会における健康の意義と認識を深めるとともに、ますます高齢化していく社会において、学生生活を含め生涯にわたって健康な生活を送るための基礎的な知識と、自己の健康管理能力を高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目：目的と課題の把握 アンケートとその解説
- 2時限目：健康とは何か（1） 語源・定義・性格
- 3時限目：健康とは何か（2） 身体的健康、精神的健康
- 4時限目：健康とは何か（3） 社会的健康
- 5時限目：恒常性と適応 ストレス学説
- 6時限目：健康の成立条件
- 7時限目：健康の保持増進（1） 科学的研究、健康教育
- 8時限目：健康の保持増進（2） 保健衛生サービス、健康の獲得
- 9時限目：WHOの総合健康指標
- 10時限目：日常生活と健康（1） 運動・栄養
- 11時限目：日常生活と健康（2） 休養・睡眠
- 12時限目：日常生活と健康（3） 嗜好品と健康
- 13時限目：感染症について（1） インフルエンザ、結核
- 14時限目：感染症について（2） 性行為感染症
- 15時限目：筆記試験

**成績評価の方法
教科書**

数回の小テストと学期末の筆記試験で評価する。60点以上を合格とする。
教科書は使用しない。必要に応じてプリントを配布するが、主として黒板を用いるので、出席し、ノートを整理しておくこと。

参考書等

「健康科学-知っておきたい予防医学-」(丸善)
「ライフスタイルと健康の科学」(不味堂出版)
他は、講義のなかで紹介する。

II 專 門 教 育 科 目

科 專
門 教
目 育

履修コード	000101・000102・000103
科目名	仏教学入門 禅学序説 仏教学序説
担当者名	石井 清純

講義のねらい 仏教および禅の基礎知識を養い、本学部における4年間の修学の導入となるものである。釈迦牟尼仏・道元禪師・瑩山禪師の「一仏両祖」の伝記と思想を中心に、インドから日本までの仏教・禅の展開について解説する。

講義の内容・授業スケジュール (1)宗教の定義と仏教の位置、(2)仏教を学ぶために(辞書・工具書解説)、(3~5)釈尊の生涯と仏教の根本思想、(6・7)釈尊滅語の仏教教団、(8)大乘仏教の興起と中国への伝播、(9)シルクロードと仏教東伝(映像資料)、(10・11)大乘經典の内容と特徴、(12)經典の翻訳と中国の仏教、(13)菩提達磨と禅思想、(14)禅思想の特徴-六祖慧能と南宗禅-、(15)日本への仏教伝来、(16)南都仏教、(17)平安仏教、(18)鎌倉新仏教、(19~21)道元禪師の生涯と思想、(22)顕密体制と中世の仏教、(23)五山禅林と林下禅林、(24~26)瑩山禪師の生涯と日本曹洞宗の成立、(27)禅宗叢林の修行(映像資料)、(28)武家政権の宗教政策、(29)龐仏毀釈と明治期以降の仏教、(30)日本仏教各宗派概説

履修上の留意点 講義中に提示する参照資料を積極的に入手し、仏教の基礎知識を身につける努力をしていただきたい。

成績評価の方法 5月末・7月末・11月中旬に小テストを行い、これと期末テストの計4回のテストの結果に、出席点を加味して評価する。

教科書 プリント配布
参考書等 平川彰『仏教通史(新版)』2006年刊(春秋社) 2,940円
 伊吹敦『禅の歴史』2001年刊(法蔵館) 3,990円
 大法輪閣編集部『日本仏教十三宗ここが違う』1998年刊(大法輪閣) 1,890円
 大久保良峻『新・八宗綱要-日本仏教諸宗の思想と歴史』2001年刊(法蔵館) 3,570円
 柏木弘雄『ぼんブックス 仏教思想史ノート』1995年刊(世界聖典刊行会) 1,470円

履修コード	000201・000203・000202
科目名	仏教学入門 禅学序説 仏教学序説
担当者名	吉津 宜英

講義のねらい 現代、私たちは日本に6世紀から伝わって来ている伝統的な仏教と、明治維新の開国以来ヨーロッパから伝えられた仏教との大きく2つの流れの中で仏教を勉強しています。前者が主として漢文文献を中心とするのに対して、後者は近代仏教学とも言われ、パーリ・サンスクリット・チベットなどの原語による文献を研究するものです。前者の流れでは、奈良・平安・鎌倉時代に多くの宗派や学派が形成され、教団も存在し、独自の宗学も成立して、現在に至っています。後者はまだ文献研究や歴史研究の段階に留まっていますが、これからそれらをベースにして独自の教学、教団が形成されるかもしれません。いずれにしても、私たちの仏教研究がこの二つの流れの交叉する十字路にあることは事実です。その二つの流れの衝突が私たちを悩ませ、いったい仏教とは何かをあらためて考えさせているのが現状です。その原点と言うべき存在が仏教の開祖、釈尊であることは明かです。また大きく仏教の世界を考えるならば、南アジアに有力な上座部の仏教と、チベットから東アジアに展開している大乘仏教の2大勢力があります。前者は釈尊からの直接の伝統を誇り、後者は一切衆生を救済すると自信をかざしますが、両者ともに釈尊を原点としていることは疑いありません。この講義では最初に述べた日本における二つの流れを確認し、また2大勢力の思想の違い、歴史的展開を明らかにしますが、いずれにしても釈尊の伝記や思想を徹底的に認識してもらいます。仏教のどんな宗派や学派も釈尊の伝記や思想に根ざさないものはないと極言できますので、仏教の基本としてしっかり認識して欲しいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 本講義は一仏両祖、すなわち釈尊と道元・瑩山両祖を視野に入れて、皆さんに認識してもらうことが要請されています。仏教学入門という科目名で両祖までも扱うことは難しいが、あえて挑戦します。両祖は宗学・禅学・禅宗史の範囲で扱われることが一般的ですが、それらの学問分野にも考慮しつつ、仏教学の視点から両祖を位置づけます。そこで、前期はもっぱら釈尊に焦点を当て、釈尊の伝記・思想・展開を概説します。後期は両祖を仏教学の視点から見ていきます。そのためには中国・韓国・日本の仏教思想史的な展開の概観が必要となります。仏教学は過去の問題だけではなく、現在から未来を見据え、また自分の仏教観・仏教史観を探求することになります。

履修上の留意点 この科目専用のノートを用意して下さい。講義内容を筆記すると共に自分の意見や疑問を書き留め、全体を通して受講と思索の軌跡が残るようにしてもらいたいと思います。

成績評価の方法 毎回出席を取ります。毎回か課題に対して小論文やレポートの提出を求めます。1月には試験があります。それらを総合的に勘案して成績評価を行います。

教科書 特に使用しない。プリントを配布して、それに準拠して講義を進めます。
参考書等 講義の中で随時紹介します。
その他 私の講義の最中でも挙手して質問して下さい。私語は厳禁です。あまり目立つ場合は退場を要請します。また授業開始時間から30分経過していたら教場に入らないで下さい。

科 専
門 教
育 目

履修コード	000311・000321・000331・000341・000351
科目名	仏教漢文入門
担当者名	須山 長治・石井 公成・吉村 誠

講義のねらい 著名な仏典や仏教に関わる中国の詩文を読みながら、仏教漢文訓読の基本をマスターします。一般的な漢文の句法を学ぶとともに、仏教漢文特有の表現に慣れ親しむことで、漢訳経典や漢字文化圏(中国・朝鮮・日本・ベトナムほか)の仏教文献を正確に読むための基礎力を養います。

講義の内容・授業スケジュール (前期)(1) 仏典とは何か、(2~7) 漢文の読み方、(8~13) 中国の詩文を読む、(14~15) まとめと復習
(後期)(1) 大乘経典の世界、(2~7) 大乘経典を読む、(8~13) 高僧伝・禪語録等を読む、(14~15) まとめと復習

履修上の留意点 出席励行のこと。

成績評価の方法 平常点と授業中の小テストによる総合評価。

教科書 ①『仏教漢文入門』。購入方法は最初の授業で指示します。
②漢和辞典(『新字源』『漢辞海』『漢語林』など)を用意すること。電子辞書は不可。

参考書等 参考書リストをコピー配布するほか、授業中に随時紹介します。

履修コード	001001・001401・001002・001402
科目名	仏教語・禪語解説 禅学研究II 仏教研究II
担当者名	程 正・奥野 光賢

講義のねらい どんな分野であれ、研究は山登りに似ているように思われる。予備的知識のないまま、いきなり難しい事柄に飛びついて、果したる成果は得られないであろう。新入生みなさんの多くは「仏教」や「禅」を学ぶと言っても、果たしてどのような方途によって学んでよいのか困惑しているのではあるまいか。この講義は、そうした新入生みなさんにまず「仏教語」や「禅語」に慣れてもらい、これから本格的に「仏教」や「禅」を学ぶ土台を築いて欲しいとの願いから開講されるものである。講義は前期「仏教語」、後期「禅語」に分かれて、それぞれ代表的仏教語・禅語の解説を行なう。その際、たんなる解説にとどまることなく、次々以降みなさん自身が自分で工具書を利用して、仏教語や禅語の意味を調べられるように指導していくつもりである。

講義の内容・授業スケジュール すでに記したように授業は前期「仏教語」(担当奥野光賢)、後期「禅語」(担当程正)の二期に分かれて展開する。毎回、3~4語程度の重要な代表的仏教語ないし禅語を取り上げ、解説していく。解説する言葉の選定にあたっては、単なる興味本位ではなく思想史や仏教史(禅宗史)の展開などにも留意しつつ、なるべく関連性をもたせ有機的な講義となるよう配慮するつもりである。

履修上の留意点 前期……仏教語解説……(1)仏教語について、(2~15) 仏教語解説
後期……禅語解説……(1)インド禅から中国禅宗へ、(2)禅語について、(3~15)禅語解説
必ずノートを用意すること。前後期いずれも3分の2以上の出席に満たないものは成績評価の対象にしないので留意すること。

成績評価の方法 前後期それぞれ1回ずつの試験を行ない、その平均点により通年評価とする。点数配分は期末テスト(70点)と出席などの平常点(30点)とする。但し、場合によって点数配分の割合を変更することもあり得る。

教科書 初回の授業において説明する。

参考書等 授業において適宜指示する。

科 専
門 教
育 目 録

履修コード	002802・003202・002801・003201
科目名	仏典・禅籍解説 禅籍講読IV 仏典講読IV
担当名	松田 陽志・四津谷 孝道

講義のねらい

この授業は、3・4年次における専門的な研究に先立って、仏教・禅の典籍に関する基本的な理解を身につけてもらうことを目的とするものである。

前期においては、インドの仏教の典籍、初期仏教の經典と大乘仏教の經典を中心に、それぞれの主な經典の成立の経緯、その主な内容、そしてそれらの後代に与えた影響などについて、できるだけ平明な解説を加えていく。

後期においては、中国（唐代までの初期禅宗）・日本（道元禅師の日本曹洞宗）に展開する禅宗の重要な典籍資料について取り上げ、その歴史的意義や思想的背景について解説する。また研究における資料のとらえ方や代表的な研究文献などについても随時紹介していく。

尚、今年度に関しては、前期は四津谷孝道が、後期は松田陽志が担当する。

講義の内容・授業スケジュール

前期（仏典）

[概論]第1回：經典とは

[原始仏教] 第2回：原始經典の成立の経緯と伝播、第3回：ニカーヤ、第4回：ジャータカ、第5回：第1回から第4回までのまとめテスト

[大乘經典] 第6回：大乘經典とは、第7回：『般若経』、第8回：『維摩経』、第9回：『法華経』（1）、第10回：『法華経』（2）、第11回：『華嚴経』、第12回：『如来蔵経』、第13回：『浄土三部経』、第14回：第6回から第13回までのまとめテスト

後期（禅籍）

[中国初期禅宗における禅籍]

第1～2回：禅宗とダルマ、第3～4回：北宗と南宗、第5～6回：神会から馬祖へ、第7回：馬祖の禅

[日本曹洞宗の禅籍]

第8～9回：道元禅師伝記資料、第10回：『正法眼蔵随聞記』と『学道用心集』、第11回：『普勧坐禅儀』と『宝慶記』、第12回：『永平広録』と『永平清規』、第13～14回：真字・仮字『正法眼蔵』、第15回：『永平御遺言記録』と『伝光録』

特になし

前期並びに後期：出席点と授業時間内に行なう2回の小テストによって評価する。

前期：『大乘仏典入門』、大蔵出版

後期：特に指定しない。毎回プリントを配布する。

必要に応じて、授業において言及する。

特になし

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

参考書等
その他

科
専
門
教
育

履修コード	002301
科目名	中国禅宗史
担当名	石井 修道

講義のねらい

この講義は中国禅宗史を概観するものである。禅宗史を学ぶのに必要な資料にまず触れ、勉強の仕方も折りに触れたい。具体的には、唐・五代・宋・元代の最も魅力ある禅者を一人一人禅宗史上で位置づける中で学んで行きたい。年間、数限られた人数しか触れられないであろうが、しかし、できるだけ数多くの禅者に触れてみたい。特に唐・五代を中心に①菩提達磨②二祖慧可③五祖弘忍④六祖慧能⑤青原行思⑥南嶽懷讓⑦石頭希遷⑧馬祖道一⑨薬山惟儼⑩百丈懷海⑪雲巖曇晟⑫南泉普願⑬趙州從諗⑭滄山靈祐⑮黄檗希運⑯洞山良价⑰臨濟義玄⑱雪峰義存⑲玄沙師備⑳雲門文偃などを取り上げる。宋・元では、①芙蓉道楷②宏智正覺③圓悟克勤④大慧宗杲⑤中峰明本などを取り上げる。興味ある行状はできるだけ触れるつもりである。

教科書の『中国禅宗史話』を利用しながら講義を進めたい。

教科書の『中国禅宗史話』を読み、予備知識を付けておく。

夏期休暇後に提出された教科書の感想文（400字詰め5枚程度）のレポート20点と学年末の筆記試験80点で評価する。成績にはある程度出席数を考慮し、原則として二桁の数の出席を目安とする。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法

教科書
参考書等

石井修道『中国禅宗史話』（禅文化研究所）3,675円

石井修道『道元禅師正法眼蔵行持に学ぶ』（禅文化研究所）2,415円

小川 隆『語録のことば』（禅文化研究所）2,415円

『禅学大辞典』（大修館書店）、入矢義高等『禅語辞典』（思文閣書店）。

履修コード	000401
科目名	坐禅I
担当者名	角田 泰隆・若永 正晴

講義のねらい

仏教学・禅学は、共に坐禅に基づく智慧の宗教の知的営為である。しかしこれは、単に相対的知解の究明にのみ終始するのではなく、その究極は不曾染汚の行持である坐禅の、不断の実修にこそ、その重心があることを忘れてはならない。無偏無党の坐禅なくして正遍知による見極めはありえない。従って、坐禅が、常に学問する者の上に正しく位置づけられて行くのでなければ、真の仏教学・禅学とは言えない。かかる道元禅師の正伝の坐禅を実修して、自他の見を超えた無所得無所悟の仏法を行持することに勤めて行く。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

全時間、坐禅実習・経行・講義を行い、前期（1～15）は『正法眼蔵坐禅儀』と『経行軌』について、後期（16～30）は『普勸坐禅儀』について講じ、道元禅師正伝の仏法を明らかにする。

仏教を学ぶ者の基本であるから、自らの節度ある生活を心掛け、実習に臨んでは次のことを堅く守ること。

（1）新学期最初の授業は、坐禅堂における進退・作法と席次など必要事項を指示するので、必ず出席すること。

（2）時間厳守：始鈴10分前に全員入堂し、坐禅に入ること。遅刻・早退は全て欠席とする。

（3）私語・懈怠の厳禁：坐禅堂のある禅研究館の四階では、一切の私語をせず、毎時間、懈怠を戒めて真摯に精励すること。

（4）威儀厳正：仏制に順じて虚飾を避け、正服を基本に清楚な服装を心掛け（夏季は白のYシャツ可）、堂内の進退は作法に随い、身のすまいを正して厳肅に勤めること。

（5）直堂の当番：直堂を、毎時間2名（前策と後策）ずつ勤めるが、当番に充った者は、責任をもって、予め講本の作法をよく読んで理解し、前回の担当者からよく習って進退・作法を確認して行うこと。無責任なため叱責されるなど、全員に迷惑をかけぬよう注意すること。

成績評価の方法

（1）全時間の「3分の2」以上の出席と、毎時間、真摯に実習したかを点検し、総合判断して評価を決める。

（2）追試・再試等による救済措置は、全く無い。

科 専
門 教
育

教 科 書
参 考 書 等
そ の 他

『坐禅講本』（更生社）2,266円
『坐禅用心記』『普勸坐禅儀不能語』
授業は、40分間の坐禅、10分間の経行、40分間の講義の形式で行う。

履修コード	000501
科目名	坐禅II
担当者名	永井 政之・晴山 俊英

講義のねらい

仏教学・禅学は、共に坐禅に基づく智慧の宗教の知的営為である。しかしこれは、単に相対的知解の究明にのみ終始するのではなく、その究極は不曾染汚の行持である坐禅の、不断の実修にこそ、その重心があることを忘れてはならない。無偏無党の坐禅なくして正遍知による見極めはありえない。従って、坐禅が、常に学問する者の上に正しく位置づけられて行くのでなければ、真の仏教学・禅学とは言えない。かかる道元禅師の正伝の坐禅を実修して、自他の見を超えた無所得無所悟の仏法を行持することに勤めて行く。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点

全時間、坐禅実習・経行（きん/ひん）講義を行い、前期は『正法眼蔵坐禅儀』と『経行軌』について、後期は『普勸坐禅儀』について講じ、道元禅師正伝の仏法を明らかにする。

仏教を学ぶ者の基本であるから、自らの節度ある生活を心掛け、実習に臨んでは次のことを堅く守ること。

（1）新学期最初の授業は、坐禅堂における進退・作法と席次など必要事項を指示するので、必ず出席すること。

（2）時間厳守：始鈴10分前に全員入堂し、坐禅に入ること。遅刻・早退は全て欠席とする。

（3）私語・懈怠の厳禁：坐禅堂のある禅研究館の四階では、一切の私語をせず、毎時間、懈怠を戒めて真摯に精励すること。

（4）威儀厳正：仏制に順じて虚飾を避け、正服を基本に清楚な服装を心掛け（夏季は白のYシャツ可）、堂内の進退は作法に随い、身のすまいを正して厳肅に勤めること。

（5）直堂の当番：直堂を、毎時間2名（前策と後策）ずつ勤めるが、当番に充った者は、責任をもって、予め講本の作法をよく読んで理解し、前回の担当者からよく習って進退・作法を確認して行うこと。無責任なため叱責されるなど、全員に迷惑をかけぬよう注意すること。

成績評価の方法

（1）全時間の「3分の2」以上の出席と、毎時間、真摯に実習したかを点検し、総合判断して評価を決める。

（2）追試・再試等による救済措置は、全く無い。

教 科 書
参 考 書 等
そ の 他

『坐禅講本』（更生社）2,266円
『坐禅用心記』『普勸坐禅儀不能語』
授業は、40分間の坐禅、10分間の経行、40分間の講義の形式で行う。

履修コード	009001・009002
科目名	坐禅II 坐禅I〔再クラス〕
担当者名	<small>いしい きよとよ</small> 石井 清純・ <small>まつだ ようじ</small> 松田 陽志

講義のねらい	道元禅の実践。
講義の内容・授業スケジュール	この実習は、再履修者（編入生も含む）を対象とした「坐禅I」（必修）および3・4年次生対象の「坐禅II」（選択）を合併したものである。実習要領および履修に当たっての心構え等は、すべて「坐禅I」に準じる。 (1～25)坐禅・経行（きんひん）の実習。直道の作法の修得。『坐禅用心記』講読。 (26～30)坐禅・経行の実習、直道の作法の習得。『普勧坐禅儀』読誦。
履修上の留意点	科目の性格上、遅刻は一切認められない。 実習に臨むに際しては、服装・言動など常に厳粛・整齊なるを厳しく要求するので、これらのことを予めよく承知しておくこと。 なお、学年度最初の実習では、席次（単）の決定や必要な諸注意を行うので履修するものは必ず出席すること。
成績評価の方法	授業実施回数に対する出席回数をもって機械的に判定する。レポート提出等による救済措置も行われないので注意すること。 また、坐禅堂の内外における服装や態度に著しく適正を欠くと思われる場合や、講本の忘失などは厳しく減点の対象とする。
教科書	『坐禅講本』（更正社）

履修コード	006801
科目名	宗教学概論
担当者名	<small>やの ひでたけ</small> 矢野 秀武

講義のねらい	特定の信仰を持っている人、宗教には興味があるけれど信仰をもっていない人、宗教や信仰など自分には関係ないと思っている人など、宗教については様々な立場からの理解や意見がある。また、これらの様々な意見を橋渡しするような、宗教学のものの見方もある。本講義では、世界の宗教の多様性を理解し、宗教伝統や宗教的現象について、無批判に肯定するのでもなく、闇雲に批判し過ぎけるのでもない、そういった視点から理解することの重要性を学んでもらいたい。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、宗教学の基礎（1～3）、ユダヤ教、キリスト教、イスラーム、神道などの宗教をとりあげながら（4～10）、聖と俗、儀礼と神秘体験といった宗教学のものの見方（11～15）を解説する。後期は、現代の日本やアジアの宗教の概説を行い（16～22）、また宗教と心理、宗教と社会、宗教と哲学・思想（23～30）といった切り口から宗教を理解する視点を紹介する。
履修上の留意点	レポートや試験形式、その他授業の基本的な約束事は、初回の授業でプリントを配布し、解説する。
成績評価の方法	出席時のコメント、前期レポート（夏休み前に課題を提示・後期初回に提出）、後期の定期試験期間における筆記試験を総合して評価を行なう。
教科書	なし
参考書等	授業時に随時紹介する。

履修コード	006811
科目名	宗教学概論
担当者名	<small>はさべ はちろう</small> 長谷部 八朗

講義のねらい	宗教学とはどのような学問か、それが個人や社会に対して成しうるあるいは成すべき役割・意義を、さまざまなトピックを取り上げて考える。
講義の内容・授業スケジュール	以下のような項目に沿って、順次授業を進める予定である。 宗教学の性格と歴史・人生儀礼・世界観・身体と精神・祈りと救済・倫理と宗教・現代社会と宗教。
成績評価の方法	出席状況、授業中に数回書いてもらう小論文、学年末の試験を総合して評価する。
教科書	使用しない。
参考書等	『宗教学ハンドブック』（世界書院） その他、授業中に紹介する。

履修コード	002401
科目名	日本禅宗史
担当者名	佐藤 秀孝

講義のねらい 本講座は、日本における禅宗の歴史を講義するものである。唐・宋代に隆盛した中国禅宗がどのように日本に伝来し、如何なる展開・発展を遂げて日本禅を形成していったのか、その過程を探ることで、思想的な意義と日本文化への影響などを論じたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期には、唐代禅宗について、平安以前の禅、宋代禅宗の伝来、栄西と能忍、兼修禅の系譜、道元の活動、初期永平寺僧団、来日僧と入宋入元僧、日本禅の二十四流などについて論じ、後期には、五山派と林下、五山禅林と五山文学、中世文化と禅宗、瑩山紹瑾と曹洞宗の地方展開、応燈関の一流、戦国時代と禅僧、幕藩体制下の禅宗、隠元の来日と黄檗宗、近世臨済宗と白隠禅、近世曹洞宗と宗統復古、近代国家と禅宗などについて論じる。

履修上の留意点 禅の教理や思想の理解および日本史の一般的知識を習得しておくこと。

成績評価の方法 平常点（出席）と試験による総合評価。

教科書 伊吹敦『禅の歴史』（法蔵館）3,800円
中尾良信『図解雑学・禅』（ナツメ社）1,400円
田中良昭編『禅学研究入門』（大東出版社）6,000円
船岡誠『日本禅宗の成立』（吉川弘文館）2,500円

参考書等 その他、日本禅宗に関する諸文献

履修コード	000601
科目名	宗典
担当者名	松田 陽志

講義のねらい 日本曹洞宗の開祖道元禅師の行実（伝記）と教説を、その著述や伝記資料に基づいて概説・講読する。特に道元禅師の仏道を求める視点と姿勢について考える。

講義の内容・授業スケジュール 『正法眼蔵』などを初めとする重要な宗学文献を取り上げ講読する。学術的研究の論点や解釈を知ることで、曹洞宗・道元禅師の教えがいかに考察されてきたかという研究史についても解説する。道元禅師の伝記・著作資料・思想内容の三分類により、各資料を随時配付する。
第1～2回：資料の扱い方と伝記資料、第3～4回：道元の両親、第5～6回：出家の志、第7～10回：出家の道心、第11～12回：威儀即仏法・作法は宗旨、第13回：能忍と栄西、第14～16回：明全と道元、第17～18回：新到列位問題、第19～20回：典座との問答、第21～22回：諸山歴遊、第23～25回：如淨との面授、第26～27回：興聖寺から永平寺へ、第28～30回：『正法眼蔵』の撰述と入滅

履修上の留意点 毎回配布するプリントを整理保存し、授業の前後に読んでおくこと。授業で取り上げる内容は、自分で考えるほんの糸口に過ぎない。図書館を利用して別の研究書や文献などを読み、興味や関心を自分の課題として掘り下げていくこと。

成績評価の方法 授業時間内に適宜行う小テストと年度末に行う試験によって評価する。

教科書 特に指定しない。配布プリントにしたがって講義する。

参考書等 配布資料や授業の中で、随時紹介する。

履修コード	000701
科目名	宗典
担当者名	角田 泰隆

講義のねらい 曹洞宗の両祖、道元禅師と瑩山禅師の著作を講義する。

講義の内容・授業スケジュール はじめに、曹洞宗の一仏両祖（釈尊・道元禅師・瑩山禅師）について概説し（1～5）、その後、道元禅師の著作（『正法眼蔵』・『弁道話』・『永平広録』・『学道用心集』・『典座教訓』等）、瑩山禅師の著作（『伝光録』）の中から重要と思われる説示を取り上げて講義する（6～30）。

履修上の留意点 原則として、授業の3分の2以上出席しない者は単位を取得できないので注意すること。

成績評価の方法 毎回の出席点と年度末試験によって評価する。

教科書 なし。プリントを配布する。

参考書等 講義の中で、紹介する。

履修コード	000902・000901
科目名	禅思想概説 禅学研究I
担当者名	<small>いのなが しょうせい</small> 岩永 正晴

講義のねらい

この授業では歴史的に現れたさまざまな禅者の思想を、道元禅師の教えと対比させながら通覧することとしたい。そのために道元禅師撰『正法眼蔵』『仏道』を手がかりとし、「仏道」で取り上げられる祖師方とその言葉を解説する。

講義の内容・授業スケジュール

授業は『正法眼蔵』『仏道』の講読を基本とするので、「仏道」の構成に従い講義を進める。

第1回 授業の概要の説明

第2回～第5回 『正法眼蔵』『仏道』の解題、および辞書類・参考図書類の解説

第6回以降 『正法眼蔵』『仏道』の講読および参考資料を配布しての解説。

安易に欠席することなく、積極的に参加して貰いたい。

学年末に実施する試験（定期試験）と出席点によって成績評価を行う。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

テキストはコピーしたものを配布する。

授業中（第2回～第5回）にリストを配布し紹介する。主なものとしては、『道元禅師全集』第1・2巻（春秋社刊）、鏡島元隆『道元禅師』（春秋社）、鏡島元隆『道元一正法眼蔵・永平広録 禅入門2』（講談社）、田中良昭編『禅学研究入門〔第二版〕』（大東出版社）、柳田聖山『禅思想』（中公新書）、石井修道『中国禅宗史話一真字『正法眼蔵』に学ぶ』（禅文化研究所）、伊吹敦『禅の歴史』（法蔵館）、竹貫元勝『日本禅宗史』（大蔵出版）、石川力山『禅宗小事典』『禅宗の成立と日本伝来』（法蔵館）、田上太秀・石井修道『禅の思想辞典』（東京書籍）等が挙げられる。

履修コード	001101・001501
科目名	禅学研究III 仏教研究III
担当者名	熊本 英人・袴谷 憲昭

講義のねらい

本講座は、前期は仏教教団、後期は禅教団を扱い、教団論を主題とする講座である。「教団(sangha)」なしに仏教は存在しなかったし存在していないし存在しないであろう。しかし、「教団」の規定である律や清規を究めれば仏教がわかるというものではない。なぜなら、律や清規は「教団」の「習慣」や「生活」の規定でしかないからである。それゆえ、仏教の「教団」を真に仏教たらしめる方向で学んでいくためには、絶えず仏教の「思想」や「哲学」から「習慣」や「生活」を考えていくのでなければならない。例えば、教団追放罪になる重い罪の一つに上人法に関する虚言というものがあるが、それがなぜ罪になるのかという理由は、いくら律蔵の波羅夷罪の文言を読んでもわからないから、そこに仏教の「思想」や「哲学」からの解釈が必要となる。あるいは、清規に見られる商業活動につながるような規定は、むしろ律に違反する行為であるが、それに禅宗教団は「思想」としての意味を与えていく。本講座は、このような観点から、律や清規を読みながら、インドや中国や日本などの仏教の歴史的展開のもとに「教団」の問題を考察していく。

講義の内容・授業スケジュール

また、律や清規の実際の講読によって、仏教文献読解やその手続きにも慣れ親しんでもらいたい。前期(仏教教団論)：中国に翻訳された『四分律』を資料にインドと中国における「教団」に対する考え方の基本を明らかにしてみたい。

- 1 仏教の「思想」「哲学」よりみた「習慣」「生活」
- 2 仏教教団の「生活」「習慣」としての律蔵
- 3 仏教教団と各部派所伝の律蔵
- 4 律蔵の組織構成と各広律の特徴
- 5～7 『四分律比丘戒本』の検討
- 8～10 「犍度部」を主とした教団的問題の考察
- 11～13 『四分律』『法犍度』の講読演習

後期(禅教団論)：禅宗で形成された清規の中から、後の清規の基本となる『禅苑清規』と、日本曹洞宗の『永平清規』を読み、禅宗教団の形成とその特徴について考えてみたい。

- 1～2 禅宗の成立と清規
- 3～4 『禅苑清規』の構成と禅宗教団の様相
- 5～7 『禅苑清規』講読
- 8～9 『永平清規』の構成と道元僧団の意図
- 10 『永平清規』と『瑩山清規』からみた曹洞宗教団の展開
- 11～13 『永平清規』講読

履修上の留意点

講義ではあるが、受講者は文献を自ら読もうとすることが要求される。出席は原則として取らないが、出席しなければ試験解答をきちんとこなすことは困難になるであろう。なお、仏教研究IIIと禅学研究IIIとを同じ年度に履修することは認めない(2007年度以前入学生)。

成績評価の方法

前期と後期と、それぞれ筆記試験を課す。前期試験は、大学の定める7月の「前期科目定期試験」の日時に、後期試験は、1月の「専門・教職科目の定期試験」の日時に従って行う。

教科書

前期：必要部分資料はコピーにて教場で適宜配布する。再発行しないので注意のこと。

袴谷憲昭『仏教入門』(大蔵出版、2004年)2,310円

後期：鏡島元隆他『訳注禅苑清規』(曹洞宗宗務庁、1972年)《必要部分をコピーで配布する》

小坂機融他『道元禅師全集第6巻 清規・戒法・嗣書』(春秋社、1989年)《必要部分をコピーで配布する》

参考書等

袴谷憲昭『仏教教団史論』(大蔵出版、2002年)9,450円

佐々木閑『出家とはなにか』(大蔵出版、1999年)3,999円

石川力山他『典座教訓・赴粥飯法』(講談社、1991年)945円

履修コード	001302・001301
科目名	仏教思想概説 仏教研究I
担当者名	池田 魯参

講義のねらい 仏教経典中の白眉と称される『妙法蓮華経』の講読を通じて、インド・中国・日本へと展開した仏教思想文化の広範な意義を眺望し、仏教教理学及び佛教文化創出の課題を明らかにしたい。合わせて道元が頻繁に引用する経文の解し方を逐次考察し、宗学研究の課題についても論及したい。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 仏教経典中の妙法蓮華経概説 (2) 法華経研究史と諸課題 (3) 法華経の構成と教説内容の特色 (4)(5) 序品第一(経典の説時と大衆の驚き) (6)～(10) 方便品第二(三止三請・唯仏と仏乃能究尽諸法実相・十如是・一大事因縁・開示悟入四仏知見・於仏乘分別説三・十方仏土中唯一乘法・万善成仏・是法住法位世間相常住) (11)～(14) 譬喩品第三(舎利弗の授記・火宅三車喩) (15)～(18) 信解品第四(摩訶迦葉等四大弟子の領解・長者窮子喩) (19) 薬草喩品第五(仏の述成・三草二木喩) (20)(21) 授記品第六(四大弟子への授記) (22)～(25) 化城喩品第七(三千塵点劫喩・大通智勝如来十六王子法華覆講・化城宝所喩) (26)～(28) 五百弟子授記品第八(富楼那等五百阿羅漢の授記)

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

分量が多いので経文を予め読んでおくこと。順次訓読文を読んでもらう。
学期末試験を主に、授業中の訓読文の読解力、出席状況などを加味する。
坂本幸男・岩本裕訳註『法華経』上中下三巻(岩波文庫)(価格?)
塚本啓祥・多田孝正・池田魯参監修『傍訳法華三部経全書』全六巻2008～9年(四季社)各巻16,000円

履修コード	001701
科目名	インド仏教史
担当者名	池田 道浩

講義のねらい 仏教はアジア各地に伝えられたが、いつの時代にもすべての仏教者の視線の先には常に釈尊の姿があり、インド仏教の歴史が前提として存在する。インド仏教史を理解することは、他の地域の仏教を学ぼうとしても極めて重要であるように思われる。

講義の内容・授業スケジュール

インドでは釈尊の教えに対する異なった解釈が多数成立した。釈尊在世時に既にデーヴァダッタのグループが教団を離れ、また、釈尊滅後しばらくすると教団は分裂したと伝えられている。さらに、大乘仏教の誕生はインド仏教における最大の変革ともいえるであろう。各学派はこれこそが正しい教えであると主張し論争を繰り返した。論争の歴史とその背景を学習することで、各学派の主張が明瞭となり、一見多様な仏教の思想が理解しやすいものになるであろう。

インド仏教の歴史にそって、以下の順序で進める予定である。(1～4) 釈尊の生涯と思想 (5～6) 仏教以前のインド (7～8) 釈尊の周囲の人々 (9) 出家者の生活 (10) 釈尊滅後の教団 (11～12) アピダルマ仏教 (13～14) 大乘仏教の成立 (15) お盆とは何か: 教理と習俗 (16～17) 大乘の諸経典 (18) 『中論』の思想 (19～20) 中観派の展開 (21～22) 瑜伽行派の思想 (23) 如来蔵思想と一乗思想 (24) 中観派と瑜伽行派の論争 (25) 仏教論理学 (26～27) 密教 (28) チベット仏教 (29) インド仏教の衰退 (30) インド仏教の特質

履修上の留意点

教科書を使用するが、記載されていないことを多く述べる。欠席が重なると授業の流れを理解することが困難になるので注意されたい。なお、欠席の多い者には評価を与えない。

成績評価の方法
教科書
参考書等

3分の2以上の出席、簡単な課題の提出、定期試験によって評価を行う。
佐々木教悟・高崎直道[ほか]『仏教史概説: インド篇』(平楽寺書店) 2,100円
平川彰『インド仏教史』上・下(春秋社) 各2,940円。その他、講義中に随時紹介する。

科専門教育
目

履修コード	001801
科目名	パーリ仏教史
担当者名	おくひら <small>りゅうじ</small> 奥平 龍二

講義のねらい	本授業は、紀元前3世紀にインドからスリランカに伝えられ、そこで大成したパーリ語を三蔵聖典用語とする「上座部仏教」(南方上座部仏教)が11～14世紀に東南アジア大陸部の諸民族(モン、ミャンマー、タイ、クメール及びラーオなど)により受容された背景、受容後の歴史、地域的変容と特徴及び今日もなお、多くの人々の篤い信仰を集めている諸要因等を「地域研究」の視点から考察する。
講義の内容・ 授業スケジュール	〈前半〉序論：(1)東南アジア地域概況、(2・3)同地域の歴史・文化的枠組及び文献紹介、(4～7)上座部仏教のスリランカ布教と同仏教史概観、(8)上座部仏教の東南アジア大陸部伝来とその特徴、(9～12)ミャンマー、(13～15)タイ、(16・17)ラオス、(18～20)カンボジア、(21)その他の地域(ベトナム・インドネシア・シンガポール)の仏教史概観；〈後半〉(22)東南アジア大陸部の仏教の受容と変容—総説、(23～26)ミャンマー仏教の事例(修行形態、出家者と在家者、仏教修行、聖典・注釈書類、仏塔信仰、固有信仰、宗教観等)、(27)東南アジア仏教史の日本仏教史との比較的特徴、(28・29)東南アジア仏教の最近の動向、(30)まとめ
成績評価の方法 教科書	年2回のレポートに受講姿勢を加味し総合的に評価する。 開講時、一年分の「講義要旨」を、また、授業時、関連資料を配布。授業は講義形式で行うが、ビデオ・写真等も活用し、その感想・意見に対するコメントや質疑応答を可能な範囲で行う。
参考書等	参考書：石井米雄『タイ仏教入門』(めこん)、同編『講座：仏教の受容と変容』、同監修『ブッダ：大いなる旅路2』(NHK出版)、片山一良『パーリ仏典入門』(大法輪閣)

履修コード	001901
科目名	チベット仏教史
担当者名	四津谷 孝道 <small>よつや こうどう</small>

講義のねらい

チベット仏教は、長い間アジアの一边境地の特殊な仏教であると理解されてきた。しかし、近年の仏教研究においては、チベット仏教の理解が如何に重要であるかが見直されつつある。授業では、仏教研究においてチベット仏教が有するその重要性を様々な角度から闡明にしてゆきたい。

講義の内容・
授業スケジュール

思想的な側面と文化史的な側面から、チベット仏教の形成、その変遷、そして現状を解説していく。授業は、以下のスケジュールに合わせて進めていく。

- 第1回 オリエンテーション（チベット仏教研究の意義）
- 第2回 チベット建国神話
- 第3回 チベットと日本人 ー 河口慧海を中心に
- 第4回 前期伝播時代（吐蕃王国）における仏教（1）ー 仏教の伝来を巡って
- 第5回 前期伝播時代（吐蕃王国）における仏教（2）ー 仏教の興隆と衰退
- 第6回 サムイェの宗論（1）ー 歴史的経緯
- 第7回 サムイェの宗論（2）ー 論争の内容
- 第8回 吐蕃王国の崩壊と仏教のゆくえ
- 第9回 後期伝播時代のはじまり（1）ー 東西チベットにおける仏教の復興
- 第10回 後期伝播時代のはじまり（2）ー カダム派（アティシャ・ドムトゥン等）
- 第11回 インド・チベットにおける中観派の流れ（中観自立派と中観帰謬派）
- 第12回 自性空と他空 / 弥勒の五法
- 第13回 チベット密教
- 第14回 ニンマ派・ボン経・埋蔵文献
- 第15回 チョナン派
- 第16回 カギユ派
- 第17回 サキャ派
- 第18回 サキャ派とモンゴル
- 第19回 転生ラマ
- 第20回 ゲルク派（1）ー 開祖ツォンカバ
- 第21回 ゲルク派（2）ー 初期ゲルク派
- 第22回 ゲルク派（3）ー ダライラマ5世を巡って
- 第23回 ゲルク派（4）ー ダライラマ13世を巡って
- 第24回 チベット動乱 ー ダライラマ14世を巡って
- 第25回 ゲンドゥン・チュペル
- 第26回 リメ運動
- 第27回 ゲルク派の大僧院における仏教の学習
- 第28回 これまでの講義をふりかえって

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

特になし。
年度末の試験に基づいて評価する。
最初の授業において指示する。
山口瑞鳳：『チベット』（全二巻）（東洋叢書3）（東京大学出版会）
松本史朗：『チベット仏教哲学』（大蔵出版）
フランソワーズ・ボマレ著 後藤淳一訳：『チベット』（創元社）

そ の 他

特になし。

履修コード	002001
科目名	中国仏教史
担当者名	吉村 誠

講義のねらい 中国仏教の歴史を、仏教伝来から現代に至るまで概説する。中国は仏教という外来の思想・文化をどのように受容したのか。また、韓国や日本が手本とした中国独自の仏教はどのように形成されたのか。政治・社会・教理・信仰など、さまざまな角度から考察したい。

講義の内容・授業スケジュール (前期)(1) 仏教の中国伝播 (2) 後漢の仏教 (3) 魏晋の仏教 (4) 仏教受容の背景 (5) 五胡十六国の仏教 (6) 鳩摩羅什の翻訳 (7) 東晋の仏教 (8) 南朝の仏教 (9) 儒教・道教との交渉 (10) 北朝の仏教 (11) 諸学派の興起 (12) 隋の仏教 (13) 天台と三論 (後期)(1) 唐の仏教 (2) 玄奘の翻訳 (3) 唯識と華嚴 (4) 律と密 (5) 浄土と禪 (6) 五代の仏教 (7) 北宋の仏教 (8) 南宋の仏教 (9) 大蔵経の出版 (10) 遼・金・元の仏教 (11) 明・清の仏教 (12) 中華民国以後の仏教 (13) まとめ

履修上の留意点 授業は講義形式なので、ノートを準備すること。

成績評価の方法 出席状況と試験結果を総合して評価する。

教科書 未定。初講時に指示する。

参考書等 野上俊静・他『仏教史概説 中国篇』平楽寺書店
鎌田茂雄『中国仏教史』岩波全書
その他、授業中に随時紹介する。

履修コード	002101
科目名	朝鮮仏教史
担当者名	石井 公成

講義のねらい 仏教伝来から現代に至るまでの朝鮮仏教について概説し、インド、中国、日本、ベトナムなどの仏教との共通点と違いを考える。

講義の内容・授業スケジュール 仏教伝来の状況と、朝鮮仏教の精華である新羅仏教の教理、禪宗の展開などをとりあげ、漢文資料を読みながら通説を批判的に検討してゆく。日本に残された漢文・古文の関連文献も活用する。本年度は特に一休禪師のように自在に活動して恋愛物語や漢詩を残した金時習と秀吉軍侵略時に奮戦した松雲惟政に重点を置く。

履修上の留意点 仏教漢文の訓練という点も考慮し、漢文の基礎力がつくようわかりやすく説明してゆく。ほとんど毎回、漢文文献を1行くらいずつあてて読んでもらうため、自分から積極的に漢文に取り組もうとする姿勢が必要となる。

成績評価の方法 平常点による。

教科書 授業内容に応じて関連論文の一覧を配布する。

参考書等 鎌田茂雄『朝鮮仏教史』(東京大学出版会) 2,400円

履修コード	002201
科目名	日本仏教史
担当者名	飯塚 大展

講義のねらい 日本仏教史の枠組みを概説する

講義の内容・授業スケジュール (1)日本において仏教がいかに受容されたのかを、時代の変遷と変容とを概説する。
(2)①古代仏教史(飛鳥・奈良・平安時代の仏教, 中世仏教への胎動, 1~12), ②中世仏教史(中世仏教史の枠組, 顕密体制論, 黒衣白衣論, 顕密仏教の展開, 13~23), ③近世仏教史(幕藩体制下の仏教, 寺檀制度, 各宗宗学の発達, 三教一致批判, 24~28)
④近代仏教史(近代天皇制下の仏教, 29~30)

履修上の留意点 本講義専用のノートを準備すること

成績評価の方法 出席数及び小テストの平常点(30点配分)と期末試験(70点)を以て評価する。

教科書 教科書は用いない。適宜プリントを配布する

参考書等 参考書は第二回目の講義及び各時代仏教史の概説の際に提示する。

履修コード	010501・010502
科目名	演習I 演習II
担当者名	飯塚 大展 <small>いづつか ひろのぶ</small>

講義のねらい 一休宗純の偈頌集である『狂雲集』を読解する。
 講義の内容・授業スケジュール 一休宗純の生涯（『東海一休和尚年譜』の読解、1～10）、『狂雲集』概説（11～15）、『狂雲集』の読解（16～30）
 履修上の留意点 ゼミでの発表を重視する。
 成績評価の方法 あらかじめ『狂雲集』の報告担当者を決め、その報告に基いて討議する。その発表及びゼミでの問題提起等を以て評価する。
 教科書 教科書は用いない。テキストは適宜配布する。
 参考書等 参考書は概説の際に提示する。

履修コード	011841・011842
科目名	演習I 演習II
担当者名	池上 光洋 <small>いけがみ こうよう</small>

講義のねらい 道元禅師の修証観を明らかにすべく、『普勸坐禅儀』を講読する。
 講義の内容・授業スケジュール 同書についてはすでに「宗典」や「坐禅I」などで講義をうけ、既知のものであろう。受講生には、先行諸業績の成果をふまえつつ、あらためて自分自身の力で丹念に読み込み、あらたな問題の発見に努めていただきたい。
 成績評価の方法 まず、自主的に調査・研究を進めるための方法を教示した後、分担を割りふり、読み進めていく。
 教科書 演習科目なので、平常点により評価する。
 参考書等 プリントを配布する。
 伊藤秀憲(編)『道元思想大系8・思想篇2 一道元と坐禅一』(同朋舎出版 1995)。
 石井修道『道元禅師—正法眼蔵行持に学ぶ—』(禅文化研究所 2007)、石井修道『中国禅宗史話—真字「正法眼蔵」に学ぶ—』(禅文化研究所 1992)、小川隆『語録のことは—唐代の禅—』(禅文化研究所 2007)、小川隆『臨済録—禅の語録とことばと思想—』(岩波書店 2008)。
 その他、演習中に随時紹介する。
 その他 4年生には、必修である「卒業論文」の作成を目標に、各自、課題と自覚をもって授業に臨んでいただきたい。なお、進捗状況報告のため、夏休みあけに前期レポートを提出し、後期の終わりには1年間の成果をゼミで発表してもらう予定である。

科専門教育

履修コード	009101・009102
科目名	演習I 演習II
担当者名	池田 練太郎 <small>いけだ れんたろう</small>

講義のねらい 古来、仏教における入門的な論書として重んじられてきた世親 (Vasubandhu) の著作『阿毘達磨俱舍論』(Abhidharmakosabhasya) を、サンスクリット語の原典と玄奘による漢訳を用いて講読する。この講読を通して、仏教の重要な術語や概念を理解するとともに、仏典を正確に読解する力を身につけ、仏教に関わる諸問題について自ら考察する姿勢を養いたい。
 講義の内容・授業スケジュール 前期には玄奘訳『俱舍論』を中心に講読し、後期にはサンスクリット語テキストによって同書を講読する。
 履修上の留意点 毎週当番制で和訳を附してもらうが、当たっていない者も必ず予習をして授業に臨んでほしい。
 成績評価の方法 授業における平常点によって評価する。
 教科書 テキストは最初の授業のさいに説明する。
 参考書等 関連する問題について発表してもらうことも考えている。

履修コード	010001・010002
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	池田 魯参

講義のねらい 天台教学の教理を深く理解し、臨接の各宗教学理解の応用力を養う。漢文仏典の読解力を身に付ける。

講義の内容・授業スケジュール 摩訶止観』を読む。演習方式で当番を決め順番に担当分を解説し発表してもらう。本年度は「禅定境」の章段を読み、仏教の禪観・禪定思想について体系的に考察を加えたい。

履修上の留意点 当番に当たった人は、難解な語句を厳密に調べ、それぞれの文で何をいっているのか理解し、自分自身の現実に重ねてその一段の文がどういうことをいおうとしているのか、考える習慣を身につけて欲しい。疑問点を出し質問を積極的にして欲しい。

成績評価の方法 演習当番の予習準備・発表態度、授業への出席状況、課題レポート等を合わせて平常点評価。定期試験ナシ。

教科書 コピーを渡す。

参考書等 講義の中で逐次指示する。

履修コード	011501・011502
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	石井 清純

講義のねらい 近年、インターネットの発達と漢字表記の発展により、仏教・禅の研究においてもコンピュータネットワークの重要性が飛躍的に増大した。それは具体的には世界各国による仏教典籍のオンライン供給という形として現れている。

本演習は、前期中にコンピュータオペレーションの基礎を学び、後期には、それを利用して、ネット上の仏教情報の検索、収集、分析方法の演習を行ってゆく。

講義の内容・授業スケジュール まず、コンピュータ機器に関する基礎知識と基本操作を身につけ、オンライン資料の使用法に慣れることを目的に授業を進める。その後、仏教関係の課題について関連情報を検索・収集し、結果をコンピュータを用いて発表してもらう。

(1)オペレーティングシステムとアプリケーション、(2~4)ワープロソフトと文書の作成、(3)データベースのいろいろ、(4)表計算と関数、(5)プレゼンテーションソフトの活用法、(6~8)第1課題作成(祖師伝)、(9~12)第1課題発表、(13~17)第2課題作成(中国の禅)、(17~21)第2課題発表、(22~26)第3課題作成(日本仏教)、(27~30)第3課題発表。

履修上の留意点 講義やプレゼンテーションは、すべてコンピュータを用いるので、パソコンの基本操作を必ず身につけてもらわなければならない。できれば、個人で自由に使用できるパソコンを保有していることが望ましい。

成績評価の方法 出席および演習中の発表内容をもって評価する。

参考書等 講義中に適宜指示する。

科 専
目 門
教 教
育 育

履修コード	009801・009802
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	石井 公成

講義のねらい 中国華嚴宗初祖である杜順の作とされる『法界観門』『五教止観』、大成者の法蔵の作とされる『金師子章』『妄尽還源観』など、一即一切を強調する唐代華嚴宗の小部の観門文献を読む。これらは、経典解釈と禪定の実践を結びつけようとした試みであり、禪宗にも影響を与えたが、実際には作者も成立年代も伝承とは異なっている場合が多い。そこで、これらの著作を注釈類とあわせ読むことによって、華嚴宗の観門文献の成立事情とその意義を明らかにしたい。

講義の内容・授業スケジュール 最初に観法の歴史、華嚴宗の教理史、禪宗との関係、これまでの研究史について説明し、次に文献読解に移る。最初はこちらが読むが、慣れてきたら、順不同で当てて毎回1行くらいずつ読んでもらう。読みを訂正していくことにより、語学的に厳密に読む訓練を行なう。

履修上の留意点 毎回、当てて資料を読ませるため、仏教漢文に積極的に取り組む姿勢が必要となる。

成績評価の方法 平常点と小レポートによる。

教科書 コピーを配布する。

参考書等 陳永裕『華嚴観法の基礎的研究』(民昌文化社)

履修コード	009701・009702
科目名	演習I 演習II
担当者名	石井 修道

講義のねらい

演習のテキストとして禅の究明に欠かせない『景德伝燈録』を選んだ。1004年に完成した『景德伝燈録』は、それ以前の禅とは何かを知る上でも必読の本であるし、それ以降の禅を学ぶ上には欠くべからざる指針の本である。また、道元禪師が暗記するまで読まれたことは間違いないので、道元禪師の研究をする上でも必読の本である。

講義の内容・授業スケジュール
履修上の留意点

『景德伝燈録』30巻は、世に「一千七百の公案」と呼ばれる。この演習はその一つ一つを丁寧に読む。なお今年度は巻6以降の馬祖系の著名な禅者を読む。

元版の序文によると、367,917字で刻まれたという。それを編集し、書写し、さらに一字一字を刻した人の苦勞を思う時、まず我々はその一字一字を辞典を使用して確かめることから出発し、意味を考え、そして意図を探りたいものである。一年間で学べる分量はわずかであるが、禅者一人一人を禅宗史の上でどのように学問的に追求したらよいかを学んで、他の研究に応用できるように身につくまでまなびたい。

成績評価の方法

できる人は中国語の発音まで調べてくること。演習は当番を担当する。また、その年度内に読んだ禅者の中から興味ある人を一人選び、その伝記と思想の特色をレポートに書いて最終授業の時に提出する。400字詰10枚程度（ワープロ可）。

教科書

版元がないので、購入可能な場合は『景德伝燈録』（中文出版社 京都）2,880円。無い場合はプリント。

参考書等

入矢義高監修『景德伝燈録三』『同 四』（禅文化研究所）各8,500円
入矢義高監修『禅語辞典』（思文閣出版）9,785円
石井修道『中国禅宗史話』（禅文化研究所）3,675円

履修コード	009901・009902
科目名	演習I 演習II
担当者名	伊藤 隆壽

講義のねらい

大乘仏教の基本論書である『中論』『百論』『十二門論』によって書かれた三論宗の綱要書である『三論玄義』を講義する。

講義の内容・授業スケジュール

序論として三論の解題・研究史、著者である吉蔵について講義し、その後テキストの初めから読むことにする。

履修上の留意点

漢文文献の講読なので、漢文に慣れる必要がある。予習復習が不可欠で、毎回ノートを取る。出席状況を含む平常点。

成績評価の方法

『頭書三論玄義』のコピー

教科書

参考書等

序論で紹介する。

履修コード	009201・009202
科目名	演習I 演習II
担当者名	岩永 正晴

講義のねらい

江戸時代中期の曹洞宗僧侶が著わした『正法眼蔵』注釈書を対象として演習を行う。各注釈書の背景にある教養や、注釈態度・目的などの調査分析を通して古人の参究の成果を学ぶと共に、演習参加者自身の研究に必要な知識や方法を修得して貰いたい。

講義の内容・授業スケジュール

今年度も前年度に引き続き、『正法眼蔵』参究の初学者がまず始めに参照すべき書として伝承されてきた『正法眼蔵聞解』（斧山玄トツ述）を中心に演習を行う。

履修上の留意点

○第1回 授業の概要の説明
○第2回～第3回 『正法眼蔵』及び『正法眼蔵聞解』の解題。参考書等の説明。
○第4回～第30回 履修者による演習。
大学での学習・研究の中でも、演習が担う役割は極めて大きいと考えるので、積極的に参加して貰いたい。また我々は仏教を学ぶのであるから、私も含めた参加者全員が互いに協力し励まし合って学んで行きたい。

成績評価の方法

平常の参加態度と、学年末提出のレポートで評価する。

教科書

『正法眼蔵註解全書』所収本の必要箇所をコピーして配布する。

参考書等

『永平正法眼蔵菟書大成』17（大修館書店）・鏡島元隆『道元禪師とその門流』（誠信書房）・河村孝道『正法眼蔵の成立史的研究』（春秋社）など。但し以上は入手が困難であろうから、図書館を活用して貰いたい。その他は随時紹介する。

履修コード	011001・011002
科目名	演習I 演習II
担当者名	おくだに てつと 大谷 哲夫

講義のねらい

『永平広録』(10巻)は、道元禪師の弟子たちが編纂した禪師の語録であり、禪師の主著である『正法眼蔵』以外では、特に禪師晩年の宗旨吐露の大演法はまさにここに極まるので、その現代的意義を明らかにしていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

本演習では、祖山本『永平広録』を底本とし、それに円山本『永平広録』を対比し、現今経眼しうる江戸期の宗学者の注解をも考究し、伝灯宗学の立場をも併せ勘案しながら、そこに展開される正伝の仏法の真意義を基礎的に順次参究する。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

指定する演習部分を事前に熟読しておくこと。

年間二度のレポート提出と出席。

祖山本『永平広録』・円山本『永平広録』。

演習箇所は適宜にコピーし配布する。

参考書等

『道元禪師 おりおりの法話』(曹洞宗宗務庁)

『祖山本 永平広録 考註集成』(上下二巻 大蔵出版)

『円山本 永平広録 考註集成』(全一卷 一穂社)

『永平広録注解全書』(上中下索四巻 鴻盟社)

その他の必要文献は適宜コピーし配布する。

履修コード	010201・010202
科目名	演習I 演習II
担当者名	おくの みつよし 奥野 光賢

講義のねらい

経自らが「諸経の王」と称しているように、あまたある大乘經典の中で東アジア世界に最も流布した經典が『法華経』である。本演習では鳩摩羅什訳『妙法蓮華経』を中国・日本で著された各種法華経注釈書にも目を配りながら講読し、法華思想の考究に及びたい。

講義の内容・授業スケジュール

開講から数回程度は予備知識確認のため概説的授業を行なう。以後、直ちに講読に入る。今年度は「葉草喩品」から読む予定。今年は特に中国で撰述された注釈書を参照しながら講読する。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

予習をしっかりとなし、授業への主体的参加を望みたい。

純然たる演習科目なので平常点のみによって評価する。

参考書等

岩波文庫本『法華経』全3冊を教科書として使用するので各自用意すること。その他の授業で用いる注釈書は授業において適宜配布する。

参考書はあまたある。それらは授業において適宜指示するが、さしあたっては次の2書をあげておく。①田村芳朗『法華経』(中公新書)、②菅野博史『法華経入門』(岩波新書)

履修コード	010401・010402
科目名	演習I 演習II
担当者名	かたやま いちろう 片山 一良

講義のねらい

釈尊によって説かれた原初の教えを「原始仏教」と呼ぶ。その基本的な教えをパーリ仏典(原始仏典)によって正しく理解し、「大乘仏教」の根本的思想を把握するための足がかりを築きたい。

講義の内容・授業スケジュール

聖典語とされるパーリ語で書かれた原始仏典を読む。本年は詩(偈)と散文からなる『如是語(経)』(Itivuttaka)を扱い、五蘊・縁起・四諦・中道の教えについて考えたい。また、前期・後期に各一回、各自の研究課題に基づく発表の機会を設けたい。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書

受講者はパーリ語初級程度の知識をそなえていることが望まれる。

平常点による。

参考書等

テキストはPTS本(Itivuttaka)を使用。コピー配布

南伝大蔵経第23巻、その他。

その他の

授業は購読・討論を主とする。

履修コード	011201・011202
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	かなざわ あつし 金沢 篤

講義のねらい 仏教の成立・展開にも大きく関わった、インドの思想史・文化史的背景を伺う種々文献資料や、いわゆる正統バラモン哲学の基礎的な文献資料を原典で読む。

講義の内容・授業スケジュール 決定したテキストを順を追って講読する。

履修上の留意点 テキストなど詳しいことは、教場にて適宜指示するが、受講者は、サンスクリットの初級程度の知識を有していることが望ましい。また、自分の個人的学問的関心を常時尖鋭化し、文献渉猟と言葉によるプレゼンテーション技術の習得を心がけて欲しい。

成績評価の方法 成績評価は、出席点を含む平常点をもってする。

履修コード	010301・010302
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	くまもと えいじん 熊本 英人

講義のねらい 日本の仏教と近代について考える

講義の内容・授業スケジュール 明治維新を境に、仏教とそれを取り巻く環境は大きく変わった。日本の仏教、寺院は、どこが変わりどこが変わらなかったのか。近世の寺請制度と仏教批判、明治維新期の神仏分離を初めとする混乱、そして、近現代において、仏教はどのように社会と関わってきたか。近代仏教を視点に、僧侶や寺院のあり方について考えてみたい。ここでは、曹洞宗の例を中心に、様々な文献を使って読み解いていく。

履修上の留意点 テキストについては、受講者の興味も考慮して選択する。

成績評価の方法 適宜、小レポートを課す。

教科書 平常点及びレポート。

参考書等 テキストおよび参考資料は、必要に応じてコピーで配布する。

その他 演習の中で随時紹介する。

演習Ⅲについては、卒業論文の指導にも配慮して講座を進める。

科専門教育
目

履修コード	011401・011402
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	さとう しゅうこう 佐藤 秀孝

講義のねらい 日本禅宗の草創期の禅僧、とくに鎌倉・南北朝時代に活躍した道元禅師から瑩山禅師やその弟子たちに至る初期曹洞宗教団の祖師方の伝記資料その他を読み進めたい。具体的には江戸時代の僧伝や禅宗灯史が成立する以前の、より素朴な中世撰述資料などをテキストとして演習する。演習を通して資料の読解力を養うだけでなく、禅僧たちの生きざまを通して彼らが目指した禅宗叢林のありかたなど、中世禅宗の息吹きを感じてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール はじめに初期曹洞宗に関して、歴史的な概要や現存する史資料について口述し、その後、特定の伝記資料について演習する。その際、学生が輪番形式で割り当てられた箇所について書き下し文と語句の説明と訳文を作って資料を発表してもらおう。

履修上の留意点 資料の多くが漢文ないし漢字仮名交じり文で表現されており、しかも独特の禅宗用語や中世用語が用いられていることから、漢文（とくに禅宗漢文）や日本禅宗史の素養を深めておいて欲しい。

成績評価の方法 担当した演習箇所の内容と出席日数を換算して成績を評価するが、授業時間内の態度や意気込みなども総合的に加味したい。

教科書 特定の教科書は使用しない。『三大尊行状記』や古写本『建漸記』などの内容を、『曹洞宗全書』『史伝下』や『続曹洞宗全書』『寺誌・史伝』その他当該資料よりプリントして配布する。

参考書等 大久保道舟『道元禅師伝の研究』や竹内道雄『道元』（人物叢書）など道元禅師に関する研究書、東隆真『瑩山禅師の研究』など瑩山禅師に関する研究書。『永平寺史』など初期の曹洞宗に関する研究書。

その他 演習では毎時間、担当者を割り当てて調べてきた成果を発表してもらい、それを教員が改めて内容を検討していく。

履修コード	011851・011852
科目名	演習I 演習II
担当者名	角田 泰隆 <small>つのだ たいりゆう</small>

講義のねらい 道元禪師の歴史的研究（道元禪師の伝記並びにその時代の諸研究）、書誌〔文献〕的研究（著作の成立等に関する研究）、思想的・研究的方法に関する研究（著作の内容に関する研究）の研究方法を見につける。

講義の内容・授業スケジュール 最初に、『正法眼蔵』の研究方法について概説し（1～3）、その後、『正法眼蔵』『心不可得』巻の研究をする。前期は、図書館を利用した自主研究の時間とし、研究ノートを作成してもらう（4～15）。この間は、図書館あるいは研究室にて個々に指導する。後期（16～30）は、演習形式で『心不可得』巻を読む。

履修上の留意点 研究ノートの作成方法については、授業にて詳細を説明するが、用語の意味調べ、出典調べ、訳文の作成等、根気よく研究することが必要となる。また、図書館での自主研究では、静粛に学習するよう特に留意していただきたい。

成績評価の方法 研究ノートを提出していただき、それによって評価する。

教科書 なし

参考書等 授業において紹介する。

履修コード	011831・011832
科目名	演習I 演習II
担当者名	程 正 <small>てい せい</small>

講義のねらい この講義は、中国初期禅宗史を研究するための基礎的な知識と技能の習得をそのねらいとする。本年度は、『南陽和上頓教解脱禪門直了性壇語』の輪読を行う予定である。初期禅宗史のキーマンである荷沢神会の語録とされる本書は、敦煌から発見されるまで、その存在すら知られていなかった。この貴重な敦煌禅宗文献を読むことによって、南宗禅の禅思想の一端を明らかにしていきたい。

講義の内容・授業スケジュール 具体的には、最新の研究成果である禅文化研究所刊行の『神会の語録一壇語』（2006）に収載されている校訂テキストをワープロに起こし、書き下し、その引用文献を確認しながら、内容を理解するという作業を繰り返し行う予定である。最初の二、三回は、『壇語』に関する従来の研究成果などの紹介に当て、その後は、テキストを適当な分量に区切って参加者全員に割り当て、参加者は輪番でそれぞれの担当箇所について資料を作成し発表を行う予定である。

履修上の留意点 それぞれの担当する内容については、発表資料の作成などの予習が不可欠である。出席点を評価に入れるので、欠席しないこと。合わせて中国禅宗史を履修することが望ましい。

成績評価の方法 授業における発表、出席点により評価する。

教科書 唐代語録研究班編『神会の語録一壇語』禅文化研究所、2006年、¥6,300（税抜）

参考書等 適宜に紹介する。

科 専
目 門
教 教
育 育

履修コード	010601・010602
科目名	演習I 演習II
担当者名	永井 政之 <small>ながい まさし</small>

講義のねらい 中国禅宗を「立体的」に捉えようと苦心しています。そのためには、さまざまな史料を多角的に読むことが必要だと考えていますし、辛抱よく訓練すれば、必ずや歴史に生きた禅僧のナマの姿が分ってくると信じています。そんな問題意識のもと、ここ数年と同じように北宋を代表する禅者の一人、慧洪（1071～1128）の著わした『林間録』を読みます。北宋を代表する禅者の一人である慧洪は、その生涯において4度の下獄を経験するほどの波乱の人生を送ります。一方、その著作『石門文学禅』は「五山文学」の世界に大きな影響をあたえました。かくしてその評価はさまざまとなりますが、彼が「あるべき教え」と「人」を模索し続けたことは疑いありません。その集約が『林間録』にあります。

時には皮肉を込め、時には慨嘆しつつ語られる北宋禅の世界は、「灯史」に限定されない生き生きとした様相そのものを語っているのではないのでしょうか。

（1～3）中国禅宗史の概説（3～）毎時間、当番が発表用のペーパー（『林間録』を訓読し注を付したものを）を配布し、読みすすめます。

履修上の留意点 それぞれ担当する内容については、発表資料の作成などの予習は不可欠です。出席点も評価に入れますから、欠席しないで下さい。

成績評価の方法 評価は当番に当たった際の発表や、ふだんの履修態度を総合的に評価します。

教科書 テキストは江戸時代の木版本をコピーして使用します。返り点や送りがなも付されているので、比較的読みやすいと思います。

参考書等 参考書については授業中に適宜指示しますが「漢和辞典」は必ず用意してください。

履修コード	011861・011862
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	はかまや のりあき 袴谷 憲昭

講義のねらい 日本における仏教の教義展開の把握。
 講義の内容・授業スケジュール (1-30) 法相宗の基本典籍『成唯識論』の演習講読。
 履修上の留意点 よく下調べをしてくること。
 成績評価の方法 平常点。
 教科書 新導本『成唯識論』、購入できない学生のためにはコピーを用意する。
 参考書等 唯識三箇疏およびそれらの関連書。
 その他 必要なものは適宜指示する。

履修コード	011801・011802
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	はれやま しゆんえい 晴山 俊英

講義のねらい まずは基礎的な辞書類の選び方・使い方を習得し、自らの手で疑問を解決できるようにする。最終的には受け身の学問から攻めの学問へ転ぜられたい。
 講義の内容・授業スケジュール 曹洞宗禅戒諸資料を読む。いわゆる仏教全体の中において禅宗の戒律思想は頗る特異で、教家のそれと比較し難いとされる。しかし幸いにも江戸期の先学が禅戒について詳細に議論をする中で随所に教学的考察を試みている。この点を念頭に置きつつ、本演習では道元禪師ないし曹洞宗における戒律思想を探るべく曹洞宗関係を中心に諸資料を参究していく。
 履修上の留意点 毎時間、発表者1人か2人、質問者3人～6人程度を指名する。
 成績評価の方法 4年次生には、合宿にて卒業論文中間報告をして貰う。
 教科書 出席の状況(合宿を含む)ならびに平常点によって評価する。
 その他 適宜指示する。
 夏季休業中にゼミ合宿を行なう。不参加の者には個別に課題を提出する。その他、演習説明会(個人)で配布した資料に授業の進め方や注意事項が記載してあるので、目を通しておくこと。

履修コード	011821・011822
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	まつだ ようじ 松田 陽志

講義のねらい 曹洞宗において江戸時代は、それまでの宗義・宗旨の内容・意義や教団としての枠組みが見直され、新たな意義付けや体制の構築が盛んに論じられた時期である。その内容を具体的に検討するため、①曹洞宗の教義を考える際に江戸期に広く流布した「参同契」「宝鏡三昧」の註解、②嗣法相続の意義とその具体的形式についての議論、の二つの論点の内、いずれかを具体的文献の読解によって理解する。
 講義の内容・授業スケジュール 演習参加者の要望によりどちらかを選択する。
 ①「参同契」「宝鏡三昧」の註解としては、永覚元賢(一五七八～一六五七)によって撰述された『洞上古轍』を読解する。また『洞上古轍』をうけて述される日本の曹洞宗学者の註解書『参同契宝鏡三昧猶耳』と比較しながら検討する。
 ②嗣法相続に関する議論の内容を理解するため、天桂伝尊(一六四八～一七三五)の『正法眼藏弁註』面授篇を読解する。天桂の主たる批判対象である独庵玄光(一六三〇～一六九八)や卍山道白(一六三六～一七一五)らの立場も、具体的文献の箇所をあげて検討する。
 第1～2回：江戸期の曹洞宗の展開について(講義)、第3～4回：読解する文献資料と演習の方法について(講義)、第5回～30回(演習形態)
 履修上の留意点 文献を区切って受講者で分担し、授業内で発表する。辞書を積極的に活用して予習をすること。発表にあたらなくとも欠席すると理解できなくなるので、必ず全回出席すること。授業での不明な点は、必ず授業時間内で解決するため、発表担当者と質問や意見を積極的にやりとりすること。
 成績評価の方法 出席及び学習態度・発表内容に基づいて評価する。
 教科書 基本的な文献資料はコピーして配布する。
 参考書等 図書館などの利用方法を含めて、随時紹介する。

履修コード	010701・010702
科目名	演習I 演習II
担当者名	まつもと しろう 松本 史朗

講義のねらい インドの大乗仏教の基本的概念・教理を理解するために、初期瑜伽行派の重要なテキストである『菩薩地』を、サンスクリット語（梵語）の原典で読む。

講義の内容・授業スケジュール 原典を履修者に和訳してもらい、(1～8)基礎の習得(9～15)教義内容の把握(16～28)文献学的方法の習得。

履修上の留意点 テキストは、サンスクリット語なので、サンスクリット語初級を修了した程度の語学力を要する。

成績評価の方法 成績評価は、出席を含む平常点による。

教科書 テキストなどの詳細は、教場で指示する。

履修コード	011811・011812
科目名	演習I 演習II
担当者名	むらまつ てつみ 村松 哲文

講義のねらい 本演習は、禅美術・仏教美術の研究を志す学生を対象とする。美術史を研究してゆく上で必要なことは、漢文読解の能力と美術品観賞の眼力である。授業では、『歴代名画記』あるいは『魏書』釈老志などを輪読しながら、適時受講者による発表を行ってもらう。また、美術館・博物館の見学を通じて美術品の基礎的な観賞法をトレーニングしてゆく。

講義の内容・授業スケジュール 発表では、各自担当分の読み下しと現代語訳を用意してくる。また輪読の合間に、受講者が興味を抱いている研究課題について随時報告をしてもらう。人数が多い場合は、班を編成して発表をすることを考えている。

履修上の留意点 美術品の観賞は経験がものを言うので、時間のゆるす限り実物を観る機会を多くつくること。

成績評価の方法 発表内容と出席率などによる総合評価。

教科書 プリントで配布する。

参考書等 『歴代名画記』(岩波文庫)
『歴代名画記』(平凡社東洋文庫)

履修コード	010901・010902
科目名	演習I 演習II
担当者名	よしず よしひで 吉津 宜英

講義のねらい 東アジアにおける中道思想論

仏教の実践の原点は『律蔵』『大品』での五比丘への説法、初転法輪に見られるように苦楽の二辺を離れた中道にあると思う。また釈尊が重要な場面で強調した自洲と法洲の水平対等のあり方も中道の内容を規定する姿勢と考える。ところで大乘になると空が強調され、一切の法の階層性が空じられて、例えば「生死即涅槃」「煩惱即菩提」に類する相即観が説かれる。そのような相即観は「不二」とも表現され、例えば吉蔵の三論教学には「不二中道」の用例も見える。中道に不二の意味を読み込むことは中道の原意から逸脱すると考える。東アジアの諸教学に中道の諸形態を探りたい。

講義の内容・授業スケジュール 最初に私が演習の趣旨を総合的に説明する。各自はそれぞれ自分のテーマを設けて、年間1・2回、約15分前後の小発表を行ってもらいたい。それをめぐって、質疑応答し、問題点を掘り下げたい。

履修上の留意点 出来るだけ積極的に演習の討議に参加してもらいたい。

成績評価の方法 小発表の内容と、毎週の質疑応答に積極的に参加することを評価の第一のポイントにする。次に1月15日締め切りで10枚(400字原稿用紙換算、ワープロも可)以上の小論文の提出を求める。小発表と小論文のテーマは異なってもよい。以上の小発表と小論文、そして質疑応答への積極的な参加を総合的に勘案して評価する。

履修コード	011601・011602
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	吉村 誠 <small>よしむら まこと</small>

講義のねらい 東アジアの唯識思想および如来蔵思想について考察する。また、高僧伝や仏教説話、如来・菩薩の信仰、儒教・仏教・道教の交渉についても研究・指導する。

講義の内容・授業スケジュール 本年度は、唯識思想を中国に伝えた玄奘(602-664)の伝記(『続高僧伝』巻四)を講読し、唯識思想と如来蔵思想の交渉、インド・西域・中国の仏教文化の比較、仏教説話の展開などを多角的に考察したい。

履修上の留意点 前期(1)玄奘の伝記資料 (2~8)玄奘伝を読む (9~12)4年生の研究発表 (13~15)まとめ
後期(1)玄奘の唯識思想 (2~8)玄奘伝を読む (9~12)3年生の研究発表 (13~15)まとめ
漢文訓読の予習をして授業に臨むこと。意味の分からない語句は、必ず漢和辞典や仏教辞典で調べること。

成績評価の方法 出席と予習の状況、研究発表、レポートによる総合評価。試験は行わない。

教科書 コピーを配布する。

参考書等 授業中に随時紹介する。

履修コード	011701・011702
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	四津谷 孝道 <small>よつや こうどう</small>

講義のねらい この演習では、大乘仏教における、特に中観思想における「空」を中心とした諸々の事項について検討を加える。

講義の内容・授業スケジュール 『般若経』等において説かれた「空」に論理的な根拠を与え、中観思想の礎を築いたのは、龍樹(ナーガールジュナ、紀元2-3世紀)という人物である。当演習では、この龍樹を開祖とする中観派の思想を中心に、大乘仏教を広い視野で考察してみたい。

履修上の留意点 授業は、最初に授業についての概要を説明し、それ以降は、様々なテーマの下、演習参加学生による発表等を中心に進めて行く。

成績評価の方法 特になし。

教科書 年度末のレポートによって評価する。

参考書等 立川武蔵:『空の思想史』、講談社学術文庫。

その他 授業において、随時言及する。

聴講は、原則として認めない。

履修コード	010101・010102
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	長谷部 八朗 <small>はせべ はちろう</small>

講義のねらい 仏教をはじめとしたさまざまな宗教の儀礼分析を中心に行なう。できるだけ具体的な実践例を取り上げ、教えや文化的背景などと関連づけて儀礼の意味や役割・機能を探る。

講義の内容・授業スケジュール 上記に関する文献や調査資料をもとに履修者に研究テーマを与え、調べた内容を発表してもらう。

履修上の留意点 発表を中心に進めるので、履修者は十分な準備と発表の工夫を凝らして臨んでほしい。

成績評価の方法 発表内容や提出物、出席状況などを総合して評価する。

参考書等 授業中に適宜紹介する。

履修コード	011871・011872
科目名	演習Ⅰ 演習Ⅱ
担当者名	木村 誠司 <small>きむら せいじ</small>

講義の内容・授業スケジュール ダルマキールティの『正理一滴』を講読しながら、仏教論理学について考察する。ダルマキールティは、日本や中国の仏教では、マイナーな存在だが、インドやチベットでは極めて著名である。かなり難解なところも多いので、受講者はそのつもりでいてほしい。

成績評価の方法 平常点で決めるが、場合によっては年度末にレポートを提出してもらう。

教科書 テキストや関連資料はコピーで配布する。注釈も多いので、そのつど参照する。

履修コード	002501
科目名	禅籍講読I
担当者名	程 正

講義のねらい 禅籍特講Iは、中国初期禅宗の文献を適宜取り上げて講読し、それぞれの禅思想の特色を明らかにするものである。

講義の内容・授業スケジュール 取り扱う禅宗文献は、主に初祖とされる菩提達摩から、五家の成立以前までのものとする。具体的には、まず禅籍全般（4～5回）について説明し、それから『二入四行論』（6～7回）『絶観論』（4～5回）『修心要論』（5～6回）『六祖壇経』（6～7回）などの禅籍を順次取り上げて、解題を行ってから、それぞれの思想的特色を講読していきたい。

履修上の留意点 講義内容を必ずノートすること。出席点を評価にいれるので欠席しないこと。

成績評価の方法 夏休みの課題レポート（20点）、期末テスト（60点）、出欠点（20点）の三つを総合的に評価する。

教科書 プリント配布。

参考書等 適宜に紹介する。

履修コード	002601
科目名	禅籍講読II
担当者名	晴山 俊英

講義のねらい 修行生活の意義を読み解くことを通して、背景にある禅の思想を理解する。その中から、現代人として吸収できるものは吸収し、自分の人生をより豊かなものにしたい。

講義の内容・授業スケジュール 戒律・清規に関する曹洞宗の文献は多くあるが、本年度は『知事清規』を講読してみたい。

第1回～第3回：講義の概要の説明・清規登場の意義と戒律・曹洞宗の文献

第4回～第7回：語録にみる監院の悟りの契機

第8回～第10回：語録にみる維那の悟りの契機

第11回～第13回：語録にみる典座の悟りの契機

第14回～第16回：語録にみる直歳（しとせ）の悟りの契機

第17回～第18回：語録にみる小頭首の悟りの契機

第19回～第20回：監院の職掌と心得

第21回～第22回：維那の職掌と心得

第23回～第24回：典座の職掌と心得

第25回～第26回：直歳の職掌と心得

第27回～最終回：禅宗寺院内の小頭首の職掌

回数はいくまで目安なので、講義の進行状況により多少ズレを生ずる可能性がある。

履修上の留意点 価値観が現代とは大いに異なる部分もあるが、しっかりと見極め、振り回されないこと。

成績評価の方法 期末試験の成績に出席点を加味して評価する。ただし出席を取っている最中に入室した者を出席とし、それ以外は特別の事由がない限り欠席扱いとする。また、公欠届け・忌引き・病気等による欠席については、事前・事後に、学生番号と氏名、欠席理由を明記した文書を提出すれば考慮の対象とする。

教科書 適宜配布する。

参考書等 講義の中で適宜指示する。

履修コード	002701
科目名	禅籍講読III
担当者名	いわたが しょうせい 岩永 正晴

講義のねらい この科目は日本禅宗初期の典籍を講読するものである。これまで広く読まれてきた基本的な典籍を講読しなければならないと考える。よってこの講義では『大智禪師偈頌』を講読する。入元経験もある大智禪師(1290-1366)の偈頌は多くの主題を詠み、形式・内容ともにすぐれたものとして広く読まれてきた。そこで各偈頌に考察を加え、大智禪師当時に捉えられた曹洞宗の宗旨について講じたい。

講義の内容・授業スケジュール 第1回 授業の概要の説明
第2回～第5回 『大智禪師偈頌』の解題(著者、成立、流布等の解説)。
第6回以降 『大智禪師偈頌』の講読。

履修上の留意点 漢文で書かれた典籍であるので、普段から漢文に慣れる努力をして、積極的に授業に望んで貰いたい。また、紹介する参考書等は積極的に読んで頂きたい。

成績評価の方法 学年末に実施する試験(定期試験)と出席点によって成績評価を行う。

教科書 テキストはコピーしたものを配布する。

参考書等 授業中(第2回～第5回)にリストを配布し紹介する。主なものとしては、来馬琢道『大智禪師偈頌講話』、水野弥穂子『日本の禅語録 大智』、石井修道『中国禅宗史話一真字『正法眼蔵』に学ぶ』(禅文化研究所)、竹貫元勝『日本禅宗史』(大蔵出版)、伊吹敦『禅の歴史』(法蔵館)、鏡島元隆監修・曹洞宗宗学研究所編『道元思想のあゆみ1』等が挙げられる。

履修コード	002901
科目名	仏典講読I
担当者名	はかせや のりあき 袴谷 憲昭

講義のねらい 中国や日本における仏教の教義の基本となったものを学ぶため、玄奘訳『阿毘達磨俱舍論』「分別業品」を講読する。

講義の内容・授業スケジュール (1～5)文献解題、(6～29)文献講読、(30)まとめ

履修上の留意点 講読とは学生自身にテキストを読んでもらうことを意味する。必ず長時間予習してくることを心がけられたい。

成績評価の方法 学年末の定期試験によって評価する。

教科書 大正大蔵経、第29巻、67頁中以下。

参考書等 袴谷憲昭著『仏教入門』(大蔵出版)2004年
舟橋一哉『俱舍論の原典研究 業品』(法蔵館)1987年

その他 適宜、必要な資料コピーを配布するが、再発行はしないので気をつけられたい。

科 専 門 教 育

履修コード	003001
科目名	仏典講読II
担当者名	おくの みつよし 奥野 光賢

講義のねらい 天台大師智顛述とされる『修習止観坐禅法要』(『天台小止観』)の講読を通じて天台止観、仏教の禅定思想を考察することを目標とする。『天台小止観』は中国や日本の禅宗の禅定思想を考える上で重要な著作であるのでしっかりと読んでいきたい。

講義の内容・授業スケジュール 開講初回と第二回目は天台大師智顛の伝記および天台教学一般に対する概説的説明を行う。かかる予備知識を得た上でただちに講読に入る。

第1回～第2回、『天台小止観』と読むにあたって
第3回～第5回、具縁第一
第6回～第8回、呵欲第二
第9回～第11回、棄蓋第三
第12回～第14回、調和第四
第15回～第17回、方便行第五
第18回～第20回、正修行第六
第21回～第23回、善根発第七
第24回～第26回、覚知魔事第八
第27回～第30回、治病患第九・証果第十

履修上の留意点 予習をしっかりとなし、授業に主体的に参加することを望む。なお、受講希望者は開講初日にかかわらず出席すること。講読授業なので受講者全員に順番に講読してもらう。

成績評価の方法 学年末の試験を基本とするが、出席状況や小テスト、課題レポート等によって総合的に判断する。

教科書 関口真大『現代語訳天台小止観』(大東出版社)、また大正蔵経46巻 p462-473を各自コピーすること。

参考書等 授業中に適宜紹介する。

履修コード	003101
科目名	仏典講読III
担当者名	<small>いいつか ひろのぶ</small> 飯塚 大展

講義のねらい 中世日本仏教の多様性を、特に鎌倉時代に生きた無住道暎の目を通して理解することを主眼とする。

講義の内容・授業スケジュール 概説（無住の生涯、『雑談集』『愚老ノ述懐』の読解、（1～10）、『沙石集』概説、同巻10の読解、（11～30）

履修上の留意点 本講義専用のノートを準備すること。

成績評価の方法 出席数及び小テストの平常点（30点配分）と期末試験（70点）を以て評価する。

教科書 教科書は用いない。適宜プリントを配布する。

参考書等 参考書は第二回目の講義（概説）において紹介する。

履修コード	003301
科目名	宗教史
担当者名	<small>はせく へちろう</small> 長谷部 八朗

講義のねらい 本講義では、日本宗教史を民衆宗教論の立場から考える。仏教を中心に、修験道、神道、キリスト教なども視野に入れて進める。

講義の内容・授業スケジュール 以下の単元を大枠として、順次進めていく予定である。
宗教史という学問の性格について・日本宗教史研究の成果と課題・民衆宗教史の時代相（古代・中世・近世・近代）。

成績評価の方法 出席状況、授業時に数回書いてもらう小論文、学年末の試験を総合して評価する。

教科書 使用しない。

参考書等 授業の中で適宜紹介する。

履修コード	003801
科目名	インド仏教文化史
担当者名	<small>かなざわ あつし</small> 金沢 篤

講義のねらい インド生まれの仏教を、広範で多岐多彩なインド文化の史的展望の中でとらえてみたい。

講義の内容・授業スケジュール 神や人間などが織りなす奇想天外なインドの物語世界の解説を皮切りに、仏教の出現と展開と衰頽にまつわる文化的トピックを論究する。

◎インド仏教文化史とは？（1～3） 日本人、日本文化と仏教

◎文化的側面より見たインド仏教とその展開（4～8） 他宗教と仏教の比較の視点から

◎仏教の起源と仏教出現の背景（8～15） 仏教哲学の成立 ヒンドゥー教と仏教 仏教の独自性

◎仏教の変容と展開（16～22） 哲学から宗教へ 仏教哲学の革新と宗教理論の確立

◎インド仏教文化史・むすび（23～）

履修上の留意点 仏教や古今のインド文化に熱い関心を持つ学生諸君の主体的取り組みを期待する。

成績評価の方法 年度末試験などで総合的に判断する。

教科書 渡辺照宏著『仏教（第二版）』（岩波新書）740円

参考書等 教場で適宜紹介する。

科
専
門
教
育

履修コード	003901
科目名	中国仏教文化史
担当者名	ながい まさし 永井 政之

講義のねらい

中国における仏教の展開を論ずることは決してやさしいことではありません。今に残る膨大な資料によって語られる綿密な思想構築の世界がある一方、資料に残らない、つまり資料を残し得ないような人々によって受容され支持された仏教の世界もあったからです。その双方がともに「中国仏教」であることは言うをまちません。むしろその双方を複眼的に見てはじめて中国仏教の実像が理解できると、私は考えています。中国仏教に関わるさまざまな材料、時には取るに足らないように見えるものでも対象にし、それらを積み上げてみましょう。私達が考える以上に「立体的」な中国仏教の世界が見えてくるように思います。

講義の内容・授業スケジュール

そんな問題意識の下で研究を続けていますが、今年は中国の人たちの「信仰の世界」のいくつかを講義してみたいと思います。ハタから見れば首をかしげざるを得ないような「信仰」でも、それが大きな力となって、時には国を動かすことすらあったというのが、中国仏教の一面の歴史です。たとえ荒唐無稽であっても、人々はそれらの信仰を通して、宗教—ここでは仏教や禅の立場のある部分—に触れていきました。結局、現場における素朴な信仰と緻密に構成された教理教学が相互に影響し補完しつつ中国仏教が成り立っているように思います。受講した諸君は、本授業を通してオーソドックスな教理教学だけではない、「仏教」の奥行きを深く理解してくれるのではないかと考えています。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

(1~3) 本授業の目指すところを基本的なガイダンスとして講じます。(4~30) いくつかの「信仰」を取り上げつつ、その実態を考えます。最初に取り上げるのは『金剛経』をめぐる信仰です。ついでに仏菩薩や歴史に生きた個人を取り上げます。
資料を沢山配布しますので、専用ノート、あるいはファイルを用意して下さい。
レポート、出席、期末試験を総合して評価します。
特に教科書として使用するものはありません。必要な資料は授業中にコピーを配布します。
永井政之『中国禅宗教団と民衆』内山書店、2000年

履修コード	004001
科目名	日本仏教文化史
担当者名	はかまや のりあき 袴谷 憲昭

講義のねらい

仏教思想とはなにかという課題を断えず問いかけながら、日本における文化の実態を検討する。その検討課題を章節仕立てで示せば、次のとおりである。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 仏教伝来以前の文化、(2) 文化構造の解釈、(3) 日本古来の文化、(4) 中国朝鮮の影響下の仏教文化、(5) 吳音漢音と文化、(6) 美術中の仏教観、(7) 自利利他の問題、(8) 太子信仰の背景、(9) 南部の学問仏教と民衆の文化、(10) 大仏建立の理念、(11) 学問仏教の実際、(12) 勸進聖と修験道、(13) 仏教と神祇信仰、(14) 日本独自の文化形成と仏教観、(15) 大乘戒壇の設立、(16) 一乗三乗の論争、(17) 密教と祈祷仏教、(18) 本覚思想の定着、(19) 中世の仏教信仰の確立と変容、(20) 浄土信仰の諸相、(21) 法華信仰の諸相、(22) 禅宗と五山文学、(23) 神仏習合の諸相、(24) 近世と近代の社会文化と仏教、(25) 鉄砲と吉利支丹、(26) 幕府の宗教政策、(27) 江戸文化と仏教、(28) 維新と廃仏毀釈、(29) 近代より現代へ、(30) 戦後と民主主義 以上を講義のかたわら、『妙貞問答』を講読する。

履修上の留意点

講義ではあるが、参加者には、文献を自ら読もうとすることが要求される。必要な資料については教場で配布するが、その再発行は原則としてしないので、気をつけられたい。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

学年末の定期試験によって評価する。
袴谷憲昭著『日本仏教文化史』(大蔵出版) 2005年
袴谷憲昭著『仏教入門』(大蔵出版) 2004年
必要講読文献はコピーで配布し再発行はしないので注意されたい。

履修コード	003401
科目名	日用経典
担当者名	いらいつか ひろのぶ 飯塚 大展

講義のねらい

室町時代五山僧の註釈書『蕉了記』を通して『首楞嚴経』を読解することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

『首楞嚴経』の概説(註釈史概説、諸事概説、1~5)、『首楞嚴経抄』(江戸時代版本)の読解(6~15)、『蕉了記』の読解(五山版について、五山における『首楞嚴経』の受容、16~30)。

履修上の留意点

本講義専用のノートを準備すること。

成績評価の方法

出席数及び小テストの平常点(30点配分)と期末試験(70点)を以て評価する。

教科書

教科書は用いない。適宜プリントを配布する。

参考書等

参考書は第2回目の講義及び概説において紹介する。

履修コード	004401
科目名	インド哲学史
担当者名	かなざわ あつし 金沢 篤

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

仏教を産んだインドのヴェーダ体制の内実を探り、宗教・哲学の変遷を概観する。
定評ある以下の教材に沿って、ヴェーダ時代より中世に到るまでの主だったトピックを通史的に概説する。併せて、インド哲学研究の方法論・問題点なども検討する。
◎インド哲学史・序論（1～3） インド哲学史とは？ インド哲学研究の方法論
◎ヒンドゥー教と仏教（4～15） ヒンドゥー教（ヴェーダ体制）の成立 ヒンドゥー教（ダルマと業理論）の概要 仏教の成立：仏教出現の意義
◎ヒンドゥー教（ヴェーダ体制）の変容と展開（16～20） 仏教哲学とバラモン哲学
◎インド哲学各論（21～） 正統バラモン哲学諸派
◎インド哲学・結び

履修上の留意点

日頃よりインドに関心の目を向け、主体的に常にながしかの問題意識をもって授業に参加することが望ましい。

成績評価の方法
教科書
参考書等

数回のレポートと年度末の筆記試験など。
早島鏡正他著『インド思想史』（東京大学出版会）
講義の中で適宜紹介する。

履修コード	007401
科目名	中国哲学史
担当者名	まゐかわ とおる 前川 亨

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

東アジア世界において重要な精神的な位置を占める中国の哲学・思想・宗教について概観する。
本年度は先秦時代から唐代までの哲学史を講義する。講義内容は受講者の関心等により柔軟に対応し、受講者から質問を受けた問題などには更に掘り下げた検討を加えるつもりであるが、おおむね以下のような内容を講ずることになる。

- ・ 儒教の発生—孔子とその思想
- ・ 儒教の展開—孟子・荀子の思想
- ・ 道家の思想—老子・荘子の思想
- ・ 神仙思想と養生法
- ・ 霊魂と死後世界の問題
- ・ 儒教の変貌—漢代の儒教
- ・ 五経とは何か
- ・ 易の思想
- ・ 孝
- ・ 仏教の中国伝来
- ・ 道教教団の成立
- ・ 玄学と名教
- ・ 唐代文化と新しい時代への胎動

履修上の留意点

受講生には継続的な出席と積極的な参加を求める。継続して出席する意志のない者、出席しても授業を集中して聴く意志のない者の受講は認めない。

成績評価の方法

本年度は試験を実施する予定であるが、受講者数が少ない（目安として10人以下）の場合には平常点とレポートに切りかえるかも知れない。いずれにしても出席はとり、出席回数不足の学生には試験受験もしくはレポート提出の資格を与えない。

教科書
参考書等
その他

特に必要としない。

授業中に適宜紹介する。

できるだけ多くの知識を提供するため、講義の形式をとるが、受講者の意見を徴しながら進めていくので、質問には積極的に応答してもらいたい。中国（東アジア）の社会・文化・宗教など様々な方面に関心をもつ諸君の受講を期待する。

履修コード	007411
科目名	日本哲学史
担当者名	久保 陽一 <small>くぼ しょういち</small>

講義のねらい

「哲学」は明治初めに西洋から導入されたが、その際日本の伝統的思想との関連が問題にされた。儒教が近代化の障害として批判されたり、仏教が近代化の限界の克服の拠所と考えられもした。最近「グローバル化」と「文明の多元化」が語られる状況の中で、日本の哲学があらためて問い直されている。そこで近代日本の代表的な哲学の思想を紹介し、その流れを捉えることにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

福澤諭吉、西周、内村鑑三、新渡戸稲造、井上哲次郎、西田幾太郎、鈴木大拙、和辻哲郎、九鬼周造、三木清、戸坂潤、丸山真男を取り上げ、彼らが日本の近代化にどのように関わり、西洋哲学との関連でどのように独自の思索を展開したか、またそれは今日どのような意味を持つかを考えることにする。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

講義を手掛かりに、自分でさらにテキストなどを読むことが望ましい。
試験（前期と後期）と出席によって評価する。
個々の哲学者の文章を資料として配布する。
開講時に指示する。

履修コード	004201
科目名	インド仏教思想史
担当者名	松本 史朗 <small>まつもと しろう</small>

講義のねらい

インド仏教の思想的展開を概説することによって、仏教思想の特質を明らかにするのが、本講義のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

講義の内容・スケジュールは、ほぼ次の通りである。(1～4) 仏教成立以前のインド思想(ヴェーダ・ウパニシャッド・ジャイナ教)、(5～12) 原始仏教の思想(縁起説・四諦説・無我説等)、(13) 部派仏教のアビダルマ哲学、(14～21) 大乘經典の思想(『般若経』『華嚴経』『法華経』『涅槃経』等の思想)、(22) 中観派の空思想、(23～26) 如来蔵思想、(27) 瑜伽行派の唯識思想、(28) 仏教論理学の思想。

履修上の留意点

高度に思想的内容について講義し、厳正な試験を行なうので、安易な気持ちで履修することは、避けられたい。

成績評価の方法
教科書

年度末の試験により、成績を評価する。
早島鏡正他著『インド思想史』(東京大学出版会)

科 専 門 教 育

履修コード	004301
科目名	中国仏教思想史
担当者名	伊藤 隆壽 <small>いとう たかとし</small>

講義のねらい

中国仏教思想の形成について、仏教と中国の伝統思想である儒家思想や道家思想との交流の視点から講義する。

講義の内容・授業スケジュール

1. 序説(1～4) 2. 仏教伝来以前の中国思想(5～11) 3. 仏教の基本思想(12～13)
4. 中国での仏教理解のあり方(14～19) 5. 中国仏教思想の諸相(20～30)

履修上の留意点
成績評価の方法

仏教のみならず中国伝統思想についても関心を持ち、自主的に参加し学習してほしい。
年度末の試験によるが、出席状況も考慮します

教科書
参考書等

コピー資料を配布する。
伊藤隆壽『中国仏教の批判的研究』(大蔵出版)、その他授業中に適宜紹介する。

履修コード	005301
科目名	原始仏教
担当者名	片山 一良 <small>かたやま いちろう</small>

講義のねらい

原始仏教とは仏教の源泉である。いわゆる大乘仏教も小乗仏教も、あるいは上座部仏教もすべてここより発している。その教えとは何か、すなわち釈尊の智慧と慈悲による教えとは何かをパーリ仏典(原始仏典)の言葉より明らかにし、我々の身近な問題をも考えたいと思う。

講義の内容・授業スケジュール

前半は仏伝を紹介しつつ、教えの基本となる縁起・四聖諦について、後半はパーリ仏典『転法輪経』を読みつつ、仏法について講じる。前半は波羅蜜行、誕生、苦行、成道、説法、入滅を、後半は信、戒、定、慧、慈悲、如是を主な内容とする。

履修上の留意点
成績評価の方法
参考書等

従来「仏教」に対する先入見を離れ、パーリ仏典(原始仏典)を直接読むことを勧めたい。
レポート(夏期)および年度末テストによる。
片山一良『ブッダのことはば・パーリ仏典入門』(大法輪閣)平成二十年

履修コード	005701
科目名	真宗学概論
担当者名	爪田 一寿

講義のねらい	浄土真宗の開祖・親鸞の生涯と著述を概観して親鸞の思想をおさえ、さらに親鸞以後の真宗教団の展開を蓮如を中心に確認していきたい。
講義の内容・授業スケジュール	①～⑤親鸞の生涯 ⑥～⑯親鸞の思想 ⑰～⑳親鸞以後の本願寺と真宗教団 ㉑～㉒蓮如の生涯と思想 ㉓～㉔近代における親鸞 ㉕ 質疑応答 ㉖ 試験
履修上の留意点	親鸞や浄土真宗についての予備知識は特に前提としない。なるべく休まないよう出席し、積極的に質問等を投げかけて欲しい。
成績評価の方法 教科書 参考書等	前期末のレポートおよび学年末試験を基本に評価する。また、講義への積極的な参加も考慮する。 特になし（プリントで配布する） 未定

履修コード	005501
科目名	日蓮教学概論
担当者名	原 慎定

講義のねらい	前期では、日蓮の生涯をたどりながら「法華経の行者」としての行動理念を確認し、その宗教的世界に迫ります。日蓮の行動は排撃的で独善的な印象をもたれることが多いようですが、実は真摯な求道者であり、心豊かな伝道者である側面を紹介していきます。 後期では、日蓮の代表的著作の一篇『立正安国論』を講読します。本書の内容を具体的にたどりながら、どのような目的で本書を執筆して幕府に建白したのかをたずね、あわせて日蓮が予言者として据えられる側面についても考えます。
講義の内容・授業スケジュール	(1) 総論「法華経の行者」としての生き方 (2～3) 日蓮の問題意識 (4～5) 仏法受容の基本姿勢、信仰告白としての立教開宗 (6～10) 『立正安国論』の建白、伊豆流罪と「五義」教判の表明、小松原法難と「法華経の行者」自覚、蒙古国書の到来、龍口法難と佐渡流罪 (11～15) 『開目抄』と『観心本尊抄』、鎌倉から身延へ、『撰時抄』と『報恩抄』、身延下山と池上入滅 (16～17) 『立正安国論』撰述の由来 (18～19) 『立正安国論』の構成と概要 (20～30) 『立正安国論』講読 (第1段～第10段)
成績評価の方法 教科書	出席状況と授業内に提出を求める課題、および学年末レポートを基本に評価します。 前期：「日蓮の生涯」「日蓮年表」(宮崎英修編『日蓮辞典』所収)のプリントを配布 後期：北川前肇編『原文対訳立正安国論』1999年刊(大東出版社)1,890円 ISBN4-500-00648-6

履修コード	007001
科目名	外国語仏書講読
担当者名	木村 誠司

講義の内容・授業スケジュール	シチエルバックキーの Buddhist Logir を読む。受講者に訳してもらい、読み進める。本書は20世紀初頭に書かれた記念碑的作品である。現在でも、その価値は高い。
成績評価の方法 教科書	平常点で行う。通常の授業で、各人に訳してもらうので、それがそのまま評価となる。コピーで配布する。

履修コード	004101
科目名	外国語禅書講読
担当者名	石井 清純

講義のねらい	英文による禅の論文・書籍を購読することにより、仏教語・禅語の英語表現を習得し、また欧米における禅の捉え方を学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	(1～3) 欧米に禅が紹介された歴史について学ぶ。(4～30) 禅の歴史や思想に関連した書籍を、適宜選択して読み進める。
履修上の留意点	事前に講読する内容を配布するので、必ず予習をしてください。
成績評価の方法	夏休みの課題レポートと年度末の筆記試験によって判断する。
教科書	講義時にプリントを配布する。
参考書等	初回の講義時に指定。

履修コード	004501
科目名	禅学特講I
担当者名	<small>いしがみ こうよう</small> 池上 光洋

講義のねらい

江戸時代の宗匠・面山瑞方(1683-1769)が、師の損翁宗益(1649-1705)の言行を記録した『奥州損翁老人見聞宝永記』を読んでいく。

講義の内容・
授業スケジュール
履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

道元禅師の『宝慶記』や孤雲懷奘の『正法眼蔵随聞記』にも比せられる同書は、江戸時代の参学のありさまをいきいきと伝えているのみならず、現在にも通ずるさまざまな話題をも提供してくれる。本書の講読を通して、先人の、仏道に参ずる真摯な姿勢を学ぶとともに、現代に生きる我々自身の問題にも絡めながら講義を進めていきたい。

損翁宗益や面山瑞方、『見聞宝永記』について概説したあと、まず「後序」と本文冒頭の初相見の話を読み、その後、昨年度の続きを読みすすめていく。

専用のノートを用意すること。

出席点(毎時間出席を取る)・授業態度・後期試験を総合して評価する。

プリントを配布。

中野東英著・中野東禅監修『面山著「損翁老人見聞宝永記」讀・損翁禅話一面山和尚が見た、本師の108逸話一』(四季社 2007)、三浦金翁『永福面山禅師選集』(永福会 1968)、小坂機融監修『永福面山禅師宝物集』(永福会 2008)。

『損翁和尚行状』(『曹洞宗全書』史伝下)、『損翁益大禅師略録』(『続曹洞宗全書』語録一)。

履修コード	004601
科目名	禅学特講II
担当者名	<small>つちや たいすけ</small> 土屋 太祐

講義のねらい

本講義では、禅の歴史と禅文献読解に関する基礎知識に触れつつ、原典資料を読みながら禅の思想を考えていきます。禅の思想は常に多様な理解を許し、捉えづらいものですが、本講義では唐代禅宗の思想に対して一定の理解の枠組みを得ることを目指します。

講義の内容・
授業スケジュール

イントロダクション・禅の歴史と研究史(1~3)馬祖の「作用即性」の思想(4~8)馬祖の思想に対する批判・玄沙師備の昭昭靈靈批判(9~13)「作用即性」思想の思想史的背景(14~18)馬祖以降の禅林(19~24)玄沙の思想の全体像とその意義(25~30)

履修上の留意点

講義では、参加者とともに資料の内容を検討する機会をできるだけ設けたいと思います。積極的な発言を期待します。

成績評価の方法
その他

学年末のレポートを基本に、授業への参加態度を考慮して評価します。

教材は授業中に配布する資料を使用します。

履修コード	004701
科目名	禅学特講III
担当者名	<small>こまかみね のりこ</small> 駒ヶ嶺 法子

講義のねらい

江戸時代に成立し刊行された日本曹洞宗の僧伝に注目し、僧伝の編者による編纂の意図について論じます。その際、史料の検索や利用の方法についても言及したいと考えています。

講義の内容・
授業スケジュール

本講で取り上げる僧伝は、『日域洞上諸祖伝』『続日域洞上諸祖伝』『重続日域洞上諸祖伝』『日本洞上聯燈録』です。前期では、これら僧伝の成立背景および編纂者の行状を概観します。後期には『聯燈録』に収録されている僧伝を読みます。

(1) 講義の概説(2~4)僧伝史料の成立とその背景(5~7)三つの諸祖伝と聯燈録(8~11)編纂者の行状(12~15)史料読解に有効な参考資料(16~30)『聯燈録』巻七所収の僧伝より読み進めます。

※スケジュールはあくまで目安としてください。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

関連資料・情報収集にともない、普段より図書館を利用していることが望ましいです。

出席状況と学年末のレポートで評価します。なお受講者の人数をみて変更することもあります。

プリントを配布します。

田中良昭編『禅学研究入門 第二版』(大東出版社)

『禅学大辞典』(大修館書店)

曹洞宗宗学研究所編『道元思想のあゆみ』(吉川弘文館)

その他講義で随時紹介します。

履修コード	O05001
科目名	仏教特講II
担当者名	林 鳴宇 <small>りん めいう</small>

講義のねらい 五代末期の中国天台教団に関する資料集である『螺溪振祖集』を解説する。
中国の五代末期において、北方の後周政権は、経済及び国家の統制を口実に、寺産を没収するなど大規模な廃仏運動を起こした。しかし、幸いなことに、主に江南に拠点を置く天台宗はその危難を免れ、呉越王の錢鏐一族の外護を得て、再興の時運を待つこととなった。
『螺溪振祖集』に掲載された資料を手がかりに、五代末期における天台宗の再興、他の仏教宗派への影響などを考察するのが、本講義のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール 通期では、『螺溪振祖集』に記された諸資料の背景や内容などについて解説した上、講義する。
前期は、『螺溪振祖集』に記された諸資料の背景、すなわち中国の唐末五代の各仏教宗派の動向について講義する予定である。
後期は、『螺溪振祖集』に記された諸資料の内容を精読する予定である。

履修上の留意点 講義内容に関心を有し、且つ継続して講義に参加できる者を対象者とする。受講にあたっては、『螺溪振祖集』の原文などの予習が必要な場合もある。

成績評価の方法 課題レポートによって評価する。

教科書 刊本『螺溪振祖集』のコピー及び関連資料を配布する。

参考書等 『大正蔵』第四六冊所収『螺溪振祖集』（大蔵出版）
牧田諦亮『五代宗教史研究』（平樂寺書店）
林 鳴宇『宋代天台教学の研究』（山喜房仏書林）
その他の参考文献は、授業中に適宜紹介する。

履修コード	O05101
科目名	仏教特講III
担当者名	新井 一光 <small>あらい いっこう</small>

講義のねらい ヴァスバンドゥ著『唯識二十論』を文献学的方法によって読解し、その唯識思想史上の意義を考察する。本書は、この世界のすべてがただ識のみであることを証明する唯識派の基本的哲学書である。唯識思想について知識を得たいと思うものは、この偉大な思想家の著作を、注意深く、批判的に読むことで、有益な知見を得ることができるだろう。
なお、講義では原典批判に多く言及し、また現代語訳を吟味しつつ、本書の一字一句について文法的、語義的、思想的、歴史的な観点から説明を与える。

講義の内容・授業スケジュール 『唯識二十論』冒頭から読み始める。講義は著述の内容に沿ってほぼ次のように進める。1. イントロダクションー文献学について、2. 唯識の主張、経典に基づく論証、論の目的の表明、3. 外界実在論者の反論、4. 外界実在論者の反論への返答、5. 人法二無我、6. 極微の否定、7. 表象主義的外界実在論批判、8. 他者の心の問題、9. 結論。

履修上の留意点 参加者はサンスクリットの知識を持つことが望ましいが、必須ではない。チベット語及び漢文の知識は役立つ。

成績評価の方法 年度末の試験により、成績を評価する。

教科書 梶山雄一訳「唯識二十論」『大乘仏典15 世親論集』中公文庫、2005、7-33。

参考書等 K.Mimaki, M.Tachikawa, A.Yuyama, *Three Works of Vasubandhu in Sanskrit Manuscript*, Tokyo 1989.
S.Lévi, *Vijñaptimātratāsiddhi: Deux traités de Vasubandhu, Viṃśatikā et Trīṃśikā*, Paris 1925.
その他開講時に指示する。

履修コード	O05201
科目名	仏教特講IV
担当者名	木村 誠司 <small>きむら せいじ</small>

講義の内容・授業スケジュール チベット仏教では、論理学の分野でも多くの研究がなされてきた。チベット仏教最大の学僧ツォンカパも論理学を非常に重んじた。しかし、不思議なことに、ツォンカパは論理学に関する著作を残さなかった。ひとつの小品が彼に帰されているが、それも怪しい。本講義では、ツォンカパの講義を弟子が記録したもので、論理学に関するものを解説する。かなり難解な講義となるが、ゆっくり進めたい。

成績評価の方法 講義中のやり取りで決めるが、場合によっては年度末にレポートを提出してもらう。

教科書 コピーで配布する。

履修コード	006451
科目名	教化法
担当者名	熊本 英人

講義のねらい この講義は、仏教における伝道、教化の方法を習得するためのものではない。仏教の伝道の歴史や、その受容、問題点などを見ることで、仏教伝道の意味を考え、さらには、現代日本の僧侶や寺院のあり方について考えるためのものである。

講義の内容・授業スケジュール 次の5つのテーマに分けて、仏教の教えがいかに伝えられ、またそこにおいていかに変容していったかを見る。あわせて、現代の仏教寺院の活動やその直面する問題についても考えたい。

1. ブッダの生涯と仏教の成立
2. お経と仏像の登場
3. ブッダの前世の物語
4. 説話と仏教
5. 仏教と芸能

履修上の留意点 実習科目ではなく、僧籍の有無も問わない。
成績評価の方法 適宜レポートを課す。年度末の筆記試験またはレポートと合わせて評価する。
教科書等 テキストおよび参考資料は、必要に応じてコピーで配布する。
参考書等 講義の中で随時紹介する。

履修コード	006601
科目名	青少年問題研究
担当者名	讃岐 真佐子

講義のねらい この講義では、「青少年」つまり児童期、青年期（小学生～20代前半頃）に生じ得る諸問題について、主に発達の、臨床心理学的視点から学ぶことを目的とする。現代は不応状態や問題が長引く傾向にあり、またその質的側面も、従来の自己葛藤型から漠然とした無気力型へ、さらに言語で訴えるよりも身体の症状として現す等、様々な変化が見られるように思う。またこの時期は、一般に親や兄弟、友人、学校や地域等の多くの人との関わりを通して子どもが大人に成っていく、まさしく自分自身を作っていく時である。それだけにこれらの人々といかなる質の関係をもち、どのような人と出会えるかが決定的に重要な意味をもつと思われる。この講義ではこのような問題意識を基に、この時期の青少年に起こり得る諸問題を、発達や事例に則して生き生きと学んでみたいと思う。

講義の内容・授業スケジュール (1) 青少年に生じ得る「問題」をどう捉えるのか——その二面性について
(2～4) 青少年にいかに出会っていいのか——臨床心理学に基づくカウンセリングを中心として

- (5～14) 事例を通して、不登校、友人関係（いじめ）、非行などのテーマ毎に学ぶ
- (15～19) 人間の誕生から青春に至るまでの心の発達の諸相
- (20～25) いくつかの症状（対人恐怖、ひきこもり、身体症状等）について
- (26～30) 心の健康に関する諸知識

ただし上記内容は、その時の授業の流れや重点の置き方によって前後することもある。またビデオ視聴も用いる予定。

履修上の留意点 授業は講義中心となるだろうが、その日の内容への質問や感想を毎回書いて提出してもらい、受講生同士のフィード・バックも考えていきたい。出席状況（授業態度を含む）も重視する。

成績評価の方法 出席状況、筆記試験、夏休みレポート、受講態度

教科書等 必要な資料は適宜配布する。
岩宮恵子著『生きにくい子どもたち』（岩波書店）
河合隼雄著『カウンセリングを語る（上下）』（創元社）
河合隼雄著『大人になることのむずかしさ』（岩波書店）
河合隼雄著『あなたが子どもだったころ』（楡出版）
河合隼雄著『子どもの宇宙』（岩波新書386）
小川捷之・村山正治編『学校の心理臨床』心理臨床の実際2（金子書店）
季刊『仏教——特集癒し』No. 31（法蔵館）

履修コード	006701
科目名	青少年指導演習
担当者名	西村 寛子

講義のねらい 青少年への理解とその指導について、体験を通して実習を柱に学んでいく。その基となる基礎的な知識、学習と共に、人間関係の基となるコミュニケーションスキルが身に備わるよう、実習を通し取り組んでいく。

講義の内容・授業スケジュール

《前期》

1. 体験を通して学ぶ意味について
2. 青少年へのかかわり、指導とは—自らの体とところをほぐし、関わり易い環境づくりの実習
3. 実習を通して、自己理解を促進し指導・援助の基礎を学ぶ
4. 青少年期を発達的に概観して学ぶ。

《後期》

5. 話を聴く意味と実習
6. カウンセリングマインドを学ぶ—積極的関心や共感等について
7. 「私」のものがたりを理解していく
8. 事例を通して学ぶ—不登校、いじめ、反社会的行動等
9. まとめ

履修上の留意点

演習、実習を多く取り入れていく参加型の授業であるので、参加していく気持ちが重要である。毎回質問や感想を「メモ用紙に」記入提出してもらい、相互的な授業を行っていく。

**成績評価の方法
教科書
参考書等**

出席状況、夏休み前、期末の年2回のレポート。

必要な資料はプリントで配布する。

河合隼雄『カウンセリングの実際問題』（誠信書房）

河合隼雄『大人になることのむずかしさ』（岩波書店）

河合隼雄『昔話の深層』（福音館書店）

山下一夫『カウンセリングの知と心』（日本評論社）

科専門教育
目

履修コード	007201
科目名	宗教法概説
担当者名	村上 興匡

講義のねらい 信教の自由によってどんな宗教を信じるかということが個人の権利として認められている一方、宗教団体は社会の中で一定の公的な責任を果たすべきだとされる。オウム真理教事件をきっかけとして、その責任をより果たすよう宗教法人法が改正された。ここ数年の公益法人制度見直し論でも、宗教法人は無関係であるとはいえない。

こうした宗教をめぐる法的環境の変化の背景には、日本人の宗教に対する意識やつきあい方の変化が存在している。法律の条文の解釈に終始するのではなく、宗教と法制度についての基礎的な考え方について学ぶとともに、背景となる社会変化と宗教との関係を踏み込んで考察する。講義だけでなくビデオ映像などをできるだけ利用したい。

講義の内容・授業スケジュール

背景となる近代以降の社会変化について目配りしながら、できるだけ具体的な事件、裁判等についてみることで、信教の自由、政教分離、宗教団体の公益性等、幅広く宗教と法律とをめぐら問題についての基本的な考え方について学ぶ。

前期は、明治以降の社会変動と日本人の宗教行動・意識の変容を扱いながら、憲法における宗教の扱い、宗教法人、宗教法人法の枠組みについて学ぶ。

後期は、海外との法制度における宗教・宗教団体の扱いの相違、信教の自由、政教分離の具体的な裁判・問題を扱う。

**成績評価の方法
教科書
参考書等**

試験とレポート。授業時に数回ミニレポートを課し、評価の一部に加える。

授業の中で、適宜、プリントを配布する。

授業の中で、適宜紹介する。

履修コード	007511
科目名	漢詩作法
担当者名	須山 長治 <small>すやま ちやうじ</small>

講義のねらい 漢詩を学習してゆく。中国では、詩は志の之く所なり、といわれる。ものに感じて心が動き、志となったものを言葉にあらわす、すばらしい世界である。古代中国の詩がどういったものであり、それがどのような時代を経て、李白や杜甫といった唐代の詩人たちの作品になっていくか。多くの詩を鑑賞しながら、一般的な知識（文学史や韻・平仄等）も確認してゆき、一年をかけて詩が「言志」といわれる所以を考察していきたい。

講義の内容・授業スケジュール 前期は詩経から楚辞、漢の詩まで、後期は魏晋南北朝を経て唐の詩まで、中国の壮大な詩の流れを学習する。具体的には『詩経』『楚辞』『文選』『玉台新詠』から選び、『三体詩』や『唐詩選』を使って講義を進めてゆく。いずれも鑑賞が主となるが、漢詩の細かい作法をもとに作詩にも言及したい。

履修上の留意点 積極的にノートをとる姿勢を求める。

成績評価の方法 漢和辞典を持参すること。
 教 科 書 出席を重視し、学年末のレポート提出によって評価する。
 参 考 書 等 プリントを配布する。
 『三体詩』一～四 村上哲見 中国古典選 朝日新聞社
 『唐詩選』上中下 前野直彬 岩波文庫
 その他、講義中その都度紹介する。

履修コード	007801
科目名	書道
担当者名	綾部 宏行 <small>あやべ ひろゆき</small>

講義のねらい 「書道」は素晴らしい東洋文化である。文学であり美学であり、「道」としての精神性も求められる。その「書道」を、講義と実習により追求してゆく。

講義の内容・授業スケジュール -前期-
 1. 書道入門 2. 自分の名前を書こう（全員に手本を書きます） 3. 行書入門
 4. 草書入門 5. 楷書入門 6. 実用書入門
 -後期-

1. 王羲之を学ぼう 2. 顔真卿を学ぼう 3. 空海を学ぼう 4. 墨跡を学ぼう
 5. 書と禅 6. 書道史と書論
 履修上の留意点 実習科目であるので、半紙が書ける程度の道具を準備されたい。（道具は手持ちのものでかまいません。また初回に丁寧に説明しますので、ない者でも大丈夫です。）

成績評価の方法 成績は、提出物（書作品）や、レポート、出席等の平常点等を勘案して評価する。
 教 科 書 特にテキストはなし。
 そ の 他 本講座では必ずしも上手な書のみを期待しない。自分なりに味わいのある書を心がけて欲しい。

履修コード	007301
科目名	キリスト教概論
担当者名	土居 由美

講義のねらい	本講義では、仏教・イスラームと共に世界三大宗教の一つに位置付けられているキリスト教について、その聖典である旧・新約聖書を軸としながら、歴史・風土・文化的側面などを踏まえつつ、多様な側面から学ぶ。
講義の内容・授業スケジュール	概ね以下の内容を扱う。尚、各講義の時間数は、状況に応じて調整してゆく予定。 〔前期〕 1. 導入・アンケート、2. 一神教とキリスト教、3. 旧約聖書（成立・構成）、4. 旧約聖書（歴史・風土）、5. 旧約聖書（基本的世界観・人間観/2回を予定）、6. 旧約聖書（基本的神観/2回を予定）、7. 旧約聖書（律法/2回を予定）、8. 旧約聖書（預言者（書）/2回を予定）、9. 旧約聖書（諸書/2回を予定）、10. 旧約聖書と文化 〔後期〕 1. 導入・新約聖書（成立・構成）、2. 新約聖書（ナザレのイエスの登場・背景）、3. 新約聖書（ナザレのイエスの活動/3回を予定）、4. 新約聖書（ナザレのイエスの磔死/2回を予定）、5. 新約聖書（原始キリスト教団の活動/2回を予定）、6. 新約聖書（パウロの登場・活動/2回を予定）、7. 新約聖書（その他の文書）、8. 初期キリスト教の成立（使徒教父制度の成立/2回を予定）、9. 新約聖書とキリスト教・文化
履修上の留意点	講義は、適宜視聴覚教材なども用いながら進め、また、リアクションペーパーを用いて、授業への質問やコメントを提出する機会を設ける予定。従って、毎回の講義への積極的な取り組みが進められる。
成績評価の方法	以下の割合で総合的に評価する（出席30%、授業へのコメント10%、学年末のレポート60%）
教科書	特に用いない。授業中にプリントを配布する。
参考書等	講義内容に応じて、適宜授業中に指示する。

科専門教育

履修コード	008801
科目名	イスラム教概論
担当者名	青柳 かおる

講義のねらい	現代の国際社会における平和的共存、異文化理解、宗教間対話といった諸問題を考える上で、13億人以上の信徒を持ち、世界中に広がっているイスラームに関する正しく客観的な理解は必要不可欠です。この講義では、イスラームの宗教的側面、思想について理解を深めることを目標とします。イスラームと関わりの深い中東の歴史、政治、思想について基本的知識を持つことも目標です。
講義の内容・授業スケジュール	以下の内容の予定ですが、若干変更する場合があります。 〔前期〕イスラームに関する文献紹介 イスラーム以前のジャーヒリヤ時代 預言者ムハンマドの生涯 イスラームの教義（六信五行）コーランとハディース（ムハンマドの言行録）シーア派とイランの歴史 イスラームにおける婚姻、女性、セクシュアリティ アラビア語 〔後期〕スーフィズム（イスラーム神秘主義）イスラーム世界のギリシア文明 中東の民族と宗教 聖地エルサレム イスラーム法 イスラーム原理主義 中東近現代史 パレスチナ問題
履修上の留意点	特になし。
成績評価の方法	期末試験（またはレポート）、出欠を兼ねた授業中の提出物（感想文、質問など）により、総合的に評価します。試験（またはレポート）では、イスラームに関して興味のあるテーマを自分で決め、参考文献を読み、調べて明らかになったことに対して自分の見解を書いていただく予定です。
教科書	青柳かおる『面白いほどよくわかるイスラーム』日本文芸社（1400円）9784537254785。
参考書等	青柳かおる『イスラームの世界観ーガザラーとラーズィー』明石書店2005年。中村廣治郎『イスラームと近代』岩波書店（叢書現代の宗教13）1997年。中村廣治郎『イスラーム教入門』岩波書店（岩波新書538）1998年。 ※詳しくは、第1回目の授業で文献リストを配布します。

履修コード	007601
科目名	哲学概説
担当者名	杉田 正樹

講義のねらい	哲学の基本的な考え方を概説し、また哲学のおおまかな歴史を通覧して、哲学の全体像をつかむことを目指す。
講義の内容・授業スケジュール	前期の講義を踏まえて、後期ではわれわれが生きる現代という時代を哲学の観点から考える。これによって現代固有の問題と、歴史を通じて変わらない問題を見ることになろう。 (1) はじめに、哲学入門への入門、(2、3) 人生観、世界観と哲学、(4～6) 哲学の分野と方法、(7、8) 東洋の知恵、(9～11) 古代哲学から中世哲学へ、(12、13) 近代哲学、(14) 存在と知識、(15) まとめ (16) はじめに、現代という時代、(17～19) 科学・技術と自然、(20～22) 内面性の問題、(23) 善と悪、(24) 苦悩について、(25、26) 情念の問題、(27) 死と生、(28) 歴史について (29) 宗教について、(30) まとめ
履修上の留意点	テキストを読んでくることを前提として、教室では議論をすることにしたい。また、課題図書を指定し、それについても議論する。レポートの書き方も指導する予定である。
成績評価の方法	学期末に試験をするか、あるいはレポートを課す。また、出席も考慮する。
教科書	渡辺二郎『はじめて学ぶ哲学』2005年刊、ちくま学芸文庫（筑摩書房）1,260円、ISBN-10:4480089055

履修コード	006001
科目名	宗教哲学
担当者名	伊古田 理

講義のねらい	哲学と宗教の関係を、主として哲学の側面から紹介した主要論文を日本語訳にて精読し、そこにあらわれている問題点の理解を目指す。
講義の内容・授業スケジュール	第1～3週：プラトン「ソクラテスの弁明」 4・5週：ディオニシウス・アレオパギタ「神秘神学」 6・7週：トマス・アクィナス「神学大全」 8～10週：ダンテ「神曲」 10～14週：アウグスティヌス「告白」 15・16週：デカルト「省察」 17・18週：パスカル「パンセ」 19・20週：ヒューム「自然宗教をめぐる対話」 21～24週：カント「啓蒙とは何か」 25・26週：ヘーゲル「信仰と知」 27・28週：マルクス主義と宗教 29・30週：ニーチェと宗教
履修上の留意点	配布するプリント教材をよく読んでおくことを強く要望する。
成績評価の方法	レポート試験による。授業中とりあげたことがらについて任意の一つを選び、整理し、まとめたうえで、自分なりに考えたことを述べるのが求められる。
教科書	適宜・コピーにて配布する。
参考書等	適宜・コピーにて配布する。

履修コード	006301
科目名	仏教民俗学
担当者名	佐藤 憲昭

講義のねらい わが国で見られる釈尊降誕会は、それ以前から存していた「春山入り」の行事と習合して、民衆のあいだに広く定着したといわれている。この例から知られるように、仏教が日本に定着するに際しては、仏教と民俗とが習合している点を見逃してはならない。この講座では、仏教文化には教義仏教と民俗仏教との異なる二つのレベルがあり、生活場面においては両者が提携し、複合化しているという事実を踏まえて、民俗仏教の意味と役割について考えてみたい。

講義の内容・
授業スケジュール

次のテーマのもとに具体的に考察する。

1. 仏教と民俗 (1～2)、2. 教義仏教と民俗仏教 (3～4)、3. 仏教民俗学の視点と方法 (5～6)、4. 仏教とアニミズム (7～8)、5. 「仏」と「ホトケ」と「ほとけ」(9～10)、6. 供養 (11～12)、7. 葬祭 (13～14)、8. 祈禱 (15～16)、9. 釈尊降誕会 (17)、10. 涅槃会 (18)、11. 修二会 (19)、12. 彼岸会 (20)、13. 盂蘭盆会 (21)、14. 点眼式 (22)、15. 教義仏教と民俗仏教とを媒介する僧侶 (23)、16. 僧侶と巫師の相互補完関係 (24～25)、17. 総括 (26)。

履修上の留意点

ときどき出席をとるので、欠席をする場合(または欠席をした場合)には、欠席届(形式は任意)を提出することが望ましい。

成績評価の方法

学年末の筆記試験で評価する。合格の基準は、講義内容を踏まえて、みずからの言葉でどのように論じているかという点にある。不合格の場合には、出席点とレポート点(4年生のみ該当)を加算して最終評価を行う。4年生のみ提出のレポートは、次の通りである。〔課題〕仏教民俗学に関する論文または書物を読み、その感想文を作成する。〔字数〕2000字。〔提出先と時期〕12月までの授業時に随時受けつける。〔その他〕ワープロ作成可。ただし、授業時以外は受理しない。4年生は必ず提出のこと。

教科書
参考書等

佐々木宏幹『仏教—生活仏教のダイナミズム—』春秋社。
授業中に適宜紹介する。

科専門
教育

履修コード	006901
科目名	現代哲学概説
担当者名	久保 陽一

講義のねらい 現代の哲学は、おおむね、近代の哲学をもとに、或るものはそれを継承し、徹底させ、他のものはそれを批判し、克服しようとしている。そこで、近代の哲学の歩みをその大筋において捉え、それに対する現代の諸々の考え方を取り上げることとする。

講義の内容・
授業スケジュール

(前期) 近代哲学(デカルトからカント、ヘーゲルまで)

(後期) マルクス主義、分析哲学、ハイデッガーなど

履修上の留意点

ノートをよく取ると同時に、自分の問題に引きつけて考えていくという積極的な姿勢が望ましい。出席数、試験(前期と後期)などによって評価する。

成績評価の方法

教科書

久保・河谷編『原典による哲学の歴史』(公論社) 3,200円

参考書等

渡辺二郎『現代の哲学』(日本放送出版協会) 1,800円

久保陽一『ドイツ観念論への招待』(日本放送出版協会) 2,800円

履修コード	007101
科目名	宗教教育
担当者名	小山 一乘 <small>こやま かずゆり</small>

講義のねらい

用語「宗教教育」の教授概念には現今、宗教一般知識教育、宗教的情操教育、宗派信仰教育、対宗教安全教育、宗教的寛容教育の五があり、論者は、先入観的に、いずれか一の義で解釈し、他は棄却してしまっているという傾向が重大問題としてある。当事態を解説・講義する。当事態の史的背景にある宗教教育改革を企図する対日米国占領政策のねらいに、米国流の宗教教育施策があったこと、また、日本国憲法20条の規定不備や教育基本法9条の補完規定の不徹底に起因する事後の紆余曲折事態が宗教教育論を迷走させた経緯を解説し講義をする。さらに新「教育基本法」の改正点について講義をする。その上で、あらためて「宗教の定義」の諸相を概観する。関係法規は宗教の定義を他に委ねている。

本講義は、決して、或る特定の宗教・宗派を価値ありとして判定して促進したり、または、価値なしと判定してそれを抑制したりするというそのような内容・方法を専らに考えるというような、とかくありがちないわゆる宗派信仰への導入をのみ考えるという狭義の宗教教育を構想する講義ではない。端的には自覚的寛容の態度育成の方途を構想する。種々の宗教と称されている現象事例を取り上げる。

具体的には、身振り・音声・文字等の各教材、マルチメディア等を用いて、様々な題材を取りあげる。いわゆる神仏習合を彷彿とさせる広義の伊勢音頭、各地の民謡、歌謡曲、唱歌、数え歌、演歌、浪曲、説話、写真、古典音楽、詩、書など様々なジャンルの現象を観る。日常の実際生活の深層・表層面で、宗教的事柄が隠れたカリキュラム又は顕れたカリキュラムとして、人間形成に関与している諸相を考察する。

講義の内容・授業スケジュール

予定は、前期では、(1～2回)用語「宗教教育」の教授概念5類型、(3～4回)宗教的情操教育の成立をめぐる対立的2見解、(5～6回)学校教育法にみえる用語考「目的-目標」、「判断-批判力」、「選択-決定」、(7～8回)教育観の分類：「開発-注入」「本覚-始覚」、(9～10回)「宗教の様々な分類」、「宗教の定義集」、あなたの定義を考える端緒、(11回)日本国憲法・教育基本法・初期社会科学学習指導要領の相互補完関係(旧教育基本法第9条立法制定審議の推移の検証)、(12～13回)対日米国占領教育改革政策が胎動していた異文化理解問題の史実宗教教育と宗教科教育(教育職員免許法に規定)との差異検討(←だれでもの国語教育と、誰でもではない国語科教育との比較からの援用論)後期は、(14回)命題「法は風土の産物」(モンテスキュー『法と精神』)考、世界各国の風土、風習、習慣、慣習、法、(15回)比較法各国の宗教教育、(16回)これからの宗教教育の教授概念検討(不均衡是正)政策・法律論議「何を教えることができないのか」の禁止事項教授概念論議、「何を教えることができるのか」の肯定的事項、(17～18回)シェフラーの教授概念検討(意図的用法・成功的用法、行動的解釈・非-行動的解釈、事実的言明文・規範的言明文、(19～27回)宗教教育の指導計画(児童生徒の疑問態、国内外の種々の歌、種々の年中行事(節分、雛祭り、七夕など)、合格祈願、日常用語になった仏教用語(挨拶・会釈・我慢・玄関・工夫・覚悟・油断・娑婆等)、医療現場のターミナル・ケア等、通過儀礼(入学式、卒業式、入社式、成人式、結婚式、等)等考察、(28～29回)自由討議(これからの宗教教育のあり方)、(30回)まとめ

履修上の留意点

宗教教育という用語への偏見・先入観をいったんは払拭して欲しい。教場の一時的移動指示掲示に注意すること。宗教学、宗教人類学等の関連授業科目を積極的に受講することを是非すすめたい。レポート(夏季休暇後及び学年末提出、その他中間で適宜にレポート提出を求める)を基本に評価する。出席も尊重する。

成績評価の方法

教科書
参考書等
その他

教材は適宜プリントを配布する。
『仏教・キリスト教・イスラーム・神道どこがちがうか』(大法輪閣、¥1,600)
講義形式で実施する。資料整理用のA4版ファイル表紙を用意すること。詳細は授業にて。

科専門教育
目

履修コード	005901
科目名	新宗教概説
担当者名	長谷部 八朗 <small>はせべ はちろう</small>

講義のねらい

近代以降、我が国の諸宗教の中で、新宗教は看過しえない位置を占め、影響力を持つに至った。そうした新宗教の歴史と実態についての基礎的な理解をめざす。

講義の内容・授業スケジュール

まずは、新宗教発生の歴史的基盤をなす近世末の民衆宗教について論ずる。それをもとに、神道系や仏教系の諸教団が形成、発展していった過程をトレースする。そうした展開過程で、官憲やマスコミ、既存宗教がとった対応姿勢にも触れる。さらに、主な教団をとり上げ、具体的な活動状況にも言及したい。

成績評価の方法

出席状況、授業時に書いてもらう数回の小論文、学年末の試験などを総合的に考慮して評価する。とくに用いない。

教科書
参考書等

授業において適宜紹介する。

履修コード	008911
科目名	禅心理学
担当者名	池上 光洋

講義のねらい 仏教学部では「坐禅」が必修科目として存在するが、その坐禅(只管打坐)に対する理解を深め、よりよい状態で実践できるよう、周辺諸科学の成果を学んでいきたい。

講義の内容・授業スケジュール 禅の心理学的研究の歴史を概観した後、発達論的視点・生理学的視点・精神医学的視点から検討を加えていきたい。

履修上の留意点 また、只管打坐との対比のため、各種の瞑想も実践していく予定である。

成績評価の方法 専用のノートを用意すること。

教科書等 出席点(毎時間出席を取る)・授業態度・前期レポート・後期試験を総合して評価する。

参考書等 プリントを配布。

講義中に随時紹介する。

履修コード	070901
科目名	心理学概論
担当者名	間島 英俊

講義のねらい 心理学が人間の心の理解を科学的に究明する学問のひとつである。研究方法はさまざまであるが、その目的は同じである。講義では、諸君らがその目的を考えるために、心理学の各領域の基本的事実を、わたしたちの日常生活の中から説明していきます。

講義の内容・授業スケジュール ガイダンス

- 1 ひととなりを考える：パーソナリティ心理学
- 2 自己から自己へのタイムトラベリング：発達心理学
- 3 “こころ”のゆきづまり：臨床心理学
- 4 人と人との絆：社会心理学、家族心理学
- 5 みること・きくこと：知覚心理学
- 6 学ぶこと・考えること：学習心理学、認知心理学
- 7 ことばとコミュニケーション：言語心理学

履修上の留意点 これらのテーマに基づいて、講義を中心に簡単な調査、検査、小実験を行います。

成績評価の方法 この講義は卒論、修論のデータ収集に率先して協力します。調査・実験協力者となることにより、次の諸君らの卒論における実施者として備えるためです。

教科書等 基本的には12月最終講義時間にて実施される授業時間内試験(定期試験と同価値)にて評価される。出席や卒論調査、実験への参加状況からの救済処置もあります。

参考書等 中村昭之編『心理学概説』八千代出版

講義にて紹介します。資料はその都度配布しますが、欠席した者への後日配布はしないので、友人に願うかコピーにて補充のこと。

履修コード	008101
科目名	パーリ語初級
担当者名	片山 一良

講義のねらい パーリ語は、原始仏教を学ぶ者にとって不可欠な「聖典語」である。パーリ語文法の確実な習得につとめ、仏典の正しい読解をめざしたい。

講義の内容・授業スケジュール 前半は文法全体について講義し、後半は中部経典第34『小牧牛者経』(Cūḷagopālaka-sutta)を講読する。

履修上の留意点 習得に丁寧であることが望まれる。

成績評価の方法 年度末テスト、および平常点による。

参考書等 水野弘元『パーリ語辞典』(春秋社)

その他 随時、資料プリント配布、テープ等使用。

履修コード	008201
科目名	パーリ語上級
担当者名	ふるやま けんいち 古山 健一

- 講義のねらい** ①パーリ語の文法及び語彙についての高度な知識を身につけ、インド仏教研究ないしパーリ伝統仏教の理解に不可欠な、パーリ註釈文献の読解力を養う。
②読解に用いるパーリ文テキストに、ローマ字本以外のテキスト（特にミャンマー第6回結集版）をも使用し、異字本の参照能力を身に付ける。
- 講義の内容・授業スケジュール** 『ダンマパダ（法句）』の註釈書『ダンマパダ・アッタカタール』（第4章「花の章註」以下）を読む。テキストには、H.C.Norman 校訂のパーリ文献協会（PTS）版とミャンマー第6回結集版を用いる。
前期は、パーリ語の初級文法のおさらいと、ミャンマー（ビルマ）文字による第6回結集版の正しいローマナイズの達成に力点を置く。後期は、文献の読解を通して上級文法を実践的に習得することに力点を置く。
- 履修上の留意点** パーリ語初級を履修済みであることが望ましいが、初級での学習事項を再確認しながら授業をすすめてゆくので、初心者でも履修は可能である。なお、演習形式の授業を進めるので、予習は必須である。
- 成績評価の方法** 授業への出席状況と学習意欲により評価する。
- 教科書** 使用する原典テキスト等も含めて、すべてプリントで配布する。
- 参考書等** 水野弘元『増補改訂パーリ語辞典』（春秋社）、4725円、ISBN439310156-1；水野弘元『パーリ語文法』（山喜房佛書林）、3150円、ISBN4796300104
- その他** 初回の授業で受講と成績評価についての説明をおこなうので、必ず出席すること。

履修コード	007901
科目名	サンスクリット語初級
担当者名	かなざわ あつし 金沢 篤

- 講義のねらい** 仏教などインド起源の宗教・哲学や文化・歴史を本格的に学ぶために不可欠の語学であるサンスクリット語の入門。
- 講義の内容・授業スケジュール** 定評ある下記の初等文法書に沿って、サンスクリット語の特徴・概要を知ると共に、適宜練習問題などをふんだんに実習して、サンスクリット文解読のための実際の・基礎的な力を養う。
◎サンスクリットとは？（1～3）
◎サンスクリット文法の概容（4～10） 文字・音論・曲用・活用などの基礎的文法事項を学ぶ
◎サンスクリット文法の実践的学習（11～20） 短文からなる練習問題を用いてサンスクリット文法の理解に徹する
◎サンスクリット文法知識の実際の活用（20～） 『ヒトーパーデーシャ』などの物語からの撰文を用いて実際の知識を習得する
- 履修上の留意点** 予習・復習を怠らず、常に主体的・積極的に授業に参加することが望ましい。
- 成績評価の方法** 平常点と期末・年度末の筆記試験。
- 教科書** J・ゴングダ著『サンスクリット語初等文法』（春秋社）
- 参考書等** 辻直四郎著『サンスクリット文法』（岩波書店）

履修コード	008001
科目名	サンスクリット語上級
担当者名	かなざわ あつし 金沢 篤

- 講義のねらい** 仏教などのインド起源の宗教・哲学や文化・歴史を本格的に学ぶために不可欠の語学であるサンスクリット語の上級篇。
- 講義の内容・授業スケジュール** 定評ある下記の教本をテキストに、サンスクリット語に関係の深いデーヴァナーガリー文字に習熟し、サンスクリット文法を改めて確認すると共に、サンスクリット文解読のための実際の力を養う。演習形式。
◎インド古典語とサンスクリット（1～2） サンスクリット文法とインドの種々文字
◎「ナラ王物語」（『マハーバーラタ』のサンスクリット文）の講読（3～） 輪読形式で文法的事項に配慮しつつとにか読み進める
◎「ヒトーパーデーシャ」（サンスクリット散文）の講読
- 履修上の留意点** サンスクリット語初級程度の修了者であることが望ましい。
- 成績評価の方法** 成績評価は、出席点を含む平常点をもってする。
- 教科書** ランマン著『サンスクリット読本』（Charles R.Lanman, A Sanskrit Reader）OUP
- 参考書等** 辻直四郎著『サンスクリット文法』（岩波書店）

履修コード	008301
科目名	チベット語初級
担当者名	松本 史朗

講義のねらい チベット語は、仏教思想の研究には不可欠な言語である。何故ならば、チベット語に訳された仏典、及び、チベット人仏教者が著した仏典を学ぶことがなければ、インド仏教の思想的研究は不可能であると、今日では考えられているからである。本講義のねらいは、このような仏教研究の目的のために、チベット語の文法を習得してもらうことである。

講義の内容・授業スケジュール 講義のスケジュールは、教科書に従い、(1～7)チベット文字の習得から、(8～23)名詞・形容詞・副詞・動詞・助詞・助動詞への説明へと進み、最後に、(24～28)簡単な読みもの(チベット人の著作)を読んで、文法的知識を確実なものとする。

履修上の留意点 (授業初回に必ず出席すること)第2回以降からの受講は学習上不可能である。チベット文字を習得するまで、困難ではあるが、頑張ってもらいたい。

成績評価の方法 年度末の試験により、成績を評価する。

教科書 授業の中で指示する。出版された文法書は使用しないので注意。

履修コード	008401
科目名	チベット語上級
担当者名	木村 誠司

講義の内容・授業スケジュール チャンキヤの『宗義書』の有部の部分を読む。受講者には、順にチベット文をローマナイズして和訳してもらう。

履修上の留意点 受講者は、チベット語初級をマスターした者が望ましい。和訳もなく、内容も簡単ではない。

成績評価の方法 平常点で行う。

教科書 コピーで配布する。

科 専
門 教
育 目 育

履修コード	003511
科目名	中国古典語I
担当者名	吉村 誠

講義のねらい 東アジアでは漢訳経典が「聖典」とされ、高僧の著作もほとんどが漢文で書かれている。その中から名著を選んで講読し、仏教漢文の読み方に習熟し、仏典を正確かつ批判的に読む力を養いたい。本年度は、凝然(1240-1321)の『八宗綱要』下巻を講読する。同書は各宗(俱舍宗・成実宗・律宗・法相宗・三論宗・天台宗・華嚴宗・真言宗・禪宗・浄土宗)の歴史と教理を要領よくまとめたもので、仏教学の入門書として宗派を超えて読まれている名著である。下巻は大乘仏教を概説する。

講義の内容・授業スケジュール 前期(1)『八宗綱要』について (2～9)法相宗 (10～13)三論宗 (14)天台宗 (15)まとめ
後期(1～4)天台宗 (5～9)華嚴宗 (10～12)真言宗 (13)禪宗 (14)浄土宗 (15)まとめ

履修上の留意点 漢文訓読の予習をして授業に臨むこと。意味の分からない語句は、必ず漢和辞典や仏教辞典で調べること。

成績評価の方法 平常点を基本とする。必要に応じてレポートを課す。試験は行わない。

教科書 プリントを使用するが、漢和辞典は必ず携帯すること。『新字源』(角川書店)、『漢語林』(大修館書店)、『漢辞海』(三省堂)のいずれかを用意するように。電子辞書は不可。

参考書等 平川 彰『八宗綱要』上下、仏典講座39、大蔵出版
鎌田茂雄『八宗綱要—仏教を真によく知るための本—』講談社学術文庫
その他、授業中に随時紹介する。

履修コード	008511
科目名	中国古典語II
担当者名	<small>おがわ たかし</small> 小川 隆

講義のねらい 中国古典語（いわゆる『漢文』）読解の初歩的訓練を行う。「II」となっているが「I」よりも高度な教材をやるわけではなく、基礎から順に学んでゆく。ただ、原文⇒訓読⇒解釈という通常の方法でなく、原文⇒字義と語法の分析⇒解釈⇒訓読という順序で講読を行う。訓読で読むのではなく、語学的に読み解いた結果を訓読で表記する、という趣旨である。

講義の内容・授業スケジュール 最初の3回ほどは、下記の辞典の巻末・文法概説を使って、最も基礎的な語順・句型を学ぶ。以後、同辞典を用いながら、短い文章を読んでゆく。辞典には多くの例文と「句法欄」が載っているため、それを利用しながら、中国古典語の字義と語法を学ぶ。前期は教材を一般の中国古典の散文から採り、後期は詩（いわゆる「漢詩」）、仏典、禅籍を各数回ずつとりあげる。

履修上の留意点 毎回、予習と復習が必要。一回に読む量はごく少ないので、原文を手で書き写し、辞書をよくひいておくこと。現代中国語の学習経験がある人は、中国語による音読にもぜひ挑戦してほしい。

成績評価の方法 毎回、輪読形式で行い、出席と実際の読解水準をもとに平常点で評価する。定期試験は行わない。読解の材料はプリントで配布する。下記の辞典を常時使用するので、必ず毎回持参のこと。

教科書 戸川・佐藤・濱口『全訳・漢辞海』第2版（三省堂） 2900円＋税 ISBN4-385-14046-4
小川隆『神会一敦煌文献と初期の禅宗史』（臨川書店） 2600円＋税 ISBN978-4-653-03992-1
同『語録のことは一唐代の禅』（禅文化研究所） 2300円＋税 ISBN978-4-88182-225-8
同『臨濟録一禅の語録のことは思想』（岩波書店） 2100円＋税 ISBN978-4-00-028284-0

参考書等

履修コード	028101
科目名	ラテン語
担当者名	<small>うえの かつひろ</small> 上野 勝広

講義のねらい ラテン語の基礎文法を概説し、理解できるようにします。

講義の内容・授業スケジュール 下記のテキストを用いて、基礎文法の要点を順次説明してゆきます。必要に応じてテキストになりくい文例も補充し、各課末にあるラ文和訳の練習問題に取り組みます。

前期は序論から第12課まで、後期は第13課から第24課までを学習します。

前期（1）導入、ラテン語とは（2～5）文字と発音、動詞の直説法現在・未完了・未来、名詞の第1・2変格など（6～10）動詞の直説法完了・過去完了・未来完了、名詞の第3変格など（11～15）動詞の直説法現在・未完了・未来・過去完了・未来完了、名詞の第4・5変格、形容詞の比較法、など

後期（16～20）命令法、各種の代名詞、副詞、など（21～25）不定法、数詞、形式受動動詞、分詞、など（26～30）接続法、動名詞、動形容詞、様々な従属文、など

履修上の留意点 練習問題については、毎回出席者に指名し和訳例を発表してもらいます。受身でなく、自ら学び取る姿勢をもって授業に臨みましょう。

1回でも欠席してしまうと追いつくのが容易ではありません。授業そのものに加え、自習の負担が大きい科目です。

成績評価の方法 年間2回（前期末・後期末）のテストの結果（80％）に平常点（20％）を加味して評価します。

教科書 松本悦治『ラテン語入門』（駿河台出版社）1,500円

参考書等 辞書と共に初回の授業で紹介いたします。

科専門
教育
目

履修コード	008901
科目名	仏教文献学
担当者名	野沢 佳美 <small>のざわ よしみ</small>

講義のねらい 本講義では、中国で編纂された仏教經典の一大叢書である大蔵經（一切經）の歴史とそれを取り巻く諸問題を取り上げます。

仏教が中国に伝えられて以降、様々な仏典が翻訳・書写され、その集成されたものが大蔵經です。当初大蔵經は書写されましたが、やがて印刷されるようになると、その巻数も膨大なものになり、また大蔵經の種類も次第に増えていきます。本講義では、そうした大蔵經の成立とその編纂経緯などを眺めながら、必用に応じてビデオやスライドを併用しながら、今日までアジア各国に伝えられた各種大蔵經の意義などを考えてみます。また、大蔵經入蔵仏典の相互比較を通じて、初歩的文献学研究の重要性と必要性を指摘したいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 前期（1～5）写經時代から印經時代へ、（6～9）宋元大蔵經、（10～12）元代大蔵經、（13～15）高麗版大蔵經および周辺諸國の大蔵經。

後期（1～4）明代大蔵經、（5）大蔵經の現在と未来、（6～9）江戸時代の大蔵經、（10～14）大蔵經所収仏典の文献学的研究、（15）まとめ。

履修上の留意点 本講義では大蔵經編纂の流れを基軸とし、これに個々の大蔵經を取り巻く諸問題を取り上げますので、継続した出席が必要となります。中途半端な気持ちで履修しないことを望みます。

成績評価の方法 出席回数と前期末・後期末の2度のレポートにて評価します。

教科書等 とくには定めません。随時プリントを配付します。

参考書等 『大蔵經—成立と変遷—』（百華苑）1989年再刊
竺沙雅章『宋元仏教文化史研究』（汲古書院）2000年

竺沙雅章『大蔵經編纂』（『大谷大学通信』50号）2000年
椎名宏雄『宋元版禪籍の研究』（大東出版社）1993年

野沢佳美『明代大蔵經史の研究』（汲古書院）1998年
その他 授業は講義が中心となりますが、その都度意見を求めることがあります。また、必要に応じてビデオの鑑賞、博物館・図書館見学も考えています。

科 専
目 門
教 教
育 育

履修コード	008611
科目名	中国文学
担当者名	佐藤 浩一 <small>さとう こういち</small>

講義のねらい 漢詩について講義します。日本人であれば、ぜひ知っておきたい漢詩を読み、その魅力に溢れた作品の数々を味わってゆきます。

講義の内容・授業スケジュール 特に、六朝から唐代にかけての詩を中心に扱います。

毎回、一人の詩人をとりあげ、その詩人像および代表作に触れます。曹操・陶淵明・王維・李白・杜甫・白居易・韓愈・李賀・杜牧・李商隱……という具合に、時代順に追いかけてゆきましよう。

また、代表作の読解を通じて、訓読の練習も併せて行います。訓読に自信の無い人は、この機会に上達してください。

履修上の留意点 出席を重視します。毎回、かならず簡単な質問をします。間違っても減点はしませんので、安心して、積極的に発言してください。中国語履修の必要はありません。

成績評価の方法 レポート・出席状況などを、総合的に勘案して評価します。

教科書等 前期は使いません。

後期から、9月に新刊される教科書を使います。
松原朗『教養としての中国古典文学入門』研文出版、2009年9月刊行予定
松浦友久『漢詩—美のありか』（岩波新書）

履修コード	006101
科目名	禅美術
担当者名	むらまつ てつみ 村松 哲文

講義のねらい

禅宗では、はじめ偶像を崇拜せず、自己の内面に仏性を悟ることを旨としていた。そのため仏像や仏画などが制作されることはなかったが、宋代になると僧侶たちが余暇に水墨画を描くようになり、これが宮廷の庇護を受けるなどして職業画家まで出現するようになる。描かれた題材は、山水・花鳥・祖師などで、これらを総称して禅絵画という。日本では、留学僧によって鎌倉時代に禅絵画が伝わり、ついには日本独自の水墨画を完成させた。

本講義では、絵画を中心に話を進めるが、彫刻や墨蹟、庭園などについても触れてゆきたい。そして、作品に見え隠れする制作者の宗教性と美意識を考察したい。

講義の内容・授業スケジュール

講義ガイダンスと宋代の社会と仏教（1～3）、北宋の絵画（4～7）、南宋の絵画（8～11）、元の絵画（12～15）、鎌倉時代の絵画（16～19）、室町時代の絵画（20～23）、枯山水の庭園（24～25）、頂相彫刻（26～28）、禅宗の建築と美意識（29～30）

履修上の留意点

講義内容を留めるのみならず、講義の際に映すスライドなどもしっかり観察すること。また美術館・博物館に行き、実物を観察する機会を多くつくること。

成績評価の方法
教科書
参考書等

定期試験、出席率、レポートなどで総合的に評価する。
プリントを配布する。
参考書・参考論文などは講義中に紹介する。

履修コード	006201
科目名	仏教美術
担当者名	むらまつ てつみ 村松 哲文

講義のねらい

日本の仏教美術について、歴史的な背景と照らし合わせながら概観する。一つのモチーフが時代によって変化してゆく過程を考察し、仏像・仏画の基本的な鑑賞法を身につけてもらいたい。

また本講義では、美術作品から制作者の心情に迫り、芸術という側面だけでなく、信仰という側面に留意して話を進める。なおインド・中国・朝鮮半島の仏教美術については「総合I（3）仏教と芸術」で講義する。

講義の内容・授業スケジュール

〔前期〕
仏教美術の世界（1）、飛鳥時代の仏像（2～7）、白鳳時代の仏像（8～10）、天平時代の仏像（11～15）

〔後期〕
平安時代の仏像（16～20）、鎌倉時代の仏像（21～25）、仏教美術の荘厳（26～30）

以上は予定で、適時仏教美術関係の展覧会について解説を予定している。

履修上の留意点

美術館・博物館・寺院に行き、多くの仏像を観察するように努めてもらいたい。仏教美術関連の展覧会には、必ず足を運ぶこと。

成績評価の方法
教科書
参考書等

定期試験と出席率、レポートなどで総合評価する。
プリントを配布する。
参考書・参考論文などは講義中に紹介する。

Ⅲ 他 学 部 履 修 科 目

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	014101
科目名	上代文学研究I
担当者名	<small>なかじま しんや</small> 中嶋 真也

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

現存、日本最古の歌集『万葉集』を精読し、古代日本の一端を理解することをねらいとします。2010年は、キャラクター先行の感もありますが、巻を騒がせている平城京遷都1300年であります。そのような100年に1度の記念すべき年に、人生で遭遇できることは幸運ともいえます。そこで平城京は文学作品ではどのように描かれているのかを、2010年を迎える前に『万葉集』を中心に見ていきたいと思えます。古代を理想的に幻視するのではなく、残された歌を通じて、古代の人々の喜びや悲しみを少しでも身近に感じられれば幸いです。

『万葉集』を読むのが初めてという方も少なくないでしょうから、『万葉集』に関する概説を最初は極力丁寧に行ないます。読解に入ってから、前期は平城京に関わる歌の紹介を中心に、状況理解に努め、後期はそれらの歌々に相互に関わる問題、派生する問題を取り上げていこうと思えます。ただし、授業は生き物ですから、移ろいゆく場合もあることはご承知おきください。前期と後期の最後に試験を行ないます。以下、回数ごとの予定を記しておきます。

(1・2) ガイダンス、『万葉集』概説、(3～5) 大宰府からの平城京、(6・7) 旅の途上の平城京、(8～10) 越中からの平城京、(11・12) 失われた平城京、(13・14) 平安時代の平城京、(15) 前期試験、(16～18) 平城京の近郊1(高円)、(19・20) 平城京の近郊2(生駒)、(21～24) 平城京の近郊3(佐保)、(25～28) 平城京の近郊4(三笠)、(29) まとめ、(30) 後期試験

履修上の留意点

講義というスタイルですが、主体的な受講を切に希望します。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

テキストは毎回必ず忘れないように。

学期末の試験を中心に評価しますが、授業の出席状況ならびに授業態度も重視します。

鶴久・森山隆『万葉集』(おうふう)

必要に応じて、授業中に指示します。

テキスト以外の資料は、必要に応じてプリントで配布します。

履修コード	014301
科目名	中古文学研究I
担当者名	<small>まつい けんじ</small> 松井 健児

講義のねらい

『源氏物語』の自然叙述を、その歴史的・表現史的な背景を踏まえつつ読み解いてゆく。ことに自然叙述の種々相における、認識方法や類型化の問題を、表現それ自体に内在する歴史性の問題として扱うことによって王朝文化論としての展開を試みる。

講義の内容・
授業スケジュール

『源氏物語』より、訪問・宴・儀式など、固有の意味を持ついくつかの場面を取り上げつつ講読する。具体的には、物語叙述と詩歌表現とを相互に関連付ける、歴史的心性および言語表現史への言及ということになる。折に触れ、王朝絵画や文様など、他の関連分野との比較検討を行う。(1～4) 『源氏物語』概説、(5～7) 物語文学と自然叙述、(8～14) 『源氏物語』第一部の巻々、(15～21) 『源氏物語』第二部の巻々、(22～28) 『源氏物語』第三部の巻々、(29～30) 物語表現と主題形成。

履修上の留意点

毎回、長文の本文を講読する。『源氏物語』の文章は難解で知られる。また、和歌・漢詩を数多く読むこととなる。古語辞典等を活用しつつ、自宅での予習・復習の時間にじっくりと本文と向き合い味読してほしい。また、この講義では、受講生による本文の音読を重視する。

成績評価の方法
教科書

①本文解釈を中心としたレポート ②出席状況 ③その他を総合して行う。

授業時にプリントを随時配布する。

履他
修学
科目
部

履修コード	014501
科目名	中世文学研究I
担当者名	櫻井 陽子 <small>さくらい ようこ</small>

講義のねらい	源義経が文学・芸能の中でどのように登場し、活躍し、増幅されていくのかを考えることから、中世文学の側面を考える。
講義の内容・授業スケジュール	軍記物語全体の特色について、文学史上における意味・意義・問題点を講義する。次に、義経の登場する『平治物語』『平家物語』『義経記』について、作品の内容を紹介する。 その上で、諸作品における義経の登場個所を丁寧に読み解き、問題意識を深める。必要に応じて、歴史史料などを参照する。 余裕があれば、御伽草子・幸若・能・歌舞伎などに登場する義経について言及する。 1～5 軍記物語とはどのようなジャンルか。 6～10 『平治物語』『平家物語』『義経記』の特徴。 11～15 『平治物語』における義経 16～20 『平家物語』における義経 20～28 『義経記』における義経 29・30 芸能などの諸作品における義経
履修上の留意点	講義ノートを作成しておくこと。
成績評価の方法	出席・授業態度・レポート・定期試験によって総合的に評価する。
教科書	授業時に指示する。
参考書等	授業時に指示する。

履修コード	014701
科目名	近世文学研究I
担当者名	川元 ひとみ <small>かわもと</small>

講義のねらい	従来の小説方法を一新して浮世草子というジャンルを切り開いた西鶴の方法を探ることを目的とし、近世前期の上方文化についても理解を深める。
講義の内容・授業スケジュール	井原西鶴の『好色一代男』を読む。 1. 江戸時代の特色（前期を中心に）の概論。（1） 2. 井原西鶴とその後の浮世草子作者（2～3） 3. 西鶴の浮世草子とその後の浮世草子（4～5） 4. 『好色一代男』研究における諸問題（6） 5. 各章を読む（7～29） 6. 試験（レポート）
履修上の留意点	授業では時間の都合上、全文を通読できない。したがって、個々で全文読破する意欲を持っていること。
成績評価の方法	最後に課すレポート（原稿用紙10枚程度）に拠る。出席も考慮する。
教科書	プリントを配布する。
参考書等	『西鶴集』（日本古典文学全集）板坂元・岩波書店、『好色一代男全注釈』前田金五郎・角川書店、『対訳西鶴全集』富士昭雄・明治書院、『現代語訳西鶴全集』暁峻康隆・小学館

履修コード	014901
科目名	近代文学研究I
担当者名	<small>まのむと まさき</small> 榎本 正樹

講義のねらい 二十一世紀前後にデビューした作家の作品を網羅的にとりあげ、その作家固有のテーマや表現、モチーフを検証し、さらには同時代的な意義やジャンルの可能性を探ります。

講義の内容・授業スケジュール 現代日本文学のフィールドで重要だと思われる作家・作品を網羅的に解説・分析し、作品に内在するテーマ、モチーフ、表現や語りの技法、周辺メディアとの関連などを抽出していきます。扱う作品は主流系文学（純文学）を中心に、その他のジャンルも対象とします。

今年度の授業では、昨年（2008年）映画公開された現代日本文学を原作とする映画を鑑賞し、原作と比較しながら作品を解説する小特集的なテーマを設定します。森裕都『ダイブ!!』（熊澤尚人監督）、梨木香歩『西の魔女が死んだ』（長崎俊一監督）、長嶋有『ジャージの二人』（中村義洋監督）、森博嗣『スカイ・クロラ』（押井守監督）、東野圭吾『容疑者Xの献身』（西谷弘監督）の候補作品の中から、3～4作取りあげる予定です。

履修上の留意点 榎本は研究活動の一環として現代作家へのインタビューや取材を積極的に行っていますので、授業では作家の生の情報、文学界、出版界のトピックスなども盛りこんでいきます。

現代日本文学、映画、周辺ジャンルなど、同時代のメディア全般に興味をもつ学生の履修を歓迎します。学生からの質問や問題提起にも積極的に応じます。

成績評価の方法 学期末提出のレポートの評価をメインに、出席点を加味し評価します。

教科書 使用しません。取りあげる作品を事前に読んでいなくても理解できる形で、授業は進めます。

参考書等 参考文献等は教室で指示します。

講義形式をとります。資料はプリントで配付します。履修に際しては、榎本のプロフィールや研究業績が掲載されているサイト (<http://enmt.jp>) も参考にしてください。

履修コード	016601
科目名	演劇概論
担当者名	<small>もりい なおこ</small> 森井 直子

講義のねらい 今日私たちが触れることの出来る演劇は、多くの人々による絶え間ない試みが積み重なって生まれてきたものです。演劇が、なぜ、どのような変遷を辿ってきたのかを考え、同時に演劇のもつ可能性への感度を養うことを目的とします。授業は、講師による講義形式で行います。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) 日本近代演劇の模索 (4～5) 近代演劇の黎明、文芸協会、自由劇場 (6～8) 芸術座、新国劇 (9～11) 築地小劇場、プロレタリア演劇 (12～15) 戦中・戦後の新劇、俳優座、文学座 (16～18) 60年代演劇、状況劇場、早稲田小劇場、現代人劇場 (19～21) 70年代演劇、つかこうへい事務所、秘法零番館 (22～24) 80年代演劇、TPO師★団、夢の遊眠社、第三舞台 (25～27) 90年代演劇、青年団 (28～30) 今日の演劇

成績評価の方法 観劇レポートの提出を2回求めます。そのレポートおよび出席状況によって評価します。

教科書 授業中に資料を配布します。

履修コード	016701
科目名	西洋思想史
担当者名	<small>たきざわ まさゆき</small> 滝沢 正之

講義のねらい 感情の哲学。感情について哲学的に考えたい。我々は常日頃から自らの感情に振り回されて生きている。このやっかいな感情というものが、どのような本性のものであり、どんな機能を果たしているのかを考えてみたい。

講義の内容・授業スケジュール 哲学的情念論の古典的なテキストの一部を配布し、それを丁寧に読み、解説する。それに基づいて、議論をすすめることになる。スミス、ヒューム、カントなどを扱う予定。

[1回～5回] 感情の問題の概観（情念論の哲学史など）
 [6回～10回] 感情と社交（人間関係と感情はどうかかわるのか？）
 [11回～15回] 感情と趣味（芸術性の評価と感情はどうかかわるのか？）
 [16回～20回] 感情と倫理（道徳的な善悪と感情はどうかかわるのか？）
 [21回～25回] その他の諸問題
 （＊残りは予備日。また、あくまで目安である。）

履修上の留意点 講義が中心になるので、きちんと出席してノートをとらないと理解が深まらない。適宜プリント等で復習を行うが、この点について注意されたい。

成績評価の方法 中間試験および期末試験により評価する。中間試験はレポートにする予定。期末試験は筆記。受講者の人数が少ない場合は出席をとり、それも評価に加味したい。

教科書 講義中にプリントを配布する。その他のものにかんしては、適宜指定する。

参考書等 久保陽一、河谷淳編著『原典による哲学の歴史』、公論社、2002年、3,200円。その他のものについては講義中に適宜指定する。

履修コード	017001
科目名	比較文学
担当者名	内藤 ^{ないとう} まりこ

講義のねらい 比較文学研究の成立背景、目的、方法を学び、比較文学の方法を実際の文学作品を取り上げて検討する。

講義の内容・授業スケジュール まず、比較する行為の問題性を考え、比較文学の研究が成立した歴史的文脈をおさえ、比較文学の目的と方法を確認する。
次に、実際の文学作品を取り上げて、比較文学の方法を検討するが、授業では、映画化された文学作品を中心として、文学と映像との比較分析を含めて、比較文学の方法を学ぶ。

成績評価の方法 出席と授業内でのレポートあるいは学期末テストによる。

教科書 コピーを配布する。

参考書等 授業中に指示する。

履修コード	017101
科目名	日本民俗学
担当者名	谷口 ^{たにぐち} 貢 ^{みつ}

講義のねらい 日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の調査・研究を通して、日本社会に展開する生活文化を追究する学問である。地域社会に伝承されてきた民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していきたい。

講義の内容・授業スケジュール (1～2) 民俗学とは (3～5) 民俗学の流れと現在 (6～7) 家族生活と住まい (8～10) 食をめぐる民俗 (11～12) 村と町の成立 (13～15) 若者と一人前 (16～18) 婚姻と出産・子育ての民俗 (19～21) 女性・子ども・老人の民俗 (22～24) 葬送儀礼と先祖祭祀 (25～27) 里と海・山のなりわい (28～29) 祭りと年中行事 (30) 民俗宗教の諸相

履修上の留意点 夏期レポート及び小レポートを実施する予定。

成績評価の方法 学年末に実施する筆記試験、それに夏期レポートと小レポートの合計をもって評価を行う。出席を重視する。

教科書 谷口貢・松崎憲三編著『民俗学講義—生活文化へのアプローチ—』2006年刊(八千代出版) 2,100円(税込)、ISBN 4-8429-1405-X

履修コード	025601
科目名	イギリス文学特講I
担当者名	石原 ^{いしはら} 孝哉 ^{こうざい}

講義のねらい イギリスのルネッサンス期の文学について講義します。主な作家とその作品を通じて、イギリス文学の大きな流れを読み取るのがこの講義の目的です。

講義の内容・授業スケジュール 前期には、「ヨーロッパにおけるルネッサンス運動の流れとその実態」、「イギリスのルネッサンス」について、Thomas More、Edmund Spenser、Christopher Marlowe、William Shakespeareなどを例に講じます。後期は、Shakespeareの作品を中心に Ben Jonson、John Bunyan、John Miltonなどを取り上げます。

履修上の留意点 講義形式で授業を進めますが、文学理論の部分は多少難解なので、意欲ある学生の受講を求めます。

成績評価の方法 期末試験、レポートにより評価します。

教科書 ノースロップ・フライ著、『ノースロップ・フライのシェイクスピア講義』、三修社

履修コード	025801
科目名	イギリス文学特講III
担当者名	濱口 ^{はまぐち} 真木 ^{まき}

講義のねらい それぞれの詩人の代表的な詩を読み進める。

講義の内容・授業スケジュール イギリスの代表的な詩を選んで読み進め、重要な言葉の意味を考察しながら言葉に込められた詩人の生き方の問題や文化、社会、宗教等の問題、個々の詩人たちの人間観などを読み取る。取りあげる詩人はシェイクスピア、ジョン・ダン、ミルトン、グレイ、ブレイク、ワーズワス、コウルリッジ、バイロン、キーツ、テニソン、ブラウニングなど。

成績評価の方法 出席やレポートなどの平常評価(50%)、前期・後期試験(50%)の総合評価。

教科書 教場にて指示する。

履修コード	025901
科目名	イギリス文学特講Ⅳ
担当者名	川崎 明子

講義のねらい

ヴィクトリア朝の小説を中心に、19世紀のイギリスの文化と社会を紹介します。小説の黄金時代といわれるヴィクトリア朝の著名作家、具体的には、ディケンズ、ブロンテ姉妹、エリオット、ギャスケル、サッカレー、ハーディ等の代表作品を解説します。並行して、カーライル、アーノルド、ニューマン等、当時の思想についても解説します。

前期・後期末に試験とレポート。レポートは合格点に達しない場合再提出を命じる場合がある。優秀レポートの口頭発表あり。レポートと口頭発表は日本語・英語いずれでも可。

講義の内容・
授業スケジュール

前期 1 オリエンテーション 2 ヴィクトリア朝のイギリス概観 3 チャールズ・ディケンズ 4 『オリヴァ・ツイスト』と救貧法 5 『ハード・タイムズ』と功利主義 6 『ディヴィッド・コパフィールド』と自伝小説 7 ジョン・スチュアート・ミルと自伝 8 スマイルズの『自助論』と立身出世 9 ゲーテの『ヴィルヘルム・マイスターの修業時代』、レポート作成法 10 『大いなる遺産』と教養小説 11 サッカレーの『虚栄の市』 12 ニューマンとオックスフォード運動 13 試験、レポート提出 14 試験・レポート全体コメント、試験・レポート個別返却、プレゼンテーション 15 まとめ

後期 1 エミリ・ブロンテの『嵐が丘』と語りの構造 2 シャーロット・ブロンテの『ジェイン・エア』と女性版教養小説 3 アン・ブロンテの『アグネス・グレイ』とキャリアウーマン 4 カーライルとアーノルドのイギリス批判 5 ギャスケルの『メアリ・バートン』と『北と南』と社会小説 6 エリオットの『アダム・ビード』、『フロス河の水車場』 7 エリオットの『ミドルマーチ』と『ダニエル・デロンダ』 8 ハーディの『テス』とダーウィンの進化論 9 ハーディの『日陰者ジュード』と女性 10 ハーディの『日陰者ジュード』と教育制度と労働者階級 11 ワイルドと世紀末 12 ラスキンとモリス 13 試験、レポート提出 14 試験・レポート全体コメント、試験・レポート個別返却、プレゼンテーション 15 まとめ

履修上の留意点

1 第一回目の授業より必ず辞書を持参してください。
2 レポート作成においては書式を指定します。マニュアルを配りますが、最低限のパソコンの知識があることが望ましい。

成績評価の方法

出席は3分の2以上が必要。出席を含めた授業への貢献度、レポート、試験の結果により総合的に評価します。

教科書
参考書等

特になし。
・イギリスの歴史を概観したい→指昭博『図説イギリスの歴史』河出書房新社
・19世紀のイギリスの歴史を概観したい→谷川稔他『世界の歴史22 近代ヨーロッパの情熱と苦悩』中央公論新社
・イギリスも含めた19世紀の欧州の歴史を知りたい→J.M.ロバーツ『図説 世界の歴史(7) 革命の時代』創元社
・19世紀のイギリスの文化を知りたい→佐久間康夫他『概説 イギリス文化史』ミネルヴァ書房
・19世紀のイギリス文化を詳しく知りたい→松村昌家他『英国文化の世紀1～5』研究社
・ヴィクトリア朝の思想について知りたい→荻野昌利『歴史をく読む>ヴィクトリア朝の思想と文化』英宝社
・イギリス小説とその読み方について知りたい→川口喬一『イギリス小説入門』研究社
・小説の研究方法について知りたい→川口喬一『「嵐が丘」を読む ポストコロニアル批評から「鬼丸物語」まで』

履他学
修科部
目

履修コード	026001
科目名	イギリス文学特講V
担当者名	モート、セーラ

講義のねらい The world of Jane Austen and early nineteenth century English painting, will be the focus of this course.
The set text will be the second novel by Jane Austen(1775-1817), 'Pride and Prejudice'. English landscape artists of the period such as J.M.W. Turner (1775-1851), John Constable (1776-1837) and George Stubbs (1724-1806), will also be referred to.

講義の内容・授業スケジュール A detailed schedule will be given to the students at the first lecture, however topics such as:
- changing ideas on nature and environment.
- the relationship of literature and painting.
- social rank and customs such as dancing, will be discussed in depth.

成績評価の方法 Report and assignments based on year level.
教科書 'Pride and Prejudice'. Jane Austen. (Oxford World's Classics. Oxford University. 2008). ¥1,250.
参考書等 Reference texts on Austen and also on English nineteenth century painting to be announced at first lecture.
Dvd. 'Pride and Prejudice'. Directed by Joe Wright. 2005.

履修コード	026101
科目名	イギリス文学特講VI
担当者名	丸小 哲雄

講義のねらい 美学から見た文学・芸術・批評にかかわる美的体験と教養体験を高める一方で、文学批評のさまざまな方法に親しみつつ、諸作品の紹介を含めて文学的価値（テキストの快楽と効用）を見出すことを目指します。
文学・芸術とは人類の愚業の堆積で、文学・芸術の毒性と異界を創造する文学者・芸術家（革命家）の「ココロ」と「スタイル」のありようを開示することにあります。「美しい」は制度であり、文学者・芸術家は作り出されるものです。人は「美しい」と感じる方向へ進み、自分に関わらないものは自分を高めないことを知るようになります。「美しい」は「憧れ」で、「憧れ」とは自分に無いものや欠落部分をあぶり出し、人を外へ向かわせます。人として生きる〈生活世界〉から「審美学」に切り込むことが前提です。ここに「文学空間」と文学・芸術の「歴史」と「社会学」の存在理由と意義（内部読解から外部読解に向けて）があることが見出されます。

講義の内容・授業スケジュール

- 1) 自然言語と外国言語と芸術言語の違い（精神の階層性の存在について）（1～3）
- 2) 文学と批評の基本的用語の習得（文学の基本的要素及び文学の機能と力）（4～7）
- 3) 文学の美的体験（読み・解釈・批評）と教養経験（文学史・様式史・一般史）（8～15）
- 4) さまざまな批評方法についての概説と演習（後期）
 - 1) 伝統批評と伝記批評（16～18）
 - 2) ロシア・フォルマリズムとニュー・クリティシズム（19～21）
 - 3) テーマ批評と精神分析批評と受容理論（22～25）
 - 4) 構造主義と記号論とポスト構造主義（26～27）
 - 5) ニュー・ヒストリシズムとポストコロニアル批評とカルチュラル・スタディーズ（28～30）

履修上の留意点

- 1) 読書リストのプリント配布
- 2) 講義用のプリントを毎回配布（多くのプリントを配布しますので、そのファイル用具を用意すること）

成績評価の方法 出席率、翻訳課題、リーディング課題、前期・後期のターム・ペーパーなどの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教科書 参考書は講義内容に対応して指示します。

履修コード	026201
科目名	演劇特講（イギリス・アメリカ）
担当者名	<small>おちあい かずみ</small> 落合 和昭

講義のねらい 主として、20世紀のアメリカの著名な劇作家、および、現在、活躍中の劇作家を取り上げ、彼等の劇の特徴を、劇の構成要素（「筋」、「登場人物」、「テーマ」、「台詞」、「視覚効果（背景、照明等）」、「効果音（音楽も含む）」等を通して、できるだけ多角的に考察する。後期には、数回を費やして、イギリス中世演劇やギリシャ演劇にも目を向け、現代演劇との共通点や相違点を探る。また、講義の中で、演劇史における思潮も考慮に入れるつもりであるが、講義が抽象的にならないように、劇作品を通して、具体的に、考察する。

講義で取りあげる劇作家は、多くは、アメリカの劇作家であるが、それ以外にも、数人ではあるが、20世紀のアイランドやイギリスの劇作家も取り上げる予定である。さらに、一般には、あまり知られていない劇作家、特に、一幕劇（短い劇、小説で言うなら、短編小説、通常、「場所」が一つだけの劇）を書いた劇作家も取り上げ、劇の持つ多様性をも考察する。また、講義のなかで、折に触れ、重要な演劇用語や劇場の種類等も学ぶ。さらに、時間があれば、ビデオを通して、劇作家の生い立ちや背景についても学ぶ。

講義の内容・
授業スケジュール

第一回 オリエンテーション（授業の進め方・内容等についての説明）

第二回 ピューリタン（1）

第三回 ピューリタン（2）

第四回 Arthur Miller(1915-2005)（1）

第五回 Arthur Miller(1915-2005)（2）

第六回 Susan Glaspell(1882-1948)

第七回 リアリズムと表現主義（1）

第八回 リアリズムと表現主義（2）

第九回 Eugene O'Neill(1888-1953)（1）

第十回 Eugene O'Neill(1888-1953)（2）

第十一回 劇のプロットの要素

第十二回 Shirley Jackson(1919-65)

第十三回 Alice Gerstenberg(1885-1972)

第十四回 Tennessee Williams(1911-83)（1）

第十五回 Tennessee Williams(1911-83)（2）

第十六回 Thornton Wilder(1897-1975)

第十七回 John Boynton Priestley(1894-1984)

第十八回 「登場人物」

第十九回 Samuel Beckett(1906-89)（1）

第二十回 Samuel Beckett(1906-89)（2）

第二十一回 Harold Pinter(1930-)

第二十二回 Sam Shepard(1943-)

第二十三回 Bernard Pomerance(1940-)

第二十四回 Peter Shaffer(1926-)

第二十五回 Arthur Kopit(1937-)

第二十六回 アリストテレスの『詩学』、ホラティウスの「詩論」（1）

第二十七回 アリストテレスの『詩学』、ホラティウスの「詩論」（2）

第二十八回 中世演劇（1）

第二十九回 中世演劇（2）

第三十回 期末試験

履修上の留意点
成績評価の方法

講義の内容をふまえて、劇作品を分析してもらうので、積極的な参加が望ましい。
期末試験が全評価の50%、前期の課題が25%、後期の課題が25%とする。一回の課題は原稿用紙400字詰め5枚から10枚（ワープロの場合は、2,000字から4,000字）とする。出席率が3分の2以上を越えなければ、成績は「不合格」とする。

参考文献等

- 1) 『楽しく読める英米演劇』 ミネルヴァ書房
- 2) プリント

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	026401
科目名	アメリカ文学特講I
担当者名	<small>あすま ゆういちろう</small> 東 雄一郎

講義のねらい

アメリカ詩を通時的、共時的に考察し、アメリカとは何かを考えるのが、この講義の主眼である。グローバル・ヴィレッジ化や越境化が進行する21世紀において、ダイナミックなアメリカ文学の動向は、アングロ・アメリカン(白人)文学を視座にした従来の閉塞的な把握方法では、捉えきれない。アメリカ文学、広義にはアメリカの芸術一般の根源的な特徴は、その多様性であり、また、アメリカ的なものの必要以上の定義と強調・主張である。How do I find America? What is America? Who is an American? How can I become an American? これらの自意識や自問のうちに、様々なアメリカ詩人たちが、独自の詩を創作している。巨大なサラダボール化したエスニックのアメリカが、今後どのような方向に進もうとしているのか。その未来のヴィジョンを受講者各自に考えて欲しい。アメリカ詩の精読を通して、英語力を高める。なお、リスニング力を高めるために、ジャズやミュージカルの英語の歌も鑑賞する。

講義の内容・
授業スケジュール

毎回、数名の詩人・芸術家を取り上げ、その作品を精読します。歴史、文化、社会、時代精神、その時代の思潮も考察します。また各時代の代表的な音楽や映画も随時取り上げます。①アメリカ文学の発生と実用文学、並びに白人移民による先住民への迫害・ジェイムスタウンとプリマスが意味するもの(1~4)②アメリカの荒野と自然・牧歌の夢並びに独立革命(5~7)③「明白な運命」の嘘・分離戦争としての南北戦争・西部開拓時代・ホイットマンを読む(8~10)④アマーストの隠遁者の魔女・エミリー・ディキンソンを読む・彼女は如何にして厳格な神を飼い馴らしたのか⑤アメリカの世紀末からモダニズム・農本主義の完全崩壊と産業資本主義の形成・第1次世界大戦と迷える若者たち・国を捨てた若者たち・パウンドとエリオットを中心に読む⑥アフリカン・アメリカン文学の台頭・ハーレム、そしてジャズとは何か・ラングストン・ヒューズたちのルネッサンス・地霊を守るモダニスト(11~15)⑦大恐慌から第2次世界大戦・ピンクのリボンに飾られた小箱(または精巧に作られた壺)のような詩・形式主義者たちの詩を読む(16~18)⑧沈静した社会への反逆と対抗文化・ビート詩人とギンズバーグを読む・大胆な告白をする病んだ詩人たち⑨ロバート・ブライ、ジェームズ・ライトの牧歌的瞑想とアウトサイダー指向⑩ポストモダニズム考察・ソローに帰るエコロジー・ディキンソンの妹リッチのフェミニズム詩を読む(19~20)⑪祖国を奪われた人々・チャーノ/チャーナの詩人・ネィティヴ・アメリカンの詩人を読む(21~24)⑫アメリカの子どもの詩・マザーグースはボストンに永眠する(26~)

履修上の留意点

無断欠席や、遅刻は厳禁。4回以上、無断欠席をした者は、評価対象外となりますので、留意してください。

成績評価の方法

①年間5回ほどの授業内小レポート(25%)②2400字以上の前期レポート(25%)③2400字以上の後期レポート(25%)④出席点(25%)

教科書

新倉俊一著『アメリカ詩入門』研究社 2000円程度

参考書等

開講時、並びに講義内にて随時指示する。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	027901
科目名	時事英語
担当者名	<small>からさわ かづとし</small> 唐澤 一友

講義のねらい

時事英語というと、新聞や雑誌等、ジャーナリズムと関連した英語というイメージがありますが、この授業では、必ずしもそういう枠に囚われず、もう少し幅広く、「最近の英語」一般を扱いたいと思っています。リーディングが中心となりますが、随時ビデオなどを用いてリスニング(ディクテーション)の練習も行う予定です。

講義の内容・
授業スケジュール

(前期)1. オリエンテーション、2. ~15. 教科書に沿った演習、(後期)1. ~15. 教科書に沿った演習

履修上の留意点

必ず予習をしてくる。予習の際によく分からなかった点については、授業で積極的に質問して下さい。

成績評価の方法

出席、小テスト、期末テスト、および授業への取り組みにより総合的に評価します。

教科書

使用せず。毎回ハンドアウト等を配布します。

履修コード	033101
科目名	文化地理学
担当者名	<small>おだ まさかず</small> 小田 匡保

講義のねらい 文化地理学の内容は幅広いが、特に宗教地理学の代表的な研究テーマについて研究例に基づき述べる。

- 講義の内容・授業スケジュール
1. オリエンテーション
 2. 文化地理学の概要
 - 3～4. 宗教地理学の概要
 - 5～11. 宗教分布
 - 12～14. 信仰圏
 - 15～16. 宗教集落・宗教都市
 - 17～20. 巡礼・社寺参詣
 - 21～23. 墓地・火葬場
 24. 村落の宗教組織

成績評価の方法 成績評価は、試験（前期・後期の2回、持込不可）の点数が基本であり、これに夏休みレポートの点数を加味する。出席は参考程度であるが、半分以上の出席と夏休みレポートの提出を必須条件とする。試験の点数が低い時はもちろんだが、出席回数が足りない場合、レポートが受理されない場合も、単位は認定されない。

教科書 使用しない。
参考書等 授業中に指示する。

履修コード	035101
科目名	人口地理学
担当者名	<small>ひらい まこと</small> 平井 誠

講義のねらい 現在「少子高齢化」という現象が関心を集めているが、日本ではこれまでも「過疎・過密」「東京一極集中」「ドーナツ化」など、人口に関する事柄が社会的な課題として議論されてきた。これらの問題はいずれも、人口規模や人口構造の地域的差異に関する問題であり、空間的な視点、地理学的な視点から捉えることによってその理解が容易になる。

本講義は、人口の規模や構造、およびその変化に関する地域性について考える。前期は、人口現象の地域性を把握する上で必要となる基本的な指標やその利用を紹介する。後期は、これらの指標を用いながら、少子高齢化の現状を考案する。

（各テーマについて2～3回講義する。）

- 講義の内容・授業スケジュール
1. 人口変化と人口学的方程式
 2. 人口変化の要因（出生、死亡）
 3. 人口構造（年齢構造、産業構造）
 4. 人口分布
 5. 人口移動
 6. 中間試験
 7. コーホートの考え方
 8. 少子化と高齢化（展開と要因）
 9. 高齢社会の地域性
 10. 高齢人口移動
 11. 高齢者福祉の地域性
 12. まとめ

履修上の留意点 教科書は指定しない。配布資料を用いて講義を行う。簡単な実習を行う場合がある。前期終了時の中間試験および後期のレポート、平常点（出席や提出物）の総合評価とする。

指定しない。
阿藤 誠『現代人口学』日本評論社。
荒井良雄他『日本の人口移動 ライフコースと地域性』古今書院。
大友 篤『日本の人口移動』大蔵省印刷局。
小笠原節夫『人口地理学入門』原書房。
濱 英彦・山口喜一編『地域人口分析の基礎』古今書院。
石川義孝『人口減少と地域』京都大学学術出版会。
その他講義中に紹介する。

履修コード	O41001
科目名	現代地理学特論
担当者名	<small>ひらい ゆきひろ</small> 平井 幸弘

講義のねらい 人為的な開発行為によって傷ついた自然の再生を目指す「自然再生推進法」が2003年1月に施行され、2007年11月には「第三次生物多様性国家戦略」が策定されるなど、近年身近な自然・生態系に関する行政や一般市民の関心が高まっている。また、IPCCによる「第4次統合報告書」も2007年11月にまとまり、地球温暖化に対する様々な対応が強く求められるようになった。このような国内外における現代の環境問題を踏まえ、本講義では、とくに水辺の環境問題の事例として、それぞれの地域における人間と環境の関係について、主として自然地理学の視点から考察する。

講義の内容・授業スケジュール 前期は主として日本国内の水辺（河川、海岸、湖沼）を対象として、(1)日本のラムサール条約登録湿地をめぐる課題と意義（2回～6回）、(2)日本の湖沼（霞ヶ浦、宍道湖・中海など）における自然再生への取り組み（7回～10回）、(3)日本の海岸（オホーツク海沿岸、東京湾、有明海など）における近年の環境問題（11回～15回）。後期は主としてアジアの水辺を対象として、(1)タイのチャオプラヤ川、ソンクララー湖、アンダマン海での環境問題（16回～20回）、(2)ベトナムの江河デルタ、メコンデルタ、フエのラグーン地域での海面上昇問題（21回～25回）、(3)韓国の始華湖、セマングム干拓地、ほか（26回～30回）。

履修上の留意点 現実の様々な環境問題に、広い視野から関心を持ち学ぼうとする意欲を期待したい。
成績評価の方法 出席とレポート及びその発表。受講生が多数の場合は試験を行う。
教科書 とくに指定しない。
その他 高校で使う程度の地図帳（二宮書店や帝国書院発行のものなど）と12色の色鉛筆を用意することが望ましい。

履修コード	O46911
科目名	西洋文化史
担当者名	<small>にしうら まみこ</small> 西浦 麻美子

講義のねらい 古代から20世紀までの西洋服飾の歴史を、画像資料を中心に概説する。各時代の流行の服飾を、その時代特有の美意識や社会背景との関わりの中で理解することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) 古代ギリシャ、ローマ、ビザンチン帝国の服飾（4～6）中世の服飾：色の象徴性（7～8）16世紀の服飾：誇張と変形（9～10）17世紀の服飾：ギャラントリー（11～12）18世紀の服飾：モードの簡素化（13）革命期から19世紀初頭の服飾：エンパイア・スタイル（14）ロマン主義の服飾（15～17）ダンディズムの服飾（18～19）19世紀後半の服飾：クリノリン、バツル、S字型スタイル（20～21） コルセットをめぐる歴史（22）ジャポニズムの服飾（23）20世紀初頭の服飾（24～29）18世紀後半のフランスにおけるアングロマニーの服飾（30）まとめ

履修上の留意点 授業内で紹介する参考文献をできるだけ読み、展覧会などに積極的に足を運んでください。
成績評価の方法 学年末試験（60％）と出席状況（40％）により評価する。
教科書 深井見子監修『世界服飾史』1998年刊（美術出版社）2,625円 ISBN4568400422
参考書 授業内で随時紹介していく。

他
修
学
科
目

履修コード	048401
科目名	日本史特講VII〔近代〕
担当者名	<small>くまもと ふみお</small> 熊本 史雄

講義のねらい

本講義では、日清・日露戦争期から第一次大戦、第二次大戦を経て、戦後のサンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約締結に至るまでの日本外交につき、史料を交えて講述する。

前期では、朝鮮・満洲地域進出の足がかりとなった日清・日露戦争期の日本外交政策を起点に、第一次大戦後の「転換期」に「新外交」を模索したはずの日本が、満洲事変を経て日中戦争、アジア・太平洋戦争へと突入していく過程を検証しつつ、その根底に潜む「外交思想」の解明を試みる。

後期には、終戦工作を経て、敗戦後の日本が独立に向けて再生していく過程を、占領期GHQとの折衝交渉をつうじて検証する。

こうした検証と解明をもとに、近代日本の歴史像の一面の提示を併せ行いたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1回 前期の授業計画、参考文献などの説明
- 第2回 アジア進出の端緒①
- 第3回 アジア進出の端緒②
- 第4回 第一次大戦と東アジア社会
- 第5回 「転換期」としての戦間期
- 第6回 「新外交」としての「対支文化事業」
- 第7回 「幣原外交」と「田中外交」
- 第8回 若槻礼次郎と海軍軍縮会議
- 第9回 満洲事変とその拡大過程 ①
- 第10回 満洲事変とその拡大過程 ②
- 第11回 松岡洋右と国際連盟脱退をめぐる動向
- 第12回 「広田外交」と「佐藤外交」
- 第13回 日中戦争への道
- 第14回 日中戦争とその拡大
- 第15回 中間試験
《以上前期》
- 第16回 前期の総括（中間試験返却）／後期の授業計画
- 第17回 日独伊三国同盟と日ソ中立条約 ①
- 第18回 日独伊三国同盟と日ソ中立条約 ②
- 第19回 南進政策と日米関係
- 第20回 日米交渉から日米開戦へ
- 第21回 総力戦体制と銃後の世界
- 第22回 終戦工作と戦後構想
- 第23回 敗戦と占領の開始 ①
- 第24回 敗戦と占領の開始 ②
- 第25回 「自衛外交」の模索
- 第26回 サンフランシスコ講和会議の準備作業 ①
- 第27回 サンフランシスコ講和会議の準備作業 ②
- 第28回 吉田茂の安全保障構想
- 第29回 サンフランシスコ講和条約の締結
- 第30回 日米安全保障条約と行政協定の締結

履修上の留意点

史料の講読を通じて外交政策の決定過程を追体験して欲しい。外交指導者が下した決断の理由は何か、その根底にある主張とは何か、といった問題意識を常に持つことが重要。

前・後期2回の試験の成績(70%)、および出席状況と授業態度(30%)で評価する。

成績評価の方法
教科書等
その他の

とくに指定しない。

適宜紹介する。

講義形式で進め、レジュメと史料を毎回配布する。

履修コード	049711
科目名	東洋史特講III〔近世史〕
担当者名	杉山 清彦 <small>すぎやま きよひこ</small>

講義のねらい 16～18世紀のユーラシアは、モンゴル時代に起源する巨大帝国が各地域世界に並び立つ時代であった。一般に「最後の中華王朝」と理解されている清朝も、マンジュ（満洲）人が皇帝となって広大・多様な領域を統合した帝国であるという点において、オスマン帝国やムガル帝国と並び立つ「大清帝国」として捉えることができる。

本講義では、時系列的な中国史上の一王朝としてではなく、同時代のユーラシアに並立した巨大帝国の一つとして大清帝国を捉え、支配層たるマンジュ人・八旗に焦点を当てて、帝国の形成過程とその支配構造について考察する。あわせて、ユーラシアに並存したオスマン・サファヴィー・ムガルといった諸帝国の支配体制との比較検討を行なう。

講義の内容・授業スケジュール

- [前期] 大清帝国の形成と構造
 1. 近世のユーラシア東方 2. 大清帝国の形成と発展 3. 八旗制と帝国の支配構造
 [後期] 大清帝国と近世のユーラシア
 4. 中央ユーラシア国家の完成型・モンゴル帝国 5. オスマン帝国とカプ＝クル軍団・イエニチェリ 6. サファヴィー朝とキジルバシ・ゴラーム 7. ムガル帝国とマンサブダール 8. ユーラシアのなかの大清帝国

履修上の留意点

講義形式で行ない、随時アンケート等を実施して受講生との疎通を図る。高校世界史B程度の知識を前提として進めるので、講義中随時紹介する参考文献などを手がかりに、必要な知識は自分でフォローすること。

**成績評価の方法
参 考 書 等**

前後期各1回課すレポートを基本とし、平常点を参考とする。
 講義中適宜紹介する。全般にわたるものとして、岡田英弘・神田信夫・松村潤『紫禁城の栄光』(講談社学術文庫、2006)を薦める。

履修コード	058331
科目名	社会心理学A
担当者名	坪井 健 <small>ついでい つよし</small>

他
学
部
履
修
科
目

講義のねらい この授業は、われわれが日常的に出会うテーマについて、社会心理学の興味深い研究成果を紹介する。社会心理学は、元来社会学と心理学の境界科学であり、社会学の領域から見れば、かなり心理学的色彩の強い研究が含まれる。この社会心理学A（前期）では、対人関係、集団的影響などの具体的テーマを中心に、ビデオ教材を利用したり、小実験や心理テストなど多彩な方法を用いて、身近な日常テーマの役立つ授業を展開したいと考えている。

講義の内容・授業スケジュール

1. はじめに —講義の方針と受講の仕方—
2. 対人認知と印象形成 —未知の人をどう認知するか—
3. 対人関係と自己開示 —オタクと日本人の自己開示—
4. 日本人の対人関係戦略 —安心社会から信頼社会へ—
5. 自信の社会心理学 —あなたは自分に自信がありますか—
6. 対人関係と対人魅力 —対人魅力の条件とは何か—
7. 恋愛の社会心理学 —恋愛と友情に違うのか—
8. 援助行動抑制要因の研究 —何故、人は見て見ぬふりをするのか—
9. 社会的手抜きと社会的促進の研究 —みんなと一緒になら食事もはずむ—
10. 同調行動と集団的意志決定 —集団の意志決定とその危険性—
11. カウラ事件とその社会心理学的考察 —集団脱走はなぜ起こったか—
12. 同調行動と頻度依存行動 —いじめの心理—

履修上の留意点

ビデオ視聴が追加されるので、上記予定は変更する場合がある。授業では資料を配布する。興味を持ったテーマは、紹介文献を参考に各自の関心を深めてもらいたい。リアクションペーパーを配布するので、しっかり記入すること。

**成績評価の方法
教 科 書
参 考 書 等**

平常点(出席+リアクションペーパーの内容+参加度)50%、課題レポート50%
 授業中、プリントを配布する。
 その都度指示する。

履修コード	058371
科目名	産業と変動の社会学
担当者名	やまだ のぶき 山田 信行

講義のねらい

社会学の観点から産業と社会変動に関する基本的な理解を深めるとともに、労使関係、企業戦略、生産システム、およびグローバル化などの現代的な問題への認識を深める。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、労使関係の変化とそれに対する雇主の対応と企業戦略の変化に照準して、生産システムの変遷をたどり、その過程に多国籍企業の展開と日本的なシステムの意義を位置づける。さらに、現代社会の基本的な変動趨勢としてのグローバル化の原因とその影響についても考察する。授業の内容は、以下のとおり。

1. 近代化・産業化・資本主義—労使関係の成立
2. 労使関係と生産システム
 - (1) テーラー主義とその限界 (2) フォード主義とその意味
3. ポスト・フォード主義
 - (1) 労使関係の変容とフォード主義の限界 (2) 雇主の戦略と新国際分業 (3) 多国籍企業の戦略と周辺社会の工業化 (4) 日本的生産システム
4. グローバル化と日本的生産システム
 - (1) グローバル化の原因と日本企業 (2) 国際移転と普遍性
5. グローバル化とサービス経済化
 - (1) ポスト新国際分業と産業構成の変化 (2) 世界都市と移民労働者の流入
6. インフォーマル化の進展
 - (1) インフォーマル・セクターの拡大 (2) インフォーマル化の概念と意味

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

継続的に出席することが、講義内容を理解するうえで重要である。
中間試験と学期末試験による。
特になし。
山田信行 1998『階級・国家・世界システム—産業と変動のマクロ社会学』ミネルヴァ書房
後期に開講する雇用と労働の社会学もあわせて履修することが望ましい。

履修コード	058381
科目名	雇用と労働の社会学
担当者名	やまだ のぶき 山田 信行

講義のねらい

社会学の観点から雇用と労働に関する基本的な理解を深めるとともに、非典型雇用、ワーキング・プア、および外国人労働者などの現代的な問題への認識を深める。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、雇用という関係について基礎的な事項を確認したうえで、主として日本を事例として、雇用をめぐる基本的な制度とその現代的な変容について、パート労働や有期雇用の拡大、および外国人労働者の利用に象徴される雇用の多様化とそれに伴う労使関係の変化に言及しながら概説する。講義の内容は、以下のとおり。

1. 雇用という関係—雇用の発生と労使関係の本質
2. 労使関係の歴史的展開—労使関係モデルの変遷とグローバル化
3. 現代日本の産業・労働
 - (1) 年功賃金と終身雇用 (2) フレキシビリティと非典型雇用 (3) フリーター問題 (4) 自主管理活動 (5) 企業別組合と春闘 (6) ユニオンと新しい労働運動 (7) ME革命と技術革新 (8) 日本型コーポラティズム
4. 外国人労働者と看護・ケア労働
 - (1) 日本における外国人労働者 (2) 再生産労働のグローバル化 (3) 外国人看護労働の現状と課題

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

講義の内容を的確に理解するためには、継続的に出席することが重要である。
中間試験と学期末試験による。
とくになし。
山田信行 1996『労使関係の歴史社会学』ミネルヴァ書房
前期に開講される産業と変動の社会学もあわせて履修することが望ましい。

他学部
履修科目

履修コード	058411
科目名	マス・コミュニケーション論A
担当者名	かわもと まさる 川本 勝

講義のねらい われわれの生活は情報メディアなしでは成立しえなくなっている現状をまず把握する。その現状を基礎として、マス・コミュニケーション活動が人々の社会生活や社会とどのように関係しているかを考察し、多種多様化した情報メディアの社会的機能を理解するのが、この講義の目的です。

講義の内容・授業スケジュール パーソナル・コミュニケーションからマス・コミュニケーションまで、生活に欠かせないコミュニケーション活動の現状を整理し、その社会的機能と課題について講義する。

第1回目は、オリエンテーション（授業のガイダンス）

1. コミュニケーションとは—その意味、定義と特質—
2. 社会的コミュニケーションの類型と特質、その規程要因（2～3回）
3. マス・コミュニケーション活動の現状、特質と課題（数回を予定）
 - ①情報の生産・伝達活動、②報道活動、③論評活動、④教育活動、⑤娯楽の提供活動
4. マス・コミュニケーション内容の実態と特質（2回）
5. マス・コミュニケーションの機能類型（2～3回）

まとめ—マス・コミュニケーションの社会的機能の整理

履修上の留意点 この講義は、マスコミ社会学の学問領域での考察となりますので、他学部他学科の学生は、すでに社会学を履修していることが望ましい。

成績評価の方法 試験により授業内容の理解についての評価を行う。その他、授業時間内に実施する小テストや小レポート、出席を考慮して、総合的に評価する。

教科書 特不使用しない。

参考書等 適宜紹介、指示、配布する。

履修コード	058421
科目名	マス・コミュニケーション論B
担当者名	かわもと まさる 川本 勝

講義のねらい これまで多くの研究がなされてきたマス・コミュニケーションの効果、影響についての理論学び、現代社会における情報メディアの社会的影響過程を考察するのがこの講義の目的です。

講義の内容・授業スケジュール マス・コミュニケーションの受容過程を扱う。マス・コミュニケーションが社会や人びとに対してどのような効果や影響を及ぼしているか、これまでの効果論を紹介しながら考察する。

第1回目は、オリエンテーション（授業のガイダンス）

第2回：マス・コミュニケーションの受容過程とは

第3回～2、3回を予定：マス・コミュニケーションの接触行動、意味解釈行動の多様性とその要因

第7回：マス・コミュニケーションの効果研究の視点と系譜

第8回：マス・コミュニケーションの効果研究の小史（推移）

第9回～：マス・コミュニケーションの効果に関する諸理論（効果モデル）

まとめ—マス・コミュニケーションの社会的影響過程の整理

履修上の留意点 この講義は、マスコミ社会学の学問領域での考察となりますので、他学部他学科の学生は、すでに社会学を履修していることが望ましい。

成績評価の方法 試験により授業内容の理解についての評価を行う。その他、授業時間内に実施する小テストや小レポート、出席を考慮して、総合的に評価する。

教科書 特不使用しない。

参考書等 適宜紹介、指示、配布する。

他学部履修科目

履修コード	063901
科目名	社会福祉発達史
担当者名	堀 千鶴子

講義のねらい 我が国における、近代以降の社会事業・社会福祉の生成、発展について学ぶ。特に、社会福祉事業・社会福祉に貢献した人物史の足跡をたどることから、社会福祉の歴史を理解する。

講義の内容・ 授業スケジュール	1 社会福祉の歴史と人物史 1	13 人物史 4
	2 "	14 " 4
	3 慈善・救済の時代	15 " 4
	4 人物史 1	16 社会事業・社会福祉の時代
	5 " 1	17 人物史 5
	6 " 1	18 " 5
	7 " 2	19 " 5
	8 " 2	20 " 6
	9 " 2	21 " 6
	10 " 3	22 " 6
	11 " 3	23 社会事業に生きた女性
	12 " 3	24 地域の歴史

履修上の留意点 出席を重視する。テキスト必ず持参。

成績評価の方法 出席(40%)、レポート(60%)

教科書 室田保夫「人物で読む近代社会福祉のあゆみ」ミネルヴァ書房2800円ISBN4-623-04519-6

履修コード	091101
科目名	日本経済論
担当者名	沼田 郷

講義のねらい 日本経済を様々な角度から多面的に学習する。第二次世界大戦後の解説を中心とするが、日本経済のより深い理解には、それ以前(明治、大正)についての理解も重要であるため、必要に応じてふれてみたいと考えている。本講義の特徴は、戦後日本経済を支えてきた日本型システムに注目し、その変化を詳細に検討することにある。さらに、日本と諸外国(とりわけ米国と東アジア)との関係についても詳細に検討する。

講義の内容・
授業スケジュール おおまかなスケジュールは以下の通り。
可能な限り学生諸君の要望を取り入れた講義を行いたいと考えています。

- 1 イントロダクション
- 2～3 第二次大戦以前の日本経済
- 4～8 戦後復興期
- 9～12 高度経済成長期
- 13～14 二つのショック
- 15～16 低成長期
- 17～18 バブル経済の発生とその要因
- 19～21 1990年代不況
- 22～25 日本経済の現代的課題
- 26～29 日本と東アジア諸国における工業化の諸特徴
- 30 総括

履修上の留意点 本講義では日本経済のみではなく、広く社会全般に興味と関心をもつみなさんの履修を期待します。そのためには、現在起こっていることに目を向け、日々のニュースに接してください。講義では必要に応じて初歩的な理論を扱いますが、高等数学などを必要とするものではありませんのでご安心ください。

成績評価の方法 本講義では学生のみなさんの強い要望がない限り定期試験は行わず、レポートの提出を求めます。テーマ、書式等は講義中にお知らせします。また、講義終了時に小論文を書いてもらいます。これと学期末のレポートを合算して成績評価を行います。

教科書 特に指定しない。

参考書等 参考書に関しては適時紹介する。

その他 本講義では質問を歓迎します。講義に関することはもちろんのこと、それ以外のことがらであっても、遠慮せず質問しにきてください。なお、他人に迷惑をかける行為に関しては厳しく対応します。念のため。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	092401
科目名	財務会計論
担当者名	寺坪 修

講義のねらい 財務会計は、企業活動の実態を投資者などの利害関係者へ報告するための「みせる会計」です。そのための開示手段の中心となるのが財務諸表ですが、その作成方法に関しては統一的な制度として、会社法や金融商品取引法などの法令および会計基準が制定されています。会計基準は、現在、グローバル化の進展に伴ないグローバル・スタンダード（世界標準）との調和が進められています。

本講義では、日本における財務諸表制度の変遷と動向を踏まえて、会計上の主要なテーマについて具体的にみていきます。

講義の内容・授業スケジュール

おおむね次の構成で進めていきます。

(1) オリエンテーション、(2～5) 財務会計の意義・会計の構造、(6～9) 財務諸表の仕組み・企業会計制度、(10～13) 企業会計原則、(14～26) 新会計基準：会計ビッグバン・リース会計・退職給付会計・税効果会計・キャッシュフロー会計・連結財務諸表、(27～29) 財務諸表の活用、(30) 会計の国際化。

履修上の留意点

会計は積み重ねの学習によって理解が深まりますので、休まずに受講してください。私語は厳禁とします。

成績評価の方法

学年末試験（60%）、出席率（25%）、宿題・レポート提出（15%）の総合評価。ただし、S・Aの評価はGPA評価ガイドラインによる調整を行うことがあります。

教科書

寺坪修『会社会計論〈改訂版〉』2004年刊（創成社）3,990円

参考書等

寺坪修『英文会計論〔基本編〕第2版』2007年刊（五紘舎）1,575円

履修コード	093301
科目名	日本経済史
担当者名	渡邊 恵一

講義のねらい 経済学は現状分析あるいは将来予測に関心を置く学問であり、歴史的アプローチとはいささか縁遠いものと思われがちである。しかし、われわれの目の前にあるすべての経済的現象は、あるどこかの時点で発生し、その後発展あるいは変容を遂げてきたものであって、その歴史的経緯を理解することは、一見遠回りのように見えるが、きわめて重要な作業であるといえよう。本講義では、研究史上の論争や最新の研究成果などをわかりやすく紹介しつつ、現代日本経済の形成過程をたどっていくこととしたい。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 課題と方法、(2)～(6) 幕藩制下の経済発展、(7)～(9) 幕末開港の歴史的意義、(10)～(12) 明治前期の経済政策、(13)～(18) 日本産業革命の展開、(19)～(23) 第一次大戦期の日本経済、(24)～(27) 恐慌の時代、(28)～(29) 戦時経済の展開と崩壊、(30) 総括と展望
毎回の講義は連続した内容となっている。欠席もしくは遅刻は、その分だけ話の前後関係がなくなることの意味するので、くれぐれも注意されたい。

履修上の留意点

成績評価の方法

定期試験（年度末）の成績をベースとして、授業中に随時配布する「リアクション・ペーパー」の提出状況、記載内容などを平常点として加味し、総合的に判断して評価する。

教科書

老川慶喜・仁木良和・渡邊恵一『日本経済史一太閤検地から戦後復興まで一』（税務経理協会、2940円、ISBN4-419-04025-4）。あらかじめ指示したページ範囲に目を通していただくことを前提に授業を行う。

参考書等

その他、補助教材として、資料・図表をまとめたプリントを講義時に配布する。後日になって再び参照する資料もあるので、各自ファイルして毎回持参すること。

その他の

上記教科書の巻末に掲載。個別の問題に関する文献は、講義の中でその都度紹介する。日本史の知識不問（挫折者歓迎!）。「経済学」を遠巻きに見ている他学部の方も、ぜひ受講してみてください。

他学部
履修科目

履修コード	093501
科目名	農業政策
担当者名	<small>みぎて よしかず</small> 溝手 芳計

講義のねらい

“工業が先進国型産業であるのに対して農業は途上国型の産業だ”、“工業が環境負荷になりやすいのに対して、農業は環境に優しい産業である”、“食料価格は主に農業の生産性の高さによって決まる”、“日本農業の競争力が低いのは、主に農家の人が甘えているせいだ”、、、こうした認識は果たして正しいでしょうか。

農業は、一方では、他産業、とりわけ川上の農機具・資材産業や川下の食品関連産業などいわゆるアグリビジネスとの関連が強まり、他方で、WTO農業交渉に象徴される国際化への対応を求められるなど、かつて見られなかった激動の時代を迎えています。こうした時代に農業政策のあり方を考えるためには、農業という産業の特質と現代の農業問題の構図を理解するとともに、政策ツールについて批判的に検討していく必要があります。

授業では、食料問題を入口として、現代農業の産業的特質との関連で日本と世界の農業問題・農業政策について、経済学の視点から説明します。

講義の内容・
授業スケジュール

1. 「農業政策」とは（1回）
2. 食料問題と食料政策（6回程度）
3. 農業の特質と現代農業（4回程度）
4. 戦後日本の農業問題と農業政策（6回程度）
5. 農産物価格問題と価格・所得政策（5回程度）
6. グローバリゼーション下における世界の農業（5～8回）

履修上の留意点

充実した授業は、教員の努力だけでできるものではありません。授業中に「コミュニケーション・カード」を配布しますので、授業の感想や質問、意見を書いてください。授業改善の参考になります。

成績評価の方法

成績評価は定期試験（年度末）を基本としますが、授業中に行う小テストの結果を20点の範囲で加点して採点します。追試験有り。

教科書

田代洋一『新版農業問題入門』、大月書店、3150円、ISBN978-4-272-14046-6
中野一新・岡田知弘編『グローバリゼーションと世界の農業』、大月書店、3150円、ISBN978-4-272-14055-8

参考書等

※ どちらも、授業中には使いませんが、予復習してください。
大塚茂・松原豊彦編『現代の食とアグリビジネス』、有斐閣、2100円、ISBN4-641-28094-0
加瀬良明編著『グローバル資本主義と農業』、筑波書房、2940円、ISBN978-4-8119-0332-3 C3033
橋本卓爾ほか編著『食と農の経済学』、ミネルヴァ書房、3150円、ISBN4-623-04012-7

他
履
修
学
科
目
部

履修コード	094701
科目名	中国経済論
担当者名	小杉 修二

講義のねらい

講義の内容・
授業スケジュール

前期は中華人民共和国の経済を歴史的に学ぶ。その開発目標に着目して、中ソ同盟下の大国志向としての「ソ連モデル」、独自の超大国を志向して米ソと対立した「毛沢東モデル」について学ぶ。後期は現在につながる鄧小平モデルの経済発展と問題点について学ぶ。

第1—3週：キーワードの解説を中心に基礎知識にふれる。

第4週—10週：ソ連モデル期に中国は発展途上国の特徴である機械の生産能力を欠いているという弱点を克服した。現在、中国の知的財産権侵害が問題にもされているが、発展途上国が発展していくとき良かれ悪しかれ、先進的な技術をまねることになる。しかし、世界中のどの国でもまねができるかといえば必ずしもそうではない。まねることも偉大な能力であることはわが日本が示してきた能力である。まねができるだけの基礎的能力のかかなりの部分がこの時期に培われたと考えられる。また、年9%近い高度経済成長、国民生活の一定の改善もこの時期に達成された。さらに一定の兵器の自給も達成された。

第11週—15週：毛沢東モデル時期には国家目標は独自の超大国に切り替えられた。この時期中国は一見すると経済発展に背を向けて「革命」を目指していたなどといわれることもある。しかし、この時期に6%程度の経済成長があった。しかし、その成果は国民生活のためには使われず、核ミサイルの開発や米ソとの覇権争いのため、また、後にはソ連との戦争に備える臨戦態勢づくりに消費されてしまった。そしてこの開発戦略のため、中国経済の効率性は低下し、行き詰った。これら二つの時期の中国の行き方は良くも悪くも今日にまで続く影を落としている面がある。

後期は鄧小平モデル期（1978年—）の中国を考える。この時期の中国は、平和共存の戦略の下でもうひとつの超大国を目指すべく目覚ましい経済発展を遂げるにいたった。平和共存への転換は臨戦態勢からの脱却を可能にした。資本が乏しいというのが発展途上国の特徴だが、中国は毛沢東式の共産主義の下に「我慢することが共産主義」だとして、さまざまなキャンペーンを通じて消費を抑制し、工場や核ミサイルの開発をしてきた。毛沢東の後継者たち＝「4人組」が敗退したということは、新しい国際条件の下では、国民生活の抑制による経済運営ではなく経済成長による国民生活の向上が新しい経済発展の道として選ばれたということであり、この流れは不可逆的なものである。

第16週—25週：新しい発展戦略は外国の技術・資本を積極的に導入することによって可能になった。中国の低賃金労働力もそれを後押しする要因だった。電機産業にみられる「組み合わせ型」の技術による産業分野では中国はテレビ、パソコン、電子レンジ、洗濯機、冷蔵庫等で世界有数の生産国になった。1人あたりの所得も1000ドルを超えるにいたった。こうした中国の発展を可能にした要因を考えていく。

第26週—30週：産業構造の特徴、地域的な産業集積、産業高度化の課題、日中関係、地域格差、階層格差等について考えていく。

私語、飲食、携帯電話禁止（授業に集中できない人は出席不可）。

前期レポート、後期試験（30%、70%）。

前期 小杉修二『増補 現代中国の国家目的と経済開発』（龍溪書舎 1997年）4000円

加藤弘之・上原一慶編著『中国経済論』ミネルヴァ書房 2004年、馬成三『中国経済の読み方』ジェトロ、2002年、周牧之『中国経済論』日本経済評論社、2007年

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

他学部
履修科目

履修コード	094801
科目名	アメリカ経済論
担当者名	<small>せとおか ひろし</small> 瀬戸岡 紘

講義のねらい

現代のアメリカ経済事情を幅ひろくわかりやすく解説します。特別な経済学の予備知識がなくても理解できる授業です。アメリカ経済を自力で理解していく力をつけることが目標です。

講義の内容・
授業スケジュール

1回の講義でひとつのテーマをとりあげます。あたらしい情報やトピックスを、解説つきで、つねに受講者に紹介します。アメリカの諸大学の授業にみられる長所を可能なかぎりとり入れた授業です。

履修上の留意点

以下の項目をさしあたり準備しています。受講者の要望の強いものから講義していきます。◇大統領選挙の動向、◇大統領の今年の経済政策、◇建国の理念と現実、◇アメリカの農業、◇アメリカの工業、◇ベンチャービジネス、◇雇用と労働者、◇商業とサービス、◇金融、◇教育と経済、◇科学技術、◇先端産業、◇経済と環境問題、◇アメリカ社会とヴォランティア、◇女性・マイノリティ、◇ドルの地位、◇アメリカの貿易、◇軍の世界的ネットワークと経済的意義、◇海外援助、◇多国籍企業とアメリカ経済、◇アメリカとEU、◇アメリカと日本、◇アメリカとアジア・太平洋、◇アメリカとカナダ・メキシコ、◇アメリカの経済学、など

この講義は、アメリカ経済の個々の現象を羅列的に述べるようなことはしません。むしろ、日々報道されているアメリカ経済の事象を、みなさんが自力で読み解く力をつけるための話に徹します。アメリカものの本には書かれていない事柄をたくさんお話することによって、みなさんが講義に出席してよかったと実感してもらえたらありがたい、と考えています。

アメリカ経済を理解することは、この国が好きであれ嫌いであれ、現代世界経済全体を理解するためのカナメです。現代の国際事情を幅広く解明したい諸君は、この科目を早めに履修して、いっそう広範かつ深い国際理解へとすすむことをお勧めします。

成績評価の方法

随時、受講者には小論を書いてもらい、それで成績評価をします。平常点重視のためまえから、一発勝負の年度末試験は、受講者の強い要望がないかぎり実施しません。

教科書

最新の情報をもとに講義をすすめます。だから特定の教科書は使用しません。講義では、随時よい文献などを紹介していきます。日々のニュースと諸君の周囲にあるさまざまなアメリカものの本の全体がこの講義の教科書ですが、どうしてもといわれれば、

瀬戸岡著『アメリカ理念と現実』（時潮社、2005年）

グリーンバーグ著・瀬戸岡訳『資本主義とアメリカの政治理念』（青木書店、1994年）

瀬戸岡ほか編著『グローバル時代の貿易と投資』（桜井書店、2003年）

をおすすめします。

履修コード	095001
科目名	EU統合論
担当者名	藤田 憲

講義のねらい	本講義は、域内において通貨統合を実現したEUの国際金融史的特色を、固定相場制が有する「為替変動リスク回避機能」という金融政策的観点から、実証的・理論的に論じる。 本講義の具体的目的は、「国際的通貨当局者間協力」、「中央銀行政策に対する信認」、「裁定取引を含めた国際資本移動」を鍵概念とした、第一次大戦前国際金本位制における「金」と21世紀初頭世界経済において存在感を増す「ユーロ」の相対化である。
講義の内容・授業スケジュール	I. EUにおける通貨統合から何を学ぶのか? (①-②) II. 国際金本位制 (③-⑥) III. 再建金本位制 (⑦) IV. ブレトンウッズシステム (⑧) V. 欧州決済同盟から欧州通貨同盟へ (⑨-⑫) VI. 為替変動リスク回避機能から観る「金」と「ユーロ」(⑬-⑭)
履修上の留意点	国際経済・国際金融に関する基礎的知識を有していることが望ましい。講義の中で、適宜、EU統合関連のショート・ライティングを課すほか、ユーロ圏経済の現状を示す指標に関する小テスト、および発表予定の経済指標を予想するとともにその根拠を明示するレポートを課すことを検討している。「マネー」のダイナミズムに日ごろから接するよう努めること。
成績評価の方法	出席点 (1~2割)、講義への参加姿勢およびショート・ライティング (2~3割)、前期講義最終回に実施する中間テスト (5~7割)
教科書 参考書等	特に指定しない。 金井雄一 (1989) 『イングランド銀行金融政策の形成』名古屋大学出版会 ジョン・ウィリアムソン (須田美矢子・奥村隆平・柳田辰雄訳) (1990) 『世界経済とマクロ理論』多賀出版 金井雄一 (1994) 『ポンドの苦闘—金本位制とは何だったのか』名古屋大学出版会 藤瀬浩司 (2004) 『改定新版 欧米経済史』放送大学教育振興会 木畑洋一編 (2005) 『ヨーロッパ統合と国際関係』日本経済評論社 小野塚知二・沼尻晃伸編著 (2007) 『大塚久雄『共同体の基礎理論』を読み直す』日本経済評論社 遠藤乾編 (2008) 『ヨーロッパ統合史』名古屋大学出版会

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	095101
科目名	現代西欧経済論
担当者名	工藤 芽衣

講義のねらい	本講義では、欧州通貨統合の基礎となった欧州通貨制度 (European Monetary System) のメカニズムの基礎を学びつつ、EMSへの参加やユーロ導入が、各国の国内経済社会政策とどのような点で問題となり、そして今後どのような問題が起り得るのかを勉強していきます。個別の焦点としては、独仏英米の政策に焦点をあてることとなります。
講義の内容・授業スケジュール	第1回~第3回 プレトンウッズ固定相場制とその崩壊 ① プレトンウッズ体制の設立 ② ドル過剰とプレトンウッズ体制の崩壊 第4回~第5回 スネークの発足と挫折 ① スネーク発足の背景とメカニズム ② スネークの挫折 第6回~第9回 欧州通貨制度 (EMS) の展開 ① EMSの設立 ② フランスとEMS—強いフラン政策への転換 ③ ドイツ統一とEMS危機 第10~14回ユーロをめぐる諸問題 ① 財政安定協定と各国経済 ② イギリスの参加問題 ③ グローバル経済の中のユーロ 第15回 予備日
成績評価の方法	授業中に行われる小テスト、中間テストによる。
教科書	山下英次『ヨーロッパ通貨統合』勁草書房、2002年。

履修コード	095201
科目名	ロシア・東欧経済論
担当者名	山縣 弘志 <small>やまがた ひろし</small>

講義のねらい

外国経済研究の課題は、その経済事情に通じることではない。むしろ、我々にとっては、日本経済の進むべき方向を考える上でのヒントをそこから引き出すことである。ロシア・東欧経済を研究する場合、異なる文化に基づく人々の行動様式の違い、経済体制の違いの基礎となる思想、体制転換によって露になった経済と人々の生活との関わり、これらのことが特に大きな関心と呼ぶテーマになるだろう。ロシアとソ連の歴史は常に価値判断を伴って語られてきた。多くの場合、証明されるべき結論が前提とされて議論された。そのため、議論はすれ違わざるを得なかった。こうした不毛を終わらせるためには、事実を前提として考えなければならない。事実はいよいよ諸君の常識を覆すはずである。

講義の内容・授業スケジュール

講義では主としてロシアを取り上げる。前期は、ロシア経済の現状分析と将来展望、問題点を明らかにする内容とし、全体として問題提起を狙いとする講義になる。後期は、歴史的なアプローチによって、問題に答えるためのいくつかの視点を示す。最終的に問題に答えるのは諸君である。

前期

- 1 ベレストロイカと体制転換
 - (1) 経済改革と停滞の時代
 - (2) ベレストロイカとその挫折
 - (3) 体制転換
- 2 ロシア・東欧経済の現状
 - (1) 市場経済化のショック療法
 - (2) 金融危機
 - (3) プーチンの時代
- 3 BRICs の発展と限界

後期

- 4 社会主義論とロシア革命
 - (1) マルクスの社会主義論
 - (2) ロシア革命とレーニン時代
- 5 ソ連型社会主義の確立と行きづまり
 - (1) 1930年代とスターリン
 - (2) ソ連型社会主義の特質
 - (3) 計画経済のフィクション
- 6 ロシア経済の独自性
 - (1) 帝政ロシアの資本主義発展
 - (2) ロシアと日本 ——比較経済の視点——

履修上の留意点

常に現状に留意しそこから問題意識を喚起していきたいので、必ずしも授業計画通りに進まない。配布資料は必要最小限にとどめ、授業中にノートを取ることを推奨する。ウェブ時代にはむしろそれが学習能力を高めるために必要と考えるためである。

成績評価の方法

成績評価はレポート(9月提出, 40点配点)と定期試験(自筆ノート持ち込み可, 60点配点)によって行う。ダウンロードしただけのレポートは認めない。模範答案等の丸写しは認めない。オリジナリティを評価する。

教科書その他

教科書は存在しない。参考書は適宜指示する。板書には注意を払うが、時間の関係で読みづらくなることもあり得るので、許していただきたい。聞きながら書く習慣を身につけて対応できるものと期待する。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	097001
科目名	会計監査論
担当者名	森田 佳宏 <small>もりた よしひろ</small>

講義のねらい

会計監査とは、企業における会計記録および会計行為につき、それに関与しない独立第三者が分析的に検討を加え、その適否または正否に関する批判的意見を表明することである。会計監査のうち、現在もっとも広く行われ、かつ、もっとも重要な監査方式は、職業監査人すなわち公認会計士による財務諸表監査である。本講義においては、職業監査人による財務諸表監査を中心として、会計監査の意義・目的、種類および歴史、ならびに会計・監査制度、監査基準等について解説する。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 会計監査の意義と概要
- (2~5) 企業会計法と監査、会計の国際化と監査、監査の主体①
- (6~10) 監査の主体②、外部監査制度の生成①、監査の種類、監査役監査、委員会設置会社
- (11~15) ディスクローチャー制度(金融商品取引法・会社法)、外部監査制度の生成②、監査基準の生成①、監査基準の生成②
- (16~20) 監査基準の体系、公正不偏性と外観的独立性、監査のプロセス、内部統制、監査調書
- (21~25) 重要な虚偽表示、監査の品質管理、守秘義務、リスク・アプローチ、監査要点
- (26~30) 監査証拠、継続企業の前提、監査意見、監査報告書

履修上の留意点

本講義の履修にあたっては、すでに「簿記論」、「会計学基礎または会計学総論」および「財務会計論」を履修済みであることが望ましい。

成績評価の方法

原則としてレポート(後期の最初の授業で回収)および定期試験(年度末)により評価する。

教科書
参考書等

指定しない。必要に応じて資料を配付する。

山浦久司『監査論テキスト(第5版)』(中央経済社)

盛田良久、蟹江章、友杉芳正、長吉真一、山浦久司編著『スタンダードテキスト監査論』(中央経済社)

日本公認会計士協会編『監査小六法(平成20年版)』(中央経済社)

日本公認会計士協会編『監査実務指針ハンドブック(平成20年版)』(中央経済社)

履修コード	097111
科目名	管理会計論 a
担当者名	<small>いしかわ ゆうじ</small> 石川 祐二

講義のねらい 本講義では、伝統的に管理会計研究の領域において取り扱われてきた諸問題について検討を加える。とりわけ、経営管理者の意思決定を中心として、その意思決定上必要とされる会計情報について学ぶことになる。このことを通じて、会計情報の経営管理的意味を明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール (1)ガイダンス、(2~4)管理会計論をとらえる視点、(5~8)管理会計上の基礎概念、(9~12)設備投資の意思決定、(13~15)製品関連の意思決定

履修上の留意点 会計学基礎(総論)および簿記論を履修済みであることが好ましい。
また、電卓を用いることが多いので、持参すること。

成績評価の方法 定期試験(前期末)により評価する。

教科書 毎回配布するプリントが教科書代わりである。

参考書等 必要に応じて紹介する。

履修コード	097121
科目名	管理会計論 b
担当者名	<small>いしかわ ゆうじ</small> 石川 祐二

講義のねらい 本講義においては、現代において特に注目されている、新たな管理会計研究の領域について取り上げることとする。具体的には、業績評価に関わる新たな手法に検討を加えることや、企業の「経営管理」と「会計」との関係をとらえ直すことが中心的な課題となる。このことを通じて、伝統的な管理会計研究では捕捉しきれなかった会計現象の意味を明らかにしたい。それにより、現代的な意味で、管理会計の社会的機能を理解することが、本講義の目指すところである。

講義の内容・授業スケジュール (1)ガイダンス、(2~3)リスク・マネジメントと法律規定：リスク・マネジメントと会計制度との関連性、(4~5)ドイツ会計基準第5号「リスク報告」、(6~7)企業内部のリスク・マネジメント・システム：会計報告との関連性、(8)リスク・マネジメントと状況報告書、(9)リスク・マネジメントと引当金、(10~11)リスク・マネジメントとバランス・スコアカード、(12~13)リスク・マネジメントと監査制度の新展開、(14~15)リスク・マネジメントとチャンスの記載：リスク・マネジメント会計制度の社会的意味

履修上の留意点 会計学基礎(総論)および簿記論を履修済みであることが好ましい。

成績評価の方法 中間レポート(30%)および定期試験(後期末：70%)により評価する。

教科書 石川祐二著『現代ドイツ管理会計制度論』(森山書店)

参考書等 必要に応じて紹介する。

履修コード	097601
科目名	貿易論
担当者名	古沢 絃造

講義のねらい

オゾン層破壊、熱帯林破壊、温暖化、酸性雨、放射能汚染など地球を取り巻く環境はますます深刻になっていきます。一方、私たち生命体は水・大気・土壌の汚染により生存を脅かされるところまで来ています。本講義では、こうした危機的状況を踏まえ、生命系の経済学の立場に立って、貿易問題、さらには国際分業のあり方について深く考えてみたいと思います。その中で、経済学、生態学、倫理学からなる総合的視角の重要性を認識しつつ、私たちの生活のありようを問うことにも力を注ぎたい。

生命系の経済学とは、人格をもった人間としてのニーズ、環境、資源、地球のすべての生命との共存、などを基準とした主体的な指標の確立と、それを実現し保証する政策と運動を具体的に提出する経済学です。詳しくはポール・エキンズ編著『生命系の経済学』（御茶の水書房）を読まれるとよいでしょう。

講義の内容・授業スケジュール

I. 生産・消費と貿易

1. 農産物と貿易（4～5回）
2. 水産物と貿易（1～2回）
3. 林産物と貿易（1～2回）
4. 鉱物資源と貿易（1～2回）
5. エネルギーと貿易（1～2回）
6. 工業製品と貿易（4～5回）

社会・経済状況の変化に対応して、アップ・ツー・デートな貿易問題も積極的に取り上げるようにしたい。

II. 政治・経済・社会と貿易

1. 自由貿易とその問題点（3～4回）
2. 開発援助と貿易（1～2回）
3. 軍事と貿易（1～2回）
4. 環境と貿易（1～2回）
5. WTOと貿易（2～3回）
6. グローバリゼーションと貿易（3～4回）
7. 持続可能な発展と貿易（1～2回）

成績評価の方法

本試験を基本とするが、提出物（講義ごとのまとめ、前期、後期のまとめ）などを総合して評価を行う。答案やまとめを書くとき、論点を明確にし、自分の考えをしっかりと出すように努力してもらいたい。思考の跡がうかがえないものは、評価の対象とはならないでしょう。

教科書

特にこれといった教科書は使いません。専門用語などむずかしいことは、そのつど説明しますので、授業に出てもらえれば内容は充分理解できると思います。

参考書等

講義の中で興味をもち、もっと知りたいことがありましたら、遠慮なく相談にきてください。参考になる本など教えます（研究室：第2研究館、4階34号室）。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	119701
科目名	経済法
担当者名	若林 亜理砂

講義のねらい

経済法の中心をなす独占禁止法を理解することを目標とする。独占禁止法は、市場における競争秩序の維持をなすものであるが、これは事業者の活動にかかわるのみならず、私たち消費者の生活にも密着している。この点を念頭に置き、講義では、なるべく多くの事例を紹介することにより、独占禁止法の解釈や運用について具体的なイメージをもって理解できるように進める予定である。

講義の内容・授業スケジュール

以下のトピックについて講義を行う予定である。

- 1 独占禁止法の基礎概念
- 2 不当な取引制限
- 3 私的独占
- 4 一般集中規制
- 5 市場集中規制
- 6 公正取引委員会
- 7 公正取引委員会
- 8 私的エンフォースメント・刑事罰

成績評価の方法

期末試験により評価を行う。

教科書

丹宗・厚谷編『新現代経済法入門（第2版）』（法律文化社）

参考書等

別冊ジュリスト『独禁法審決・判例百選（第六版）』（有斐閣）

その他

授業は毎回配布するレジュメに基づいて進めることとする（基本的には教科書に沿ったものとなる予定である）。

履修コード	126601
科目名	国際政治学
担当者名	こぼり のりお 小堀 訓男

講義のねらい 国際社会に展開する政治現象を、政治学的アプローチで論及し、国際政治の本質を理解し、同時に、国家が国際社会のステージで行動するとき、その国家の内部の意思決定のシステムが、どのように作用し合うかを理解することが、本講義の目的である。

講義の内容・授業スケジュール 前期の講義は、国際政治とは、いかなるものか、分かり易く概説する。具体的には、国家、権力、民族、階級、国際政治における権力と道義、国内政治と国際政治等をテーマに基礎的知識の整理をおこなう。

後期では、国際政治と国内政治との関係を理解し、国際政治の本質を、利益、権力政治、国際組織、政治は矛盾であり対立である、というテーマでアプローチして考案する。最後に、国家が国際社会の中で行動するとき、原理、原則があるのだろうか、というテーマで、国家の行動基準、冷戦中、冷戦後の国際政治を検証する。

授業スケジュールは、(1～5) 政治学の基礎的知識の整理、(6～8) 国家、権力、民族、階級、(9～11) 近代国家の特質、(12～15) 国際社会の特質、(16～17) 国際政治と国内政治、(18～22) 国際政治の本質、(23～26) 国家の行動基準、(27～30) 冷戦中、冷戦後の国際政治の予定である。

履修上の留意点 授業中に読むべき本を紹介しますので本を読むことと、TV・新聞・雑誌の報道に日頃から留意すること。

成績評価の方法 1年間に数回程度、授業中に30分のショートテストを実施する。これは講義の理解の程度を知るためであるが、このテストの評価を30%とし、定期試験を70%の評価とする。

教科書 使用しません

参考書等 必要に応じて講義のなかで紹介します。

履修コード	126701
科目名	ヨーロッパ政治史
担当者名	うらた さなえ 浦田 早苗

講義のねらい 現代西ヨーロッパの政治は、そこから多くのことを学んできた我々の先達が描いたほど理想的な状態で機能しているわけではなく、数々の矛盾にみちている。自由、平等の精神なり、『華やかなりし議会政治』の概念は、激動の現代政治のなかには時として空虚な響きを投げかけてくることは否定できない。しかし、国家や政党、国民や民族といった西洋で生まれた近代政治の概念に再検討が迫られている今ほど、そうした概念の本質を成立した歴史過程のなかで考察することの重要性が問われたときはなかった。本講義では、近代ヨーロッパの歴史全般を概説しながら、ヨーロッパが抱える問題の本質を明らかにすること、及び現代政治を誤りなく把握する上で必要な基礎概念を検討することに視点がおかれている。

講義の内容・授業スケジュール

- ・近代の始点—ルネサンス期と18世紀
- ・英国革命とIRA
- ・ジャコバイトと英国王室
- ・議院内閣制の成立変遷過程
- ・英国における政治腐敗防止過程
- ・フランス革命と国家の概念
- ・フランス政治におけるジャコバン主義
- ・「後発国型近代化」の問題点—ドイツの場合—
- ・統合ヨーロッパの源流

成績評価の方法 年5～6回とる出席点は学年末試験に加算する。試験はあらかじめ提示した2題を出題する。(ノートの持ち込みは不可)

教科書 特に教科書は指定しないが、さらに詳細な研究を望む学生には適宜参考書を推薦する。

履修コード	127501
科目名	地方自治法
担当者名	富井 幸雄 <small>とみい ゆきお</small>

講義のねらい

日本国憲法下における地方自治の法制度を体系的に理解する。すなわち、昭和22年に制定された地方自治法が具体的にいかなる意味をもち現実化されているか、憲法の意図する地方自治の理念がそこに具体化されているかを批判的に検討する。平成12年度より、地方分権を旨とした新しい地方自治制度がスタートする。この改革がいかなる意義をもつのかをかみしめながら、新地方自治法の理念を理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

講義は大旨以下のスケジュールで行う。前期は、地方自治の概念、憲法と地方自治、地方公共団体の概念、地方公共団体の事務、住民自治を順に勉強していく。後期は、地方公共団体の組織、自治立法権、自主財政権、公の施設、国と地方公共団体の関係を順に勉強する。なお、前後期それぞれ最後の授業時に試験を実施する。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

前期試験（40％）と学年末試験（60％）で総合的に評価する。

富井幸雄『新地方自治法読本』2008年4月刊予定（内外出版）

『地方自治判例百選（第3版）』（別冊ジュリスト）。

講義では頻りに法律の条文に言及するので、その都度チェックすること。憲法や行政法の履修者が望ましいが、少なくとも両法分野について高い関心を持つこと。わからないことは遠慮なく質問に来て欲しい。

履修コード	128201
科目名	比較政治学
担当者名	三竹 直哉

講義のねらい

比較政治学は、いろいろな国や地域の事例を比較して、政治現象の因果関係の解明を目指す分野です。この授業では、その一端をご紹介するとともに、みなさん自身が比較研究をするのに役に立つ勉強することを目標にします。
「比較」という手法は、あらゆる分野に使える方法ですので、まじめに勉強すると卒業後も役に立つことが多いと思います。

講義の内容・授業スケジュール

この文章は2008年12月の時点で書いています。この授業には世界や日本で今現在起きている出来事を反映させる必要があります。また、よいドキュメンタリー番組などが放映されれば、積極的に使っていきたいと考えています。参加する学生さんの関心や熱意、人数によって、授業内容も変えていきます。したがって、2008年12月の時点で詳細な授業スケジュールを確定させることはできません。基本的には2009年度も2008年度同様、民主化、民族問題、移民政策といったテーマで授業を進めていき、その後比較研究の方法論の勉強をします。以下はあくまで参考です。

前期

第1回 ガイダンス

第2回～第6回 民主化を考える（ビルマ、ブータン、南アフリカ、日本）

第7回～第13回 ネイションを考える（チベット、クルディスタン、沖縄とアイヌ民族、ベルギー、スリランカ、オーストラリアの先住民、日本の移民政策）

第14回 ワークショップ（多文化主義）

後期

第15回～第21回 比較の方法を学ぶ（比較方法の基礎、質的比較、ブル代数を使った比較のグループ作業）

第22回～第25回 国際社会に目を向ける（社会的起業による支援、ODA等）

第26回～第27回 日本の難民政策

第28回～第29回 個人発表（希望があれば）・ワークショップ

履修上の留意点

他の多くの授業とやり方が違いますので、一回目のガイダンス授業には必ず出席してください。一回目の授業に参加していない場合、減点が生じる可能性があります。ほぼ毎週文献を読む課題が出ます。基本的に勉強の大半は自分で文献を読むことによるものです。教室には必ず課題を読んでもくることが条件です。毎週こつこつやると興味深く感じるが増えていきます。YeStudy を必ず利用します。授業のやり方は、参加人数や大学からあてがわれる教場の設備によっても大きく変わってきます。参加人数が非常に少なければ、ゼミのようにやることもあります。

また、中学校の社会科レベルの内容が身につけていること、新聞（特に国際面）をふだんから読んでいること、高校の社会科レベルの内容で授業に関連することは自分で学習することが条件です。

欠席したときの授業内容は各自の責任で補ってください。就職活動であろうが部活動であろうが、欠席した人を特別扱いすることはありません。（病気による長期欠席の場合は早めに相談してください。）

成績評価の方法

平常点と定期試験によります。参加人数が少なくなった場合、出席を取る可能性があります。一回目の授業に参加していない場合、減点が生じる可能性があります。

教科書
参考書
その他

指定する可能性はありますが、現時点で未定です。

その都度紹介します。

この文章は2008年12月時点で書いています。変更もあり得ます。最新の情報は YeStudy で確認してください。YeStudy に、前年度に履修した学生さんの感想やアドバイス、授業評価結果を載せますので、参考にしてください。

履修コード	133801
科目名	現代国家論
担当者名	おおつか かつら 大塚 桂

講義のねらい	本講義は近代における日本国家の解明を主たる目的に定めます。具体的には下記の諸課題を検討していきます。第一に近代日本国家の形成過程＝明治国家の構造（前期）であり、第二に日本人の政治的行動様式・観念形態を規定するもの＝政治文化の問題（後期）をとりあげます。
講義の内容・授業スケジュール	I 前期 (1) 幕末維新の政治過程 (2) 内閣官制 (3) 大日本帝国憲法 (4) 統帥権 (5) 帝国議会 (6) 自由民権運動 (7) 地方官官制 (8) 財政 (9) 国家神道 (10) 教育勅語 (11) 社会主義 (12) 大正デモクラシー (13) 天皇制ファシズム (14) 統制経済 (15) 中間試験 II 後期 (16) 日本の宗教①～⑤ (17) 日本人の死生観 (18) タテ社会の原理 (19) 和の精神 (20) ムラ・イエの原理 (21) ホンネとタテマエ (22) 集団指導体制 (23) 意志決定 (24) 被害者意識 (25) 期末試験
成績評価の方法	授業内における中間試験（50％）と期末試験（50％）により評価します。
教科書	大塚桂『明治国家の基本構造』（法律文化社）3200円 大塚桂『日本の政治文化』（勁草書房）2800円
参考書等その他	上記教科書の巻末にかかげた参考文献を参照のこと。 私の研究室は、第二研究館八階（2835）です。電話は、3418-9377（直）です。

履修コード	139501
科目名	経営学史
担当者名	なかかわ じゆんぺい 中川 淳平

講義のねらい	この講義では、100年あまりにわたる経営学の歴史上、重要なものと位置づけられる学説を、その問題意識に着目し、現代企業経営の諸問題を解決するための技法として解説を加えていく。
講義の内容・授業スケジュール	1. コーポレートガバナンスのための問題解決技法（制度学派など、1-7） 2. リストラクチャリングへの問題解決技法（経営戦略論など、8-15） 3. イノベーションへの問題解決技法（生産管理論など、16-20） 4. コミュニケーションへの問題解決技法（人間関係論など、21-23） 5. セクショナリズムへの問題解決技法（経営組織論など、24-30）
履修上の留意点	講義中の私語は慎んで下さい。
成績評価の方法	定期試験100％。但し講義中などで必要に応じレポートの提出を求めることがあり、内容いかんによってこれを評定に加えることがある。
教科書	中川淳平『問題解決のための経営学』泉文堂、2007年。
参考書等	授業毎に配布するプリントに適宜指示する。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	139601
科目名	経営史
担当者名	<small>まえだ かずとし</small> 前田 和利

講義のねらい 経営史を学ぶことによって企業経営における進化のプロセスを理解することが可能となる。本講義では、方法論を検討したうえで、経営発達史における各段階の典型国をとりあげて講義するが、その際できるだけ産業・企業の歴史や国際比較の視点をふまえて進化モデルを提示し、日本の企業経営の特質を明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール

- I. 経営史の学び方 (1回)
- II. 経営史研究の課題と方法 (4回)
 - 伝統的経営史、企業者史、組織総合理論、新動向
- III. 企業経営発達史
 1. 企業経営の生成 (4回)
 - 商人資本の経営、マニファクチュア経営
 2. 企業経営の確立 (3回)
 - 産業革命、工場制度
 3. 確立期企業経営の諸様相 (5回)
 - 企業経営者と行動原理、企業形態と企業金融、労務管理、流通・販売組織
 4. 企業経営の発展 (7回)
 - 市場と技術、大量生産システム、大企業の形成と戦略・組織、巨大企業の成立と管理機構
 5. 企業経営の変容 (3回)
 - 大企業体制の動揺と新動向 (経営戦略と経営組織の変遷)
 6. 日本における企業経営の進化 (3回)
 - 進化の特質、歴史的ケース

履修上の留意点

教科書は使用しないので、配布するレジュメおよび下記の参考書を参照し、必ずノートを整理しておくこと。年に4～5回簡単な問題等を提示して回答してもらう予定である。

**成績評価の方法
教科書
参考書等**

学年末試験による評価を90%、出席時に提出した回答を10%とする。
使用しない。

榎本悟『アメリカ経営史学の研究』新版 (同文館)、大河内暁男『経営史講義』(第2版) (東京大学出版会)、米倉誠一郎『経営革命の構造』(岩波新書)、安部悦生『経営史』(日経文庫)、鈴木良隆ほか『ビジネスの歴史』(有斐閣)、経営史学会編『外国経営史の基礎知識』(有斐閣)、橘川武郎ほか編『進化の経営史』(有斐閣)。その他随時紹介する。

他
履修
学
科
目
部

履修コード	141201
科目名	アメリカ経営学
担当者名	みやぎ 徹

講義のねらい

世界の経営学をリードしているのは、いうまでもなく、アメリカ経営学とドイツ経営学である。そして、日本の経営学の研究・教育は、第2次大戦前はドイツ経営学から、大戦後はアメリカ経営学から圧倒的な支配的影響を受けて発展してきた。ところが、特に1960年代以降になると、ドイツ経営学にもアメリカ経営学の影響が顕著に見られるようになった。

学生諸君は、必修科目である「経営学」の授業を通じて、無意識のうちに、アメリカとドイツの経営学にかんする基礎知識をある程度身につけていることを前提とした上で、経営学徒のメッカ、アメリカ経営学をその最先端の理論的・経験的研究の基本的成果を踏まえて一般的に講義するが、主として、下記の授業計画の9つの要目について検討する。その際、日本の企業との関連についても検討を加える。

講義の内容・授業スケジュール

マイクと板書。教科書は指定しない。

この授業は1週1回90分で年間30週の時間数（ただし、期末試験日を入れて）から成る。最初の授業時間は、この科目を選択するか否かを判断するために下見に来ている学生諸君に、アメリカ経営学の1年間の授業の概要を説明する。原則として、下記の授業計画の要目をそれぞれカッコ内の授業回数（合計29回）で完結する予定である。

なお、この授業回数は一応の日安であり、授業時間が祝祭日に当たる場合は授業の進展状況によって若干変更することがある。

（2009年度『アメリカ経営学』授業計画）

- I 1年間の授業の概要 (1)
- II 経営学の対象と方法 (2)
- III 意思決定と権力（パワー：マハト）(2)
- IV 戦略（特に提携、グループ、ファミリー）(2)
- V 取引コスト理論 (6)
- VI プロパティ・ライツ理論 (4)
- VII プリンシパル-エージェント理論 (5)
- VIII 契約の理論 (3)
- IX 企業のモジュラー化 (4)

成績評価の方法

期末筆記試験。なお、学生諸君の理解度と教育効果を確認するために、期末試験以外に、小試験をおこない、その結果を評価の対象に加味することがある。

《期末試験の出題形式》

複数の問題から1題選択して論述する。詳細は試験前の授業で説明する。

参 考 書 等

- 1 宮城徹『企業の政治理論序説』（税務経理協会）1983：1999年
- 2 宮城徹「企業制度とプロパティ・ライツ理論」『商学研究科紀要』（早大、第20号）1985年
- 3 宮城徹「情報と企業経営の理論的諸問題」日本経営学会編『情報化の進展と企業経営』（千倉書房）1987年
- 4 宮城徹「経営者論」鈴木英寿編『経営学総論』（第2版）（成文堂）1989：1999年
- 5 宮城徹「経営学の歴史」藤芳誠一編『新版・新時代の経営学』（学文社）1983：1993年
- 6 宮城徹「組織の経済理論の基礎構造」日本経営学会編『現代経営学の課題』（千倉書房）1997年
- 7 宮城徹「企業統治の研究の統合の一試論」『駒大経営研究』第31巻 第1・2号、2000年
- 8 宮城徹（単独訳書）『情報時代の企業管理の教科書—組織の経済理論の応用—』（税務経理協会）2000：2009年（A.Picot u.a., Die grenzenlose Unternehmung, Gabler, 1998）
- 9 宮城徹（共訳書）『新制度派経済学による組織入門』（白桃書房）1999：2007年（A.Picot u.a., Organisation. Eine ökonomische Perspektive, Schaffer-Poeschel, 1997）
- 10 宮城徹「企業文化と組織の経済理論」遠山正朗編著『ケースに学ぶ企業の文化』（敬愛大学学術叢書）（白桃書房）2003年
- 11 宮城徹（訳稿）「民主的な経済政策と社会政策の理論的基礎—O. ウィリアムソンの貢献*—」
*Ingo Pies : Theoretische Grundlagen demokratischer Wirtschafts- und Gesellschaftspolitik—Der Beitrag Oliver Williamsons, in : Ingo Pies und Martin Leschke (Hrsg.) (2001) : Oliver Williamsons Organisationsökonomik, Tübingen : Mohr Siebeck, S. 1-27. 『駒大経営研究』第39巻第3・4号（2008年）
- 12 宮城徹（訳稿）「取引対相互作用、特異性対拡散効果および結束した行為者のレーゾンデートル—組織の経済学の構想の新しい志向を求めて*—」
*Ingo Pies : Transaktion versus Interaktion, Spezifität versus Brisanz und die raison d'être korporativer Akteure—Zur konzeptionellen Neuausrichtung der Organisationsökonomik, in : Ingo Pies und Martin Leschke (Hrsg.) (2001) : Oliver Williamsons Organisationsökonomik, Tübingen : Mohr Siebeck, S.95-119. 『駒大経営研究』第39巻第3・4号（2008年）

ここでは紙幅の関係で上記の授業内容に直接関連のある私の著書・論文・訳書だけを参考文献の一部として掲げておいたが、その他の文献については適宜紹介してゆく。

履修コード	141301
科目名	経営分析論
担当者名	<small>かたさりのぶお</small> 片桐 伸夫

講義のねらい 経営分析とは、文字どおり「企業の経営を分析すること」であり、かなり多方面にわたる内容をもっています。

皆さんが将来を託そうとする会社は、

- 1 財政的に安定しているだろうか（安定性分析）、
 - 2 「儲け」はどうだろうか（収益性分析）、
 - 3 経営活動の成果はきちんと配分されているだろうか（生産性分析）、
 - 4 長期的な会社の「伸び」はどうだろうか（成長性分析）、また、
 - 5 社会に対してどのように貢献しているだろうか（社会性分析）、
- といった内容です。

講義の内容・
授業スケジュール

(1) 経営分析について、(2-6) 経営分析の資料、貸借対照表・損益計算書の読み方、(7-12) 収益性・安定性分析、製造業-製造原価報告書、(13-15) 貸借対照表・損益計算書問題、安定性・収益性比率の計算問題、(16-20) 生産性分析、標準原価、損益分岐点分析、(21-26) キャッシュフロー計算書、連結財務諸表、(27-30) 税効果会計、正味現在価値法と設備投資

履修上の留意点

この授業の目的は、「財務諸表分析」を中心に、各人が就職を希望する、あるいは興味を持っている会社の「分析」をしていただくことにあります。つたなくても、さきやかでも、その成果は皆さんの貴重な「財産」です。

成績評価の方法

成績評価はレポートと授業中のテストで行います。学年末試験は行いませんので注意ください。

評価基準 前期レポート40%、前期小テスト10%、
後期レポート40%、後期小テスト10%、

☆質問は授業以外にも研究室2307号室で随時受け付けますので、遠慮なくおいでください。

教科書

開講時、指示します。

参考書等

随時、紹介します。

履修コード	141701
科目名	国際経済論
担当者名	<small>ながた ともり</small> 永田 智則

講義のねらい 本講義の目的は、現実には生じている国際経済現象の解明に役立つような基礎的理論を簡潔に提示することにあります。「なぜ貿易が行われるのか」から説き起こし、最近の東アジアの経済発展に大きな役割を演じている「直接投資」まで題材にして講義する予定です。

分析道具が習得できれば、それを利用することによって現実の国際経済現象を自ら解明できるようになるはずですが。

講義の内容・
授業スケジュール

(1) 国際経済学の意義、(2-7) 国際分業論、(8-12) 貿易政策、(13-15) 経済成長と貿易、(16-22) 国際マクロ経済学、(23-25) 外国為替と国際収支、(26-30) 資本の国際移動

履修上の留意点

現実の世界経済の動きを題材にしますので、新聞等で報道される関連ニュースに接しておいてください。

成績評価の方法

原則として学年末の定期試験で評価しますが、授業への出席も重視します。途中、検討課題を出すことも考えていますので、総合的な評価になることもあります。定期試験だけを受けて、要領よく単位をとりたいと考えている人は、受講を遠慮して下さい。

教科書

下記の書物と、授業中に配布するプリントを併用します。

参考書等

仙頭佳樹著「最もやさしい国際経済学」多賀出版、2800円+税、ISBN4-8115-6491-X
随時必要に応じて紹介します。

履修コード	141901
科目名	税務会計論
担当者名	高木 克己 <small>たかき かつみ</small>

講義のねらい

今日、租税は我々個人にとっては、所得税、相続税等の問題として、また、企業にとっては、法人税の問題が大きな関心事として存在している。ここ数年、法人税も税率の引き下げをはじめ、多くの改正が行われている。本講義では、普通法人（株式会社等）を前提とした法人税の算定過程を中心に講義を進めていく。

税務会計とは、一般に企業における課税所得の算定過程を研究する分野をいう。この課税所得は、会社法あるいは企業会計原則等によって算出された利益にもとづいて算定される。ここでは、法人税法固有の規定（いわゆる別段の定め）が適用され、負担の公平、簡便性、あるいは政策的配慮等さまざまな考え方が反映されている。講義では、こうした税法固有の考え方の根拠、背景等を出来るだけやさしく説明しながら、今日、法人税法の抱えている問題点を明らかにしていきたいと考える。

講義の内容・授業スケジュール

講義内容の概要は次のとおりである。

(1～2) 税務会計の制度的基礎、(3～5) 法人税の意義、性格、納税義務者等、(6～8) 事業年度、同族会社、(9～12) 課税所得計算の基礎、(13～16) 販売収益、請負収益、有価証券譲渡益等、(17～21) 売上原価、減価償却、寄付金、交際費等、(22～24) 税額の計算、申告、納付等、(25～28) 企業組織再編税制、連結納税制度等、(29～30) 国際課税、不服申立・訴訟等

履修上の留意点

「簿記学」「会計学」等の基礎的な会計科目を修得した上で履修した方がより理解が深まると思われる。

成績評価の方法
教科書
参考書等

原則として学年末の試験によって評価する。前期末に小テストを行う。

開講時に指示する。

開講時に指示する。

履修コード	142351
科目名	リスクマネジメント論
担当者名	石名坂 邦昭 <small>いしなざか くにあき</small>

講義のねらい

近年、企業を取り巻く環境は多種多様なリスクに囲まれている。企業はそれらのリスクを征服しなければ、安定経営は望めない。企業を取り巻くリスクにはどのようなものがあるかを知り、それらにどのように対処したらよいかを講義の中心とする。

講義の内容・授業スケジュール

リスクマネジメントの生成について学び、リスクマネジメント・プロセスについて講義を行う。その後、PLリスクや環境リスクについて学ぶ。

①リスクマネジメントの生成と発達、1～3、②リスクマネジメントの理論、4～10、③企業経営とリスクマネジメント、11～20、④PLとリスクマネジメント、21～25、⑤環境リスクとリスクマネジメント、26～30

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

ノートをしっかりととること

定期試験の成績と平常点

特になし

リスクマネジメントの理論 石名坂邦昭著 白桃書房

授業にまじめに出席すること

他学部
履修科目

履修コード	143231
科目名	消費者行動論
担当者名	菅野 佐織

講義のねらい この授業では、人の消費場面における心理的作用と、それらと企業のマーケティング活動の相互作用について考え、理解することを目的としています。今日の企業のマーケティング活動においては、消費者のインサイトを掴むことが欠かせません。この授業では、身近な事例や企業ケースを用いて、消費者の心理を学ぶだけでなく、企業のマーケティング活動と消費者行動分析のリンクについて考えていきたいと思います。また、企業の方をお招きしての講義も予定しています。

講義の内容・授業スケジュール

1. 授業計画の説明とイントロダクション
- 2～5. マーケティング戦略と消費者行動
- 6～10. 消費者行動研究の歴史
- 11～18. 消費者の購買意思決定過程
19. 実務家を招いてのゲストスピーカー講義
- 20～24. 消費者行動の影響要因
- 25～28. 企業のマーケティング戦略と消費者行動のリンク
29. 実務家を招いてのゲストスピーカー講義
30. 講義のまとめ

履修上の留意点 授業中に学生の皆さんに意見を求めるので積極的に参加してください。なお、この授業を履修するにあたっては、マーケティングの基礎的な知識が必要となります。そのため、マーケティング論を履修していない者の場合には、独学でマーケティングを勉強する必要がありますのでご注意ください。

成績評価の方法 出席点(数回)、レポート課題、定期試験によって評価します。
教科書 授業時に資料を配布します。理解を深めるために下記の参考書を予習・復習の参考にしてください。

参考書等 杉本徹雄編『消費者理解のための心理学』1997年(福村出版)2730円
清水聡『新しい消費者行動』1999年(千倉書房)3360円

履修コード	143241
科目名	マーケティング・コミュニケーション論
担当者名	中野 香織

講義のねらい 近年は、マーケティングそのものがマーケティング・コミュニケーション(MC)だと認識され始めてきた。その背景には、マス広告が効かなくなってきたことに加え、様々な手段によって消費者との関係性を構築する必要がうまれてきたことなどがある。このような背景のもと、日常生活で接するもの全てをコミュニケーションのためのメディアと捉える統合型マーケティング・コミュニケーション(IMC)が、今後重要になってくるだろう。そこで本講義ではIMCを包括的に理解してもらうことを目的とし、理論的な説明に加えて事例紹介やゲスト(実務担当者)による講義等、実践的な説明も行う。

講義の内容・授業スケジュール 講義は3段階に分けて行う。初めにマーケティング・コミュニケーション(MC)の全体構造を説明する。次にMCを構成する具体的な戦略を説明し、最後に各MC戦略がどのように統合されるのかを説明する。

(1～5) マーケティング・コミュニケーション(MC)の全体構造、(6～9) 広告戦略、(10～12) 販売促進戦略、(13) ゲストスピーカー、(14) 商品コミュニケーション戦略、(15～17) 店頭MC戦略、(18～19) PR戦略、(20～21) パーソナル・コミュニケーション戦略、(22～23) ダイレクトマーケティング戦略、(24～25) インタラクティブマーケティング戦略、(26～27) IMC戦略、(28～30) ケース研究とまとめ

成績評価の方法 平常点20%、中間試験30%、学期末試験50%で評価する。

教科書 教科書は使わず、レジュメを配布する。

参考書等 亀井昭宏・疋田聡編『新広告論』2005年刊(日本経済新聞社)1,800円、嶋村和恵監修『新しい広告』2006年刊(電通)2,000円、岸志津江・田中洋・嶋村和恵『現代広告論』2000年刊(有斐閣)2,000円、上条典夫監修・内藤敏夫責任編集『実践マーケティング・コミュニケーションズ』2005年刊(電通)2,200円

履修コード	143251
科目名	マーケティング・チャネル論
担当者名	青木 ^{あおき} 茂樹 ^{しげと}

講義のねらい

我々が手にしている商品、とくにブランドとして認知されている商品は、ある一企業の戦略目的に基づき、他の流通パートナーをコントロールしながら成果を挙げていくために形成されたマーケティング・チャネルを経由してきている。

従来はメーカーがチャネル・リーダーとなって、これらが形成され、卸売業、小売業がこれによりコントロールされてきた。近年は従来、被支配的な立場とされてきた卸売業や小売業が、主体的にチャネル・リーダーとなって、自社のブランドを強めていく例も増えてきた。また新しいツールとしてのインターネットにおいて、チャネル構築を試みる中小企業や農林水産業者も出てきている。

本稿では、これまでの中心であったメーカーの国内マーケティング・チャネル戦略から、情報化・国際化の中で形成されていく新たなマーケティング・チャネルまでを考察していく。将来、マーケティングや営業を志向する学生にとっては必須の科目となろう。

講義の内容・
授業スケジュール

- 1) メーカーによる垂直的マーケティング・チャネル
- 2) マーケティング・チャネル構築・管理の諸理論
- 3) プライベート・ブランドに見られるマーケティング・チャネル戦略
- 4) 国際マーケティングにおけるマーケティング・チャネル戦略
- 5) 農林水産物におけるマーケティング戦略とチャネル管理
- 6) インターネットにおけるマーケティング・チャネル管理
- 7) 生産財マーケティングにおけるマーケティング・チャネル管理

履修上の留意点

流通システム論を既習していることが望ましい。講義形式ではあるが、学生・教員相互に名札を付けるなどして、学生の主体的な発言と双方向のコミュニケーションを促す。

成績評価の方法

毎回の小テストと、個人レポート（またはテスト）の評価をベースとする。場合によっては、グループレポートおよびその発表を評価に加えることもある。また、講義内の自主的発言1回に対して1点以上のボーナス点が与えられる。

教科書
参考書等

小林哲・南知恵子(2004)『流通・営業戦略』有斐閣アルマ。
日経MJ編(2008)『日経MJトレンド情報 マーケティング・ハンドブック、〈2009年版〉』日本経済新聞社。
Erin Anderson, Louis W. Stern, Adel I, El-Ansary, Anne T. Coughlan(2001) *Marketing Channels*, The Prentice Hall, 978-0130127723。

履修コード	164601
科目名	医療宗教学
担当者名	よしず よしひで 吉津 宜英

講義のねらい

この科目は将来皆さんが医療の現場に出してお仕事をされる時、患者さんと接する場合に役立つことを目的としています。科目名が「医療宗教学」となっていますが、宗教学を講義するつもりはありません。それは「仏教と人間」という宗教教育科目で学んでもらいたいと思います。私はむしろ「医療人間学」というぐらいの科目名で考えてもらいたいと思います。医療人としての皆さんは様々な患者さんに出会うことでしょう。医療技術には自信があっても、人間的には好悪の感情は否定できないし、大いにストレスを感じることでしょ。う。どんなに嫌いな人であっても、誠意をもって治療に当たらなくてはなりません。そのためには皆さんの人間性においてどんな人にも柔軟に対処できる姿勢が形成されていなくてはならないと思います。この科目は様々な宗教的、また哲学的な人間観を示して、その参考に供したいと思います。ある一定の自分の人間観を持つと共に、いろいろな人々の人間観を認めることのできる医療者になったほしいのです。

講義の内容・授業スケジュール

昨年も取り上げたのですが、今年もヴィクトール・フランクル（1905-1997）の一連の著作を取り上げたいと思います。彼は『夜と霧』（みすず書房）に書いているように、ナチスドイツの時代に強制収容所に入り、生死の境をさまよいました。その中である悟りを得て、解放されてから本来彼の仕事である精神療法家として活躍しました。彼はフロイトやアドラーから学んでいますが、彼らを批判的に位置づけ、フランクル独自の実存分析を体系化しました。彼の『それでも人生にイエスと言う』（春秋社）でも、自分が人生に問いかけて、人生に何の意味があるかを考えるよりも、人生の方から自己に次々と投げかけてくる課題に誠実に応答することが大事であると言っています。ある意味では楽天的人間観と言えましょう。フランクルの宗教的背景はユダヤ教ですが、彼はあまりそのことにもこだわらないのです。ただこの科目ではフランクルの人間観を相対化するために、他の人々の人間観、仏教の人間観にも関連させながら講義を進めたいと思います。

履修上の留意点

この科目専用のノートを用意して下さい。講義内容を筆記すると共に自分の意見や疑問を書きとめ、全体を通して受講と思索の軌跡が残るようにしてもらいたいと希望します。

成績評価の方法

毎回出席を取り、2回ほど課題提出をお願いし、最後に1月に試験を行い、その結果を総合して成績評価を行います。

教科書
参考書等
その他

特に使用しない。出来るだけプリントを配布します。

講義の中で随時紹介します。

私の講義の最中でも挙手して質問して下さい。私語は厳禁です。あまり目立つ場合は退場を要請します。授業開始時間後30分を経過してからは教場に入らないで下さい。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	164701
科目名	医療経済学
担当者名	まつもと かずとし 松元 和敏

講義のねらい

この科目を理解するには、医療で使われる言葉、システム、法律等について知ること、さらに医療制度を学ぶ必要がある。これらをやさしく解説しながら医療経済学を学習する。今や医療制度および医療経営を論ずるとき、医療経済を無視出来ない状況にある。これから医療で働く人特にリーダーには欠かせない学問である。是非多くの学生に学んで頂きたい。

講義の内容・授業スケジュール

1. 医療経済学を理解するために
2. 医療経済学の経済学的基礎
3. 医療経済学とはなにか
4. 医療と最新の経済学
5. 医療の仕組みを経済学で分析する
6. 医療のプレイヤーとその行動
7. 米国の医療制度を考える
8. 日本の医療制度を考える

履修上の留意点

実践に即した内容にするために参加型の授業を目指し、積極的な参加を求める。

成績評価の方法

出席、レポート、試験

教科書

真野俊樹著「入門 医療経済学」(中公新書)、820円

参考書等

① 医療の質 用語事典 「日本規格協会」 3000円

② 図説 国民衛生の動向2008 「厚生統計協会」 1600円

履修コード	427501
科目名	メディア・コミュニケーション概論
担当者名	西岡 洋子

講義のねらい 本講義では、コミュニケーションの基本機能およびコミュニケーションにおいて活用されるメディアの基本的特性を理解することを目的とする。まずは、コミュニケーションの基本的構造モデルを紹介したのちに、コミュニケーション主体の違いによって展開される異なるレベルのコミュニケーション（個人、グループ、マスのレベル）があることを理解する。さらには、それぞれのコミュニケーションにおいてどのようなメディアが活用されているか、さらには、それがどのように使い分けられ、また、変化しようとしている大きな傾向を理解する。

講義の内容・授業スケジュール

1. イントロダクション
コミュニケーション・モデル
2. パーソナル・コミュニケーション
人と人とのコミュニケーション
電話コミュニケーション
3. グループ・コミュニケーション
集団・組織のコミュニケーション（企業の例を中心にして）
地域コミュニティのコミュニケーション
集団行動のコミュニケーション（噂とクチコミ）
4. マス・コミュニケーション
マス・メディアの変貌
マス・コミュニケーション研究
マーケティング・コミュニケーション（広告、PR）
5. グローバル・コミュニケーション
6. まとめ

履修上の留意点 社会における様々なコミュニケーション行為とメディア、その使い分けについて意識を持つように心がけて欲しい。

成績評価の方法 テスト、レポート、平常点などで総合的に評価する。
教科書 船津衛 『コミュニケーション・入門』有斐閣アルマ、1996年、1,785円、ISBN 9784641120198

参考書等 講義中に指示する。

履修コード	432001
科目名	情報メディア産業論I
担当者名	福家 秀紀

講義のねらい インターネットをはじめとした様々なネットワークの特性を理解するとともに、ブロードバンド・インターネットの急速な普及により大きく変化している、日本の情報メディア産業の現状と課題を理解することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール (1) 情報メディア産業とは、(2)～(3) 情報メディア産業を理解するためのキーワード、(4) 電気通信、(5) 放送、(6) 携帯電話、(7)～(8) インターネット、(9) 新聞、(10) 出版、(11) 広告、(12) 映像コンテンツ、(13) 音楽、(14)～(15) まとめ

履修上の留意点 情報メディア産業の変化のスピードは極めて速いので、日頃から新聞、雑誌などの情報メディア関連の記事を読む習慣を身につけておいて下さい。また、レジュメは事前に授業支援システムに掲載しますので、予習をしてから受講して下さい。

成績評価の方法 各授業時間終了時に作成する講義概要、レポート、定期試験、および出席状況を総合的に評価します。

教科書 特に指定しません。
参考書等 ・村井純、『インターネット』、岩波書店、650円、4-00-430416-4
・湯浅正敏他、『メディア産業論』、有斐閣、1,800円、4-641-17311-7
・その他講義の中で適宜紹介します。

その他 レジュメを配布する他、新聞記事なども適宜使用します。

履他
修学
科目
部

履修コード	432201
科目名	ネットワークコミュニケーション論
担当者名	<small>すがや みのる</small> 菅谷 実

講義のねらい

社会のコミュニケーション活動を支える情報ネットワークの基礎的知識の修得とネットワークの進化が社会のコミュニケーション活動にどのような影響を及ぼしてきたかを明らかにすることを目的としている。具体的には、人的組織、物理的ネットワーク、情報ネットワークの歴史、仕組み、機能、運営等を明らかにする。

前半は、「ネットワークとコミュニケーション」というテーマで、社会的コミュニケーション活動とネットワークの関係を明らかにする。具体的には、組織とネットワーク、組織コミュニケーション、ネットワーク産業の特質などを論じる。

後半は、「情報ネットワーク発展の歴史」を、各ネットワーク産業ごとに明らかにする。具体的には、郵便、交通、通信、放送、インターネットなどのネットワークの発展過程を論じる。まとめの部分においては、今後、ますます進歩が期待されている「ネットワークの融合と社会的コミュニケーション」を取り上げる。具体的には、融合化が進むネットワーク環境のなかで社会的コミュニケーション活動がどのような影響を受け、変容していくかを展望する。

講義の内容・
授業スケジュール

第1部 ネットワークとコミュニケーション

1. ネットワークと経営

企業経営とは
企業活動にとっての情報基盤の重要性
クローズネットワークとオープンネットワーク

2. 企業組織とネットワーク

企業組織
組織コミュニケーション

3. ネットワーク産業の特質

ネットワーク産業の構造
ネットワーク産業の変容

第2部 情報ネットワーク発展の歴史

4. 郵便制度

物流と情報流を支える流通ネットワーク
郵便サービス
郵便局
民営化
情報ネットワークとしての郵便ネットワーク

5. 交通ネットワーク

貨物輸送
国内旅客輸送
国際輸送

6. 放送ネットワーク

放送ネットワーク種別
放送規制
テレビ放送ネットワークの発展

7. 通信ネットワーク

通信事業者の種別
通信ネットワークの構造
制度の変容

8. インターネット

発展の歴史
ブロードバンドネットワーク
ネットワーク機能

第3部 ネットワークの融合

9. ネットワークの融合

10. ネットワークの高度化と経営環境の変化

講義には毎回出席してください
平常点と期末テスト
特に指定しない。
初回講義時に紹介する。

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書等
参考書等

履修コード	432401
科目名	比較メディア制度論
担当者名	西岡 洋子

講義のねらい 放送の世界的な競争の歴史を理解するとともに、日本、米国、EU主要国、韓国などの放送制度と
その変化の方向性について、特徴および制度形成の背景を理解する。また、適宜、日本との比較を
行うことで、各国の制度が互いに影響し合っていることを理解する。

講義の内容・
授業スケジュール

(1) 本講義のアプローチ
(2) 世界の放送の歴史
(3) 日本の放送制度
放送制度の概要と意義
通信と放送の融合に対応した制度改革
(4) 米国の放送制度
(5) EU主要国の放送制度
(6) 韓国の放送制度
(7) まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

メディア政策論または同様の講義を受講していることが望ましい。
テスト、レポート、平常点などで総合的に判断する。
講義中に指示する。
講義中に指示する。

履修コード	432601
科目名	グローバルアート政策論
担当者名	川崎 賢一

講義のねらい 現代文化システムの特色・機能・可能性、について、文化政策 (cultural policies) 特に芸術文化
政策をキーワードとして論じる。文化的グローバリゼーションにより、国家単位の文化システムが、
越境的・グローバルな展開を遂げつつある、その中核的な機能を果たしている。その成立過程、展
開・普及家庭、そして将来の可能性を展望する。

講義の内容・
授業スケジュール

文化政策のオリジナルを、西欧諸国等にイギリスとアメリカに求め、その歴史と展開を概観する。
その後1980年代以降のグローバルな展開を、アジア諸国への普及を例とし、比較の観点から概説す
る。

- 〈スケジュール〉
1. イントロダクション
 2. 文化政策とは何か？その期限と展開の概略
 3. ファインアートカルチャーとポピュラーカルチャー
 4. 文化階層と文化政策
 5. 文化政策の3タイプ：アメリカ型
 6. 文化政策の3タイプ：アジア型(シンガポールと中国(その1))
 7. 文化政策の3タイプ：アジア型(シンガポールと中国(その2))
 8. 文化政策の3タイプ：中間型 (イギリス)
 9. 文化政策の3タイプ:(中間型(フランスとイタリア))
 10. 文化政策の3タイプ:中間型(他のヨーロッパ諸国)
 11. 文化政策の3タイプ：中間型(日本)
 12. 文化政策と国際文化交流
 13. 文化政策と文化産業のシナジー
 14. 文化政策の限界と可能性
 15. まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

授業以外に、文化政策について調べてもらう予定である。
学期末のテスト、あるいは、学期末のレポート、プラス、平常点・出席点等を加算する。
授業の中で指示する。
川崎賢一、「トランスフォーマティブ・カルチャー」、勁草書房、2006年
佐々木・川崎・河島 (共編)、「グローバル化する文化政策」、勁草書房、2009年

履修コード	432701
科目名	グローバル創造都市論
担当者名	かわさき けんいち 川崎 賢一

講義のねらい 文化的グローバリゼーションを推進する中核的なトレンドは、創造都市（Creative Cities）ないし創造産業（Creative Industries）である。本講義では、創造都市とは何か、どのように成立し、どのように発展しつつあるかを、具体的な例（ロンドン・ニューヨーク・東京・香港・シンガポール、など）を例にとりて、紹介・説明する。

講義の内容・授業スケジュール 授業は講義形式で、3つの内容からなる。創造都市と創造産業の成立とその機能。文化的グローバリゼーションと関連付けて、どのように発展したかについて具体的な例を挙げて説明する。最後に、将来的な可能性と問題点について考察する。

〈授業スケジュール〉

1. イントロダクション：予備的考察とキー概念
2. 何のためのグローバル創造都市か？なぜ、グローバル創造都市が生まれたのか？：グローバリゼーションとグローバルシティ、創造都市
3. 誰がグローバル創造都市を造るのか？：文化階層と文化資本
4. ロンドン
5. ニューヨーク
6. 東京
7. シンガポールと東南アジアの主要都市
8. 中国都市圏
9. 東京と京都
10. 日本のグローバル創造都市：金沢・横浜・大阪
11. ローカルとネイティブ
12. トランスナショナルの重要性：EUとASEAN
13. 新しいコスモポリタニズムと中間層
14. グローバル創造都市の限界と可能性
15. グローバル創造都市論：まとめ

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書等

授業以外に、創造都市について調べてもらう予定である。

学期末テスト、あるいは、学期末のレポート、プラス、平均点・出席点等を加算する。

授業の中で指示する。

川崎賢一、「トランスフォーマティブ・カルチャー」、勁草書房、2006年

佐々木雅幸、「創造都市への挑戦」、岩波書店、2001年

J. Florida, The Rise of Creative Class, Basic Books, 2002

履修コード	434301
科目名	情報保護と社会
担当者名	苗村 憲司 <small>なえむら けんじ</small>

講義のねらい 社会活動の全般的な情報化が進展するのにしたがって、情報の価値が増大している。小説、映画、音楽、コンピュータプログラム、データベース、マルチメディア情報等のように経済的価値がありしかも公開された情報については、著作権法等の知的財産権法による保護に適している。企業秘密やプライバシー情報のように経済的価値がありしかも非公開の情報についてはセキュリティ上の対策が必要になる。また、危険な情報から子供を守るための対策も必要となる。この科目では、日本の知的財産戦略および情報セキュリティ政策との関連を含め、情報保護のニーズとこれに対応する種々の社会的方策について考察する。

講義の内容・授業スケジュール

- ①情報化社会における情報の価値とその保護の必要性
- ②知的財産権の保護に関する政策と技術（1. 知的財産戦略）
- ③知的財産権の保護に関する政策と技術（2. 著作権制度）
- ④知的財産権の保護に関する政策と技術（3. 著作権保護技術）
- ⑤知的財産権の保護に関する政策と技術（4. 産業財産権の保護と課題）
- ⑥知的財産権の保護に関する政策と技術（5. 営業秘密の保護と課題）
- ⑦情報セキュリティに関する政策と技術（1. 個人情報保護政策）
- ⑧情報セキュリティに関する政策と技術（2. 情報セキュリティ政策）
- ⑨情報セキュリティに関する政策と技術（3. 情報セキュリティ・マネジメント）
- ⑩情報セキュリティに関する政策と技術（4. 暗号技術）
- ⑪情報セキュリティに関する政策と技術（5. 情報セキュリティ技術の高度化と応用）
- ⑫グローバル環境における情報保護の課題（1. 国際機関の果たす役割）
- ⑬グローバル環境における情報保護の課題（2. 有害情報からの児童の保護）
- ⑭グローバル環境における情報保護の課題（3. 情報保護の新たな展望）
- ⑮まとめ

成績評価の方法

- 次の2項目を総合して評価する。
1. 授業時間に行うミニテストの成績（合計30点）
 2. 期末試験の成績（70点）

ただし、遅刻と欠席の回数に応じて減点する。

**教科書
参考書等**

<http://www.komazawa-u.ac.jp/~naemura/ps/> 上に電子教材を提供する。
電子教材の中で参考書を紹介する。

履他
修学
科目
部

履修コード	435001
科目名	映像コンテンツ論
担当者名	テヅカ ヨシハル

講義のねらい 講義のねらい：映像コンテンツ産業の象徴的中核である映画産業のグローバル化の歴史をたどり、アメリカ大衆文化の世界的拡大とそれに伴う文化の同一化ならびに多様化の問題を検証します。19世紀末における映画伝来以来、日本の映画産業と文化はいかに近代化・アメリカ化・グローバル化の波に対応してきたのか解き明かし、現代日本の文化状況を批判的に検証する教養を養います。

講義の内容・授業スケジュール

アドルノ／ホーケイマーの文化産業論、ウォルター・ベンヤミンの複製芸術論等、メディア&カルチュラル・スタディーズにおける基本文献を紹介し、戦後から前世紀末までの日本映画産業史を情報化／グローバル化の文脈から分析します。

履修上の留意点

現代思想に興味があり、社会科学の基礎を履修していることが望ましい。

成績評価の方法

授業中の発言、レポート、口頭試問によって総合的に評価する。

参考書等

アドルノ／ホルクハイマー著、啓蒙の弁証法—哲学的断想（2007）、岩波文庫 青 692-1
グレアム・ターナー著、金智子他訳、カルチュラル・スタディーズ入門—理論と英国での発展（1999）、作品社
ポール ドゥ・ゲイ他著、暮沢剛巳翻訳、実践カルチュラル・スタディーズ—ソニー・ウォークマンの戦略（2000）、大修館書店

履修コード	437101
科目名	メディアと知識論
担当者名	<small>さいとう のぶお</small> 齋藤 信男

講義のねらい メディアは人間の知識の表現と言えるが、その作成、操作、管理などをより効率的、効果的に行う事を支援する知的な処理の基本的な考え方をまず理解する。知識処理の具体例としてセマンティックWEBを取り上げ、メタデータを利用したインテリジェントなWEBの操作を体験する。更に、メタデータの作成、その操作、基本的な辞書構築、自然言語処理機能の利用など知識表現やその処理に関連する課題について理解し考えていく。メタデータが、高度なコミュニケーション環境や社会システムの実現に寄与し、今後のWEB利用における種々のイノベーションに発展していく可能性を探る。

講義の内容・授業スケジュール 以下の具体的な項目を学んでいく。

- (1) この講義の目的
- (2-4) 知識表現、知識獲得、知識管理など従来の手法の概括とその課題を考える。
- (5-7) 論理と推論 命題論理、述語論理の基礎、推論の意味
- (8-11) セマンティックWEBについて、その基本的機能、構造を学ぶ。メタデータ記述言語 RDF(Resource Description Framework)、オントロジーとその記述言語OWL、RDFに対する検索言語SPARCLについて、その概要を学び、具体的な演習を行う。また、セマンティックWEBの応用例をいくつか取り上げ、その効果、メタデータによる種々のWEBの統合化、RSSへの適用などを学ぶ。
- (12-14) コンテンツマネジメントシステムについて、その意味付け、知識処理との関係、具体例などを学ぶ。
- (15) まとめ、将来に実現すると思われる知識社会への展望などを学び、講義全体のまとめとする。

履修上の留意点 実際のシステムをなるべく体験できるような演習を行う。

成績評価の方法 いくつかの課題レポート、総合課題、および出席の総合評価により判定する。

教科書 特に指定しない。

参考書等 講義の内容に応じて、その都度紹介する。

その他 WEBシステムについて、その基礎的理解をしておくことが望ましい。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	307501
科目名	商学総論
担当者名	おおふき かつお 大吹 勝男

講義のねらい

大学で学ぶことは、将来君たちが人間らしく生きるための助けになるものでなければなりません。本学もまた大学である限り、学問の場でなければなりません。いいかえれば、大学においてしか学ぶことのできない、物事の見方、考え方を身につけることです。さらにいうならば、実用的でないもの、すぐには役に立たないもの、これらを学ぶのが大学です。諸君が、悩みに悩み、迷いに迷って、大人になっていくところが、大学という場です。キャリアを積んだビジネスマンから多く聞くことは、学生時代に「学問」をしておくべきであったということです。諸君も、過労死や過労自殺をすることなく、使い捨てのサラリーマンになることのないように、体系的に物事を考える能力を身につけてください。そして、社会人として現実に困難な問題に直面しても、学問をした人間として、大学の卒業生として、きちっと解決のできる人間になってください。本講義では、現代における流通および商業に関する諸現象を科学的に認識するために必要な流通理論および商業資本の理論を講義しますが、それらの知識を習得するとともに、それらを学ぶ過程において体系的な思考方法を習得し、思考能力を高めてください。

講義の内容・授業スケジュール

(1～3) 商品、貨幣および資本 (4～7) 商品の生産過程と価値増殖の仕組み (8～16) 資本の流通過程、流通時間、販売および購買費用、商品在庫と保管費用、市場と商品の輸送、倉庫業および輸送業 (17～20) 商業資本の本質と機能、商業資本自立化の利益と根拠 (21～28) 商品買取資本と商業利潤、純粹流通費用および商業的尙労働者と商業利潤、純粹流通費用および商業的尙労働資本の回収・補填 (29～30) 商業的尙労働者・ホワイトカラー労働者と商業利潤

成績評価の方法
教科書

成績は期末試験により評価します。
大吹勝男著『流通諸費用の基礎理論』梓出版社1500円
大吹勝男著『商業資本の基礎理論』梓出版社1500円

他学部
履修科目

履修コード	308901
科目名	国際経済論
担当者名	徳永 ^{とくなが} 俊明 ^{としあき}

講義のねらい

学問への出発点は「私はどこにいるのか?」という問いにあります。実際、私たちはアマゾンの密林で生活しているわけではありませんし、江戸時代の農村に生きているわけでもありません。では「どこ」にいるのでしょうか。

「世界の中にいる」と言っても、「日本にいる」と言ってみても、これらは答えになりません。どのような世界なのか、どのような日本にいるのか—少なくともこれをつかまなければ先の問いに対する答えにはなりません。今日の世界社会、今日の日本社会の〈内容〉を理解しなければなりません。

ところで、世界経済は、今日、世界社会・日本社会の〈土台〉をなしているのです。世界経済という〈土台〉なしには、世界社会も日本社会も成り立ちません。世界と日本を理解するカギは世界経済を理解することにあります。この講義では、このような位置にある世界経済の〈基本構造〉の解明をめざします。ただし、私の力量からして“社会主義”経済に十分言及することはできません。資本主義社会経済に限定して検討します。

この講義のキーワードは、〈階級的支配関係〉と〈民族的支配関係〉です。世界経済は、資本主義という社会の誕生とともに成立し始め、資本主義社会の〈土台〉として、またその〈産物〉として推移してきました。資本主義社会は、言うまでもなく、〈階級的支配関係〉を命綱としていますが、同時に、世界の諸民族の間の〈民族的支配関係〉をもう1本の命綱として重要な特徴です。これら二つの支配・従属の関係は資本主義社会のいわば2本柱をなすものです。そして、〈民族的支配関係〉こそ世界経済の〈基本構造〉として機能してきたのです。そこで、この講義では、この〈民族的支配関係〉の問題を座標軸にして世界経済の基本的な理論と歴史、現状そして展望を検討したいと思います。

〈国際化〉の問題がいよいよ重大になっているいま、多くの諸君の主体的な受講を期待します。

〈講義のテーマ(予定)〉

前期は、世界経済の歴史を跡づけ、今日の世界経済の歴史的段階を確認します。

後期は、歴史的知識を念頭において、今日=第2次世界大戦後の世界経済の〈基本構造〉を形づくっている主な柱を一つずつ検討します。

前期—世界経済の歴史的推移

- (1) 講義の趣旨 および〈講義テーマ〉の説明
- (2) 資本の本源的蓄積と重商主義植民地体制
- (3) 産業革命と自由貿易植民地体制
- (4) 帝国主義と帝国主義植民地体制
- (5) 第1次世界大戦と世界経済
- (6) 戦間期の世界経済

後期—今日の世界経済

- (1) 第2次世界大戦と世界経済
- (2) 「アメリカ中心体制」
- (3) 新植民地主義と世界経済

貿易・国際通貨制度・資本輸出—(「援助」と多国籍企業)・〈南北問題〉と新国際経済

秩序

- (4) 世界経済の現段階
- (5) 日本経済と世界経済
- (6) われわれの選択

〈講義の方法〉

教場では毎回資料をプリントして配布し、それを説明するという形で講義を進めます。

成績評価の方法

成績は世界経済の基本事項、世界経済の“枝葉”ではなく、“幹”の理解度をミニ・レポート(2回予定)および学年末レポートで評価します。配分はミニ・レポート40点。学年末レポート60点。(レポート評価のため追試験は行いません。)

参考書等

講義の中で適宜紹介します。

履修コード	311101
科目名	マーケティング
担当者名	<small>そが のぶたか</small> 曾我 信孝

講義のねらい	マーケティング技術の基本的な方法を理解し、マーケティングが抱える倫理の問題を理解してもらうことにねらいを置く。
講義の内容・授業スケジュール	1～2回 マーケティングの概要と問題点を指摘する。 3～9回 製品政策について学習させる。 その内容は、製品の差別化、細分化等の政策やライフサイクルとその短縮に関する政策の問題点など。なお、この間に2度ほどの小テストをする。 10～15回 価格政策について学習させる。 その内容は、差別価格や価格維持の問題などとりあげる。この間に小テストをする。 16～22回 チャネル政策について学習させる。 流通機構とメーカーの販売チャネルとの関係、大規模メーカーによる流通支配などを取り上げる。この間に小テストをする。 23～28回 促進政策について学習させる。 広告、販売員管理、サービスなどを批判検討する。この間に小テストをする。 29～30回 マーケティング・ミックスについて学習する。
履修上の留意点	マーケティングを学ぼうとする知識欲旺盛な方の受講を期待しています。他人に迷惑をかけるなど、著しく受講態度の悪い方は学期途中で受講を断ることがあります。
成績評価の方法	夏休みの課題レポート（20％）年度末の課題レポート（20％）と平常点（講義中の小テスト評価：60％）によって評価する。
教科書 参考書等 その他	基本的に教科書は使用しない。 参考書は適宜紹介する。 授業方法-講義形式

履修コード	311311
科目名	中小企業論
担当者名	<small>よしだ けいいち</small> 吉田 敬一

講義のねらい	商店街のパン屋さんも中小企業、ハイテク製品を造るベンチャーも中小企業。中小企業は異質で多様な形で存在しています。しかも戦後日本の経済発展において中小企業は意外に大きな役割を果たしてきました。この点に関して自動車工業を事例として明らかにし、中小企業の実態を考えることが、この講義の目的です。
講義の内容・授業スケジュール	講義ガイダンス (1) I 中小企業の基礎理論 I-1 中小企業の法的規定(2) I-2 中小企業の経営類型(3) I-3 中小企業の企業形態(4) I-4 日本型下請構造の特質(5～6) II 日本型下請システムの形成過程、 II-1 日本経済復活期の生産分業構造(7～8) II-2 高度経済成長期の下請管理の合理化(9～10) II-3 自動車工業の急成長と日本型下請構造の確立(11～12) II-4 グローバル化と日本型下請け構造の改変(13～14) 講義のまとめ(15)
履修上の留意点	中小企業問題は国際経済・日本経済の動向と密接に絡み合っているため、毎日の新聞に目を通しておくことが望ましい。
成績評価の方法	成績評価は定期試験（前期末：80点）とレポート（最終授業日提出：20点）を基準として行ないません。追試験は実施しません。
教科書 参考書等 その他	教科書は使用せず、ノート講義の形式で授業を行ないます。 『中小企業白書』 吉田ほか編著『産業構造転換と中小企業』ミネルヴァ書房 吉田ほか『グローバル化のなかの中小企業問題』新日本出版 渡辺ほか『21世紀中小企業論』有斐閣 『世界を制した中小企業』講談社現代新書

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	311401
科目名	中小企業政策論
担当者名	吉田 敬一

講義のねらい この講義は中小企業論の内容を前提として進めます。戦後日本の高度成長を支えた中小企業の革新過程を支援した中小企業政策の特徴を学ぶこと、さらに下請問題・金融問題を取り上げ、中小企業のおかれている立場・条件の劣悪性を明らかにし、経済大国にとどまらず、生活大国を21世紀に建設するための重要課題としての日本の中小企業問題の解決の方向と展望を考えることを主要課題とします。

講義の内容・授業スケジュール
 講義ガイダンス (1)
 1 復興期の中小企業政策 (2~4)
 2 高度成長と中小企業近代化政策 (5~8)
 3 中小企業政策の大転換 (9~11)
 4 経済のグローバル化と中小企業政策 (12~13)
 5 中小企業と不正取引問題 (14)
 講義のまとめ (15)

履修上の留意点 中小企業問題は国際経済・日本経済の動向と密接に絡み合っているため、毎日の新聞に目を通しておくことが望ましい。

成績評価の方法 成績評価は定期試験(後期末:80点)とレポート(最終授業日提出:20点)を基準として行ないます。追試験は実施します。

教科書 教科書は使用せず、ノート講義の形式で授業を行ないます。

参考書等

『中小企業白書』
 吉田ほか編著『産業構造転換と中小企業』ミネルヴァ書房
 吉田ほか『グローバル化のなかの中小企業問題』新日本出版
 渡辺ほか『21世紀中小企業論』有斐閣
 『世界を制した中小企業』講談社現代新書

履修コード	311701
科目名	人口論
担当者名	森岡 仁

講義のねらい 本講義は経済人口学の立場から、経済と人口の相互依存関係を理論的、実証的に論ずる。マルサスの人口波動理論に始まり、出生力の経済学に至る理論篇から、現在わが国に進行する少子高齢化人口減少の実状とその経済に及ぼす影響を追及する実証篇まで、人口がいかにわれわれにとって身近な問題を提起しているかを明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール
 (1~8) 経済人口学とは何か、A. スミスの人口論、T.R. マルサスの人口波動理論、K. マルクスの相対的過剰人口論、J.S. ミルの人口論、E. キャンンの適度人口論、J.M. ケインズの過少人口論、発展途上国の過剰人口問題、(9~13) 人口転換論、出生力の経済学の先駆者H. ライベンシュタイン、G.S. ベッカーの出生力の経済学、R. イースターリンの出生力理論、出生力理論の統合、(14~16) 第2次大戦直後の日本の過剰人口問題、経済の高度成長と人口要因、人口移動、(17~25) 人口高齢化とは何か、人口高齢化の諸指標、日本の人口高齢化、人口高齢化と従属負担、人口高齢化と貯蓄行動、人口高齢化と労働力、人口高齢化と社会保障、人口高齢化と所得再分配、所得再分配の世代間摩擦、(26~29) 少子化とは何か、家族政策、人口減少と技術進歩、人口減少と資源・環境、(30) 人口政策。

履修上の留意点 近年大きな関心事になっている人口高齢化や少子化、それに人口減少に関する知識をどのような手段を通じてでも良いから得ておくことが望ましい。

成績評価の方法 学年末の定期試験。追試験も実施する。

教科書

大淵寛・森岡仁『経済人口学』(新評論) 1981年2800円。1033-330172-3177。大淵寛・森岡仁編『人口減少時代の日本経済』(原書房) 2006年2800円。4-562-09112-6

参考書等

大淵寛『少子化時代の日本経済』(日本放送協会) 1997年
 京極・高橋編『日本の人口減少社会を読み解く』(中央法規) 2008年、2200円。

その他

授業方法: 講義

履修コード	311801
科目名	社会政策
担当者名	みつおか ほくみ 光岡 博美

講義のねらい 社会政策という科目は、経済学のなかでも古い歴史をもっている。その詳細については最初の講義で解説する。この講義計画では、社会政策とは、資本主義社会の各々の時代において発生する社会問題の原因を学問的に究明し、その問題を解決するための政策を多面的に研究することを目的とする学問である、と定義しておきたい。そして、この場合、社会政策という学問のなかで特に重視されてきたのは、労働問題や社会保障・福祉 etc といった社会問題である。経済学という研究の分野は、財・サービスの生産・分配・消費に関する研究としてイメージされるが、これにたいして社会政策は労働力と生命の再生産が、どのような社会・経済のシステムとの関連で展開されているのかを研究する学問であるといつてよい。

講義の内容・授業スケジュール

このような大きな領域を全般的に講義することは不可能であるから、この講義では現代の日本社会を念頭に置き、そこで重要と思われるテーマを設定し、各々のテーマについて講義、解説する。

年間の具体的な講義スケジュールは、(1)現代日本の労働・雇用問題(5回)、(2)社会政策、労働関係、労働組合の理論(5回)、(3)戦後日本の労使関係史(6回)、(4)福祉国家の歴史と理論(3回)、(5)日本型福祉の現実(3回)、(6)現代日本の女性労働、フェミニズム論、(3回)を予定している。

履修上の留意点

受講者数が多いせいもあり、私語によって、授業が円滑に進行しないことがある。授業に支障が生ずる場合、厳しい措置を取る。

**成績評価の方法
参考書等**

期末試験で評価する。具体的な内容は授業時に詳しく説明する。
講義の内容と関連して参考書を適時指示する。また、毎講義ごとにレジュメを配布する。

履修コード	312211
科目名	人的資源管理論 a
担当者名	ほり りゆうじ 堀 龍二

講義のねらい 人的資源管理とは、企業が従業員を人的資源とみなして、その有効活用を図る施策のことです。端的にいえば、どのような人をどのような形態で雇い、企業目的に沿ってどのように活用し、その働きに対してどのように処遇するか、といった課題を扱います。

a(前期)では、主に、わが国企業が求める人材像の変化および人的資源管理の基本理念の変化を、企業を取り巻く環境の変化と関わらせて考察します。概略としては、グローバリゼーションとIT革命、さらには新自由主義に基づく規制緩和といった環境の変化が、労働の質や労働市場の構造を変化させ、それに対応して企業の人的資源管理の基本理念が変化していることを具体的に検討し、それが労働者の働き方にどのような影響を与えているかという時代状況を把握することをねらいとしています。

講義の内容・授業スケジュール

教科書の順序にそって進める予定ですが、変更することもあります。
(1)講義概要の紹介とガイダンス、(2)人事労務管理論から人的資源管理論へ、(3~5)求められる人材像の変化、(6~8)年功主義と能力主義、(9~10)成果主義、(11~15)経済グローバル化に対応する人的資源管理の動向

履修上の留意点

原則として、a(前期)とb(後期)を合わせて同一年度に履修してください。

成績評価の方法

出席(10%)、小レポート(20%)、前期定期試験(70%)を総合して評価します。追試験は実施しません。

教科書

伊藤健市著『よくわかる現代の労務管理』ミネルヴァ書房、2006年。(2,600円+税)。なお、教科書に載っていない資料などは、プリントして配布します。

参考書等

木元進一郎監修『人間らしく働く』(泉文堂、2008年)。その他、講義中に適宜紹介する。

他学部
履修科目

履修コード	312221
科目名	人的資源管理論 b
担当者名	堀 龍二

講義のねらい 人的資源管理とは、企業が従業員を人的資源とみなして、その有効活用を図る施策のことです。端的にいえば、どのような人をどのような形態で雇い、企業目的に沿ってどのように活用し、その働きに対してどのように処遇するか、といった課題を扱います。

講義の内容・授業スケジュール b（後期）では、主に従業員の働きに対してどのように処遇するか、やる気をどう引き出し、どう育てるのかといった問題を取り上げます。具体的には、人事評価や賃金システムのあり方、職務割当や仕事の与え方、キャリア形成のあり方などが、成果主義時代にどのように変化してきているかという問題を考察します。いま、わが国企業は激しい国際競争を勝ち抜くために競争力強化を求められており、そのなかで競争優位の源泉とされる人的資源の有効活用の新たな方法を模索しています。

テキストに沿って以下の構成で進める予定ですが、変更することもあります。
 (1) 講義概要の紹介とガイダンス、(2～4) 業績評価と目標管理とコンピテンシー評価 (5～7) 賃金システムの変化、(8～9) 賞与制度と退職金制度、(10) 人事制度改革、(11～12) 社内公募制と社内FA制度、(13) エンployイビリティ、(14) キャリア形成制度、(15) 新しい働き方と労働組合

履修上の留意点 原則として、a（前期）とb（後期）を合わせて同一年度に履修してください。
成績評価の方法 出席（10%）、小レポート（20%）、後期定期試験（70%）を総合して評価します。追試験は実施しません。

教科書 伊藤健市著『よくわかる現代の労務管理』ミネルヴァ書房、2006年。（2,600円＋税）。なお、教科書に載っていない資料などは、プリントして配布します。

参考書等 木元進一郎監修『人間らしく働く』（泉文堂、2008年）。その他、講義中に適宜紹介する。

履修コード	312611
科目名	社会思想史 a
担当者名	阿部 弘

講義のねらい 「経済学」は私たちが日常生活している「市民社会」と密接な関連をもって形成されてきた。そこでこの過程を概観することをこの講義の目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 「市民社会」の発達と「経済学」の形成過程
 「経済学」という科学は人間社会の歴史とともに歩んできた内容を持つ。しかし、その学問としての成立過程は、19世紀に入ってヨーロッパ社会で「近代市民社会」が成立してくる時期と軌道を一つにしている。

さて「経済学」の原型は、古代の社会で形成されてきた「帝王学」的な政治・経済の倫理・政策論に求められる。この場合に重要なのは古代中国で培われてきた「経世済民」という考え方であった。

近代的な「経済学」の成立は、ヨーロッパ的な「市民社会」の発達との関係なしにはあり得ない。そこで近代ヨーロッパ社会での、フランス革命に象徴される「ブルジョアジー」およびその後に登場してくる「プロレタリアート」が、「経済学」の成立過程にどのような影響を及ぼしたのかを考察する。そのうえで、現代社会で「経済学」は何を問題提起しているのかを受講生諸君と共に考えていく。

講義は15回であるので、次のスケジュールになる。
 第1章：「個人主義」思想の形成と「道徳哲学」の新たな展開（01～05回）
 第2章：フランス革命と「経済学」の形成過程（05～12回）
 第3章：現代の経済的諸問題（13～15回）

履修上の留意点 この科目は講師からの一方通行的講義によるものではなくて、受講生の社会思想を通じた参加型のカリキュラムを目指しているため、受講生の積極的参加が重要視される。したがって次のようになる：

1 出席の確認（授業中に適宜実施される）
 2 3回のレポートの作成

成績評価の方法 「成績評価」は以上の形で行い、「定期試験」は実施しない。したがってこの「定期試験」に伴う、「追試験」等は行わないので注意して欲しい。

教科書 阿部弘：『労働と所有』、八千代出版、1983
 阿部弘：『「経世済民論」と「経済学」』、創成社、2009

参考書等 適宜授業中に指定する。

履修コード	312621
科目名	社会思想史 b
担当者名	あべ ひろし 阿部 弘

講義のねらい	私たちが何気なしに用いている「市民」という概念が私たち自身の「社会」との関わりのなかでの概念であり、そして、この「市民」・「市民社会」の成り立ちと共に「経済学」もまた形成されるのであるが、それは「国家」的なシステムの構築と共にあることを明らかにする。
講義の内容・授業スケジュール	「経済学」という科学は人間社会の歴史とともに歩んできた内容を持つ。しかし、その学問としての成立過程は、19世紀に入ってヨーロッパ社会で「近代市民社会」が成立してくる時期と軌道を一つにしている。 さて「経済学」の原型は、古代の社会で形成されてきた「帝王学」的な政治・経済の倫理・政策論に求められる。この場合に重要なのは古代中国で培われてきた「経世済民」という考え方である。この論の本質・その発展を追っていくことによって現代の「経済学」にもつながるこの論は、資本家的な生産システムが人間それ自体をコスト原則で規定していった、「格差社会」なるもの作り上げて、それをさも「高度な社会」であるかのように吹聴する資本家的な国家体制のなかで、まさにこの非人間的な体制を根本から見直すべきものをもっている。 そこでこの講義体系では「経世済民」論の成立過程そしてその本質と現代へつながっていく要素を明らかにして、現代にあってこの論の持つ意義を観ていく。 講義は15回であるから、つぎのようなかたちになる： 第1章：「経世済民」思想（01-05回） 第2章：「経世済民論」と「経済学」（06-12回） 第3章：「経世済民論」と現代（13-15回）
履修上の留意点	この科目は講師からの一方通行的講義によるものではなくて、受講生の社会思想を通じた参加型のカリキュラムを目指しているので、受講生の積極的参加が重要視される。したがって次のようになる： 1 出席の確認（授業中に適宜実施される） 2 3回のレポートの作成
成績評価の方法	「成績評価」は以上の形で行い、「定期試験」は実施しない。したがってこの「定期試験」に伴う、「追試験」等を行わないので注意して欲しい。
教科書 参考書等	阿部弘：『「経世済民論」と「経済学」』、創成社、2009 適宜授業中に指定する。

他学
部
履修
科目

履修コード	324101
科目名	西洋法制史
担当者名	北野 ^{きたの} かほる

講義のねらい イギリスの法制度の歴史を、社会の法的構造と国家統治機構のかかわりを軸に解説する。特に注目される法的現象を挙げながら、各時代毎の法制度の全般的特徴と、基本的社会・政治構造との関連について考察する。

講義の内容・
授業スケジュール

- 第1部 総論
 - 第1章 法制史学概説
 - 第1節 法制史学の方法と対象
 - 第2節 法制史学の目的と効用
 - 第3節 イングランド法制史学の対象と方法
 - 第2章 イギリス歴史学の基本的知識
 - 第1節 時間的範囲
 - 第2節 空間的範囲
- 第2部 イングランド法制史
 - 第1章 古代
 - 第1節 歴史過程
 - 第2節 社会構造と法構造
 - 第2章 中世（1066-1350）
 - 第1節 歴史過程
 - 第2節 社会構造
 - 第3節 法構造
 - 第3章 近世（1350-1650）
 - 第1節 歴史過程
 - 第2節 社会構造
 - 第3節 法構造

履修上の留意点
成績評価の方法
教科書
参考書
その他

講義中の私語・騒音は厳しく規制する。予め十分留意すること。
論文式筆記試験（後期試験期間・年1回）
特に指定しない。
年度当初に指示する。
一冊で間に合うような参考書はないため、試験準備に最も有効なものは講義の際に筆記した各自のノートである。今年度は講義内容を大幅に変更するため、過去の講義ノートはあまり役に立たない。敢えて出席はとらないが、出席してノートをとらないと事実上試験準備ができなくなるので十分注意すること。

他
学
部
履
修
科
目

履修コード	324201
科目名	法思想史
担当者名	たかはし ひろき 高橋 洋城

講義のねらい 法に関する概念や用語が生まれてきた歴史的、哲学的背景や世界観に遡って検討するのが法思想史の役割である。これには二つの側面がある。一つは、中核的な概念の由来や変遷を知ることにより現代法を形成する要素の理解を深めることである。しかし同時に、様々な思考様式に触れることによって近代的思考を相対化し、実はそれが或る特殊な一様式なのだということを自覚する、ということも重要である。

**講義の内容・
授業スケジュール**

なお題材はヨーロッパの法思想史にはほぼ限定される（東洋および日本固有の法思想を扱うことはできない）。講義の理解のためには、最低限の世界史的知識が必要だが、講義時間内においてはそこに時間をさくことではないので、そうした点について不安のある受講者は自学自習して講義に臨んでもらわねばならない。また20世紀以降の法理論史については本講義ではとりあげず、むしろ法哲学講義の方で扱うことになるのでそちらを参照されたい。

以下に掲げる時系列に沿った講義を柱とし、その過程でいくつかの重要な法概念については、時代横断的な考察をも交えていく。

第 I 部 古典的自然法論とその背景の世界像

[1] 講義のねらい、対象、重点、注意事項などについて / プラトンの法思想：『国家』を中心に考察する

[2] アリストテレスの法思想：アリストテレス哲学の基礎理論を考察する

[3] アリストテレスの法思想（続）：正義論、政治体制論を中心に考察する

[4] キリスト教とローマ法：ヨーロッパの法律学・法思想を規定してきたキリスト教およびローマ法に由来する諸概念・思想について概説的な紹介を行なう。

[5] 中世自然法論：トマス・アクィナスの自然法論を中心に論ずる。題材は主として『神学大全』に拠る。

第 II 部 近代自然法論の思想

[6] 近代的世界像と社会契約説総論

[7] ホッブズの法思想：『リヴァイアサン』を中心に考察する

[8] ロックの法思想：『統治論』を中心に考察する。また特に、所有権論史におけるロック所有権論の意義に着目する

[9] ルソーの法思想：『社会契約論』『不平等起源論』を題材に考察する / 近代自然法論まとめ

[10] カントの哲学と法思想 批判哲学の意義とその法理論への展開を考察する。特にカントに於ける「公論」の意義を検討する

第 III 部 19世紀以降の法思想・法律学の潮流

[11] 近代市民社会の思想：18世紀～19世紀の自然法論の果たした役割、およびヘーゲル法哲学について論ずる

[12] 19世紀の法律学の動向：歴史法学・概念法学についてとりあげる。

[13] 概念法学批判

[14] 法実証主義の諸形態

[15] 現代法理論の動向

履修上の留意点

とりあげる著作の原文抜粋を中心とした資料をあらかじめ配布し、これに基づいて説明を加える形式で講義を進める。受講者は少なくとも資料の該当箇所を事前に読んだ上で講義に臨むことが要求される。

成績評価の方法

年度末の定期試験と平常点によって評価する。平常点には小テスト、課題レポート等が含まれるが、これらは加算点にのみ用いる（定期試験のみを受験するのでもかまわないということ）。

教科書

教科書としては特定の書籍を指定しないが、講義の理解を深めるため、法思想史全般の概観ができる図書を手に置き、予・復習に役立てることを推奨する。次項の参考図書参照。

参考書等

法思想史に関する概説書の例として

・三島淑臣『新版・法思想史』（青林書院）4,854円：講義内容をさらに深く掘り下げて勉強したい場合に有益であろう。

・深田三徳、濱真一郎（編）『よくわかる法哲学・法思想』（ミネルヴァ書房 2,730円）；田中成明他編『法思想史』（有斐閣Sシリーズ 1,800円）；法思想史の流れを大まかにつかみ整理するのに役立つだろう。

上記の他、講義でとり上げる思想家の著作原著については、そのつど指示する。

履他
修学
科目
目部

履修コード	325201
科目名	経済法
担当者名	荒井 登志夫 <small>あらい としお</small>

講義のねらい 規制緩和・グローバル化の下で、独占禁止法を中心とする経済法の分野はますます重要性を増し、近年、相次いで法改正が行われている。本講では、独占禁止法を中心に、景品表示法、下請法及び官製談合防止法の規定を、①我が国の経済構造、取引実態を具体的に説明し歴史的視点も取り入れながら、②法律の規定を平易に解説しつつ、③ホットで具体的な適用事例を挙げて説明して行く計画である。

講義の内容・授業スケジュール 1～3 講義方針、基礎概念、歴史 4～5 私的独占 6～10 不当な取引制限、官製談合防止法、課徴金 11～14 不公正な取引方法 15～17 景品表示法・下請法 18～19 第四章規定（一般集中、市場集中） 20 寡占規制 21～23 公正取引委員会、手続規定、罰則 24 国際的環境 25～26 事例研究、まとめ

履修上の留意点 講義に出席しないと理解できないと思われるため、できる限り出席されたい。
成績評価の方法 成績評価は、試験7割、出欠及びレポート提出3割の割合で評価し、合算するものとする。

教科書等 「経済法」（第5版・岸井大太郎・向田直範）ほか・有斐閣アルマ
「独占禁止法（第2版）」（金井貴嗣・川濱昇ほか・弘文堂）
根岸哲・杉浦市郎『経済法』（法律文化社）
根岸哲・舟田正之『経済法概説』（有斐閣）
丹宗暁信・岡田外司博ほか『新現代経済法入門』（法律文化社）
「経済法」（鈴木満・深雪・尚学社）

その他 レジュメを配布する。六法を必ず持参のこと。

履修コード	325401
科目名	国際関係論
担当者名	三船 恵美

講義のねらい 国際関係論の基本的な概念や理論、現代国際関係の枠組み、国際関係における諸問題などについて講義するとともに、受講生の専門知識と理解を深めることを講義の目的とします。

講義の内容・
授業スケジュール

前期

1. 国際関係を学ぶ
2. アクター
3. 国益とパワー
4. 日本の領域と日韓関係
5. 日本の領域と日中関係
6. 安全保障（1）：安全保障の概念と類型
7. 安全保障（2）人道的介入
8. 安全保障（3）大量破壊兵器の拡散
9. 安全保障（4）テロリズム
10. グローバリズムとリージョナリズム
11. EU
12. 東アジア共同体の構想とその課題
13. 地球環境レジームの形成
14. 前期まとめ
15. 試験

後期

1. 「人間の安全保障」と人権
2. 国際開発と国際援助
3. 難民保護とUNHCR、
4. 国際関係を分析する4つの見方
5. 勢力均衡とバンドワゴン
6. 同盟の力学
7. 覇権による安定
8. リベラリズム
9. ネオ・リベラリズム
10. ゲーム理論と国際関係
11. 南北問題と構造的暴力
12. コンストラクティヴィズム
13. 国際政治と国際経済の連動
14. 後期まとめ
15. 試験

履修上の留意点

就活や部活で欠席した人を特別扱いしません。配布物は、理由の如何に関わらず、一度しか配りません。欠席した場合の授業内容は、各自の責任で補って下さい。

成績評価の方法
教科書
参考書等

試験（前期40%＋後期60%）。

山田高敬・大矢根聡編『グローバル社会の国際関係論』有斐閣、2006年、2100円。

授業中に紹介します。

他学
修科
目部

履修コード	326001
科目名	地方自治法
担当者名	富井 幸雄

講義のねらい

日本国憲法下における地方自治の法制度を体系的に理解する。すなわち、昭和22年に制定された地方自治法が具体的にいかなる意味をもち現実化されているか、憲法の意図する地方自治の理念がそこに具体化されているかを批判的に検討する。平成12年度より、地方分権を旨とした新しい地方自治制度がスタートする。この改革がいかなる意義をもつのかをきみしめながら、新地方自治法の理念を理解する。

講義の内容・授業スケジュール

講義は主旨以下のスケジュールで行う。前期は、地方自治の概念、憲法と地方自治、地方公共団体の概念、地方公共団体の事務、住民自治を順に勉強していく。後期は、地方公共団体の組織、自治立法権、自主財政権、公の施設、国と地方公共団体の関係を順に勉強する。なお、前後期それぞれ最後の授業時に試験を実施する。

成績評価の方法
教科書
参考書等
その他

前期試験(40%)と学年末試験(60%)で総合的に評価する。
富井幸雄『新地方自治法読本』2008年4月刊予定(内外出版)
『地方自治判例百選(第3版)』(別冊ジュリスト)。
講義では頻繁に法律の条文に言及するので、その都度チェックすること。憲法や行政法の履修者が望ましいが、少なくとも両方分野について高い関心を持つこと。わからないことは遠慮なく質問に来て欲しい。

履修コード	326801
科目名	倒産処理法
担当者名	鈴木 貴博

講義のねらい

破産法を中心に倒産処理法制の概要とその基本事項に関する理解を深める。

講義の内容・授業スケジュール

倒産処理手続は、債務者・債権者・担保権者など多数の利害関係人の利益が錯綜し、債権者の平等な取扱いや、破産者の再起更生、社会経済上の不利益の回避といった要請に応え、実体法の規定に配慮しつつ、手続の基準として多数の利害関係人を納得させるように機能することが期待される。このような様々な実体的法律関係の修正・処理のための法制度の特徴と概要を学んでいく。

1. 倒産法制の概観
2. 破産原因・破産能力
3. 破産手続開始申立てとその効果
4. 別除権・相殺権
5. 破産財団をめぐる法律関係
6. 破産管財人の法的地位
7. 財団債権・取戻権
8. 否認権・配当
9. 免責・破産犯罪
10. 消費者倒産

履修上の留意点

民事法関連科目(民法・商法・民事訴訟法など)を履修済みか履修中であることが望ましい。その他、受講にあたって必要なことは開講時に指示する。

成績評価の方法

簡単なレポートと学期末試験により評価される。

教科書
参考書等

- 徳田和幸『ブレップ破産法』(弘文堂、第4版、2008年) ¥1,260 ISBN978-4-335-31309-7
 ①伊藤眞『破産法・民事再生法』(有斐閣、2007年) ¥6,615 978-4-641-13498-0
 ②山本和彦・中西正・笠井正俊・沖野眞巳・水元宏典『倒産法概説』(弘文堂、2006年) ¥4,725 978-4-335-35373-4 C3032
 ③山本和彦『倒産処理法入門』(有斐閣、第3版、2008年) ¥2,205 978-4-641-13534-5
 ④青山善充・伊藤眞・松下淳一『倒産判例百選』(有斐閣、第4版、2006) ¥2,520 978-4-641-11484-6

履修コード	330111
科目名	経営管理論 a
担当者名	いわなみ ふみたか 岩波 文孝

講義のねらい 経済的・社会的環境が急激に変化している状況において、企業管理の構造変化および企業管理のあり方が社会から問われている。本講義では、日本企業を中心とするCSR 経営とそれを主導すべき社会的規制の脆弱な実態を踏まえ、現代日本のCSR の意義と限界を導きだし、持続可能な社会をめざすCSR 型ビジネスモデルと経営、環境、社会分野における今後の課題を検討する。

- 講義の内容・授業スケジュール
1. 授業の概要：ガイダンス（1）
 2. CSRと企業管理（2～3）
 3. ステークホルダーと企業管理（4）
 4. ステークホルダーの現状（5）
 5. コーポレート・ガバナンスとマネジメント（5～6）
 6. グローバル・ガバナンスとマネジメント（7～8）
 7. CSRと環境マネジメント（9）
 8. 労働CSRの現状と課題（10～11）
 9. 地域産業の文化と企業管理の課題（12～13）
 10. CSR経営の課題と展望（14～15）

授業の進め方について、付言しておきます。授業の進行はテキストの順序とは異なります。

履修上の留意点 現代社会の諸事情や企業経営について興味関心を持って受講してもらいたい。

成績評価の方法 定期試験（前期末）により評価します。

教科書 足立辰雄・井上千一編著（2009）『CSR経営の理論と実際』中央経済社。

参考書等 日本比較経営学会編（2006）『会社と社会』文理閣。

細井浩一（2006）『コーポレート・パワーの理論と実際』同文館出版。

仲田正機編著（2005）『比較コーポレート・ガバナンス研究』中央経済社。

履修コード	330121
科目名	経営管理論 b
担当者名	いわなみ ふみたか 岩波 文孝

講義のねらい 経済的・社会的環境が急激に変化している状況において、企業管理の構造変化および企業管理のあり方が社会から問われている。巨大企業のトップ・マネジメントをめぐって、所有と経営の分離にともなう会社支配の問題、グローバルゼーションの進展・企業間競争の激化・資本調達にともない企業の透明性と効率性が求められている。本講義では、コーポレート・ガバナンスに関連付けながら現代の巨大企業におけるトップ・マネジメント機能の特質を考察していきたい。

- 講義の内容・授業スケジュール
1. 授業の概要：ガイダンス（1）
 2. 企業と社会（2～3）
 3. 会社支配論とトップ・マネジメント（3～4）
 4. 機関投資家の台頭とコーポレート・ガバナンス（5）
 5. 取締役会改革とコーポレート・ガバナンス（6）
 6. CSRとトップ・マネジメント機能（7～8）
 7. アメリカのトップ・マネジメント改革（9）
 8. イギリスのトップ・マネジメント改革（10）
 9. ドイツのトップ・マネジメント改革（11）
 10. ロシアのトップ・マネジメント改革（12）
 11. グローバル企業のコーポレート・ガバナンス（13）
 12. 企業管理改革の課題と展望（14～15）

授業の進め方について、付言しておきます。授業の進行はテキストの順序とは異なります。

履修上の留意点 現代社会の諸事情や企業経営について興味関心を持って受講してもらいたい。

成績評価の方法 定期試験（後期末）により評価します。

教科書 風間信隆・海道ノブチカ編著（2009）『コーポレート・ガバナンスと経営学』ミネルヴァ書房。

参考書等 日本比較経営学会編（2006）『会社と社会』文理閣。

細井浩一（2006）『コーポレート・パワーの理論と実際』同文館出版。

仲田正機編著（2005）『比較コーポレート・ガバナンス研究』中央経済社。

履修コード	332901
科目名	日本経済論
担当者名	はとり しげる 羽鳥 茂

講義のねらい 多様な経済システム（日本の経済システムはそれらのうちの1つ）がどのようにして生まれ、また、それらはどのように進化していくのでしょうか。このことを考えてみたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール 情報・組織・契約のミクロ経済学と、それらの理論的基礎を提供するゲーム理論、およびゲーム理論のフロンティアである進化ゲーム理論の新しい展開をふまえて、講義のねらいの目標にチャレンジします。

前期では企業の内部システムを検討します。企業内コーディネーションの情報効率性比較、企業システムの生成と進化の可能性、雇用契約とインセンティブが主要なテーマです。

後期においては、企業間の競争と合併、コーポレート・ガバナンス、企業金融、政府と企業の関係がテーマになります。

成績評価の方法 後期授業終了後の筆記試験によって成績評価を行います。

教科書等 青木昌彦・奥野正寛編著『経済システムの比較制度分析』（東京大学出版会）、1996年、3200円

参考書等 鶴光太郎『日本の経済システム改革』2006年、2600円

その他、講義の進み具合に応じて適時紹介します。

IV 「日本語」・「日本事情」科目

「日本語」
「日本事情」

履修コード	230511
科目名	日本語入門I a
担当者名	鈴木 美希

講義のねらい 日本語学習歴が150時間未満までの学生を対象とし、基本的な文法、語彙、文字の習得を目指す。
 講義の内容・授業スケジュール 短い文章を読みながら、文法、語彙、文字の学習をする。

履修上の留意点

- ◆非漢字圏の学生で、日本語の学習経験が全くないか、ほとんどない学生を対象としているため、漢字圏の学生および、ある程度の日本語力を持つ学生は受講できない。
- ◆「日本語入門II a」と連続して講義を行うため、「日本語入門I a」と「日本語入門II a」は同時に受講することが望ましい。
- ◆履修者数の制限をする場合があるので、必ず初回の授業に出席し、担当者の承認を得ること。
- ◆5回以上欠席した場合、単位を認めないことがある。

成績評価の方法 平常点（出席率・授業への参加度・小テスト・提出物）と期末試験から総合的に評価する。授業態度を重視する。

教科書 授業時に指定する。
 その他 辞書を持ってくること。

履修コード	230521
科目名	日本語入門I b
担当者名	鈴木 美希

講義のねらい 日本語学習歴が150時間程度の学生を対象とし、基本的な文法、語彙、文字の習得を目指す。
 講義の内容・授業スケジュール 「日本語入門I a」の続きとして講義を行う。短めの文章を読みながら文法、語彙、文字の学習をする。

履修上の留意点

- ◆非漢字圏の学生を対象としているため、漢字圏の学生は受講できない。
- ◆「日本語入門I a」「日本語入門II a」を受講した学生を前提とするが、日本語のレベルが適当であれば受講を認める。
- ◆「日本語入門II b」と連続して講義を行うため、「日本語入門I b」と「日本語入門II b」は同時に受講することが望ましい。
- ◆履修者数の制限をする場合があるので、必ず初回の授業に出席し、担当者の承認を得ること。
- ◆5回以上欠席した場合、単位を認めないことがある。

成績評価の方法 平常点（出席率・授業への参加度・小テスト・提出物）と期末試験から総合的に評価する。授業態度を重視する。

教科書 授業時に指定する。
 その他 辞書を持ってくること。

日本語
日本事情

履修コード	230531
科目名	日本語入門II a
担当者名	鈴木 美希

講義のねらい 日本語学習歴が150時間未満までの学生を対象とし、「日本語入門I a」で学んだことをもとに、「話す、聞く、書く、読む」の4技能を高め、総合的な日本語力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 身近なトピックによる作文とスピーチの練習を繰り返し行う。また、他の人の作文を読んだり、スピーチを聞いたりした後、質疑応答・意見交換を行う。

履修上の留意点

- ◆非漢字圏の学生で、日本語の学習経験が全くないか、ほとんどない学生を対象としているため、漢字圏の学生および、ある程度の日本語力を持つ学生は受講できない。
- ◆「日本語入門I a」と連続して講義を行うため、「日本語入門I a」と「日本語入門II a」は同時に受講することが望ましい。
- ◆履修者数の制限をする場合があるので、必ず初回の授業に出席し、担当者の承認を得ること。
- ◆5回以上欠席した場合、単位を認めないことがある。

成績評価の方法 平常点（出席率・授業への参加度・小テスト・提出物）と期末試験から総合的に評価する。授業態度を重視する。

教科書 必要に応じてプリントを配布する。
 その他 辞書を持ってくること。

履修コード	230541
科目名	日本語入門II b
担当者名	鈴木 美希

講義のねらい 日本語学習歴が150時間程度の学生を対象とし、「話す、聞く、書く、読む」の4技能を高め、総合的な日本語力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール 簡単なアンケート調査を実施し、結果をクラスで発表することが最終課題であり、アンケート用紙の作成の仕方、アンケートの仕方、結果のまとめ方、発表の仕方等の練習をする。

履修上の留意点

- ◆非漢字圏の学生を対象としているため、漢字圏の学生は受講できない。
- ◆「日本語入門 Ia」「日本語入門 IIa」を受講した学生を前提とする。
- ◆「日本語入門I b」と連続して講義を行うため、「日本語入門I b」と「日本語入門II b」は同時に受講することが望ましい。
- ◆履修者数の制限をする場合があるので、必ず初回の授業に出席し、担当者の承認を得ること。
- ◆5回以上欠席した場合、単位を認めないことがある。

成績評価の方法 平常点（出席率・授業への参加度・小テスト・提出物）と期末試験から総合的に評価する。授業態度を重視する。

教科書 その他 必要に応じてプリントを配布する。
辞書を持ってくること。

履修コード	230611
科目名	日本語Ia
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語のみならず、広く日本文化の把握を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 授業は、日本の劇場用映画を主教材とし、日本語を勉強すると同時に、日本人のものの考え方や行動パターン、日本文化の特質を探る。

履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。

成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230621
科目名	日本語I b
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語のみならず、広く日本文化の把握を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 授業は、日本の劇場用映画を主教材とし、日本語を勉強すると同時に、日本人のものの考え方や行動パターン、日本文化の特質を探る。

履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。

成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

「日本語
日本事情」

履修コード	230631
科目名	日本語Ia
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 語彙・表現を豊かにし、日本語の理解力、表現力を高める。

講義の内容・授業スケジュール 衣③・食①・住②・学生生活④⑤など日常の場面ごとに、よく使われる漢語・和語・外来語・擬音語・擬態語・機能語・慣用表現などを紹介し、生の文章を読む、書くなどを通して実際にどう使われているかを知り、より豊かな表現ができるようにする。

成績評価の方法 出席率・平常点（小テスト・提出物・授業への参加度）、期末テストの成績から総合的に評価する。

教科書 プリントを配布する。
辞書を持ってくること。

履修コード	230641
科目名	日本語I b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 語彙・表現を豊かにし、日本語の理解力・表現力を高める。

講義の内容・授業スケジュール 日本語 Ia に続き政治⑥・法律⑦・経済⑧・文化⑩・社会問題⑨などの分野ごとに、よく使われる漢語・和語・外来語・省略語・慣用表現など日本語の知識を高め、ニュースを見る、読む、自分の考えを述べるなどを通してより深く理解できるようにする。

成績評価の方法 出席率・平常点（小テスト・提出物・授業への参加度）、期末試験から総合的に評価する。

教科書 プリントを配布する。
辞書を持ってくること。

履修コード	230711
科目名	日本語II a
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語の聴解力、及び読解力の向上を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 授業では、テレビドラマのVTRを教材に、実際に話される日本語がどのようなものか学習し、同時に、書き言葉、話し言葉の違いを把握する。

履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。

成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230721
科目名	日本語II a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 話すことを中心に日本語の運用能力を高める。
人前で話すことに慣れ、言うべきことが、正しく適切な表現を用いて効果的に相手に伝わることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 発音・アクセント・イントネーション等、自分で見直し矯正する習慣をつける。
紹介・インタビュー・情報提供のスピーチをして、質疑応答・意見交換を行う。ほかの人のスピーチの内容・感想・意見などを限られた時間内に文章にまとめる。
テープで自分が話した日本語を聞く。必要に応じて発音・アクセント・読み方等の練習をする。

履修上の留意点 授業活動が大切なので出席し、授業に積極的に参加すること。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。期末テストも行う。

教科書 必要に応じてプリントを配布する。

履修コード	230811
科目名	日本語II b
担当者名	佐野 典子

講義のねらい 本講義は、留学生を対象とし、日本語の聴解力、及び読解力の向上を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール 授業では、テレビドラマのVTRを教材に、実際に話される日本語がどのようなものか学習し、同時に、書き言葉、話し言葉の違いを把握する。

履修上の留意点 教材は、担当者が用意する。

成績評価の方法 成績は、提出物（毎週）、試験、授業への参加度、出席率等により、総合的に評価する。

履修コード	230821
科目名	日本語II b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 話すことを中心に日本語の運用能力を高める。
自分の考えを、正しく適切な表現を用いて効果的に説得力を持って相手に伝えることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール 発音・アクセント・イントネーション等を自分で見直し矯正する習慣をつける。
意見表明や提言のスピーチ・ディベートを行う。スピーチのあと質疑応答・討論を行い、最後に自分の意見とその根拠を文章にまとめることによって論理的に話したり書いたりする練習をする。

履修上の留意点 テープで、自分が話した日本語を聞く。
授業活動が大切なので出席し積極的に授業に参加すること。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。期末テストも行う。

教科書 必要に応じてプリントを配布する。

履修コード	230911
科目名	日本語Ⅲ a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 聞き取ることを中心に日本語の総合能力を強化する。
まず内容を聞き取って把握すると共に、相手や立場、場面にふさわしい話し言葉の使い方を知る。
次に話し言葉と書き言葉の違いを知り、レポートを書く練習の第一歩とする。

講義の内容・授業スケジュール ビデオでドラマ・講演などを聞き取り、敬語、くだけた表現、改まった表現など場面・立場・相手によって使い分ける自然な話しかたに慣れ、スピードにも慣れる。語彙表を使って聞き取った内容を文章にまとめることで豊かな表現を身につけ、書き言葉で書く練習もする。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。期末テストも行う。

教科書 ビデオを準備し必要に応じてプリントを配布する。
辞書を持っていくこと。

履修コード	230921
科目名	日本語Ⅲ a
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい これまでに修得してきた日本語能力をさらに高め、文献を自分で調べながら読み、理解できるようになること、さらに、文献を通して考え、自分の意見を持ち、発表、説明ができるようになることをめざす。

講義の内容・授業スケジュール 新聞・雑誌・専門書などから教材を選び、辞書や事典、他の資料を使って詳しく調べながら読み、理解を深める。その後、意見を出し合い討論をして、さらに認識を深め、最後に小レポートを提出する。2コマで一つの文章・記事を読み進め、一学期中に七つの題材を扱う予定。

履修上の留意点 授業活動を重視するので、当然、毎時間の出席を原則とする。調べてくる宿題が出る。なお、第1週・第2週の授業を続けて欠席した者は履修を許可しない場合があるので注意すること。

成績評価の方法 小レポート、小テスト、授業活動50%
期末試験50%

教科書 最初の授業時に指定する。

履修コード	231011
科目名	日本語Ⅲ b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 聞き取ることを中心に日本語の総合的能力を強化する。
前期をふまえ、さらに聞きとりの強化とレポートを書くための文章力の強化をする。

講義の内容・授業スケジュール ドキュメンタリー、ニュース関連番組などのビデオを用い、今話題になっている問題の内容を聞き取る。
聞き取った内容等をまとめながら、レポートの書き方の練習をする。

成績評価の方法 平常点（出席、授業への参加度、提出物など）を重視する。

教科書 ビデオを準備し必要に応じてプリントを配布する。
辞書を持っていくこと。

履修コード	231021
科目名	日本語Ⅲ b
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい 日本語Ⅲ aの続きとして、文献を自分で調べながら読み、理解できるようになること、さらに、文献を通して考え、自分の意見を持ち、発表、説明ができるようになることをめざす。

講義の内容・授業スケジュール 教材を辞書や事典、他の資料を使って詳しく調べながら読み、理解を深める。その後、意見を出し合い討論をして、さらに認識を深め、最後に小レポートを提出する。2コマで一つの文章・記事を読み進め、一学期中に七つの題材を扱う予定。

履修上の留意点 授業活動を重視するので、当然、毎時間の出席を原則とする。調べて来て発表することがある。なお、第1週・第2週の授業を続けて欠席した者は履修を許可しない場合があるので注意すること。

成績評価の方法 小レポート、小テスト、授業活動50%
期末試験50%

教科書 最初の授業時に指定する。

履修コード	231111
科目名	日本語IV a
担当者名	鈴木 美希

講義のねらい	中級レベルの日本語学習（日本語能力試験2級程度）を修了した学生を対象とし、「話す、書く」を中心に日本語力の向上を目指す。他の人と情報・意見交換をすることにより自分の考えを深め、論理的にわかりやすい説明ができるようになること、説得力のある意見が述べられるようになることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	日本文化や今、日本社会で問題となっていることの中から幾つかのトピックを設定し、そのトピックに関する資料を読んで理解を深めた後、自分の意見を文章でまとめ、発表する。フォーマルな話し言葉と書き言葉を学ぶ。講義はグループワークを中心に進めるため、学生同士の活発な意見交換を望む。
履修上の留意点	◆履修者数の制限をする場合があるので、必ず初回の授業に出席し、担当者の承認を得ること。 ◆5回以上欠席した場合、単位を認めないことがある。
成績評価の方法	平常点（出席率・授業への参加度・小テスト・提出物）と期末試験から総合的に評価する。授業態度を重視する。
教科書その他	必要に応じてプリントを配布する。 辞書を持ってくること。

履修コード	231121
科目名	日本語IV a
担当者名	湯村 礼子

講義のねらい	文章表現を中心に学び、日本語の知識を深め、大学生として必要な表現力をさらに高めることを目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	レポートの書き方を学習する。事実・情報を正確に伝える文章を書くために、文、段落、構成などの基本から始める。授業は、講義、そして実践として書き、必要に応じて書き直しをするというように進める。 （1～5）文章の基本一文・段落・構成（6～10）レポートの方法―主題・材料・アウトライン等―（11～15）レポートの形式―表紙・序論・本論・結論・参考文献―
履修上の留意点	授業活動が重要となるので、毎時間の出席を原則とする。第1・第2週の授業を続けて欠席した者は、履修を許可しない場合があるので注意すること。
成績評価の方法	提出物・小テスト・授業活動（授業での発言、授業態度など）50% 期末テスト50%
教科書	教科書は授業時に指定する。

履修コード	231211
科目名	日本語IV b
担当者名	鈴木 美希

講義のねらい	中級レベルの日本語学習（日本語能力試験2級程度）を修了した学生を対象とし、「話す、書く」を中心に日本語力の向上を目指す。他の人と情報・意見交換をすることにより自分の考えを深め、論理的にわかりやすい説明ができるようになること、説得力のある意見が述べられるようになることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	日本文化や今、日本社会で問題となっていることの中から幾つかのトピックを設定し、そのトピックに関する資料を読んで理解を深めた後、自分の意見を文章でまとめ、発表する。フォーマルな話し言葉と書き言葉を学ぶ。講義はグループワークを中心に進めるため、学生同士の活発な意見交換を望む。
履修上の留意点	◆履修者数の制限をする場合があるので、必ず初回の授業に出席し、担当者の承認を得ること。 ◆5回以上欠席した場合、単位を認めないことがある。
成績評価の方法	平常点（出席率・授業への参加度・小テスト・提出物）と期末試験から総合的に評価する。授業態度を重視する。
教科書その他	必要に応じてプリントを配布する。 辞書を持ってくること。

履修コード	231221
科目名	日本語IV b
担当者名	<small>ゆむら れいこ</small> 湯村 礼子

講義のねらい 文章表現を中心に学び、日本語の知識を深め、大学生として必要な表現力をさらに高めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール レポート、意見文を学習する。授業は、講義、そして実践として書き、必要に応じて書き直しをするというように進める。(1～7) レポートを書く(8～15) 意見文の書き方、実践

履修上の留意点 授業活動が重要となるので、毎時間の出席を原則とする。第1週・第2週の授業を続けて欠席した者は履修を許可しない場合があるので注意すること。

成績評価の方法 作文(3～4回) 50%
提出物・小テスト・授業活動(授業での発言、授業態度など) 50%

教科書 教科書は授業時に指定する。

履修コード	231311
科目名	日本語Va
担当者名	<small>いしかわ まもろ</small> 石川 守

講義のねらい しっかりとした日本語の基礎を築くために概念シラバス、機能シラバスの観点からやっています。日本語の基本となる部分、呼称や指示詞などから始めます。もう一度しっかりとした日本語の基本を復習したい人におすすめします。

講義の内容・授業スケジュール 日本語の話し言葉や書き言葉の文体から、会話や基礎文法が復習ができるように構成されています。まず会話特有の表現から始まり、呼称、指示詞、存在や場所関係の表現、数詞、形容詞など日本語コミュニケーションの基本的なものを学んでいきます。

履修上の留意点 履修者数の制限をする場合があります。最初の授業で教員の承認を得てください。最初の授業で許可を得ない者は、履修を認めないことがあります。

成績評価の方法 試験50%、平常点(出席、授業態度)50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとって、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントを配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 受講態度を重視しています。

履修コード	231321
科目名	日本語Va
担当者名	<small>たたら あきこ</small> 多田羅 哲子

講義のねらい 読むことを通して日本語の読解力、表現力を高める。特に今、話題になっているニュース等について読んだり説明したり意見を述べたりする力をつける。

講義の内容・授業スケジュール レポートを書くための基礎を学ぶ。
各種の新聞記事など時事問題を中心に読む。見出しから内容を推測したりわかる言葉から概要をつかむ練習をし、さらに自分で調べながら細部まで読み、内容について説明したり、意見発表を行う。

成績評価の方法 それらを文章にまとめる。
平常点(小テスト・提出物・授業の参加度)を重視する。期末テストも行う。

教科書 プリント配布する。
辞書を持ってくること。

履修コード	231411
科目名	日本語Vb
担当者名	<small>いしかわ まもろ</small> 石川 守

講義のねらい 日本語 Va に続けて、日本語コミュニケーションの会話に必要な基本的な文法について学んでいきます。特に日本語の基礎を固めたい人におすすめです。

講義の内容・授業スケジュール 日本語 Va の続きをやっていきます。

履修上の留意点 日本語 Va に準じますので、そちらを参照してください。

成績評価の方法 試験50%、平常点(出席、授業態度)50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとって、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 特になし。授業中にプリントなどを配ります。

参考書等 辞書を持ってきて下さい。

その他 受講態度を重視しています。

履修コード	231421
科目名	日本語V b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 読むことを通して日本語の読解力、表現力も高め、時事的問題について読んだり読したり文章で意見を述べたりする力を養う。

講義の内容・授業スケジュール 各自関心のある新聞記事等を読み、内容を発表する。その内容に関して話し合ったり、文章を書いたりする。

成績評価の方法 平常点（小テスト・発表・提出物・授業への参加度）を重視する。期末テストも行う。

教科書 プリントを配布する。

参考書等 辞書を持ってくること。

その他

履修コード	231511
科目名	日本語VI a
担当者名	石川 守

講義のねらい 日本語の中上級文法を話し言葉、書き言葉、コミュニケーションの観点からテキストを使いながらやっていきます。

講義の内容・授業スケジュール 授業は中上級の文型に関するもの、特に型の似ているものの用法や意味の違い、類義的な表現の用法の違いなどを中心に、用例に出てくる語句の意味の分析、発音やアクセントなどもやっていきたいと思っています。スケジュールはテキストの初めから順次やっていきたいと思っています。

履修上の留意点 履修者数の制限をする場合があります。最初の授業で教員の承認を得てください。最初の授業で許可を得ない者は履修を認めません。ご注意ください。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとっても、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 使用するテキストは、授業中にプリントで配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 授業態度を重視しています。

履修コード	231521
科目名	日本語VI a
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい 文章読解を通して日本語の総合力を高めると共に日本人の考え方にふれる。

講義の内容・授業スケジュール 雑誌を中心にさまざまな文章を読み、その内容を把握し、感想や意見を述べる。現在よく使われているカタカナ語、語句の意味や使い方、漢字の読み、文法事項等についても各自調べ、確認しながら細部まで理解して読む。

成績評価の方法 平常点（提出物・小テスト・授業への参加度）、出席率、期末試験の成績から総合的に評価する。

教科書 プリントを配布する。

参考書等 辞書を持ってくること。

その他

履修コード	231611
科目名	日本語VI b
担当者名	石川 守

講義のねらい 日本語 VIa の続きをやっていきますので、基本的に変更はありません。日本語 VIa を参照してください。

講義の内容・授業スケジュール 日本語 VIa の続きをやっていくため、日本語 VIa を参照してください。

履修上の留意点 履修者数の制限をする場合があります。最初の授業で必ず教員の承認を得てください。最初の授業で許可を得ない者は、履修を認めません。ご注意ください。

成績評価の方法 試験50%、平常点（出席、授業態度）50%の合計。ただし、成績評価は駒沢大学の新評価法により行っていますので、高得点をとっても、悪い成績が付く可能性があります。

教科書 授業中にテキストのプリントを配ります。

参考書等 辞書を持ってきてください。

その他 受講態度を重視しています。

履修コード	231621
科目名	日本語VI b
担当者名	多田羅 哲子

講義のねらい
講義の内容・
授業スケジュール

文章読解を通して日本語の総合力を高めると共に日本人の考え方にふれる。
雑誌を中心にさまざまな文章を読み、その内容を把握し感想や意見を述べる。
現在よく使われているカタカナ語、語句の意味や使い方、漢字の読み、文法事項等についても復習し、確認しながら理解していく。

成績評価の方法
教科書

平常点（提出物・小テスト・授業への参加度）、出席率、期末試験の成績から総合的に評価する。
プリントを配布する。
辞書を持ってくること。

履修コード	231701
科目名	日本事情I〔地理〕
担当者名	高橋 健太郎

講義のねらい

人々の生活や地域社会の特徴と変化を、空間的側面と関連づけて考えるという人文地理学の視点から、日本の諸地域に対する理解を深める。

講義の内容・
授業スケジュール

この授業では、最初に、日本の地理的特徴や、日本人の文化や生活の地域性について説明する。その後、受講生2～3人で1つの班を作り、班ごとに、日本の各都道府県の地理的特徴について調べ、授業で発表してもらう。
また、駒澤大学の周辺地域、つまり東京近郊地域の特徴や変容を理解するために、大学の外に出て、見学も行なう。

履修上の留意点

第1回目に授業の案内を行なうので必ず出席のこと。また、学外見学の際の交通費や施設入場料は各自の負担となる。

成績評価の方法

頻繁に教場で作成してもらう小レポート、班ごとの発表の内容、学外見学のレポート、および学期末レポートで評価する。

教科書

使用しない。授業中にプリントを配布する。

履修コード	231801
科目名	日本事情II〔自然〕
担当者名	清水 善和

講義のねらい

日本はアジア大陸の東端に位置する島国であり、亜寒帯の北海道から温帯の本州を通り亜熱帯の沖縄まで、約3,000kmの細長い国土を有している。四季の季節変化が明瞭で梅雨や台風、日本海の多雪のような独特な気象現象もみられる。また、37万平方キロメートルの狭い国土の中に、山脈、丘陵、河川、湖沼、平野、海岸が箱庭のように組み合わせり、多種多様な地形が形成されている。さらに、日本は複数のプレートの境界域にあたるため、世界でも有数の火山・地震地帯となっており、これらによる自然災害も多い。このような多様な自然環境を反映して、日本には独特の生物相が発達している。本講義では日本の自然を位置、気候、地質・地形、生物、自然保護の5つの章に分けて解説する。また、日本の自然と日本人の文化・生活との関連についても取り上げる。

講義の内容・
授業スケジュール

1章：位置（国土の範囲、行政区分、位置の特徴；1,2回）、2章：気候（気候帯、海流、気候の特徴、気団と季節、気象観測、気候と文化；3-7回）、3章：地質・地形（弧状列島、変動の歴史、多様な地形、火山、地震、自然災害；8-11回）、4章：生物（植生帯、生物多様性、生物地理区、里山、帰化生物；12-14回）、5章：自然保護（レッドデータ、国内の法律、国際条約；15回）

成績評価の方法
教科書

2回のレポートと出席回数に基づいて評価する。
講義内容を文章化した「web版テキスト（日本語版と英語版）」を紹介する。受講者は指定のHPから自由にダウンロードして利用できるようにする。

参考書等
その他

講義とweb版テキストの中で適宜紹介する。
講義に必要な図表をまとめたプリントを毎回配布する。講義は日本語で行うが、英語圏の留学生のために講義内容を英語で著した「web版テキスト（English version）」を用意する。

履修コード	231901
科目名	日本事情Ⅲ〔歴史〕
担当者名	井上 桂子

講義のねらい 本講義では、19世紀以降の日本と中国大陸の文化、人事交流を中心に、大きな歴史の流れの中で両国の人びとがどのような交流し、相互理解に努力したかを学ぶことを目的とする。

- 講義の内容・授業スケジュール
1. 19世紀－鎖国政策の中での日本の他国関係
 2. 中国商人の「唐風説書」の役割
 3. 江戸幕府貿易船で上海に行った明治維新のキーマン
 4. 日米和親条約と中国
 5. 明治維新と中国の反応
 6. 駐華公使森有礼と清朝の李鴻章の会談から見えてくるもの
 7. 清末の改革維新と日本との関係
 8. 孫中山と日本
 9. 民間交流と日中関係
 10. 戦争中中国大陸で反戦活動
 11. 日中国交正常化への道のり

履修上の留意点 第一回目にオリエンテーションを行い、全般的な講義内容を説明します。特別な予習、復習は必要ありません。

成績評価の方法 出席回数と課題リポートで評価します。

教科書等 必要に応じてプリントを配布します。

参考書等 授業のなかで適宜紹介します。

その他 希望があれば、その日の要点を中国語でも話します。また、中国語で発言してもかまいません。

履修コード	232001
科目名	日本事情Ⅳ〔思想〕
担当者名	佐藤 美奈子

講義のねらい 明治維新によって江戸幕府は倒れ、日本は新しく近代国家としての道を歩み始めました。この大きな転換期に日本では何が起こったのでしょうか。そして、その変化を当時の思想家達はどのように受けとめたのでしょうか。本授業では、幕末から明治末期にかけての歴史と思想について学びます。この時代の日本に何が起こったのか。当時の思想家達は、何を問題だと考えていたのか。その問題をどのように解決しようとしていたのか。こういった問いを明らかにしていくことが本授業の目的です。この作業を行うことにより、学生の皆さんは近代日本（ひいては現代日本）がどのように成り立ってきたかを知る手がかりを得ることができるでしょう。なお、授業を理解する上では、常識レベルでの日本史の知識が必須です。よって、日本の中学校で学ぶ程度の日本史の知識について学ぶことも授業の目的の一つとなることは留意しておいてください。

講義の内容・授業スケジュール オリエンテーション(1)、儒教思想(2～3)、福沢諭吉(4～5)、明六社(6～7)、自由民権(8～9)、中江兆民(10～11)、徳富蘇峰(12～13)、社会主義(14～15)。

履修上の留意点 毎回行う小テストの合計で成績を決定します。そのため欠席が多い場合は、単位が取得できません。毎回のテストの点数が低い場合も不可となります。授業への積極的参加、及び毎回の授業の復習は必須と考えてください。授業を履修する場合は、4月中に必ず一度授業に出席して上記の点について確認をしてください。また可能であれば、授業内で一度学外研修を実施したいと考えています。

成績評価の方法 出席点と授業内で実施する小テストの点数で成績を決定します。なお、小テストは毎回授業開始時に、前回の授業内容に基づいて行います。欠席の場合、点数は与えられません。

教科書 特に指定しません。

参考書等 授業時に適宜、紹介します。

その他 講義形式。授業や小テストは日本語で行いますが、授業後の個別質問には英語でも対応します。

「日本語」
「日本事情」

履修コード	232101
科目名	日本事情V〔社会〕
担当者名	坪井 健

講義のねらい	この講義は、外国人学生のために現代の日本社会への理解を深めるための講義です。基本的には、日本人が何を考えているか、「日本人の意識」を外国人と比較しながら考えていきます。外国人はあなたの意識でもありますので、授業中は、集団としての日本人の平均的考え方とあなた自身の意見と比較してみてください。 具体的には、「生活価値観」「仕事」「家庭」「教育」「ナショナリズム」「生活満足度」などです。こうした問題について討論しながら進めたいと思います。
講義の内容・ 授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. はじめに 講義の方針と受講の仕方 2. 戦後日本の生活変動 ー概要ー 3. 日本人の生活価値観 ー講義ー 4. 教育と学校 ー講義とビデオー 5. 政治とナショナリズム ー講義ー 6. 仕事と余暇 ー講義とビデオー 7. 家族とジェンダー ー講義ー 8. 高齢化社会と老後 ー講義ー 9. 若者の意識 ー講義とビデオー 10. 戦後日本人の意識の動向 11. まとめ ー現代日本の社会問題ー
履修上の留意点	この授業では、対話型授業を行うので、皆さんの意見を積極的に述べること。また、毎回リアクション・ペーパーを配布するので、意見や感想などを必ず記入すること。ビデオによる映像教材や1回程度は、社会見学をすることがあるので遅刻・欠席しないこと。授業内容はすべてプリントにして配布する。特別、英語による補足説明はしないが、プリントと映像教材で、外国人にも理解しやすい工夫をする。
成績評価の方法	この授業は、平常点（出席＋リアクションペーパー＋受講態度等）40％と課題レポート（2～3回提出）60％で評価する。
教科書	1. NHK放送文化研究所編『現代日本人の意識構造』（第六版）NHKブックス ¥1020＋税

履修コード	232201
科目名	日本事情VI〔政治・法律〕
担当者名	三竹 直哉

講義のねらい	日本の政治について知り、みんなで意見交換します。
講義の内容・ 授業スケジュール	<p>下記のようなトピックを考えていますが、参加者のみなさんの意見を聞いて決めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎議会制民主主義 ◎三権分立と二院制 ◎天皇 ◎選挙制度 ◎政党と派閥 ◎ナショナリズム ◎安全保障 ◎日本のマイノリティ ◎日本の移民政策
履修上の留意点	日本の政治について考える授業ですから、日本の政治に関心がなかったり、政治について学ぼうがない学生は履修すべきではありません。 授業参加を重視します。参加人数によって授業のやり方は変わります。人数が少なければ討論中心になりますので、発言することが重要になります。
成績評価の方法	平常点と期末テストによります。
教科書 その他	指定する予定はありません。 I speak English, but students are encouraged to communicate in Japanese. 最新の情報は YeStudy で確認してください。

履修コード	232301
科目名	日本事情VII〔文学〕
担当者名	坂口 博規 <small>さかぐち ひろき</small>

講義のねらい	本講義は、日本語を母国語としない外国人留学生等を中心に、日本の文学作品を歴史的な流れに立って紹介し、日本の美意識を含めて文化の諸相に対する理解を深めることを目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	日本の古典文学の作品が成立した時代や社会の背景を紹介しつつ、それぞれの時代の美意識の特徴を概説するとともに、作品内容の一部を読みながら、理解を深めることを目標とする。各時限の内容は以下の通り。 1、ガイダンス、日本文学のジャンル発生 2、古代前期の歌謡 3、日本神話・伝説・説話 4、古代前期の詩歌 5、古代後期の文学とその美意識（1） 6、古代後期の文学とその美意識（2） 7、中世の文学とその美意識（1） 8、中世の文学とその美意識（2） 9、中世の文学とその美意識（3） 10、近世の文学とその美意識（1） 11、近世の文学とその美意識（2） 12、近世の文学とその美意識（3） 13、日本文学の特質（1） 14、日本文学の特質（2） 15、日本文学の特質（3）
履修上の留意点	第1回にガイダンスを行い、半期の講義内容を総括するとともに、日本文学に対する受講生の興味・関心を喚起したい。半期の限られた時間の中で日本文学を要約する上で、中心となるのは時代背景の理解と美意識の把握であることを確認したい。なお古典文学の文章は現代語表現と違うので、出来るかぎり現代語に置き換えるか、現代語を添えて紹介する。
成績評価の方法	レポートにより、授業において特に興味・関心を持った内容について受講生自身の所感をまとめてもらう。レポート評価（90％）を中心に、受講姿勢（出席状況・関心の度合等々、10％）を加えて評価する。
教科書 参考書等	必要に応じて適宜プリントを配布する。 授業内で紹介する。

履修コード	232401
科目名	日本事情VIII〔文化・芸術〕
担当者名	佐藤 美奈子 <small>さとう みなこ</small>

講義のねらい	「日本文化」とは何か。日本に生まれ育った人でも、この問いにきちんと答えられる人はあまりいません。それは「日本文化」と呼ばれるものが時代によって変化したり、作り変えられたりするものだからではないでしょうか。よって本授業では、「日本文化」が時代ごとにどのような特徴を持つのか、それがどのように人々の日常に影響を及ぼすのかについて、身近なもの（食文化など）を例にあげながら、学んでいきたいと思えます。特定の「日本文化」に注目し明らかにするというよりも、通史的に日本文化史を学ぶ形になります。そのため、日本の中学生レベルの日本史について学ぶことも、授業の目的の一つとなります。
講義の内容・授業スケジュール	オリエンテーション(1)、古代日本の文化(2～4)、中世日本の文化(5～8)、近代日本の文化(9～14)、まとめ(15)。
履修上の留意点	毎回行う小テストの合計で成績を決定します。そのため欠席が多い場合は、単位が取得できません。また、毎回のテストの点数が低い場合も不可となります。授業への積極的参加、及び毎回の授業の復習は必須と考えてください。それから可能であれば、授業内で一度学外研修を実施したいと考えています。
成績評価の方法	出席点と授業内で実施する小テストの点数で成績を決定します。なお、小テストは毎回授業開始時に、前回の授業内容に基づいて行います。欠席の場合、点数は与えられません。
教科書 参考書等 その他	特に指定しません。 授業時に適宜、紹介します。 講義形式。授業や小テストは日本語で行いますが、授業後の個別質問には英語でも対応します。

履修コード	232501
科目名	日本事情IX〔経済〕
担当者名	福原 好喜

講義のねらい	特別のことがない限り、これ以降日本経済、世界経済は大不況（デフレーション）へと突入して行くが、やさしい日本語で「福原経済学」を講義する。
講義の内容・授業スケジュール	拙著『総理、お間違えではありませんか？—銀八教授内閣への直言—』、『熱血教授心の教育—駒大経済銀八ゼミナール—』等を使い、デフレーションからどのように脱出するのか？福原のユニークな考えを述べる。ノーベル賞を受賞した Mr. Paul Krugman 等他のエコノミストの主張にも言及する。（Krugman の経済学はこれから起こる大不況に対しては useless）
履修上の留意点	テキストを前もって読んでおくこと。分からない単語は辞書を引いておく。
成績評価の方法	出席とペーパーテストで成績評価。
教科書	前述の拙著の他、その時々々の新聞及び雑誌等の経済記事を教材として利用する。
その他	受講者が少ない場合、ロールプレイング等学生参加型の授業にしたい。 複数回レポートを課す。

履修コード	232601
科目名	日本事情X〔経営〕
担当者名	中野 香織

講義のねらい	本講義は留学生の方々を対象としている。主な目的は、日本の企業について学ぶことである。特に広告会社を事例にして、企業をとりまく環境、部署の構造、業務内容などについて説明する。さらに、本講義では受講生が授業で議論できる能力をつけることも目指したい。教員と受講生間のコミュニケーション、および受講生同士のコミュニケーションを密にすることによって、授業で積極的に発言しやすい場を作り、日本で議論することに慣れてもらいたいと考える。
講義の内容・授業スケジュール	講義の前半では、広告会社を事例とした企業活動の説明をする。講義の中盤では、受講生の関心が高いテーマを選び、その解説をする。同時に、それらのテーマについて各自で調べてもらい、発表してもらおう。講義の後半では、テーマについてグループで議論し、資料にまとめ、発表してもらおう。 （1）イントロダクション：本講義の概要説明、（2）教員・受講者の自己紹介を兼ねた発表、（3～6）広告会社を事例とした企業活動の説明：市場をとりまく環境、市場構造、各部署の役割、個人の業務内容など、（7～12）受講者の関心が高いテーマについての解説、および受講生による発表、（13～14）グループ作業および発表、（15）試験
履修上の留意点	留学生の皆さんに、日本の企業に興味を持ってもらいたいと思っているので、質問は積極的にしてほしい。
成績評価の方法	出席点・授業への取組み方70%、試験30%で評価する。
教科書	特になし。

V 随 意 科 目

履修コード	—
科目名	英語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・
授業スケジュール

この科目は、本学の海外協定校であるクインズランド大学（オーストラリア）、プリティッシュ・コロンビア大学（カナダ）、エクセター大学（イギリス）、カリフォルニア大学アーバイン校（アメリカ）における短期語学セミナーでの3～4週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われる英語随意科目である。受講対象学生は1年次生から4年次生までとする。ただし、春期クインズランド大学（オーストラリア）のセミナーに関しては、4年次生は参加できません。

成績評価の方法
その他の

現地演習後に各大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	—
科目名	フランス語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・
授業スケジュール

この科目は、本学の海外協定校であるプロヴァンス大学（フランス）における短期語学セミナーでの3週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われるフランス語随意科目である。受講対象学生は1年次生から3年次生までとする。

成績評価の方法
その他の

現地演習後にプロヴァンス大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	—
科目名	中国語（海外演習）
担当者名	—

講義の内容・
授業スケジュール

この科目は、本学の海外協定校である華東師範大学（中国）における短期語学セミナーでの4週間におよぶ現地での集中演習を中心として行われる中国語随意科目である。受講対象学生は1年次生から4年次生までとする。

成績評価の方法
その他の

現地演習後に華東師範大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。受講希望者は、国際センターの短期語学セミナーに参加申込みをする。

履修コード	O17202
科目名	編集実務
担当者名	長谷川 孝 <small>はせがわ たかし</small>

講義のねらい

編集とは、事象や物事から「何か」に気付き、その意味をつかみとり、取捨選択（評価）し、再構成し表現の形を整えて、受け手に引き渡す（伝える）という、一連の過程に自覚的にかかわる作業です。その過程で、「どう」伝えるかに必要な知識・技能とともに、「何を・なぜ」伝えるのかを考え、自らの問いを立てるなどの力が、「実務」には求められます。そのための自分なりの「目のつけどころ」（視点）をつくり、批判力・疑問力を身につけるなど、いわば《知的基礎体力》を養うことが目標です。また、へんしゅうというはたらきは、生活の中で誰もが日常的に行っていることなので、それを自覚的（意識的）に適用してみることで、「編集力」や情報へのリテラシーの力を育て、情報が氾濫する情報化（渦・禍）の社会で、情報を主体的に読み取り選択して活用できるようになることを目指します。

講義の内容・授業スケジュール

新聞・雑誌など印刷媒体の編集を中心に、編集という仕事について考えます。前期は、①編集作業の流れや関係の知識・技能の概略、②編集の意味や企画の役割、③編集の社会的な役割と責任、④記事の読み比べと取材のあり方、⑤視点のあり方や形成、⑥表現や添削の姿勢と責任——などを編集論的に。後期は、①編集の姿勢とマインド、②データやテキストの読みとり方とその役割、モチーフの取り立て③原稿の執筆や直しの実際、④見出しやリードの意味と実際に書いてみること、⑤レイアウトの概要や企画の実際、⑥編集を行う主体性と自律性——などを知識・技能に即して実践的に。生活の中の情報と編集についても、前・後期を通して取り上げます。

履修上の留意点

授業を「取材」する（「教わる」ではなく）という構えでの参加を。そこに、多くの編集的な過程（作業）が含まれているので、編集の実践にもなると考えています。また、授業で「取材」して「自分なりに感じ気づき考えた」ことを毎時、短い文章にして（「イクエン文」と呼ぶ）提出してもらいます。「イクエン文」をもって出席表に代えます。

成績評価の方法

自己評価点を重視します。それと、「イクエン文」など平常の提出物および課題作品（B4版2つ折り4ページの個人紙・誌の制作を予定）によります。

教科書
参考書等

毎時、印刷物を配布します。
適宜、紹介します。

履修コード	O17302
科目名	書道史
担当者名	那須 隆吉 <small>なす たかよし</small>

講義のねらい

東洋文化は今、世界の注目を集めている。中でも書道は文字を芸術にまで高めた特異な文化である。本講では、書道が古代よりいかなる変遷をたどってきたかを通覧し、東洋独自の文化への理解が深まるよう、出来るだけ分かりやすく講じたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 前期(1)ガイダンス（文字と書体について）
 (2)漢字の発生（甲骨文字の発見）
 (3)(4)甲骨文字の内容・解読・書風の変遷
 (5)(6)(7)青銅器の文字、金文について
 ” の銘文の内容、解読、書風
 (8)(9)篆書の時代（始皇帝の文字統一）
 (10)(11)(12)隸書のはじまり
 (13)最古の文字の解説書「説文解字」について
 (14)(15)草書の完成
 (16)(17)(18)魏晋南北朝時代の文字について
 後期(19)(20)隋の統一と楷書の発展
 (21)(22)(23)唐の書法
 (24)宋の書法
 (25)元の書法
 (26)明の書法
 (27)(28)清の書法

履修上の留意点

遅刻をしないように、又教場での私語を慎むように。

成績評価の方法

出席及び随時レポートの提出、年度末に行なう筆記試験等を総合して評価する。

教科書
参考書等

伏見冲敬著『書の歴史』（二玄社）
随時紹介する。

履修コード	017902
科目名	民間信仰論
担当者名	谷口 貢 <small>たにぐち みつぎ</small>

講義のねらい 日本社会の各地に展開している神祭りや信仰行事の具体的な調査事例を紹介しながら、神と人が織り成す様々な世界には、どのような意味があるのかを追究していくことにしたい。そして、民間信仰の性格や機能、あるいは現代的意義について考察を加える。

講義の内容・授業スケジュール (1～3) 民間信仰研究とフィールドワーク、(4～5) 民間信仰の性格、(6～10) 伊豆諸島青ヶ島の神祭りと巫俗、(11～15) 巫俗信仰の諸相、(16～18) 山岳信仰の性格、(19～23) 福島県会津地方の神社参拝の講集団、(24～25) 民間信仰と成立宗教の関係、(26～28) 憑霊信仰の諸相、(29～30) 死霊結婚の習俗

履修上の留意点 学年末に課題に基づくレポートの提出を求める。レポートの課題は授業の中で発表する。

成績評価の方法 学年末の課題レポートに基づいて成績評価を行う。出席を重視する。

教科書 使用しない。

履修コード	232701
科目名	日本宗教文化史
担当者名	小川 順敬 <small>おがわ としゆき</small>

講義のねらい 日本の他界観、生死観の変遷を考える。
われわれの文化は(われわれの文化ばかりではありませんが)自分たちが生きているこの世界の他に、もう一つ別の世界や空間を創り出してきました。そして、それはわれわれに、いかに生き、いかに死ぬかという問題を考えさせる文化装置として機能してきたと言えます。(現代社会においても、他界のイメージこそ異なるでしょうが、それは一定の役割を果たしていると言えるでしょう。)

講義の内容・授業スケジュール ここでは、日本の伝統的な他界や仏教がもたらした他界のイメージが、生と死の文化装置として、どの様に具体化されてきたのか、すなわち他界という見えない世界がどのように表現され演出されてきたのかを考えてみることにしたいと思います。
最初に他界観の前提としての日本人の靈魂観について述べ、「生と死」をわれわれがどのように考えてきたのかを整理しておきたいと思います。その上で、様々な「他界」について紹介・検討して行きたいと思います。
山中他界や海上他界、あるいは浄土や地獄がどのように実現されているのか。様々な聖地や、民俗行事(祭礼や儀礼)、寺院行事、また物語、芸能などを題材(ビデオ等使用する予定)として、この世では見えないはずの他界が、この世でどのように表現されてきたのか、そしてこの世と他界がどのように結ばれているかを見て行きたいと思います。

成績評価の方法 レポートその他で評価する。

教科書 教科書・参考書は用いない。なお授業の内容にそって資料を配布する。また参考書はその都度紹介することにした。

